神宮司廳藏版

古事類苑

總目録
索引

古事類苑刊行會

古事類苑序

天下之書、汗萬牛充千棟、而不能盡焉、學者豈能一一寓目而悉記之哉、若夫、區分臚列、以類相從、則可得藉以知事物之緣起詳典故之出處、所以有類書之撰也、伏惟、我邦有書契以來、歷世綿邈、載籍浩瀚、記述詳贍、包羅萬象、無所不有、於是乎、類聚之書出、如菅家之類聚國史水藩之禮儀類典、嘉惠後學、固不爲少、然其所輯、不過一部門、未可謂之類書、如淺井氏之事纂、實爲我邦類書嚆矢、顧其書、用一人力、踰年脫稿、失於太簡亦宜矣、中興後、人人嚮學、凡書之便學者者、相踵而出、而類書則闕焉、明治十二年、文部省編輯局長西村茂樹、建議曰、類書不可不編輯、而費用不尠、且要衆力、編輯之事、屬之文部省爲便、文部大輔田中不二麿、少輔神田孝平、皆贊其說、命小中村清矩那珂通世榊原芳野等、分掌其事、久之其人或罷或死、乃

令學士會院監督之、又令皇典講究所任編輯之役、仍不潰於成、二十八年、神宮司廳、稟文部內務二省、請當其任、見允、乃於東京、開一局、多招學者、以佐藤誠實松本愛重爲監修、而川田剛綜裁之、及剛棄世、余承其後、夫類書之撰、不過蒐輯古書之文以成各部門、一見如易、而其實有甚難者、蓋援引之書、不可不多、則諸家記錄、零碎文書、亦不可不網羅、傳寫之本、固多舛誤、而通行之本、亦非一種、不可不擇其善者而取焉、此蒐輯之難也、記述之法、貴簡而得要、然有數句而有餘者、有數十行而不足者、又一事而散見於二三部門、似複非複、刪之則漏、此剪裁之難也、部門已定、各員分掌、其稿雖具、而體裁猶未整齊、要審閲增損以令如出於一手、此整齊之難也、是書之須衆力而多費歳月、良有以也、自初起稿、經二十八年、而全書稿成、凡其爲部三十、爲卷一千、每一部門稿成、輙付之植字匠、至大正二

年、而刷印之工亦畢、因作索引、以附其後、於是、我邦上下二千餘年間事物典故、可藉以考焉、其於國家右文之治、庶幾乎有所少補矣哉、

時

大正三年三月

樞密顧問官從二位勳一等文學博士男爵細川潤次郎撰

古事類苑編纂事歷

天祖天照大神、六合ニ照臨シ、寓内ヲ統御シ給フ、乃チ皇孫瓊瓊杵尊ヲ降シテ、斯土ニ君臨セシメ給フヤ、授クルニ三種ノ神器ヲ以テシ、諭スニ天壤無窮ノ神勅ヲ以テシ給フ、君臣ノ分是ニ於テカ定マリ、建國ノ基礎是ニ於テカ固シ、大祖神武天皇、都ヲ中州ニ奠メ、位ニ橿原宮ニ卽キ給ヒテヨリ、玆ニ二千六百年、聖子神孫克ク其神勅ヲ體シ給ヒ、公卿士庶克ク其皇謨ヲ贊ケ奉リ、維レ孝、維レ忠、以テ威靈ヲ推弘ス、寶祚ノ無窮ナル、國體ノ尊嚴ナル、炳トシテ日星ノ如シ、固ヨリ載籍ヲ須テ後ニ知ルベキニアラザルナリ、然リト雖モ世ヲ歷ルノ久シキ、時ニ汙隆アリ、運ニ盛衰無キコト能ハズ、若シ夫レ文獻ノ徵スベキモノ無クバ、焉ンゾ能ク是ガ治亂興廢ノ基因ヲ察シ、是ガ制度文物ノ變遷ヲ視ルコトヲ得ンヤ、況ンヤ又天文、地理、禽獸、草木、金石等、凡ソ社會百般ノ事物ニ亙リテ、一々其原委ヲ知ラント欲スルニ於テヲヤ、是レ邦家一日モ載籍無カルベカラザル所以ニシテ、而シテ類書編纂ノ要モ亦實ニ此ニ存ス、是ヲ以テ支那ニテハ、六朝ノ時、既ニ類聚ノ書アリテ、唐宋以降益、盛ナリ、其著明ナルモノニハ、文藝類聚、北堂書鈔、初學記、白孔六帖、杜氏通典、太平御覽、文苑英華、冊府元龜、文獻通考、圖書編、唐類函、淵鑑類函ノ如キアリ、西洋ニテハ、西曆一千二百年ノ頃、亞剌伯亞ノ學士「アピユル、ハリコース」始メテ學術ノ語ヲ輯錄シテ所謂「エンサイクローペヂア」ノ基ヲ開キテヨリ、近世ニ至リテ、英吉利、佛蘭西、獨逸等ノ諸國ニ於テ、此種ノ書ヲ編輯スルモノ日ニ益、多キヲ加フ、然ルニ本邦ニ在リテハ、文化ノ淵源スル所甚ダ久シキニ係ラズ、古來類聚ノ書至リテ乏シク、偶、之レ有リト雖モ、多クハ事物ノ全體ニ及バズ、卽チ之ヲ前ニシテハ、山上憶良ノ類聚歌林アリ、滋野貞主ノ秘府略アリ、菅原道眞ノ類聚國史アリ、惟宗允亮ノ類聚判集アリ、藤原通憲ノ法曹類林アリ、之ヲ後ニシテハ、德川幕府ノ古今要覽アリ、武家名目抄アリ、名古屋藩ノ神祇寶典アリ、水戸藩ノ禮儀類典アリ、寺島良安ノ和漢三才圖會アリ、淺井奉政ノ事纂アリ、高橋宗直ノ寶石類書アリ、僧竺常ノ皇朝事苑アリ、山岡浚明ノ類聚

名物考アリ、此他尚ホ類聚、類林、部類、事類等ノ名ヲ以テ題スル書中ニハ、較、類書ノ體裁ヲ具フルモノナキニシモアラズト雖モ、素ヨリ完全ナルモノニ非ズ、且ツ其多クハ逸シテ傳ラズ、希ニ存スルモノアリト雖モ、未ダ洽ク流布スルニ至ラズ、類書ナシト謂フモ可ナリ、故ヲ以テ明治維新ノ後、文運漸ク開ケ、外國ノ事物モ亦荐リニ輸入セラルヽノ時ニ方リ、彼我互ニ相ヒ比較研究セント欲スレバ、僅カニ數百部ノ書籍ヲ渉獵シテ之ヲ求メザルベカラズ、而モ屢、之ヲ求メテ遂ニ得ルコト能ハザルノ困難ニ遭遇シ、人ヲシテ轉多岐亡羊ノ歎ヲ發セシメ、知ラズ識ラズノ間ニ、外尊内卑ノ風ヲ深カラシメタルコトモ亦蓋シ鮮少ニアラズ、此レ藝林ノ一大闕典ニシテ、識者ノ切ニ患フル所ナリキ、是ニ於テ明治十二年三月八日、文部省大書記官西村茂樹氏、本省ニ建議シ、省内ニ於テ新ニ類書ヲ編纂センコトヲ以テス、次下載スル所ノ伺書即チ是ナリ、

古事類苑編輯ノ儀伺

文運ノ開クルニ從ヒテ、類聚ノ書ナカルベカラザルハ自然ノ勢ニシテ、支那ニハ宋ノ太宗ノ時、太平御覽文苑英華、册府元龜ノ三大類書アリ、清ノ乾隆帝ノ時、淵鑑類函ノ著アリ、皆國君ノ御纂ニシテ、蒐輯極メテ該博ナリ、西國ニハ一千二百年ノ頃、亞剌伯亞ノ學士「アピユル、バリユース」始メテ學術ノ類ヲ輯纂シテ、類聚ノ書ヲ作リ、夫ヨリ諸國ニ於テ、此種ノ書ヲ編輯スル者、日々益、多ク、近年ニ至リ、法蘭西英吉利ノ學術ノ類聚書エンサイクローペヂア天下ニ名アリ、

本邦ノ文運ハ早ク開ケタレドモ、類聚ノ書ハ至テ乏シク、前ニ菅原家ノ類聚國史アリ、後ニ水戸藩ノ禮儀類典アレドモ、一ハ國史ノミニ限リ、一ハ禮儀ノミニ限レルヲ以テ、普ク諸學ノ用ヲ爲スコト能ハズ、寺島良安ノ和漢三才圖會アレドモ、和漢ノ事ヲ雜引キテ、其中頗ル無稽ノ說雜レリ、故ヲ以テ今日ニ方リ、本邦ノ古事舊典ヲ求メントスルニハ、盡ク數千卷ノ書ヲ翻ヘシテ、暗索スルニ非ザレバ、之ヲ得ルコト能ハズ、支那歐米ノ事ハ遠シト雖モ、類書アルヲ以テ、之ヲ尋ヌルコト太ダ易ク、本邦ノ事ハ近シト雖モ、類書ナキヲ以テ、之ヲ尋ヌルコト太ダ難

シ、然レバ今日ノ如キ、人智ヲ開キ、文華ヲ盛ニセントスル時ニ當リ、類聚書ノ編纂ハ、決シテ已ムコト能ハザル者ナルベシ、

著述ノ事ハ、固ヨリ民間ノ學士ニ委託スベキコトナレドモ、東方諸國ニテハ、未ダ其氣運ニ至ラズ、支那ノ類書ノ完備ナル者ハ、皆官撰ニ係ルヲ見レバ、本邦ニテモ、大部ニシテ完備ナル書ヲ編纂セントスルニハ、官府ノ力ニ非ズンバ能ハザルコトヲ知ル可シ、已ニ官撰ト定ムル時ハ、文部省ヨリ外ニ其事ニ任ズベキノ官省ナケレバ、今ヨリ直チニ本省ニ於テ類聚ノ書ノ編纂ニ著手アラセラレンコトヲ希望スルナリ、

第一　書名ヲ假リニ古事類苑ト號ス

第二　卷數ヲ大約三百冊ト定ム

第三　部門ノ分チ方ハ、太平御覽、淵鑑類函、和漢三才圖會ノ三書ヲ折衷シテ之ヲ定ム、

第四　書中ニ記スル所ハ、上ハ神代ニ起リ、下ハ慶應三年德川氏ノ終リニ至ルベシ、

第五　引用ノ書ハ、六國史以下、總テ正確ノ者ヲ選ブベシ、

第六　考證トナルベキコトアレバ、罕レニハ物語類、又ハ詩歌ヲ引用スルモ妨ナシ、

第七　引用スル所ノ古事古語ハ、スベテ原文ニ因リ、原文漢文ナレバ漢文ヲ用ヒ、原文和文ナレバ和文ヲ用フベシ、

第八　書中ニハ、惟古事古語ヲ引用スルノミニテ、編輯者ノ自己ノ說ヲ附スルコトヲ要セズ、

第九　圖畫ノ考證トナルベキ者アラバ、之ヲ加フベシ、

第十　一事ニシテ兩書ニ記スル所同ジカラザルトキハ、國史律令等ニ載スル者ヲ本文トシ、私記ニ載スル者ヲ注文トスベシ、

第十一　原文ニ假字遣ヒ等ノ誤アリト認ムルトモ、之ヲ改メズ、其マヽニ之ヲ記スベシ、

第十二　目錄ヲ二通作リ、一ハ部門ノ順序ヲ以テ之ヲ記シ、一ハ以呂波ノ順序ヲ以テ之ヲ記シ、檢索ニ
便ナラシムベシ、

大約右ノ通ニテ然ル可キカ、引用ノ書ハ數千卷ヲ要スレドモ、是ハ淺草文庫東京府書籍館等ニ就テ之ヲ求ムル時ハ、容易ニ之ヲ覓ルコトヲ得ベケレバ、本省ニテハ、別ニ書籍ヲ買上タマフノ勞ナカルベシ、

編輯ノ事ニ任ズル者ハ、少クモ三人ヲ要スベシ、外ニ寫字生數名ヲ要スベケレドモ、是ハ入用ノ多キ時アリ、少キ時アレバ、先ヅ一人ヲ雇ヒ置キ、其他ハ筆耕ヲ業トスル者ニ命ジテ傭寫セシムルモ可ナルベシ、

編輯者三人ノ內、二人ハ報告課ニ其人アレバ、新ニ一人ノ雇入レヲ乞フ、

一人ニテ一年間ニ編輯スル所、十冊ニ過グルコト能ハザルベシ、然ルトキハ三人ニテ十年ノ歲月ヲ積ムニ非レバ、全編ヲ卒業スルコト能ハザルベシ、又此書ノ彫刻ニ少クモ五年ヲ費スベケレバ、此書ノ世間ニ出ルハ、早クモ十五年ノ後ナルベシ、

此書ヲ編纂スルニハ、編者ノ月給ノ外ハ、筆墨紙ノ料、及ビ寫字料ノミナレバ、其費用ハ印刷費ノ定額ノ內ニテ、十分ニ支辨スルコトヲ得ベシ、彫刻ノ時ニ至レバ、費用頗ル多カルベケレドモ、是ハ十年ノ後ノ事ナレバ、其時ニ當リ適宜ノ案ヲ具シテ、進止ヲ伺ハント欲スルナリ、

右之次第ニ候間、願クハ前書編輯ノ儀、御詮議ノ上、御治定ニ相成候樣致度候也、

明治十二年三月八日　文部大書記官　西村茂樹

文部大輔田中不二麿殿

此時文部卿闕ケタリシヲ以テ、文部大輔田中不二麿、少輔神田孝平二氏、此建議ヲ採用シテ、直チニ編輯ニ著手セシム、其裁決文次ノ如シ、

本議ノ通、編輯著手相成可然ト思惟ス、

不二麻呂
孝平

是ニ於テ、小中村清矩、那珂通世、榊原芳野ノ三氏ニ、古事類苑編纂掛ヲ命ジ、小中村氏ヲ以テ主任ト爲シ、報告課長西村茂樹氏ヲシテ之ヲ管セシム、當時編成スル所ノ古事類苑總目錄中、其部門名ヲ擧グレバ則チ左ノ如シ、

天部	歲時部	地部	水火部	祥災部
神祇部	帝王部	朝儀部	官爵部	政治部
封祿部	法律部	外交部	文學部	方技部
樂舞部	武技部	兵事部	形體部	性情部
親戚部	人品部	姓名部	人事部	禮式部
產業部	釋敎部	靈異部	遊戲部	居處部
泉貨部	布帛部	冠服部	器用部	稱量部
舟事部	食物部	動物部	植物部	金石部

以上四十部門

而シテ當時ニ於ケル本書編纂ノ方法ハ、先ヅ總目錄ニ揭グル所ノ篇目、及ビ條項等ニ就キテ、正確ナル材料ヲ蒐集セントスルニアリタレバ、編纂掛等、先ヅ國史法制等ノ諸書ヲ分擔シテ之ヲ通覽シ、苟モ其材料トシテ採用ノ價直アリト認ムルモノハ、總ベテ之ニ附箋ヲ施シ、主任ノ檢閱ヲ經テ取捨ヲ決定シ、或ハ直チニ冊子ヲ裁斷シ、或ハ別ニ要點ヲ抄出シ、此ヲ四十部門ニ分チテ備用ノ筐底ニ藏ム、然ル後更ニ各員蒐集スル所ノ材料ヲ合シテ、此ヲ各部各篇ニ分類シ、適宜ニ諸條項ニ排列シテ、其首ニ解題ヲ加ヘ、以テ一篇ト爲スニ在リキ、然ルニ同年十二月、島田三郎氏、西村茂樹氏ニ代リテ報告課長ト爲リ、翌十三年、報告課ヲ

改メテ編輯局ト爲スヤ、大ニ本書ノ速成ヲ計ラント欲シテ、從前ノ編纂法ヲ改メ、年代ニ依リテ之ヲ上中下ノ三編ニ區劃シ、上編ハ神代ニ起リテ、安德天皇ノ壽永二年ニ終リ、中編ハ後鳥羽天皇ノ元曆元年ニ起リテ、後陽成天皇ノ慶長四年ニ終リ、下編ハ後陽成天皇ノ慶長五年ニ起リテ、孝明天皇ノ慶應三年ニ終ルコト、爲シ、且ツ其編纂年限ヲ定メテ、上編ハ四ケ年半、中編ハ三ケ年、下編ハ二ケ年ヲ以テ完成センコトヲ期シ、各編纂掛ヲシテ先ヅ上編ヲ分擔シテ之ガ編成ヲ勉メシム、是時專ラ編纂ニ從事シタルモノハ、小中村清矩、小杉榲邨明治十三年四月九日任松岡明義明治十三年九月任佐藤誠實明治十三年十二月元老院ヨリ轉任、同院兼勤大澤清臣宮内省兼勤橫須賀安枝、石井小太郎明治十四年一月二十五日任佐野卓、野瀨胤正等ノ諸氏ニシテ、那珂通世氏ハ既ニ十二年五月ヲ以テ病歿シ、榊原芳野氏モ亦翌年十二月、病ノ爲ニ依願免官トナレリ、加之上編四ケ年半ノ年限ハ、既ニ一年有半ヲ經過シタル後ナリシカバ、此計畫ハ豫定ノ期間ニ完了スルコト能ハズ、遷延シテ明治十八年ニ及ビシガ、同年十二月、一般官制改革ノ結果、此事業モ亦一時中止スルノ止ムヲ得ザルニ至レリ、當時上編ノ材料トシテ蒐集シタルモノ、三百三十八冊アリ、就中粗、整頓シタルモノハ、天、官位以下官職政治、封祿、法律、文學、布帛、器用ノ八部門中ノ一部分ニシテ、其數九十二冊ナリキ、

明治十九年ニ至リ、文部大臣森有禮氏、本書編纂ノ益、必要ナルコトヲ認メ、汎ク博識ノ士ニ諮詢シテ之ガ再興ヲ計リ、同年十二月、更ニ小中村清矩氏ヲ編纂委員長ニ、大槻文彥、松本愛重、石井小太郎、今泉定介ノ諸氏ヲ編纂委員ニ囑託シ、東京學士會院ヲシテ之ヲ監督セシム、時ニ同院ノ會長ハ加藤弘之氏ニシテ、重野安繹氏其幹事タリキ、同二十年三月、大槻文彥氏編纂委員ヲ辭ス、五月、黑川眞賴氏ヲ、同二十一年、岩本正方氏ヲ編纂委員ニ囑託ス、斯クテ同二十三年三月ニ至ルマデ、文部省内ニ於テ本書ノ編纂ヲ繼續シタリ、此間ニ編成シタルモノ、歲時、地、神祇、帝王、官位、外交、文學、武技、兵事、人事、產業等、凡ソ十一部門中ノ一部分ニシテ、前ニ編輯ノ稿、整頓シタルモノト通計シテ、二百三十四冊ニ達シタリキ、

明治二十三年三月二十四日、文部大臣子爵榎本武揚氏、本書編纂ノ事業ヲ擧ゲテ、皇典講究所ニ委託セン

ト欲シ、是ヲ同所ニ議ル、時ニ伯爵山田顯義氏、同所ノ所長ヲ擔任シ、幹事長櫻井能監、幹事松野勇雄等諸氏ト相謀リテ、大ニ本邦固有ノ學術ヲ講明シ、講演會ヲ開キ、講演錄ヲ發行シ、將ニ國學院（明治三十九年六月、私立國學院大學ト改稱ス、）ヲ設置シテ、學生ヲ敎養セントスルノ時ナリシカバ、直チニ其議ヲ贊シ、東京學士會院ヨリ既成ノ稿本ノ外ニ、蒐集材料二百二十一冊ヲ受領シ、特ニ編纂及ビ檢閲ニ關スル職制ヲ設ケ、同年四月、文學博士川田剛氏ヲ檢閲委員長ニ、文學博士小中村清矩文學博士黑川眞頼、木村正辭、本居豐穎、井上頼圀ノ五氏ヲ檢閲委員ニ、內藤耻叟、小宮山綏介、小杉榲邨、松本愛重、佐野久成、石井小太郎、近藤瓶城、岩本正方、和田英松、黑川眞道、佐藤球、鈴木圓二、秋葉猗堂、植松彰、有住齊、横井時冬、勢多章甫、佐伯有義、三橋要也、佐藤寛等ノ諸氏ヲ編纂委員ニ、三木五百枝氏ヲ校合員ニ囑託シテ、編纂ニ從事セシメ、又桑原芳樹氏ヲ以テ、編纂事務主任ト爲シテ、庶務及ビ會計ノ事ヲ擔當セシム、是時嚢ニ文部省ニ於テ改メタル年代ニ依リテ、上中下三編ニ區劃スル編纂法ヲ撤廢シ、舊ノ如ク上ハ神代ニ起リ、下ハ慶應三年德川幕府ノ終リニ至ルマデヲ通ジテ編纂スルコトヽ爲セリ、而シテ其稿本作成ノ方法ハ、初メ先ヅ各編纂委員ヲシテ、豫定目錄ノ順序ニ從ヒテ之ヲ編成セシメ、其成ルニ從ヒテ、一冊ヅヽ之ヲ各檢閲委員ニ配付シテ檢閲セシメタルガ故ニ、各檢閲委員ハ、專ラ其擔當ノ篇目ニ從事スルノミニシテ、一部門ハ勿論、一篇スラ尙ホ數冊ニ亙ルモノハ、之ヲ通覽スルコト能ハザルニヨリ、動モスレバ檢閲ノ統一ヲ闕キ、體裁ノ異同ヲ生ズルノ弊アリ、因テ明治二十四年四月、編纂條例、及ビ其細則ヲ定メテ、稿本ノ檢閲法ニ改正ヲ加ヘ、檢閲常置委員一名ヲ置キ、各編纂委員ヨリ提出スル原稿ハ、檢閲委員ニ交付スル以前、必ズ先ヅ檢閲常置委員ニ於テ、粗檢閲ヲ加ヘテ全部ノ權衡ヲ商量セシメ、而ル後ニ檢閲委員ニ交付スルコトヽ爲シ、且ツ全部編成ヲ二期ニ分チテ、先ヅ神祇、帝王、官位、政治、封祿、法律、外交、文學、武技、兵事、人事、禮式、産業、釋敎、冠服ノ十五部門ヲ第一期ニ完成シ、自餘ノ二十五部門ヲ第二期ニ完成スルコトヽ爲シ、全部ヲ一千卷ト豫定シ、編纂完了ノ期限ヲ明治二十六年四月ト定メ、編纂委員松本愛重氏ヲ以テ檢閲常置委員ト爲セリ、之ガ爲ニ編纂ノ統一ヲ得、事業ノ進行ヲ促シタル

所甚ダ尠カラザリシト雖モ、財政其他種々ノ支障ノ爲ニ、期限ニ至ルモ尙ホ成功セズ、因テ同所ハ更ニ二ケ年ノ延期ヲ請ヘリ、然ルニ幾許モ無クシテ、山田所長、櫻井幹事長、松野幹事等、前後相尋デ病歿シ、幹部職員ノ交迭ヲ生ジタル等ノ事ニ依リテ、明治二十八年、卽チ契約ノ期限ニ至ルモ遂ニ之ヲ完成スルコト能ハズ、曩ニ文部省ガ國家文運ノ爲ニ計畫シタル此一大事業モ、或ハ蹉跌セントスルノ狀況ニアリキ、是時社寺局長阿部浩氏ノ斡旋ニヨリ、神宮宮司鹿島則文氏ヲシテ、神宮司廳ニ於テ本書編纂ノ事業ヲ繼承セシム、因テ神宮司廳ハ五ケ年ヲ以テ此事業ヲ完成セント欲シ、先ヅ內務大臣ニ上申シテ其事ヲ請ヘリ、其文左ノ如シ、

秘甲第一〇號

世界孰ノ邦モ、文運ノ開クルニ從ヒ、類聚書ノ必須ナルハ自然ノ勢ニシテ、漢洋共ニ其ノ書ニ乏シカラズ、然ルニ吾邦ニ於テハ、文運夙ニ開ケタルモ、未類聚書ノ完全ナルモノアラズ、是豈盛世ノ一大闕典ナラズヤ、文部省曩ニ此ニ見ル所アリテ、古事類苑編纂ノ擧アリ、然レドモ其事未ダ成ルニ及バズシテ、豫メ完成ノ期ヲ定メ、之ヲ皇典講究所ニ委託セリ、皇典講究所、又孜孜編纂ニ從事シタルモ、未完成ニ至ラズシテ、既ニ約スル所ノ年期ニ達セリ、豈又遺憾ノ至ナラズヤ、故ニ今之ヲ同所ニ謀リ、文部省ニ稟請シテ、神宮司廳、編纂ノ責務ヲ負ヒ、五ケ年ヲ期シテ完成セシメントス、仰ギ願クハ神宮司廳ニ於テ、該編纂ニ從事スベキ件、併セテ向フ五ケ年間、累積スベキ社入金非常豫備金ヲ以テ、之ガ費用ニ充ツルコトヲ、御許可アランコトヲ、

抑遠近子來ノ崇敬者、奉獻スル所ノ金ヲ以テ、コノ國家無前ノ大業ヲ成シ、大ニ文運ノ開進ヲ裨補スルコトアラバ、幸ニ

天覆ノ

神徳ヲ、偏ク衆庶ニ蒙ラシムルノ一端ト相成、天祖愛民ノ御盛意ニモ協ヒ候儀ト存候ニ付、前件御許可

ノ程奉願候也、

明治二十八年二月十二日

神宮宮司　鹿島則文

内務大臣子爵野村靖殿

内務大臣子爵野村靖氏ハ、神宮當局者ガ誠意ノ在ル所ヲ諒シテ、之ヲ認可シ、同年三月二十九日、左ノ指令ヲ下セリ、

内務省指令秘乙第二一六號

神宮司廳

本年二月十二日、秘甲第十號願、古事類苑編纂ニ從事、及社入金非常豫備金使用ノ件聞届ク、

明治二十八年三月二十九日　内務大臣　子爵　野村　靖

是ニ由テ、同月三十日、文部大臣侯爵西園寺公望氏ハ、神宮司廳及ビ皇典講究所ニ對シ、此事業ノ委託轉換ヲ命ズ、

文部省文書課　未圖甲一〇八號

神宮司廳

皇典講究所

明治二十八年三月八日申出、從來當省ヨリ皇典講究所ニ委託シアル古事類苑編纂事業ヲ、神宮司廳へ引繼ノ件ハ承認シ、自今該事ハ神宮司廳へ委託轉換候條、皇典講究所ヨリ引繼濟ノ上ハ、引繼物件目錄ヲ添ヘ、其旨神宮司廳ヨリ當省ヘ開申スベシ、

但事業施行ニ關シテハ、別ニ神宮司廳ヘ相達スベシ、

明治二十八年三月三十日　文部大臣　侯爵　西園寺公望

文部省文書課　未圖甲一〇八號

神宮司廳

今般神宮司廳ト皇典講究所ト連署申出ノ趣ニ依リ、從來文部省ヨリ皇典講究所ニ委託シアル古事類苑編纂事業ヲ、神宮司廳ヘ委託轉換候ニ就テハ、左ノ通心得ベシ、

一　皇典講究所ヨリ神宮司廳ヘ引繼グ稿本ノ內、曩ニ文部省ヨリ皇典講究所ヘ交付シタル分ハ、右引繼ニ依リ、神宮司廳ヘ交付シタルモノトス、

二　事業ヲ引繼ギタル後、十二ケ月每ニ、其成績ヲ文部省ニ申報スベシ、

三　編纂ノ事項ニ就キ、文部省ニ於テ不適當ト認ムルモノアルトキハ、指示スルコトアルベシ、

四　事業ヲ引繼ギタル日ヨリ起算シ、五ケ年以內ニ編纂出版ヲ完成スベシ、

五　完成出版ノ上ハ、製本十部ヲ文部省ヘ差出スベシ、

六　第四項ノ期限內ニ完成セザルトキハ委託ヲ止メ、文部省ヨリ交付シタル稿本ハ返納セシムベク、又皇典講究所及神宮司廳ニ於テ編纂シタル稿本ハ、文部省ヘ差出スベシ、

明治二十八年三月三十日　文部大臣　侯爵　西園寺公望

是ニ於テ神宮司廳ハ、皇典講究所ガ多年此編纂事業ノ爲ニ盡瘁シタル勞ニ酬インガ爲ニ、七ケ年賦ヲ以テ金壹萬圓ヲ贈與スルコトヽ爲シ、明治二十八年四月一日ヲ以テ古事類苑編纂事務所ヲ東京市牛込區矢來町三番地ニ設置シ、文部省及ビ東京學士會院ニ於テ作成セシ原稿二百三十四卷ト、皇典講究所ニ於テ編成セシ原稿四百七卷トヲ受領シ、文學博士川田剛氏ヲ編修總裁ニ、佐藤誠實氏ヲ編修ニ、松本愛重氏ヲ副編修ニ、內藤耻叟、小宮山綏介、村岡良弼、吉岡德明、石井小太郞、佐野久成、近藤瓶城、横井時冬、大橋長憙、和田英松、黑川眞道、熊谷直一郞、阿部愿等ノ諸氏ヲ助修ニ、文學博士小中村淸矩（明治二十八年十月十一日卒）、本居豐穎、木村正辭、栗田寛（明治三十二年一月二十七日卒）、文學博士黑川眞賴（明治三十五年八月二十七日卒）、井上頼圀ノ六氏ヲ編修顧問ニ囑託シ、又神宮主典赤須忠良氏ヲ派シテ事務員ト爲シ、庶務會計ノ事務ヲ掌ラシム、尋デ事務所ヲ小石川區市兵衞

河岸ニ移セリ、翌二十九年二月一日、編修總裁文學博士川田剛氏病デ薨ゼシカバ、同月細川潤次郎氏ニ其後任ヲ囑託シ、此ト相前後シテ、廣池千九郎、加藤才次郎、（以上二人、二十八年八月囑託）山本信哉、馬瀬長松、（以上二人、二十九年五月囑託）村尾節三、佐伯有義、佐藤仁之助、江口玄平、和田信二郎、福井清生、松木時彥、伊東尾四郎、石川岩吉、神崎一作、畔柳二吉、田窪千秋、三浦千畝等ノ諸氏ニ助修ヲ囑託セリ、此期間ニ於ケル編纂方法ハ、嚮ニ皇典講究所ガ、數人ノ檢閱委員ヲ設ケテ檢閱セシメタル結果、編纂ノ統一ヲ闕キ、體裁ノ異同ヲ生ジタルニ鑑ミ、先ヅ每週一回編纂會議ヲ開キ、總裁、編修、副編修等相會シテ、編纂ノ疑義及ビ出版ノ順序等ヲ決定シ、而シテ後ニ編修ハ、更ニ各助修ヲ招集シテ、將ニ從事セントスル部門、及ビ各篇目ニ就テ、編纂ノ方針ヲ指示ス、是ニ於テ各助修ハ、或ハ舊原稿ヲ受領シテ修正ヲ加ヘ、或ハ直チニ新材料ヲ蒐輯シテ分類ヲ施シ、以テ稿本ヲ作成シテ之ヲ事務所ニ提出ス、事務員ハ直チニ此ニ番號ヲ施シ、又受領年月ヲ起號臺帳ニ記入シテ編修ニ呈出ス、是ニ於テ編修ハ、副編修ト共ニ代、新稿ヲ檢閱シ若シ增補訂正ヲ要スルモノアレバ、助修ヲシテ數、之ヲ改作セシメ、檢閱了レバ卽チ事務員復タ其由ヲ起號臺帳ニ記入シ、寫字生ヲシテ此ヲ印刷原稿紙ニ淨寫セシム、印刷原稿紙ハ、半紙二倍大ニシテ、一枚二十行四十字詰トス、是レ其一枚ヲ以テ直チニ印刷用紙ノ一頁ニ換算スルノ便ニ供センガ爲ニシテ、而シテ助修ノ常ニ使用シタル原稿用紙ハ、美濃野紙一枚二十行二十字詰ナリキ、斯クテ淨寫終レバ卽チ顧問兼校正井上賴圀氏ニ送付シ、其所藏本ヲ以テ之ヲ校正セシメ、更ニ助修（明治三十年ニ至リ、新ニ校合員ヲ設ク、）ヲシテ、一々之ヲ對校セシメタリ、然ルニ初メ文部省ニテ編成シタル稿本ハ、皇典講究所ニ於テ作成シタルモノト、其主義ヲ一ニセズ、且ツ皇典講究所ニ於テ作成シタルモノハ、檢閱ノ方法區々ニ亙レルヲ以テ、其體裁亦一樣ナラズ、加フルニ神宮司廳ニ於テ新ニ編纂ヲ始ムルニ當リテハ、自ラ其編纂ノ義例ヲ異ニスルガ故ニ、既成ノ稿本モ亦修正改刪ヲ要スルモノ頗ル多ク、中ニハ全部廢棄シタルモノモ亦尠カラズ、水火、祥災、朝儀ノ三部ヲ歲時、政治等ノ諸部ニ併合シタルハ、實ニ此際ノ事ニシテ、性情部ハ、已ニ文部省ニ於テ人事部ニ併合シタレバ、當時ハ正ニ三十六部門ヲ算シタリキ、

斯クテ明治二十九年ニ至リ、助修石井小太郎、佐野久成、熊谷直一郎、山本信哉ノ四氏、帝王部二十七卷ヲ編成ス、乃チ佐藤編修、松本副編修ノ檢閲ヲ經テ活刷ニ付シ、十一月八日之ヲ發行ス、是ヲ古事類苑刊行ノ嚆矢ト爲ス、當時ハ各員未ダ刊行ノ經驗ヲ有セザリシカバ、其印刷將ニ半ナラントスルヤ、副編修以下殆ド印刷所ニ赴キテ校正ニ從事シ、爲ニ編纂ノ進行ヲ妨グルガ如キ奇觀ヲ呈セシカバ、翌三十年、神祇部ヲ出版スルニ及ビテハ、全然編纂ト印刷トヲ區別シ、助修石井小太郎氏ヲシテ專ラ印刷原稿全部訂正ノ任ニ當ラシメ、助修山本信哉氏ヲ以テ其補助ト爲シ、又助修江口玄平、同和田信二郎ノ二氏ヲシテ專ラ印刷校合ノ任ニ當ラシム、斯クテ事業ノ進行スルニ從テ、時々適宜ノ改正ヲ施シタルニ由リ、爾來編纂ノ進歩極メテ良好ニシテ、其實績甚ダ視ルベキモノアリシト雖モ、歲月事業ニ伴ハズシテ、豫定ノ期限内ニ完成スルコト能ハズ、更ニ復タ明治三十三年四月ヨリ同四十年三月ニ至ル七ケ年間ノ延期ヲ請フノ止ムヲ得ザルニ至レリ、

明治三十三年八月二十七日、職制ヲ改革シテ、編修ヲ編修長ニ、副編修ヲ編修副長ニ、助修ヲ編修ニ、校正ヲ校勘ニ改メ、新ニ編修副長心得ヲ設ケ、校合員ヲ增加シ、即日編修佐藤誠實氏ヲ編修長ニ、副編修松本愛重氏ヲ編修副長ニ、助修石井小太郎氏ヲ編修副長心得ニ、助修熊谷直一郎（明治三十五年歿）廣池千九郎、加藤才次郎、（是日校合員ヲ罷ス）山本信哉、和田信二郎（明治三十三年校合員ヲ罷ス、同三十五年依願解職）村尾節三、佐伯有義及ビ校合員三浦千猷（明治三十二年四月校合員ヲ命セラル）ノ八氏ヲ編修ニ囑託シ、助修馬瀬長松（明治三十八年三月依願解職、翌年復職）、江口玄平ノ二氏ヲ校合員ニ命ズ、尋デ又坂倉廣胖（明治三十四年十一月囑託）坂本廣太郎（明治三十八年四月囑託）田中敎治（明治三十九年六月囑託）等ノ諸氏ヲ校合員ニ命ジタリ、

明治三十八年二月十三日、編纂事務所ヲ小石川區戸崎町二番地ニ移シ、同年七月十七日、更ニ此ヲ本郷區湯島新花町九十九番地ニ徙ス、明治三十九年十月ニ至リ、本書ノ部門稍〻多キニ失スルヲ認メ、之ガ改廢ヲ行ヒ、從前定ムル所ノ部門中、人品、形體、親戚ノ三部ヲ人事部ニ、布帛部ヲ產業部ニ、舟車部ヲ器用部ニ、靈異部ヲ釋敎部及ビ方技部ニ併合シ、又釋敎部ヲ宗敎部ト改稱シテ耶蘇敎ヲ併載シ、改メテ三十部門ト定ム、

其名稱左ノ如シ、

天部　歳時部　地部　神祇部　帝王部
官位部　封祿部　政治部　法律部　泉貨部
稱量部　外交部　兵事部　武技部　文學部
禮式部　樂舞部　方技部　宗教部　人事部
姓名部　産業部　冠服部　飲食部　居處部
器用部　遊戯部　動物部　植物部　金石部

已上三十部門

當時編纂員ノ報酬ハ、編修長、副編修長、編修副長心得、及ビ本所勤務ヲ命ゼラレタル編修ヲ除クノ外ハ、悉ク原稿ノ紙數ヲ標準トシ、其成績ニ依リテ支拂ヒシカバ、各員多クハ晝夜兼行ヲ以テ事ニ當リ、其提出原稿ノ輻湊シテ澀滯ノ憂アルトキハ、編修長ノ如キ、或ハ此ヲ私宅ニ携ヘ、寢ニ就キテ尙ホ手ヲ放タザリシコトアリキ、斯クテ正副編修長ノ督勵ト、各編修及ビ校合員諸氏ノ熱達トニ依リテ、事業ハ大ニ進行シ、明治四十年四月ニ至リ、大部分ノ編纂ヲ終ヘ、且ツ帝王、神祇、泉貨、稱量、禮式、姓名、武技、文學、法律、外交、官位、兵事ノ十二部門、凡ソ四百六十六卷ヲ刊行シ、尙ホ帝王、姓名二部門ヲ增訂シテ之ヲ再版ニ付スルコトヲ得タリ、然ルニ是ヨリ先、明治三十七年五月十一日、編修副長心得石井小太郎氏俄ニ病デ歿セシカバ、本所勤務編修山本信哉氏ヲシテ、代リテ原稿訂正ノ任ニ當ラシメシニ、同三十九年ノ春ニ至リ、編修長文學博士佐藤誠實氏年齡已ニ古稀ニ近ヅキ、健康亦舊ノ如クナラズ、編修副長文學博士松本愛重氏專ラ檢閲ノ任ニ膺レリト雖モ、從來正副編修長二人ノ力ヲ以テ檢閲シタルモノヲ、編修副長一人ノ負擔ト爲シタルモノナレバ、進行意ノ如クナラズ、加之、此期間ニ編成シタル天部以下十八部門、凡ソ四百四十二卷ノ稿本校合ヲ完了センガ爲ニ、新ニ小串重威、荒川皎平、星野輝興、園倉實雄、保持照次、小林一俊、中山速男、信田重並、楢

原嘉一郎等ノ諸氏ニ臨時校合員ヲ命ジテ、急速校合セシムル等ノ事アリ、是ニ由テ神宮司廳ハ、更ニ七ケ月ノ延期ヲ監督官廳ニ請ヒテ、明治四十年十月ニ至リテ、漸ク編纂ノ業ヲ卒フルコトヲ得タリ、是ニ於テ十一月九日、編纂終了式ヲ華族會館ニ舉行ス、前一日、官、編修長佐藤誠實氏ノ功ヲ賞シテ、特ニ勳五等ニ叙シ、雙光旭日章ヲ授ク、當日朝野ノ搢紳碩學、來リ會スルモノ凡ソ七十有餘名、午後三時式ヲ開ク、本所理事江見清風氏先ヅ開會ノ辭ヲ述ブ、次ニ神宮大宮司子爵三室戸和光氏ノ式辭朗讀、編修總裁男爵細川潤次郎氏ノ演說、神宮少宮司桑原芳樹氏ノ編纂成績報告アリ、內務大臣原敬氏、及ビ文部大臣男爵牧野伸顯氏ノ告辭、總理大臣侯爵西園寺公望氏、及ビ宮內大臣伯爵田中光顯氏ノ祝辭、帝國學士院會長文學博士男爵加藤弘之氏ノ演說、皇典講究所長伯爵佐々木高行氏ノ祝辭朗讀等、相次デ行ハレ、式後祝宴ヲ開キ、記念品ヲ頒チ、盛會ヲ極メタリ、是日、本所專任ノ編纂員ニシテ、式場ニ參列シタルモノハ、僅ニ編修長佐藤誠實編修副長松本愛重、編修廣池千九郎、加藤才次郎、山本信哉、村尾節三、佐伯有義、三浦千畝等ノ諸氏ニ過ギズ、而シテ本會ノ創業以來、與リテ大ニ功アリシ前文部大書記官西村茂樹、編修總裁川田剛、纂修委員長小中村淸矩等ノ諸氏、皆既ニ不歸ノ客ト爲リテ、此盛儀ヲ觀ルニ及バザリシハ、參列者ノ等シク追懷セザラント欲スルモ能ハザル所ナリキ、

是ヨリ先神宮司廳ハ、十月三十一日ヲ以テ、總裁以下編修校合員諸氏ノ囑託ヲ解キ、古事類苑編纂事務所ヲ閉鎖シ、同日新ニ文學博士松本愛重氏及ビ山本信哉氏ニ古事類苑出版準備委員ヲ囑託シ、委スルニ明治四十六年十月ニ至ル六ケ年間ニ、未刊十八部門ノ原稿ヲ整理シ、出版ヲ完了センコトヲ以テス、乃チ神宮司廳ハ、更ニ十一月一日ヲ以テ、古事類苑出版事務所ヲ本鄕湯島新花町ノ舊地ニ設置シ、同月三十日、出版準備委員松本愛重氏ニ古事類苑校訂委員長ヲ、同山本信哉、村尾節三、三浦千畝ノ三氏ニ同校訂委員ヲ囑託シ、同四十一年二月加藤才次郎氏ニ、尋デ又坂倉廣胖氏（明治四十四年二月依囑解職）ニ校合員ヲ囑託シタリ、同三月松本校訂委員長ハ、學習院敎授ニ任ゼラレ、一週僅ニ一回ヲ限リテ本所ニ出勤スルコト、爲リシカバ、山

本校訂委員ヲ以シ主任ト爲シ、村尾、三浦兩校訂委員ト共ニ、專ラ稿本校訂ノ事ニ從ハシム、而シテ校訂ノ業漸ク進ムニ及テ、各部諸篇ニ增補改正ヲ要スベキモノ頗ブル多キヲ以テ、更ニ增員ノ必要ヲ認メ、同年四月坂本廣太郎氏ヲ校訂委員ニ、同九月竹島寛氏ヲ臨時校訂委員ニ囑託シ、尋デ又同四十二年四月竹島寛氏ヲ、同年七月加藤才次郎氏ヲ校訂委員ニ囑託シタリ、而シテ又明治四十一年四月間島磐雄氏（明治四十二年四月依願解職）ヲ、同四十二年四月齋藤松太郎氏ヲ、同四十四年二月久我幹氏（明治四十四年七月解職）ヲ、同年七月平川清水氏ヲ校合員ニ囑託シテ、以テ稿本ノ校訂、印刷ノ校合、二ナガラ進行スルノ法ヲ講ゼリ、是時本書三十部門ノ次序ヲ確定シ、（部門目錄、別項ニアリ、）其名稱ノ一部ヲ改メテ、人事部ヲ人部、冠服部ヲ服飾部、食物部ヲ飲食部ト爲シ、又新ニ地部皇都篇、地震篇、政治部政治總載篇、宗敎部諸寺院篇、人部生命、性情、言語、動作、夢、誠、訓誡、名譽、誓約等ノ諸篇、其他尙ホ各部ニ亙リテ數十卷ヲ編成シテ、之ヲ既成ノ稿本四百四十二卷ニ交加シ、或ハ合セ成ハ分チテ五百三十四卷ト爲シ、之ヲ既刊ノ四百六十六卷ト通計シテ、始テ全部一千卷ト爲スコトヲ得タリ、斯クテ大正二年九月ニ至リ、天、歲時、地、封祿、政治、樂舞、宗敎、方技、人、服飾、飲食、居處、器用、產業、遊戲、動物、植物、金石、以上十八部門校訂ノ業全ク完成シ、越テ十月十八日、印刷ノ事亦結了スルコトヲ得タリ

是ヨリ先大正元年、校訂完成ノ期漸ク近ヅカントスルヤ、古事類苑總目錄、及ビ同索引編輯ノ議アリ、此事既ニ明治十二年、故西村茂樹氏ノ建議中ニモ見エテ、從來屢、之ヲ企テラレタリト雖モ、其機未ダ熟スルニ及バザリシガ、是ニ至リテ始テ之ヲ決行シ、大正二年十一月ヨリ同三年三月ニ至ル五ケ月ヲ以テ之ヲ編輯スルコトヽナシ、乃チ校訂委員竹島寛氏ヲ索引編纂ノ主任トナス、校訂、印刷、相次デ終ルニ及ビテ、校訂委員村尾節三、三浦千畝、（大正二年二月歿）加藤才次郎、校合員齋藤松太郎、平川清水（大正二年十一月解職）ノ諸氏モ亦之ニ參加シテ、夜ヲ以テ日ニ繼ギ、辛ジテ豫定期間ニ脫稿スルコトヲ得タリ、是ニ於テ神宮司廳ハ、校訂委員長文學博士松本愛重、校訂委員山本信哉、村尾節三、竹島寛、加藤才次郎、及ビ校合員齋藤松太郎等諸氏ノ囑託ヲ解キ、古事類苑出版事務所ヲ閉鎖ス、時正ニ大正三年三月三十一日ニシテ、我ガ古事類苑ハ實ニ是日ヲ以

テ其終極ヲ告ゲタルナリキ、

顧フニ本書、明治十二年三月ヲ以テ文部省ニ創始セラレテヨリ、東京學士會院、及ビ皇典講究所ヲ經テ、今茲大正三年三月、神宮司廳ニ於テ之ヲ大成スルニ至ルマデ、歲ヲ閱スルコト正ニ三十有五年ナリ、此間因ヨリ時ノ不可ナルニ遭ヒテ、一盛一衰ナキコト能ハザリシト雖モ、本書編纂ノ神宮司廳ニ移リテヨリ、其成績頗ブル顯著ナリシモノハ、實ニ是ヲ編修ノ總裁其人ヲ得タルト、編纂ノ方法其宜シキニ適ヘルトニ歸セザルベカラズ、而シテ編修長ノ學識、德望、與ニ一世ニ卓越シ、常ニ諄々トシテ各編修ヲ指導セラル、コト、恰モ師弟ノ如クナリシト、編輯、印刷、各、其業ヲ分チ、檢閱、編修、互ニ相ヒ磨礪セシメタルトノ如キハ、寔ニ後ノ編纂ニ從事スルモノヽ、一顧ニ價スベキモノアルヲ疑ハズ、

本書ノ編纂ニ要シタル經費モ亦莫大ナラズトセズ、文部省及ビ皇典講究所ニ於テ費シタル經費ノ如キハ、歲月既ニ久シキヲ經、記錄亦徵スベキモノナキヲ以テ、今之ヲ知ルニ由ナシト雖モ、後年神宮司廳ガ費シタル所ニヨリテ之ヲ推測スルニ、其前後凡ソ十六年間ニ費シヽ所、蓋シ亦鮮少ニ非ザリシナルベシ、明治二十八年四月、神宮司廳ノ經營ニ屬シテヨリ、本年三月ニ至ル十有九年間ノ編纂費用ハ、拾八萬八千七百九拾圓七拾參錢六厘ニシテ、之ヲ各年度支出ニヨリテ列記スレバ即チ左ノ如シ、

明治二十八年以降各年度支拂額(出版費ヲ除ク)

年度	支拂額
二十八年度	八千四百八拾八圓九拾壹錢貳厘
二十九年度	九千貳百九拾九圓七拾錢四厘
三十年度	壹萬七拾八圓六拾參錢四厘
三十一年度	壹萬參百六拾四圓參拾八錢八厘
三十二年度	壹萬六百五拾圓四拾六錢七厘
三十三年度	壹萬千五百九拾五圓貳拾八錢

三十四年度　壹萬千九百七拾六圓參拾錢參厘
三十五年度　壹萬千九百八拾圓六拾錢六厘
三十六年度　壹萬參千拾七圓八拾貳錢九厘
三十七年度　壹萬千百九拾圓四拾七錢九厘
三十八年度　壹萬貳千參百七拾四圓四拾四錢
三十九年度　壹萬參千貳百貳拾七圓五拾八錢四厘
四十年度　壹萬八千貳百九拾五圓貳拾九錢四厘
四十一年度　五千五拾壹圓貳拾七錢
四十二年度　五千六百六拾圓七拾參錢八厘
四十三年度　五千百八拾四圓九拾壹錢四厘
四十四年度　五千六百參拾七圓四錢四厘
大正元年度　六千七百九拾七圓八拾四錢
大正二年度　七千九百拾九圓壹錢

而シテ明治二十八年以降、神宮司廳ガ能ク此巨額ノ經費ヲ支出シテ、編纂員ヲシテ常ニ後顧ノ憂ナカラシメ、斯ノ一大事業ヲ完成スルコトヲ得シメタルモノハ、實ニ神宮宮司鹿島則文氏、(明治三十一年六月依願免官、同三十三年十月十五日、宮司ヲ大宮司、權宮司ヲ少宮司ト改稱ス、)大宮司伯爵冷泉爲紀氏、(明治三十八年十一月薨、)同子爵三室戸和光氏、及ビ神宮權宮司岡部譲氏、(明治三十一年六月依願免官)少宮司桑原芳樹氏、(明治四十三年三月休職)同木野戸勝隆氏等ノ力ニシテ、而シテ上司ノ命ヲ受ケテ代、本所ニ駐在シ、編纂、出版、頒布等諸般ノ事務ニ鞅掌シタル理事、神宮權禰宜山田岩次郎、(明治二十八年十一月ヨリ同二十九年四月ニ至ル、)同坂上成美、(明治二十九年五月ヨリ同三十年十一月ニ至ル)禰宜桑原芳樹、(明治三十年十二月ヨリ同三十一年十月ニ至ル)宮掌松田長大、(明治三十一年十一月ヨリ同三十三年八月ニ至ル)禰宜江見清風、(明治三十三年十二月ヨリ同三十六年五月ニ至ル)同木村春太郎、(明治三十六年六月ヨリ同三十八年八月ニ至ル)同江見

清風、(明治三十八年九月ヨリ同四十年十月ニ至ル)及ビ事務員神宮主典赤須忠良、(明治二十八年四月ヨリ同年六月ニ至ル)同坪内正幹、(明治二十八年七月ヨリ同年十二月ニ至ル)宮掌增井久之助、(明治二十九年一月ヨリ同年六月ニ至ル)同河村久吉、(明治二十九年七月ヨリ同年十二月ニ至ル)同岡田杏次郎、(明治三十年一月ヨリ同年六月ニ至ル)同松田長大、(明治三十年七月ヨリ同三十二年六月ニ至ル)同垣本元太郎、(明治三十二年七月ヨリ同三十七年五月ニ至ル)權禰宜小野常吉、(明治三十七年六月ヨリ同四十二年四月ニ至ル)宮掌坂口岩七、(明治四十二年四月ヨリ同四十五年四月ニ至ル)同池田豐秀、(明治四十五年四月ヨリ大正三年四月ニ至ル)等諸氏ノ勞モ亦甚ダ尠カラズ、

本書ノ圖畫ハ、多ク畫工石本秋園氏ノ縮寫スル所ニシテ、江村陸章氏等亦之ヲ助ク、彫刻ハ專ラ之ヲ彫刻師木村德太郎氏ニ命ジタリ、而シテ本書ノ印刷製本ハ、明治二十九年神宮司廳鹿島則文氏ト東京築地活版製造所トノ契約ニヨリテ、悉ク同所ニ於テ調製セシ所ナリ、近時物價ノ昂騰ニ隨ヒ、紙價印刷費等ノ漸次騰貴スルノ時ニ方リ、十有八年間、是等ノ經費ニ甚シキ增額ヲ來ス事ナク、常ニ低廉ナル豫約價ヲ以テ、本書ヲ販賣スルコトヲ得タルハ、固ヨリ其編纂費等ハ悉ク神宮司廳ノ支辨ニ係リテ、印刷、製本、及ビ頒付ニ要スル實費ノ外、毫モ收益ヲ見ザルニ因レリト雖モ、蓋シ亦同活版製造所長名村泰藏、野村宗十郎氏等ガ、能ク本事業ノ趣旨ヲ贊成シ、利潤ノ念ヲ離レテ、國家ノ文運ニ貢獻スル所多大ナリシニ由ラズンバアラズ、

本書ノ頒布ハ、明治二十九年帝王部刊行以來、三十三年武技部出版ニ至ルマデ、編纂所自ラ其事務ヲ取扱ヒシガ、明治三十五年文學部ヲ刊行スルニ及ビ、會計上ノ都合ト販路擴張ノ目的トヲ以テ、書肆吉川半七三樹一平二氏ヲシテ其事ニ當ラシメ、以後明治三十九年十一月兵事部出版ニ至ルマデ之ヲ繼續セシニ、同四十一年以後ハ、東京築地活版製造所ヲシテ專ラ其事ニ當ラシメタリ、而シテ本書ノ出版部數、及ビ其販路ハ、未ダ充分ナリト云フヲ得ズ、明治三十七八年戰役ノ後、歐米各國競テ本邦ノ事物ヲ硏鑽スル傾向ヲ來セルニ依リ、本書編纂ノ趣旨及ビ全部門ノ概要等ヲ英文ニ翻譯シテ外務省ニ託シ、英吉利、佛蘭西、獨逸、濠西亞、伊太利、阿米利加合衆國等ノ本邦公使館ヲ經テ、各國ノ學校、圖書館、及ビ碩學等ニ配付シタリ、是

ニ由リテ英吉利「ロンドン、ビツシヤー」博物館、獨逸「ライプチツヒ」大學、合衆國「ワシントン」大學「ニューヨーク」大學等ニ、既刊全部ヲ頒賓スルコトヲ得タリ、其部數ノ如キハ眞ニ僅少ナリト雖モ、亦以テ國光ヲ發揚スルニ足ランカ、

今ヤ本書ノ編纂新ニ成ルヲ告グト雖モ、未ダ以テ完全ナリト云フヲ得ズ、更ニ幾ヲ見テ之ヲ增訂スルニ非ザレバ、杜撰ノ譏將タ免ルヽニ辭ナカラントス、然リト雖モ、世ニ此種ノ書籍甚ダ乏シキノ時ニ方リ、本邦固有ノ文物ヲ攻究セント欲スル者、本書ニ依ラバ、蓋シ復タ無用ノ煩勞ト時間トヲ費スコト無クシテ、古儀、舊典、意ニ隨テ採ルコトヲ得ン、況ンヤ又一事一物ノ原委ヲ求ムルニ於テヲヤ、是レ獨リ邦家ノ文運ヲ裨益スルノミナラズ、長ヘニ國體ノ標識ヲ明ニシ、國民自重ノ精神ヲ涵養スルヤ必セリ、

惟フニ、本書數十年ノ星霜ヲ經、幾多ノ苦心ト資力トヲ費シテ、能ク其事業ノ大成ヲ致スヲ得タルハ、是レ洵ニ聖代ノ餘澤ニシテ、固ヨリ關係官廳ノ監督宜シキヲ得シト、編纂諸員ノ赤誠以テ事ニ從ヒシトニ之レ由レリト雖モ、抑モ亦天祖ノ神靈降鑒シテ、斯不朽ノ大業ヲ光助シ給ヒシニ非ザルナキヲ得ンヤ、

大正三年三月三十一日

古事類苑編纂條例

第一章　總則

第一條

本書ハ、古事類苑ト稱ス、

第二條

本書ノ卷數ハ一千卷トス、而シテ別ニ總目錄及ビ索引ヲ附ス、

第三條

本書ハ、古今ノ書籍ヲ引キテ、本邦歷代ノ制度文物、及ビ社會百般ノ事項ヲ類聚ス、

第四條

本書ニ記載スル所ハ、神代ニ始マリ、慶應三年ニ終ル、但シ事ノ同年以降ニ關聯スルモノハ此限ニ在ラズ、

第五條

本書ノ體例ハ、類聚國史、禮儀類典、古今要覽、太平御覽、册府元龜、圖書編、淵鑑類函、杜氏通典、文獻通考等ノ諸書ヲ折中シテ之ヲ定ム、

第六條

本書ハ分チテ三十部門ト爲シ、部中ニ諸篇ヲ設ク、篇中ニ諸條ヲ置キ、條中ニ又諸項ヲ列ヌ、但シ一部門ニシテ、時代ニ依リテ之ヲ區劃スル必要アルトキハ、更ニ之ヲ諸編ニ分ツ、而シテ部ノ標目ハ一字下ゲニシ、編ノ標目ハ二字下ゲニシ、篇ノ標目ハ三字下ゲニシ、條ノ標目ハ欄外ニ標出シ、項ニハ其要點タル文字ノ傍ニ圈ヲ施シテ以テ標出ニ代フ、

第七條

政治部印篇ノ華押ニ於ケル、法律部詐僞篇ノ私鑄錢ニ於ケルガ如キ、事體稍〻異ナルモノハ、其篇ノ附錄トス、附錄ハ本標目ノ下右邊ニ附錄標目、及ビ附ノ字ヲ細書シ、又本文ノ附錄標目ノ上ニモ附ノ字ヲ書ス、其例左ノ如シ、

一　篇ニ附一個アルトキ

徒刑 著鈦政附

附著鈦政

二　篇ニ附二個以上アルトキ

法律總裁 六議 六贓附

附六議

附六贓

第八條

天部雷篇ノ電ニ於ケル、封祿部職田篇ノ公廨田ニ於ケルガ如キ、事體離レザルモノハ、本篇ノ標目ノ下右邊ニ、併入ノ標目、及ビ併入ノ字ヲ細書ス、其例左ノ如シ、

一　篇ニ併入一個アルトキ

定考 小定考併入

二　篇ニ併入二個以上アルトキ

賜田 賜地 賜林 賜野 賜池 賜山 賜島 賜牧 併入

三　篇ニ併入ト附トアルトキ

城郭下 [illegible] 軍營 併入

四　附ニ併入アルトキ

附授刀舍人寮授刀衛 附入

第九條

併入ノ標目ハ、條ノ標目ト同ジク欄外ニ標出ス、而シテ本篇又ハ附ノ條項終リテ、併入ノ條項ニ移ランドスルトキハ、其間ヲ空行ニシ、其五字目ニ圏ヲ加ヘテ以テ經界トス、但シ第一ノ併入訖リテ、更ニ第二以下ノ併入ニ移ランドスルトキハ、多ク之ヲ省略ス、

第十條

各部編篇、附、併入、條、項ノ排列ハ、並ニ事ノ輕重、大小、及ビ時代ノ前後ヲ以テ之ヲ次第ス、

第十一條

各篇ノ首ニハ解題ヲ掲ゲ、又必要アルトキハ、各部ノ首ニモ總說ヲ加ヘテ、各、其要旨ヲ示ス、而シテ總說及ビ解題ハ二字下ゲニス、

第十二條

附ノ解題ハ篇ニ準ジテ、其首ニ掲ゲ、併入ノ解題ハ本篇又ハ附ノ解題ノ末ニ連書ス、

第十三條

編者ノ按文ハ、首ニ圏ヲ加ヘ、按ズルニ云々トシ、都ベテ一字下ゲニス、其例左ノ如シ、

一　本文ノ他書ト異同アルヲ辨ズルモノ

〔榮花物語初花八〕、、、唯から繪か、もしは天人の天くだりたるかと見えたり、

○按ズルニ、紫式部日記ニハ、からゑをかしげにかきたるやうなりトアリ、

二　意義ヲ解釋スル爲ニ加フルモノ

〔令義解職員四〕凡皇兄弟皇子、皆爲親王、女帝子亦同、、、、、、、

○按ズルニ、女帝ノ子ヲ親王ト爲ストハ、內親王ノ諸王ノ妻トナリテ御子ヲ生ミ給ヒ、夫王歿シテ

後ニ卽位シ給ヒシ時ノ事ニテ、其御子ハ親王タル事ヲ得ルヲ云フナリ、日本書紀齊明紀ニ、天豐財重日足姫天皇、〇舒明 初適於橘豐日天皇、〇用明 之孫高向王、而生漢皇子、後適於息長足日廣額天皇、〇舒明 而生二男一女、〇中略 明年正月后卽天皇位、トアリ、漢皇子ハ卽チ此例ナリ、

〔政事要略九十五至要雜事〕又、〇醫疾令云、醫生既讀諸經、乃分業敎習、〇中略 以十二人學體療、

〇按ズルニ、醫疾令ニ體療トアルハ、卽チ所謂內科ニシテ、創腫、少小、耳目口齒以外ノ身體諸病ヲ治スルヲ謂フナリ、

三　意義ヲ啓發スル爲ニ加フルモノ

〔續日本紀十八孝謙〕寶字稱德孝謙皇帝、出家歸佛、更不奉諡、因取寶字二年百官所上尊號稱之、

〇按ズルニ扶桑略記稱德天皇重祚ノ下ニ、四十九代高野天皇是也、前謂孝謙天皇トアリ、前トハ卽チ前位ヲ謂フ、又愚管抄ニモ、重祚して位にかへりたまひにけり、〇中略 孝謙を此度は稱德天皇と申けりトアリ、孝謙稱德ノ追號ハ、此尊號ヲ分稱スル所ナリ、

〔言繼卿記〕天文二年十月廿九日、勸修寺今日上洛云々、從伊豆〇北條氏綱 五萬疋、從駿河〇今川氏輝 三萬疋、禁裏ヘ進上云々、依四辻少將御添書ニ被參候了、

〇按ズルニ、後奈良天皇將ニ卽位シ給ハントスルヲ以テ、其費ヲ諸國ニ徵シ、所在之ニ應ジテ進獻セシモノナリ、

四　本文ノ足ラザル所ヲ補フモノ

〔長崎港草四〕踏繪之始

踏繪ノ始マリシハ、寛永五戊辰ノ年、、、、、

〇按ズルニ、今現ニ東京帝室博物館ニ銅版十箇、木版七箇ヲ藏セリ、其形狀ヲ言ハンニ、銅版ハ各長六寸許、横四寸許、高一寸五分許アリテ、表面ニハ緣廓ヲ造リ、其中ニ或ハ聖母ノ耶蘇ヲ抱ケル體ヲ

隱起スルアリ、或ハ耶蘇ノ弟子ニ說教スル體ヲ隱起スルアリ、或ハ耶蘇ノ刑セラル丶樣ナドヲ隱起スルアリテ、其狀ハ一樣ナラズ、木版ハ概シテ銅版ヨリ大ナル事、竪横各二三寸ニシテ、中央ニ耶蘇ノ事蹟ヲ隱起セル圓形ノ銅版ヲ嵌入セリ、而シテ以上銅版、木版共ニ長方形ノモノト、圓形ノモノトアリ、中ニハ隱起ノ畫像顯然トシテ存スルモノアレドモ、又大ニ磨滅セルモノアリ、

五　本文ヲ他部他篇他條等ト參照ノ爲ニ加ヘタルモノ

甲　政治部政治總載篇廢朝條ノ例

〔台記〕久安四年四月一日戊子、依日食廢務、不正現、

○按ズルニ、日蝕ニ依リテ廢務スル事ハ、天部日篇日蝕條ニモ在リ、參看スベシ、

乙　封祿部位田篇收位田條ノ例

〔續日本紀 十一聖武〕天平四年二月戊子、故太政大臣職田位田幷養戶、並收於官、

○按ズルニ、故太政大臣ハ藤原不比等ナリ、事ハ職田篇收職田條ニ具セリ、參看スベシ、

丙　政治部政治總載篇著座日時條ノ例

〔延喜式 十一太政官〕凡百官庶政、皆於朝堂 ○八省院 行之、但三月、十月旬日著之、丶丶丶

○按ズルニ、朝堂ニ出入スル剋限ノ事ハ、朝參條ニ在リ、參看スベシ、

第十四條

總說、解題、及ビ按文ノ文字ト文體トハ、都ベテ異書、片假名交リニシテ、平易ニシテ曉リ易キヲ旨トス、

第十五條

總說、解題、及ビ按文ニハ、敬稱及ビ敬語ヲ用キタレドモ、平出、闕字セズ、

第十六條

文ニハ、都テ句讀ヲ施シ、濁音ノ假名ニ濁點ヲ施ス、

第二章　引用書籍

第十七條

引用書ハ正確ノモノヲ選ブト雖モ、場合ニ由リテハ必ズシモ拘泥セズ、

第十八條

引用書ハ必ズ原書ヲ索メテ之ヲ擧グ、原書ノ得難キモノハ、已ムコトヲ得ズ、假リニ孫引ヲ爲スト雖モ、書名ノ下ニ、其引ク所ヲ註ス、其例左ノ如シ、

〔李部王記（醍醐寺雜事記所引）〕、、、、

〔資宣卿記（御即位由奉幣部類記所引）〕、、、、

〔御中陰御佛凡人相違事（歷代殘闕日記所收）〕、、、、

〔弓法私書（武家名目抄弓術二上所引）〕、、、、

第十九條

本朝通鑑、大日本史、野史ノ如ク、後人ノ編纂シタルモノハ、總ベテ本條ニ引用セズ、但シ參考書トシテ引用スルトキハ、此限ニ在ラズ、

第二十條

現存スル人ノ著書ハ、本條ニ引用セズ、參考書トシテ附載シ、又ハ編者ノ按文中ニ採用ス、

第二十一條

參考書及ビ外國ノ書籍ヲ引用スルトキハ、總テ一字下ゲニス、

第二十二條

引用書ニ、二個以上ノ書名アルトキハ、其汎ク用キラルヽ所ノモノヲ採ル、

第二十三條

引用書名ノ長キニ過グルモノハ、普通ノ稱呼ニ從フ、例ヘバ伊勢二所大神宮神名秘書ヲ神名秘書ト記シ、日本國現報善惡靈異記ヲ日本靈異記ト書スルガ如シ、

第二十四條

引用書名ハ、角切ノ形ヲ以テ上下ヲ圍ミ、卷次及ビ部名ヲ角切ノ中ニ夾註シ、其下ヨリ本文ヲ寫ス、若シ卷次、又ハ部名無キモノハ、月次、卷名、人名國郡名等ヲ夾註シ、又部名ノ意義廣汎ニ失スルトキハ、特ニ部中ノ分類名ヲ夾註ス、又原書ニ何々ノ事ト標シタルモノハ、角切ノ下ニ寫シ、次行ヨリ本文ヲ寫ス、其例左ノ如シ、

〔古事記上〕、、、、

〔類聚國史八十七刑法〕、、、、

〔西宮記正月〕、、、、

〔源氏物語一桐壺〕、、、、

〔日本書紀三神武〕、、、、

〔出雲風土記意宇郡〕、、、、

〔倭名類聚抄十三祭祀具〕、、、、

〔太平記四十〕細河右馬頭自西國上洛事

、、、、、、、、

第二十五條

引用書名ノ同一ナルモノ二個以上相並ブトキハ、其第二以下ヲ省略ス、但シ其卷次部名等ヲ異ニシ、或ハ之ヲ同ジクストモ、其事項ヲ異ニシ、或ハ之ヲ前後シテ引用スルトキハ、此限ニ在ラズ、

第二十六條

引用書ハ、假名文、漢文ヲ擇バズ、皆原文ニ從ヒ、平假名、片假名、又ハ漢字ニテ寫シ、行草書ハ、其眞ヲ存スル必要ナキ分ハ、皆眞書ニ改ム、

第二十七條

引用書ノ訛字、及ビ甚シキ俗字ハ、直チニ之ヲ改ムレドモ、假名遣ハ總テ原文ニ依ル、

第二十八條

引用書中古事記、日本書紀、風土記等ノ神名、人名、地名等、及ビ續日本紀ノ宣命、延喜式ノ祝詞、萬葉集ノ歌章等ハ、流布本ニ依リテ傍訓ヲ施ス、其餘ノ傍訓、傍註、送假名等ハ、多ク之ヲ削ル、然レドモ確證アリテ必要ト認メタル分ハ、新ニ傍訓ヲ施ス、例ヘバ續日本紀ノ天宗高紹天皇ヲ「アマツヒツギタカツガスノスメラミコト」ト訓ミタルガ如シ、

第二十九條

引用書漢文ナルトキハ返點ヲ施ス

第三十條

格文、儀式、古文書等ヲ引用スルトキハ、其書式、或ハ原文ニ從ヒ、或ハ連ケ書ニス、但シ連ケ書ニスルトキハ、本文及ビ人名、年月等ハ一字明ケニス、

第三十一條

歌書ヲ引用スルトキハ、詞書ハ書名ノ直下ヨリ書キ連ケ、讀人ノ姓名ハ別行ニシテ、下ヲ四字明ケニシ、歌ハ又別行ニシテ行首ヨリ書ス、其例左ノ如シ、

〔後拾遺和歌集四秋〕禪林寺に人々まかりて、山家秋晩といふ心をよみ侍りけるに、

藤類家朝臣

暮ゆけば淺茅が原の虫の音も尾上の鹿もこゑたてつなり

又題短ク、姓名短キトキハ、之ヲ書名ノ下ニ擧ゲ歌ヲ次ノ行ニ書ク、其例左ノ如シ、

（堀川院御時百首和歌）氷室　　従四位上行木工頭源朝臣俊頼

すべらぎのみことの末のたえせねばけふも氷室のおものたつなり

第三章　部内順序

第三十二條

各部ノ目錄ハ、和裝ハ毎帙ノ首、洋裝ハ毎冊ノ首ニ載ス、但シ地部ノ諸國篇、神祇部ノ諸神社篇、官位部ノ諸官衙篇、宗敎部ノ諸寺院篇ノ如キ、其分類略、相似タルモノハ、之ヲ各篇ノ目錄ト併合ス、

第三十三條

各篇ノ目錄ハ毎篇ノ首ニ揭ゲ、但シ搜索ノ便宜上之ヲ一括シテ、和洋裝共ニ毎冊ノ首ニ擧ゲタルモ亦尠カラズ、

第三十四條

各部中、其全體ニ通ズル條項ハ、集メテ一篇ト爲シ、之ヲ某總載、又ハ某通載ト稱シテ、其部ノ首ニ排置ス、

第三十五條

各篇中、其所屬ヲ定メ難キモノハ、合セテ一條ト爲シ、之ヲ雜載ト標出シテ、其篇ノ最末ニ置ク、

第三十六條

各條ノ首ニハ、先ヅ新撰字鏡、倭名類聚抄、類聚名義抄、伊呂波字類抄、字鏡集、下學集、運歩色葉集、節用集ノ如キ字書ヲ引キ、其名稱ノ訓詁ヲ擧ゲ、異名アルモノハ其次ニ載ス、但シ字書類ハ例外トシテ、其書名ノ下ニ其等類ヲ連載ス、若シ別卷、異部ナルトキハ左ノ例ニ依ル、

（類聚名義抄二女）娯（音虞 ヨロコブ）　（同二口）听（牛謹反 ヨロコブ）　（同六心）怡（音飴 ヨロコブ）　（同九欠）欺（ヨロコビ）

（伊呂波字類抄於人倫）己（オノレ）　（同遠人倫）己（ヲノレ）

第三十七條

各條中、法制ニ關スルモノハ、首ニ令式等ノ法制書ヲ舉ゲテ、制度ノ要旨ヲ知ラシメ、次ニ史類ヲ年代順ニ載セテ事實ノ沿革ヲ示ス、

第三十八條

各條中歷史事實ヲ其類ニ依リテ排列スルトキハ、先ヅ朝廷ヲ舉ゲ、次ニ幕府、次ニ士庶ノ事ヲ揭グ、

第三十九條

各部ニ關スル和漢文、及ビ歌詩ハ、其篇其條ノ末ニ載ス、但シ文章、歌詩ノ中事實及ビ時代ヲ考フルニ切實ナルモノハ、其事實時代ノ次序ニ從フ、

第四章　文中註疏

第四十條

引用書ノ本文ノ中間ニ、編者ノ註文ヲ記入スルトキハ、都ベテ小圈ヲ施シテ其下ニ小書分註ス、本註ノ中間ニ編者ノ註文ヲ記入スルトキモ亦之ニ準ズ、

第四十一條

引用書ノ本文ヲ略スルトキハ、中略、又ハ下略ト分註ス、但シ原文ニ云々ト記シテ省略セルハ、其マヽニ引用ス、

第四十二條

引用書ノ本註ヲ都ベテ略スルトキハ、註略ト分註ス、而シテ其本註ヲ中略シ、又ハ下略スルトキハ、前條ニ準ズ、其例左ノ如シ、

（台記別記）、、、、主人車(檳榔毛、蘇芳總、裝束不削、○中略)車副四人、(○註略)牛童、(○註略)、、、、

（兵範記）、、、、藤國下襲、(已上綾書中略)、、蘇芳袍、、、、

〔台記〕、、、自高陽院土御門御所出立、日來住此院、○下略

第四十三條

引用書ニ中略スベキモノ頗ブル多キトキハ、都ベテ省略ニ從ヒ、末ニ節略ト分註ス、其例左ノ如シ、

〔玉海〕治承四年二月二日甲申、於紫宸殿可有卽位之趣、、、、、遂所被用此殿也、○節略、又見山槐記、

〔續三宮傳〕新清和院、光格帝皇后、、、寬政六年三月七日立皇后、文政三年三月十四日御轉皇太后宮、自今稱本大宮、○節略

第四十四條

引用書ノ文句解シ難キモノハ註釋ヲ下シ、本文ノ間ニ分註ス、其例左ノ如シ、

〔源平盛衰記十六〕三位入道藝等事

、、、、某ニ(ソレ)○某ニトハ、然ルニト云フ意ナリ、一ノ例アリ、、、、

第四十五條

引用書中官職名、異名、略稱等ノミ擧ゲタレド、其條項ニ必用ナル人物ハ姓名ヲ分註ス、其例左ノ如シ、

〔日本書紀三神武〕辛酉年、、、、尊正妃爲皇后、○媛蹈鞴五十鈴媛、事代主神女、

〔日本紀略一條九〕、、、、攝行政事、如昭宣公○藤原基經貞信公○藤原忠平故事、

〔榮花物語二十四若枝〕、、、、枇杷殿、○三條后妍子、、、、關白殿、○妍子兄藤原賴通、、、、御まへ、○妍子、、、、小野宮のおとゞ、○藤原實資、、、、御だう、○妍子父藤原道長、、、、おほみや、○妍子姉、上東門院、一條后中宮、○妍子妹、後一條后威子、、、、東宮、中宮大夫殿たち、○藤原賴宗、源齊信、などまゐらせ給ても申させ給ふ、

第四十六條

引用書中、地名、年月等、其他本文ヲ說明スルニ必要ナルモノハ分註ヲ加フ、

〔宗長手記〕此國○參河折節俄に矛盾すること有て、矢作、八橋をばえ渡らず、、、、

〔增鏡十一今日の日陰〕又の年○正應三年二月の比、一院○後深草御髮おろし給ふ、、、、

〔椿葉記〕此日、○觀應二年十二月二十八日光明院にはかに御しゆつけあり、、、、

〔大友興廢記十二〕親成切腹の事

、、、終に切腹仰付らる、こそあはれなれ○是爲天正六年五月事、

〔宇治拾遺物語二〕件の事共をかたり奉れば別當○檢非違使おどろきて、、、、

〔吾妻鏡四〕元曆二年○文治元年六月廿三日甲戌、今日前三位中將重衡○平於南都被梟云云、是爲伽藍○東大寺火災張本之間、衆徒族申請之云云、

第四十七條

同一ノ事實ノ亦他書ニ見エタルモノハ、又見何書ト註シテ、別ニ他書ヲ擧ゲズ、其例左ノ如シ、

〔小右記〕寬弘二年十一月十五日己未、、、、○又見法成寺攝政記、權記、百錬抄、

〔源平盛衰記四十四〕老松若松尋御事

、、、、○又見愚管抄、源平鬪諍錄本記、吾妻鏡、平家物語、

第四十八條

本文ト他書ト、其事實ニ差異アリテ、參看ヲ要スベキモノハ、其文ヲ省略シテ其異ナル部分ノミヲ擧グ、其例左ノ如シ、

〔日本書紀三神武〕、、、天皇崩于橿原宮、時年一百二十七歳、○御歳古事記ニ一百三十七歳トシ、帝王編年記、水鏡、皇ニ百廿歳トス、

第四十九條

同一ノ文章ノ、既ニ引タ所ノ書ニ見ユルトキハ、其由ヲ註シテ之ヲ省略ス、其例左ノ如シ、

〔三代實錄十六清和〕貞觀十一年六月廿九日壬子、遣使者於石淸水神社奉幣、○此下有告文、略、同伊勢大神宮、故略、

〔續善隣國寶外記〕約條○約條文、見上文所載文書、故略、

第五十條

引用書ノ本文ト、他書ト其文字ニ異同アルトキハ、「某一本作某」「某下文作某、恐是」ト分註ス、其例左ノ如シ、

〔本朝文粹七書〕、、、世尊猶有十號、上皇遂無一累、〇累、扶桑記作果、、、、

〔西宮記二月〕新年祭、殿務先一日、少納言付內侍奏奏本〇作事書一文、他殿務准之、

〔康富記〕寶德二年七月十九日辛酉、或語云、和泉守護細川兵部大〇大、下文作少、恐是、輔、、、、

第五十一條

引用書ニ、誤字アルコトハ明ナレドモ、未ダ其證ヲ得ザルモノハ、「某恐誤字」「某恐某誤」「某恐當作某」ト分註ス、其例左ノ如シ、

〔伏見院御落飾記〕正和二年十月十五日、、、於一條今出河被範〇範恐誤字棧敷、有見物、

〔續日本後紀一仁明〕承和元年、、、皇獻〇獻恐猷誤斯在、、、

〔二中歷七官職〕勘解由使延暦年中置、大同廢之、天長元年八月廿日〇廿日恐十日更置之、

〔類聚三代格十二〕、、、今聞、奸枉之輩、謀奪郡位、〇位恐當作任、、、、

第五十二條

引用書ニ誤字アルトキハ、善本ニ據リテ之ヲ改メ、「某原作某、據某書改」ト分註ス、其例左ノ如シ、

〔續日本紀八元正〕、、、迄於藤原之朝、頗有增損、由行無據〇據原作遠、據一本改、改以爲恒法、

第五十三條

引用書ニ衍字アルトキハ、「某恐衍字」ト分註ス、其例左ノ如シ、

〔玉海〕安元三年七月廿九日丙寅、、、余案之、、、若可改讃岐院者、只可稱土御門土〇土恐衍字院歟、

第五十四條

引用書ニ脫字アルコトハ明ナレドモ、未ダ其證ヲ得ザルモノハ、「某下恐脫某字」「此間恐脫某字」ト分註ス、其

例左ノ如シ。

〔東大寺要錄六〕、、、、左小史正六位上〇此間恐脫字十二等文忌寸萬侶

第五十五條

引用書ニ脫字脫文アルトキハ、善本若シクハ他本ヲ以テ之ヲ補ヒ、某下有脫字、以某書補、「某以下何字、據一本補」ト分註ス、其例左ノ如シ、

〔續日本後紀六仁明〕承和四年二月甲午朔、、、、諸司爲之廢務也、〇也字依日本紀略補

〔職原抄下〕藏人所

瀧口　同上　堪武勇之輩可補之云々、、、、以任日定座敍、〇瀧口以下七十四字、據一本補、

第五十六條

引用書ニ數處ノ訂補ヲ要スルモノアルトキハ、其末文ニ「原本有誤謬、據一本訂、」「本文有誤脫、據一本補正」ト分註ス、其例左ノ如シ、

〔文德實錄二〕嘉祥三年九月己丑、、、、恐見恐見毛申賜止波久申、〇刊本有誤謬、據一本訂、

〔大鏡三左大臣伊尹〕この宮の御はらの一のみこ、、、、事ども定まりはてぬれば、出させ給ぬ、〇本文有誤脫、據一本補正、

第五十七條

引用書ニ蠹蝕等ニ依リテ闕字アルトキハ、符號□ヲ以テ之ニ充ツ、若シ其字數詳ナラザルトキハ、符號「　」ヲ以テ之ニ代フ、其例左ノ如シ、

〔享祿本類聚三代格四〕太政官符

「應補解由使事」

、、、、件使延曆年中置之、大同年中廢之自今已後、交替□文不□□□□□□□□□□□右大臣宣

倚奉勅宜依件爲定、、、、

〔今昔物語二十四〕天文博士弓削是雄占夢語第十四
今昔□ト云フ者有ケリ、、、、、其時ニ其國ノ司□ト云フ人館ニ在テ、、、、、

第五章　雜則

第五十八條

本書ノ體裁ハ、各部一樣ナランコトヲ期スレドモ、其性質ノ同ジカラザルモノハ、記載モ亦變通ヲ要ジ、必ズシモ拘泥セズ、

第五十九條

禮式部ニハ、冠婚葬祭ノ如キ、專ラ上下一般ニ行ハルヽ禮式ノミヲ擧ゲ、從來朝儀ニ屬スル正月ノ三節會、曲水宴、乞巧奠、重陽宴ノ類ハ歲時部ニ、祈年祭、月次祭、大嘗祭、神嘗祭ノ類ハ神祇部ニ、卽位、立后、立太子ノ類ハ帝王部ニ、政始、敍位、除目ノ類ハ政治部ニ、御齋會、仁王會ノ類ハ宗教部ニ收ム、

第六十條

官位部兵事部等ノ中ヨリ他部ニ分載スルモノアリ、陰陽寮ヲ方技部陰陽道篇ニ、內藥司ヲ同部醫藥篇ニ、大學寮ヲ文學部學校篇ニ、畫工司ヲ同部繪畫篇ニ、小銃ヲ武技部小銃術篇ニ、大砲及ビ砲臺ヲ同部大砲術篇ニ收ムルガ如シ、其他各部、各篇、各條中ニ互ニ關係アリ、詳略アルモノハ、皆其部、篇、條中ニ說明ス、

第六十一條

帝王部ノ外戚篇、禮式部ノ服紀篇ノ如キハ、其親屬ノ關係ヲ示サンガ爲ニ、新ニ系圖ヲ製シテ之ヲ載ス、

第六十二條

官位部ノ鎌倉將軍篇、足利將軍篇、德川將軍篇ノ如キハ、將軍ノ次第、幼名、父母、配偶、就職、去職、歿年、年齡等、一目瞭然タラシメンガ爲ニ、新ニ各將軍表ヲ製シテ之ヲ揭グ、

第六十三條

官位部ノ官衙ノ占地、居處部ノ家屋ノ製作、文學部ノ文房具、服飾部ノ冠服、器用部ノ古器ノ如キ類ハ、各圖畫ヲ加ヘ、或ハ古文書、古繪卷ヲ縮寫シテ之ヲ載ス、

第六十四條

本書ノ總目錄ハ、部門ノ次第ヲ以テ之ヲ排列ス、

第六十五條

本書ノ索引ハ、五十音ノ順序ヲ以テ之ヲ編成ス、尙ホ索引檢索ノ事ハ、別ニ其例言ニ詳ナレバ、就テ看ルベシ、

古事類苑部門目録

部門	巻数	和装	洋装
天部	四巻	一十冊	二冊
歳時部	二十巻		
地部	五十巻	二十冊	三冊
神祇部	一百巻	三十冊	六冊
帝王部	二十七巻	八冊	二冊
官位部	八十巻	二十五冊	四冊
封祿部	一十巻	三冊	一冊
政治部	一百巻	三十冊	四冊
法律部	六十巻	一十五冊	三冊
泉貨部	七巻	三冊	一冊
稱量部	三巻		
外交部	二十五巻	一十冊	二冊

部	卷數	和裝	洋裝
器用部	三十卷	一十一冊	二冊
遊戲部	一十七卷	七冊	一冊
動物部	二十卷	九冊	二冊
植物部	二十八卷	一十六冊	二冊
金石部	五卷		
右三十部總一千卷		三百五十冊	五十九冊

古事類苑總目録

歳時部四

年號下 逸年號 附入

歳時部五

四方拜

朝賀

小朝拜

歳時部六

元日節會上

歳時部七

元日節會下 [illegible] 附

鄉 村里 名邑 莊保 藩封
田數 石高 出擧稻 國產貢獻
人口 風俗 名所 雜載

出羽國 一六九

名稱 位置 疆域島嶼 地勢氣候
道路 宿驛 建置沿革 國府 郡（最上 村山 置賜 雄勝 平鹿 山本〈仙北〉 飽海 河邊 出羽 田川 秋田〈渟代〉 由利）
鄉 村里 名邑 莊
藩封 田數 石高 出擧稻 國
產貢獻 人口 風俗 名所 雜載

地部二十一

若狹國 二〇一

名稱 位置 疆域島嶼 地勢 道
路 宿驛 建置沿革 國府 郡（遠敷 大飯 三方） 鄉 村里 名邑 莊保
藩封 田數 石高 出擧稻 國
產貢獻 人口 風俗 名所 雜載

越前國 二一三

名稱郡國 位置 疆域島嶼 地勢
道路 宿驛 建置沿革 國府 郡（敦賀 丹生 今南條 今立 今南西 今南東 今北東 足羽 大野 坂井 吉田 加賀）
鄉 村里 名邑 莊保 藩
封 田數 石高 出擧稻 國產
貢獻 人口 風俗 名所 雜載

加賀國 二六一

名稱 位置 疆域 地勢 道路
宿驛 建置沿革 國府 郡（江沼 能美 加賀 河北 石川） 鄉 村里 名邑 莊保
藩封 田數 石高 出擧稻 國
產貢獻 人口 風俗 名所 雜載

地部二十二

能登國 二六三

名稱 位置 疆域島嶼 地勢地味
道路 宿驛 建置沿革 國府 郡（羽咋 能登 鳳至 珠洲 鹿島） 鄉 村里 名邑
莊保 藩封 田數 石高 出擧
稻 國產貢獻 人口 風俗 名
所 雜載

越中國 三〇五

名稱 位置 疆域 地勢地味 道
路 宿驛 建置沿革 國府 郡（礪波 射水 婦負 新川） 鄉 村里 名邑 莊保
藩封 田數 石高 出擧稻 國
產貢獻 人口 風俗 名所 雜載

越後國 三二七

名稱 位置 疆域島嶼 地勢地味
道路 宿驛 建置沿革 國府 郡（頸城 古志 魚沼 蒲原 沼垂 磐船 刈羽 三島） 鄉 村里
名邑 莊保 藩封 田數 石高
出擧稻 國產貢獻 人口 風俗
名所 雜載

佐渡國 三五九

名稱 位置 疆域島嶼 地勢 道
路 宿驛 建置沿革 國府 郡（雜太 加茂 羽茂） 鄉 村里 名邑 保
田數 石高 出擧稻 國產貢獻
人口 風俗 名所 雜載

地部二十三

丹波國 三七七

名稱 位置 疆域 地勢地味 道
路 宿驛 建置沿革 國府 郡（桑田 船井 多紀 氷上 天田 何鹿） 鄉 村里 名邑
莊保 藩封 田數 石高 出擧
稻 國產貢獻 人口 風俗 名
所 雜載

丹後國 三九七

名稱 位置 疆域島嶼 地勢 道
路 宿驛 建置沿革 國府 郡（加佐 與謝 丹波 竹野 熊野 中） 鄉 村里 名邑
莊保 藩封 田數 石高 出擧

地部二十七

地部二十八

地部二十九

地部三十

筑前國 九一五

筑後國 九六一

地部三十一

豐前國 九八五

豐後國 一〇一〇

地部三十二

肥前國 一〇四五

肥後國 一一〇三

地部三十三

日向國 一一四三

大隅國 一一六六

地部三十四

薩摩國 一一九五

地部三十九

橋下

地部四十

渡

地部四十一

津

泊

港

地部四十二

關

地部四十三

山上

地部四十四

山下

林

附森

地部四十五

野 原隰

神祇部二

神號

神祇部三

神魂

神祇部四

神體 船代 樋代 聖宮 御形入

神祇部五

神祇部十

社祠下

神祇部十一

神領

神祇部十二

氏神

神祇部十三

産土神

神祇部十四

鎭守神 地主神附

附 地主神

神祇部十五

總社

神祇部十六

官衙神

神祇部十七

第宅神 神棚附

附神棚

神祇部十八

大嘗祭一

神祇部十九

大嘗祭二

神祇部二十

大嘗祭三

神祇部二十五

新年穀奉幣

神祇部二十六

月次祭　神今食祭 附

附 神今食祭

神祇部二十七

新嘗祭上

神祇部二十八

新嘗祭中

神祇部二十九

新嘗祭下 相嘗祭附

附相嘗祭

神祇部三十

鎭魂祭 齋戸祭・招魂祭附

附齋戸祭

附招魂祭

神祇部三十四

神祇部三十五

觸穢

祈禱

神祇部三十六

神符

神祇部四十

神饌 直會 例入

神祇部四十一

祭具

神祇部四十二

太占

龜卜 雜占 附

神祇部四十三

神道上

神祇部四十四

神道下

神祇部四十五

神職上

神祇部四十六

神職下

神祇部四十七

社僧

神祇部四十八

神宮寺

神祇部四十九

神木

神祇部七十四

神祇部七十五

神祇部七十六

神祇部七十七

神祇部七十八

神祇部七十九

帝王部一

帝王通載

帝王部二

神器上

帝王部三

神器下 晝御座御劍 大刀契 附

帝王部四

帝號

追尊天皇 私稱天皇 併入

帝王部十五

太上天皇出家 受戒 灌頂 授衣 天皇出家 受戒 併入

後宮出家 受戒 灌頂 併入

帝王部十六

諡號 尊號 併入

帝王部十七

山陵上

帝王部二十一

妃

夫人

帝王部二十三

皇太子下　皇太子妃〔附入〕

帝王部二十四

皇親上

帝王部二十五

皇親下　皇親妃〔附入〕

帝王部二十六

外戚上

帝王部二十七

外戚下

官位部一

古代官職一

古代官職總載

大臣大連 申食國政大夫 棟梁之臣 執政 大夫 侍臣 併入

官位部二

古代官職二

伴造上

官位部三

古代官職三

伴造下 御名代 御子代 附入

官位部四

古代官職四

國造

官位部五

令制官職一

令制官職總載

官位部六

令制官職二

神祇官

官位部七

令制官職三

太政官上

官位部八

令制官職四

太政官下

官位部九

令制官職五

攝政

關白 內覽附

附內覽

官位部十

令制官職六

議奏

傳奏

官位部十一

令制官職七

中務省

官位部十二

令制官職八

中宮職 皇后宮職 皇太后宮職 太皇太后宮職 紫微中臺 坤宮官 附入

大舍人寮

圖書寮

內藏寮

縫殿寮

官位部十三

令制官職九

主鷹司

沿革 九三〇
職員職掌 九三一
史生 同
司丁 同
犬飼 同
餌取 九三二
鷹戸 同

官位部十五

令制官職十一

刑部省

名稱 九三三
沿革 九三四
廳舍 九三五
省印 同
職員職掌 同
補任 九三八
史生 九四〇
判事 判事大屬 判事史生 九四一
解部 九四五
省掌 九四六
使部 同
仕丁 同
雜載 同

贓贖司

職員職掌 九四七
補任 同
廢司 同

囚獄司

名稱 九四七
廳舍 九四八
職員職掌 同
補任 九四九
史生 同
物部 同
使部 九五〇
仕丁 同

大藏省

名稱 九五一
沿革 九五二
廳舍 長殿 幷分所 同
省印 九五七
職員職掌 同
補任 九六三
史生 九六四
藏部 九六五
價長 同
典履 同
典革 九六五
縫女 九六六
省掌 扶省掌 同
使部 同
雜戸 九六七
雜載 同

典鑄司

職員職掌 九六七
雜工戸 九六八
廢司 同

掃部司

沿革 九六八
職員職掌 同
史生 同
仕丁 同

漆部司

沿革 九六九
職員職掌 同
補任 同
雜戸 九七〇

縫部司

職員職掌 九七〇
補任 同

官位部十六

令制官職十二

宮內省

大膳職 醬院併入

筥陶司

木工寮

主水司

内染司

官位部十八
令制官職十四

女官

官位部十九
令制官職十五

春宮坊 舍人監 主膳監 主藏監 主殿署 主書署 主漿署 主工署 主兵署 主馬署 〔研人〕

○

官位部二十
令制官職十六
院司

家司

官位部二十一
令制官職十七

○攝官 知國事 六三

觀察使 監察使 鎭撫使 鎭西 併入

- 名稱 四六二
- 沿革 四六三
- 職制 同
- 陳意見 四六九
- 使印 四七二
- 補任 同

○

- 監察使 四七五
- 鎭西鎭撫使 四七七

勘解由使

- 名稱 四七七
- 使廳 四七八
- 沿革 四七九
- 職員 四八一
- 職掌 勘不與解由狀 勘平替帳 勘會稅帳 勘神社帳 四八五
- 陳意見 四九一
- 補任 四九二
- 用度 四九七
- 雜載 同

官位部二十七
令制官職二十三

檢非違使

- 名稱 五〇〇
- 廳舍 府廳 私第 廳屋 獄舍 五〇一
- 沿革 五〇三
- 職員 別當 佐 尉 志 看督長 火長 案主長 放免 下部 五〇五
- 職掌 巡檢 禁訟 護衞 追捕 糺彈 囚禁 勘問 斷罪行決 喚召 免
- 四 敎 廳宣 廳座 廳下文 廳例 別當宣 評定 五二〇
- 選舉 五四五
- 補任 新任 廳始 拜賀 辭別當 五四九
- 服裝 五六四
- 用途 廳町 五六六
- 戒飭 同
- 雜載 五六八

國郡檢非違使

- 國檢非違使所 五七〇
- 國檢非違使 五七一
- 國權檢非違使 五七三
- 國檢非違使目代 五七四
- 國檢非違使下部 五七五
- 郡檢非違使 同
- 神社檢非違使 同
- 雜載 五七九

押領使

- 名稱 五八一
- 戰時押領使 五八二
- 平時押領使 五八五
- 神社押領使 五八六

追捕使

- 名稱 五八七
- 戰時追捕使 同
- 諸國追捕使 同
- 總追捕使 五八九
- 神社總追捕使 五九一
- 莊園總追捕使 五九二

官位部二十八
令制官職二十四

藏人所上

- 名稱 五九九
- 所在 同
- 創置 六〇一
- 職員 別當 藏人頭 五位藏人 藏人大夫 六位藏人 非藏人 雜色 所衆 出納 小舍人 瀧口
- 職掌 陪膳 奉仕 公文及宣旨 殿上執事 記事 陳啓 侍御前 御裝束 六〇五
- 御膳 宿侍 侍御前 奉使 格子開閉 御物所 監臨 名謁 殿上日給 給人 殿上簡 昇殿 除目 殿上之雜事 殿上用途 預御倉 御膳 雜役 六〇六

官位部二十九

令制官職二十五

藏人所下

官位部三十

令制官職二十六

記錄所

內豎所

御書所 一本御書所 內御書所 併入

作物所

穀倉院

左右平準署

修理職 修理左右坊城使 修理左右宮城使 併入

官位部三十一

令制官職二十七

左右京職

官位部三十二

令制官職二十八

國司上

番衆

官位部三十九

鎌倉職員四

遠國職

官位部四十

鎌倉職員五

守護

官位部四十一

鎌倉職員六

地頭上

官位部四十七
足利氏職員四
關東管領 付政所 評定衆 引付 問注所 侍所 小侍所 評定奉行 御所奉行 越訴奉行 禪律奉行（評人）

遠國職

官位部四十八
足利氏職員五
守護

地頭

官位部五十一
德川將軍

官位部五十二
德川氏職員一

德川氏職員總載

官位部五十三
德川氏職員二

大老 後見 補佐 政事總裁 政事輔翼 溜詰 溜詰格 詰入

官位部五十四
德川氏職員三

官位部五十五
德川氏職員四

官位部六十

徳川氏職員九

作事奉行

普請奉行

小普請奉行

官位部六十一
德川氏職員十
留守居 天守番 富士見寶藏番 附

附天守番

附富士見寶藏番

官位部六十二
德川氏職員十一
詰衆 奥詰 談伴 伽衆 奥勤 伴人

小性頭取

女中職

官位部六十四

德川氏職員十三

儒者

學問所役人

書物奉行

和學講談所役人

官位部六十五

徳川氏職員十四

膳奉行

賄頭

臺所役人

同朋頭 公人朝夕人附入

坊主

數寄屋頭

官位部六十六

德川氏職員十五

鷹匠頭 網奉行　殺生奉行　併入

鳥見組頭

廏方役人

幕府苑地別館役人 傳奏屋敷番　用屋敷役人　併入

官位部六十七

徳川氏職員十六

番頭總載

大番頭

官位部六十八

徳川氏職員十七

書院番頭

小性組番頭 書夜廻 屋敷改 附

附 晝夜廻 本所晝夜廻併入

附 屋敷改

新番頭

小十人組頭

官位部六十九
徳川氏職員十八

徒頭

使番

百人組之頭

持之頭

官位部七十

德川氏職員十九

先手頭

火附盜賊改

定火消役

鐵砲方

大筒役

官位部七十一

德川氏職員二十

旗奉行

官位部七十三

德川氏職員二十二

大阪役人

駿府役人

甲府役人

伏見役人

官位部七十四

德川氏職員二十三

遠國奉行

官位部七十五

徳川氏職員二十四

郡代 郡奉行 地方奉行 附

附 郡奉行 地方奉行

代官 下役人 附

附村役人

官位部七十六

德川氏職員二十五

寄合小普請

官位部七十七

德川氏職員二十六

安政以後新置官

官位部七十八

德川氏職員二十七

大名 交替寄合 [附入]

官位部七十九

位階上

封祿部三

封祿部四

封祿部五

封祿部七

准三宮

帳內資人 防閤 併入

傔仗 仗身 護身 隨身 從者 併入

事力 仕丁 併入

封祿部八

知行

封祿部九

役俸

封祿部十

雜俸

政治部一

上編

政治總載上

政治部二

上編

政治總載中

政治部三

上編

政治總載下

政治部四

上編

詔勅

政治部五

上編

宣旨

院宣

政治部八

上編

啓

解

辭

牒

移

政治部九

上編

封事

政治部十

上編

印 華押 附

政治部十四

上編

除目下

政治部十五

上編

補任上

政治部十六

上編

補任下

政治部十七

上編

薦擧

貢擧

自薦

資蔭

讓官位

政治部十八

上編

賣官位

所充

政治部十九

上編

上日

宿直

休假

政治部二十

上編

定考 小定考 併入

列見

擬階奏

政治部二十一

上編

考選

政治部二十二

上編

功過

政治部二十三

上編

任限

交替

政治部二十四

上編

辭官

致仕

政治部二十五

上編

敍位

政治部二十六

上編

戶籍

政治部二十七

上編

相續

政治部二十八

上編

賤民

政治部二十九

上編

計帳

政治部三十

上編

田籍

田積

政治部三十一

上編

田品

班田 校田 附入

口分田

政治部三十四

上編

上編

庸 率分附

附 率分

雜徭

政治部四十二

上編

丁役

政治部四十三

上編

貸借

政治部四十四

上編

貢獻

政治部四十五

上編

蠲免

政治部四十六

上編

賑給

政治部四十七

擧狀

政治部五十五

下編

制符

上申狀

政治部五十六

下編

上書

政治部五十七

下編

印 華押附

政治部五十八

下編

使者

政治部五十九

下編

出仕

宿直

休假

政治部六十

政治部六十六

下編

隱居

後見

政治部六十七

下編

賤民上

政治部六十八

下編

賤民下

政治部九十八

下編

驛傳上

政治部九十九

下編

驛傳下

政治部一百

下編

運送

法律部一

上編

法律總載 六議 六贓 附

六議 請 減 贖 附 併入

法律部二

上編

政書

法律部三

上編

笞杖刑

徒刑 著鈦政 附

附 著鈦政

法律部四

上編

流刑 移鄉 勒還本鄉 放逐京外 附入

法律部五

上編

死刑

肉刑 髡鉗 附入

法律部六

上編

贖罪

沒官

解免官職

法律部十九

中編

流罪

法律部二十

中編

沒收

放扶持 放與力同心 放家人號 禁帶刀 併入

法律部二十一

法律部三十一

下編上

法律總載

法律部三十二

下編上

政書

法律部三十三

下編上

死罪 下手人 附

法律部三十六

下編上

追放 追院 退院 一宗構 一派構 武家奉公構 御料所地方奉公構 例入

法律部三十七

下編上

鑛山役夫

寄場人足 奴 例入

法律部三十八

下編上

入墨 劓刵 斷手指 捺 火印 剃髮 例入

法律部三十九

下編上

預

手鎖

法律部四十

下編上

閉門

逼塞

法律部四十三

下編上

盗犯

法律部四十四

下編上

人勾引

放火　失火　燒入

闌遺物　埋蔵物　拾人

法律部四十五

下編上

殺傷　檢使　跡

法律部四十九

下編下

追捕 目明附

附 目明

法律部五十

下編下

囚禁上

法律部五十一

下編下

囚禁下 牢獄附

法律部五十二
下編下
赦宥

法律部五十三
下編下
訴訟上

法律部五十四
下編下
訴訟下

法律部五十五
下編下
訴訟人

法律部五十六

下編下

訴訟文書

法律部五十七

下編下

告訴

法律部五十八

下編下

聽訟上

法律部五十九

下編下

聽訟下

法律部六十

下編下

拷訊 斷罪附

泉貨部四

金銀貨上

泉貨部五

金銀貨中

泉貨部六

金銀貨下

泉貨部七

紙幣

稱量部一

度

外交部十八

外交部十九

外交部二十

兵事部三

軍令 軍律併入

兵事部四

軍略 軍議併入

兵事部五

將帥

兵事部六

兵卒

兵事部七

健兒

鎭兵

大宰府兵

僧兵

女兵

兵事部八

斥候

間諜

兵事部九

隊伍上

兵事部十四

攻守

兵事部十五

内應

兵事部十六

講和

兵事部十七

降服

兵事部十八

人質

兵事部十九

生虜

兵事部二十

首實檢

兵事部二十一

軍功

兵事部二十二

軍糧 輜重 附入

兵事部二十三

軍團

兵事部三十二

刀劍五

兵事部三十三

矛

鑓

長刀

兵事部三十四

弓矢一

兵事部三十五

弓矢二

武技部五

射禮 奉射百手併入 弓始附

附弓始

武技部六

賭射

武技部七

騎射

武技部八

流鏑馬

武技部九

笠懸

武技部十

犬追物上

武技部十一

犬追物下 牛追物 附入

武技部十二

騎術上

武技部十三

騎術下 馬場附

附 馬場

武技部十四

競馬

武技部十五

小銃術 鐵砲 附入

武技部十六

大砲術 大砲 砲臺 併入

武技部十七

水練術

柔術 小具足 併入

武技部十八

相撲節

武技部十九

相撲下

武技部二十

相撲下

方技部一

陰陽道上

方技部二

陰陽道中

方技部三

陰陽道下

方技部四

天文道 宿曜道 併入

方技部五

曆道上

方技部六

曆道下 漏刻 附

附 漏刻 沙漏 香刻 晷刻 時計 併入

方技部七

易占

式占 九星 併入 軒廊御卜 附

方技部十二

醫術三

方技部十三

醫術四

方技部十四

藥方

方技部十五

疾病一

宗教部三

佛教三

佛像 佛師 併入 曼荼羅 舍利 附

附 曼荼羅

附 舍利

宗教部四

佛教四

經 經師 併入 讀經 聲明 講說 論義 附

附 讀經

宗教部五

佛教五

三論宗

成實宗

法相宗

俱舍宗

宗教部六

佛教六

律宗

華嚴宗

宗教部七

佛教七

天台宗

宗教部八

佛教八

眞言宗

宗教部九

佛教九

融通念佛宗

淨土宗

宗教部十

佛教十

禪宗 坐禪附

附 坐禪

宗教部十六

佛教十六

法會一

宗教部十七

佛教十七

法會二

宗教部十八

佛教十八

法會三

宗教部十九

佛教十九

法會四 祖師忌 放生 附

宗教部二十　佛教二十

修法上

宗教部二十一　佛教二十一

修法下　祈禱　附入

宗教部二十二　佛教二十二

灌頂　傳衣　附入

宗教部二十九

佛教二十九

僧官

僧位 賜號附

附 賜號

宗教部三十

佛教三十

僧職通載

宗教部三十一

佛教三十一

僧職一

宗教部三十一

佛教三十一

僧職二

宗教部三十二

佛教三十二

僧職三

宗教部三十三

佛教三十三

僧職四

宗教部三十四
佛教三十四
法具

僧具

宗教部三十五
佛教三十五
僧服上

宗教部三十六
佛教三十六
僧服下

宗教部三十七

佛教三十七

寺院總載

宗教部三十八

佛教三十八

堂塔

宗教部三十九

佛教三十九

學寮

寺格

宗教部四十

佛教四十

寺領

資財

宗教部四十一

佛教四十一

參詣

募緣

宗教部四十四

佛教四十四

宗教部四十五

佛教四十五

宗教部四十六

佛教四十六

宗教部四十九

佛教四十九

宗教部五十

佛教五十

宗教部五十一

佛教五十一

名稱　所在　創建

宗教部五十二
佛教五十二
東大寺　以下大和國　一〇九七

名稱　所在　寺域　創建　大佛　大佛　堂塔　大佛殿　講堂　東西塔　東西小塔院　羂索院　後築山　二月堂　三昧堂　戒壇院　唐禪院　念佛堂　眞言院　吉祥堂　知足院　東南院　西南院　尊勝院　四聖坊　龍松院　正倉院　宗派　寺格　寺領　什物　奴婢　用途　寺職　造寺司　寺印　參詣　雜載

宗教部五十三
佛教五十三
興福寺　一乘院　大乘院　喜多院　寶藏院　併入　二七五

名稱　所在　寺域　創建　沿革　堂塔　金堂　東金堂　西金堂　講堂　北圓堂　南圓堂　塔　東院　五大堂　食堂　僧坊　勅使坊　門　宗派　寺格　寺領　什物　奴婢　用途　寺制　寺職　造寺司　六方衆　八方衆　雜載　○一乘院　大乘院　喜多院　寶藏院

大安寺　二二一

名稱　所在　創建　沿革　堂塔　宗派　寺格　寺領　什物　用途　寺職　造寺司　雜載

元興寺　二二六

名稱　所在　創建　沿革　堂塔　宗派　寺格　寺領　子院　雜載

新藥師寺　二三三

名稱　所在　創建　沿革　堂塔　寺領　用途　雜載

法華寺　二三六

名稱　所在　創建　沿革　宗派　寺格　寺領　用途　寺制　寺職　造寺司　參詣　雜載

圓照寺　二四一

名稱　創建　寺領　寺職

阿閦寺　二四四

名稱　所在　創建

不退寺　二四五

名稱　所在　創建　寺領　雜載

海龍王寺　二四六

名稱　創建　寺領　雜載

正暦寺　二四七

名稱　所在　創建　寺領

藥師寺　二四九

名稱　所在　創建　堂塔　塔　佛足石　寺領　奴婢　用途　寺印　造寺司　參詣

西大寺　西隆寺　併入　二六〇

名稱　所在　創建　沿革　堂塔　宗派　寺格　寺領　造寺司　行幸　域內寺院　雜載　○西隆寺

唐招提寺　二六六

名稱　所在　創建　堂塔　寺領　什物

秋篠寺　二七一

名稱　所在　創建　造寺司

超昇寺　二七三

名稱　所在　創建　寺領　寺職

宗教部五十四
佛教五十四

法隆寺 中宮寺 併入　一二七七
名稱　所在　創建　堂塔　宗派
寺格　寺領　什物　奴婢　用途
參詣　雜載　○中宮寺

額安寺　一二九二
名稱　所在　創建　沿革　寺領
寺職

法起寺　一二九六
名稱　所在　創建　寺領

朝護國孫子寺　一二九七
名稱　所在　創建　本尊　開山
雜載

放光寺　一三〇〇
名稱　所在　創建　沿革

當麻寺　一三〇三
名稱　所在　創建　沿革　堂塔
什物　雜載

金峯山寺　一三〇七
名稱　所在　創建　本尊　開山
堂塔　寺格　寺領　御嶽詣　山
臥　雜載

如意輪寺　一三一八
名稱　所在　雜載

比蘇寺　一三一九
名稱　所在　創建　雜載

室生寺　一三二〇
名稱　所在　創建　雜載

長谷寺　一三二一
名稱　所在　創建　沿革　堂塔
宗派　寺格　寺領　用途　寺職
參詣　雜載

本元興寺　一三三三
名稱　所在　創建　沿革　寺格
寺領　用途　行幸　雜載

龍蓋寺　一三四〇
名稱　所在　創建　本尊

久米寺　一三四二
名稱　所在　創建　堂塔

壺坂寺　一三四六
名稱　所在　創建　沿革　寺格
用途　雜載

橘寺　一三四八
名稱　所在　創建　用途　雜載

石川精舍　一三四九
名稱　所在　創建

川原寺　一三五〇
名稱　所在　創建　寺領　雜載

坂田寺　一三五一
名稱　所在　創建　沿革

宗教部五十五
佛教五十五

金剛寺 以下河内國　一
名稱　所在　創建　沿革　堂塔
寺格　寺領　寺職　雜載

觀心寺　四
名稱　所在　創建　堂塔　寺領
用途　參詣　雜載

石凝寺　一〇

山崎院　[illegible]
名稱　所在　用途

宗教部五十六
佛教五十六

宗教部五十七
佛教五十七

宗教部五十八

佛教五十八

宗教部五十九

佛教五十九

宗教部六十

佛教六十

宗教部六十一

佛教六十一

宗教部六十二

佛教六十二

千葉寺 名稱 所在 堂塔 寺領 雜載 五一九

大嚴寺 名稱 所在 創建 寺格 寺領 五二〇

日本寺 名稱 所在 創建 寺格 寺領 五二三

新勝寺 名稱 所在 創建 本尊 堂塔 五二三

弘經寺 名稱 所在 創建 寺格 寺領 五二五

弘經寺 名稱 所在 創建 寺格 寺領 五二七

稱名寺 名稱 所在 創建 五二九

千妙寺 以下常陸國 名稱 所在 創建 寺領 寺側 五三二

光明寺 名稱 所在 創建 五三四

三月寺 名稱 所在 創建 五三四

大念寺 名稱 所在 創建 寺格 寺領 五三五

願入寺 名稱 所在 創建 沿革 寺職 五三八

西念寺 名稱 所在 創建 沿革 寺格 寺領 五四二

常福寺 名稱 所在 創建 沿革 寺格 寺領 什物 五四四

大高寺 名稱 所在 末寺 五四七

宗教部六十三

佛教六十三

延暦寺 滋賀院 併入 以下近江國 名稱 所在 寺域 創建 堂塔 諸院 根本中堂 講堂 鐘臺 戒壇院 定心院 總持院 四王院 文殊樓 前唐院 觀音院 實相院 山王院 法華 三昧院 常行三昧堂 無動寺 淨土院 釋迦堂 法花堂 常行堂 相輪塔 首楞嚴院 惠心院 慈惠堂 飯室 本尊 宗派 寺領 用途 寺職 參詣 雜載 ○滋賀院 五四九

園城寺 崇福寺 併入 名稱 所在 寺域 創建 沿革 堂塔 宗派 寺格 寺領 寺職 參詣 城内寺院 雜載 ○崇福寺 五九九

西教寺 名稱 所在 創建 沿革 寺領 雜載 六一七

石山寺 名稱 所在 創建 堂塔 寺領 什物 參詣 雜載 六二九

關寺 名稱 所在 創建 本尊 參詣 雜載 六三六

梵釋寺 名稱 所在 創建 寺領 用途 寺職 雜載 六三九

延祥寺　六四一
名稱　所在　寺格

最勝寺　六四一

妙法寺　同
名稱　所在　寺格　寺職　雜載

宗教部六十四

佛教六十四

金勝寺　六四五
名稱　所在　創建　沿革　寺領

觀音寺　六五〇
名稱　所在　堂塔　寺格　寺領

大菩提寺　六五〇
名稱　所在　寺格

善水寺　六五一
名稱　所在　堂塔

錦織寺　六五三
名稱　所在　創建　堂塔　寺職

觀音寺　六五五
名稱　所在　堂塔　雜載

總見寺　六五七
名稱　所在　創建　堂塔　寺格　寺領　雜載

百濟寺　六五九
名稱　所在　堂塔　寺領　雜載

金剛輪寺　六六二
名稱　所在　堂塔

永源寺　六六三
名稱　所在　創建　堂塔　寺領　寺職　雜載

護國寺　六六七
名稱　所在　創建　堂塔

蓮華寺　六六八
名稱　所在　堂塔　寺領　寺制　雜載

清瀧寺　六七一
名稱　所在　寺制　雜載

成菩提院　六七四
名稱　所在　堂塔　寺領　寺制

國興寺　六七六

淨福寺　同
名稱　所在　用途

菩提寺　以下美濃國　六七七
名稱　所在　寺格

華嚴寺　六七八
名稱　所在　創建　沿革

立政寺　六七九
名稱　所在　創建　寺格　寺領　寺職　雜載

延算寺　六八二
名稱　所在　寺格

願興寺　六八二
名稱　所在　堂塔　寺領

愚溪寺　六八三
名稱　所在　堂塔　寺領　寺制

照蓮寺　飛驒國　六八四
名稱　所在　堂塔　寺領

宗教部六十五

佛教六十五

弘隆寺　名稱　所在　堂塔　寺領　七六一

菩提寺　名稱　所在　七六一

瑞巖寺　以下陸前國　名稱　所在　寺格　創建　沿革　子院　雜載　七六二

輪王寺　名稱　所在　創建　堂塔　寺領　七六五

洞雲寺　名稱　所在　堂塔　寺領　七六六

中尊寺　以下陸中國　名稱　所在　創建　堂塔　宗派　寺領　雜載　七六九

毛越寺　名稱　所在　創建　七七八

正法寺　名稱　所在　創建　堂塔　寺職　七七九

永德寺　名稱　所在　開山　七八一

極樂寺　名稱　所在　寺格　用途　七八二

靈山寺　法隆寺　觀音寺　瑜伽寺　長安寺　併入　以下羽前國　名稱　所在　寺格　○法隆寺　觀音寺　瑜伽寺　長安寺　七八二

慈恩寺　名稱　所在　創建　宗派　寺領　七八三

立石寺　名稱　所在　寺格　寺領　寺職　寺職　七八四

安隆寺　以下羽後國　名稱　所在　寺格　七八八

永泉寺　名稱　所在　沿革　堂塔　七八九

宗教部六十六

佛教六十六

羽賀寺　若狹國　名稱　所在　創建　堂塔　寺領　七九一

毫攝寺　以下越前國　名稱　所在　創建　堂塔　七九三

證誠寺　名稱　所在　創建　堂塔　七九五

誠照寺　名稱　所在　創建　堂塔　寺格　寺領　雜載　七九六

專照寺　名稱　所在　創建　堂塔　七九九

永平寺　八〇〇

那谷寺　以下加賀國　名稱　所在　創建　堂塔　寺格　寺領　寺職　雜載　八〇七

止觀寺　彌勒寺　高雄山寺　併入　名稱　所在　堂塔　名稱　所在　○彌勒寺　高雄山寺　八〇八

天德院 八〇八
名稱　所在　創建　堂塔　雜載

石動寺 以下能登國 八一〇
名稱　所在　創建　堂塔　寺格
寺領

總持寺 八一五
名稱　所在　創建　堂塔　寺格
寺領　什物　寺職　雜載

瑞泉寺 以下越中國 八二三
名稱　所在　創建　堂塔　什物
寺制　雜載

善德寺 八二五
名稱　所在　堂塔　雜載

勝興寺 八二六
名稱　所在　創建　堂塔　寺格
寺領　寺制　雜載

國泰寺 八三一
名稱　所在　寺格　寺職　雜載

瑞龍寺 八三三
名稱　所在　創建　堂塔　寺領
寺制　子院　雜載

國分寺 以下越後國 八三七
名稱　所在　堂塔　寺格　寺領
用途　雜載

淨興寺 八三八
名稱　所在　創建　堂塔　什物
雜載

本誓寺 八四〇
名稱　所在　創建　堂塔　寺格
雜載

乙寶寺 八四四
名稱　所在　堂塔　寺領　雜載

本成寺 八四八
名稱　所在　創建　本尊　堂塔
寺格　寺領　寺職

蓮華峯寺 以下佐渡國 八五七
名稱　所在　寺格　寺領

國分寺 八五七
名稱　所在　堂塔　寺格　寺領
用途

妙宣寺 八六〇
名稱　所在　創建　堂塔　本尊
寺格　寺職　雜載

根本寺 八六三
名稱　所在　創建　堂塔

宗教部六十七

佛教六十七

常照寺 以下丹波國 八六五
名稱　所在　創建　寺領　雜載

法常寺 八六七
名稱　所在　開山　堂塔　寺格

佛南寺 圓成寺　併入 八六九
名稱　所在　○圓成寺　雜載圓寺

成相寺 以下丹後國 八七〇
名稱　所在　創建　沿革　本尊
寺領

智恩寺 八七二
名稱　所在　堂塔　寺領　寺制
子院

宗教部六十八

佛教六十八

宗教部六十九
佛教六十九

文學部七

歌一

文學部八

歌二

文學部九

歌三

文學部十

歌四 狂歌 圖

圖 狂歌

文學部十一

連歌上

文學部十二

連歌下

文學部十三

俳諧上

文學部十四

俳諧下

文學部十五

歌合

文學部十六

歌會

文學部十七

歌集上

文學部十八

歌集下　歌書 附入

文學部十九

詩上

文學部二十八

大學 文章院 附入

文學部二十九

足利學校

學習院

文學部三十

昌平坂學問所 徽典館 明新館 明倫堂 修敎館 日光學問所 附入

文學部三十四

入學 學問料 附

附 學問料

文學部三十五

試驗

文學部三十六

講書

文學部三十七

讀書

文學部三十八

訓點

文學部三十九

書籍上

文學部四十二

書

文學部四十三

繪畫上

文學部四十四

繪畫下

附 掛軸

文學部四十五

印刷

文學部四十六

印章

文學部四十七

紙 界 折界 罫入 短冊 懷紙 色紙 圖

文學部四十八

筆 帷刷毛 筆臺 筆架 筆床 筆筒 筆硯 筆洗 附入

文學部四十九

硯 硯箱 附

文學部五十

書櫃 草子箱 料紙箱 色紙箱 懷紙箱 短冊箱 併入 文車 書棚 附

禮式部三

路頭禮

禮式部四

饗禮 埦飯 附

附 埦飯

禮式部五

誕生祝上

禮式部二十五

服紀上

禮式部二十六

服紀中

禮式部二十七

服紀下

禮式部二十八

凶服上

禮式部二十九

凶服下

禮式部三十

冢墓上

禮式部三十一

冢墓下 廟附

附 廟

禮式部三十二

國忌

禮式部三十三

神祭

儒祭

禮式部三十四

佛祭上

禮式部三十五

佛祭下　中陰附

附中陰

禮式部三十六

哀悼文

樂舞部一

樂舞總載上

樂舞部二

樂舞總載下

樂舞部五

朗詠

今樣

樂舞部六

唐樂樂曲上

樂舞部七

唐樂樂曲中

樂舞部八

唐樂樂曲下

樂舞部九

高麗樂樂曲 振鉾一曲 一鼓一

樂舞部十

樂人

舞樂裝束 舞臺 附入

樂舞部十一

田樂

琵琶法師

幸若音曲

人部一

人總載

人部二

親戚上

人部三

親戚下　乳母　附入

人部四

身體一

人部五

身體二

人部六

身體三

人部七

身體四

人部八

生命

人部二十九

人部三十

姓名部三

姓氏下

姓名部四

苗字 稱號附

姓名部五

譜牒 家格附

姓名部六

氏上

姓名部七

家紋

姓名部八

名上

姓名部九

名中

姓名部十

名下

産業部五

農具下

産業部六

養蠶

產業部十三

陶工 七寶工 附入

產業部十四

漆工 彫漆工 澁墨塗 附入

蒔繪工

產業部十五

染工

産業部十六

織紝

裁縫　洗濯　纂組　刺繡　附入

産業部十七

布帛一

絲

綿

產業部二十一

産業部二十六

商人

產業部二十七

貿易上

產業部二十八

貿易下

服飾部一

服飾總載一

服飾部二

服飾總載二

服飾部三

服飾總載三

服飾部四

服飾總載四

飯 生食 屯食 併入

飲食部六

粥 饘 併入

乾飯 麨 併入

飲食部七

飲食具五

器用部六

容飾具一

器用部七

容飾具二

器用部八

容飾具三

器用部九

容飾具四

器用部二十

燈火具上

器用部二十一

燈火具下

器用部二十二

行旅具上

器用部二十三

行旅具中

器用部二十四

行旅具下

雜具

器用部二十五

舟上

器用部三十

兒戯具

動物部一

獸一

動物部二

動物部十一

鳥四

動物部十二　鳥五

動物部十三　蟲上

動物部十四　蟲中

動物部十七

魚中

動物部十八

魚下

動物部十九

介上

動物部二十

介下

植物部一

總載

植物部二

木一

植物部三

木二

植物部十六

草五

植物部十九

草八

植物部二十

草九

植物部二十三

草十二

植物部二十四

草十三

植物部二十五

草十四

植物部二十六

草十五

植物部二十七

菌

植物部二十八

藻

金石部一

鑛山上

金石部二

鑛山下

金石部三

金屬

金石部四

玉石上

金石部五

玉石下

沙土

古事類苑索引例言

一　本索引ハ、索出用假名、索出事項、部門名、洋裝冊數、和裝冊數、頁數ノ順序ヲ以テ記入ス、但シ和裝ノ帙數ハ、洋裝ノ冊數ト同一ナルヲ以テ之ヲ省略ス、

二　索出用ノ假名ハ、片假名三字ヲ限リテ之ヲ掲ゲ、總テ五十音順ヲ以テ排列ス、但シ也行ノ「イ」「エ」和行ノ「ウ」ハ、阿行ノ同音中ニ、濁音ハ清音ノ次ニ、鼻音「ン」ハ、五十音ノ最末ニ收ム、

三　字音假名遣ハ、字音假字用格ニ據リ、傍ラ諸書ヲ參酌ス、

四　索出事項ハ、主トシテ單語、熟語、若シクハ句ヲ擧グレドモ、希ニハ「勸學院の雀は蒙求を囀る」ノ如キ文ヲモ採用ス、

五　篇、附、及ビ併入ト爲レル名辭ハ、悉ク之ヲ掲ゲ、附スルニ〔篇〕〔附〕〔併入〕ノ符號ヲ以テス、讀者此レニ由リテ、其篇タリ、附タリ若シクハ併入タルコトヲ知リ、其部門ヲ推シテ以テ之ヲ前ニ載スル所ノ古事類苑總目錄ニ參照セバ、略、其内容ヲ推知スルコトヲ得ベシ、

六　標出シタル各條ノ名辭ハ、悉ク之ヲ採用ス、

七　一名辭ニシテ、二種以上ノ讀方有リテ、何レモ必要ナリト認ムルトキハ、總テ之ヲ掲グ、例ヘバ「朝所」ヲ「あいたどころ」「あいたんどころ」トシテ載セ、「朝臣」ヲ「あそ」「あそみ」「あそん」等ニ掲グルガ如シ、

八　一名辭ニシテ、必要ナル異名アルトキハ、總テ之ヲ掲グ、例ヘバ「米」ノ異名「八木」「菩薩」、錢ノ異名「用脚」「料足」「鵝眼」「阿堵物」「鳥目」「あし」等、總テ之ヲ掲グルガ如シ、

九　索出事項ノ名辭ニシテ、漢字ノミニテハ讀ミ難キモノアルトキハ、一旦平假名ヲ以テ讀方ヲ示シ、然ル後ニ其漢字ヲ註ヘ、

例ヘバ「あいのうを(鰷魚)」、「あかかがち(酸漿)」等ノ如シ、

十　索出事項ノ名辭ニシテ、意義ノ明瞭ナラザルモノアルトキハ、略、其意ヲ推定スルニ足ルベキ簡單ナル語句ヲ註ス、

例ヘバ「あいさ(鴨)」、「愛染柄(鳥)」等ノ如シ、

十一　索出事項ノ名辭ニシテ、他ノ異ナリタル意義ニモ解釋セラル、恐アルモノハ、亦簡單ナル推定語句ヲ註ス、

例ヘバ「青きころも(六位)」、「荒田(風俗歌)」、「安城宮(寢殿)」等ノ如シ、

十二　索出事項ノ名辭ニシテ、同字異義ノモノ二件以上並ビ出ヅルトキハ、之ヲ識別スル爲ニ、簡單ナル語句ヲ註ス、

例ヘバ「鸚鵡石(演劇)」ト「鸚鵡石(石)」、「安養尼(雅子内親王)」ト「安養尼(曾寶心尼)」等ノ如シ、

十三　同ニ名辭ニ關スル事項ノ二件以上複合スルトキハ、其中ノ基本タルニ適スル項目ヲ以テ母項ト爲シ、他ヲ子項トシテ此ニ從屬セシム、(第十六ノ例一參照)但シ何レモ母項タルニ適セザルトキハ、新ニ名辭ヲ設ケテ母項ニ代用セシム、(第十六ノ例二參照)

十四　子項ハ務メテ文若シクハ句ト爲シ漢文ヲ以テ之ヲ記載ス、而シテ其文體ハ簡約ヲ旨トシテ、必ズシモ正格ニ從ハズ、

十五　各子項ノ排列順序ハ、大抵本書ノ部門順ニ依リ同部門內ハ、其頁數順ニ依リタレドモ、間意ヲ以テ次第シタル所アリ、

十六　子項ノ文字中、母項ノ文字ト全ク同一ナルモノアルトキハ、總テ省略ニ從ヒ、符號―ヲ以テ此ニ代フ、其例左ノ如シ、

(例一)

(例二)

アシカ				
足利學校【[illegible]】	文	二	一三	一〇九一
—釋奠	文	二	一四	一四〇七
—藏書	文	三	一六	三七四
—所藏易書	方		三	四九二

イウゲ				
幽玄體				
和歌—	文	一	四	五二四
連歌—	文	一	六	一〇四〇
俳諧—	文	一	七	一六六六

十七　「戰鬪」ト「合戰」、「婚嫁」ト「緣組」、「大藏經」ト「一切經」、「靑摺袍」ト「小忌」等ノ如キ同意義ノ語ニシテ、互ニ二件以上複合スルトキハ、或ハ各項ニ參照ヲ附シ、或ハ之ヲ其一方ニ併載シテ、他方ニ參照ヲ附ス、

十八　「朝覲行幸」「口分田」等ノ類ニシテ、其熟語中ニ「行幸」又ハ「田」ノ如キ單形ノ名辭ヲ含ムトキハ、必要ト認ムルモノニ限リ、其單形名辭ヲ以テ母項ト爲シタル條下ニ附載ス、

例ヘバ「行幸」ノ下ニ「朝覲行幸」ヲ附シ、「田」ノ下ニ「口分田」ヲ揭グルガ如シ、

十九　部門名ハ、總テ省略ニ從ヒ、其頭字一字ヲ揭載ス、

例ヘバ「歲時部」ヲ「歲」トシ、「神祇部」ヲ「神」トスルガ如シ、

二十　頁數ハ一標出ノ條下ニ於テハ、假ヒ同一事項ノ數頁ニ亙リテ散見スルコトアリトモ、初見ノ頁數ヲ以テ記入ス、但シ同一事項ニシテ、他ノ條下ニモ亙リテ、廣ク散見スルトキハ、初見ノ頁數ノミヲ揭ゲテ、其右上側ニ符號△ヲ附ス、

古事類苑索引

ア

	—切腹圖	法	二	六	一八二
	—墓	禮	三	一五	六二一
	赤穂郡	地	二	一〇	五三五
	赤穂鹽	飲		五	△八一四
	赤穂城	兵	二	七	四〇
	赤穂藩	地	二	一〇	五四四
	—藩札	泉		二	四四五
	赤本	文	二	三	九四四
		文	三	一六	三五八
アカホ	あか星	天	一	一	一〇〇
	赤堀川	地	三	二〇	二一七五
	赤間石	文	三	二〇	△一三一五
アカマ	赤間宮【篇】	神	六	二九	五一三
	あかまぐさ(狗脊)	植	二	一三	七八六
	赤鱏	動	二	八	六六一
	赤間硯	文	三	二〇	一三三三
	赤松	植	一	一	八六
	赤松氏	官	三	一四	一七三
	赤松青龍軒	樂	二	九	五〇八
	赤松黨	兵	一	三	四五〇
	赤松教康	人	一	六	一〇六一
アカミ	朱鳥(年號)	歳	一	二	四九四
アガミ	あがみ(億耶)	人	一	一	一五
アカメ	赤目魚	動	二	八	六〇〇
	あかめがしは(梓)	植	一	五	六四七
	あかめがしは(楸)	植	一	五	六四九
	赤女鯛	動	二	八	五八四
アカモ	赤裳	服		五	九四二
	あかもがさ(赤疱瘡)	方		八	一三九五
アガモ	贖物	神	三	二一	一三七
	大嘗祭御禊—	神	二	六	八二
	神今食祭時供ニ—	神	二	九	七七五
	新嘗祭時供ニ—	神	二	一〇	八四四
	以ニ叙賞ニ爲ニ—ー	政	二	八	八四
	大嘗祭御禊—圖	神	二	六	一六
	徵贖例	法	一	一	四八
アカユ	赤湯温泉	地	三	二〇	一〇九五
アカラ	赤羅小船	器	二	九	六二三
アカリ	明障子	器	一	五	△八六三
	明書院	居		七	一〇八一
	明床	居		七	一〇八一
アガリ	揚座敷(獄舍)	法	三	一三	二八二
	建ニ—	法	三	一三	一八五
	—圖	法	三	一三	二八三
	揚座敷入	法	三	一三	二八二
	揚屋(獄舍)	法	三	一三	二七三
	—圖	法	三	一三	二七六
	あがりや(浴室)	居		四	六七三
	揚屋入	法	三	一三	二七三
	上り屋敷	政	三	一三	二三五
	揚尾縄	法	三	一三	二〇一
	揚屋女牢	法	三	一三	二八四
アカル	赤留比賣命神社	神	五	二五	七〇八
アカヱ	あかゑんば(赤卒)	動	二	七	三六五
アカラ	緋魚	動	二	八	六九〇
アカン	阿寒郡	地	二	二四	一三〇〇
	阿寒湖	地	三	二〇	一三一六
アキ	秋	歳		一	一〇七
	—霞	天	一	一	一六二
	—霜	天	一	一	一六
	—降雪	天	一	二	二一四
	あき(大辛螺)	動	二	九	八六三
アギ	眕	人	一	二	四〇七
アキカ	秋風箏	樂	二	一〇	六六二
アキケ	秋檢地	政	四	二三	三〇
アキゴ	安藝郡(安藝)	地	二	一一	六九九
	安藝郡(土佐)	地	二	一二	八九九
アキサ	あきさす(賑)	産	二	八	三五七
アキシ	秋篠氏氏神	神	一	四	六六九
	秋篠寺【篇】	宗	三	一二	二七一
アキジ	あきじひ(淸盲)	人	一	二	三六四
アキタ	秋田大沼	地	三	一二	一三四〇
	秋田郡	地	二	八	一八八
	飽田郡	地	二	一三	一二一
	秋田島沼	地	三	一二	一三四一
	秋田城	兵	一	七	一〇五四
	—	人	二	一三	七二三
	—	人	二	一三	七六三
	秋田城介	官	二	一一	八五六
	秋田錢	泉		一	三一
	秋田黨	兵	一	三	四五〇
	飽田津	地	三	一七	五三九
アキダ	明樽問屋	器	一	二	一九六
アキツ	蜻蛉	動	二	七	三六一
	明神	帝	一	一	一八二
	秋津島	地	一	一	一三
	秋津島宮	地	一	一	一七八
	蜻蛉野	地	三	一九	九三五
	明御神	帝	一	一	一八二
アキツ	秋月藩	地	二	一三	九二四
アギト	鰓	動	二	七	四五一
	あぎとひ	人	一	五	八三〇
アキナ	秋茄子嫁にくはせぬ歌	植	二	一三	五三三
	あきなひ(商賈)	産	二	八	三二一
	商長	官	一	一	七七

	上緒(車)	器	二	一〇	八六七
	上緌の主	人	二	一三	六〇四
アコ	緋魚	動	二	八	六六〇
	あこ(下火)	禮	二	九	四八一
アコ	安居【併入】	宗	二	一二	六九八
	齶	人	一	二	四〇七
アコウ	榕樹	植	一	二	二三一
アコエ	距	動	一	三	五〇八
アゴカ	安居神樂	樂	一	二	一九六
アコギ	阿漕浦	地	三	二一	一三一九
アゴゴ	英虞郡	地	一	三	四七九
アコダ	あこだ瓜	植	二	三	六二九
アコノ	安侯驛	地	一	六	一〇九四
アゴノ	阿胡浦	地	三	二一	一三二〇
	齶の下	人	一	二	四一一
アコフ	あこふ(葷)	植	二	一四	八二七
アコメ	衵				
	男子用—【襲】	服		二	三七六
	婦人用—【併入】	服		五	一〇〇五
	僧徒用—	宗	二	一四	一一七九
	衵扇	服		七	一三一六
	衵几帳	器	一	五	八一六
アコヤ	阿古夜貝	動	二	九	八四九
	あこやの珠	動	二	九	八三〇
	阿古耶松	植	一	一	一〇〇
	安古山陵	帝	二	五	九八
	あこや餅	飲		四	六二一
アサ	朝	歳	一	一	四〇七
	毎—拜二宅神一	神	一	五	八九三
	毎—拜二竈神一	神	一	五	九〇七
	毎—拜二井神一	神	一	五	九一六
	毎—拜二廁神一	神	一	五	九一八
	毎—拜二庭神一	神	一	五	九二七
	麻	植	一	八	一一九一
	以レ—爲二貲具裝飾品一	産	二	一〇	七五四
	宇桑—竹木等稅	政	四	一五	四七〇
アザ	字	地	一	一	九六
	痣	方		七	一三六〇
アサア	あさあさ(淺漬)	飲		六	一〇一六
アサイ	麻絲	産	二	六	七〇
アサウ	麻打里	地	二	一〇	五三〇
	淺水橋	地	三	一六	三四〇
	あさうり(越瓜)	植	二	一三	六〇五
アサオ	朝起	人	一	五	九五五
	あさおもづら(麻籠頭)	兵	二	一三	九六八
アサカ	安積郡	地	二	八	一三一
	安積艮齋				
	—苦學	人	二	一三	五七八
	—著レ文	文	一	二	三三二
	安積澹泊				
	—與二大日本史編修一	文	二	一三	八七六
	—愛レ菊	植	二	一三	七〇二
	淺香沼	地	三	二〇	一三四七
	阿尺國造	地	二	八	八九
	安積山	地	三	一九	八三一
	—歌	文	一	四	四九八
アサガ	朝顏	兵	一	四	五六八
	朝合戰	兵	一	四	五六七
	牽牛花	植	二	一一	四六三
	—	植	一	四	五二一
	—實	方		四	七一一
	—插花法	遊		六	八九八
	—水揚法	遊		六	八六七
	朝顏の茶湯	遊		四	六一六
	あさがほ蟲	動	二	七	三九一
	麻上下	服		五	六一五
	朝餉	飲		一	一六
	朝餉間	居		一	一二六
アザカ	阿座蛤	動	二	九	八五一
アサキ	あさき柱	居		六	九四五
アサギ	淺黄石	金		二	三四三
	淺黄色	服		二	二六五
	—	禮	三	一四	四一六
	淺黄櫻	植	一	三	二九六
	麻衣	服		一	七
	淺黄直衣	服		二	三二三
	淺黄袍	服		二	二六四
	淺黄椀	器	一	一	一四
アサク	淺草	地	一	五	九七七
	淺草御藏	居		五	七八六
	—役人【置】	官	三	一九	一二〇二
	淺草御藏小揚	官	三	一九	一二一七
	淺草御藏小揚頭	官	三	一九	一二一七
	淺草御藏助手代	官	三	一九	一二一四
	淺草御藏手代	官	三	一九	一二一一
	淺草御藏手代組頭	官	三	一九	一二一〇
	淺草御藏手代見習	官	三	一九	一二一四
	淺草御藏門番	官	三	一九	一二〇五
	淺草御藏門番同心	官	三	一九	一二一四
	淺草御藏門番同心				
	頭取	官	三	一九	一二一四
	淺草追分	地	一	五	九〇五
	淺草川	政	四	一八	九九七
	淺草紙	文	三	一九	一二二七

アシフ	あしびなす（枕詞）	植	一	四	五九七
	あしふち（驄馬）	動	一	一	一〇三
アシブ	あしぶえ（笛）	樂	二	一二	九六五
	蘆葺	居		六	一〇二六
	あしぶくろ（指貫）	服		四	七六一
	葦船	器	二	九	六一七
	足踏（蹴鞠）	遊		七	一〇四三
アジマ	安島帯刀	法	二	六	一八八
アシミ	あしみ（馬醉木）	植	一	四	五九八
アシモ	足守藩	地	二	一二	六一二
アシヤ	亞相	官	一	三	四三二
	葦屋驛	地	一	二	三三八
	葦屋釜	遊		五	六六八
	葦屋津	地	三	一七	五四九
	葦屋泊	地	三	一七	五六一
	葦屋處女墓	禮	五	一五	五三一
アジヤ	阿闍梨	宗	二	一三	△九〇四
	｜	宗	四	二七	九六五
	｜	神	三	一六	一〇八七
アシヨ	足寄郡	地	二	一四	一三〇〇
アジロ	網代	產	一	三	三九四
	網代笠	器	二	八	三九七
	網代車	器	二	一〇	八二九
	網代輿	器	二	一一	九四九
	｜	器	二	一一	九三三
	網代輿（乘物）	器	二	一一	一〇一七
	あじろたま（車）	器	二	一〇	七五三
	遮篠天井	居		七	一一三五
	網代戸	居		七	一一九九
	網代始	器	二	一〇	八三二
	網代ばり（笠）	器	二	八	三九七
	網代庇車	器	二	一〇	八三七
	｜	帝	一	二	二一四
	網代屛風	器	一	五	九〇五
	網代役	政	四	一五	四八五
アシワ	葦別小舟	器	二	九	六四三
アシヰ	あしゐ（蘆草）	植	一	七	九三四
アシヲ	足尾銀山	金		一	一〇七
	足桶	產	一	二	二八〇
	足尾銅山	金		一	一三五
	｜	金		一	三
	足尾銅山掛	官	四	一三	八三一
アス	明日	歲	一	一	五八四
アスカ	飛鳥板蓋宮	地	一	一	一八一
	飛鳥川	地	三	二〇	一二五一
	飛鳥淨御原宮	地	一	一	一八一
	安宿郡	地	一	二	三一七
	明日香親王	人	二	八	五八
	飛鳥寺	宗	三	一二	一三三三
	飛鳥山（大和）	地	三	八	七四一
	飛鳥山（武藏）	植	一	一三	三二一
	飛鳥井（山城）	地	三	二〇	一〇二三
	飛鳥井（催馬樂）	樂	一	二	二〇七
	飛鳥井家				
	―歌道	文	一	五	八〇九
	―蹴鞠	遊		七	一二〇四
	飛鳥井流（蹴鞠）	遊		七	一二〇四
アスダ	あすだ川	地	三	一七	四五三
	｜	地	三	二〇	一二七三
アスナ	あすならふ（明日檜）	植	一	一	一三〇
アスハ	足羽郡	地	二	九	二三七
	阿須波神	神	一	五	△九二二
	あすはひの木	植	一	一	一二〇
アセ	汗	人	一	二	五〇五
アセオ	阿瀬眞金山	金		一	一〇五
アゼク	校倉	居		五	七四九
	｜	神	一	三	四七四
	｜	產	一	一	一〇七
アゼチ	按察使	官	二	九	四四九
	「アンサ按察使」ヲモ見ヨ				
アセテ	汗手拭	器	一	四	六五三
アセト	汗取	服		三	四六〇
	汗取帷	服		二	四一四
アセド	汗殿	神	四	二〇	八二九
アセノ	汗拭	器	一	四	六三九
アセボ	馬醉木	植	一	四	五七六
アセミ	馬醉木	植	一	四	五七六
	｜	產	一	一	一三三
	汗溝（馬）	動	一	一	八六
アゼム	あぜむしろ（牛過筵）	植	二	一三	六六八
アセモ	あせも（熱沸瘡）	方		七	一三五三
アセリ	汗入郡	地	二	二〇	四五三
アソ	朝臣	姓		一	五九
	「アソン朝臣」ヲモ見ヨ				
アソウ	阿蘇氏	神	六	二〇	六三八
	阿倍紙（紙）	文	三	一七	五九九
アソゴ	安蘇郡	地	二	八	四六六
	阿蘇郡	地	二	一三	一二三〇
アソサ	阿蘇山	地	三	一九	八四〇
	｜	地	三	一九	八六六
	｜	神	六	二〇	△九六六
アソジ	阿蘇神社【官】	神	六	二〇	六四二
	―神宮寺	神	三	一六	一一八七
アソツ	阿蘇津彥	神	六	二〇	六四三

	仕録―	封		一	一三二
	補任―	政	一	五	八六
アテミ	あて身（柔術）	武		五	一〇〇八
アトウ	あとうがたり	人	一	五	八五三
アドウ	あどうつ	人	一	五	八四一
アトコ	跡後見	政	三	二〇	八六五
アトシ	跡式	政	三	一九	°六七二
	―出入	法	三	二五	五〇四
アトソ	跡備	兵	一	三	三九六
アトブ	阿塔物	泉		一	五
アトミ	跡見（茶湯）	遊		三	四一〇
アトリ	あとり（獦子鳥）	動	一	五	八八〇
アナ	孔竅	人	一	二	三一五
アナイ	穴一【併入】	遊	一		三九
アナウ	あなうら（[illegible]）	人	一	三	四七三
アナグ	穴蔵	居		五	七八
アナゴ	あなご（[illegible]）	動	二	八	七一六
アナザ	穴澤流（長刀術）	武		一	九三
アナシ	穴師	法	二	七	二三六
	―[illegible]	法	二	七	二三四
アナシ	あなし（西北風）	天	一	二	二五二
	安師里	地	二	一〇	五五二
アナタ	安名尊（催馬樂）	樂	一	二	二二〇
	穴貴（[illegible]）	樂	二	二二	八五五
アナト	穴門	地	二	二一	六九九
	穴門國造	地	二	二一	七六六
アナヅ	穴釣	産	一	五	三六六
アナナ	あななひ（[illegible]）	居		六	六六六
アナノ	阿那臣	地	二	二一	六二五
	穴磯	地	五	一七	四七
アナハ	あなはじかみ（薑）	植	一	八	一二四
	穴織	産	二	六	五

アナバ	穴蜂	動	二	六	三二四
アナヒ	あなひら（[illegible]）	人	一	三	四七三
アナフ	穴太流（山門眞言）	宗	一	四	三六二
アナフ	穴風呂	居		四	六七九
アナホ	穴穂宮	地	一	一	一七九
	穴穂部	官	一	一	一三五
	穴穂備	帝	二	七	三五七
	あなほり（[illegible]）	動	一	二	四〇三
アナモ	玲門	居		五	八四〇
アナヤ	穴山組	兵	一	三	四五五
アニ	兄	人	一	一	一七〇
	皇―爲二太子一	帝	二	七	四九二
	―爲二後見一	政	五	二〇	八四四
	依二―喪一服	禮	二	二一	八九六
	天皇爲レ―服	禮	二	二一	九五五
	諱レ―	人	二	九	二五五
	復―讐	人	二	二一	四七七
アニキ	阿仁金山	金		一	九八
アニギ	阿仁銀山	金		一	一二四
アニド	阿仁銅山	金		一	一〇五
アニノ	安仁神社【[illegible]】	神	六	二六	四一〇
アニヤ	あにやう（[illegible]）	人	一	二	二〇五
アニヨ	嫂	人	一	一	一八五
アネ	姉	人	一	一	一七九
	皇后行啓爲レ―啓	帝	一	四	七七九
	天皇爲二―一服	禮	二	二	九五五
	「シマイ（姉妹）」ヲモ見				
	■				
アネシ	姉齒	地	一	四	六八〇
アネノ	姉小路假名遣	文	一	一	一三〇
アノク	阿耨菩提寺	宗	五	一九	八五五
アノゴ	安濃郡（伊勢）	地	一	五	四四二

	安濃郡（石見）	地	二	一〇	四〇四
アノツ	阿濃津	地	五	一七	五一七
	―	地	一	五	四三三
アノノ	阿野津庫	産	二	六	一〇八
アノリ	阿乗	地	一	三	四八一
アハ	粟	植	一	六	°八五三
	出擧―	政	二	一五	九〇五
アバ	あば（網）	産	一	三	二三五
アハイ	阿拜郡	地	一	五	四〇五
	粟飯	飲		五	五七七
	粟飯	飲		五	五九八
アハウ	阿房	人	一	七	一二八六
アハカ	粟河	地	五	二〇	一一八
アハガ	粟粥	飲		五	四四七
	あはがら（[illegible]）	植	一	六	八七三
	あはがら（[illegible]）	動	二	八	四四五
アハキ	檍	植	一	五	六九二
	阿波岐原	神	五	二一	九六〇
アハギ	阿波絹	産	二	七	一二〇
アハゴ	安房郡	地	一	六	一〇二二
	阿波郡	地	二	二一	七七七
アハシ	網尻郡	地	二	一四	三三五
アハジ	安房神社【[illegible]】	神	五	二六	九七六
アバシ	網走郡	地	二	一四	三九七
アハセ	あはせ（[illegible]）	飲		二	一五二
	袷				
	男子用―	服		五	四四二
	婦人用―	服		六	一〇五
	袷襠	服		二	六九一
	袷上下	服		五	七〇二
	あはせの衣	服		二	六八〇
	袷袍	服		二	一〇四九

アマキ	甘草	植	二	一〇	三一三
アマギ	雨衣	器	二	八	°四八
アマク	天草郡	地	二	一三	一二二四
	郡ニ流ー	法	二	七	二六一
	天草代官	官	四	一三	八三八
	天草洋	地	三	一二	一三六九
	天草國造	地	二	一三	一一一三
	あまくちねずみ(鼹鼠)	動	一	二	二三五
アマグ	天國(刀工)	産	二	四	六三二
	甘栗	歳	一	三	°八七九
アマコ	甘子	動	二	七	五〇一
	天語歌	楽	一	二	一四三
アマゴ	尼御所	禮	二	七	二〇六
	雨乞	産	一	一	一七三
	—祈禱	神	二	一三	八五二
	—俳諧	文	一	七	一三三七
	—時奏二河水楽一	楽	一	三	三五七
	—時奏二森志摩利一	楽	一	四	六〇二
	「キウ祈雨」ヲモ見ヨ				
	雨乞鳥	動	一	四	七六五
	海部郡(尾張)	地	一	三	五〇〇
	海部郡(紀伊)	地	二	一一	七三六
	海部郡(隠岐)	地	二	一〇	五〇五
	海部郡(豐後)	地	二	一三	一〇二四
アマサ	あまさく(青葙)	植	二	九	一一六
アマザ	甘酒	飲		五	六九五
アマシ	甘	飲		一	八
	あましし(瘤肉)	方		七	一三七一
	雨したり	天	一	二	一八九
	雨障子	器	一	五	八七〇
アマソ	あまそぎ	宗	二	一〇	四四三

アマダ	天田郡	地	二	一〇	三八六
	甘鯛	動	二	八	△五七八
アマチ	天田振(大歌)	楽	一	二	一四〇
	甜茶	飲		六	九一〇
	甜茶水	歳	二	七	五五〇
アマツ	天神	神	一	一	°一三
	「テンジン天神」ヲモ見ヨ				
	天神御子	帝	一	一	一八〇
	天神壽詞	神	二	七	一六六
	「ヨゴト壽詞」ヲモ見ヨ				
	あまつくの神	産	一	一	一四四
	天罪	神	三	一二	一〇〇
	天津彦根命	神	六	一八	三八三
	天津日高	帝	一	一	一七九
	—	帝	二	七	四四八
	あまつひつぎしろしめす	帝	一	二	三一八
	天津甕星	神	一	一	二〇〇
	天物部	官	一	一	六〇
	天社	神	一	二	三四七
アマヅ	醴酒	飲		六	一〇三四
	甘葛煎【併入】	飲		六	九〇九
アマテ	天照大御神	神	一	一	一六
	—與二素戔嗚尊一誓約	人	二	一〇	三三三
	—仁慈	人	一	七	一四八
	—行二新嘗一	神	三	一〇	八七三
	—織二神衣一	産	二	六	二
	—入二天石窟一	帝	一	一	四八
	—授二神器於天孫一	帝	一	一	一〇四

	崇神天皇朝ニ、於倭笠縫邑一	帝	一	一	五七
	依ニ—神託ニ與ニ齋宮于五十鈴川上ニ	神	一	二	二七一
	天皇親祭ニ—	神	二	九	七七三
	神今食祭ニ—	神	二	九	七七三
	祀ニ—於皇大神宮ニ	神	四	一七	一三
	祀ニ—荒魂於廣田神社ニ	神	五	二五	六二三
	祀ニ—於日前神社ニ	神	六	二八	三八三
	祀ニ—於日前國懸神宮ニ	神	六	二九	三二五
アマデ	尼寺				
	—五山	宗	三	一六	一九六
	景愛寺	宗	三	二〇	一〇三一
	護念寺	宗	三	二一	一三六五
	坂田寺	宗	三	二一	一三五一
	通玄寺	宗	四	二三	一八
	寶光寺	宗	四	二三	一一三六
	恵林寺	宗	四	二五	三二〇
	檀林寺	宗	四	二六	七一九
	「ビクニ比丘尼御所」ヲモ見ヨ				
アマド	雨戸	居		七	一三〇七
	あまどり(胡鷰)	動	一	四	七八三
アマナ	麻黄	植	一	七	九四一
	あまな(黄精)	植	一	七	一〇一七
	あまな(萎蕤)	植	一	七	一〇一九
	あまな(山慈姑)	植	一	七	一〇二六
	あまな(白薇)	植	二	一一	四六八
アマノ	海犬養門	居		二	二一九
	あまのいはくら	居		五	七三五

アメノ	天磐船	器	二	九	六一八
	天石屋	帝	一	一	四八
		神	三	一四	六四〇
	天浮橋	地	三	一五	八〇
	天忍穂耳尊	人	二	一〇	三二一
	合ニ記—於日御碕神社ー	神	六	一八	三六五
	阿毎郷	地	一	一	三六
	天之加久矢	兵	二	一〇	五三三
	天香久山	地	三	一八	七三二
	天香山命	神	六	一八	二〇一
	天鹿兒弓	兵	二	一〇	五三一
	雨神	神	一	一	三一
	天兒屋根命	神	六	一九	六四〇
	—奏ニ祝詞ー	帝	一	一	四九
	祀ニ—於大原野神社ー	神	五	一四	三一六
	祀ニ—於吉田神社ー	神	五	一四	三五〇
	祀ニ—於春日神社ー	神	六	一五	四七二
	祀ニ—於枚岡神社ー	神	六	一五	六五九
	配ニ祀—於香取神宮ー	神	六	一六	九五二
	配ニ祀—於鹿島神宮ー	神	六	一六	九七九
	天手力雄神	帝	一	一	五〇
	祀ニ—於皇大神宮相殿ー	神	四	一七	三
	祀ニ—於戸隠神社ー	神	六	二七	六八八
	天之常立神	神	一	一	一三
	天鳥琴	楽	二	一〇	五六七
	天鳥船	器	二	九	六九一
	天沼琴	楽	二	一〇	五六六
	天沼矛	兵	二	九	四〇七
	天之波士弓	兵	二	一〇	五三三
	天鳩船	器	二	九	六九一
	天羽羽矢	兵	二	一〇	五三一
	天羽鞴	産	一	四	六四四
	天日槍	外	一	一	一二四
	記ニ—將來八種神寶於出石神社ー	神	六	一八	三一八
	天平瓮	器	一	二	一八二
	—	神	四	一七	三九
	—	神	四	一七	七六
	天日鷲命	神	六	一九	六四〇
	天穂日命	人	二	一〇	三三二
	合ニ記—於日御碕神社ー	神	六	一八	三六五
	天之眞名井	地	三	二〇	一〇〇五
	天水分神	神	六	一八	三一五
	天衡量	泉			二
	天道根命	神	六	一九	五四〇
	天之御中主神	神	一	一	三五
	天御柱	居		六	九四〇
	天御柱國御柱神社	神	四	二五	一一四
	天御柱神	神	四	二五	一一四
	天邑君	産	一	一	三
	天叢雲劔	帝	一	一	五二
	雨森芳洲	文	一	五	九〇〇
	祭ニ—ー	遊	三	一六	七七四
	天糺部	官	一	一	五三
	天之羅摩船	器	二	九	六一七
アメフ	あめふらし(魚)	動	二	七	四〇五
アメマ	あめまだら(黄牛)	動	一	一	四二
アメミ	あめみま(天孫)	帝	一	一	一八〇
アメリ	亞米利加	外	二	一〇	八〇〇
	—使節來ニ獻貢ー	外	一	一	二五
	曲藝師等赴ニ—ー	楽	二	一三	一一九一
	—貿易	産	二	一〇	七三六
	—國民貿易章程	政	二	一〇	七四七
アメン	あめんたう(阿面桃)	植	一	三	三三九
	あめんだう(巴旦杏)	植	一	三	三四七
アモ	あも(餅)	飲		四	四四五
アモリ	あもりつく(枕詞)	地	三	一八	七三二
アヤ	綾【篇】	産	二	七	二五七
	五位以上朝服用ル—	服		一	五七
	禁ニ殿上人着禁色人				
	着ニ—袍ー	服		二	三九六
アヤオ	綾織	産	二	六	一四
	綾織(曲舞)	楽	二	一三	一二六五
アヤカ	あやかし(魚)	動	二	八	六六五
アヤキ	阿夜岐理(樂曲)	楽	一	四	五五九
アヤゴ	阿野郡	地	一	三	八六八
アヤシ	あやし(綾文師)	産	一	六	二
アヤス	綾杉	神	六	三〇	七二一
アヤタ	綾竹(曲舞)	楽	二	一三	一二六五
アヤツ	あや椿	植	一	四	五四七
	操狂言	楽	二	七	一一七
	操芝居座	楽	二	八	三四三
	操人形【篇】	楽	二	八	三四一
アヤド	あやどりのし(綾文師)	産	二	六	二
アヤノ	漢直	外	一	五	八二四
	綾冠	服		六	一二〇〇
	綾小路家	姓	一	二	一九〇
	綾袍	服		二	二五〇
	綾袴	服		四	七〇九
	綾單	服		二	四〇四
アヤハ	綾箱舞	楽	一	四	五六九
	漢織	産	二	六	三

読み	項目	門部	洋装冊数	和装冊数	頁数
	鎌倉幕府—	官	二	三	一一八七
	鎌倉幕府—	官	三	一四	二八一
	奥州鎮府—	官	二	一一	一〇四四
	安堵奉書	政	三	一五	一〇五
	安堵御教書	政	三	一五	四七
	行燈	器	二	七	△二四一
	茶湯用—	遊		四	五七三
	簫—	樂	二	七	九一
アンナ	安中藩	地	二	八	三〇
	安南【篇】	外	二	七	二〇三
	安南郡	地	二	一一	六五九
アンネ	安寧天皇	帝	一	一	一
	安然	文	二	一三	△九九二
アンハ	安八郡	地	一	七	一三五六
アンバ	鹽梅	飲		二	二九
	鞍馬具【篇】	兵	二	一一	八四五
	附ニ逢—	人	二	一一	四六三
アンフ	按腹	方		五	九一〇
	—	方		六	九七六
	安福殿	居		一	一〇三
アンヘ	安平	飲		六	九八一
アンホ	安北郡	地	二	一一	六五九
	あんぽんたん（魚）	動	二	八	六六三
アンポ	あんぽつ（乗輿）	器	二	一一	一〇三一
アンマ	按摩	方		五	九〇九
	盲人以ニ—一為レ業	人	二	一四	九七一
	按摩博士	方		四	六五六
アンモ	餡餅	飲		四	六二一
アンヤ	安養寺（山城）【篇】	宗	三	一八	六八一
	安養寺（信濃）【篇】	宗	四	一五	六八八
	安養寺（伯耆）【篇】	宗	四	一六	八七六
	安養寺（伊豫）	宗	四	一七	一〇三四
アンラ	安養尼（睿子内親王）	宗	四	二六	八七七
	安養尼（恵心妹）	人	二	一三	八二六
	安樂庵策傳	樂	二	九	三三二
	安樂鹽（樂曲）	樂	一	五	三五四
	安樂行院【篇】	宗	三	一八	五七五
	安樂光院	宗	三	一八	五七五
	於ニ—一行ニ後堀河天皇國忌一	禮	三	一五	七〇七
	安樂寺（和泉）	宗	四	二三	四四
	安樂寺（信濃）【篇】	宗	四	二五	七〇四
	安樂寺（筑前）	神	六	三〇	△七六五
	安樂壽院【篇】	宗	三	二〇	九七六
	—	帝	二	五	三二四
	安樂壽院南陵	帝	二	五	一三八
	安樂壽院陵	帝	二	五	一三八
	安樂太平樂	樂	一	三	三二〇
	あんらん（菴羅果）	植	一	三	三三五
アンリ	安隆寺【篇】	宗	四	二六	七六八
アンワ	安和	歳	一	二	五一三
アンエ	安永	歳	一	二	五九六
	安永佐字儀	泉		一	二九

イ

読み	項目	門部	洋装冊数	和装冊数	頁数
イ	移【篇】	政	一	三	四九二
	—	封		二	三二三
	姨				
	妻之姉妹曰レ—	人	一	一	一九〇
	婦之姉妹曰レ—	人	一	二	二六〇
	膽				
	人—	人	一	三	四九二
	熊—	動	一	三	△四〇四
	野猪—	動	一	三	四二三
	意	人	一	四	六九一
	い（寝）	人	一	五	九六一
	匜	器	一	四	五六四
イアン	異安心	宗	一	六	八〇七
イウ	祐	官	一	二	一九九
	佑	官	一	二	一九九
イウイ	幽憂	方		八	一四七九
	遊印	文	三	一九	一二三八
イウエ	郵驛	政	二	一四	一二四六
	遊馬館	文	二	一三	一二九〇
イウカ	誘拐				
	「ヒトカ人勾引」「リヤク略人」ヲ見ヨ				
	遊行女兒	人	二	一四	八三六
イウガ	由學館（甲斐）	文	二	一三	一二六七
	由學館（岡崎）	文	二	一三	一二八九
	遊學試	文	三	一五	四四
	遊學生	文	二	一三	一二〇六
イウキ	遊戯印	文	三	一九	一二三九
	遊義門	居		二	二三二
イウク	遊君	人	二	一四	八〇七
	「イウヂ遊女」ヲモ見				
	遊君別當	人	二	一四	九一七
イウグ	遊外僧	宗	二	一〇	△四五三
	遊軍	兵	一	五	四〇〇
イウゲ	遊藝館	文	二	一五	二八二
	遊擊組	兵	一	三	四六五
	遊擊隊	官	四	一四	九三一
	遊擊隊頭	官	四	一四	九二九
	遊擊隊勤番	官	四	一四	九三一
	遊擊隊調方頭取	官	四	一四	九三〇

	以レ鹿爲ニ—ニ	神	六	二八	四〇三
	以レ鹿爲ニ—ニ	神	六	二九	六八三
	以ニ猪鹿ニ爲ニ—ニ	神	六	三〇	九五五
	以レ人爲ニ—ニ	動	一	二	二七九
イケノ	池野玉瀾	文	三	一八	八七四
	池神社	神	二	一〇	一〇九二
	池野大雅	文	三	一八	八四六
	—放ニ白靈鳳子湖水ニ	地	三	一六	三四
	池坊	遊		六	八七四
	池邊雙槻宮	地	一	一	一八〇
イケバ	活花	遊		六	八二五
イケマ	いけま(白兒草)	植	二	二一	四五五
イケヤ	池役	政	四	二五	四六九
イケン	意見封事	政	一	三	四九九
	異見役	人	二	九	二六六
イコク	異國 「グワイ外國」ヲ見ヨ				
	異國御朱印帳	外	二	七	二一三
	異國人 「グワイ外國人」ヲモ見ヨ	外	一	一	。五
	異國船	外	一	一	。一八
イコマ	生駒竿	政	四	二三	三六
	生駒山	地	三	一九	七六二
イサガ	いさがき(籬)	産	二	六	三九
イザカ	率川宮	地	一	一	一七八
イサキ	いさき(魚)	動	二	八	六一四
イサク	伊作郡	地	二	二四	一二一七
イサゴ	沙 「スナ砂」ヲモ見ヨ	金		二	三五九
	伊佐郡(常陸)	地	一	六	二一一九
	伊佐郡(薩摩)	地	二	一四	二三一七
	いさごむし(石蠶)	動	二	七	四〇五
イサザ	いさざ(鱊魚)	動	二	七	六五四
	伊奢沙別命	神	六	二八	二四四
イサス	伊佐須美神社【官】	神	六	二八	一八八
イサツ	いさつる(泣)	人	一	四	七四五
イサナ	伊舍那天	宗	一	一	二二〇
	いさなとり	産	一	三	五六〇
	いさなとり(枕詞)	動	二	八	六六四
イザナ	伊弉諾神社(淡路)【官】	神	六	一九	六二七
	伊弉諾尊	神	一	一	。三六
	—與ニ伊弉冉尊ニ婚	禮	一	六	九一〇
	—至ニ黄泉國ニ	神	一	一	九七
	—與ニ伊弉冉尊ニ絶レ縁	禮	二	七	三〇五
	—到ニ阿波岐原ニ爲ニ祓禊ニ	神	五	二	九六
	祀ニ—於多賀神社ニ	神	六	二七	五
	祀ニ—於白山比咩神社ニ	神	六	二八	二六一
	祀ニ—於伊弉諾神社ニ	神	六	二九	六二七
	伊佐奈岐宮	神	四	一七	九一
	伊弉冉尊	神	一	一	三六
	伊弉諾尊與ニ—ニ婚	禮	一	六	九一〇
	葬ニ—於紀伊國有馬村ニ	禮	二	九	四九〇
	祀ニ—於多賀神社ニ	神	六	二七	五
	祀ニ—於白山比咩神社ニ	神	六	二八	二六〇
	祀ニ—於波上宮ニ	神	六	三〇	一〇三〇
	伊佐奈彌社	神	四	一七	一六
イサハ	斑葉	植	一	一	三
イサハ	膽澤郡	地	二	八	一二八
	膽澤城	官	二	九	四一七
	伊雜宮	神	四	一七	一〇三
イサマ	夷參驛	地	一	四	七四七
イサム	いさむ(勇)	人	二	八	八七
イサメ	諫【篇】	人	二	九	二四五
	いさめ(諷諫)	人	二	九	一四八
イサヤ	不知哉川	地	五	二〇	二一五
イザヨ	十六夜月	天	一	一	六二
	十六夜日記	法	一	五	一〇一九
イサリ	いさり(漁)	産	一	五	五九九
	漁火	産	一	五	四二〇
	漁船	産	一	五	四一九
イサワ	石和教諭所	文	二	三	二六七
イシ	醫師	方		四	。七〇九
	—圖	方		四	七一〇
	—年始賀禮	歳	二	四	一六
	—年始回禮	歳	二	四	一二七
	衞府—	官	二	七	一三二
	近衞—	官	二	八	二〇三
	授刀舍人寮—	官	二	八	二六九
	衞門府—	官	二	八	二九五
	兵衞—	官	二	八	。二四三
	鎭守府—	官	二	九	四三二
	諸國—	官	二	二	八六七
	徳川幕府—【官】	官	四	三〇	一六八
	諸國—公廨田	封	一		九八
	—養子	政	三	一九	八〇八

イシ

	於高麗國求二—於我國—	外	一	二	三九
	軍艦附物窟—	方		四	七三五
	—紋二官位	宗	二	三	七九七
	—爲二書類	樂	一	一	一一八
	—金字帶刀御免	姓		二	三一〇
	—著二十種	服		四	°六四九
	—故,部二乘物	器	二	二	九八五
	江戸—乘物	器	二	二	一〇三五
	滿普	地	三	二〇	一〇五六
	軍器	兵	一	二	一九六
	獸	動	一	一	一三
	大蟲	動	一	一	一八〇
	礎子	人	一	二	二一三
	意志	人	一	四	六九一
	縊死	人	一	四	六五〇
	—	法	一	二	二三八
	—	宗	二	二	九七
	倚子	器	二	六	°三一
	石	金		二	°二四四
	玉—【篇】	金		二	二一九
	天降,—	天	一	一	九
	日御崎神社的—	神	六	二六	五六八
	以,爲二神體	神	一	一	一九四
	春日道具長崎御作的今二家人寺—	寺	二	八	七三五
	寫二盤狀—圖	宗	一	三	二八三
	—經	宗	一	三	二〇九
	名上文,—爲,類	禮	五	五	四〇七
	以二白樂—爲二畫—	禮	五	五	六一九
	配二實樂—	居		六	九二四
	金石用—「キンセ金石」ヲモ見ヨ	遊		六	°九一三
イシウ	伊州「イガノ伊賀國」ヲモ見ヨ	地	一	三	三九七
	石打	禮	二	七	一九三
	石打征矢	兵	二	一〇	五〇五
	石海里	地	二	二〇	五三〇
	石占	神	五	一四	七三九
イシカ	石龍	政	四	二八	一〇六一
	石川(備馬家)	姓	一	二	二二五
	石川郡(河内)	地	一	二	三一七
	石川郡(陸奥)	地	二	八	一一六
	石川郡(加賀)	地	二	九	二七〇
	石川五右衛門	人	二	三	八〇一
	—處刑	法	一	四	七三四
	—百年忌	禮	二	一六	八五九
	石川島	法	二	八	四一六
	石川精舍【寺】	宗	三	二	一三四九
	石川丈山				
	—隠居	人	二	一四	一〇三
	—凹凸窠藏書	居		五	八〇六
	—書,詩	文	二	一〇	五八〇
	—書,書	文	三	一七	七七七
	賦二—六十篇,文	禮	二	八	四三一
	數二—	禮	五	一六	七三五
	石川寺	宗	四	三	二
	石川年足				
	—作二刑式	法	一	一	九二
	—墓誌銘	禮	四	一五	五六八
	石河莊	地	二	八	一四八
	石川牧	地	五	一九	°九八四
	石川雅望				
	—著二雅言集覽	文	一	一	一八七
	—著二狂歌	文	一	五	九六八
	—鉄管	姓		四	八〇七
	—小説	文	二	一三	九五七
	石狩川	地	二	二〇	二一五
	石狩郡	地	二	一四	一九八
	石狩國	地	二	一四	二一九五
イシガ	石垣	居		五	八六六
	城郭—	兵		七	一〇七九
	江戸城—	居		三	三三五
	江戸城—	居		二	三四九
	石蟹	動		二	°八四八
	寄蟹	動		二	六八六
イシキ	石切	產	一	四	六〇五
	—	政	三	〇	八八三
	いしきりのみ(器)	產	一	四	六〇九
イシク	石倉	居		五	七三二
イシグ	石黒鍛	兵	一	五	四四七
イシコ	石節硯	政	四	二九	一二三
	いしこづみ(來)	產	五	一五	四八四
	石像寺【寺】	宗	四	二三	一〇
イシザ	石皿	器	一	一	五六
イシズ	石摺	文	五	一七	°七三五
	磯	居		六	九六五
	寄ル—	家	五	一五	一一五
	勧進—	人	二	三	六〇五
イシセ	石背郡	產		四	五八八
イシヅ	石塚	政	四	二九	一三一二
イシタ	いしたたき(鶺鴒)	動	一	四	六八九
イシダ	石塔鐵	飲		二	二八六
	石堂如試	兵		一	一三五
	石田郡	地	二	一四	一二八四

イタテ	板手（鞍具）	服		一	二二五
イタト	板戸	居		七	一二二〇
	板床	居		七	一〇七〇
	板留	地	三	一五	一二三五
	いたどり（虎杖）	植	二	九	二七
イタノ	板野郡	地	二	一一	七九六
	板西郡	地	二	一一	七九六
	板東郡	地	二	一一	七九六
	板物（織物）	産	二	六	二九
イタハ	板鼻宿	地	二	八	六
イタバ	板橋（武蔵）	地	一	五	八〇五
	板橋（播磨）	地	三	一五	八八
イタヒ	板引	服		二	三六九
イタビ	いたび（木蓮）	植	一	八	一一九〇
	いたび（木蓮子）	植	二	一〇	二三〇
	板庇	居		四	三六〇
	―	地	三	一八	六〇〇
イタブ	板敷	居		六	一〇二七
	板敷門	居		五	八四三
	板舟	器	二	九	六一六
	板風呂	器		四	六六八
	板風爐（茶湯具）	遊		五	六六〇
	板文庫【併入】	文	三	一〇	一四二四
イタミ	痛	方		七	一一二七
	伊丹酒	飲	一	五	七四四
	伊丹里	地	一	二	三五
	伊丹流（俳諧）	文	一	七	一三五五
イタム	慟	人	一	四	七五一
イタモ	板元（官名）	官	四	二三	五八一
イタヤ	板屋	居		六	一〇二七
	―關板屋・	居		六	一〇二九
	いたやがひ（文蛤）	動	二	九	八四八
	板屋衍	居		六	一〇三五
イタラ	いたらがひ（文蛤）	動	二	九	八四八
イタリ	伊太利【弖】	外	二	七	七一
イタ井	板井	地	三	一〇	一〇〇五
イチ	市	産	二	九	五八九
	虹見處立ゞ―	天	一	二	三一六
	[illegible]―	歳		五	八八八
	[illegible]―	歳		六	一一一
	[illegible]―	歳		七	一一七二
	草―	歳		七	一二六八
	年―	歳		八	一四二三
	東西―司【官】	官	二	一〇	七六四
	於ゞ―決杖	法	一	一	三二〇
	於ゞ―行ニ笞鉄政・	法	一	一	三三三
	於ゞ―決ニ死刑・	法	一	二	二三〇
	於ゞ―掲ニ梟首・	法	一	二	二五五
	縮布―	産	二	六	一六二
	酒物―	飲		六	一〇七七
	牛馬―	動	一	一	三六六
	魚―	動	二	七	四六一
	薬種―	植	一	三	四一五
	生姜―	植	一	八	一二五二
	「イチバ市場」ヲモ見				
イチイ	一揖	禮	一	一	五〇
イチウ	一羽流（剣術）	武		一	二七
イチエ	一葉松	植	一	一	八九
	壹演				
	―開相摩寺・	宗	三	一九	六九三
	―宗派	宗	二	三	八〇五
イチオ	一遍（僧）	宗	四	一七	一〇六八
	一音院	宗	三	二〇	九六九
イチカ	市門	産	二	九	五九〇
	市川團十郎	樂	二	七	一一七九
	市川渡	地	三	一七	四六六
	市川米庵	文	三	一七	七〇四
イチガ	一方（平家琵琶）	樂	一	五	七二〇
	―	人	二	一四	九四
	一が方のみこ神	神	三	一六	七〇三
	市谷	地	一	五	九〇七
	市谷御門	居		三	三九〇
イチキ	市杵島姫命	人	二	一〇	五三二
	祀ニ―於松尾神社・	神	五	一三	一一四四
	合ニ祀―於日御碕神社・	神	六	一八	三八五
	祀ニ―於厳島神社・	神	六	一九	四二九
	祀ニ―於宗像神社・	神	六	二〇	七六八
	祀ニ―於田島神社・	神	六	二〇	九二六
	市金取引	産	二	八	三六〇
イチク	以知草	植	二	九	八八
	いちくら（[illegible]）	産	二	九	六三二
	一巻經	宗	一	五	二九
イチグ	一具（音樂）	樂	一	一	三六
	―	樂	一	五	三四
イチゲ	一夏草	植	二	九	八八
	一花草	植	二	一〇	一九七
	一月寺	宗	一	七	一二一七
	一絃琴【併入】	樂	二	一〇	七〇九
イチコ	壹越調	樂	一	一	三〇
	盤渉―調	樂	一	五	三一九
	黄鐘―調	樂	一	四	五一
	壹越波羅門（樂曲）	樂	一	五	四五五
イチゴ	覆盆子	植	二	九	九七
	覆盆子酒	飲		五	七〇八

イチサ	一下り調子	樂	二	二	八三一
イチザ	一座掛	法	三	一四	七七八
	―牢問	法	三	一五	九六一
	一座再致	禮	一	一	二四
	一座宣旨	官	一	四	六二〇
イチシ	一志郡	地	一	三	四四三
	市磯池	地	三	二〇	一三二一
	市代牧	地	三	一九	九六四
イチジ	一字金輪法	宗	二	九	二九五
	一字三禮寫經	宗	一	三	二八七
	一字錢	泉		一	三二
	一字題	文	一	四	六八三
	一實神道	神	三	一四	七四二
	一字名	姓		四	七〇四
	一字板	文	三	一九	一〇七八
	一乘止觀院	宗	四	二五	五六二
	一乘院【併入】	宗	三	二二	一二〇三
	一乘圓戒	宗	二	二二	六七二
	一巡(獻數)	禮	一	二	二三七
	一人(天皇)	帝	一	一	一七三
イチゼ	市税	政	四	二五	五一〇
イチゾ	一族	人	一	一	一〇八
イチダ	一代一度大神寶	神	二	八	五八三
	一代一度奉幣	神	二	八	五八三
	宇佐神宮―	神	六	三〇	八七六
	一代一度仁王會	宗	二	八	四〇
	一代一度佛舍利使	宗	一	二	二四七
	一代高家	官	三	一七	八五九
	一代小普請	官	四	二四	三四七
	一代能	樂	一	六	八九六
イチヂ	無花果	植	一	二	二三八
	一丈帶	服		四	八一三
	一陣	兵	一	三	三八七
イチデ	一條家	姓		三	四二六
	一條內裏	居		二	二八四
	一條天皇	帝	一	一	二一
	―讓位	帝	一	三	五四四
	―山陵	帝	二	五	一五五
	―國忌	禮	三	一五	七〇三
	一條殿流	禮	一	一	四〇
	一條堀川橋	地	三	一六	二〇一
	一條戾橋	地	三	一六	二〇〇
	一傳流(劍術)	武		一	四四
	一傳流(居合)	武		一	六四
イチト	壹德鹽(樂曲)	樂	一	三	三九五
イチド	一度(獻數)	禮	一	一	二三六
	一殿(巫)	神	三	一五	九四八
イチニ	一二五檢見	政	四	一四	二八
	一二五六雙六	遊		一	四
	一二齋流(鐵砲)	武		五	八八五
	一二三之式	遊		四	五三三
	一日買(遊女)	人	二	一四	九〇一
	一日經	宗	一	三	二九〇
	一日晴裝束	帝	一	三	六四八
	一二橋	地	三	一六	二一九
	一人稱	人	一	一	三
	一人役	政	四	二五	五六一
イチネ	一事	宗	二	二〇	五五四
	―書	文	三	一七	七〇一
	一念義	宗	一	六	八六四
	一念三千	宗	一	七	九四九
イチノ	一の板(鎧)	兵	二	一二	六八八
	一歌	樂	一	二	二四五
	市神	神	一	一	七六
	一の上(左大臣)	官	一	三	四一七
	官政時申ニ―ニ雜事	政	一	一	六二
	一上宣旨	官	一	三	四一七
	一ノ關藩	地	二	八	一五四
	一對	居		四	五四二
	一谷([illegible])	兵	三	一二	七九五
	一谷合戰槍	兵	一	四	五五三
	一谷城	兵	一	七	一〇五七
	市司	官	二	一〇	七六四
	[illegible]	產	二	九	五九一
	一の手	兵	一	三	四〇九
	一之手拵合	兵	一	四	五八二
	一の所(攝關)	官	一	四	五六二
	一橋	地	三	一六	二二〇
	一人				
	太政大臣稱ニ―	官	一	三	四〇五
	攝關稱ニ―	官	一	四	五六二
	任ニ―執筆作法	政	一	四	七六
	市邊押磐皇子				
	―澤宮	帝	一	二	二八六
	―陵	禮	四	一五	五二九
	市政	法	一	一	一六〇
	一宮(社格)	神	一	二	四〇〇
	―	神	一	二	三四六
	以ニ―稱ニ總社―	神	一	五	八四一
	淡路國―神宮寺	神	四	一六	一一七一
	伊賀國―	神	五	二六	七四一
	一宮莊	地	一	六	一〇四二
	一宮藩	地	一	六	一〇四三
	一宮流(居合)	武		一	六四
イチハ	いちはつ(鳶尾)	植	一	八	一一二二
	市原郡	地	一	六	一〇二九

イツツ	五ッ取（刑）	政	四	二三	一六
	五ッ日（婚禮）	禮	二	七	三二六
	五物（射術）	武		一	一〇〇
イツテ	一革一客	遊		三	四一四
	一鞠（龍笛）	樂	一	六	九六六
	一盞	人	一	四	七〇七
	いつて船	器	二	九	六五五
	一蝶流（繪畫）	文	五	一八	八二四
	一天の君	帝	一	一	一八八
	一天の主	帝	一	一	一八七
イツト	搨東部	地	二	一〇	五一〇
	一時攻	兵	一	四	六二一
	五伴緒	官	一	一	二六
	登圓橋（樂曲）	樂	一	三	三六二
	登圓樂	樂	一	三	三六一
イツナ	五七日（佛祭）	禮	三	一六	九〇三
イツナ	飯繩法	動	一	二	三一七
イツネ	逸年號【併入】	歳	一	二	六七四
イツノ	伊豆海	地	三	一二	二三九
	伊豆國【國】	地	一	四	六三六
	—院ニ流—	法	一	一	一七〇
	—院ニ流—	法	一	四	六六九
	—院ニ流—	法	二	七	二六九
	—金山	金		一	九二
	伊豆國神階帳	神	一	一	二八
	伊豆國造	地	一	四	六六五
	伊豆能賣神	神	三	一二	九七
イツハ	一拜	禮	一	一	一三
	一拜再拜	禮	一	一	二四
	一盃二盃（獻盃）	禮	一	二	二三六
	一方（飲食具）	器	一	一	一六二
	一報狀	方	三	一六	二〇八
	一方内議奏	官	三	一四	二二八
	一方内談始	政	三	一五	二二〇
	一方庭	居		六	八八九
	一方の家督	政	三	一九	六八一
	一放流（劍術）	武		一	二七
	一派構【併入】	法	二	七	三九八
	詐	人	二	一三	六九九
	—第ニ神託—	神	一	二	二七八
	—第ニ綸旨—	政	一	二	二二七
	—第ニ宣旨院宣—	政	一	二	三〇七
	—受ニ口分田—	政	二	九	三二八
	—中ニ綸教書—	政	三	一五	三一二
	—中ニ綸下文—	政	三	一五	五三
	—中ニ綸奉書—	政	三	一五	九六
	—中ニ綸下知狀—	政	三	一五	二一〇
	—ニ年號—	政	三	一九	七六一
	假多—第ニ平人—	政	三	二〇	八八八
	—稱官名	法	一	三	四三二
	—稱官名	法	二	一〇	九一七
	—僞ニ退軍	兵	一	一	二一七
	—僞ニ降服	兵	一	一	二一八
	—約ニ和親—	兵	一	一	一三二
	—誘ニ敵兵—	兵	一	一	一三四
	—僞ニ講和—	兵	一	五	七二〇
	僞惡	人	一	七	二三〇
	「アザムク」「サギ」詐				
	詐ハテ見ヨ				
イツパ	伊豆橋	居		三	三九九
イツヒ	一筆寫經	家	一	三	一九二
イツフ	一幅物	文	三	一八	一〇〇九
イツヘ	一遍	家	一	七	一〇五六
	—忌諱	家	四	一三	二六九
	—弘ニ通念佛—	宗	一	五	三七九
	一遍上人繪緣起	宗	三	一七	四九七
	一遍聖繪	宗	三	一七	四八九
イツヘ	嚴瓮	器	一	二	一四六
	—	神	三	一四	六八二
イツホ	一品	官	四	一五	五六
	一本懸（蹴鞠）	遊		七	一〇五九
	一本御書所【併入】	官	二	一〇	一五九
	一本御書所別當	官	二	一〇	一五九
	一本橋	地	三	一五	八三
イツマ	いつまでぐさ（[illegible]）	植	二	九	八八
	いつまでぐさ（[illegible]）	植	二	一一	二九五
イヅミ	泉【國】	地	三	一〇	一〇二二
	泉—【併入】	地	三	一〇	一〇二二
	引—熟田	政	四	二九	一一九六
	泉河樫井渡	地	三	一七	四一六
	泉川橋	地	三	一六	二一五
	和泉監【併入】	官	二	一一	九四四
	—天平九年正稅帳	政	二	一一	六七三
	和泉郡	地	一	二	五四〇
	出水郡	地	二	一四	一一五
	和泉酢	飲		五	八〇〇
	和泉代官	官	四	一三	八一九
	泉津	地	三	一七	四九五
	泉殿	居		四	五八八
	和泉殿	神	五	二四	三九九
	水泉郷	地	一	二	二四七
	和泉國【國】	地	一	二	五四三
	—鉛管	泉		二	一六八
	—國忌	産	一	五	七二

イヌジ	犬神人	政	三	二〇	九一七
	―	神	五	一三	二四七
	―	官	三	一四	三〇五
イヌタ	いぬたで(莨草)	植	二	九	四
イヌツ	いぬつげ(椊木)	植	一	四	四八七
イヌツ	犬塚、犬追物	武		四	五八四
イヌト	いぬとくさ(麻黄)	植	一	七	九四一
イヌノ	いぬのたま(狗寶)	動	一	一〇	一六二
	いぬのたまひ(犬宮)	帝	一	一	一六一
	犬の馬場	武		四	○五八一
イヌハ	犬放	武		四	六六七
	犬張子	遊	二	六	五三二
イヌバ	犬箱	礼	一	三	三四九
	犬走	居		五	八七一
	―	兵	二	七	八
	狗蝿	動	二	六	二四八
イヌヒ	犬引(競獣)	樂	二	二一	七六四
	犬牽	官	四	二一	九五二
	犬牽頭	官	四	二一	九五二
イヌビ	狗人	官	一	五	九一六
	いぬびは(天仙果)	植	一	二	二二九
イヌホ	いぬほうづき(龍葵)	植	二	三	五三八
イヌホ	狗吠(隼人)	官	一	五	九一六
イヌマ	いぬまき(羅漢松)	植	一	二	一二〇
イヌメ	犬目少将	人	一	二	三六九
イヌヤ	狗山(狩猟)	産	一	三	四四四
	犬山焼	産	一	五	七四五
イヌヨ	いぬよもぎ(牡蒿)	植	二	一三	七一六
イヌワ	いぬわらび(蕨)	植	二	一四	八六六
イヌヱ	犬ゑんじゆ(馬槐)	植	一	三	三八七
イヌヰ	乾	天	一	一	二一
イネ	稲	植	一	六	○七六〇
	―	産	一	一	○三
	祓除用―	神	三	一二	一四三
	神饌用―	神	三	一三	○五九〇
	出挙―	政	二	三	○八七五
	出挙―	政	二	三	九〇三
	―束数考	政	四	一三	一一四
	頭―	法	一	二	二七一
	爲二戦闘,刈二―事―	兵	一	六	九九七
	稲酒料―	飲		五	七一七
イネカ	いねかけ(稲扞)	産	一	二	二八三
イネコ	稲扱	産	一	一	九七
	―圖	産	一	一	九二一
イネツ	稲舂歌	神	二	七	一七〇
	―	神	二	八	五一九
	いねつきこまろ(舂米)	動	二	七	三六八
イノウ	伊能忠敬	文	三	一七	六三九
	―	地	一	一	一二一
イノカ	貽貝	動	二	九	八五三
イノコ	狗兒(病名)	方		七	二四三
	亥杖首	居		六	九八五
	射道	武		二	三二一
イノチ	命	人	一	四	六二三
イノテ	いのて	植	二	一四	八六八
イノリ	祈禱師	神	三	一六	一〇八〇
イハ	磐石	金		二	二四九
	斜二佛像者―	宗	一	二	一五六
	祓二上,鳥,豹約	人	二	一〇	三三二
イバ	射場【圖】	武		二	一二一
	鶴弓―	遊		二	一〇四
イハイ	已配	法	一	一	四三
	移配	法	一	二	二九五
	俘囚―	人	二	一三	七五三
	夷俘―	人	二	一三	七六〇
イハカ	いはかうじゆ(石香薷)	植	二	一二	五〇七
	醫博士	方		四	○六五八
イハガ	岩隠(死)	人	一	四	六四〇
	いはがねさう(蛇眼草)	植	二	一四	八五八
イハキ	いはき(石槨)	金		二	二四〇
	磐城郡	地	二	八	二〇八
	磐城平藩	地	二	八	一五四
	磐城國	地	二	八	一七一
	―四郡	地	二	八	二二六
	石城國造	地	二	八	九〇〇
	岩城山	地	二	一九	八二一
	岩木山神社【圖】	神	六	一八	二二一
イハク	いはくぐり(鳥)	動	一	四	七一六
	岩國	地	二	二	六八八
	石坰之竹宮	神	六	一六	三〇三
	いはくみ(石帯)	植	二	一四	八五二
	いはくみ(巻柏)	植	二	一四	八七五
	石倉	居		五	一六二
イハグ	いはぐすり(石斛)	植	一	八	一一七五
イハコ	岩越(稲荷名所)	樂	二	一〇	九五四
	岩越(筝名所)	樂	二	一〇	六四九
	岩越(筝名器)	樂	二	一〇	六六五
イハゴ	いはごけ(巻柏)	植	二	一四	八七五
イハサ	磐境	神	一	三	一四四
	岩崎灌園	方		六	一一二八
	磐前郡	地	二	八	一一八

	岩佐又兵衛	文	三	一八	八五〇
イハシ	石清水	地	三	二〇	一〇三
	石清水傳奏	官	一	四	六七六
	石清水放生會【篇】	神	五	一三	七一
	石清水八幡宮	神	五	一三	四
	「ヲトコ男山八幡宮」ヲモ見ヨ				
	石清水臨時祭	神	五	一三	九五
	―舞譜獻數	禮	一	二	二三八
	石清水臨時祭使	神	五	一三	三一
	岩代國	地	二	八	七一
	石背國造	地	二	八	九〇
イハセ	磐瀬郡	地	二	八	一二
	いはせの森	地	三	一九	九一六
	石瀬渡	地	三	一七	四五〇
イハタ	岩田川渡	地	三	一七	四七七
	石茸	植	二	一四	八二三
	磐田郡	地	一	三	五八〇
	石田森	地	三	一九	九一六
イハツ	已發	法	一	一	四二
	岩槻藩	地	一	五	九一三
	いはつつじ（羊躑躅）	植	一	四	五九一
	石燕	動	一	四	七八二
イハテ	岩手郡	地	二	八	一一九
	岩手山	地	三	一九	八三一
イハデ	いはで（名籠）	遊		六	一〇〇七
イハト	石戸	居		一七	一二〇八
イハド	いはどくさ（石斛）	植	一	八	一一七六
イバド	射場殿	武		二	一一二
イハナ	いはな（岩魚）	動	二	一七	五四四
	岩内郡	地	二	一四	一三九五
	いはなし（草）	植	二	一一	四三六
	磐梨郡	地	二	一一	五八一
イハノ	いはのかは（石蓴）	植	二	一四	八五三
イハハ	石橋	地	三	一五	九二
	磐梯山	地	三	一九	八七六
イハバ	いはばしの（枕詞）	地	一	六	一二五三
イバハ	射場始【篇】	武		二	二七一
イハヒ	伊波比主命				
	「フツヌ經津主命」ヲ見ヨ				
	いはひば（卷柏）	植	二	一四	八七五
	忌瓮	神	三	一四	六八〇
イハフ	岩藤	植	二	一〇	三〇一
	磐船	器	二	九	六一八
	磐船郡	地	二	九	三四二
イハフ	岩淵	地	一	五	八〇五
	岩淵東山	文	二	三	九〇三
イハホ	巖	金		二	二五一
	「イハ磐石」ヲモ見ヨ				
イハマ	岩間寺【篇】	宗	三	二〇	一〇五九
	いはまめ（石斛）	植	一	八	一二七
イハミ	石見銀山	金		一	一二五
	石見銀山奉行	官	五	一三	二九二
	石見銀山役人	官	五	一三	二九二
	石見代官	官	五	一三	二九二
	石見海	地	三	一二	一二八二
	石見國	地	二	一〇	四八五
	配ニ流―」	法	二	七	二九二
	―銀貨	泉		二	二九七
	―銅山	金		一	一四六
	石見國造	地	二	一〇	四九二
	―	神	三	一五	八九六
	石見綿	産	二	六	一〇八
イハム	岩村田郷	地	一	七	一三七七
	岩村田藩	地	一	七	一三八四
	岩村藩	地	一	七	一三九四
イハモ	岩本社	神	四	一二	一〇〇〇
イハヤ	窟	地	三	一八	七一三
	岩屋寺【併入】	宗	四	二七	一〇三七
イバラ	荊合	遊		二	二八五
	茨城	兵	二	七	三六
	茨城郡	地	一	六	一二三
	棘竹	植	一	五	七一八
イバリ	尿	産	一	一	一三六
イハレ	磐余池	地	三	二〇	一三二一
	磐余池上陵	帝	一	五	九八三
	磐余邑	地	一	二	二九二
	伊波禮部	官	一	一	一二四
	岩蓮花	植	二	九	八八
イハワ	岩鷲山	地	三	一九	八二三
イハヰ	石井（井）	地	三	二〇	一〇〇五
	山城國―	地	三	二〇	一〇二三
	大和國磐井	地	三	二〇	一〇一三
	岩井郡	地	二	八	一二八
	石井郡	地	二	一〇	四一九
イヒ	飯【篇】	飲		三	三四三
	天降レ―	天	一	一	一二
	蒸―	歳	二	七	六九四
	大神宮御饌―	神	三	九	五六六
	樋		二	四	一一二三
	造レ―引ニ河水	政	二	一四	一二四〇
イビ	いび（[illegible]）	動	一	四	六一六
イヒア	言合相場	産	二	九	五一一
	いひあり（赤蟻）	動	二	六	三一九
イヒイ	いひいれ（結納）	禮	一	六	九四八

イヒウ	飯占	神	三	一四	七三四
イヒガ	飯匕	器	一	一	一二〇
イヒギ	いひぎり（植物）	植	一	四	五六四
	—	植	一	五	六四九
イビキ	鼾	人	一	二	三一五
イヒグ	言口（[illegible]）	礼	一	三	四三四
イヒグ	飯倉	地	一	五	九六五
イヒザ	飯篠長威斎	武		一	三一
	飯篠盛近	武		一	七五
イヒシ	飯石郡	地	二	一〇	四七二
	いひしたみ（草）	植	一	二	三一九
	いひしらげ（飯穀）	産	一	一	九九
イヒズ	飯鮓	飲		六	九六二
イヒタ	飯高郡	地	一	三	四四四
イヒダ	飯蛸	動	二	八	一五六
	飯田忠彦	文	二	三	八八七
	飯田鐵錢	泉		一	三三
	飯田荘	政	一	三	五九二
	飯田藩	地	一	七	一三八四
	飯田町	地	一	五	九七七
	飯富組	兵	一	三	四五五
イヒト	いひとよ（鳥名）	官	一	五	九六七
	飯豐青皇女	帝	一	二	三〇二
	—陵	帝	二	五	二三六
	飯豐天皇	帝	一	四	八五六
	飯豐山	地	三	一九	八三二
イヒナ	粁嫁	政	一	六	九三二
イヒノ	飯野郡	地	一	三	四四五
	飯野藩	通	一	六	一〇四三
イヒビ	飯繊	器	一	二	二八八
イヒホ	揖保郡	建	二	一〇	五五五
イヒム	飯室	家	四	一五	五八〇
イヒヤ	飯山藩	地	一	七	一三八四
イフ	揖	礼	一	一	四九
	夷俘【附】	人	二	一三	七五九
イフキ	伊孚九	文	三	一八	八三七
イブキ	いぶき（檜柏）	植	一	一	一二三
	—	植	一	一	一一九
	伊富伎神社	地	三	一九	八〇七
	氣吹戸主神	神	四	一二	九八
	いぶきとらのを（草 参）	植	二	九	三二
	伊吹山	地	三	一九	八〇七
イフク	衣服	服		一	四
	以ニ—爲ニ贄	神	四	一三	五〇八
	賀茂祭時禁ニ著伦—ニ	神	四	一二	五三三
	疑民—	政	六	八	一八二
	元服用—	礼	一	五	七四二
	元服用—	礼	一	五	七二一
	婚禮式中以ニ—一	礼	二	六	二八
	婚禮用—	礼	二	七	三三三
	以ニ—爲ニ禮服—	人	二	二一	四四四
	爲ニ家紋—一	絵		三	五五六
	隼人—	産	一	一一	一九五
	幕府女中—料	服		六	一〇三八
	茶會主客—	遊		三	四三二
	喪服【葬】	家	二	一四	一二七七
	以ニ—飾ニ安置—	礼	二	一〇	七七九
	「シナヲ調度」「ファ				
	ヲ墨疑」ヲモ見ヨ				
	伊福吉部徳足比賣				
	臣籍誌	礼	五	一五	五八六
イフケ	異父兄弟姉妹	人	一	一	一一六
	爲ニ—服	礼	五	三	七
イフシ	爲ニ—服	礼	五	一五	一九一
	いふしばり（鋼鐵）	産	一	五	八六六
イフジ	衣鉢侍者	宗	二	一五	一〇五七
イフス	揖宿郡	地	二	一四	一二二二
イフホ	異父母兄妹	人	一	一	一一六
イブリ	膽振國	地	二	一四	一二九八
イヘ	家				
	「カナヲ家屋」ヲモ見ヨ				
	酉（[illegible]）	礼	二	三	九七一
イヘシ	家質講	政	四	二六	七一二
イヘジ	家城	兵	一	七	一〇四二
イヘツ	家次流（[illegible]）	武		一	六六
	いへついも（芋）	植	一	七	九七二
イヘヅ	家司【官】	官	二	七	九〇
イヘデ	家出	政	三	一八	五五八
	罪—	政	三	一八	五九
	家出斷	政	三	一八	五八九
イヘド	いへどころ	政	二	一〇	四四五
	「タクチ宅地」ヲモ見ヨ				
イヘニ	いへにれ（[illegible]）	植	二	一〇	一九八
イヘヌ	家主	政	五	一三	二八八
	—	官	五	一八	一〇五
	借家人連ニ—	法	五	二一	四
イヘノ	家の神	神	一	五	八九二
イヘハ	家原郡	人	一	六	一二二二
	家原寺（河內）【宗】	宗	四	一三	二八
	家原寺（和泉）【宗】	宗	四	一三	五八九
イヘバ	いへばと（鳩）	動	一	四	七四八
イヘミ	家實	動	二	八	五三六
イヘモ	家持	政	五	一二	一二八八
	家元	政	五	一九	七五五

	家守「ヤモリ家守」ヲ見ヨ				
イベヤ	伊部燒	産	一	五	七六二
イホ	廬	産	一	一	九四
	遊佃―	禮	三	一二	一五二
イボ	肬	方		七	一二七四
	姨母	人	一	二	二六〇
イホウ	伊北布	産	二	六	一四〇
イホク	伊北郡	地	一	六	一〇三四
イボグ	いぼぐさ(水竹葉)	植	一	七	九九三
イボセ	犹背魚	動	二	八	六二〇
イボタ	いぼたの木	産	一	一	一八五
	いぼたの蟲	動	二	七	四〇一
	いぼた蠟	動	二	七	四〇一
イホツ	五百津眞賢木	神	三	一四	六三六
イホト	廬戸宮	地	一	一	一七八
イホノ	肬目	方		七	一三七五
イホハ	廬原郡	地	一	四	六二一
	廬原國造	地	一	四	六一三
イホム	いぼむしり(螳螂)	動	二	七	三六八
イホリ	廬「イホ廬」ヲ見ヨ				
	[illegible]	兵	二	七	五〇
イマ	今	歲	一		四〇一
イマイ	今伊勢	神	一	一	一七三
イマオ	今大路氏	官	四	二〇	一六九
イマカ	今神温泉	地	三	二〇	一〇七七
イマガ	今川家	文	二	三	九一八
	今川了俊				
	―爲ニ九州探題	官	三	一五	四一四
	―訓誡	人	二	九	一七二
イマキ	今木(澡浴具)	器	一	四	六二八
	今木神	神	五	一三	一五六
	今來隼人	官	一	五	°九二一
	今切	地	三	一七	四三二
	―渡船賃	地	三	一七	三九八
	―關所通行心得	地	三	一八	六二〇
	繼破船改以ニ―ニ爲ﾚ境	政	四	三〇	一四〇六
イマク	今熊野	神	一	一	一七〇
イマシ	いまし(汝)	人	一	一	一一
	今重保	地	二	九	二二六
	誡	人	二	九	一四七
	―ニ國司貪濁	政	一	六	一三七五
	―ニ言辭	人	一	五	八六一
	―ニ奢侈	人	二	三	六二九
	―ニ懸慢	人	二	三	六三五
	―ﾚ淫	人	二	三	六五四
	―ニ謟諛	人	二	三	六七一
	―ﾚ讒	人	二	三	七〇一
	―ニ鬭爭	人	二	三	七〇六
	―ニ大酒	飲		五	七六七
	「クンカ訓誡」ヲモ見ヨ				
イマジ	今宿	地	二	一〇	五一八
イマタ	今立郡	地	二	九	二三七
イマデ	今出川殿	居		二	三一三
イマト	今富荘	政	二	一〇	四六九
イマド	今戸燒	産	一	五	七四八
イマナ	今南西郡	地	二	九	二三七
	今南東郡	地	二	九	二三七
イマハ	今八幡	神	一	一	一七二
	いまはのとき	人	一	四	六六〇
	今治	地	二	一三	八七八
	今治藩	地	二	一三	八八四
イマバ	今林荘	政	二	一〇	五〇五
イマホ	今北東郡	地	二	九	二三七
イママ	今町	地	三	九	三四三
	いまゐり(今參)	政	二	八	一九九
イマミ	今宮(皇親)	帝	二	七	五五六
	今宮(神號)	神	一	一	一七一
	今宮祭	神	三	一二	一〇八
イマヤ	今樣【篇】	樂	一	二	二八四
	五節淵醉歌ニ―	神	一	七	一三六一
	今樣合	樂	一	二	三一三
イマリ	伊萬里燒	産	一	五	七六九
	―	産	一	五	七一四
イマヰ	今井船	器	二	九	六六八
イミ	忌	禮	三	三	六
	「モノイ物忌」ヲモ見ヨ				
イミア	忌明				
	産所―	禮	一	三	四五二
	―謝ニ忌明塔	禮	三	一三	二六
	―後拜ﾚ神	禮	三	一三	四七
	忌明塔	禮	三	一三	二六
イミキ	忌寸	姓		一	四四
	―	姓		一	一〇九
イミク	忌鍬	神	四	一九	四九八
	齋藏	官	一	六	九五二
イミコ	忌子	神	三	一五	九四八
	忌詞				
	大嘗祭―	神	二	七	二一九
	齋宮―	神	四	二〇	七六七
	齋院―	神	四	一二	二〇八
	婚禮―	禮	二	七	一九六

イミゴ	忌事「キンキ禁忌」ヲ見ヨ				
	忌御免	禮	三	二	九五
	—	禮	三	三	二四五
	忌籠				
	寺院—	禮	三	二	一六三
	宮廷—	禮	三	三	一六五
イミス	忌鍋	産	一	二	二一七
イミタ	齋術	神	一	三	四九一
イミツ	忌月「キゲツ忌月」ヲ見ヨ				
	射水郡	地	二	九	三一二
	射水神社【目】	神	四	二八	九九三
	伊彌頭國造	地	二	九	三〇九
イミナ	諱	姓		四	七四九
	—	[illegible]	二	五	六二
	地名諱ノ—	[illegible]	一	一	五二
	諱ノ—改ノ姓	[illegible]		二	二四九
	諱ノ—改ノ名	姓		四	七五二
	諱ニ中宮ノ—改ノ名	[illegible]	二	六	二七三
	御前諱不ㇾ讀ニ—字	文	三	一五	一八六
	殿上元服ニ—字	禮	一	五	八二三
イミハ	齋服殿	産	二	六	三〇
イミバ	齋杜	居		六	九〇七
イミビ	忌火	神	五	一三	一二五
	忌火御飯				
	神今食祭供ニ—	神	二	九	七二五
	新嘗祭供ニ—	神	二	一〇	八四四
	忌火庭火神	神	一	五	八六九
	忌火庭火祭				
	神今食—	神	二	九	七九九
	新嘗祭—	神	二	一〇	八六九
イミベ	忌火屋殿	産	一	一	一〇一
	忌部	官	一	一	三二
	忌部（神祇官）	官	一	二	三一八
	新年祭時ニ班ニ幣帛—	神	二	九	六二八
	忌部氏	官	一	一	二一四
	—	姓		一	一九
	中臣與ニ—ニ爭ニ職				
	掌	神	三	一三	四六四
	—長者	姓		三	四五九
	齋戸衣	神	一	二一	一五三
	齋戸祭【附】	神	一	二一	一五三
	忌部神社【目】	神	六	二九	四〇〇
	忌部代	官	一	二	三二二
	齋部殿	官	一	二	二九五
	齋部廣成	官	一	一	六六
	忌部正通	神	三	一四	八六八
	忌屋殿	神	一	三	四八九
イミヤ	異名	姓		四	七〇八
	円ノ數稱ニ—	文	一	五	八八九
	國ニ違勅ニ稱ニ—	文	一	六	一二三
イミン	移民	政	二	八	四一
イムケ	射向袖（鎧）	兵	二	二	六八八
イムベ	忌部「イミベ忌部」ヲ見ヨ				
イメ	夢	人	一	四	七六六
イモ	いゝ（妻）	人	一	一	一五一
	いも（妹）	人	一	一	一八一
	芋	植	一	七	九七二
	—栽培	政	四	一八	九六八
イモウ	妹	人	一	一	一八〇
	—	政	二	八	一二〇
	天皇為ニ—服	禮	二	二	九七五
	「シマイ姉妹」ヲ見ヨ				
	妹島	地	一	四	六八〇
	芋植車	産	一	二	一一八
イモガ	妹之門（播磨）	樂	一	二	二二三
	芋頭	植	一	七	九七九
	薯蕷粥	飲		三	四五八
	いもがら（歌）	植	一	七	九七三
イモシ	いもし（歌）	植	一	七	九七二
	いもしうとめ（[illegible]妹）	人	一	一	一九〇
イモジ	いもじのつかさ（[illegible]）	官	一	六	九七
イモセ	いもせ（夫婦）	人	一	一	一四九
	妹瀨川	地	三	二〇	二九七
	妹背島	地	二	一三	八九二
	妹妹山	地	三	八	七四八
イモチ	いもち（稻[illegible]）	産	一	一	一二七
イモト	妹與我（[illegible]）	樂	一	三	二二三
イモナ	芋餅	飲		二	二〇五
イモノ	鑄物師	産	一	四	六五二
	彈左衞門支配—	政	三	一〇	八八二
	藏人所—	官	二	一〇	六九九
イモム	芋蟲	動	一	六	一〇九九
	芋蟲（玩具）	遊		七	一二四
	芋蟲ころころ	遊		七	一二九
イモメ	芋名月	歳	二	八	七二四
	芋飯	飲		九	四〇七
	薯蕷飯	飲		五	四四七
イモヤ	いもやみ（疱瘡）	方		八	一六八七
イモヰ	いもゐ（齋食）	禮	五	一三	一一七
イモン	異文（[illegible]）	服		二	二一七

讀	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
インビ	印綬	政	一	三	五六八
インプ	印譜	文	三	一九	一一五〇
インプ	殷富門	居		二	二二四
インブ	隱文帶	服		四	六五
インホ	印本	文	三	一六	三三五
インミ	因明講	宗	二	八	一〇七
インメ	陰明門	居		二	二三一
インモ	陰門	人	一	三	四四五
インリ	蔭涼軒	宗	三	一七	三九二
	—任二僧錄司—	官	三	一八	九二九
インロ	印籠	服		八	一四七一
	—	方		六	一二二四
	印籠工	產	一	五	八二一
	印籠漬	飲		六	一〇一八
	ウ				
ウ	竽【併入】	樂	二	一二	九六九
	鸕鷀	動	一	四	六五一
ウイ	雨衣	器	二	八	四八八
ウイウ	烏油帶	服		四	八〇四
ウカガ	伺書	政	五	一六	二二一
ウカク	右樂	樂	一	一	四三二
ウカジ	羽賀寺【[illegible]】	宗	四	二六	七九一
ウカノ	倉稻魂神	神	一	一	一〇八
	—	產	一	一	六
	祀—於稻荷神社—	神	四	一三	二〇八
	祀二—於豐受神社—	神	五	一五	六二一
ウカハ	鵜河	產	一	三	四一〇
	鵜飼	產	一	三	四〇七
ウカヒ	鵜飼(舟)	器	二	九	六六九
	鵜飼奉行	法	二	七	二〇一
	鵜飼石會	文	五	一九	一二一六
	鵜養部	官	一	一	九九
ウカヒ	嗽	人	一	五	一〇〇〇
	「クワン盥漱」ヲモ見				
	・				
	嗽茶碗	器		四	五六八
ウカミ	うかみ(間諜)	兵	一	三	三四五
ウガヤ	鵜羽草葺不合尊	帝		四	六八七
	祀二—於鵜戸神宮—	神	六	二〇	九六九
ウカラ	族	人	一	一	一〇六
ウカレ	うかれめ	人	二	一四	八三五
	「イウヂ遊女」ヲモ見				
	・				
ウキア	浮穴部	地	二	三	八七二
	浮穴鄉	地	二	一三	一〇九
	浮孔宮	地	一	一	一七七
ウキイ	浮石	金		二	一五六
ウキウ	うき歌	樂	一	二	一四二
	烏韮	植	二	一四	八五二
ウキオ	浮線	產	二	七	二二一
ウキキ	うきき(器)【併入】	器	二	九	三五〇
	うきき(魚類)	動	二	八	三二七
ウキク	うきくさ(水草)	植	一	七	九六六
ウキグ	浮沓	武		五	九九九
ウキシ	浮島	地	三	二一	一三一九
	浮島原	地	三	一九	九五一
	浮島驛	地	一	六	一〇五二
ウキソ	浮橋	兵	一	五	四〇一
ウキタ	浮田國造	地	二	八	九〇
	浮疊	帝	二	七	五〇九
	浮田直家	人	二	一一	五二二
	浮田秀家				
	—流罪	法	二	七	二九一
	—千鳥	法	二	七	二七九
ウキダ	浮玉(水練具)	武		五	九六八
ウキニ	浮人形	遊		七	一二四八
ウキハ	浮橋	地	三	一五	九六
	度會川—	地	五	一六	二五一
	春日神社行幸時設二—	神	五	一五	四九八
	「フナハシ舟橋」ヲモ見				
	・				
ウキフ	浮線	器	二	九	五六
ウキモ	浮文直衣	服		二	三二五
	浮文袴	服		四	七三三
ウキヤ	右京	地	一	一	一四四
	右京職	官	二	一〇	七二四
	右京大夫	官	二	一〇	七二四
	右京坊令	官	二	一〇	七三四
	浮役	政	四	一五	四四三
ウキヨ	浮世ぐるひ	人	二	一四	八九九
	浮世御座	器	二	六	八二
	浮世袋	器	一	三	五二九
	浮世元結	器	一	三	四八八
	浮世楊枝	器	一	四	五六五
	浮世繪	文	三	一八	八四八
	浮世畫師	文	三	一八	八四七
ウキヱ	浮畫	文	三	一八	九八五
	—	文	二	一八	八八四
ウクタ	浮寶(舟)	器	二	九	五三六
ウクハ	浮羽([illegible])	器	一	二	[illegible]
ウクヒ	鯎	動	二	七	三二七
	鶯	動	二	五	一八
	放鶯於[illegible]—[illegible]—	動	二	五	七二
	—於[illegible]	動	二	五	八〇

	鶯合	遊		二	二六六
	鶯袖	服		一	二七
	鶯栄	植	二	九	△三六
	うぐひすのいひね（蜀漆）	植	一	三	四四七
	うぐひすのきのみ（鼠實）	植	一	五	六六〇
	鶯會	動	二	五	二七
ウケ	有卦	方		二	二〇六
	泛子	産	一	三	三七五
ウケイ	請入吸物	飲		二	一八九
ウケウ	うけうと（海藻）	植	二	一四	九二〇
	うけ裏（鎧）	兵	二	二一	七六五
ウケオ	請負辻番	政	三	二三	一三四六
	請負人				
	水防―	地	三	一五	一四四
	樋番―	地	三	一五	一四四
	樋―	地	三	一五	一六二
	船渡―	地	三	一七	三八四
	御用屋敷上納―	政	三	二二	一三一〇
	御給金辻番―	政	三	二三	一三五〇
	―運上	政	四	二五	四五三
	通日雇―	政	四	三〇	一三〇三
	飛脚―	政	四	三〇	一三一九
	廻米積船―	政	四	三〇	一四〇〇
	役船―	器	二	九	五九七
ウケケ	うけ食	飲		一	六五
ウケシ	請所	政	二	一〇	五七五
	請書	法	三	一四	六三二
ウケジ	請狀				
	妾―	政	三	一八	六〇〇
	奉公人―	政	三	一八	六五八
	家主并借家人―	政	三	二三	一二八九
	地守―	政	三	二三	一二九三
	借家―	政	三	二三	一三〇二
	寺―	政	三	二三	一三〇四
	請證文	法	三	一四	六六五
ウケト	請取之御獻	禮	二	五	二一八
	請取番	政	一	六	一〇八三
ウケナ	浮穴郡	地	二	二三	八七三
	請無し牢	法	三	二三	二九〇
ウケニ	請人	法	三	二三	五六七
	奉公人―	政	三	一八	六四八
	借物―	政	四	二六	六六九
ウケノ	うけのみたま（稻魂）	産	一	一	[illegible]
ウケハ	うけはし（呪詛）	方		一	五三
	請判	服	三	一八	△六五五
ウケバ	浮張（胄）	兵	二	二一	七九二
ウケヒ	うけひ	人	二	一〇	三二一
	「セイヤク誓約」ヲモ見				
	■				
	うけひがり（祈狩）	産	一	三	四四〇
ウケフ	宇氣槽	神	一	二	一二〇
ウケブ	請文				
	除目―	政	一	四	七二
	御教書―	政	三	一五	五二
	御内書―	政	三	一五	九〇
	奉書―	政	三	一五	一〇八
ウケミ	うけみ煎	飲		二	二三八
ウケモ	保食神	神	一	一	四八
ウケラ	うけらが花	植	二	一三	七七三
ウケヲ	うけ緒（鎧）	兵	二	二一	六八九
	浮折（扇）	服		七	一二九四
ウコキ	五加	植	一	四	五八一
	五加餅	飲		四	六三二
ウゴク	右獄	法	一	三	四八三
	―	法	一	五	九四〇
ウコツ	烏骨鷄	動	一	四	六八〇
ウゴマ	胡麻	植	二	一三	六五六
ウゴロ	うごろもち（鼹鼠）	動	一	二	二四七
ウコン	鬱金（草）	植	一	八	一二四四
	―	方		六	一〇七八
	右近衛將監	官	二	八	△一九九
	右近衛將曹	官	二	八	△二〇三
	右近衛少將	官	二	八	△一八四
	右近衛大將	官	二	八	△一八八
	右近衛中將	官	二	八	△一八四
	右近衛陣	居		二	一三五
	右近衛府	官	二	八	一七九
ウサイ	烏犀帶	服		四	八〇〇
	―	禮	三	一四	一五
ウサカ	鵜坂祭	神	三	一二	七四
ウサギ	兎	動	一	二	二六四
	月中―	天	一	一	五五
	驢馬	動	一	一	一四九
	兎吸物	飲		二	一九二
	―	歳	二	四	六〇
ウサゴ	宇佐郡	地	二	一三	一〇〇〇
ウサジ	宇佐神宮【篇】	神	五	三〇	八一九
	―神宮寺	神	三	一六	一二七六
ウサノ	宇佐國造	増	二	一三	九九二
	宇佐使【附】	神	九	三〇	八七六
ウサン	烏盞	遊		五	六八七
ウシ	大人	人	一	一	一三
	牮	居		六	九七七

ウタ	小唄【篇】	樂	二	九	三六五
	長唄【併入】	樂	二	九	四一三
	早―【併入】	樂	二	九	四一七
	歌（樂府名所）	樂	二	二一	八六三
ウタア	歌合【篇】	文	二	八	一
ウダイ	右大史	官	一	三	△四〇二
	右大寺	宗	三	一九	八〇三
	右大將	官	二	八	一八八
	右大臣	官	一	三	四〇三
	―	官	一	三	四一四
	―補任	官	一	三	四九〇
	辭二―一	政	一	七	一四一〇
	「ダイク大臣」ヲモ見				
	■				
	右大辨	官	一	三	△四〇三
ウタウ	歌占	神	三	一四	七四三
ウタカ	うたかくさ（升麻）	植	二	九	九〇二
	うたかた（沫雪）	天	一	二	一九〇
ウタガ	歌垣【篇】	樂	一	二	二一四
	歌川國芳	文	三	一八	八六六
	歌川豐國	文	三	一八	八六六
	歌川廣重	文	三	一八	八六六
	疑	人	一	四	七六二
	歌貝（歌賀留多）	遊		二	二五五
	歌賀留多	遊		二	二五五
ウダガ	宇田川玄隨	方		五	七六二
ウタク	歌會【篇】	文	二	八	一一七
	歌會始	文	二	八	一二八
ウダゲ	宇多源氏	姓		二	二〇八
	―	姓		二	二四四
ウタゴ	音聲（雅樂）	樂	一	一	七
ウダゴ	宇陀郡	地	一	二	二八三
	宇多郡	地	二	八	一二〇
ウタザ	歌祭文	樂	二	八	三四一
ウタジ	唄淨瑠璃	樂	二	九	四一六
ウタス	歌棄郡	地	二	一四	三九五
ウタセ	歌說經	樂	二	八	三三四
ウタタ	うたたね（假寢）	人	一	五	九六五
ウタチ	うたち（梲）【併入】	居		六	九七一
ウタツ	鵜足津	地	二	三	八〇九
ウタツ	歌司御門	居		二	二二三
ウダテ	宇多天皇	帝	一	一	一九
	―始行二賀茂臨時祭一	神	四	二一	一二一五
	―爲性後復二親王一	帝	二	七	五九六
	―儉約	禮	二	一〇	七一二
	―遺誡	人	二	九	二〇四
	―書ノ臺	器	一	五	九二一
	―御幸	帝	一	四	七三三
	―出家	帝	二	四	五
	―山陵	帝	二	五	一三三
ウタナ	前胡	植	二	一二	四〇四
ウタネ	歌念佛【併入】	樂	二	八	三二五
ウタノ	歌神	神	一	一	七七
	住吉神爲二―一	神	五	二五	八〇四
	雅樂頭	官	一	五	△八四二
	雅樂少允	官	一	五	△八四二
	雅樂少屬	官	一	五	△八四二
	雅樂助	官	一	五	△八四二
	雅樂大允	官	一	五	△八四二
	雅樂大屬	官	一	五	△八四二
	歌中山	宗	五	一八	六三〇
ウダノ	菟田縣	地	一	一	八〇
	宇多莊	地	二	八	一九九
	宇多法師（和琴）	樂	二	一〇	五六八
ウタヒ	謠				
	田樂―	樂	一	五	六八八
	猿樂―	樂	一	五	七六〇
	猿樂狂言小舞―	樂	一	六	一〇二二
	謠講	樂	一	五	△七六二
	謠初	樂	一	六	八四七
	謠本				
	田樂―	樂	一	五	六八九
	猿樂―	樂	一	五	八〇四
	歌女	官	一	五	八四八
	謠物	樂	一	一	二四
	「ウタ歌」ヲモ見■				
ウタビ	歌人（雅樂寮）	官	一	五	八四八
	歌人（和歌）	文	一	五	八一九
ウタフ	謠	人	一	五	八六八
ウタブ	歌笛	樂	二	一二	八五九
ウタヘ	うたへただすつかさ（刑部省）	官	一	六	九〇四
	うたへのつかさ（刑部省）	官	一	六	九〇一
ウタマ	歌枕	文	一	四	六九一
	うたまひのつかさ（雅樂寮）	官	一	五	八四二
ウタヨ	歌よみ	文	一	五	八一九
ウタリ	鵜足郡	地	二	三	八〇三
ウタレ	雅樂寮御門	居		二	二二二
ウタロ	歌論議	文	一	五	七七七
ウタヱ	歌繪	文	三	一八	九四一
ウチ	内（音讀）	帝	一	一	一八五
	内	居		一	九
	「ダイリ内裏」ヲモ見				
	■				

ウヂ	氏	官	一	一	三
	姓―【篇】	姓		一	一
	―宗	姓		三	四四八
	―之鎭守神	神	一	五	八二三
ウヂア	宇治(淨瑠璃流派)	樂	二	八	二八五
	打揚網代腰	器	二	一一	一〇一七
	打揚腰網代	器	二	一一	九八八
	打揚腰黑	器	二	一一	九八八
	打揚簾	器	二	一一	一〇一八
	打揚乘物	器	二	一一	九九九
	打袙	服		二	三七九
	うちあはせ(醫)	人	一	三	四六五
	打鮑	動	二	九	八九一
ウチウ	内浦嶽	地	三	一九	八八九
ウチエ	打海老吸物	飲		二	一八九
ウチカ	打櫂船	器	二	九	六八一
	うちかけ(被)	宗	二	一四	一一八六
	打掛	服		六	一〇四一
	打掛烏帽子	服		六	一三〇〇
	打懸素襖	服		三	五八九
	打懸直垂	服		三	五五五
	うちかた(痘瘡)	方		七	一一七九
	内方(妻)	人	一	一	一五五
	内冑	兵	二	一一	七九〇
ウチガ	打刀	兵	二	九	二七五
	打紙	文	三	一九	一一七〇
ウヂガ	宇治川(山城)	地	三	二〇	一一五八
	―修築	政	四	一八	一〇〇〇
	―先陣	人	一	七	一三四四
	煎茶用二―水一	遊		五	七八八
	宇治川(伊勢)	地	三	二〇	一一五三
	宇治川集	文	二	九	四三〇

	氏神【篇】	神	一	四	六五九
	以二産土神一稱二―一	神	一	四	七四六
	春祷詣二―一	禮	一	四	五五二
	元服祭二―一	禮	一	五	八六一
	氏長者祭二―一	姓		三	四八三
	毎朝拜二―一	服		三	六二七
	氏神詣	神	一	四	七一〇
	氏神祭	神	一	四	△六九九
ウチキ	袿				
	男子用―【併入】	服		二	三九三
	婦人用―【篇】	服		五	九五九
	うちきすがた	服		二	三四四
ウチギ	打衣				
	男子用―	服		二	△三八六
	婦人用―【篇】	服		六	一〇一七
	僧徒用―	宗	二	一四	一一七九
	―袿異同説	服		二	三九三
	打絹唐衣	服		五	九一五
ウチク	打鞍覆	兵	二	一三	八九七
	内くらべ(競馬)	武		五	八六七
ウチグ	内曇(紙)	文	三	一九	一三一〇
	内ぐもり(土器)	器	一	二	二三三
	内藏	居		五	八〇九
	内曲輪	兵	一	七	一〇六五
	德川柳營―諸門	居		五	四〇四
ウチケ	内檢見	武		四	五九二
ウチコ	打子	法	三	一二	一〇
	内肥	産	一	一	一一八
	打越				
	連歌體二―一	文	一	六	△一〇〇四
	俳諧―	文	一	七	一二一五
	有智子内親王	文	二	一〇	五六七

	―始爲二賀茂齋院一	神	四	二一	△一二〇七
	打籠の軍	兵	一	四	五〇九
ウチゴ	内御内書	政	二	一五	七三
	宇智郡	地	一	二	二八二
ウヂコ	氏子	神	一	四	六九三
	以二産子一稱二―一	神	一	四	七六一
	―爲レ力修二造神社一	神	一	三	五四〇
ウヂゴ	宇治郡	地	一	二	二三三
ウチサ	内櫻田御門	居		三	四〇七
ウチサ	内侍	居		四	五八八
ウヂサ	宇治曝布	産	二	六	一三三
ウチシ	打敷(佛事)		二	七	二二七
	打下襲	服		二	三二一
ウチジ	討死	器			
	―及手負賞則	兵	一	六	九六二
	佐奈田義貞―	兵	一	四	五五五
	齋藤實盛―	兵	一	四	五五六
	菊池武時等―	人	一	六	一〇一七
	楠正成等―	人	一	六	一〇一九
ウチス	うちすずめ(鳥)	動	二	六	三一四
ウヂス	氏種姓	姓		一	三
ウチセ	打錢	泉		一	一〇三
ウチダ	打出し高	政	四	二三	一一三
	大名―	官	四	二四	一〇五四
	打出大刀	兵	二	八	二四七
	打出し絹(鎧)	兵	二	一二	六九七
ウヂタ	氏隆流(兵法)	兵	一	一	一一
ウヂダ	宇治大納言物語	産	二	七	六一四
ウヂチ	宇治茶	遊		四	五五六
ウチツ	うちつくに(中國)	地	一	一	五五
	うちつくに(畿内)	地	一	一	六五
	打付書	文	一	三	四六三

	項目	部	冊	巻	頁
ウチツ	うちつみかど(闈門)	居		二	三三五
	内官家	外	一	一	八八
	内物部	官	一	一	六二
ウチデ	打出	服		五	八八八
ウチテ	宇治天皇	帝	一	四	八三六
ウチデ	氏寺	宗	三	一五	五四
	弓削氏―	宗	四	一三	二五
	百済氏―	宗	四	一三	二五
	土師氏―	宗	四	一三	二八
	大友氏―	宗	四	一五	六〇三
	新田氏―	宗	四	一六	七一三
ウチド	内取(相撲)	武		六	一〇四三
ウチナ	打梨	服		一	一三三
	うちならし(磬)	楽	二	一三	一二四二
ウチヌ	宇治布	産	二	六	一三八
ウチネ	内匱	飾	一	二	二四五
ウチノ	うちのうへ(天皇)	帝	一	一	一七六
	内の御使	政	一	三	六二〇
	うちのかしはでのつかさ 「ナイゼン内膳司」ヲモ見ヨ	官	一	六	一〇六〇
	内掃部司【官】 併ニ掃部司―見ニ掃部寮	官	一	六	一〇五四
	部家	官	一	六	一〇四七
	うちのくらのつかさ(内蔵寮)	官	一	五	七七三
	内掃部正	官	一	六	一〇五四
	内御膳所【併入】	官	二	一〇	七三九
	内御膳所別當	官	二	一〇	七三九
	うちのしるすつかさ(内記)	官	一	四	七二四
	うちのたくみのつかさ(内匠寮)	官	一	五	八〇二
	内作物所	官	二	一〇	七四一
	内兵庫司【併入】	官	二	八	三九八
	内兵庫正	官	二	八	三九八
	内重	居		一	六九
	｜	官	二	七	一六三
	内宮主	官	一	二	三三八
ウチノ	宇治網代布障子	器	一	五	八七五
	氏印	姓		一三	◦四九二
	宇治郷	地	一	一三	四〇四
	宇治の川長	地	五	一七	三七六
	氏上【官】	姓		一三	四四五
	大神―	神	五	二五	四四四
	―連ニ任神職	神	五	一五	九九二
	―連ニ任社僧	神	五	一六	一二〇八
	―連ニ任僧職	家	二	三	八四一
	氏賤人	官	二	一〇	九一三
	氏爵	政	一	七	一四九一
	謂ニ一―訣	姓		二	二八五
	氏賤	政	二	八	一四四
	氏助	姓		三	四六六
	氏長者	姓		三	四四六
	藤原氏―春日詣	神	五	二五	五〇六
	藤原氏―印	政	一	三	三三六
	藤原氏―大饗	産	一	三	◦八七七
	源氏―官首	官	五	一六	◦三五七
	宇治津	地	五	一七	四五四
	宇治殿(藤原氏)	帝	二	八	六九九
	宇治墓(藤原道長子)	禮	五	一五	三一四
	宇治橋姫	神	五	一二	三三九
	氏記	帝	二	六	二九五
	氏女	官	一	六	一二四二
	氏社 「ウヂガミ氏神」ヲモ見ヨ	神	一	四	◦六六一
	■ 菟道稚郎子				
	―[illegible]	帝	一	二	二六一
	―[illegible]	外	一	二	一八八
	―[illegible]	禮	五	一五	五一四
	宇治渡	地	五	一七	四一四
	氏院	文	二	一四	一三九六
	｜	帝	二	六	七六一
	氏院入院名簿	文	五	一五	五
	氏長 「ウヂノ氏上」ヲモ見ヨ	姓		三	四四六
ウチハ	■ 團扇【併入】	服		七	一一五
	團扇賣	産	二	一〇	六九二
	打橋	地	五	一五	八〇五
	團扇問屋	産	二	八	四〇八
	打拂布	器	一	四	六四一
	打撒	神	二	九	六八一
	打半臂	服		二	七一五
ウチハ	打袴				
	男子用―	服		四	七七
	婦人用―	服		六	一〇五一
	内馬場	武		四	七九一
ウチハ	宇治橋(山城)	地	五	一六	二三三
	―鉄	地	五	一五	一八〇
	―供養		五	一五	一八〇
	號ニ――橋守	具	一	四	六六五
	―■■宮	禮	二	七	五三五
	宇治橋 二(伊勢)	地	五	一六	二三一

ウチヒ	うちひさす(枕詞)	地	一	一	一二七
ウチビ	内人	神	三	一五	九三九
	—	神	四	二〇	八六〇
ウチビ	氏人	神	一	四	七二六
	—	姓		三	四九六
ウチブ	内文				
	外記[illegible]覽ニ—儀	政	一	一	一〇一
	陣覽ニ—儀	政	一	一	一七三
ウチブ	氏文	姓		三	三七六
ウチマ	散米	神	三	一三	五九六
	威儀時—	神	三	一一	一四三
	誕生時—	禮	一	三	三六〇
	内幕	兵	二	一二	一〇〇五
	内鞠	遊		七	一〇八四
ウヂマ	宇治丸(鰻)	動	二	七	五六六
	—	飲		二	二四一
	宇治丸(鮓)	飲		六	九六五
ウチミ	打身(刺身)	飲		二	二〇八
	内店組	産	二	八	四三八
	打亂箱	器	一	四	六八六
	—	禮	一	五	七八六
	内見帳	政	四	一四	二二五
	打身流(柔術)	武		一	七一
ウチム	内室造	居		三	五一五
ウヂメ	守治目	稱			一一四
ウチモ	打物(樂器)	樂	二	一〇	五四八
	打物(刀劍)	兵	二	八	二一六
	打物問屋	産	二	八	△四〇七
	うちもも(腿)	人	一	三	四六六
ウチヤ	打楊枝	器	一	四	五八二
	打役(獄吏)	法	三	一三	二〇六
	内山氏	官	四	二一	二五〇
ウヂヤ	うぢやつこ(部曲)	官	一	一	一二九
	宇治山田神社	神	四	一七	一一四
ウヂユ	雨中會(茶湯)	遊		三	四一六
	右中辨	官	一	三	△四〇三
ウチヨ	うちよする(枕詞)	地	一	四	六〇四
	内寄合	法	三	一四	七七三
	内與力	官	三	一八	九六四
ウチワ	打渡【併入】	政	三	一五	一二七
ウツ	打(裝束)	服		二	三八九
	打(奏樂)	樂	二	一〇	五四一
ウヅ	烏頭	植	二	一〇	一九九
ウツガ	宇都郷	政	二	一〇	五〇三
ウツカ	鵜遣	産	一	三	四〇八
ウツギ	うつ木(溲疏)	植	一	二	二一七
	楊櫨	植	一	五	六九八
ウヅキ	四月	歳	一	一	三五一
ウツク	うつくしび(慈)	人	一	七	一一七一
	うつくしむ(仁)	人	一	一	一二四三
ウヅク	うづくまりゐる	人	一	五	九八一
	蹲踞	禮	一	一	七七
ウツケ	倥侗者	人	一	七	一三八六
ウツシ	うつし(移鞍)	兵	二	一一	八六三
	移馬	武		四	七四二
	移鞍	兵	二	一一	八七二
	—圖	兵	二	一一	八七一
	うつし心	人	一	四	六八七
	遷殿	神	一	三	五〇一
	移の馬	兵	二	一一	八七三
ウツセ	うつせ貝	動	二	九	八二七
	空蟬	動	二	七	三九三
	うつせみの(枕詞)	動	二	七	三九四
ウツタ	訟	法	一	三	五四〇
	「ウツタヘ訴訟」ヲモ見ヨ				
	鬱多羅僧	宗	二	一四	一一四三
ウツチ	卯槌【併入】	歳	二	六	三八三
ウツツ	うつつ(現)	人	一	四	八二七
ウツナ	宇津中島錢	泉		一	三一
ウツノ	宇都宮	地	二	八	四五
	宇都宮氏	官	五	一五	四〇九
	宇都宮笠	器	二	八	四二一
	宇都宮檢校	宗	四	一六	七二六
	宇都宮大明神	神	六	一八	一六五
	宇都宮藩	地	二	八	六〇
	宇津の谷	地	一	四	六三四
	宇津山	地	三	一八	七四三
ウツバ	梁【併入】	居		六	九九八
ウツビ	鬱病	方		五	八二五
ウツフ	うつふし色	禮	三	一四	四六四
	十六島	地	二	一〇	四六八
	十六島苔	植	二	一四	九〇五
ウツホ	空穗	兵	二	一〇	△六四九
	—圖	兵	二	一〇	六五一
	うつぼ(鱓魚)	動	二	八	七一六
	空勸文	政	一	七	一四八一
	うつぼぐさ(夏枯草)	植	二	二一	五〇四
	うつぼ流し(蹴鞠)	遊		七	一〇四八
	宇津保柱	居		一	一三三
	うつぼ舟	器	二	九	六一九
	うつぼ丸(笙)	樂	二	一三	九三六
ウヅマ	渦卷漬	飲		六	一〇二四
	太秦寺	宗	三	一九	八二二
	「ウヅマサ廣隆寺」ヲモ見ヨ				

ウツマ	太秦牛祭	神	三	一二	七〇
	太秦公宿禰	姓		一	一六八
ウツミ	内海火矢	武		五	九七七
ウツラ	鶉	動	一	四	七〇四
	狩獵―鶉狩	遊		六	九五五
	鶉合	遊		二	二六六
	鶉紙	文	三	一九	二一二
	鶉切(紙)	文	三	一九	三二一
	鶉汁	飲		二	一六八
	鶉鄕	政	二	一〇	五四四
	鶉羽伏盛	飲		二	二七一
	うづら舟	器	二	九	六四九
	鶉豆	植	二	一〇	二三二
	鶉餅	飲		四	六二二
	鶉やき	飲		四	六三三
ウツリ	移り紙	人	二	一二	四六七
	うつり香(食法)	飲		一	六五五
	鬱陵島	外	一	五	七七九
ウツワ	宇豆和(鯛)	動	二	八	七〇八
	渦輪鰹	動	二	八	七〇六八
ウツヱ	卯杖(歲)	歲	二	六	三〇二
ウデ	腕	人	一	三	四〇五
ウデオ	腕押	遊		七	二二一
ウデカ	腕香(乞食)	政	三	二〇	九一七
ウデギ	枅	居		六	九一二
ウデヌ	腕貫(刀劍)	兵	二	九	一三四九
	腕貫(服飾)	服		八	一四九九
ウド	獨活	植	二	一一	三九六
ウトク	有德錢	政	四	二五	四五一
	――	政	四	二五	三七七
	有得人	人	二	二三	三九九
ウドゴ	有度郡	地	一	四	六二〇

	宇土郡	地	二	一三	一一二三
ウドジ	鵜戸權現	神	六	三〇	九六九
	鵜戸神宮【官】	神	六	三〇	九六九
ウドタ	うどたらし(鷹狩)	植	二	一二	三九七
ウドネ	內舍人	官	一	四	六八七
	―	官	一	四	七一七
	帶―	官		七	二
	―考課	封		一	一四
	―敍日	政	一	四	七一七
ウドノ	鵜戸窟	神	六	三〇	九六九
	宇度墓	禮	三	一五	一〇五五
ウドハ	宇土藩	地	二	一三	一一二七
ウドフ	善知鳥	動	一	四	六四七
ウドモ	うどもどき(鷹狩)	植	二	一一	三九七
ウドン	饂飩	飲		四	四九六
	うどんいし(石灰)	金		二	三二〇
	饂飩粉	植	一	六	八二三
	饂飩屋	飲		四	五〇五
ウナカ	海上潟	地	三	二一	三九二
	海上郡(上總)	地	一	六	一〇三〇
	海上郡(下總)	地	一	六	一〇六一
ウナガ	うながみ(鷹)	動	一	一	八〇五
	海上隨鷗	文	二	三	一〇〇六
ウナギ	鰻	動	二	七	五六五
	鰻―(貝―鰻神使)	神	二	二六	三九〇
	鰻掻	動	五	七	五六七
	―	產	二	三	四〇七
	鰻鮓	飲	一	六	九八八
	うなぎ釣	產		二	三六六
	うなぎづる(蔓草)	植	二	九	二五
	鰻蒲燒	飲	一	二	二四〇
	鰻の瀧登り	遊		七	一二三九

	鰻飯	飲	一	三	四二四
ウナジ	項	人	一	二	四一〇
ウナテ	うなて(人也)	地	三	三〇	一二二七
ウナデ	うなでの森	地	三	一九	九一六
ウナバ	海原	地	三	三	七三一
ウナル	うなゐはど金を持つ	產		二	四二
ウナヰ	髫髮	人	一	一	七九
	―	人	一	五	三六六
	うなゐご(童)	人	一	一	七九
	うなゐばなり(童女髮)	人	一	一	七九
	―	人	一	一	七九
ウニ	靈蠃子(海膽)	動	二	九	八九九
	―	飲		六	九四七
ウヌマ	鵜沼川	地	五	一〇	一二六二
ウネ	畝	產	一	一	三〇
ウネザ	うね刺足袋	產		八	一四六〇
ウネシ	畝[illegible]	兵	二	三	六六八
ウネノ	宇禰野	地	三	一九	六〇三
ウネビ	畝傍山	地	三	一八	七六五
	畝傍山東北陵	帝	二	五	一一三五
	畝傍山南纖沙谿上陵	帝	二	五	一一八
	畝傍山西南御陰井上陵	帝	二	五	一一七
ウネベ	采部	官	一	六	一〇八七
	采女郷	地	一	五	四五一
ウネメ	采女	官	一	六	一一三一
	―職	產		五	八六六
	―女	產		五	八六六
	采女正	官	一	六	一〇八七

ウノケ	釆部司	神	四	二〇	八〇九
	釆女司【官】	官	一	六	一〇八六
	兎毛筆	文	三	二〇	一三七三
ウノソ	宇野宗明	泉		一	一五五
ウノハ	卯花	植	一	五	六六八
	插二―於門戸一	歳	二	七	五五一
	うのはな（雪花菜）	飲		六	九九六
	卯花威鎧	兵	二	一一	七二一
	―	兵	二	一一	七三三
	卯花くたし	天	一	二	一八五
	卯花熬	飲		二	二三六
	卯花の薄様	文	三	一九	一三一九
	卯花吸物	飲		二	一九〇
	卯花鮓	飲		二	二〇一
ウノヒ	卯日祭	神	二	七	一四四
ウノフ	卯の札	神	三	一一	二一
ウノマ	鵜の真似する鳥	人	一	五	九二七
	鵜丸（名刀）	兵	二	九	三一六
ウバ	祖母	人	一	一	一三〇
	「ソボ祖母」ヲモ見ヨ				
	乳母	人	一	二	二七八
	「メノト乳母」ヲモ見ヨ				
	■				
ウバイ	優婆夷	宗	二	一〇	四三三
ウハウ	右方（高麗楽）	楽	一	一	四三二
ウバウ	烏卯	地	一	一	一二
ウハオ	上帯（衣服）	服		四	八一五
	上帯（甲）	兵	二	一一	八二〇
	表帯（鞍）	兵	二	一〇	六四五
ウハガ	表書（書翰）	文	一	三	四七二
	うはがひ（衽）	服		一	一七
ウバガ	祖母嶽	地	三	一九	八四九
ウハギ	表着				
	男子用―	服		三	四二四
	婦人用―【服】	服		五	九六六
	婦人用―	服		六	一〇三〇
	うはぎ（薺蒿）	植	二	三	七四六
ウハゲ	うはげげ（直衣）	服		八	一四二九
ウハザ	上差	服		五	九二三
	上差袋	器	一	四	六九七
	上指矢	兵	二	一〇	六〇三
ウバザ	婆櫻	植	一	三	二九二
ウハシ	上鋪（御座）	器	二	六	八一
	うはしき（鞍褥）	兵	二	一二	八九四
ウハジ	上じめ（帯）	服		四	八一三
	上白車	器	二	一〇	八三〇
	うばしぎ（竹鷄）	動	一	四	七二三
	うばしば（木）	植	一	二	一八七
ウハス	上澄賣渡所	官	三	一九	一二三三
ウバソ	優婆塞	宗	二	一〇	四三二
ウハツ	表筒男神	神	三	一一	九七
	祀二―於住吉神社一	神	三	二五	[illegible]
	祀二―於長門國住吉神社一	神	六	二九	五一八
	祀二―於壹岐國住吉神社一	神	六	三〇	一〇〇八
	表津綿津見神	神	五	二五	六七三
	祀二―於海神社一	神	六	二八	三九三
ウハテ	上手（石帶）	服		四	七八〇
	―	服		四	八〇七
ウハナ	うはなり（後妻）	人	一	一	一五七
	―	禮	二	七	二九一
	後妻打	人	一	一	一五八
ウハニ	絎湯	地	三	二〇	一〇四七
	上荷舟	器	二	九	六八三
	―	器	二	九	五九三
ウハハ	うははらおび（鞍）	兵	二	一二	九三二
ウハバ	うははみ（蟒蛇）	動	二	六	二二九
	―	飲	二	六	二二七
	うはばみざう（[illegible]草使者）	植	一	八	一二〇〇
ウハブ	上葺（車）	器	二	一〇	七六八
ウハマ	表巻（書翰）	文	一	三	四八〇
	上まへ（衣服）	服		一	一八
ウハミ	襴	服		五	九四八
	うはみづ（木）	植	一	三	三七八
ウハム	上筵	器	二	六	一五
ウバメ	うばめがし（木）	植	一	二	一八七
ウハモ	うはも（裙）	服		五	九四八
	上裳	服		五	九五五
ウバユ	鵜羽渦（誕生）	禮	一	三	三八〇
ウバラ	姥等（乞食）	歳	二	八	八四一
	茨城國造	地	一	六	一二〇一
	菟原郡	地	一	二	三六七
	菟藝樹	兵	二	三	九二二
	菟原處女墓	禮	二	一五	八六
ウハヱ	上繪	服		五	八七一
ウハヲ	うはを（後夫）	人	一	一	一五〇
	上をりしたる烏帽子	服		六	一二八五
ウヒカ	うひかうぶり（初冠）	禮	一	五	六三五
	「ゲンプク元服」ヲモ見ヨ				

読み	項目	部			頁
ウラダ	裏店借	政	三	一三	一二九九
ウラツ	裏付(直垂)	服		三	四四五
	裏付上下	服		三	六三三
ウラテ	占手(相撲)	武		六	一〇八〇
	占手(松明)	器	二	七	二七九
ウラナ	裏無(草履)	服		八	一四三〇
	ト	神	三	一四	七〇一
	龜卜【篇】	神	三	一四	七〇三
	軒廊御卜【附】	方		三	五四七
	由地震―占	地	三	一二	一四〇四
	元日爆竹―吉凶	歲	二	五	二六九
	以夢―吉凶	歲		五	八九二
	以海豚―出產	動	二	九	八七七
	太占【篇】	神	三	一四	六九三
	易占【篇】	方		三	四六七
	式占【篇】	方		三	五〇四
	夢占【併入】	方		四	五九七
	字占【併入】	方		四	六〇四
	列占【併入】	方		四	六〇八
	雜占【附】	神	三	一四	七三〇
	以鶴鳴占	器	一	三	四〇七
ウラニ	ト庭神	神	三	一四	七二〇
	ト庭神祭	神	三	一四	七二〇
	―	神	四	一〇	七四四
ウラノ	浦神	神	一	一	六四
ウラハ	裏判	政	三	一六	三二〇
	訴狀―	法	一	五	一〇六五
	目安―	法	三	一四	六〇三
	解―	法	三	一四	六〇七
	押――	法	三	一四	六〇四
ウラバ	裏番所	地	三	一八	六六六
ウラブ	うらぶれ	人	一	四	七五五
ウラヘ	うらへ肩燒	神	五	一四	六九三
ウラベ	ト部	官	一	一	四二
	宮主―爲大嘗祭祓				
	遣使―	神	一	六	一〇八
	大神宮司―	神	四	一〇	八〇八
	神祇官―	官	一	二	三六
	神祇官―	官	一	二	三三五
	ト部氏	官	一	一	四二
	―伺龜卜	神	一	六	九六〇
	―伺龜卜	神	五	一四	七三二
	―伺龜卜	神	六	一四	七七二
	―宗源宣旨	神	一	二	六三五
	―氏神	神	一	四	六六八
	―任鹿島宮社司	神	三	一五	一〇〇〇
	―長者	姓		三	四四九
	ト部兼俱				
	―神道	神	三	一四	八〇三
	記―讀神龍大明				
	神	神	一	一	一五二
	うらべにすもも(菓 麥李)	植	一	三	三四四
ウラボ	盂蘭盆【篇】	歲	二	七	六六二
	盂蘭盆講	歲	二	七	六七一
ウラマ	裏松光世	文	二	三	九一七
ウラミ	怨	人	一	四	七四四
	報―【併入】	人	二	二	四九一
	裏御堂	宗	四	三	六五
	裏見瀧	地	三	一〇	一三三
ウラモ	裏紋	姓		三	五三三
	裏門切手番頭	官	三	一九	二二
ウラヤ	うらやさん(占筮)	方		三	四七〇
	浦役錢	政	四	五	四九七
	浦安國	地	一	一	三
	揆	人	一	四	七五
ウラワ	浦和	地	一	五	◦八〇五
	ト鹿神事	神	三	一四	六〇八
ウリ	瓜	植	二	一三	◦五七
	―	飲		一	四九
	瓜實(内膳寮)	官	一	五	七〇
ウリカ	賣掛代金	產	二	八	三四四
ウリゴ	賣藥(行商)	產	二	一〇	七二五
ウリノ	うりのき(大空)	植	一	四	五六六
	瓜の仁助	姓	三	二一	一八一
ウリバ	うりばへ(守瓜)	動	二	六	三四九
ウリフ	瓜生保母	人	一	七	二九〇
	―	兵		四	五四三
ウリユ	雨龍郡	地	二	一四	一三六
ウリヨ	糶				
	賤買―賣	政	二	一三	一〇六六
	賤買―賣	政	四	一七	八四二
ウリワ	賣渡證文	政	四	一六	六四四
ウリン	羽林	官	二	八	七二
	羽林家	姓		三	四四五
	―	禮	一	五	八一九
	羽林大將軍	官	二	八	一七〇
	雲林院【篇】	宗	三	一八	七六
ウルイ	うるいさう(玉簪草)	植		七	一〇二
ウルカ	うるか(鱁)	飲		六	九九九
ウルガ	ウルガンバテレン	宗	四	一六	一〇五
ウルキ	うるき(夏枯草)	植	二	一一	五四四
ウルシ	漆	產	一	五	◦七九二
	漆―奉行	官	三	一九	一一五三
	うるしかぶれ(漆瘡)	方		七	一二四九
	漆灸	方		三	八九七

	うるしけし（蜀羊泉）	植	二	一三	五三九
	漆工【篇】	産	一	五	七八五
	漆高	政	四	一三	一一三
	漆問屋	産	二	八	△四〇八
	漆塗車	器	二	一〇	八五五
	うるしぬりのさら（壘子）	器	一	一	七七
	うるしね（稗）	植	一	六	七六七
	漆樹	植	一	四	四六五
	課ニ桑漆ー	政	二	一〇	四四八
	漆栽培	政	四	二八	△九六五
	漆奉行【篇】	官	三	一九	一二五二
	漆椀	器	一	一	二
	漆繪	文	三	一八	八六〇
ウルチ	榎	植	一	六	七六七
ウルツ	うるつぶ島	地	二	一四	一三〇四
	―	外	二	九	五三九
ウルフ	蔚山之戰	外	一	三	五一三
	閏月	歳	一	一	三七〇
	―行ニ大祓ー	神	三	一三	一六九
	―行ニ六月祓ー	神	三	三	一八九
	服紀不レ計ニ―ー試計レ之	禮	三	三	三九
	閏月役	政	四	一五	五六六
	閏年	歳	一	一	三七〇
ウルマ	うるまの島	地	二	一四	一三五七
	―	地	三	一二	一三五一
ウルミ	雲洞里	地	二	一〇	五三三
	うるみ椀	器	一	一	一三
ウルム	瘨	方		七	一二六五
ウルメ	宇留女綱	動	二	八	六三二
ウルリ	うるりこ（鯛魚）	動	二	八	七五二

ウレシ	婚	人	一	四	七三
	嬉野温泉	地	三	二〇	一〇九七
ウレヒ	愁節	樂	二	八	二六六
ウレフ	憂	人	一	四	七五四
	―レ貨	人	二	三	五八一
ウロコ	鱗	動	二	七	四五〇
ウワウ	禹王廟	政	四	二八	〇三三
ウワゴ	宇和郡	地	二	三	八三三
ウワジ	宇和島	地	二	三	八六八
	宇和島藩	地	二	三	八四〇
ウヰキ	うゐきやう（茴香）	植	二	二一	四二五
	うゐきやうの蟲	動	二	六	二九五
ウヰラ	外郎餅	飲		四	六四四
ウエカ	植かへ	植	一	一	五四
ウエキ	植木	植	一	一	七〇
	植木市	産	二	九	六一五
	植木奉行	官	三	一九	一二一〇
	植木屋	植	一	一	六一
ウエジ	植字	文	三	一九	一〇八七
	右衛士督	官	二	八	三三九
	うゑじばん（清厭）	文	三	一九	一〇七五
	右衛士府	官	二	八	五三六
ウエタ	植田	産	一	一	四四
	殖田莊	政	二	一〇	四八〇
ウエツ	殖槻（神樂）	樂	一	二	一六一
ウエム	殖村驛	地	一	二	三五八
ウエモ	植物	植	一	一	一
	右衛門左衛門之名	姓		四	六六三
	右衛門督	官	二	八	△二八九
	右衛門櫻	植	一	三	三〇六
	右衛門陣	居		二	二三四
	右衛門府	官	二	八	二八一

ウヲ	魚【篇】	動	二	七	四四五
	神饌用―	神	三	一三	六〇九
	諒闇中不レ供レ―	禮	二	一二	九三〇
	進物―	人	二	一二	○四六六
	―油	器	二	七	△三二一
ウヲイ	魚市	産	二	九	六〇七
ウヲウ	魚賣	産	二	一〇	六九一
ウヲゴ	魚肥	産	一	一	三二
ウヲズ	魚鮓	飲		六	九五四
ウヲヌ	魚沼郡	地	二	九	三四一
ウヲノ	魚子	動	二	七	四五三
	うをのめ（疣目）	方		七	一二七五
ウヲメ	魚飯	飲		三	四二三
ウンカ	うんか（蝗）	産	一	一	一四九
	芸香	植	二	一二	三二九
	芸閣	官	二	一〇	七二四
	うんかふる（一角）	動	一	三	四七五
ウンガ	運河	政	四	一九	一〇六五
ウンキ	雲氣	方		二	二六三
	―	居		二	一六八
	運脚	政	二	三	二二一
	―	政	二	三	八六六
	―	政	二	一四	一三〇九
ウンク	雲冠	樂	一	四	六〇九
ウンケ	運慶	宗	一	二	一五五
	―	宗	一	二	二六
ウンゲ	暈繝錦	産	二	七	二六六
	繧繝茵	器	二	六	三一三
	繧繝緣疊	器	二	六	七一
ウンコ	雲谷派（繪畫）	文	三	一八	八六六
	雲齋織	産	二	六	一七二
ウンサ	運漕				

讀	標目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
	封租―	封		一	一九
	米穀―	産	二	九	六六一
	「ウンソ運送」「スヰウン水運」ヲモ見ヨ。				
ウンザ	紅糟粥	飲		一三	四六四
	―	産	二	八	八三四
ウンシ	雲州	地	二	一〇	四七
	「イヅモ出雲國」ヲモ見ヨ。				
	雲州消息	文	一	一三	三七一
	運輸	政	二	一四	一三一五
	雲心寺	宗	四	二三	五
ウンジ	運上	政	四	二五	四一九
	請負人―	政	四	二五	四三三
	人足―	政	四	二五	四四四
	糸目―	泉		二	二七八
	鷹―	産	一	一三	四五〇
	木綿―	産	二	九	五五六
	質屋―	産	二	一〇	七四八
	貿易―	産	二	一〇	△一六九
	船―	器	二	九	五五一
	鐵山―	金		一	一六七
	運上金	政	四	二五	四三二
	運上錢				
	[illegible]―	官	三	一九	一二三七
	―免方	泉		二	一八九
	運上屋	地	二	一四	一三〇八
ウンス	うんすんがるた	遊		二	二四三
ウンセ	雲仙嶽	地	三	一九	八八〇
ウンソ	運送【官】	政	二	一四	一三〇三
	―【政】	政	四	三〇	一三六五
	水―	官	一	六	一〇九四

讀	標目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
	位祿―	封		一	一三四
	公廨―	封		二	二五二
	年料―	封		二	二六五
	春米―	政	二	二一	六一九
	年貢―	政	四	一四	二四七
	軍糧―	兵	一	六	九七七
	「ウンソ運漕」ヲモ見ヨ。				
	雲孫	人	一	二	二三五
ウンダ	雲大（横笛）	樂	二	二一	八七〇
ウンチ	雲頂院奉行	官	三	一四	三〇七
	運賃	政	二	一四	一二〇五
	―	政	四	三〇	一四一〇
	納米―	政	四	一四	二六四
	廻米津出濱々遣払				
	及―	地	三	二一	一三〇九
ウンデ	紅調粥	飲		三	四七
	「ウンザ紅糟粥」ヲモ見ヨ。				
ウンド	饂飩	飲		四	△四九六
ウンノ	海野幸典	文	一	一	一六四
ウンバ	雲板	宗	二	一四	一〇九四
ウンピ	運筆	文	三	一七	七三三
ウンホ	運歩色葉集	文	一	一	一八六
ウンモ	雲母	金		二	三三七
	雲母紙	文	三	一九	二三三
ウンメ	温明殿	居		一	一〇〇
	―	樂	一	一	△九八
ウンリ	雲龍院	宗	三	一八	五七四

エ

讀	標目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
エ	江【[illegible]】	地	三	二一	三八四
	荏	植	二	二一	△四九一
エイ	楹	居		二	二八七
	纓	服		六	△一二二五
	穎				
	「カヒ穎」ヲ見ヨ。				
エイガ	英學	文	二	三	一〇一五
エイキ	郢曲	樂	一	一	七八
	―	樂	一	二	二六六
	―	樂	一	二	△二八五
エイク	影供歌合	文	二	八	八〇七
	影供歌會	文	二	八	一七五
	盈科堂	文	二	一三	一二八〇
エイゲ	英彥山神社【官】	神	六	三〇	九〇七
エイゴ	英語	文	二	一二	一〇二六
	潁娃郡	地	二	一四	一三三〇
エイサ	榮西	宗	二	一〇	四八六
	―好ン茶	遊		三	三八一
エイザ	影像	禮	五	一五	六六九
	―	神	一	一	二〇五
	叡山	地	三	一九	八〇三
	「エンリャク延暦寺」ヲモ見ヨ。				
	叡山源七	人	二	一四	一〇一五
	叡山尺	稱			[illegible]
エイシ	榮爵	政	一	五	一〇五
	―	政	一	七	一四八五
エイジ	嬰兒	人	一	一	六八
	殺シ―	法	二	一〇	八四五
	[illegible]―	禮	一	三	四七七
	[illegible]―	動	二	五	一六八
	營城監	兵	一	七	一〇五六
エイソ	裔孫	人	一	二	二一七

読	項目	部	冊	章	頁
	枝神	神	一	二	四二七
エダジ	江田島	地	二	一一	六四六
	枝城	兵	一	七	一〇三九
エダズ	枝炭	遊		四	四九八
エダチ	えだち（役）	政	二	二二	八二三
エダテ	柄立	器	二	八	四六六
エダテ	枝調子	樂	一	一	三二
エダブ	枝文				
	大幟—	政	二	九	二三三
	税幟—	政	二	二一	六八四
	調幟—	政	二	二三	七五〇
エダム	枝村	地	一	一	六六
エチゴ	愛智郡	地	一	六	一二六
エツク	柄附量	稱			七六
エツツ	花裹	動		六	一〇四四
エツヘ	閲兵	兵	一	三	四九七
エツホ	謁蕣	禮	三	一五	五五九
	—圖	[illegible]	三	一五	五六二
エツモ	悦目抄	文	二	九	一四一
エツリ	棧	居		六	一〇五八
エト	干支 「カンシ干支」ヲ見ヨ				
エド	江戸【附】	地	一	五	九三〇
	置ニ關門於—町々—	地	三	一八	六〇八
	減ニ—人口ノ旅	官	三	一六	七二一
	—内海警衛	官	四	二四	一〇〇三
	徳川幕府—御蔵	政	三	二一	一〇三五
	—上水	政	四	二九	一一〇九
	—人足寄場	法	二	八	四一四
	—獄舎	法	三	三	一八五
	—枠座	稱			一二三
	和蘭人—參向	外	二	八	四三〇
	合衆國—條約	外	二	一〇	八〇一
	—三十三所巡禮	宗	三	一六	三〇八
	—八十八箇所巡禮	宗	三	一六	三二三
	—劇場	樂	二	七	二七
	—方言	人	一	五	八二四
	—遊廓	人	二	一四	八七二
	—米相場	産	二	九	△五一〇
	—民家家作	居		三	△四四七
	—船宿	器	二	九	七三三
エドイ	江戸一（通矢）	武		一	一五九
	江戸一（楊弓）	遊		二	一六六
エドウ	江戸唄	樂	二	九	四一五
エドオ	江戸大繪圖	地	一	一	一一八
エドガ	江戸川	地	三	二〇	△一二四
	—	政	四	二八	△九九八
	江戸橋				
	—日光御料拂	法	二	七	三六八
	—赦免	法	三	三	三五三
	江戸紙	文	三	一九	一三〇〇
エドゴ	江戸五里四方追放	法	二	七	三四〇
エドサ	江戸三里四方追放	法	二	七	三四一
エドシ	江戸七里四方追放	法	二	七	三四〇
エドジ	江戸自身番	政	三	一三	一三六〇
	江戸十里四方追放	法	二	七	三三八
	江戸城	居		三	△三二五
	—御曲輪内	地	一	五	九〇九
	—鎮守	神	五	二六	九一七
	—紅葉山諸役人	官	三	一八	九五二
	—天守番【附】	官	四	一九	二六八
	—御曲輪内禁ニ復讐	人	二	一二	五〇五
	江戸浄瑠璃	樂	二	八	△二五三
	江戸順の一（蕊）	飲	二	五	二六八
エドタ	江戸太郎重繼	地	一	五	△九三〇
	江戸談林（俳諧）	文	一	七	一二四二
エドヂ	江戸地割役	官	三	一八	九八五
エドツ	江戸辻番	政	三	一三	一三六
エドツ	江戸詰	官	四	二四	六八四
エドナ	江戸長崎銅座出張役所	官	三	一九	一一四五
エドニ	江戸錦繪	文	三	一八	八五二
	江戸二十里四方追放	法	二	七	△三二七
エドハ	江戸徘徊				
	—禁止	法	五	七	三二七
	—赦免	法	三	三	三三二
エドバ	江戸拂	法	二	七	△二四一
	江戸判（慶長小判）	泉		二	二〇三
エドフ	江戸風（俳諧）	文	一	七	一三五八
エドホ	江戸酸醬	植	二	三	五三六
エドマ	江戸升	稱			八四
	江戸町年寄	官	三	一八	九八五
	江戸町名主	官	三	一八	九九七
	江戸町奉行	官	三	一八	九五二
	江戸町物書	官	三	一八	一〇〇三
	江戸町役人【附】	官	三	一八	九八五
	江戸前鯵	飲	二	八	七二一
	江戸前鰯	飲	二	八	七〇〇
	江戸前鰻	飲	二	七	五六六
エドヱ	江戸繪	文	三	一八	八五二
エナ	胞衣	禮	一	三	五九一
	—不ゞド面葉	服	二	七	六〇六
エナツ	榎津	地	三	一七	五一七
エナノ	胞衣納	神	五	三	一〇七
エヌマ	江沼郡	地	二	九	二六九

エヌマ	江沼國造	地	二	九	二六六
エノア	荏油	器	二	七	三一四
エノウ	榎浦津	地	二	一七	五三三
エノキ	榎	植	一	二	二二三
	榎衣―	神	三	二	三〇四
	神木―	神	三	一六	一三三七
	植ニ―於競騎射	遊		一七	一〇六〇
	―大木	植	一	一	七二
	榎茸	植	二	一四	八〇六
エノコ	顆姓部	地	二	一四	一三三〇
エノシ	江島	地	一	四	七四三
エノジ	江神社	神	四	一七	一三四
エノハ	榎葉井（催馬）	樂	一	四	五〇〇
エノミ	愛之山陵	帝	二	五	一一三
エノモ	榎本社	神	五	二五	五三四
エノラ	江長	官	一	六	九九七
エハウ	兄方	方		二	一七九
	兄方棚	神	一	五	九三六
エバラ	作原部	地	一	五	八三六
エヒ	鄙陽魚	動	二	八	七三三
エヒ	葡萄	産	一	五	八七六
	蘡薁香	遊		五	三〇九
	鰕	動	二	八	一四五
エビカ	海老鳥（催馬）	樂	一	五	四二四
	えびかづら（繁）	器	一	五	四五九
	えびかづら（栗蓮）	植	二	二一	三五二
エビサ	海老鞘卷刀	兵	二	九	二六五
エヒシ	鞸汁	飲		二	一六八
エビシ	海老鞦	兵	二	一三	六四八
エビス	えびす（七福神）	神	一	一	八八
	蝦夷	人	二	一三	七一〇
	えびす歌	文	一	六	九〇五
	惠比須講	神	三	二一	二九
	えびす紙	文	三	一九	一二三〇
	えびすぐさ（決明）	植	二	一〇	三二一
	えびすぐすり（弓術）	植	二	一〇	一七八
	夷子錢	泉		一	一五一
	惠比須棚	神	一	五	九三四
	えびすね（地輪）	植	二	九	一〇七
	戎社	神	五	二五	七二四
	夷祭	神	五	一二	二九
	えびすめ（昆布）	植	二	一四	八七六
エビゼ	海老責	法	三	一五	九五二
	―圖	法	三	一五	九六七
エビソ	蒲萄染	産	一	五	八五〇
	葡萄染唐衣	服		五	九一九
エビト	江人	官	一	一	九七
エビナ	海老名黨	兵	一	三	四四七
エビノ	海蝦網	産	一	三	三八六
	鰕蛛楠	器	一	四	六一
	―圖	器	一	四	六五三
	海老船盛	飲		二	二六九
エヒメ	えひめ（長女）	人	一	二	一九九
	愛比賣（伊豫）	地	二	一二	八五一
エビメ	海老飯	飲		三	四二三
エビラ	箙（兵器）	兵	二	一〇	六二七
	箙（供膳）	文	一	七	一一九一
	豇蒲	産	一	二	三五五
エビヲ	海老折（燒鹽）	人	一	三	五五
エフイ	葉衣儀法	家	二	九	三〇二
	葉入角	服		七	一二五五
エフシ	葉子形	文	三	二〇	一四二三
エフナ	餌魚	動	二	八	六〇〇
エフリ	杁	産	一	二	二五一
エボシ	烏帽子（服）	服		六	二六八
	吉田家用―	神	三	一五	一〇三一
	天服用―	禮	一	五	七〇二
	凶服―	禮	五	一四	四六八
	蹴鞠用―	遊		七	一二四
	烏帽子親	禮	一	五	七六九
	烏帽子筥	器		七	一二四
	烏帽子貝	動	二	九	八五七
	烏帽子着	禮	一	五	七四七
	烏帽子子	禮	一	五	七六九
	烏帽子進服	服		四	六二四
	烏帽子止	服		六	一三二三
	烏帽子名	禮	一	五	八一六
	―	姓		四	六五一
	烏帽子直衣	服		一	二〇一
エマノ	江馬御仙	神	四	一八	一二九九
エミシ	蝦夷（蝦）	人	二	一三	七〇九
	「エゾ蝦夷」ヲモ見ヨ				
エムラ	江村專齋	禮	二	八	四三二
エモン	衣紋	服		一	三二五
	―なる事	服		五	五五
	衣紋（細工具）	飲		五	七七
	衣紋方	服		五	六七
	衣紋竹	器	二	八	五七
エヤミ	疫病	方		八	一〇二一
	えやみぐさ（龍膽）	植	二	一二	四四五
	疫神	神	一	一	七一
エラ	鰓	動	二	七	四五一
エリ	えり（魞）	産	一	五	四〇五
	襟	服		一	一四
	左右	服		一	四一
	小袖―	服		五	四二四

	下着掛—	服		三	四二六
エリカ	襟懸	政	四	二八	一〇一九
エリマ	衿卷	服		八	一四九七
エン	宴				
	元日—	歳	一	三	七八七
	子日—	歳	二	六	三六四
	踏歌後—	歳	二	六	四五一
	内—【宴】	歳	二	六	四五三
	曲水—	歳	二	六	四九〇
	花—	植	一	三	△三〇〇
	藤花—	植	二	一〇	二九八
	月—	歳	二	八	△七二一
	後の月—	歳	二	八	七二五
	菊花—	歳	二	八	七二九
	菊花—	植	二	一三	六九九
	重陽—	歳	二	八	△七三四
	殘菊—【併入】	歳	二	八	七五八
	二條京極第新築—	帝	二	八	七七一
	定考—	政	一	六	△二六七
	獻レ—	政	二	三	九六四
	詩—	文	二	一〇	六〇八
	天皇元服—	禮	一	五	△六五八
	諒闇中禁ニ—飲作樂ー	禮	二	一二	八七三
	重服者不レ預レ—	禮	三	一三	一一一
	—會時脱ニ肩衣袴ー	服		三	六三三
	於ニ豐樂殿ー賜レ—	居		一	一四三
	於ニ朝堂ー賜レ—	居		二	一六五
	於ニ豐樂院ー賜レ—	居		二	一七二
	「キヤウ饗應」ヲモ見ヨ				
	緣 (緣)【宴】	居		七	一二六三
エンイ	宴飲樂	樂	一	三	三四五

	宴飲樂	樂	一	三	三六四
エンエ	延英堂	居		二	一八八
エンオ	延應	歳	一	二	五三二
エンカ	緣海國	地	一	一	五五
エンガ	垣下 「エガ垣下」ヲ見ヨ				
	延亥	歳	一	二	六六七
エンキ	延久	歳	一	二	五二六
	—宣旨升	釋			六三
	延休堂	居		二	一八〇
	延享	歳	一	二	五九三
	延享三年武家諸法度	法	二	六	一〇七
	宴曲	樂	一	一	七六
	緣金(婚姻)	禮	二	七	一〇三
エンギ	延喜	歳	一	二	五〇七
	延喜二年戸籍	政	二	八	二六
	延喜八年戸籍	政	二	八	二七
	緣起				
	祇園牛頭天王—	神	三	三	三六九
	北野—	神	五	一四	三七八
	因幡堂藥師—【靈佛】	宗	三	七	三六九
	誓願寺—	宗	三	七	五四二
	清水寺—	宗	三	八	六一六
	清涼寺融通念佛—	宗	三	九	八九二
	大安寺—	宗	三	一二	一二一三
	醍寺—	宗	四	一五	六三六
	延喜儀式	法	一	一	七七
	延喜格	法	一	一	七四
	—	法	一	一	一〇三
	延喜御日記	文	三	一六	四四四
	延喜式	法	一	一	一〇五

	延喜通寶	泉		一	二
	延慶	歳	一	二	五六〇
	延慶兩卿訴陳狀	文	一	五	八一三
	緣起讓狀	法	三	一四	六三五
	延喜樂	樂	一	四	五七八
エンク	捐館	人	一	四	六四八
	宴會 「エン宴」ヲ見ヨ				
エング	緣組 「コンカ婚嫁」ヲ見ヨ				
	緣組願	禮	二	七	三二七
	—	帝	一	六	九〇六
エンゲ	演劇 「シバキ芝居」ヲ見ヨ				
	偃月(陣法)	兵	一	一	六三
	延元	歳	一	二	五六四
エンコ	延胡索	植	二	一〇	二二六
	—	方		六	一〇七八
エンサ	燕巢	動	一	四	七七
	緣定神事	歳	二	七	六三六
	延算寺【宗】	宗	四	一五	六八二
エンザ	緣坐	法	一	一	三八
	—	法	一	一	一九一
	—	法	一	二	三二一
	—	法	一	四	六五一
	—	法	二	六	三二
	—	法	二	七	二六
	—	法	三	一三	△三四二
	宴座	禮	一	二	三三九
	列見—	政	一	六	△一二八一
	釋奠—	文	二	一四	一三五七
エンシ	延秋門	居		二	二六四

讀	項目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
エンシ	掩襲	兵	一	四	六四三
	演習				
	水軍—	兵	二	八	一一五
	大砲—	武		五	九四四
	水銃—	武		五	九八六
	「テツレン(調練)」ヲモ見ヨ				
	●				
	演習場				
	小銃—	武		五	九〇四
	大砲—	武		五	九三三
	延昌	宗	二	三	八〇四
	延祥寺【寺】	宗	四	二五	六四一
	餞書台	文	二	八	一〇四
	延勝寺【寺】	宗	三	一八	六九六
	依ニ—供養ニ赦宥	法	一	五	五三二
	於ニ—行ニ近衛天皇				
	[illegible]	禮	二	一五	二六二
エンジ	延壽(延年舞)	歳	一	二	七〇六
	延壽撮要	方		六	一〇二〇
	宴酒樂	樂	一	三	三六四
エンセ	延政門	居		二	二三〇
	煙硝	武		五	九三五
	煙硝藏	居		五	七九一
	鉛石	全		一	九
エンゼ	演說書(訴訟)	法	三	一四	六五一
エンソ	鹽噌奉行	官	四	一〇	二〇〇
エンタ	厭對日	方		一	一一〇
	—	神	五	二五	七九〇
エンダ	衍奈(管絃)	樂	一	三	四〇七
	演段術	文	三	一七	六〇二
エンチ	延長	歳	一	二	五〇八
エント	延德	歳	一	二	五六八
エンニ	厭日	方		一	一一〇
	延任(國司)	官	二	一一	九一八
エンネ	延年草	植	一	七	一〇三三
	延年舞	樂	二	九	四四四
	於ニ日光東照宮ニ行ニ				
	—	神	六	二七	一一八
エンノ	役小角	宗	一	七	一〇五〇
	—修驗	宗	二	三	八一六
エンビ	厭魅	帝	二	六	二九六
	燕尾	服		六	一一三六
	「エイ(纓)」ヲモ見ヨ。				
エンフ	燕弟	文	三	二〇	一三三二
エンブ	振桙(舞曲)【併入】	樂	一	四	六〇七
	演武場	武		一	一七
エンヘ	延文	歳	一	二	五七〇
	掩兵	兵	一	五	四〇三
エンホ	延寶	歳	一	二	五九七
	—檢地	政	四	一三	五七
エンマ	閻魔詣	歳	二	七	六九三
	焰魔王	宗	一	一	一三一
エンミ	延命觀音	宗	一	一	九三
	延命寺【寺】	宗	四	一三	一一九
	延命法	宗	二	九	三〇八
エンム	縁結	禮		七	一三四〇
エンメ	延命草	植	二	二	五二五
	延明門	居		二	二六三
	延命院	方		四	六七五
	—	文	二	一四	一三〇七
エンヤ	[illegible]	文	三	一六	二七一
エンリ	延曆	歳	一	二	五〇一
	—[illegible]	政	二	二	五六〇
	延曆寺【寺】	宗	四	二三	五四九
	—法華會	宗	二	八	一一七
	—舍利會	宗	二	八	一二五
	—勸學會	宗	二	八	一二三
	—十一月會	宗	二	八	一二五
	—正月修法	宗	二	八	一四一
	—六月會	歳	二	九	一二四
	—講演	宗	二	一〇	五九九
	—年分度者	宗	二	一二	▲五七八
	—受戒	宗	二	一二	▲六〇一
	—戒壇	宗	二	一二	▲六〇七
	—座主	宗	二	二三	▲六〇四
	—大乘戒ニ卽日還宗				
	寺院—	宗	五	一七	四〇五
	—大衆僉ニ淸水寺—	宗	五	一八	六二一
	—衆徒嗷訴	宗	五	一九	九〇五
	—衆徒嗷訴	神	六	二七	一〇〇五
	—鎭守神	神	一	五	八〇四
	—僧兵	兵	一	二	▲二六六
	後醍醐天皇行ニ幸之				
	叡山—	帝	一	五	六八五
エンロ	延[illegible]堂	居		二	一八二

オ

讀	項目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
オ	お	文	一	一	九二
オアシ	おあし	泉		一	六
	「ヒユ(鄙語)」ヲモ見ヨ。				
オイ	老	人	一	一	八二
オイカ	笈	服		六	一二七
オイズ	おいすしなすのくすり	方		四	六五二
オイセ	老せぬ宮	神	一	一	一六七
	「フロウ(不老宮)」ヲモ見ヨ				
	●				

読み	項目	部	巻	篇	頁
オイタ	老せぬ門	居		二	二六三
	おいた(蒲鉾)	飲		六	九七
	置賜郡	地	二	八	一八四
	おいたみ(饌)	飲		五	八〇八
オイテ	老ては子に従ふ	人	一	五	八九三
オイネ	老鼠(催馬楽)	楽	一	二	二〇九
オイハ	御祝方	官	三	一四	三一六
	御祝奉行	官	三	一四	三二五
オイヘ	御家流(書道)	文	三	一七	六七七
	—	宗	三	一八	△六五三
	御家流(香道)	遊		三	三五八
オイマ	老舞(楽曲)	楽	一	四	五五七
オイラ	おいらん(遊女)	人	二	一四	八二九
オウ	おう(草)	植	二	一〇	一九九
オウア	應安	歳	一	二	五七〇
オウギ	應議者	法	一	一	四六
オウゲ	毆撃取財	法	一	二	三七七
オウゴ	意宇郡	地	二	一〇	四六九
オウサ	毆殺	法	一	二	四一五
オウシ	應出罪	法	一	一	四
	應身	宗	一	一	六九
オウジ	應神天皇	帝	一	一	五
	—御名	姓		四	六八八
	—玉冠	服		六	一〇九七
	—山陵	帝	二	五	△一一九
	—山陵新図	帝	二	五	一二〇
	—號ニ八幡大菩薩一	神	一	一	一二六
	祀ニ—於男山八幡宮一	神	四	二三	三
	祀ニ—於鶴岡八幡宮一	神	五	二六	八五八
	祀ニ—於氣比神宮一	神	六	二八	二四四
	祀ニ—於筥崎宮一	神	六	三〇	六七五
	祀ニ—於宇佐神宮一	神	六	三〇	八二〇
	祀ニ—於鹿児島神宮一	神	六	三〇	九八四
	祀ニ—於新田神社一	神	六	三〇	一〇〇三
	祀ニ—於函館八幡宮一	神	六	三〇	一〇一四
オウタ	應答	人	一	五	八四三
オウチ	應長	歳	一	二	五六〇
オウテ	應天門	居		二	一四四
	—火災	法	一	二	三九二
	應天門西楼	居		二	一九二
	應天門東楼	居		二	一九二
オウデ	應天楽	楽	一	四	四八七
オウト	應徳	歳	一	二	五二八
オウニ	應入罪	法	一	一	四
	應仁	歳	一	二	五七七
オウト	嘔吐	方		七	一一九八
	—治療	方		五	八〇七
オウブ	應分過料	法	二	九	六七三
オウホ	應保	歳	一	二	四三九
オウマ	御厩河岸渡	地	三	一七	三九一
オウリ	應率八象表	文	三	一七	五六九
	應理圓實宗	宗	一	四	四六〇
オウワ	應和	歳	一	二	五一一
オウエ	應永	歳	一	二	五七三
オガ	大鋸	産	一	四	五六六
オカカ	おかか(鰹節)	飲		六	九二七
オガク	大鋸屑	遊		七	一〇六六
オカク	御畫				
	攝政加ニ—一	帝	一	四	八一九
	攝政加ニ—一	官	一	四	五三四
	攝政加ニ—一	政	一	二	二三一
	論奏有ニ—一	政	一	二	△四〇六
	奏彈有ニ—一	政	一	二	四一三
	御畫日	政	一	二	二一八
	おかくれ	人	一	四	六四〇
オカゲ	御蔭参	神	四	一九	六四六
オカズ	おかず(菜)	飲		二	一五四
オカチ	御徒 「カチ徒」ヲ見ヨ				
オガト	大鋸棟梁	官	三	一九	三一六
オガヒ	大鋸挽	産	一	四	三五五
オカマ	御構場所	法	二	七	三一〇
オカミ	龗	動	二	六	二二八
オカメ	おかめ篠	植	一	五	七一六
オキ	沖	地	三	二一	一三六五
オキア	起上り小法師	遊		七	一二四八
オキエ	置繡	居		七	一一六七
オキオ	置押板	居		七	一〇七一
オキカ	煨昇	器	一	二	三二五
オキガ	起川	地	三	二〇	一一六二
	—舟橋	地	三	一六	二五六
オキサ	おきさはら(沖鰆)	動	二	八	七二〇
	おきさより(沖細魚)	動	二	八	六四〇
オキシ	置證文	政	四	二四	三四九
オキス	息栖津	地	三	一七	五〇三
オキソ	置袖(鎧)	兵	二	一一	七〇〇
オキツ	奥津	地	一	四	六二一
	—	地	三	一七	五三一
	奥島神宮寺	神	三	一六	一二六五
	奥津島姫神	神	六	三〇	七二八
	奥津鯛	動	二	八	△五七九
オキヅ	置頭巾	服		七	一二四七
	沖釣	産	一	五	六八五
オキテ	掟書	政	三	一六	一五四
	近臣御—	帝	二	七	五〇八
	寄場—	法	二	八	四三三

オニノ	鬼のまゆはき(植物)	植	二	一三	七六〇
	鬼瞼	帝	二	五	二二九
オニバ	おにばす(芡)	植	二	九	一一四
オニフ	おにふすべ(馬勃)	植	二	一四	八五二
オニブ	鬼風鐘	遊		五	六五九
オニマ	鬼丸(笛)	楽	二	一〇	六六三
	鬼丸大刀	兵	二	九	三一九
オニヤ	追儺	歳	二	八	一八一
	「ツイナ追儺」ヲモ見ヨ				
オニユ	鬼百合	植	一	七	°一〇八
オニワ	鬼わたし	歳		七	一三六
	おにわらび(貫衆)	植	二	一四	八六四
	おにわらび(薇)	植	二	一四	八六六
オノ	おの(自称)	人	一	一	五
	おの(他称)	人	一	一	一六
オノウ	御能拝見	楽	一	六	八八四
オノコ	殺取虚鳥	遊	三	二二	一三七
オノレ	己(自称)	人	一	一	五
	己(他称)	人	一	一	一六
オバ	風呼	人	一	一	一三〇
	「ソボ祖母」ヲモ見ヨ				
オハギ	萩宮	植	二	一五	一四六
	おはぎ(牡丹餅)	飲		四	三五六
オバコ	おばこ結	人	一	五	三四四
オバシ	おばしま(欄)(闌)	居		七	一一二三
オハチ	おはち(飯櫃)	器	一	二	二八八
オハラ	邑楽郡	地	二	八	一七
	御祓	神	三	三	三〇〇
	「オホヌ大麻」ヲモ見ヨ				
	御被衍(賞)	兵	二	一一	七七〇
	御祓宮	神	三	一三	°三〇〇
	大原女	器	二	七	五九九
オビ	帯				
	男子用ー【服】	服		四	七七四
	婦人用ー【服】	服		六	一〇三七
	肉厚ー	禮	五	一四	四五九
	襷帯ー	禮	一	四	六五五
オヒウ	笈牛(提物具)	政	四	一八	一〇五九
	追討	兵	一	四	三五二
オヒエ	おひえ(衣着)	器	二	六	一三二
オヒオ	追露	法	一	四	八五五
	｜	法	二	九	七〇九
オヒカ	追返	兵	一	四	五五二
オヒカ	追勝	武		五	八〇一
オヒカ	帯儀	政	四	一八	一〇一九
	紙	服		四	八〇五
オヒコ	追込	法	一	五	八〇四
オヒク	追崩	兵	一	四	五五二
オヒサ	追肴	飲		二	一四六
オヒシ	負重籐弓	兵	二	一〇	五五五
オヒシ	おひじは(章)	植	一	七	四〇一
オビシ	おびしぼり(腰)	人	一	二	四〇七
オヒス	追相撲	武		六	一〇六五
オヒタ	追立のしわ	服		四	七七七
	追立の使	法	一	一	一一七
オヒダ	追出	法	一	四	°八〇五
オヒト	追鳥狩	産	一	五	四八
	｜	宗		六	四四八
オビト	首	姓		一	一九八
	｜	姓		一	一二六
	帯祭	禮	一	四	六一五
	おびとり(帯執)	兵	二	九	五六二
オヒナ	おひなる(日継)	人	一	五	九五五
オビナ	帯直【服】	服	一	四	六一五
オビニ	帯に短し襷に長し	服		四	八〇四
オヒキ	大兄	帝	二	七	四四九
オヒハ	追剝	法	二	九	七〇七
	｜	人	二	一五	八二三
	追捕	法	一	四	八〇二
	｜	法	二	七	三一七
	負刺	政	五	一二	一〇〇五
オヒバ	追風	法	二	九	六六八
	「ワニン追風」ヲモ見ヨ				
オビヒ	帯引	遊		七	°一二〇八
オヒマ	おひまはし(絹網)	産	一	五	五六五
オヒミ	生實事	遊	一	六	一〇八一
オヒモ	追物(騎射)	武		二	二〇七
	追物射	武		四	五五五
オヒラ	おひら(鯛)	動	二	八	五六九
オヒワ	追分	遊	五	一五	七
	江戸ー	遊	一	五	八六五
オフ	白貝	動	二	九	八八六
オフク	御袋	人	一	一	一四〇
オフシ	瘖瘂	人	一	二	五七〇
オフダ	御札	神	五	三	四〇五
	「マモリ守」ヲモ見ヨ				
	御札箱	神	三	三	四〇五
オフテ	追手	兵	一	七	一〇六二
オフノ	飯野御牧	地	五	一九	九六五
オフミ	邑美郡	地	二	一〇	四〇一
オフラ	邑楽郡	地	二	八	一一七
オベツ	おべつか	人	二	三	六七〇
オヘヤ	御部屋(妾)	人	一	一	一〇四
オホア	大縣	地	一	一	八〇四
	大縣郡	地	一	二	五二八

オホク

大國玉比賣社	神	四	一七	一三八
大國主西神社	神	五	二五	七三三
大國主神	人	二	一〇	二〇四
—有數名—	姓		四	八〇二
—爲大地主神—	神	一	五	八一七
—經營國土—	神	一	一	三九
大己貴命拾伊豫湯—	地	三	二〇	△一〇九一
大己貴命與少彦名神定療病方—	神	一	一	七五
八千矛神歌	文	一	四	五三七
祀大己貴命於祇園神社—	神	五	二六	八〇九
祀大己貴命於小國神社—	神	五	二六	八一一
祀大己貴命於野部神社—	神	五	二六	八三八
祀大己貴命於氷川神社—	神	五	二六	九一〇
祀大己貴命於大洗磯前神社—	神	五	二六	一〇二九
祀大己貴命於氣多神社—	神	六	二八	二八五
祀大己貴命於丹波國出雲神社—	神	六	二八	三一一
祀大己貴命於大神山神社—	神	六	二八	三二五
祀大己貴命於出雲大社—	神	六	二八	三三三
祀大己貴命於伊和神社—	神	六	二八	三九六
祀大己貴命於金刀比羅宮—	神	六	二九	六四九
祀大己貴命於都農神社—	神	六	三〇	九七六
祀大己貴命於札幌神社—	神	六	三〇	一〇三〇
崇神天皇祀大物主神—	神	二	二	一一六七
祀大物主神於大神神社—	神	五	一五	四四一
祀八千矛神於大和神社—	神	五	一五	四五八
大國郷	地	一	二	一三三
大國造	官	一	一	一五九
大伯國造	地	二	一一	五七七
杅	服		一	一七
大久保組	官	四	二一	四六四
大窪詩佛	文	二	一〇	五七二
大久保忠隣	人	一	六	一〇三七
—	法	三	一四	六八四
大久保長安				
—支配佐渡銀山	金		一	一〇一
—奢侈	人	二	三	六三六
—一族處刑	家	四	二八	一三七二
大窪郷（武藏）	地	一	五	八八一
大窪郷（常陸）	地	一	六	一二二四
大久保彦左衛門	人	一	四	七一二
大家目部	官	一	一	△五三
大藏	居		五	七四
大藏氏（狂言師）	樂	一	六	一〇三三
大藏卿	官	一	六	△九五七
大藏省【篇】	官	一	六	九五一
—切下文	政	一	二	三六四
御—覽相撲—	武		六	一〇三三
大藏省保	地	一	六	一二三八
大藏派（射術）	武		一	一二五
大藏流（能樂狂言）	樂	一	六	△一〇〇六
大藏永常	產	一	一	一一七八

オホグ

大具足の引目	兵	二	一〇	五九六
おほぐちの（枕詞）	動	一	一三	四四八
おほぐるま（木香）	植	二	一三	七八九
大黒（名鷹）	遊		六	一〇〇七

オホケ

おほけたで（紅草）	植	二	九	五

オホゲ

大宜都比賣神	神	一	一	四八

オホコ

大輿廊	神	五	一四	六七〇
大狛郷	地	一	二	二四三
大腰	服		五	六五三

オホゴ

大御所（鎌倉將軍）	居		二	三〇〇
大御所（隱居將軍）	官	三	一四	一〇四六
—	官	五	一六	五七二
大鑑（徒步）	禮	一	一	一一八

オホサ

大阪	地	一	二	三一六
德川幕府—御藏	政	三	二一	一〇三五
德川幕府—役人【篇】	官	四	二三	六一九
—及堺貸借裁判	政	四	二六	六五三
德川幕府—貯穀	政	四	二八	九三二
—江戸堀河銀札	泉		二	四五二
—富豪通用金	泉		二	四三三
—劇場	樂	二	七	二五
—方言	人	一	五	八二四
—新町遊廓	人	二	一四	八八二
—堂島米相場	產	二	九	△五〇六
—民家家作	居		三	四四九
大阪金奉行	官	四	二二	六三六
大阪加番	官	四	二四	九九九
大阪河	地	三	二〇	一一五八

オホサ				
大阪具足奉行	官	四	三	六四四
大阪藏小揚	官	四	三	六五九
大阪藏番	官	四	三	六六八
大阪藏奉行	官	四	三	六六八
大阪御坊	宗	三	一七	四三二
大阪三郷	官	四	三	六〇八
大阪三郷[illegible]	法	二	七	三六〇
大坂磯長陵	帝	二	五	一二六
大阪城	兵	一	七	一〇一六
[illegible]—	兵	一	四	六三一
—大[illegible]	官	四	二	三三五
—内人[illegible]	兵	一	五	八〇四
大阪城代	官	四	三	△六二〇
大阪自身番	政	五	三	一三一五
大阪砂	產	一	四	六一三
大阪歳年寄	官	三	三	六〇八
大酒大明神	神	五	二	七〇
大阪定番	官	四	三	六一六
大阪頭巾	服		七	一三三
大阪漬	飲		六	一〇三
大阪鐵砲奉行	官	四	三	六五五
大阪鄕	地	一	二	二六七
大阪神	神	五	一五	五二四
大阪帽子	服		四	六六〇
大阪破損奉行	官	四	三	六二五
大阪船手	官	四	三	△六二〇
大阪冬陣和睦	兵	一	五	七四二
大阪町奉行				
豐臣氏—	官	五	一五	五二四
徳川氏—	官	四	三	△六九九
—[illegible]	法	五	一五	八〇〇
大阪目付	官	四	二	四四四
大阪弓奉行	官	四	三	六四四
大さき疫病	方		八	一四八六
大里郡	地	一	五	八四四
大さび(烏帽子)	服		六	一二七二
オホサ				
大薩摩	樂	二	八	二三六
オホシ				
おほし(大)	植	二	九	三三
凡海連	官	一	一	六五
おほしか(鹿)	動	一	二	三三〇
おほしか([illegible])	動	一	二	三三一
大河内	地	一	二	三〇七
凡河内國造	地	一	二	三二三
凡河内躬恒	文	一	五	八〇三
大穴磯部	官	一	一	三九
大[illegible]([illegible])	動	二	二	七〇四
おほしの(篠竹)	植	一	五	七一〇
大芝居	樂	二	七	三四
大塩平八郎	文	二	二	八〇五
大洲	地	三	一三	一三四六
大島	地	一	四	六五九
大島郡	地	二	一二	六八六
大島國造	地	二	二	六四四
大島流([illegible])	武		一	七一
大島[illegible]太	文	一	七	一二六〇
大庄屋	官	四	一五	八四八
オホジ				
大上臈				
豐臣—	官	一	六	一〇一
徳川氏大奥—	官	四	一〇	一四四
オホス				
大介	官	二	二	八〇一
大介職	官	二	二	八四四
おほすず([illegible])	服	二	一五	一二四四
大須本	文	五	一六	三五五
大住郡	地	一	四	七四七
大隅郡	地	二	三	一二八二
大住郡	地	一	二	二三九
大隅國【[illegible]】	地	二	三	一二六六
—隼人	官	一	五	九三
—隼人	人	二	五	七三二
隅三郡—	法	一	四	七五
—[illegible]	植	二	三	三五六
大隅國國分田數	政	二	一〇	四四
—	政	五	三	一〇〇五
大隅國造	地	二	一五	一一七
大住莊	地	一	二	一二五
—	政	二	一〇	四〇七
大隅正八幡宮	神	六	三〇	八四〇
大水稚	樂	二	二	八六九
オホズ				
大洲	地	二	三	八六八
大洲[illegible]	地	二	三	八四〇
大量	文	五	一〇	一三六四
オホセ				
仰せがき([illegible])	文	一	五	四四三
仰せ書	政	一	一	一九
オワセ				
大[illegible]([illegible])	武		六	一二八〇
大芹([illegible])	樂	一	二	二〇八
おほせり([illegible])	植	二	二	四〇七
オホリ				
大[illegible]([illegible])	服		一	一五五
大[illegible]([illegible])	服		二	二三五
大[illegible]炮	服		二	二四九
オホソ				
大[illegible]([illegible])	兵	一	五	四一三
大空	天	一	一	四
オホタ				
太田氏				
—[illegible]	官	二	三	一一三五
—[illegible]	官	五	一五	四〇四
大[illegible]村	産		九	九八
—[illegible]	服		五	三六

オホヤ				
大屋「イハヌ家主」ヲモ見ヨ	政	三	三	一二八八
大矢數	武		一	一四九
京都三十三間堂—	宗	三	八	六〇三
大屋形舟	器	二	九	六三八
おほやけ	帝	一	一	一八六
大宅郷	地	一	二	二八五
大八島竈神	神	一	五	八六八
大八洲國	地	一	一	一三
大社「イヅモ出雲大社」ヲモ見ヨ	神	六	二八	三三一
大家里	地	二	一〇	五三〇
大屋莊	地	二	九	二九六
大屋牧	地	三	一九	[illegible]
大山方（盲人）	人	二	一四	[illegible]
大山咋神				
祀ニ—於松尾神社—	神	五	一三	一三三
祀ニ—於日吉神社—	神	五	二七	一〇三七
大山祇神社【篤】	神	六	一九	七五九
—氏人	神	一	四	六八六
大山祇神	神	一	一	五三
祀ニ—於三島神社—	神	五	二六	八三八
祀ニ—於湯殿山神社—	神	六	二八	三三
祀ニ—於大山祇神社—	神	六	二九	六五九
大山寺	宗	三	一六	二六〇
おほやまと	地	一	一	一七
大和神社【篤】	神	五	二五	四五八
大倭果安	人	一	六	一〇六七
大山派（延暦法師）	樂	一	五	七二〇
大山守皇子				
—葬ニ山川林野—	地	三	一八	七二〇
—謀ニ死宇治稚—	地	三	一七	四一四
オホユ				
大床	居		七	一〇六八
大雪	天	一	二	二〇七
大指	人	一	三	四八〇
弩	兵	二	一〇	六七六
大湯屋	居		四	六六六
大湯温泉（陸奥）	地	四	二〇	一〇七五
大湯温泉（越後）	地	三	二〇	一〇八〇
オホヨ				
大依羅神	神	二	八	六〇九
大依羅神社	神	五	二五	七〇七
おほよそごろも	服		一	二二三
大淀三千風	人	二	二	四三三
おほよめ（[illegible]婦）	人	一	一	一八六
大鎧	兵	二	二	七三九
オホラ				
大螺鈿（箏）	樂	二	一〇	六六二
オホル				
大留守居	官	四	九	二
オボル				
溺	人	一	五	一〇〇六
オボロ				
朧染	產	一	五	八五六
朧月	天	一	一	六七
おぼろ頭巾	服		七	一二五五
朧清水	地	三	二〇	一〇三三
朧富士（笙）	器	二	八	三九三
朧夜	天	一	一	六七
オホワ				
大若子神	神	五	二四	二九四
大輪田泊	地	三	一七	五五四
大渡橋	地	三	一六	二〇九
オホヰ				
莞	植	一	七	九六〇
大井	地	三	二〇	一〇一五
大井川（山城）	地	三	二〇	一一五一
—渡涉	政	四	二九	一〇九五
大井川（遠江）	地	三	二〇	一一六四
—修築	政	四	二八	△一〇三二
—高札	地	三	一七	三七一
—川越	地	三	一七	四〇七
大井川（下總）	地	三	一七	四六三
大井河行幸	帝	一	三	六一〇
—和歌序	文	二	八	二一一
大井河御幸	帝	一	四	七三六
大井川渡	地	三	一七	四三九
大井川橋	地	三	一六	二一四
大井戸渡	地	三	一七	四七〇
大井驛	地	一	五	八〇三
大井莊	地	一	七	一三八一
大井津（山城）	地	三	一七	四九五
大井津（下總）	地	三	一七	五三二
大井山	地	三	一八	七一九
オホヱ				
おほゑみ（黃精）	植	一	七	一〇一七
オホヲ				
おほを（緒）	產		六	一〇一五
大岡墓	禮	五	五	五七六
おほをち「ソウソ曾祖父」ヲモ見ヨ	人	一	一	一一七
おほをち（從祖祖父）	人	一	二	二一三
大伯父相續	政	三	一九	七二一
大男	人	一	一	△四三
大踊	樂	二	九	四七五
おほをそ鳥	動	一	五	八三二
大[illegible]鐙	兵	二	二	七六四
おほをば「ソウソ曾祖母」ヲモ見ヨ	人	一	一	一二九

	おほそば（従祖祖母）	人	一	二	二五三
	おほぢば（祖姑）	人	一	二	二三六
	大女	人	一	一	一三二
オホン	おほんみ（大臣）	官	一	一	一四
オマガ	於麻加利升	[illegible]			九〇
オマシ	御在所	帝	三	一一	四九
	御■■殿 以天皇■■■殿	帝	二	五	七七
	以天皇■■■■殿	帝	二	五	八二
オマハ	御まはり（菜）	飲		二	一五三
オマモ	御守「マモリ守」ヲモ見ヨ	神	三	三	三四六
オミ	臣	姓		一	四六
	―	姓		一	一一〇
	―	官	一	一	三
	使主	姓		一	四六
	―	姓		一	一三一
オミソ	おみそう（■飲）	飲		三	四七三
オミナ	おみな（老女）	人	一	一	九五
オムナ	嫗	人	一	一	九五
オムラ	おむら（■）	動	二	八	六二八
オムロ	御室御所	宗	三	一九	八四五
	御室焼	産	一	五	七二〇
オメア	おめあし（■）	方		七	一三一四
オメイ	御影供	宗	二	九	二三三
オメグ	御めぐり（菜）	飲		二	一五三
オメシ	御召鐵砲同心	官	四	一三	五一八
オメデ	御目出度事祝	歳	二	七	[illegible]
オメミ	御目見「メミエ目見」ヲ見ヨ				
オメム	おめむし（■■）	動	二	一	四〇七
オモ	おも（■）	人	一	一	一四一
	おも（乳母）	人	一	二	二六八
オモカ	おもかげ（■）	人	一	二	三一七
オモガ	當面（馬具）	兵	二	三	四四八
オモダ	澤瀉	植	一	七	四四六
	澤瀉威	兵	二	一	七一二
	澤瀉■	兵	二	一	七六一
オモチ	おもちや（玩具）	遊		七	一二四五
オモツ	思付（盲人）	人	二	一四	四四三
	鞴頭（馬具）	兵	二	一三	九六六
オモテ	面（顔）	人	一	二	三六
	表（衣服）	服		一	七
	表右筆	官	三	一七	一八〇六
	表開帳	宗	三	一六	九〇六
	表高家	官	三	一七	八六一
	表小性	官	四	二〇	五七
	表臺所頭	官	四	二〇	二一六
	表大名	官	四	二四	九七九
	表使	官	四	二〇	一三八
	表坊主	官	四	二〇	二三七
	表番醫師	官	四	一七	一七五
	表火之番	官	三	一七	九二三
	表店組	産	二	八	四六八
	表御堂	宗	四	三	九五
	表門				
	附：家紋於―	居		五	八二三
	―陸奥殿ニ金■■戸	居		五	八二五
オモト	萬年青	植	二	九	五九〇
	■■■■「・」―	植	一	七	一〇七七
	―の齣おもと（植花）	遊		六	八〇七
	おもとひと（■■）	官	一	四	六九七
	おもとまふちぎみ	官	一	四	六九七
オモニ	重荷に小附	人	一	五	九一二
オモネ	おもねる	人	二	三	六六九
オモノ	飯	飲		五	四四九
	御物沙汰衆	官	二	三	一〇八二
	御物長持奉行	官	四	四	[illegible]
	御物奉行	官	五	四	[illegible]
オモハ	おもははくそ（■■■子）	方		七	一一六五
オモヒ	おもひ（■）	禮	五	三	四
	思食神	人	一	七	一二四二
	思ひざし（■■）	禮	一	二	二四五
	思ひどり（■■）	禮	一	二	二四五
	思ひ寝の夢	人	一	四	八〇四
オモフ	おもふくら（■下）	人	一	二	四五二
	思ふどち	人	二	一〇	三九七
	おもほでり（■■）	人	一	四	七七
オモメ	重目	[illegible]			二三
オモラ	母良	神	五	一五	四四五
	―	神	四	二〇	八六四
オモリ	おもり（釣魚具）	産	一	三	三七四
	おもり頭巾	服		七	二四六
	おもり帽子	服		七	二三六
オモ■	御井神	神	一	五	九二五
オヤ	親「フボ父母」ヲモ見ヨ	人	一	一	一二〇
	祖	人	一	一	一三二
	―	人	一	一	一二八
オヤコ	親子				
	―■■	歳	四	二六	六七〇
	―■殺	法	一	五	一〇三五
	―■■殺	法	三	二五	四〇七
	親殺	法	二	二〇	八四七
	―	法	二	六	[illegible]

讀	項目	門部	冊數	卷數	頁數
オンク	飲光	宗	二	一一	六三二
	—遍·悉曇	文	二	一二	九九二
	音訓	文	三	一六	三〇〇
	—兩讀	文	三	一六	二八〇
オンコ	御暦奏	方		三	四〇八
	—	歳	一	三	七九七
オンザ	おんざき（神）	禮	三	一六	七五一
	音山（大鼓）	樂	二	一三	一〇六三
オンシ	御師				
	「オシ御師」ヲ見ヨ。				
	蔭子	政	一	五	○一〇〇三
	—圖免	政	二	一三	九八三
	隱州	地	二	一〇	四九九
	「オキノ隱岐國」ヲモ見ヨ。				
	恩赦	法	一	三	○五〇八
	恩賞方				
	建武年間—	官	二	一一	一三〇八
	足利氏—	官	三	一四	二七九
	恩賞下文	政	三	一五	六九九
	恩賞奉行	官	三	一四	二七九
	隱首括出	政	二	八	一五
	隱首帳	政	二	九	一一三三
	蔭親	法	一	一	四九八
オンジ	音樂（雅樂）	樂	一	一	七
	飲酒樂（大食調）	樂	一	五	四五六
オンソ	音奏	禮	二	一一	八七四
	宗制停止—	政	一	一	▲一八五
	[illegible]停止—	禮	二	一一	八七五
	[illegible]停止—	禮	二	一一	一〇一九
	恩率	外	一	一	一八二
	蔭孫	政	一	五	一〇〇五
オンソ	御衣	職		一	六
オンタ	恩澤奉行	官	二	二三	一一八五
	御嶽（信農）	地	三	一九	八一三
	御多羅枝（白）	兵	二	九	[illegible]
オンダ	御田扇	服		七	一三二一
オンチ	隱地	政	三	二三	一二四七
	隱地郎	地	二	一〇	五〇五
オンヂ	御中（音樂器）	文	一	三	四三九
オンツ	御愼				
	伏ニ—改元	歳	二	二	六二一
	伏ニ公家—教育	法	一	三	五一〇
オンデ	隱田【裏】	政	二	九	三六二
	—【裏】	政	三	一三	一三四八
オント	御讀書始	文	三	一五	二四三
オンド	音土	產	一	一	一七
	音頭（笛）	樂	二	一〇	五四三
	音頭（木遣）	樂	二	九	四一八
	隱岐の瀬戸	地	三	二一	一二七〇
オンナ	おんなかづら（玉鬘）	植	二	二一	四一七
オンハ	隱島	政	三	二三	一二四七
	溫飯	飲		五	三七一
オンバ	隱藥	方		四	七三二
	おんばう（隱坊）	政	三	二〇	九一三
	—	禮	二	一〇	八〇三
	御坊樂	方		六	一〇九〇
オンハ	音博士	文	二	一三	九七五
オンビ	音使	文	一	一	一三九
オンフ	音聲				
	「おんじゃう物語」ヲ見ヨ。				
オンボ	隱沒田	政	二	九	五六二
	御馬奏	武		五	八二四
オンマ	御馬別當	官	四	二一	二六五
	御遣劍	帝	一	一	一五六
オンミ	おんみやうじ（陰陽				
	師）	方		一	九
オンメ	恩免	法	一	五	○九六四
オンモ	おんもの射（鳴射）	武		四	三七
オンヤ	陰陽師	方		一	八
	陰陽寮—	方		一	五
	—勘ニ日時	天	一	一	三〇
	—年始參賀事	歳	二	四	七〇
	—行ニ追儺	歳	二	八	七〇四
	—奉ニ仕招魂祭	神	二	一二	一一五七
	—奉ニ仕四角四境祭	神	二	一二	一一七五
	—行ニ六月祓	神	五	一三	一九九
	陰左衛門文庫—	政	三	一〇	八八五
	—書札禮	文	一	三	四三三
	—元服敍位	禮	一	五	八二二
	關ニ被稱日大事事於—	歴	二	九	六一八
	陰陽道【裏】	方		一	一
	陰陽地鎮曲（蹴鞠）	樂	一	五	三六七
	陰陽頭	方		一	○四
	陰陽博士	方		一	○五
	陰陽寮	方		一	二
オンユ	御弓奏	歳	二	六	○五九一
オンル	遠流	法	一	一	一六九
オン井	蔭位	政	一	五	一〇〇二
	音樂【裏】	文	一	一	四三
オンヱ	御繪師	文	三	一八	七〇五

カ

讀	項目	門部	冊數	卷數	頁數
カ	日	產	一	一	五七九
	可				
	「部首書」—字	政	一	二	二二〇

カイサ	海西郡（尾張）	地		三	五〇〇
	海西郡（美濃）	地		七	一二六四
	改葬	禮	二	一〇	七〇六
	大嘗祭ニ—ス	神	二	七	一三〇
	—ニ依リ追仲ス	宗	三	一九	七三三
	—ニ德川家康ヲ	神	六	二七	八五
	海藻	植	二	一四	八七七
	以テ—ヲ神饌ト	神	五	二三	六〇五
	海藻根	植	二	一四	八八八
	改葬假	政	一	六	一二五六
	—	禮	三	一三	二六三
	改葬儀	神	三	一三	二三〇
	開山堂	家	三	一五	八〇七
	高麗寺—	家	三	一八	六六六
	「ミエイ御影堂」ヲ見ヨ				
カイサ	海藏院	家	三	二〇	九七九
カイシ	海市	天	一	二	三二〇
	戒師	家	二	一二	六六〇
	改戸	政		二	一三六
	開市	產	二	一〇	一四一
	改數	政		二	三九
	介錯人	法	一	四	七二
	—	法	二	六	。一六八
	改宗				
	宣教師—	宗	三	一五	五〇
	僞教徒—	宗	三	一五	六三
	耶蘇教徒—	宗	四	二八	一三二
	楷書	文	三	一七	七一五
	皆私領	地	二	二一	五九一
	塩代	邑	一	五	七九
カイジ	艾人	歳	二	七	五六四
カイセ	改姓	姓		二	。二四一
	—	姓	一	二	三三六
	—	姓		二	二三六
	開成（皇）	帝	二	七	六二五
	—ニ勝尾寺ヲ	宗	四	一三	一〇五
	開成館	文	二	三	一〇四七
	開成所	文	二	三	一〇三七
	海青樂	樂	一	四	四八六
	海仙樂	樂	一	四	四八六
ガイセ	凱旋	兵	一	四	五六四
カイゾ	海賊	人	二	一三	八〇六
	—	法	一	四	八七二
	—	法	二	九	七〇七
	—追捕	法	一	三	四六六
	新羅—	外	一	一	一四四
	海賊（兵船）	兵	二	八	一三二
	海賊衆	兵	二	七	九九
	—	兵	二	八	一五六
	—	官	三	一五	五四二
	海賊大將	兵	二	七	九九
	海賊丸（軍艦）	艦	二	三	九七四
	介添				
	笠原—	武		三	五六六
	大道寺—	武		四	六〇四
ガイソ	咳嗽	方		五	八〇四
カイタ	改替	法	一	四	八〇六
	海苔紙	文	三	一九	一二六八
	解體新書	方		六	九三二
	海島（算書）	文	三	一七	四三二
	開拓				
	「カイコ開墾」ヲ見ヨ				
カイダ	街道	地	三	一五	九
	—	地	三	一五	。三九九
	海道	地	三	一五	五六
	海棠	植	一	三	三六二
	戒壇	宗	二	一二	六四二
	戒壇石	宗	三	一五	一〇七
	戒壇院	宗	二	一二	六四五
	東大寺—	宗	三	二〇	一二三三
	延暦寺—	宗	四	二五	五六八
カイチ	開帳【寶】	宗	三	一六	三四一
ガイチ	害蟲	產	一	一	一四七
	—	植	一	一	四六
カイツ	かいつぶり（鳥）	動	一	四	六〇一
カイヅ	海圖	地	一	一	三二二
カイテ	戒牒	宗	二	一二	六六六
	改點（訓點）	文	三	一六	二九七
カイト	垣外（乞食）	政	三	二〇	九二
	海東郡	地	一	五	五〇〇
カイド	掻取【併入】	服		六	一〇四四
カイナ	かいな（鳥名）	植	一	七	九二
	艾納香	香		五	三二
カイニ	海人草	植	二	一四	九六
カイネ	掻練	產	二	七	一八四
	掻練下襲	服		二	五九九
カイヘ	開方（算術）	文	三	一七	五九二
	開版	文	三	一九	一二〇五
カイバ	海馬（獸）	動	一	三	四〇一
	海馬（たつのおとしご）	動	二	八	七四四
	解剖	方		六	九〇七
	海防意見	政	三	一六	二三五
	柏原學	文	三	二〇	一一〇
カイヒ	開扉	宗	三	一六	一四三

	界筆	文	三	二〇	二八一
ガイビ	痎病	方		八	一三五八
カイフ	海夫	地	三	一七	五〇二
	開府儀同三司	官	四	二五	一〇八〇
	海福寺【寫】	宗	四	二四	四二四
	海部郡	地	二	一一	七九九
カイブ	かいぶのおりもの	產	二	六	二四
カイヘ	開平（算術）	文	三	一七	五九六
	海表之國	帝	一	二	三〇六
カイホ	改補	法	一	四	八四六
	神職—	神	三	一五	九一二
	地頭—	官	三	一三	一二四
	海北友松	文	三	一八	八三三
	海北流（繪畫）	文	三	一八	八三三
	開發　「カイコン開墾」ヲ見ヨ				
カイマ	掻卷	器	二	六	一九五
	蟹滿寺【寫】	宗	三	二〇	一〇九三
カイミ	戒名	禮	二	一〇	七七五
カイメ	改名	姓		四	六四七
	避ㇾ諱—	帝	二	七	四七六
	憚ニ同名ニ—	官	三	一七	八三一
	不ㇾ憚ニ藩主ニ百姓—	政	二	八	七六
	部屋住伴—	政	三	一九	六九五
	改名願	武	三	二〇	八三二
	開明門	居		二	二六四
カイモ	改紋	姓		三	五二五
	開聞嶽	地	三	一九	八八九
カイヤ	皆矢（騎射）	遊		二	一九三
カイラ	かいらき（鮫）	動	二	八	六八一
カイリ	海陸軍總奉行	官	四	二四	九九一
	戒律【寫】	宗	二	一一	六〇七
	開立（算術）	文	三	一七	五九六
	海龍王寺【寫】	宗	三	一二	一二四六
カイレ	改曆	方		二	三二一
カイロ	海路【併入】	地	三	一二	一二八二
カイワ	戒和上	宗	二	一二	六六四
カウ	考（考課）	政	一	六	一二〇三
	絞	法	一	二	二三三
	降　「カウフ降服」ヲモ見ヨ	兵	一	五	七四八
	銜（鷹）	遊	二	三	九四
	孝【寫】	人	一	六	一〇六五
	敎ニ—於百姓ニ	產	一	一	二〇一
	下野公助—	武		三	四八八
	遊女お岩—	動	一	五	八四三
	遊女請狀—	人	二	一四	八六五
	—子代ㇾ父請ニ入牢ニ	法	三	一三	二六五
	—子代ㇾ親請ニ死刑ニ	法	三	一三	三八二
	—子欲ㇾ養ニ育若伴ニ爲ㇾ盗	法	二	九	七六八
	—子復ニ父母之讐ニ	人	二	一一	五一三
	—子擧ニ墓擊ㇾ獸ㇾ父	動	二	五	三
	爲ニ—子烈女ニ建ㇾ碑	禮	二	一五	一一八九
	猿—	動	一	二	二六六
	狐—	動	一	二	三三五
	鳥—	動	二	五	△四一
	高（苗字）	姓		二	三一八
	香				
	聞—【寫】	遊		三	二九九
	四方拜燒ㇾ—	歲	一	三	七一〇
	卽位日燒ㇾ—	帝	一	二	三三五
	法會行—	宗	二	八	△一三
	佛供燒ㇾ—	禮	二	九	四四三
	蛟	動	二	六	一二三五
ガウ	郷	地	一	一	八九
	郷—【併入】　諸國ノ郷ハ地部山城國篇以下ノ各篇ニ在リ今之ヲ略ス	法	一	一	三二
	號	姓		四	七二五
カウア	銜概（兵法）	兵	一	一	六四
	香合	遊		三	三二四
	幸阿彌家	產	一	五	八〇七
	康安	歲	一	二	五八〇
	孝安天皇	帝	一	一	二
カウイ	更衣【寫】	帝	二	六	四二四
	以ニ—ニ爲ニ女御ニ	帝	二	六	五六四
	稱ニ—ニ爲ニ御息所ニ	帝	二	六	四三〇
	東宮—	帝	二	七	五四七
	—禮服	服		五	八〇七
	更衣（年中行事）【寫】	歲	二	七	五三三
	—	服		五	四四四
	—	禮	二	一四	四八〇
	高遊外	遊		五	八二三
	更衣の后	帝	二	六	四二九
	庚寅年籍	政	二	八	九
ガウイ	郷印	政	四	二六	六二四
	郷印證文	政	四	二七	七五九
カウウ	耕耘	產	一	一	三三〇
ガウウ	豪雲	法	一	三	五九九
カウエ	香衣	宗	二	一四	一一九六
	交易	產	二	一〇	△一七六
	職田—	政	二	八	一六六
	地子—	政	二	二	六二二

	項目	部			
	降参 「カウフ降服」ヲ見ヨ				
カウザ	神前神社	神	四	一七	一三四
	高座郡	地	一	四	七七九
	高山	地	三	一九	七七五
	高山祭	神	四	一一	六一
	高山寺【篇】	宗	三	一九	八七七
	—鎮守神	神	一	五	七九〇
	香山薬師寺	宗	三	二一	一二三一
ガウザ	がうざ（魚）	動	二	八	六六三
	降三世法	宗	二	九	二八四
	降三世明王	宗	一	一	一〇九
カウシ	郊祀【篇】	神	四	一一	一
	降至	法	一	二	三〇八
	考試	文	三	一五	四四三
	香資	禮	二	一〇	七九〇
	講師				
	国分寺—	宗	二	三	八七二
	三会—	宗	二	三	九七〇
	歌合—	文	二	八	七
	歌会—	文	二	八	△二一八
	詩会—	文	二	一〇	六〇八
	讀書—	文	三	一五	一九六
	孝子	人	一	六	一〇五
	「カウ孝」ヲモ見ヨ				
	格子【篇】	居		七	一三九
	—図	居		七	一三六
	蔵人開ニ閉殿上—ー依ニ注皇ニ鳥羽御ニ蔵殿所	官	二	一〇	六五〇
	朝餉下ニ御—	禮	二	一二	八九二
	格子（遊女）	人	二	一四	八〇八
	高氏	姓		一	八〇

	項目	部			
	校書	文	三	一六	[illegible]
	格子繊	產	二	七	二〇五
	講式				
	舎利—	宗	二	八	一一七
	往生—	宗	二	八	一六八
	格子構	產	二	六	二七
	格子間	居		七	一二六六
	格子番	官	二	一二	一三三五
	講習館	文	二	一三	一二七八
	講習堂	文	二	一三	一二八八
	校舎				
	昌平坂学問所—	文	二	一三	一一三五
	藩学—	文	二	一三	一一八三
	康正	歳	一	二	五七六
	行障	器	一	五	八二三
	—	禮	二	一〇	八三〇
	項荘鴻門曲	樂	一	三	四三六
	講釈	文	三	一五	一九三
	巡講—	文	二	一三	△一二七四
	講釈師	樂	二	九	五〇七
	講釈場	樂	二	九	五一七
	綱所	宗	二	二	七三一
	—	宗	二	一五	一三七
	校書	文	三	一六	四六四
	講書【篇】	文	三	一五	一八一
	吉田家—	神	三	一四	八一一
	学習所—	文	二	一三	一一三四
	高倉屋敷—	文	一	一三	一一五一
	昌平坂学問所—	文	二	一三	一一四六
	講ニ和書—	文	二	一一	六五九
	講ニ経書—	文	二	一一	八二一
	講ニ日本書紀—	文	二	三	八三九

	項目	部			
	講ニ漢史—	文	二	三	八四七
	講頌（歌會）	文	二	八	△二一八
	考證學	文	二	一一	八〇八
	高勝儀（賀）	兵	二	一一	七七二
	好色	人	二	三	六四五
	好色本	文	三	一六	△二四九
	講書始	文	三	一五	一二一
	降所不至	法	一	二	△一二八六
	庚申	方		一	一四三
	—時打ノ鐘	遊		一	三二
	庚申歌會	文	二	八	一七七
	庚申代待	神	三	一二	一八
	庚申年	方		一	八八
	庚申日	方		一	一四三
	庚申待	方		一	一四五
	庚申山	地	三	一九	八二九
カウジ	勘事	法	一	二	三二〇
	香匙	遊		三	三六三
	柑子	植	一	三	四〇七
	香需	植	二	一一	五〇五
	降殺	法	一	二	一九三
	考人	政	一	六	一二一五
	勘人	法	一	二	三〇〇
ガウシ	郷司【篇】	官	二	一一	一〇三四
	強市	產	二	八	三四一
	強紙	政	一	二	二三三
	郷質	政	四	一七	七七八
ガウジン	拷訊	法	一	三	六〇九
	—	法	一	五	一八三
	—【篇】	法	三	一五	九五一
カウス	香水	宗	二	九	△二四二
	—	樂	二	七	△五四三

	上野國【篇】	地	二	八	一
	—誠實解文	政	二	一二	六九五
	配ニ流—」	法	一	一	一九一
	—金貨	泉		二	二八八
	上野國神名帳	神	一	一	一四七
	上野太守	帝	二	七	五八四
	上野箭	兵	二	一〇	六〇三
	神津島	地	一	四	六三九
カウチ	行程	地	三	一五	四四
	行程儀（測量具）	文	三	一七	六五六
	鋼鐵	金		二	二〇〇
	高天漪	文	二	一三	九八四
カウデ	厚帖	器	二	六	五八
	香奠	禮	二	一〇	七九〇
	—	官	四	二四	△一〇三六
	校田【併入】	政	二	九	三一四
	校田使	政	二	九	三一五
	校田帳	政	二	九	三一五
	校田簿帳	政	二	九	三一五
ガウテ	格天井	居		七	一一三三
カウト	孝德天皇	帝	一	一	一〇
	幸德井家	方		一	一三
カウナ	香嚢	器	一	三	五二八
	—圖	器	一	三	五三〇
	講仲間	禮	二	一〇	八六四
	香納桶	帝	一	二	四〇四
ガウナ	寄居子	動	二	九	九〇〇
カウニ	降人	兵	一	五	△七四八
	更任	政	一	四	七一三
	—	政	一	四	六八四
	—	封		二	二七五
カウネ	高年帳	政	二	九	二三三
カウノ	香輿	禮	二	一〇	八二九
	河野氏	姓	一	四	六八六
	香の茶（茶湯）	遊		三	四三三
	かうのとの	官	二	八	二九〇
	香直衣	服		二	三一三
	香直垂	服		三	五四八
	かうのぶり（漬物）	飲		六	一〇〇八
	香物（漬物）	飲		六	一〇〇八
	河野流（砲術）	武		五	八八四
ガウノ	鄕川	地	三	二〇	一一八八
カウハ	更犯	法	一	一	四三
	—	法	一	二	二六六
	校班田使	政	二	九	三一一
カウバ	かうばう（茅膏）	植	一	七	九二〇
	かうばこ（香合）	遊		三	三六三
	香筋	遊		三	三六三
ガウハ	强飯	姓	六	二七	一六一
ガウバ	剛卯杖	歳	二	六	△三七三
カウヒ	考妣	人	一	一	一三八
	かうひねり（紙捻）	器	一	三	四八〇
カウビ	高鼻履	服		八	一四二一
	香屏風	遊		三	三六五
カウフ	耕夫	産	一	一	一八六
	綱封藏				
	東大寺—	宗	三	二〇	一二四
	法隆寺—	宗	三	二一	一三八一
	降服【篇】	兵	一	五	一三七
	隱居而—	政	三	二〇	八四七
	伴而—	兵	一	一	三八
	高芙蓉				
	—書畫鑑定	文	三	一八	九九一
	—篆刻	文	三	一九	一二四三
カウブ	講武	兵	一	三	四七三
	香附子	植	一	七	六六一
	講武所	武		一	六
	—	官	四	二四	九〇三
	講武所總裁	武		一	六
	講武所頭取	官	四	二四	九〇五
	講武所取締役	官	四	二四	九〇六
	講武所奉行	官	四	二四	九〇四
	肴物	飲		二	一三九
	かうぶり（冠）	政	一	七	一四八四
	冠 「カン△冠」ヲモ見ヨ」	服		六	一〇八七
	かうぶり給（敍爵）	官	四	二五	一〇八七
	考文	政	一	六	一三一三
	好文木	植	一	三	三一五
カウヘ	康平	歳	一	二	五二四
カウベ	首 「クビ首」ヲモ見ヨ」	人	一	二	三一八
	神戸海軍操練所	武		一	一六
	神戸港	地	三	一七	五七〇
	かうべ堂	宗	四	一三	五二
カウホ	康保	歳	一	二	五二三
	かうほね（骨蓬）	植	二	九	一五五
	藁本	植	二	一二	四二〇
	好墨	文	三	二〇	一三六五
	香盆	遊		三	三六三
カウマ	高慢	人	二	三	六二〇
	考滿敍位	政	一	五	一〇〇六
カウミ	高名	人	二	一〇	二六四
	—	兵	一	六	八七三
	—	兵	一	六	△九一七
カウメ	孝明天皇	帝	一	一	四三

読み	語	部			
ガガン	蛾眼（鏡）	泉		一	六
カキ	嘉紀（逸年號）	識	一	二	六七九
	垣墻	居		五	八六六
	宮城―	居		一	六三
	殿ノ―面由ノ[illegible]	禮	二	九	七三八
	高壁―	遊		四	五八四
	蠣	動	二	九	八九五
	柿	植	一	五	六〇九
	皇室家ノ食ニ―實	方		八	一四四三
	―解ニ酒毒	飲		五	七九七
	立政寺住持獻ニ大―於徳川家康	宗	四	二五	六八一
カギ	鑰（鍵）				
	門戸―	居		七	一三三五
	閤―	地	三	一八	六三五
	大刀[illegible]―	帝	一	一	八九
	蔵人預ニ鉤倉―事	官	二	一〇	六六一
	鍵ニ―。	法	一	二	三六九
	城門―	兵	一	七	一〇四六
	不動倉鉤鑰還請	政	二	一四	一〇七四
	牢屋鍵	法	三	一三	二二〇
	鉤（釜）	産		五	六八一
カキア	掻上城	兵	一	七	一〇四三
カキイ	書入	政	四	二六	六三〇
	二章―	政	四	二七	七六〇
カキカ	書役所	官	三	一九	一一三〇
	書役手代	官	三	一九	一一三〇
	書役奉行	官	三	一九	一一一九
カキガ	かきがね（戸具）	居		七	一二四二
	蠣殻葺	居		六	一〇五七
カギカ	かぎかづら（釣樟）	植	二	一三	六八〇
カキキ	柿[illegible]	動	一	四	七一七

読み	語	部			
カキザ	柿崎衆	兵	一	三	四六二
カキジ	かき城	兵	一	七	一〇四一
カキス	昇居屋形船	器	二	九	六二八
カキゾ	書初	文	三	一七	七四六
カキタ	垣立（舟）	器	二	九	五八二
	掻楯	兵	二	三	九九〇
	かきたてぎ（燈檠）	器	二	七	二一九
カキダ	かき鯛	飲		二	二二三
カギタ	嗅煙草	植	二	一三	五四六
カキツ	嘉吉	歳	一	二	五七四
	かきつばた（杜若）	植	一	八	一二二七
	かきつばな（由跋）	植	一	七	九六八
	かきつも（紫菜）	植	二	一四	九〇二
カキト	かきとほし（積雪草）	植	二	一一	四四四
	墻通（草）	植	二	一一	五一三
	書留（書翰）	文	一	三	四二七
カキノ	柿木役	政	四	二五	四三五
	蠣殻物	飲		二	一九〇
	かきのたみ（部曲）	官	一	一	一三九
	柿直垂	服		三	五四九
	柿本衆（[illegible]）	文	一	六	九五二
	柿本社				
	―神階	神	一	二	三一三
	―位記	神	一	二	三二四
	人丸社神階	神	一	二	三二七
	柿本人麿	文	一	五	八四〇
	―列ノ事蹟	人	二	一二	四四
	―影像	禮	三	一五	二二五
	―像	文	二	八	一一六
	―像	文	三	一八	八九二
	―影供歌合	文	二	八	八〇七
	―影供歌會	文	二	八	一一五

読み	語	部			
カキハ	書判	政	一	五	五〇二
	「[illegible]書判」ヲモ見				
カキベ	かきべ（部曲）	官	一	一	一三九
カキモ	かき物間（床飾）	兵	一	五	四三〇
	嘉喜門	居		二	二五五
カキヤ	垣屋	居		一	八〇四
	嘉慶	歳		二	二六八
	書役				
	町代―	官	三	一八	一〇〇七
	白洲番―	政	三	一三	一三六二
	掃番―	地	三	一五	一四二
カギヤ	加行（灌頂）	宗	二	一〇	四〇七
	鎰役（役）	政	四	二五	四三二
	鎰役（役名）				
	牢屋―	法	三	三	二〇五
	湯―	法	三	三	三六八
	鎰鐺	兵	二	九	四三六
カキヨ	加挙（出挙）	政	二	一五	八八六
	歌曲	樂	一	一	五四
	河曲子（催馬樂）	樂	一	一四	五四四
カキレ	杜嶺料理	飲		一	一一五
カキエ	描絵小袖	服		六	一〇六
カキン	[illegible]鍋	産	二	七	三六八
ガキン	雅琴	樂	二	一〇	六〇五
カク	かく（鍵）	兵	二	一三	九〇五
	角（笛）	兵	二	一三	一〇六二
	鞨（羯鼓）	樂	二	一〇	五四一
	椋	植	一	一	二二
カグ	家具				
	「[illegible]家什具」ヲ見				

讀	見出	部	冊	篇	頁
ガク	樂　「ナンガ音樂」ヲ見ヨ				
	額				
	—書法	文	三	一七	△六八三
	神社—	神	一	三	五九二
	大極殿—	居		一	一三八
	宮城門—	居		二	二二六
	大嘗祭齋場所—	神	二	六	一
	寺院—	宗	三	五	一三一
	圓覺寺—	宗	四	一三	二九二
	御大葬山頭荒垣四門				
	—	禮	二	一〇	八一九
	茶室—	遊		四	五六一
カクア	覺阿	宗	二	一〇	四八五
ガクア	額安寺【宮】	宗	三	二一	一二九三
カクイ	覺猷	文	三	一八	九六八
	膈噎	方		五	八〇七
ガクイ	額壹分	泉		二	二〇六
カクウ	華運	方		一	八二三
カクカ	革甲	兵	二	一二	七四一
カクガ	覺賀鳥	動	二	五	一六四
ガクカ	學校	文	二	一三	二一七〇
	大宰府—	官	二	一〇	七九五
	大學【宮】	文	二	一三	一〇五五
	國學【宮】	文	二	一三	一〇七九
	足利—【宮】	文	二	一三	一〇九一
	藩學【宮】	文	二	一三	一一八三
	私學【宮】	文	二	一四	一二九三
	醫—	方		四	六八八
	荷田東麻呂請ニ—創造ニ上書	政	三	一六	二七六
	林羅山建ニ—	文	二	一三	一一二九
	納ニ其新于—	文	三	一六	三九六
	—詩會	文	二	一〇	六三〇
	「ガクシ學習院」「シヤウ昌平坂學問所」ヲモ見ヨ				
	學校料田	文	二	一三	一〇八八
カキク	覺擧【併入】	法	一	三	五九二
ガクキ	樂器				
	—遂獻【篇】	樂	二	一〇	△五三九
	田樂—	樂	一	五	六九五
	樂曲	樂	一	一	三五
カクゲ	格外（併借）	文	一	七	一二六
ガクク	學科				
	昌平坂學問所—	文	二	一三	一一三八
	藩學—	文	二	一三	一三二〇
	學館　「ガクカ學校」ヲモ見ヨ	文	二	一三	一〇五七
	■				
	學館院	文	二	一四	一三〇八
	—	神	三	一五	九九二
	學館院別當	姓		三	四七一
カクケ	脚氣	方		七	一三〇七
	—治療	方		五	八一七
カクゲ	覺彥	宗	二	一二	六三二
	—創ニ羅漢寺—	宗	四	一三	三七六
ガクゲ	學業院	文	二	一三	一〇八〇
カクゴ	格五【併入】	遊		一	一一九
	恪勤	人	二	八	四一
	恪勤（職名）				
	鎌倉幕府—	官	二	三	一一二八
	足利氏—	官	三	一四	三五七
ガクコ	樂戸	官	一	五	八五〇
	學古館	文	二	一三	一三六〇
カクサ	格殺	法	一	一二	二四〇
ガクサ	額草	植	二	九	九五
カクシ	骼觜	禮	二	一〇	七〇五
	格詩	文	二	一〇	四五九
	隱題				
	—歌	文	一	四	五六六
	—連歌	文	一	六	九六四
	—俳諧	文	一	七	一二〇二
	鶴膝病（疾病）	[illegible]	二	七	四九二
	鶴膝病（詩）	文	二	一〇	五二五
	鶴膝風	方		七	一二一五
	隱點	文	三	一六	二七二
	隱富	法	三	二	七五
	隱賣女　「インバ隱賣女」ヲモ見ヨ	人	二	一四	九〇六
	覺心（僧）	宗	一	五	七九七
	—	宗	一	七	一一三三
	—	宗	二	一〇	四八九
カクジ	隔日勤	官	三	一六	六八五
	覺盛	宗	一	四	四八九
	—建ニ大悲菩薩—	宗	二	一三	八一六
	角術（算術）	文	三	一七	六一四
ガクシ	樂師				
	雅樂寮—	官	一	五	八四二
	鼓吹司—	官	一	五	九二七
	學士（東宮）	官	二	七	△四
	學習館（高岡藩）	文	二	一三	一二八〇
	學習館（壬生藩）	文	二	一三	一二八二
	學習館（和歌山藩）	文	二	一三	一二八八
	—試驗	文	三	一五	一七四

	春日神社―	神	五	二五	五二八
	日吉神社―	神	五	二七	一一八六
	狂言―	樂	二	九	四九二
	神樂殿	神	一	三	四八八
	神樂傳奏	官	三	一四	二九六
	神樂笛	樂	二	一一	八五四
	神樂岡東陵	帝	二	五	一五八
	神樂料所	神	一	四	六三二
	神樂男	[illegible]	三	一五	九五四
カクリ	脚力	政	四	三〇	一三一七
	格律	文	二	一〇	四五九
ガクリ	學侶	宗	四	二七	九五五
カクレ	隱れ遊	遊		七	一三三三
	革令	方		一	八〇三
	―改元	歲	一	二	六一九
	隱架	遊		五	七五〇
	隱里	禮	三	一五	五一三
	かくれみち（同道）	地	三	一五	一三
	隱養	器	二	八	四八五
	かくれんぼ	遊		七	一二三四
ガクレ	學寮【篇】	[illegible]	三	一五	一三七
カクワ	嘉禾	植	一	六	八七三
	加冠 「ゲンプ元服」ヲ見ヨ				
	笳管	樂	二	一三	九六五
ガクワ	鵞管石	金		二	三一八
ガクエ	鰐淵寺【篇】	宗	四	二六	八八〇
カクン	家訓	人	二	九	一八〇三
カケ	繫（相撲）	武		六	一二三八
	かけ（鷹）	動	一	四	六七七
	懸合の合戰	兵	一	四	五一〇
カケア	掛合橋	地	三	一六	三四二

カケイ	假髻	器	一	三	四六九
カケウ	掛賣	產	二	八	三五四
カケエ	掛襟	服		三	四二六
カケオ	欠落	政	三	一八	五五六
	―專	法	三	一一	二八
	公事人―	法	三	一三	五七七
	雇人―	政	三	一八	六四六
	辻番―者取扱	政	三	二三	一三三三
	「カケメ逃亡」ヲモ見ヨ				
	掛帶	服		六	一〇六二
カケカ	掛香	器	一	三	五三八
	鎹	居		七	一二四〇
カケガ	かけがね（戸具）	居		七	一三四二
	―圖	居		七	一三三三
	掛川藩	地	一	三	五九四
	懸紙	文	一	三	四八一
カゲキ	景清門	宗	三	一五	一二八
カゲグ	陰口	人	一	五	八五三
カケコ	欠込	宗	三	一五	四八
	駈込訴	法	三	三	四二四
	駈込訴人	法	三	一三	四一七
	駈込女離緣	宗	四	二三	三一三
	―	宗	四	二六	七一九
カケゴ	賭碁	遊		一	七九
	―	法	三	二	一〇五
	懸子硯	文	三	二〇	一三四八
	欠郡	地	一	二	三六四
カケシ	賭將棊	法	三	二	一〇五
	掛所	宗	三	一六	二一三
カケジ	掛字	文	三	一八	九九八
	「カケヂ掛軸」ヲモ見ヨ				
	掛城	兵	一	七	一〇四一

カゲシ	陰芝居【併入】	樂	二	八	三二九
カケス	懸素襖	服		二	五八九
	かけすかしの的	武		二	二四〇
	掛硯	文	三	二〇	一三四八
	懸巢鳥	動	二	五	二一八
カゲゼ	影膳	人	二	二一	四一
カケヂ	かけぢ（蹴道）	地	三	一五	一五
	懸税	神	三	一三	五九二
	―	政	二	一二	五八五
	掛軸【附】	文	三	一八	九九七
	―	居		七	一〇七三
	―圖	文	三	一八	一〇〇〇
	掛軸箱	文	三	一八	一〇三五
カケツ	かけづかさ	政	一	五	八八一
	「ケンク兼官」ヲモ見ヨ				
カケト	掛燈蓋	器	二	七	二四五
カケド	かけ鳥	武		一	一一〇
カゲト	影富	法	三	一一	九四
	陰面	天	一	一	一五
カゲネ	かげ念佛	宗	一	五	六四〇
カゲノ	鹿毛馬	動	一	一	九一
カケハ	懸橋	地	三	一五	一〇一
	懸花生	遊		六	八五二
	掛花入釘	遊		六	八四四
カケバ	懸盤	器	一	一	一三三
カゲハ	蔭判	政	三	一六	三一八
	筧	政	二	一四	一二二五
	―	政	四	二九	一三二八
カケヒ	懸髭	人	一	三	六〇八
	懸直垂	服		三	五五六
カケフ	掛札				
	捨訴―	政	三	一六	一七六

	年貢―	政	四	一四	三四八
カケブ	懸扶持	封		三	四八四
カケブ	家業取放【併入】	法	二	九	六三六
カケマ	欠米	政	四	一四	三三八
	賭的	法	三	一一	一〇三
	―	武		三	四三八
	―矢代害掛錢異名	泉		一	一三
カゲマ	男娼	人	二	一四	九一九
カケム	懸箆	器	一	五	八三八
カゲム	陰絡	動	一	二	四〇一
カケモ	賭物				
	博奕―	法	一	三	◦四五〇
	博奕―	法	一	四	◦九一三
	射的始―	武		二	二八二
	賭射―	武		三	三九六
	連歌―	文	一	六	一二四五
	雙六―	遊		一	一五
	碁―	遊		一	◦三二
	囲碁―	遊		一	六六
	揚弓―	遊		二	一九五
	揚弓―錢異名	泉		一	一三
	掛物	文	三	一八	九九八
	見ニ―注	文	五	一八	一〇四三
	「カケテ掛幅」ヲモ見				
	■				
	掛物飾	文	三	一八	一〇三三
	掛物竿	文	三	一八	一〇三四
	懸物状	法	一	五	一〇七一
カゲモ	かげもえぎ	産	一	五	八五三
	陰物貝	法	二	九	七三八
カケヤ	懸矢	兵	二	一〇	六二一
	かけや（塚等）	産	一	四	五七七
カゲユ	勘解由使【篇】	官	二	九	四七七
	―季祿	封		一	一五六
	―奏	政	一	二	四二九
	勘解由使廳	官	二	九	四六八
	改ニ―ヲ解ニ爲官院ト	居		二	一六六
	勘解由長官	官	二	九	◦四八一
カケヨ	桂甲	兵	二	一一	七四三
	―	兵	二	一一	八〇九
カゲリ	陰流（劍術）	武		一	三三
カケル	翔	動	一	三	五二三
カゲロ	陽炎【併入】	天	一	二	三〇四
	かげろふ（蜻蛉）	動	二	七	◦三六一
	かげろふの小野	地	三	一九	九三六
カケエ	掛繪	文	三	一八	九九八
	影繪	樂	二	三	一三〇一
カケラ	懸緒				
	纓―	兵	二	一一	六八九
	冠―	服		六	一二四四
	烏帽子―	服		六	一三〇六
	蹴鞠用冠―	遊		七	一二三三
カゲン	下弦	天	一	一	九九
	―日不レ得レ決ニ死刑ヲ	法	一	二	一三〇
	嘉元	歲	一	二	五九九
ガゲン	雅言	人	一	五	八三二
	―存ニ國會ニ	文	一	一	一〇九
	雅言集覽	文	一	一	一八七
カコ	河鼓（星）	天	一	一	九七
	かこ（絞具）	服	一	四	八〇五
	水手	器	二	九	七六六
カゴ	籠				
	漁用―	産	五	一五	一四七
	祭祀用―	神	五	一四	六七〇
	籠	器	一	四	六八八
	魚―	動	一	五	五六六
	鳥―	動	二	六	二三三
	駕籠【篇】	器	二	二	九八二
	囚人護送用―	法	五	三	一六四
	鳥―	獵	一	六	六〇四
カゴア	かご鎧	兵	二	三	九〇九
カコウ	家口	政	二	八	五四
	―	法	一	一	四〇
	戸籍―	官	二	二	一〇一七
	「ココウ戸口」ヲモ見				
	■				
ガコウ	鵝口瘡	方		七	一一七二
カコガ	かこ頸（鷹）	兵	二	三	九〇五
カゴカ	駕籠舁	器	二	二	一〇五八
	駕籠頭	官	四	二	五三三
カコゴ	賀古郡	地	二	一〇	五四
カゴゴ	駕籠御免	器	二	一一	一〇〇五
	能役者―	樂	一	六	九〇四
カコサ	夏枯草	植	二	二	五四
カゴザ	籠細工	器	一	四	六〇〇
	―	樂	二	一五	一三〇六
カゴシ	籠師	産	一	四	六六一
	鹿島	地	二	一四	一三三五
	鹿島郡	地	二	一四	一三三三
	鹿兒島神宮【篇】	神	六	一〇	九〇四
	鹿島藩	地	二	一四	一三一七
	―藩札	泉		二	四三〇
	―[illegible]	武		五	九六六
	籠釋迦	宗	一	二	一七二
	―地藏	宗	四	一五	二六四
	―	文	三	一七	七五八
カゴジ	籠字				
カゴツ	駕籠訴	法	三	一三	四一七

	駕籠訴之上箱訴	法	三	一三	四五八
カゴダ	籠出し（堤防）	政	四	二八	一〇一九
カゴヂ	籠提燈	器	二	七	△二五〇
	籠陣笠	器	二	八	四一四
カゴヌ	籠脫（曲藝）	樂	二	一三	一一八六
カゴノ	鹿來墓	地	二	一〇	五二九
	駕籠者【併入】	官	四	二二	三〇二
	ー	器	二	一一	一〇三四
	籠渡	地	三	一七	三六一
	ー圍	地	三	一七	三六四
カコヒ	鹿戀	人	二	一四	八五〇
	圍（茶室）	遊		四	五四三
	圍人馬	政	四	三〇	一二八六
	圍舟	器	二	九	六三七
	圍米	政	四	二八	△九三四
	圍妾	政	三	一六	二五二
	「セフ妾」チモ見ヨ				
	圍籾	政	四	二八	九三七
カゴヤ	駕籠屋	器	二	一二	一〇四二
	香山里	地	二	一〇	五二九
カサ	暈	天	一	一	二八
	日ー	天	一	一	二八
	月ー	天	一	一	六九
	瘡	方		七	三二九
	傘	器	二	八	四三六
	「カラカ傘」チモ見ヨ				
	笠	器	二	八	△三六七
	武家用ー	官	三	一六	一〇一
	茶湯用ー	遊		四	五九五
	陣參時揚ゞー	兵	一	五	七五一
	ー合羽御免	器	二	八	四三九
	菅蓋	神	二	七	一五七
カサア	笠縣守	人	二	八	八九
	笠あて	器	二	八	二七一
カサイ	葛西因是	文	一	二	三三一
	葛西郡	地	一	五	八六七
	ー	地	一	六	一〇五九
	河西郡（播磨）	地	二	一〇	五二一
	河西郡（十勝）	地	二	一四	一三九九
	香西郡	地	二	一三	八二七
	葛西莊	地	一	六	一〇八〇
カザイ	加罪	法	一	一	五
	ー	法	二	六	七五
	家財				
	沒二收ーー	法	一	四	△八三三
	沒二收ーー	法	二	九	六一三
	沒二收ー於貫方ー	政	四	二六	六五四
	「カシフ家什具」チモ見ヨ				
カサウ	假葬	禮	二	一〇	七二七
	家相【併入】	方		四	五九三
カサカ	笠掛素襖	服		三	五八五
カサガ	笠懸【武】	武		三	五二七
カサギ	笠置	帝	一	三	六六九
	笠置寺【宗】	宗	三	二〇	一〇八八
カザキ	かざきり（鴨）	動	一	三	五〇三
カサク	家作【居】	居		三	四一七
	土御門殿第ー過差	帝	二	八	七七四
	川端ー	政	四	二八	九九七
	農人ー	產	一	一	二〇三
	甲斐國百姓ー	地	一	四	七三八
	非人ー	政	三	二〇	九一二
カサグ	かさぐさ（王不留行）	植	二	九	一三〇
	かさぐさ（鬼臼）	植	二	一〇	二〇九
カザグ	風口（烏帽子）	服		六	一一七〇
	風車	遊		七	一二五二
	風車草	植	二	一〇	一八七
カサゴ	笠子魚	動	二	八	六六三
	かさごけ	植	二	一四	八七四
	加佐郡	地	二	一〇	四〇三
カササ	鵲	動	二	五	五九
	以レー爲二神使一	神	四	一六	一三六八
	鑄二ー形於銚首一	器	一	一三	三五一
	烏鵲橋	地	三	一六	三四八
カサジ	笠印【併入】	兵	二	一三	一〇四五
	笠印付	兵	二	一一	七九三
カザシ	葬（城郭）	兵		七	二九
	插頭	服		六	一二四七
	ー	政	一	六	△一二八二
	以二梟竹一爲二ー一	神	五	二三	一〇〇
	賀茂祭ー	神	四	二一	一〇七二
	相撲人ー	武		六	一〇八九
	かざしの緒	兵	二	一一	八二〇
カサセ	笠宣旨	帝	一	一三	六三二
カサソ	笠卒都婆	宗	四	二六	七三二
カザダ	飾劍	兵	二	八	二三九
カサツ	笠附				
	連歌ー	文	一	六	一〇八二
	俳諧ー	文	一	七	三八六
カサナ	重る服	禮	三	三	一六
	「ナユウ重服」チモ見				
カサヌ	笠縫	器	二	八	四二〇
	彈左衛門支配ー	政	三	二〇	八八三
	笠縫島	地	一	二	三二四
	笠縫邑	神	四	二〇	七七九

讀	項目	部	冊	巻	頁
カシヂ	河岸地	政	三	三	一二八四
	河岸地代	政	四	二五	四九七
カシツ	貸附				
	拝領屋敷—	政	三	三	一二八一
	町會所宅地—	政	三	三	一二八三
	河岸地—	政	三	三	一二八四
	貸附金	政	四	二六	五七三
	宿宿扶助金貸附	政	四	三〇	一二三六
	貸付願	政	三	三	一二九〇
カシド	河岸土藏	居		五	七六二
	樫鳥	動	二	五	一一八
カシハ	槲	植	一	二	一八七
	祭祀用—	神	三	一四	六六五
	以二—葉一爲二葉盤一	器	一	一	五三
	以レ柏爲二神木一	神	三	一六	一三二八
	以二柏葉一爲レ盃	器	一	二	二三八
	柏木（衞門）	官	二	八	二八四
	柏木（兵衞）	官	二	八	三三八
	柏前牧	地	三	一九	△九六四
	拍手				
	「ハクシ拍手」ヲ見■				
	膳司	官	一	六	一二二九
	膳部（伴造）	官	一	一	八五
	膳部				
	大膳職—	官	一	六	九九〇
	大膳職—	官	一	六	九九七
	内膳司—	官	一	六	一〇六一
	内膳司—	官	一	六	一〇六七
	御厨子所—	官	一	六	一〇七四
	進物所—	官	一	六	一〇七七
	膳夫	官	一	一	九〇
	—	飲		二	三一五
	膳大伴部	官	一	一	八七
	膳臣	姓	一	一	一六二
	膳臣巴提便	人	一	六	一二〇一
	膳部神祭	神	四	二〇	七六六
	膳部司	神	四	二〇	△八〇九
	主膳監				
	「シュセ主膳監」ヲ見■				
	拍手長	神	三	一五	九五六
	柏殿	官	一	二	二九四
	—	神	一	三	四九〇
	かしはどり（黄鶏）	動	一	四	六八〇
	柏流神事	神	四	一七	△一三三
	柏の神	神	一	一	四七
	柏葉紋	姓		三	五一九
	槲御膳	神	三	一四	六九〇
	柏渡	地	三	一七	四二一
	柏夾	服		六	一二三三
	柏原	地	一	六	一二六三
	柏原天皇	帝	二	五	八五
	「タワン桓武天皇」ヲモ見■				
	柏原山陵	帝	二	五	△一三三
	柏原藩	地	二	一〇	三九三
	柏餅	飲		四	六一九
	—	歳	二	七	五九三
	膳屋	神	二	六	二五
	樫原神宮	神	六	三〇	一〇一八
	樫原宮	居		一	一五
	樫原流（槍術）	武		一	七一
	柏尾驛	地	二	一〇	四三四
カシヒ	香椎潟	地	三	二二	一二九四
	樫日浦	地	三	二二	一三一七
	香椎宮【官】	神	六	三〇	一七〇七
	訶志比宮	地	一	一	一七八
	—神宮寺	神	三	一六	一二七六
カシフ	歌集【書】	文	二	九	三一七
	家集	文	二	九	三六五
カシフ	家什具【書】	器	一	四	六〇七
	「カザイ家財」ヲモ見■				
カシマ	貸米				
	武家—	政	四	二六	六〇一
	救恤—	政	四	二七	八四四
	鹿島郡（常陸）	地	一	六	一二一四
	鹿島郡（能登）	地	二	九	二九一
	鹿島神宮【官】	神	五	二六	九七九
	—神領	神	一	四	△六一九
	—神領訴訟文書	法	一	五	一〇八九
	—物忌卜定	神	三	一四	七一七
	—神宮寺	神	三	一六	一一五九
	—氏人	神	一	四	六六二
	鹿島立	人	二	一二	四四〇
	香島津	地	三	一七	五三八
	香島之宮	神	五	二六	九七九
	「カシマ鹿島神宮」ヲモ見■				
	鹿島藩	地	二	一三	一〇九八
	鹿島松	植	一	一	九〇
	鹿島祭使	神	五	二六	九九七
	鹿島流（射術）	武		一	一二六
	鹿島流（馬術）	武		四	七二〇
	鹿島踊	樂	二	九	四八〇
カシマ	加島鏡	集		一	三二一

	小弓—	遊		二	一七六
	鬪鷄—	遊		二	二五四
	根合—	遊		二	二七五
カズチ	數茶之式	遊		四	五二一
カスツ	精清	飲		六	一〇二八
カズヅ	數塚(射場)	武		二	二三〇
カステ	かすていら	飲		四	六五七
	かすてら燒	飲		二	二四九
カズノ	數子	動	二	八	六三六
	數鞠	遊		七	△一〇四六
	和宮	帝	二	七	六一〇
カズハ	數祓	神	三	一一	一三一
カスベ	精部郡	地	二	八	一三一
カズヘ	主計頭	官	一	五	△八八七
	かずへのつかさ「シュケ主計寮」ヲモ見ヨ	官	一	五	八八六
カスホ	霞尾羽(矢)	兵	二	一〇	五一三
カスミ	霞【篇】	天	一	一	一六〇
	霞浦	地	三	一二	一三二
	霞初月	歳		一	三
	かすみのころも(凶服)	禮	三	一四	四八八
	霞の關	地	一	五	九二〇
	霞旗	兵	二	一二	一〇三三
	霞流(鐵砲)	武		五	八八五
カズメ	數眼鏡	器	二	八	五六三
カスモ	飼面	方		七	一二六六
カスヤ	精屋郡	地	二	一二	九三九
カズヤ	數鑓	兵	二	九	四二八
カスリ	飛白縞	產	二	六	一七一
カスヰ	可睡齋【篇】	宗	四	一三	一九〇
	河水樂	樂	一	三	三三六
カセ	椎(築堤具)	政	二	一四	一二〇八
	かせ(三絃)	樂	二	一一	八二二
	桛(手拭)	器	一	四	六五二
	石陰子	動	二	九	八八一
カゼ	風【篇】	天	一	二	二四九
	依二—寒一廢二初賀一	歳	一	三	七五一
	依二—寒一廢朝	政	一	一	一九七
	因二大—一年凶	歳	二	八	八七四
	神—	神	一	二	二三六
	大—倒二內宴殿舍一	居		一	二九
カセイ	下姓	姓		一	七九
	加勢	兵	一	三	四〇二
カセギ	かせぎ(鹿)	動	一	二	三一三
カゼキ	風切(箭)	服		四	七八五
カセク	總車	產	二	六	八〇七
カセグ	かせぐに貧乏おひつかず	產	一	二	二三三
カセサ	かせさば(鯖魚)	動	二	八	六二三
カゼチ	かせちあへ	飲		二	二〇六
カセツ	鹿杖	器	二	八	五一七
カゼノ	風神	神	一	一	三〇
	—	天	一	二	二八二
	風神祭	神	五	二五	六一八
	風のはふりこ	神	二	一五	九二九
	風宮(皇大神宮別宮)	神	四	一七	一〇八
	風宮(豐受大神宮別宮)	神	四	一七	一三九
	風病	方		八	一四六八
カゼヒ	感冒	方		八	一三五一
カセフ	迎藥佛	動	一	一	六〇
ガゼメ	が攻	兵	一	四	六二三
カセヤ	加勢山墓	帝	二	八	七〇一
カセン	歌仙(歌人)	文	一	五	八一九
	歌仙(俳諧)	文	一	七	一二九一
カゾ	かぞ(父)	人	一	一	一四二
	—	人	一	一	一三四
カゾウ	加增	封		三	三八五
	加增餅	飲		四	六二五
カゾフ	かぞふるつかさ「シュケ主計寮」ヲモ見ヨ	官	一	五	八八六
カゾヘ	數役(數役人)	法	三	一三	二〇六
カタ	かた(鏡)	泉		一	八
	形				
	劍術—	武		一	△四二三
	槍術—	武		一	八〇五
	柔術—	武		五	一〇一〇
	肩	人	一	二	四二二
	潟【篇】	地	三	一二	一二八七
	越後國蒲原郡—大—田—	政	四	二九	一〇八二
カダ	伽陀	宗	一	三	三六六
	賀田	地	二	一二	七四八
カタア	肩宛(鎧服)	服		一	一六七
	かたあらし	政	三	九	二八六
カダア	荷田春滿	文	二	一二	六七〇
	—神道說	神	二	一四	八七三
	—不レ詠二戀歌一	文	一	四	六八一
	荷田東麿請レ創二國學校一上書	政	三	一六	二一六
カタイ	假貨	政	二	一三	九二二
	歌體	文	一	四	五一三
	河苔紙	文	三	一九	一二六八
	方忌	方		二	一八八

	刀持	官	四	二四	一〇三六
	刀屋	兵	二	九	四〇〇
カタネ	鄕	方		七	一三二七
	かたねことば（猶詞）	政	一	一	八六
	片鰊	禮	一	一	一〇五
カタノ	交野	地	三	一九	°九三六
	交野郡	地	一	二	三二〇
	肩骨	人	一	二	四一三
カタノ	賀太驛	地	二	一二	七一九
カタハ	偏刃	兵	二	八	三三九
	片白	飲		五	六六八
	片はづし	人	一	三	五五七
	片葉蘆	植	一	七	九〇八
	脇肋	人	一	二	四一五
カタバ	かたばかま	服		四	七七五
	かたばち（小唄）	樂	二	九	三八四
	かたばみ（酢漿草）	植	二	一二	三三五
	酸醤草紋	姓		三	五三八
カタビ	片庇	居		四	五五六
	片庇（宵）	兵	二	一一	六六八
	帷（衣服）【篇】	服		二	四一三
	「カタビ帷子」ヲモ見				
	■				
	帷（喪葬具）	器	一	五	七八三
	御帷―	器	一	五	七九九
	几帳―	器	一	五	八一四
	輿―	器	二	一一	九六二
	帷子				
	男子用―	服		三	四四七
	婦人用―	服		六	一〇三五
	經―	宗	一	三	二八二
	「カタビ帷」ヲモ見■				
	帷子荘	地	一	七	一三八五
カタフ	方塞	方		二	一八八
カタブ	片服忌	風	三	一三	三二七
カタホ	形彫	産	一	五	八四五
カタマ	片舞	樂	一	二	°二四九
カタミ	かたみ（笭箵）	産	一	二	三三一
	遺物	禮	二	一〇	八〇四
	「キアツ遺物」ヲモ見				
	■				
	かた身がはりの袷	服		三	四四二
	遺物分	政	三	一九	七四八
カタメ	堅め（起請）	人	二	一〇	三四四
	片目	人	一	二	三六〇
	片苗字	姓		二	三五一
	片目餅	節	二	七	四七六
カタモ	堅物（弓術）	武		一	一四八
	片埦	器	一	一	一八
	堅文袴	服		四	七三三
カタヤ	方屋（相撲）	武		六	一一六四
	方屋入	武		六	一一七三
	方屋開	武		六	一一七七
	方屋祭	武		六	一一七七
	片山象山				
	―折衷學	文	二	一二	八〇六
	―訓點	文	三	一六	二九五
	片山久安	武		一	六八
	片山北海	文	二	一二	七八一
	片山流（居合）	武		一	六八
カタラ	談話	人	一	五	八三九
カタリ	騙	法	二	一〇	九二三
	――	法	三	一四	六八五
	語部	官	一	一	五〇
	大嘗祭―奏二古詞一	神	二	七	一四七
カタワ	片輪	人	一	三	六〇九
	片枠（堤防具）	政	四	一八	一〇六〇
	片わげ（結髪）	人	一	三	五四四
カタヰ	かたゐ	政	三	一〇	九一九
	「コツロ乞食」ヲモ見				
	■				
	かたゐ（癩病）	方		八	一四四九
カタヲ	片岡葦田墓	禮	三	一五	五七五
	傍丘磐杯丘陵	帝	二	五	一三五
	片岡家清	武		一	一三五
	片丘馬坂陵	帝	二	五	一一八
	片岡郡	地	二	八	二三
	片岡寺	宗	三	一二	一三〇〇
	片岡派（剣術）	武		一	一三三
	かたをなみ	地	三	一二	一三六二
	片折戸	居		七	一三三六
カチ	歩	人	一	五	九八八
	褐衣【附】	服		三	四九一
	徒	官	四	一二	△四三三
	―給金	政	三	一八	六四二
カヂ	加持				
	神道―	神	三	一四	八〇二
	佛教―	宗	二	九	一三四九
	―香水圖	宗	二	九	二四八
	出産時―	禮	一	三	°三三四
	軍―	武		五	八七二
	鍛冶	産	一	四	六三三
	―鑄二吹革祭一	神	三	一一	三〇
	刀―	兵	二	八	二三四
	楫	器	二	九	七〇〇

カチ	かち（梶）	植	一	二	二二四
	―書ニ詩歌於梶葉一	歳	二	七	六〇七
カチイ	勝軍	兵	一	四	五九〇
	かち色	産	一	五	八〇四
カチウ	搗臼	産	一	二	二六七
カチオ	徒押	官	三	一七	九一八
カチカ	かちかた（大麥）	植	一	六	八〇五
カチガ	徒頭【圖】	官	四	二一	四三三
カチギ	歩行卒	帝	一	三	一〇七六
	―	神	四	二三	四九四
カチキ	かちき（鰹）	動	二	八	七〇六
	加治木町	地	二	一三	一二八八
カチク	徒組頭	官	四	二一	四三八
カチグ	搗栗	植	一	二	一六
カチケ	加治介尺	稱			二〇
カチシ	かちしね（糯）	植	一	六	八二四
	歩行衆（賢臣氏）	官	三	一五	五四七
カチシ	加地子	政	四	二五	三八一
カチス	褐水干	服		三	五〇〇
カチズ	鍛炭	器	二	七	三四七
カチデ	歩田樂	樂	一	五	七〇七
カチド	勝関	兵	一	四	五六六
カチト	梶取	器	二	九	七六六
カチド	かちどはし（鯯）	動	二	八	七九二
カチヌ	褐布直垂	服		三	五四八
カチノ	褐袍	服		二	二五一
	かちのやまひ（脚氣）	方		七	一三九四
	褐綾直垂	兵	二	一一	八六八
カチノ	かちのき（梶）	植	一	二	二二四
	鍛冶戸	官	一	六	一〇一五
	―計帳	政	二	九	一二九
	鍛冶正	官	一	六	一〇一八
カチハ	鍛冶司【圖】	官	一	六	一〇一八
	梶原景季				
	―渡二宇治河一	人	一	七	一二五五
	―戰二生田一	兵	一	四	五四九
	梶原景時				
	―辭二源頼朝一	人	二	三	六六四
	―奔二鎌倉一自敗亡	人	二	三	六九七
	―家紋	姓		五	五一〇
カチバ	鍛冶橋御門	居		三	四〇三
カチヒ	歩行飛脚	政	四	二〇	一三二八
カチメ	搗布	植	二	一四	八九〇
	徒目付【圖】	官	三	一七	九〇七
カチヤ	家長	政	二	八	五三
	家長（職名）	官	三	一五	五〇二
	價長				
	内藏寮―	官	一	五	七六六
	大藏省―	官	一	六	九六五
	市司―	官	二	一〇	七六五
	数帳	器	二	六	一〇九六
カチヤ	鍛冶屋	産	一	四	六三三
	嘉定	金	二	七	六二六
	加杖	法	一	一	五
	―	法	一	一	一一九
	―杖	法	一	一	一三九
	鍛冶役	政	四	二五	四七六
	嘉定喰	金	二	七	六二七
カチユ	歩取	兵	二	一〇	六三五
	歩ゆみ	武		一	九九
	「アルキ歩射」ヲモ見ヨ				
カチヨ	家樹	動	一	一	二三五
	下重	方		七	一三〇三
カチヨ	家女（[illegible]）	政	二	八	一四八
カチリ	梶流（劍術）	武		一	二六
カチワ	歩渡	地	五	一七	三六六
カヂヰ	梶井殿	宗	五	一八	七六六
	梶井宮	帝	二	七	三一三
カチヲ	勝尾寺【圖】	宗	四	一三	一〇五
カチン	かちん（餅）	飲		四	四四四
	かちん子持筋熨斗目	服	二	七	一二四
カツ	喝	宗	一	五	八〇六
	―	帝	二	一五	一四七
カツウ	嘉通	泉	二	七	六一六
	勝浦	地	五	一二	一三二六
	寒瓜	植	二	三	六〇七
カツカ	滑海藻	植	二	一四	八八九
カヅキ	かづき（潜女）	産	一	五	四二四
	被衣	服		五	八六六
カフク	合歡鹽（舞曲）	樂	一	五	四四〇
カツコ	褐鼓【圖】	樂	二	一五	一〇七九
	―師	樂	二	一五	一〇八二
	かつこう鳥	動	一	五	八七七
カツサ	かつさん（毛織物）	産	二	七	三一四
カツサ	上總鞦	兵	二	三	四六六
	上總七里法華	宗	一	七	一〇〇五
	上總代官	官	四	二五	八二八
	上總國【圖】	地	一	六	一〇二一
	配二於―一	法	一	一	一一九
	配二流―一	法	一	四	一〇六九
	―兵仗	人	二	一五	六六一
	―金貨	泉		二	二六八
	上總太守	帝	二	七	五六四
	上總國	政	二	九	四八〇
カツサ	かつさい帽子	服		七	一三二一

	合葬	禮	二	一〇	七一三
	合作	文	三	一八	九九三
カツシ	葛飾郡（武藏）	地	一	五	八六四
	葛飾郡（下總）	地	一	六	一〇五六
	葛飾北斎	文	三	一八	八五四
	喝食（僧）	宗	二	一三	一〇六一
	喝食（結髮）	人	一	三	五七四
	喝食すがた	禮	一	五	六九四
ガツシ	合掌 —拜ン辭	辭	三	一三	四四二
	—拜シ人	禮	一	一	三〇
	合掌枠（堤防具）	政	四	一六	一〇六〇
	合衆國【篇】「アメリ亞米利加」ヲモ見ヨ	外	二	一〇	七九九
カツセ	合戰	兵	一	四	°五〇八
	蛤—	動	一	三	五三一
	蝦蟇—	動	二	六	二八三
	蛙— 「セント戰院」ヲモ見ヨ	動	二	六	二九二
カツセ	家頭錢	泉		一	一四一
ガツソ	合奏	樂	一	一	六
カツタ	勝田郡	地	二	一〇	五五九
カツチ	甲冑【篇】「カブト甲」「グソク具足」「ヨロヒ冑」ヲモ見ヨ	兵	二	一二	六八三
カツテ	勝手（射術）	武		一	一〇〇
	勝手掛	官	三	一七	八八九
	勝手方	官	三	一八	一〇二九
	勝手口（茶室）	遊		四	五六八
カツト	葛東郡	地	一	六	一〇五九
カツヌ	葛野	地	一	二	二一九
カツネ	かづねぐさ（麻黄）	植	一	七	九四一
カツノ	鹿角郡	地	二	八	一三〇
	鹿角金山	金		一	九三
カツハ	河童	動	一	三	四八〇
	合羽	器	二	八	°四九一
	笠—御免	器	二	八	四三九
	合羽籠	器	二	八	四九六
	合羽師	器	二	八	四九九
カツヘ	餲餬	飲		四	六一〇
カツマ	羯磨	宗	二	一一	六一八
	—	宗	二	一一	六六一
	羯磨敎授	宗	二	一一	六六一
	勝間田池	地	三	二〇	一三一一
	勝間田温泉	地	三	二〇	一〇八六
	羯磨曼荼羅	宗	一	二	二二六
ガツマ	がつまる（木）	植	一	二	二三〇
カツミ	かつみ（草） 「ハナカはなかつみ」ヲモ見ヨ	植	二	七	九二〇
カツヤ	勝山（結髮）	人	一	三	五五六
	—	人	一	三	五四六
	勝山（安房）	地	一	六	一〇二五
	勝山（美作）	地	二	一〇	五六二
	勝山藩（安房）	地	一	六	一〇一七
	勝山藩（越前）	地	二	九	二五一
	勝山藩（美作）	地	二	一〇	五六四
	勝山燒	產	一	五	七六一
カツラ	桂	植	一	二	二六三
	以ゞ—爲ニ神木一	辭	三	一六	五一六
	賀茂祭用ニ葵—	辭	四	二一	一〇七二
	桂川	地	三	二〇	一一六〇
	—修築	政	四	二八	°一〇〇〇
	桂川甫周	方		五	七九一
	桂紙	文	三	一九	一三二九
	葛城（催馬樂）	樂	一	二	一三二
	葛城賀茂神社	神	五	二五	四四八
	葛城寺	宗	三	二一	一三三五
	葛城縣	地	一	一	八四
	葛上郡	地	一	二	二八一
	葛城國造	地	一	二	二五六
	葛下郡	地	一	二	二八三
	葛城部	官	一	一	一三三
	葛城山	地	三	一九	七五二
	勝浦郡（阿波）	地	二	二一	七六八
	桂包（帽子）	服		七	一三一九
	桂里	地	一	二	二四七
	かつらの太刀	兵	二	八	二六八
	桂宮	帝	二	一七	五六四
	桂渡	地	三	一七	四一三
	桂橋	地	三	一六	三一三
	葛原郷	地	二	一二	八二三
	葛原莊	政	二	一〇	五六八
	桂女	產	二	四	一五六
	桂元澄	人	一	七	二九六
カツラ	葛	植	二	一〇	二八二
	鬘	器	一	三	°四五七
	—	人	一	三	五二〇
	芝居—	樂	二	八	二〇三
	菖蒲—	歲	二	七	五八一
	鬘子節供	歲	二	六	五二八
	鬘師	樂	二	八	二〇三
	蔓橋	地	三	一五	一〇四

カヅラ	[illegible]	人	一	五	六〇一
	[illegible]	器	一	三	四六四
	葛屋	器	一	三	四六五
	かづらゆふ(鬘木綿)	服		六	一二五四
カツフ	割賦	政	二	八	二七
カツエ	割圓表	文	三	一七	五九
カツヲ	鰹	動	二	八	六〇五
	[illegible]—	飲		一	五〇
	堅魚木【擬人】	居		六	一〇〇四
	—	居		五	四三〇
	—	神	一	五	五〇
	鰹たたき	飲		六	六四五
	堅魚釣	産	一	三	五一
	鰹節	飲		六	六二七
	かつをむし([illegible])	動	二	六	三五八
	鰹魚飯	飲		三	四一三
カテ	糧	飲		三	四八〇
	—	兵	一	六	九六九
カテイ	柯亭(樂器)	樂	二	一一	八二三
	嘉禎	歳	一	二	五五一
	嘉禎板	文	五	一九	一二〇七
カテメ	かて飯	飲		二	二〇四
カテブ	かて袋	兵	一	六	一〇〇一
カテン	加點	文	三	一六	二六三
	賀殿(樂曲)	樂	一	三	三三九
カド	稜(刀劍)	兵	二	八	二三三
	門	居		五	八二一
	「[illegible]ン門」ヲ見ヨ。				
	鯡	動	二	八	六三五
カトウ	加藤枝直	姓	一	二	三七二
	加藤清正				
	—於朝鮮[illegible]富士山	地	三	一九	七三二
	—與小西行長爭先陣	外	一	五	四一八
	—據朝鮮王子	外	一	三	四三四
	—蔚山籠城	外	一	三	五一三
	—[illegible]	人	二	一〇	三〇四
	—賞飯田覺兵衞功	人	二	一〇	四一四
	—細心	人	一	七	一三一〇
	—諫家臣	人	二	九	二一九
	石田三成讒—	人	二	三	七〇〇
	—[illegible]本門寺	家	四	一四	四六〇
	—建本妙寺	家	四	一七	一〇八三
	—殺虎	動	一	三	四四七
	—[illegible]	動	一	二	二九六
	—家	居		五	四四七
	—像	禮	三	一五	六七一
	河東郡([illegible])	地	二	一〇	五二一
	河東郡(十勝)	地	二	一四	三九九
	香東郡	地	二	三	八二七
	加藤春慶碑	禮	五	一五	六〇九
	加藤千蔭	文	一	五	八六二
	加藤黨	兵	一	三	四四五
	河東節	樂	二	八	二八二
	—[illegible]文	樂	二	八	三二一
	加藤嘉明	人	一	七	一二六六
カトク	家督	政	二	八	八四
	—	政	三	一九	六八〇
	家督相續	政	三	一九	六六九
	爭—	政	三	一九	七一五
	—[illegible]	法	一	五	一〇〇一
	—[illegible]	[illegible]	[illegible]	一三	五〇四
	大名—	官	四	二四	一〇五一
	大名—[illegible]	官	四	二四	一〇五九
	德川氏職員—	官	五	一六	六六四
	—切米渡方	封		五	四三二
	家督願	政	五	二〇	八四五
カトシ	葛飾郡	地	一	六	一〇五八
カドセ	門說經	樂	二	八	五三九
カドデ	門出				
	赴任—	政	一	七	一二八
	戰陣—	兵	一	四	五六一
	行幸—	人	二	一二	四四〇
カドノ	門神	神	一	五	九二八
	—	神	一	一	六四
	門神祭	神	一	五	九六八
	葛野郡	地	一	二	一二九
	葛野麿	器	二	六	一五
	葛野王	帝	二	七	四八七
	看督長	官	二	九	五二〇
	—	法	一	一	一三五
カドハ	勾引				
	「[illegible]人勾引」「[illegible]人」ヲ見ヨ。				
カドビ	円火				
	[illegible]—	禮	一	六	九六一
	[illegible]—	禮	二	九	五六一
	[illegible]—	禮	二	一〇	六四五
カドマ	門松	歳	二	五	二一〇
	—圖	歳	二	五	二六三
	[illegible]年不立—	禮	二	一三	一一一三
	門客人	神	一	五	九一二
	加治	政	五	一七	四六八
カドモ	門部	官	一	一	六九

	門部司	神	四	二〇	°八一〇
	かどもりのかみ(闡神)	神	一	五	九一九
カドヤ	角屋敷	政	三	三三	一三五八
カトリ	縑	產	二	七	一八六
	香取郡	地	一	六	一〇六二
	香取神宮【官】	神	五	二六	九五三
	—七櫓	地	三	一六	一九七
	—氏人	神	一	四	六八一
	—神宮寺	神	三	一六	一一五九
	香取海	地	三	二一	一三七九
	鹿取莊	政	二	一〇	五二一
	縑直衣	服		二	三〇八
カドリ	かどり(勾引)	法	一	四	八七八
カドワ	門割檢地	政	三	二一	一一六三
カトン	蚊蜻蛉	動	二	七	△三六五
カナ	鉋	產	一	四	五六三
	假名	文	一	一	三
	香の—	文	一	一	八二
	—淸濁	文	一	一	一四一
	萬葉—	文	一	一	二
	—書體	文	一	三	三六六
	眞名—交消息	文	一	三	四〇五
	歌集—序	文	二	九	四二八
	—碑	禮	二	一五	六〇七
カナイ	金色(提子)	器	一	二	二〇七
カナカ	かなかき(鍛)	產	一	二	二四七
	鉋掛(折敷)	器	一	一	△一四九
カナガ	金書(楊弓)	遊		二	一九二
	假名書下文	政	三	一五	五七
	假名書御教書	政	三	一五	四〇
	金崎宮	神	六	三〇	一〇二〇
	かながしら(鰒頭魚)	動	二	八	六六四
	神奈川條約	外	二	一〇	八六六
	神奈河郷	地	一	五	八七四
	神奈川奉行	官	四	二三	△七二一
	かながひ(蒔繪)	產	一	五	八一四
	かながひ(螺鈿)	產	一	五	八二九
	金貝鞍	兵	二	一二	八七六
	假名反圖	文	一	一	八四
カナキ	金巾	產	二	六	一七二
カナギ	鈦(囚禁具)	法	一	三	四八八
	鉗(囚禁具)	法	一	三	四八八
	假名經	宗	一	三	三一四
カナク	かなくそ(鐵滓)	金		二	二〇二
カナゴ	假名暦	方		三	三八五
カナサ	金鑽神社【官】	神	五	二六	九三七
カナザ	金澤(加賀)	地	二	九	二七三
	金澤鄉(武藏)	地	一	五	八八二
	金澤莊(加賀)	地	二	九	二七七
	金澤藩(武藏)	地	一	五	九一三
	金澤藩(加賀)	地	二	九	二七八
	金澤文庫	文	三	一六	三七一
	かなざらへ(鍬)	產	一	二	二四八
カナシ	鐵礎	產	一	四	六四六
	鹿足郡	地	二	一〇	四九四
	悲	人	一	四	七三〇
カナツ	かなつがり(囚禁具)	法	一	三	四八八
	かな聾	人	一	二	三四一
カナヅ	かなづ(奏)	樂	一	一	五
	假名遣	文	一	一	一一五
	鎚	產	一	四	五七五
	かなづなゐ(枯穗)	產	一	二	二七七
	鐵杖	器	二	八	五一八
カナデ	假名手本	文	一	一	三九
カナト	金門	居		五	八三七
	—	居		七	一三〇九
カナド	金胴(鎧)	兵	二	一二	六九三
	金燈籠	器	二	七	二三三
	—	遊		四	五九二
カナナ	かななべ(鍋)	器	一	二	三〇八
カナニ	假名日本紀	文	三	一六	四三七
カナバ	かなばし(鐵箸)	產	一	四	六四六
	—	兵	二	一〇	六四三
	かなばた(金襴)	產	二	六	三三
	鐵枓(升)	樂			八二
	銅版活字	文	三	一九	一〇八七
カナビ	かなびきさう(蛇眼草)	植	二	一四	八五八
	かなびしや(吹沙魚)	動	二	七	三五一
カナフ	かなふくし(鐵)	產	一	二	二五五
	賀名生皇居	地	一	一	一八九
	加納藩	地	一	七	一三九三
	—藩札	泉		二	四四八
カナヘ	鼎	器	一	二	三〇四
	釜	器	一	二	二九七
カナホ	かなほだし(囚禁具)	法	一	三	四八八
カナマ	かなませの鎰	兵	二	一二	七〇六
	かなまり(金椀)	器	一	一	五
カナム	かなむぐら(葎草)	植	一	八	一一八九
カナメ	要(扇)	服		七	一三九四
	要石	神	五	二六	一〇二六
	—	金		二	二五九
	かなめのき(扇骨木)	植	一	三	三八五
カナモ	金持黨	姓		二	二九六
	金物師	產	一	四	六六二

カネマ	鐘捲流(劍術)	武		一	二八
カネモ	金持人	人	二	一三	五九九
	金元方奉行	官	三	一九	一二二一
カネユ	かねゆり(淘汰)	金		一	四〇
カノア	鹿足郡	地	二	一〇	四九四
カノコ	鹿子	産	一	五	八七三
	かのこどり(白鷴)	動	一	四	七一九
	鹿子餅	飲		四	六三三
カノサ	狩野山樂	文	三	一八	八二三
カノシ	かのしし(鹿)	動	一	二	三〇九
カノセ	狩野雪信	文	三	一八	八七四
カノツ	狩野常信	文	三	一八	八二〇
カノナ	狩野直信	文	三	一八	八一六
	狩野尙信	文	三	一八	八二〇
カノニ	かのにげぐさ(人參)	植	二	一二	三九〇
カノノ	狩野莊	地	一	四	六七四
	敷野社	神	四	一七	一三三
カノハ	狩野派(繪畫)	文	三	一八	八二二
カノマ	狩野正信	文	三	一八	八一五
カノメ	かのめ(髱)	服		七	三九四
カノモ	狩野元信	文	三	一八	八一五
	狩野守信	文	三	一八	八一八
カノユ	彼乃行(風俗歌)	樂	一	二	二三七
カノワ	かのわかづの(鹿茸)	動	一	一	三一七
カノヱ	狩野永德	文	三	一八	八一七
カハ	河【篇】	地	三	二〇	一一三七
	檢—撿使	政	一	三	六二九
	諸國山川制度	地	三	一八	七一七
	山ニ地質ニ川幅	地	三	二一	一三八八
	川渡津及疏鑿	政	四	二八	△九九五
	皮				
	人—	人	一	二	三〇七
	牛馬—	動	一	一	三
	牛—	動	一	一	六六
	貂—	動	一	二	二五二
	鹿—	動	一	二	三一七
	羆—	動	一	二	三三二
	熊—	動	一	二	三三二
	羚羊—	産	一	五	九〇四
	獺—	動	一	三	四一七
	虎—	動	一	三	四四三
	胡床敷ニ虎—	器	二	六	一四六
	豹—	動	一	三	四五二
	臍ニ達虎豹—	人	二	二一	四六三
	羞鹿—	動	一	三	四六六
	豐虎—	動	一	三	四七四
	三味線用ニ猫—	樂	二	二一	八一九
	鮫魚—	動	二	八	七四五
	鮫—	動	二	八	六八一
	革	産	一	五	八九八
	皮(木)	植	一	一	五
カバ	樺	植	一	二	一六三
	樺(色)	産	一	五	八五二
カハア	皮障泥	兵		三	九二三
	かはあむ(浴)	人	一	五	一〇〇一
カハイ	皮熬	飲		二	二三七
	革色染	産	一	五	八五五
カハウ	獺	動	一	三	四六四
	河魚	動	二	七	四四九
カハエ	革籠	兵	二	一〇	六四〇
カハオ	革威(鎧)	兵	二	二一	七二一
カハカ	皮かはふ	政	三	二〇	八九三
	河上郡	地	二	二一	六〇三
	川上郡	地	二	一四	一三〇〇
	河上黨	兵	一	二	四四七
	川上梟帥	人	二	一三	七三四
	河上莊	政	二	一〇	五〇三
カハガ	かはがめ(鼈)	動	二	九	七六八
	河烏	動	一	四	六三二
	川狩饑	政	四	二五	四八四
カハキ	皮切付	兵	二	三	八九一
カハギ	かはぎす(鱚)	動	二	七	五四五
	かはぎぬ	服		一	九
	河瀬(和泉)	地	二	一〇	五九八
カハク	河伯	神	一	一	六〇
	かはくまつづら(香才)	植	一	四	四八九
カハグ	河藥	器	一	四	五四六
	河口(催馬樂)	樂	一	二	二一三
	河口莊	地	二	九	二四九
	—	神	五	二五	四八五
	河口頓宮	地	一	三	四四四
	皮履	服		八	一三九三
カハコ	革工【篇】	産	一	五	八九六
カハゴ	皮籠	器	一	四	六九〇
	かはご(飯器)	器	二	八	五七二
	川越絹	産	二	七	二一五
	河越莊	地	一	五	九〇五
	川越名號	宗	四	二六	八四一
	川越藩	地	一	五	九一三
	河越夜軍	官	五	一五	三九八
	川越(大井川)	地	三	一七	四〇七
	—	地	三	一七	四四〇
	川越饑	地	三	一七	三七二
	裘	服		一	八
	貂—	動	一	二	二五三

読み	見出し	部	冊	編	頁
	黒部—	動	一	二	二五五
カハサ	河崎室【伴入】	家	三	一七	五四四
	河崎荘（武蔵）	地	一	五	九〇六
	河崎荘（美濃）	法	一	五	九六八
	河埼社	神	四	一九	五二四
カハザ	川渋	政	四	一八	△一〇〇一
	—	政	四	二九	一〇九五
	川渋金	政	四	二九	一一〇三
	—	植	一	二	一六三
	樺櫻	植	一	三	二九五
カハシ	合志郡	地	二	三	一一二〇
ノ	河島寺	寺	二	八	七〇二
	革島南荘	政	二	一〇	五五三
	革楯	兵	二	三	九四三
	かはしろ竹（筆竹）	植	一	五	六八七
カハジ	河尻泊	地	三	一七	△五〇四
カバシ	かばしこ（芳木）	植	一	六	七七
カハセ	為替	産	二	九	△四八五
	六十日—	人	二	三	六一二
	—[illegible]	法	三	一三	五二七
	河瀬神	神	一	一	六三
	河瀬舎人	官	一	一	一三四
	かはせび（蝉）	動	一	四	六六一
	かはせみ（翡翠）	動	一	四	六七六
カハタ	かはた 「エタ穢多」ヲモ見ヨ	政	三	二〇	八七三
	革茸	植	二	一四	八二四
	川竹	植	一	五	六八四
	河竹、遊女	人	二	一四	八〇六
	皮楯	兵	二	一三	九六四
	川谷貞六	方		二	二三〇
	革足袋	産	一	五	九〇四
	—	風	一	八	一四三六
	かはたらう（河童）	動	一	三	一四八〇
	彼誰時	歳	一	一	七七
カハダ	川田組	兵	一	三	四五三
カハチ	[illegible]	人	一	二	五三二
	河内牛	動	一	一	四八
	河内川	政	二	一四	一一一三
	河内源氏	姓		二	二一一四
	河内郡（河内）	地	一	二	三一九
	河内郡（下野）	地	二	八	四一七
	かはちさの木（萵苣木）	植	一	五	六五三
	河内猿楽	楽	一	五	七一三
	河内職【伴入】	官	二	一二	九九三
	河内糸	兵	一	三	四五九
	河内郡	地	一	六	一〇五四
	河内國【畿】	地	一	二	三〇七
	—鉱泉	泉		二	六八八
	河内國掾	法	二	七	三六〇
	河内畫師	文	三	一八	七六九
	川路聖謨	外	二	九	六五六
カハツ	川津	地	三	一七	四八六
	かはつるみ	人	二	一四	九一三
カハヅ	蛙 「カヘル蛙」ヲモ見ヨ	動	二	六	二七一
	蛙合（俳諧）	文	一	七	一三一七
	河津一役	兵	一	三	四一九
	皮頭巾	服		七	一二四一
	河津三郎	武		六	一三五〇
	かはづ藪（相撲）	武		六	一一五四
カハテ	河手	政	四	二五	四〇四
カハド	川留	政	四	二〇	一一八二
カバト	樺戸郡	地	二	一四	一二九六
カハナ	かはな（水葱）	植	二	一四	九二七
	河中島	地	一	七	一三七九
カハヌ	河沼郡	地	二	八	一一二六
カバネ	戸（姓氏）	姓		一	六
	—	姓		一	一
	臣・神主部【姓】				
	新— 「セイ姓」ヲモ見ヨ	神	五	一五	一〇〇三
	晁 「ダザイ宰帥」ヲ見ヨ				
	かばねぐさ（女青）	植	二	九	一〇六
	戸主	姓		三	四六八
	革帯	服		四	七七九
カハノ	河神	神	一	一	三〇
	皮韈覆	兵	二	三	八八六
	河邊郡（攝津）	地	一	二	三五七
	河邊郡（出羽）	地	二	八	一八〇七
	河邊郡（陸奥）	地	二	一四	三一九
	かはのり（川苔）	植	二	一四	九一五
カハハ	皮剝（職員）	政	五	二〇	八五五
	皮剝魚	動	二	八	六六七
	かははじかみ（呉茱萸）	植	一	三	四四五
カハバ	革羽織	服		四	六九五
	革袴	服		四	七一三
	革筥	器	一	四	六七六
	川端	地	三	一〇	一二四四
	河鍋暁斎	家	三	一九	九一八
	革鉢（冑）	兵	二	一一	七九九
	革半天	服		四	六九五

カハヒ	皮引鍮	飲		二	二〇三
	川浸餅	金	一	一	三八七
	河合神	神	四	二一	九四二
	河合社	神	四	二一	九九九
カハビ	河開	歳	二	七	六一三
	かはびらこ（蝶）	動	二	六	三二五
カハフ	川舟	器	二	九	△五八五
	—	器	二	九	六六一
	川船改	官	三	一九	一二六〇
	川沿奉行	官	三	一九	一二六〇
	川船役（税）	政	四	二五	四九九
	川船役人【官】	官	三	一九	一二六〇
カハプ	川普請	政	四	一八	△九九八
	皮蒲團	器	二	六	一九五
カハベ	河部	官	一	一	一二四
	かはべ（鳧）	人	一	二	三〇八
	河邊郡（攝津）	地	一	二	三六七
	河邊郡（出羽）	地	二	八	一八七
	川部酒麿	人	二	八	九一
カハホ	かはほね（骨蓬）	植	二	九	一五五
	—水号注	遊		六	八六六
	蝙蝠	動	一	二	二六〇
	蝙蝠扇	服		七	一三一七
	蝙蝠付（鎧）	兵	二	二一	六九三
	蝙蝠羽織	服		四	六七九
	蝙蝠半天	服		四	六九三
カハボ	かはぼう（穢多）	政	三	二〇	八七六
カハマ	皮巻きたる弓	兵	二	一〇	五六一
	革幕	服		四	六八四
	川派江	地	三	二一	一三八六
カバマ	樺巻鞭	兵	二	一三	九五六
	樺巻弓	兵	二	一〇	五六一

カハム	かはむし（鳥毛虫）	動	二	六	三〇三
	河村羽積	樂		一	一五五
	河村郷	地	一	四	七六八
	河村郡	地	二	一〇	四三二
	河村瑞軒	人	二	三	六一五
	—權智	人	一	七	三一三
	—直ニ奥羽海運」	政	四	二〇	一三九三
	—治ニ畿内諸川」	政	四	二九	△一〇〇五
	—被ニ頭巾ニ出ニ入幕府執政門」	服		七	三五九
カハメ	河めばる（魚）	動	二	七	四八四
カハモ	水藻	植	二	一四	九六八
	かはもづく	植	二	一四	九〇二
	—	植	二	一四	九一七
カハヤ	廁	居		四	七〇六
	登レ—聞ニ社頭」	動	五	五	七八
	皮燒鍮	飲		二	二〇四
	河社	雜	一	二	一八七
	かは柳	植	一	二	一六〇
	廁神	神	一	五	△九一六
カバヤ	蒲燒	飲		二	二三九
カハユ	革叡	兵	二	一〇	六二六
カバユ	蒲叡	兵	二	一〇	六二六
カハヨ	川除	政	四	二八	△九九八
	川除場	政	四	二九	二一六
カハラ	河原				
	駿河國大井川—	地	三	一〇	一一六四
	隅田—	地	三	一三	一一六九
	於ニ—祓除	神	三	一二	△二一一
	於ニ—爲ニ六月祓」	神	三	一三	△一八九
	由ニ—除服	禮	三	一三	二四六
	瓦	產	一	四	△五九〇

	法隆寺之—	帝	二	八	一四八
	—經	宗	一	五	三〇八
	瓦板（風箏）	遊		五	六六六
	かはらおはぎ（萩）	植	二	一三	六八九
	高良神樂	樂	一	二	一六六
	瓦倉	居		五	七三三
	土器	產	一	五	七〇二
	—雜器用—	器	一	四	六六九
	土器師	產	一	五	六六八
	土器作	政	五	二〇	八〇二
	土器盃	器	一	二	三二二
	土器物	飲		二	二一四
	川原毛馬	動	一	一	九七
	瓦工【官】	產	一	四	五八七
	河原柴胡	植	二	九	二一一
	川原崎座	樂	二	七	二七
	かはらささげ（黄耆）	植	二	一〇	三一五
	河原神社	神	四	一七	一〇五
	高良神社【官】	神	六	二〇	八〇四
	—僧兵	兵	一	二	二九九
	瓦硯				
	「グワケ瓦硯」ヲ見ヨ				
	高良玉垂命	神	六	二〇	八〇四
	川原寺【官】	宗	三	一二	一三五〇
	—伎樂	外	一	一	一一三
	河原殿	神	四	二〇	八二九
	瓦礫	政	二	一四	一二三
	かはらにんじん（青蒿）	植	二	一三	七一八
	河原大社	神	四	一七	一四一
	河原禊	神	二	六	三一
	高良社	神	五	三	六六

	川原湯	地	三	二〇	一〇五四
	河原院	飲		五	八一八
	—舊跡	宗	三	一七	四五七
	瓦葺	居		六	一〇五二
	—	居		六	一〇一三
	瓦葺工	産	一	四	六〇三
	瓦奉行	官	三	一九	一三一一
	河原淵社	神	四	一七	一一四〇
	河原者	政	三	二〇	°八七四
	—	政	三	二〇	九六七
	—	武		四	六六七
	—	樂	二	七	一五五
	瓦門	居		五	八四三
	かはらよもぎ(蒿)	植	二	一三	六八九
	かはらよもぎ(菌蔯蒿)	植	二	一五	七二四
	かはらよもぎ(白蒿)	植	二	一三	七二六
カハリ	川淀(山門眞言)	宗	一	四	五六二
	かはり屛風(玩具)	遊		七	三三四
カハル	香春神宮院	神	三	一六	一一八三
カハワ	河曲郡	地	一	三	四一一
	河曲驛(伊勢)	地	一	三	四三二
	河曲驛(下總)	地	一	六	一〇五三
カハヰ	川井東村	禮	五	一三	一六三
カバヰ	樺井渡	地	三	一七	四一七
カハヲ	かはをし(秋沙)	産	一	五	八九七
	革緒劍	兵	二	八	二六六
	革緒直垂	服		三	五七八
カハン	加判(職名)	官	二	一二	一〇六八
	加判(印)	政	三	一六	二〇五
	加判御免	官	三	一七	七一八
	加判之刑	官	三	一七	°七三一
カバン	加番	政	三	一七	四〇一
	—	官	三	一六	六九〇
	駿府—	官	四	二四	八六六
	大阪駿府—	官	四	二四	九九九
カヒ	峡	地	三	一八	七一〇
	匙	器	一	一	一〇九
	管帳立ニ舎ヒ・	遊	一	二	二八五
	介【貝】	動	二	九	七六五
	貝	動	二	九	八二一
	爲飾用ノ—	産	一	五	°八一八
	以テ—爲ス盃	器	一	二	二二四
	穎	植	一	六	八〇〇
	禁ニ田畠貢ニ—	政	二	二一	六〇九
ガビ	蛾眉	禮	五	一三	一一九
カヒア	貝合	遊		二	二六八
	—用ニ蛤蜊貝殻・	動	二	九	八四四
カヒウ	甲斐歌	樂	一	二	▲二三四
カヒオ	貝覆	遊		二	二九二
カヒカ	かひかう(甲香)	動	二	九	八二七
カヒガ	甲斐之嶺	地	五	一九	七六四
	加比加禰(風俗歌)	樂	一	二	二二七
	貝殻	動	二	九	八二七
カヒク	貝鞍	兵	二	一二	八六六
カヒゲ	甲斐源氏	姓		二	二六五
カヒコ	かひこ(蠶)	動	一	五	五一五
	蠶	動	二	六	三〇八
	蠶—【蠶】	産	一	二	五〇一
	以テ—糞・爲ニ肥料・	産	一	一	一二九
	甲斐黍	封		一	六〇〇
	蠶神	産	一	二	五〇三
カヒシ	かひしのぎの太刀	兵	二	八	三三三
	貝占	産	二	八	二四四
	貝杓子	器	一	一	一二三
カヒス	貝賭	産	一	五	八二八
カヒゾ	買初	産	二	五	三一五
カヒタ	貝大鼓役【鷹】	官	四	一三	一五八
カヒダ	甲斐代官	官	四	二三	八二四
カヒタ	かびたん	外	二	八	三二八
	鹿比丹縞	産	二	六	一一七
ガビム	蛾眉娘(狂言)	樂	一	五	四三一
カヒモ	貝物	飲		二	二六五
カヒト	甲斐德本	方		五	七二〇
	—	人	二	八	二五五
	德本高弟	禮	二	一五	六〇九
カヒド	飼鳥屋	産	二	八	°四〇八
カヒナ	肱	人	一	五	四五五
カヒノ	甲斐國【國】	地	一	四	六八九
	—人性	人	二	一三	七二〇
	配ニ流—	法	二	七	二六九
	—郡宿郡領地	政	四	一五	五五五
	—大切小切	政	四	一四	二九九
	—金貨	泉		二	二〇二
	八月七日國牽ニ—駒馬・	地	五	一九	九六七
	—葡萄	植	二	一二	三四九
	—山繭	飲		五	八〇九
	—石廣山	金		一	一五五
	—水晶	金		二	二二六
	—郡内絹	産	二	七	二二三
	—木綿	産	二	六	一六九
	甲斐國造	地	一	四	七〇二
	甲斐白嶺	地	五	一九	七六四
	かひのたま(鳥卵)	動	二	九	八二〇
カヒバ	貝原益軒				

	—好ニ和歌一而嫌レ詩	文	二	一〇	六〇三
	—程朱學	文	二	一一	七六八
	—訓點	文	三	一六	二九三
	—書畫	文	三	一六	四七六
	—謙讓	人	一	七	一三二四
	—家訓	人	二	九	二〇〇
カヒベ	飼戶	官	二	八	三七〇
カヒメ	貝飯	飲		三	四一四
カヒモ	買物使	官	四	一三	五八二
	買物奉行	官	四	二〇	二〇一
カヒヤ	甲斐樣(香道)	文	三	一七	六七七
	貝燒	飲		二	二一九
	貝役	官	四	一三	五四九
	かひやぐら(蜃氣樓)	天	一	二	三二〇
カビヤ	歌病	文	一	四	六二八
カヒル	かひるでのき(鷄冠木)	植	一	四	四九四
カヒロ	かひろく(紗)	器	二	九	七三九
カヒワ	貝割菜	植	二	九	△五六
カヒヲ	貝桶	遊		二	二九二
	婚禮用—	禮	二	七	一〇八
	婚禮—請取渡	禮	一	六	一〇一二
	婚禮—請取渡役人	禮	二	七	一四七
カビン	歌品	文	一	四	六八四
カフ	家扶	官	一	七	三六四
	槽				
	和琴—	樂	二	一〇	五六六
	箏—	樂	二	一〇	六四八
	面板(琴)	樂	二	一〇	五九三
	甲(冠)	服		六	一〇九一
	甲(介)	動	二	九	七八五
	龜甲—	動	二	九	八〇五
カブ	株(株式)	產	二	八	三九七
	札差—	產	二	一〇	六八二
	家主—	政	三	一三	一三八八
	番屋—	政	三	一三	一三六一
	酒造—	政	四	一五	五二八
	實—	政	四	一七	七九一
	上納—	政	四	二九	一二〇六
	髮結職—	人	一	三	五八一
	湯屋髮結職—	居		四	六九一
	藏法師—	居		五	七六三
	歌舞	樂	一	一	三
ガフ	台(田積)	政	三	二二	一二四五
	合(量)	稱			四八六
カフア	甲安金	泉		二	二七九
カフウ	夏風樂	樂	一	三	四七八
カフオ	甲乙經	方		六	一〇二五
ガフオ	合音	文	一	一	六〇六
カフカ	閣下	官	一	四	五六四
	かふかの木(合歡木)	植	一	三	三九〇
カフガ	甲賀組	官	四	二一	四六四
	甲賀郡	地	一	六	一二七五
	甲賀牧	地	三	一九	九六九
	甲貝	動	二	九	八七六
ガフカ	合香	遊		三	三一五
カブキ	歌舞伎	樂	二	七	△三
	歌舞伎十八番	樂	二	七	一三五
	かぶきもの	法	三	一五	九七七
	冠木門	居		五	八三四
ガフキ	合金	金		二	一九一
カブク	加服(喪)	禮	三	一三	△七
	假服屆	禮	三	一三	一六五
ガフク	合冠	封		二	二七八
	合卷	文	二	一三	九四四
	—	文	三	一六	△三五六
カフゲ	甲袈裟	宗	二	一四	一二五〇
ガフコ	合戶	政	二	八	五〇
ガフサ	合箱刀子	兵	二	九	三一〇
カフシ	甲州	地	一	四	六八九
	見ヨ「カヒノ甲斐國」ヲモ				
	甲州金	泉		二	二七二
	—圓	泉		二	四二七
	甲州紙	文	三	一九	一二九七
	甲州枲	兵	一	三	四六〇
	甲州道中	地	三	一五	七七一
	甲州判	泉		二	二〇二
	—	泉		二	二七二
	甲州枡	稱			八二
	甲州流(兵法)	兵	一	一	五
ガフシ	合子	器	一	一	△七二
	合爵	封		二	二七八
カブス	かぶす(橙)	植	一	三	四二三
カブセ	かぶせ盛	政	四	一三	一六三
カフチ	河內郡(河內)	地	一	二	三一九
	河內郡(常陸)	地	一	六	一二一〇
	河內郡(下野)	地	二	八	四七
	河內職	地	一	二	三一二
	河內國	地	一	二	三〇七
カフヂ	甲定金	泉		二	二八〇
	甲重金	泉		二	二八〇
カブチ	加扶持	封		三	四六九
ガフテ	合點				
	歌—	文	一	四	六五二
	連歌—	文	一	六	一〇九〇

読	項目	部			頁
カマド	竈門神社【官】	神	六	三〇	七九三
	竈炎竈山戸御川池等神祭	神	四	二〇	七六七
	竈殿	居		四	六五五
	｜	神	一	三	四九一
	竈殿歌	歳	一	二	一六五
	竈神	神	一	五	八六八
	｜	神	一	五	八八四
	｜	神	五	二三	一五六
	｜	食		三	三九一
	竈祓	歳	一	五	七一八
	竈祭餅	歳	一	四	五三三
	竈門山	神	六	三〇	七〇四
カマナ	かまな（苦芙）	植	二	一三	七六一
	釜鳴	器	一	二	三〇四
	釜ニ一妖	神	[illegible]	二	四九
カマノ	珂磨驛	地	二	二	五七五
	竈神（髮）	人	一	一	一五三
ガマノ	蒲立薦	神	五	一四	六五三
	がまのはな（蒲黄）	植	一	七	六〇三
	｜	方		六	一〇三八
カマブ	竈風呂	居		四	六六〇
ガマフ	蒲生君平				
	｜參ニ山陵志一	帝	二	五	三四一
	｜海防意見上書	政	三	一六	二三五
	蒲生郡	地	一	六	二一七
カマヘ	構（城郭）	兵	一	七	一〇六四
カマボ	蒲鉾【官】	飲		六	九一六
カマメ	鷗	動	一	四	六〇七
カマヤ	竈屋	居		四	六〇六
	竈山神社【官】	神	六	一九	三五五
	竈山墓	禮	三	一五	三〇五
	鎌鎗	武		一	七一
	｜	兵	二	九	四二五
カマユ	釜湯立	神	五	一三	五四五
カマリ	かまり物見	兵	一	三	三三〇
カマワ	竈輪占	神	五	一四	七三三
	鎌輪之宿	地	一	六	一〇五三
カミ	雷	天	一	二	二六五
	神	神	一	一	二
	｜璽【官】	神	一	一	一三九
	｜號【附】	神	一	一	一七五
	｜體【官】	神	一	一	一八九
	｜人爲婚	神	一	二	二二四
	｜現ﾚ形	神	一	二	二六九
	｜異【官】	神	一	二	二三一
	｜馬	神	一	二	二四一
	｜託【官】	神	一	二	二五七
	｜誅	神	一	二	二九〇
	｜階【官】	神	一	二	二九三
	氏｜【官】	神	一	四	六九九
	産土｜【官】	神	一	四	七二七
	地主｜【附】	神	一	五	八一六
	官幣｜【官】	神	一	五	八四三
	鎮守｜【官】	神	一	五	八〇三
	｜祠【附】	神	一	五	九一七
	｜符【官】	神	五	一三	三四五
	｜拜【官】	神	五	一三	四〇九
	｜饌【官】	神	五	一三	五八一
	｜道【官】	神	五	一四	九三一
	｜木【官】	神	五	一六	一二九一
	｜使【官】	神	五	一六	一二四五
	皇｜	[illegible]	一	一	四
	雷｜	[illegible]	一	二	三一三
	温泉｜	地	三	一三	一二〇
	昔ニ通儒於｜獻	地	一	一	一一四
	御位以前祭ソ｜	帝	一	二	三〇七
	御位以後祭ソ｜	帝	一	二	三八九
	祭ニ外家｜	帝	二	八	四七七
	神祇官掌ニ｜祇祭祀等	官	一	二	二一五
	｜佛習ニ於獻	文	一	五	七四一
	於ニ學校ニ祭ソ｜	文	二	三	一二八九
	皇宮中不ン拜ソ｜	禮	五	三	三〇一
	夢ニ｜佛	人	一	四	八二三
	答ソ｜祝詞	人	二	一〇	三〇四
	｜讀	姓		三	五八九
	以ニ｜號ニ爲ニ人名ニ	姓		四	六五三
	｜佛供餅	飲		四	五六〇
	呼ニ｜人之徒ニ將ニ觀社ニ	居		六	九六八
	殺ソ牛祭ソ｜	動	一	一	七一
	長官	官	一	二	一九六
	伯 「ハク伯」ヲ見ヨ。				
	卿 「キヤウ卿」ヲ見ヨ。				
	大夫 「ダイフ大夫」ヲ見ヨ。				
	頭 「トウ頭」ヲ見ヨ。				
	正 「シヤウ正」ヲ見ヨ。				
	督 「トク督」ヲ見ヨ。				

カラナ	からなし（桑）	植	一	三	三五八
	からなゞな（草）	植	二	九	七九
カラニ	唐錦	産	二	七	二七九
	唐錦茵	器	二	六	一一〇
カラヌ	枯野（船）	器	二	九	六〇九
カラネ	から猫	動	一	一	一九七
カラノ	唐鏡	器	一	三	三六一
	からのかしら	兵	二	一一	九七三
	漢神	神	三	一一	八〇
	唐綺直衣	服		二	三〇八
	唐の土（白粉）	器	一	三	四九二
	韓泊	地	三	一七	五五四
	唐湊	地	三	一七	五八七
	—	産	二	一〇	七三七
カラハ	唐橋	地	三	一五	一二〇
	勢多—	地	三	一六	三一六
	唐橋家	性		三	四四〇
	—紀傳道	文	一	二	三五四
	からはのえつり（棟）	居		六	一〇五八
	唐搏風	居		六	一〇〇一
	唐破風形（車）	居		七	二一五五
カラバ	からば（遊戯）	遊		一	三九
	權衡	称			一〇八
カラヒ	唐庇	居		四	五五八
	唐庇車	器	二	一〇	八一〇
	—	帝	一	二	二一四
	唐櫃	器	一	四	六六七
	祭祀用—	神	二	一四	六七三
	内侍所—	帝	一	一	一四四
	賢所日内侍所—渡御	帝	一	二	二一四

カラフ	日記—	文	三	二〇	一三九五
	からふと（唐櫃）	器	一	四	六六七
	樺太州【併入】	地	二	一四	一三四五
	—	外	二	九	△五三七
	—經界交渉	外	二	九	六五六
	内國人漂ニ著—	外	二	九	七〇七
	樺太島假規則	外	二	九	六九一
	樺太千島交換條約	外	二	九	六九三
カラヘ	唐瓶子	器	一	二	二一一
カラマ	からまつ（落葉松）	植	一	一	八九
	からまつ（海松）	植	一	一	九一
	唐松草	植	二	一〇	一八九
	韓海部首	官	一	一	六七
カラミ	からみつでの木（駁[illegible]）	植	一	二	一四〇
カラム	枲	植	一	八	一一九六
	枲頭巾	服		七	一三五五
	紵布	産	二	六	一二五
	唐棟	居		六	九七七
カラメ	搦手	兵	一	七	一〇六二
カラモ	干物	飲		二	二六三
	唐物禁ニ密ニ買ニ—	産	二	一〇	七二七
	唐物使	政	一	三	六三四
	唐物の茶湯	遊		三	四二一
	からもも（杏）	植	一	三	三四三
	唐門	居		五	八二五
	日光東照宮—	神	六	二七	九七
カラヤ	唐様（書道）	文	三	一七	六九九
	唐屋形舟	器	二	九	六二八
	から燒	飲		二	二三〇
	韓奴	政	二	八	一六〇

カラヨ	からよもぎ（菊）	植	二	一三	六八八
カラワ	唐輪（結髪）	人	一	三	五七一
カラヰ	唐居敷	居		七	一一九五
	—	居		五	八五三
カラヱ	唐畫	文	三	一八	七九七
ガラン	伽藍「ジヰン寺院」ヲモ見ヨ	宗	三	一五	六
	■がらん鳥（鵜鶘）	動	一	三	五六一
カリ	雁「ガン雁」ヲモ見ヨ■	動	一	三	五六二
	狩「デンレ畋獵」ヲモ見ヨ	産	一	三	四三九
	■かり（標縄采）	法	一	三	四四八
カリア	狩襖	服		三	四六四
カリウ	かりうち（標縄）	法	一	三	四四七
	獵師「レフシ獵師」ヲモ見ヨ	産	一	三	四七九
カリオ	■假御抱入並	官	四	一六	六三八
カリガ	かりがね	動	一	三	五六四
カリギ	刈葱	植	一	七	△一〇三二
	狩衣【圖】	服		三	四六三
	以ニ—爲ニ祭服—	服		一	一四八
	著ニ—持ニ扇—	服		七	一三四五
	凶服—	禮	三	一四	四四三
	—圖	服		三	四六七
	布衣冠	服		一	二〇七
	狩衣姿	服		一	二〇七
	狩衣直衣	服		二	三〇二
	布衣袴	服		四	七六二

カリク	狩倉	産	一	三	四四二
カリク	かり庭	居		五	八〇四
カリゲ	かり元服	禮	一	三	八七九
カリコ	刈卒	産	一	三	四七九
	苅蚕	産	一	一	一一三
	狩衣	服		三	四八二
カリシ	狩装束	服		五	八七六
カリタ	刈田郡（陸奥）	地	二	八	一一三
	刈田郡（讃岐）	地	二	三	八〇三
カリテ	糧	飲		三	四八一
	迦梨帝母	宗	一	一	一二八
カリト	刈取	産	一	一	八九
カリド	假殿	神	一	三	五〇〇
	假殿遷宮	神	一	三	五〇一
	大神宮―	神	四	一八	°三二一
	賀茂神社―	神	四	二	六〇九
	男山八幡宮―	神	五	三	七
	假殿造	神	六	一八	二四四
	狩鳥の儀（鷹狩）	兵	一	一	七二
カリヌ	借主	政	四	一六	六六九
カリネ	假寝	人	一	五	九六五
カリノ	雁足	植	二	一四	八〇七
	權の城代（大阪）	官	四	一三	六三五
	かりの随身	官	二	八	三二一
	雁の使	文	一	三	三六四
カリハ	刈羽郡	地	二	九	二四二
カリバ	狩場	産	一	三	四四六
	於二―一著二[illegible]直垂一	服		三	五六二
	狩袴	服		四	七六二
	―	服		四	七三七
	假橋	地	三	一五	一一三
カリビ	假庇	居		四	五六九
	獵師　「レフシ獵師」ヲモ見ヨ	産	一	三	四七九
	■				
カリホ	かりほ（假庵）	産	一	一	九五
カリマ	雁股（矢）	兵	二	一〇	五九一
カリミ	頓宮　「トング頓宮」ヲ見ヨ				
カリモ	かりもがり（殯斂）	禮	二	九	五九九
	かりもり（白蘞）	植	二	一三	六一七
カリヤ	假養子	政	三	一九	八二四
	狩谷掖斎				
	―考證學	文	二	一二	八〇九
	―築二古墳一	帝		一	一五六
	[illegible]	遊	一	二	五三二
	苅安草	植	一	七	九四
	賀利夜酒（樂曲）	樂	一	四	五五六
	狩胡籙	兵	二	一〇	六五六
	刈屋藩	地	一	三	五六八
カリヨ	迦陵頻（樂曲）	樂	一	三	五六八
	―類	樂	一	四	六六七
カリラ	假牢	法	三	一三	一八八
カリワ	刈穫	産	一	一	八九
	―器	産	一	一	九二
カリン	河臨祓	方		一	五二
	―	神	三	一二	三一七
	河臨祭	禮	一	三	四一八
	歌林良材集	文	二	九	四四六
カル	借	政	二	一三	八七二
	―二官物一	法	一	一	六三
	「タイシ貸借」ヲモ見ヨ				
	■				
カルイ	浮石	金		二	三四六
	―	器	一	四	九四六
カルカ	刈萓	植	一	七	九一四
	かるかやの（枕詞）	植	一	七	九一四
カルク	輕口	樂	二	九	五三一
カルコ	輕籠	産	一	二	三三三
カルサ	衩打	服		四	七一三
カルジ	輕尻	政	四	二〇	°二九〇
カルソ	輕備	兵	一	三	四一五
カルタ	骨牌【骨】	遊		二	二四〇
	―	法	三	一二	九九
	かるた結（髻）	服		六	一〇六九
カルベ	輕部	官	一	一	一一四
カルメ	かるめいら	飲		四	六五七
	輕目金	泉		二	三三二
	かるめる（菓子）	樂	一	一	二四
カルヤ	輕箭	兵	二	一〇	六〇三
	輕燒	飲		四	六五五
カルワ	輕業	樂	二	三	一一八六
カル井	輕井澤宿	政	四	二〇	一三一三
カレ	彼	人	一	一	一九
カレイ	家令	官	二	七	一〇〇
	帝室―	官	二	七	一七
	親王―	帝	二	七	五八七
	かれいひ（飯）	飲		三	四七九
カレヒ	餉	飲		三	四七九
	鰈	動	二	八	三六八
	かれひけ（帽子）	器	一	二	一三八二
	餉付（馬具）	兵	二	三	九〇一
カロウ	何陋館	文	二	一三	一三八二
カロク	嘉祿	歳	一	二	三四八
カワウ	賀王恩（樂曲）	樂	一	三	四四八
カワラ	伽和羅（鎧）	兵	二	二	六八五

キ

キ					
	菅蓋―鍍之具	經	二	九	四八二
	綺	産	二	七	二九〇
	几	器	二	六	一五六
	木【植】	植	一	一	六七
	神―【神】	神	五	一六	一二九二
	山林竹―仕立方	地	五	一九	八九九
	禁ㇾ伐ニ樹山―ㇾ	地	五	一八	七一六
	伐ニ山陵―ㇾ	帝	二	五	三〇五
	栽ニ―於墓側ㇾ	禮	四	一五	五一五
	刻ニ佛像於立樹ㇾ	宗	一	二	一六二
	植ニ樹木ㇾ爲ニ墓標ㇾ	禮	二	一五	六一八
	園池樹木	遊		四	五八一
	宅邊樹木	政	二	一〇	四四八
	葱	植	一	七	△一〇三〇
ギ	義【名】	人	一	七	一二八四
	―大	動	一	一	一七
	―[illegible]	動	一	一	二〇五
	狐知ㇾ―	動	一	二	五三一
	忌明 「イミア忌明」ヲ見ヨ				
キアブ	木鐙	兵	二	三	九〇六
キアマ	木あまちや（土常山）	植	一	二	二一七
キアン	徽安門	居		二	三三九
キイケ	紀伊家	官	四	一四	九七三
キイゴ	紀伊郡	地	一	二	三二一
	基肄郡	地	二	一三	一〇八二
キイチ	木いちご	植	二	九	九六
	鬼一法眼	兵	一	一	二四
キイツ	貴一揆	兵	一	三	四六六
キイト	生糸	産	二	六	八八
キイノ	紀伊國	地	二	二	七二二
	―隼人	官	一	五	九二
	―稲多村	政	三	一〇	八〇四
	―郡村	政	三	一〇	九一五
	―石帶	服		四	七三五
	―蜜柑	植	一	三	四二四
	―銅山	金		一	一〇八
	―石炭山	金		一	一五六
	紀伊國神名帳	神	一	一	一〇〇
	紀伊國天平二年大税帳	政	二	二	六〇五
	紀伊國造【附】	神	六	一九	五〇二
	―氏神	神	一	四	六八四
	紀伊水門	地	三	一七	五八〇
キイロ	黄色[illegible]	器	二	一一	九〇四
	黄鼠	動	一	二	三三
ギイン	僞印	政	三	一六	三〇八
キウ	祈雨	神	五	三	二七九
	― 「アマゴヒ」ヲモ見ヨ	神	五	二五	六〇七
	灸	方		五	八〇〇
	―治療	方		六	六六六
	馬ニ―治療ㇾ	産	一	一	一九九
	點ニ―於草屋ㇾ	居		八	一四四
	笈 「カヘゴ[illegible]」ヲ見ヨ				
	舅	人	一	一	一〇八
	妻之兄弟曰。―	人	一	二	二三九
ギウ	牛（姓氏）	人	二	一四	八〇四
キウア	舊悪	法	二	六	六〇
	久安	歳		二	二〇三
ギウエ	牛疫	動	一	一	一三六
キウカ	休暇【名】	政	一	六	一二四
	―【名】	政	三	一七	四九
	由ニ地震・賜ニ―ㇾ	地	三	一二	一四一五
	番衆―	官	四	一二	五一
	大學學生―	文	二	一五	一〇七〇
	昌平坂學問所―	文	二	一五	一一四〇
	藩學―	文	二	一五	一三三七
	遭ㇾ喪給ㇾ假	禮	五	一二	一〇〇
	忌服假	禮	五	一五	二六五
	假日不ㇾ得ㇾ決ニ死刑ㇾ	法	一	二	二三〇
ギウカ	牛耕	産	一	一	四八
	牛角帶	服		四	八〇〇
	―	禮	五	一四	四九九
キウキ	九歸（算術）	文	三	一七	五八五
	九經	文	二	一一	八一七
	救急帳	政	二	一一	六八四
	救急料	政	二	一五	一〇八
	救急院	政	二	一五	一〇三〇
キウギ	九牛草	植	二	一五	七一九
	灸瘡	方		五	九六
ギウギ	牛玉	神	五	一三	五六五
キウク	灸科	方		五	八六〇
	九官鳥	動	二	五	一〇五
キウケ	九經	文	五	一六	五二八
	九穴貝	神	六		五三五
キウゲ	求玄流（[illegible]）	武		五	八八五
キウコ	九功舞（[illegible]）	樂	一	五	五六〇
	九國	地	一	一	六三
	糺告	法	一	一	六〇五
	九穀	植	一	六	三五五
キウサ	休[illegible]	歳	一	五	一四九
キウシ	九司（[illegible]）	文	五	一七	三六一

	小普請組支配―	官	四	二四	八七九
	大阪加番―	官	四	二四	一〇〇〇
	檢地役人―	政	四	一三	四〇
	連署―	法	一	四	六六二
	連判―	政	三	一六	三二〇
	聽訟官―	法	一	五	一一三六
	訴訟―	法	一	五	一一六四
	越後國村上領内下姓―	法	三	一五	九四二
	講和―	兵	一	五	七〇一
	大阪陣講和―	兵	一	五	七四三
	武田信玄―	神	一	五	七七七
	源空門弟―	宗	一	五	六七二
	文覺四十五ヶ條―	宗	三	一九	八六六
	宗門改役人―	宗	四	二八	一三〇四
	諸宗―	宗	四	二八	一三三四
	「セイシ誓詞」「セイシ誓紙」ヲモ見ヨ				
キジヤ	騎射笠	器	二	八	四一四
	騎射節	武		三	四七八
	騎射的	武		二	二三四
	雉燒	飲		二	二五三
ギシヤ	議章	法	一	一	四六
	擬生	文	三	一五	四八
ギジヤ	義議表	政	一	二	三二九
キシユ	氣腫	方		七	一三三三
	寄宿	政	三	八	五三三
	學生―	文	二	一三	一二四〇
	寄宿生	文	二	一三	一三〇〇
	鬼宿日	方		一	一四三
	寄宿寮	文	二	一三	一二五四
	喜春樂	樂	一	四	四八四
キジユ	騎銃隊敎授方出役	官	四	二四	九四一
	騎銃隊師範役	官	四	二四	九四一
	騎術【篇】	武		四	六九一
	奇術【併入】	方		四	六三七
キシヨ	諱所	帝	二	五	二二四
	貴所（葬場）	禮	二	一〇	八〇九
	起承轉合	文	二	一〇	四七一
ギシヨ	議所 「ギノト議所」ヲ見ヨ				
	僞書	文	三	一六	四五八
	―	姓		三	四一四
	戲書	文	三	一七	七八一
キシラ	黄白地鎧	兵	二	一一	七二
キシワ	岸和田	地	一	二	三二四
	岸和田藩	地	一	二	三四八
	岸和田流（鐵砲）	武		五	八八五
キシン	鬼神	方		一	七五
	―	神	三	二	八五
キジン	寄人	政	二	八	五七
	きじんさう（虎耳草）	植	二	九	九一
	機迅流（劔術）	武		一	二八
ギシン	議親	法	一	一	四五
	義眞（僧）	宗	一	四	五四四
	擬進士	文	三	一五	五六
キス	鱚	産	一	三	三六一
キスウ	基數	文	三	一七	五八九
キズキ	疵金（貨幣）	泉		二	三三三
キスゲ	黄菅	植	一	七	九五九
キスコ	幾須子魚	動	二	八	五九六
キスヰ	器水陣	兵	一	一	六九
キスツ	鼠頭魚釣	産	一	三	三六一
キセイ	祈晴	神	五	二五	六二七
	歸正館	文	二	一三	一二八七
ギセイ	犧牲	神	五	一三	六一七
	義淸燒	飲		二	二四五
ギセウ	戲笑歌	文	一	五	九〇四
キセガ	黄瀬河驛	地	一	四	六一二
キゼツ	氣絶	人	一	四	六四二
ギゼツ	義絶	政	二	八	七一
	―	政	三	一八	五四八
	―	法	一	一	四八
	―	禮	二	七	三〇二
	―	人	二	一〇	三六五
キセナ	著長（鎧）	兵	二	一一	六八六
キセル	烟管	器	二	八	△五三九
	―圖	器	二	八	五四三
	烟管筒	器	二	八	五四八
	きせる問屋	産	二	八	△四〇九
	烟管張	器	二	八	五四九
キセワ	きせわた（益母草）	植	二	一一	五〇一
キセン	喜撰	方		四	六二五
	―歌	文	一	五	八三三
ギセン	僞錢	泉		一	一五七
ギソウ	議奏【篇】	官	一	四	六四三
キソカ	木曾街道	地	三	一五	七〇
キソガ	木曾川	地	三	二〇	一一六二
キソタ	木曾黨	兵	一	三	四四七
キソデ	岐蘇路	地	三	一五	一一七
	―	地	三	一五	七〇
キソノ	木曾の御嶽	地	三	一九	八一二
	木曾懸橋	地	三	一六	三一七
	木曾莊	地	一	七	一三八三
キソヒ	競馬 「ケイバ競馬」ヲモ見ヨ	武		五	七九九

讀	項目	部	冊	卷	頁
	きつねのまさかり (曾我石)	金		二	三〇九
	狐塚	遊		七	一二七
	狐の森	勤	二	六	一二三四
	きつねのゑかきふで (鬼筆)	植	二	一四	八二八
	狐の尾 (草)	植	一	七	一〇七六
	狐火	動	一	二	三八一
	狐矢	兵	二	一〇	六一〇
キツノ	木津莊 (近江)	地	一	六	一二〇九
	木津渡 (山城)	地	三	一七	四一六
キツハ	吉方	方		二	△一六三
	識ニ施衣於—ニ	禮	一	三	三九一
	誕生行始擇ニ—ニ	禮	一	三	四五五
キツフ	切符	泉		一	一五〇
	—	產	二	九	五〇一
	吉服				
	喪中着ニ—ニ者被レ罰	禮	三	一二	一一三
	着ニ禁服於—上ニ	禮	三	一四	三八六
	給ニ禁服ニ人賞着ニ—祗候	禮	三	一四	三九八
キツム	吉夢	人	一	四	七九五
キツモ	詰問	法	三	一五	九八四
キツラ	紀貫之				
	—書ニ和歌ニ	文	一	五	八四一
	—追ニ慕貴見ニ	人	二	一一	四五七
キツレ	喜連川家	官	四	一四	一〇二〇
	喜連川藩	地	二	八	六一
キテツ	木鐵砲	武		五	九六〇
キテフ	黃蝶	勤	二	六	三一五
キテン	記點	文	三	一六	二七三
	徽典館 (甲府學問所)				
	【併入】	文	二	三	一一七四
	徽典館 (館舍)	文	二	一三	一二八四
	機轉術 (測量)	文	三	一七	六三五
キデン	紀傳道	文	一	二	三三四
	—家元服敍位	禮	一	五	八二二
	紀傳博士	文	二	一三	八三八
キド	城戶	兵	二	七	一
	木戶	居		五	八二九
	關所—	地	三	一八	五九九
	市中—	政	三	一三	一三六二
	劇場—	樂	二	七	四四
キトウ	城東郡 (遠江)	地	一	三	五七六
	崎東郡 (武藏)	地	一	五	八四四
キドウ	鬼同丸	人	二	八	九二
	木燈籠	遊		四	五三三
ギドウ	儀同三司	官	一	三	四三五
キトク	貴德 (樂曲)	樂	一	四	五六五
	歸德侯 (樂曲)	樂	一	四	五六五
キドク	奇特頭巾	服		七	一二四三
キトシ	紀俊長	神	六	二九	△五六〇
ギトネ	擬舍人奏	政	一	二	四二五
キドノ	城殿	人	二	一一	四六五
	城殿扇	服		七	一三三三
	城殿折 (扇)	服		七	一三五二
キドバ	木戶番	政	三	一三	一三七三
	市中—	政	三	一三	一三六二
	劇場—	樂	一	七	七二
	木戶番屋	政	三	一三	一三六六
キドモ	木戶門	居		五	八三九
キナイ	畿內	地	一	一	六五
	—隼人	官	一	五	九一一
	—郡司	官	二	一一	九八五
	—國	政	二	一三	七一五
	—諸川治水	政	四	二九	△一〇七四
	畿內校田使	政	二	九	三一五
	畿內班田使	政	二	九	三二二
キナカ	木中 (弓)	兵	二	九	四七二
キナコ	きなこ (大豆粉)	飲		四	五五五
キナウ	紀夏井				
	—緣坐被レ處ニ遠流ニ	法	一	一	四〇
	—善ニ隸書ニ	方		三	四九七
	—善ニ醫術ニ	方		五	一七六
	—廉潔	人	二	八	三〇
キナン	奇南香	遊		三	三〇五
キニチ	忌日	禮	三	一六	七四六
	—	禮	三	一六	七七八
	—	禮	三	一六	七六四
	—	禮	三	一六	八六九
	—	法	二	六	六八
	忌日假	政	一	六	一二五七
	—	政	三	一七	四六四
キニン	貴人				
	路頭遇ニ—ニ禮	禮	一	二	一九九
	—抱レ瓶	禮	一	二	二三七
	茶會對ニ—ニ式	遊		三	四六七
ギニン	擬任郡司	官	二	一二	△九七六
キヌ	衣				
	男子用—【裳】	服		二	三八六
	婦人用—【裳】	服		五	九九五
	和與レ—之證明	服		二	三七八
	—上着ニ唐衣ニ	服		五	九一七
	絹【裳】	產	二	七	一八一
	地子交易ニ—價	政	二	一一	六三二
キヌイ	絹絲	產	二	六	六五
キヌカ	きぬかつぎ (芋)	植	一	七	九七三

読	項目	部	巻	冊	頁
キヌカ	きぬかづき（被衣）	服		五	八七六
	きぬかづき（[illegible]）	飲	二	八	△六二九
	きぬかぶり（衣被）	服		五	八七六
	きぬがさ（華蓋）	器	二	八	四三七
キヌガ	衣笠城	兵	一	四	六五九
	きぬがさだけ（仙人帽）	植	二	一四	八二八
	衣笠合戦	人	二	八	一〇四
	絹川	地	三	一〇	一一七五
キヌギ	後朝使	禮	二	六	四六
キヌタ	砧	産	二	六	五一
キヌダ	絹篩	産	二	七	二三七
キヌチ	絹本	文	三	一八	九一五
キヌヌ	衣縫金織女	人	一	六	一〇六八
	衣縫部	官	一	一	一〇六
キヌノ	絹冠	服		六	一二〇九
	きぬのしり（裾）	服		一	三三
	絹袴	服		四	七一〇
キヌヒ	絹屏風	器	一	五	九〇三
キヌフ	絹太織	産	二	七	一九五
キヌヤ	絹屋	器	一	五	七七三
	「アノ綱」ヲモ見ヨ				
キヌエ	絹畫	文	三	一八	九一五
キネ	杵	産	一	二	二九一
	[illegible]（巫女）	神	五	一五	九三二
キネブ	杵淵重光	人	一	六	一〇三四
キネン	祈年	政	一	一	二四〇
	祭―	禮	二	三	五八五
	新年穀奉幣【祭】	神	二	九	六六五
	大神宮―【併入】	神	四	一九	四七六
	新年祭【祭】	神	二	九	六一九
	―加二奉幣一社	神	一	二	三七〇

読	項目	部	巻	冊	頁
	預二―國幣社	神	一	二	二七四
	依二―穢延引	文	二	一四	一三九五
	大神宮―【祭】	神	四	一九	四八四
	齋宮―	神	四	二〇	七六三
	熱田神宮―	神	五	二六	七六二
キノア	木屐	服		八	一四一七
キノウ	歸農	政	三	一八	四九四
	木のうつぼの水（中天河）	植	一	一	四
ギノウ	機能	技	一	一	四六
キノエ	甲子				
	―日	天	一	二	一六六
	―[illegible]	歳	二	七	二三八
	甲子祭	神	五	一二	一二七
キノカ	紀の川	地	三	二〇	二八九
	木神	神	一	一	四六
キノガ	[illegible]	禮	三	八	四三五
キノク	木國	地	二	二	七二三
	「キイノ紀伊國」ヲモ見ヨ				
	紀伊國（[illegible]）	樂	一	二	二二
	木國造	神	五	一五	八九七
	紀伊國屋文左衛門				
	―[illegible]	人	二	三	六一六
	―[illegible]多	人	二	三	六二八
	―[illegible]	器	一	二	二四八
キノコ	菌【[illegible]】	植	二	一四	七九五
キノサ	城崎郡	地	二	一〇	四二一
	木野崎渡	地	五	一七	四五五
	城崎温泉	地	五	二〇	△二〇八一
	[illegible]太神社二―第三殿				
	皆―	地	五	二〇	一〇四〇

読	項目	部	巻	冊	頁
キノシ	木下（苗字）	姓	一	二	三五
	木下（名馬）	動	二	一	一三三
	木下勝俊	技	二	九	六〇三
	木下順庵				
	―門下生	文	三	一五	二四
	祭二―一	禮	三	一六	七七一
	木下利當	武		一	六八
	木下蘭皐	文	二	三	九六
	木下流（[illegible]）	武		一	一二
キノス	木梶	文	五	二〇	一二一九
キノタ	紀叢	姓		二	二九九
	―	兵		五	四四九
キノト	乙寺	家	一	一六	八四五
ギノト	議所	政	四	一	一六七
	―	居	一	一	九六
キノフ	昨日	歳		一	四八
キノヘ	楣戸	兵		七	四八
キノマ	きのまた（杈）	植	一	一	九
キノミ	木實油	器	二	七	三二九
	きのみちのたくみ				
	（木工）	産	一	四	五一二
	季御讀經	家	二	八	一三六
	―[illegible]	家	一	五	三九九
	[illegible]中―[illegible]	禮	五	一二	二九七
キノム	木耳	植	二	一四	八〇三
	木欒	兵	三	一三	九一七
キノメ	木芽焼	飲	三	二	二三九
キバ	牙				
	人―	人	一	二	五六八
	獣―	動	一	一	七
	象―	動	一	三	四三六
	鯨―	動	二	八	七〇〇

キハイ	跪拜	禮	一	一	一九
キバウ	覬望	天	一	一	六一
	既望	天	一	一	六二
キバサ	耆婆草	植	二	二	三三〇
キハセ	紀長谷雄				
	—唐名	姓		四	七一四
	—善レ詩	文	二	一〇	五七二
	—善レ神緋	人	二	九	一八〇
キハタ	黄旗一揆	兵	一	三	四三五
キハダ	蘗木	植	一	三	四四五
	以二黄蘗一染二戸籍料				
	紙一	政	二	八	二〇
	生肌武者	人	一	二	三四二
キハチ	きはちす（蕣）	植	一	四	五二〇
キバチ	木蜂	動	二	六	三三五
	木鉢（胄）	兵	二	一一	七九九
	木鉢（器財）	器	一	一	八〇三
キバツ	牙角工【併入】	産	一	四	六一九
キハメ	極札				
	刀劍—	兵	三	九	三九九
	書畫—	文	三	一八	九九一
キハモ	際物師	産	二	一〇	七〇八
キビ	黍	植	一	六	°八七四
キビシ	きびしやう（煎茶具）	遊		五	七九八
キビス	蹶	人	一	三	四七一
キヒタ	きひたき（黄鶲）	動	二	五	一三〇
キビツ	吉備津彥	神	六	二六	四一四
	吉備津彥神社【官】	神	六	二六	四一四
ギヒツ	僞筆（繪畫）	文	三	一八	九七七
キビノ	吉備穴國造	地	二	一	六二一
	吉備國	地	二	一	五六九
	吉備子洲	地	三	二	一三四六
	吉備總領	官	二	二	九六五
	きびのなかの國	地	二	二	五九五
	「ビッチ備中國」ヲモ見ヨ				
	吉備中山	地	二	二	六二四
	吉備中縣國造	地	二	二	五九九
	吉備品治國造	地	二	二	六二二
	きびのみらのくち	地	二	二	五六九
	「ビゼン備前國」ヲモ見ヨ				
	きびのみちのしり	地	二	二	六一五
	「ビンゴ備後國」ヲモ見ヨ				
	吉備宮	神	六	二八	四一四
キビマ	吉備眞備				
	—名	姓		四	七三三
	御靈會祀二—	神	三	一二	五六
	—兵法	兵	一	一	一四
	假字起二—	文	一	一	°一四
	—經學	文	二	一二	七五四
	—博學	人	一	七	一二九四
	—私教類聚目錄	人	二	九	二三三
	—在レ唐逢レ鬼	方		一	七六
	—在レ唐圍碁	遊		一	[illegible]
キビメ	黍飯	飲		三	三九七
キビヤ	奇病	方		八	一五〇〇
キビラ	生平（布）	産	二	六	一四八
キヒレ	給黎郡	地	二	一四	一三二一
キフ	笈	文	三	二〇	一三九五
	毀符	政	一	二	三四七
	季父	人	一	二	二五〇
ギフ	岐阜	地	一	七	一二七八
キフカ	急行勅旨	政	一	二	二四五
キフキ	急々如律令（呪文）	方		一	七〇
	給金				
	德川幕府—	封		三	四八五
	奉公人—	政	三	一八	°六三七
	給金辻番受負人	政	三	三	一三五〇
キフク	起復	禮	三	三	九五
	跪伏	禮	一	一	九六
	以二磬折一代二—	禮	一	一	七二
	黄櫃輪鞍	兵	二	二	八七〇
キフク	忌服	禮	五	三	六
キフゲ	急下宣旨	政	一	二	二七一
キフコ	急戸	政	二	三	一〇四三
ギフゴ	擬符權禰宜	神	五	一五	九三
	—	神	四	二〇	八五七
キフシ	給爵	政	一	七	一四九四
	給主	政	二	一〇	五五〇
	級聚術（算術）	文	三	一七	五七一
	給食【併入】	封		二	二一七
キフジ	汲深館	文	二	一三	一二八三
	給事中	官	一	三	四五三
	給仕女	人	二	一四	九一五
ギブシ	義部省	官	一	六	九三五
キフス	急須（煎茶具）	遊		五	七九八
キフセ	急接（茶湯）	遊		三	四一〇
キフダ	及第	文	三	一五	°一二九
	對策—	文	三	一五	八〇四
	樂人三方—	樂	一	四	六二八
	及第子	遊		五	六四八
キフチ	扱地拜	禮	一	一	二六
キブツ	器物				
	以二—一爲二地名一	地	一	一	四六

讀	項目	部	冊	篇	頁
	以ニ…爲レ神	神	一	一	九七
	以ニ…爲ニ苗字一	姓		二	三一五
	以ニ…爲ニ人名一	姓		四	六八五
	以ニ…爲レ紋	姓		三	五四一
	無ニ紋於一…	姓		三	五六九
キブツ	木佛師	宗	一	二	二二一
キブネ	貴船神社【篇】	神	五	二四	三一〇
	貴船明神	神	一	五	七八〇
キフヒ	給費生	文	二	一三	一三〇五
キフビ	急病	方		七	一二四二
キフミ	貴書書師	文	三	一八	七八九
キフヤ	急養子	政	三	一九	八二〇
キフレ	給料（學問料）	文	三	一五	二九
キブン	己分解由	政	一	七	一三〇四
ギブン	戯文	文	一	二	二五八
キヘイ	騎兵	兵	一	二	二三四
	—	官	四	二四	九一七
	騎兵頭	官	四	二四	九一三
	騎兵差圖役	官	四	二四	九一五
	騎兵差圖役頭取	官	四	二四	九一四
	紀平洲				
	—著書	文	三	一五	二〇九
	—墓	人	一	七	一二七〇
	—傳	人	二	八	一五
	騎兵職	兵	一	四	五三五
	奇兵隊	兵	一	三	四六七
	騎兵大將軍	兵	一	二	一七〇
	—	官	二	九	四〇四
	騎兵奉行	官	四	二四	九二三
	騎兵目付	官	四	二四	九一六
キベウ	黄表紙	文	二	三	九四四
キベハ	木邊派	宗	一	六	九三四

讀	項目	部	冊	篇	頁
	—寺院數	宗	三	一五	一五
キヘビ	金蛇	動	二	六	二三三
キベリ	黄緣疊	器	二	六	七六
キホウ	木鋒（矢）	兵	二	一〇	五二一
ギホウ	儀鳳暦	方		二	三三六
ギボウ	擬寶珠（橋）	地	三	一五	一三六
	ぎぼうし（植物）	植	一	七	一〇八二
キボク	龜卜【篇】	神	二	一四	七〇一
	卜部司ニ—	神	一	六	九六一
	神祇官兼ニ—	神	五	二	一〇八
	—相傳	神	五	一四	八三三
	香取神宮—	神	五	二六	九六六
	卜部主ニ—	官	一	一	四三
	宮主爲ニ—	官	一	二	三三四
	龜卜長上	官	一	二	三三四
	龜卜得業生	官	一	二	三三四
キボネ	頷骨	人	一	二	四〇六
キホヒ	きほひうま「クラベ競馬」ヲモ見	武	一	五	七八九
	■				
ギホフ	議法	法	一	一	四六
キボリ	木彫師	産	一	四	五四〇
キマウ	歸亡日	方		一	一〇七
キマス	木升	稱			七四
キママ	氣儘頭巾	服		七	一二四二
キミ	君（職名）【併入】	官	一	一	一七五
	君（敬稱）	人	一	一	三
	公	姓		一	五一
	—	姓		一	一一八
	君（人名）	姓		四	六七四
	秦	姓	一	六	八七四
キミサ	君澤郡	地	一	四	六六八

讀	項目	部	冊	篇	頁
キミジ	氣みじか	法	二	一七	九〇
キミタ	公田郷	官	三	一五	九〇
キミツ	木蜜	飲	二	八	三二五
キミナ	君名（樂）	姓		四	七九七
キミノ	きみのもち（植）	植	一	六	八七四
キミヤ	きみやうばん（貴				
	晏	金		二	三二六
キミヰ	紀三井寺【篇】	宗	四	一七	九九二
キミヲ	君平叢天（風俗歌）	樂	一	二	二二三
キム	奇夢	人	一	四	七九九
キムラ	木村孔恭	文	三	一六	五六六
	木村庄之助	武		六	一二八九
	木村宗太郎	外	二	七	二二〇
	きむらだけ（山茸類）	植	二	一三	六七四
キメイ	きめ板	法	三	一三	二二四
キメカ	きめ紙	法	三	一三	一二五七
キメコ	木目込人形	遊		七	一二四六
キメボ	きめ棒（掌內）	法	三	一三	二三六
キモ	肝	人	一	五	四九〇
キモイ	肝煎				
	觀世家—	官	一	七	一三〇〇
	高家—	官	五	一七	八九九
	普請方同心—	官	五	一九	一三八
	小納戸—	官	四	二〇	七五
	養生所—	官	四	一〇	一七九
	[illegible]—	官	四	二一	三三七
	神奈川奉行同心—	官	四	二三	七二五
	寄合—	官	四	二四	八六〇
	肝煎坊主	官	四	二〇	三四四
キモツ	肝屬郡	地	二	一五	二八〇
	膽つぶす	人	一	四	七八〇
キモド	季もどり	文	一	七	三一八

キヤウ

—人口	政	三	一八	五一四
—辻番	政	三	二三	一三五五
—自身番	政	二	二三	一三七四
—牢屋敷	法	三	二二	一九〇
—三十三所巡禮	宗	三	一六	三〇八
—大佛殿	宗	三	一八	五七八
—劇場	樂	二	七	三三
—方言	人	一	五	八〇四
—遊廓	人	二	一四	△八七三
—米相場	產	二	九	△五〇九
—民家家作	居		三	四〇九
亨德	歲	一	二	五七五
京都敎諭所	文	二	一四	一三三三
京都五山	宗	三	一六	一九四
—十刹諸山法度	宗	一	五	七二二
京都守護(鎌倉幕府)	官	二	一三	一三三三
京都守護職(德川氏)	官	四	二四	九六一
京都所司代				
織田氏—	官	三	一五	五一九
豐臣氏—	官	三	一五	四八八
德川氏—	官	四	二三	△五五九
—裁判	法	三	一五	八四二
京都大工頭	官	三	一九	一三二四
京都大工棟梁	官	三	一九	一三一六
京都代官	官	四	二三	八一六
京都大佛	宗	一	二	一八八
京都百日目付	官	四	二一	四五四
京都奉行(豐臣氏)	官	三	一五	五五一
京都町代	官	四	二三	六一三
京都町年寄	官	四	二三	六一三
京都町奉行	官	四	二三	△五九七
—裁判	法	三	一五	八四四
京都見廻役	官	四	二四	九六二
京菜	植	二	九	六二
京内	帝	一	三	六〇〇
經島	地	三	一七	五五七
覺拜所	神	一	三	五〇〇
京秤座	稱			三二
京八流(劍術)	武	一		三〇
競買	產	二	一〇	七二六
京橋(江戶)	地	一	五	九六一
京番(升)	稱			九七
驚風	方		八	一五一六
輕服	禮	三	一三	五
借尼服暇ニ—	禮	三	一三	三三三
借不レ著ニ—	禮	三	一四	四一九
婦人—	禮	三	一四	四二五
輕服帶	禮	三	一四	四五九
輕服直衣	禮	三	一四	四四三
輕服人	禮	三	一三	二七一
—關ニ素服ー例	禮	二	一二	六四一
—重過ニ重服ー	禮	三	一三	八〇
—奪情從公	禮	三	一三	九六
狂文	文	一	二	二六四
亨保	歲	一	二	五九七
亨保二年武家諸法度	法	二	六	一〇五
亨保金	泉		二	三二六
—吹立高	泉		二	三二九
亨保銀	泉		二	三二五
—吹賃	泉		一	三六四
亨保金銀	泉		二	二三〇
—位品	泉		二	三八六
亨保佐字錢	泉		一	二九
亨保尺	稱			三二
亨保仙字錢	泉		一	三〇
敬法門	居		二	二五一
京間	政	三	一三	一三六四
京升	稱			八〇
—圖	稱			一〇六
京筵	器	二	六	二五
京目	稱			三三
—	泉		二	一七
亨物	文	二	一四	一三六五
京燒	產	一	五	七一六
きやうよう	禮	一	二	二二八
「キヤウ饗應」ヲ見				
■				
供用升	稱			八〇七
狂亂	方		八	一四七
京流(劍術)	武		一	二六
京綺子	產	二	七	二六八
饗禮【篇】	禮	一	二	二三七
「キヤウ饗應」ヲ見				
■				
亨祿	歲	一	二	五八〇
亨和	歲	一	二	五九九

ギヤウ

行(町區畫)	地	一	一	一五五
行(位署)	官	四	二五	三二四
迎雲(逸年號)	歲	一	二	六九八
行幸【篇】	帝	一	三	五九七
—圖	帝	一	三	五九四
朝覲—【併入】	帝	一	三	六九五
朝覲—圖	帝	一	三	六九八
—奉ニ神器ー	帝	一	一	一七〇
—臨ニ書籍座例劍ー	帝	一	一	一五六

ギヤウ

—際ニ大刀契ヲ	帝	一	一	一六三
—與ニ璽劔ヲ	方		三	四五一
建禮門—	帝	一	二	三六一
大嘗祭御禊—	神	二	六△	三〇七
—大殿祭	神	二	一一	一二八一
賀茂—	帝	一	三	六八〇
稲荷祇園兩社—	神	五	一三	二二七
幸ノ途ニ祇園神輿——	神	五	一三	二五四
大原野神社—	神	五	二四	三一九
北野神社—	神	五	二四	三六七
攝津國住吉神社—	神	五	二五	六七五
日吉神社—	神	五	二七	一〇五七
神社—時賜神階敍人				
供奉	禮	三	三	二九〇
東大寺—	宗	三	二〇	一二〇五
釋奠—	文	二	一四	一三六一
—時依ニ爲道路	地	三	一五	一九
温泉—	地	三	二〇	一二〇〇
—調見	政	二	二三	一〇〇三
射禮日ニ—	武		二	三二七
諸國ノ神社ニ行幸アリシ事ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
行幸所	居		二	一六六
行幸試	文	三	一五	一〇五
行基	宗	二	三	八一六
—造ニ山崎橋ヲ	地	三	一六	二〇九
造ニ泉川橋ヲ	地	三	一六	二一七
—造ニ輕津ヲ	地	三	一七	四八八
—造ノ泊	地	三	一七	五五四
行基燒	産	一	五	七三二
行願寺【篇】	宗	三	一七	三六一
—寶塔	方		二	一七二
行啓【篇】	帝	一	四	七七六
大原野神社—	神	五	二四	三三一
攝津國住吉神社—	神	五	二五	六九八
釋奠—	文	二	一四	一三六一
行教(僧)	神	五	一三△	三
行事(大嘗祭)	神	一	六	△九七八
行事(神嘗)	神	五	一五	九六八
行事(會場)	宗	二	一三△	一〇一〇
行司(相撲)	武		六	一一八五
—服裝	武		六	一二九五
—口上	武		六	一一七一
—書字	姓		二	三一三
行司(歌會)	遊		二	二三七
行司(相場)	産	二	九	五三八
行事所(大嘗祭)	神	一	六	九九八
行商	産	二	一〇	六八五
—圖	産	二	一〇	六六八
ぎやうじやにんにく(菜蔬)	植	一	七	一〇五〇
行書	文	三	一七	七七五
行酒	禮	一	二	△二九八
行水	人	一	五	一〇〇四
—	居		四	七〇〇
行水船	居		四	六七六
宣陽殿	居		一	九〇七
—御餉	帝	一	一	一六二
陣定—席	政	一	一	一六一
行縢	服	一	六	一〇〇二
—騎射裝束	政	四	一九	一〇六五
行人(金剛峯寺)	宗	四	二七	九六五
刑部卿	官	一	六	△九六五
刑部省【篇】	官	一	六	九六三
以ニ職員ノ併ニ	官	一	六	九六七
行圓(僧)	宗	三	一七	三六一
行圓(僧)	神	五	二七	一〇四四

キヤク

格	法	一	一	九二三
—	法	一	一	八六
客	人	二	一〇	五九三
大饗主—	飲	一	三	八八六
臨ノ—	禮	一	一	一二七
茶會主—	遊		五	△四一二
客應答(徳川氏奥女中)	官	四	二〇	一五六
客星	天	一	一	一三一
脚直	政	二	三	七五一
脚直帳	政	二	三	七〇〇
脚痛	方		七	三一五
客亭	居		四	六二三
客殿	居		四	六二三
脚夫	政	二	三	七五一
格率分	政	二	三	八一四
客位(座敷)	居		四	五九五

ギヤク

逆罪	法	二	七	二三九
逆修	宗	二	八	一七二
依ニ—敍宥	帝	二	四	七
依ニ—敍宥	法	一	二	五三三
逆峯入	宗	三	一八	七二三
瘧病	方		八	一三四五
—治療	方		五	八二

キヤス　紀安雄	文	二	一二	七七五
キヤツ　きやつ(代名)	人	一	一	一七
キヤハ　脚半	器	二	八	五〇八
キヤフ　きやふ	服		八	一五一四

	御禊 「ミソギ禊」ヲ見ヨ				
	御禊次第司	神	二	六	三二
	御禊装束司	神	二	六	三二
ギヨゲ	漁業【總】	産	一	三	三九
ギヨコ	魚鼓	樂	二	一三	一二五
キヨサ	淸崎齋	地	二	九	三五一
ギヨザ	魚山聲明	宗	一	三	三五二
キヨシ	紀淑仁	人	一	七	一一五一
キヨジ	擧狀【總】	政	三	一五	一五〇
	除目—	政	一	四	七七九
	訴訟—	法	一	五	一〇七三
	學問料—	文	三	一五	二九
	居城	兵	一	七	一〇四二
	擧人	文	三	一五	一〇四四
ギヨシ	御史大夫（大納言）	官	一	三	四三二
	御史大夫（彈正尹）	官	二	七	一三七
	御寢成	人	一	五	九六三
ギヨジ	御璽	政	一	三	五三一
キヨス	淸須	地	一	三	五二五
	淸末齋	地	二	一二	七二五
ギヨセ	御製				
	歌會時—	文	二	八	一二八
	—歌書式	文	二	八	一九二
	—詩集	文	二	一〇	五五七
	—序文	文	三	一六	四七一
	漁船	産	一	三	四一九
キヨタ	居宅	政	三	一三	一三九
	「デイタク邸宅」ヲモ見ヨ				
	〃				
キヨダ	怯懦【併入】	人	二	八	一二八
	虛題（詩）	文	二	一〇	五〇八

ギヨタ	魚袋	服		八	一四六七
	雜集用—	樂	一	四	六五六
ギヨデ	御厨（淸涼殿）	居		一	一〇四
ギヨナ	ぎよなよの提燈	器	二	七	二四九
キヨネ	去年	歲	一	一	三三九
キヨノ	淸野井庭社	神	四	一七	一四〇
キヨハ	淸原氏				
	—氏神	神	一	四	六六九
	—世ニ謂外記	官	一	三	四九八
	—世ニ稱主水正	官	一	六	一〇九二
	—明經道	文	二	一二	七四四
	淸原武則	人	二	一三	七五一
	淸祓	神	三	一二	一二八
	|	神	三	一三	一六六
	淸原元輔	文	一	五	八二三
	—爲ニ賀茂祭使	神	四	一二	一〇二五
	淸原賴隆	文	二	一一	七二六
	淸原賴業				
	—雖ニ宋國送文	外	一	五	八九一
	祀ニ—ニ號ニ車折明神	神	一	一	一五一
キヨビ	虛病	方		七	一二四四
ギヨフ	漁夫	産	一	三	四二二
	御府竹周尺	稱			三五
キヨミ	淸見關	地	三	一八	六〇三
	淸見潟	地	三	一三	一三六〇
	淸水鏡	泉		一	三〇
	淸水寺				
	「セイス淸水寺」ヲ見ヨ				
	〃				
	淸水橋	地	三	一六	二〇七
	淸水燒	産	一	五	七二一
ギヨミ	漁味				

	踐祚中宴ニ—	禮	二	一二	九三〇
	踐祚大嘗後宴ニ—	帝	二	六	二九〇
	踐祚大嘗後宴ニ—	禮	三	三	一一七
	漁味始 「マナハ魚味始」ヲ見ヨ				
	〃				
キヨム	虛夢	人	一	四	七八〇
キヨモ	淸元節	樂	二	八	二五五
	—浮瑠璃文	樂	二	八	三二三
ギヨユ	魚油 「アブラ脂膏」ヲモ見ヨ	器	二	七	三二一
	〃				
	魚油問屋	産	二	八	四〇八
	|	器	二	七	三二一
キヨラ	虛勞	方		七	一一八三
	—治療	方		五	八〇四
ギヨラ	魚蠅	器	二	七	二六三
キヨリ	居留地	外	二	七	一三二
	揚浴外國人—	外	一	一	三
	淸商—	外	二	六	一二七
	和蘭人—	外	二	八	四三五
	去留之捲	禮	一	一	六〇
	虛厘	政	四	一四	二三六
ギヨリ	ぎよりう（檉柳）	植	一	四	五五三
	魚綾直垂	兵	二	一二	八六
	魚鱗（陣法）	兵	一	一	五九
ギヨレ	漁獵 「ギヨゲ漁業」ヲ見ヨ				
	〃				
	漁獵稅	政	四	一五	四八四
キヨロ	きよろ（しら鷺）	産	一	一	四四
キヨヲ	淸岡家	文	一	二	三四
キラウ	耆老	政	二	八	二五

	—図說	政	二	三	九〇四
	「キ曽」「ラワ宮」ヲ見ヨ				
キラク	貴樂(逸年號)	歳	一	二	六七五
	喜樂(逸年號)	歳	一	二	六七八
	きらく(乞食)	政	三	二〇	九二二
キラズ	きらず(雪花菜)	飲		六	九九六
キラタ	吉良家	姓		二	二五六
キラフ	嫌	人	一	四	七六六
	木[illegible]	植	一	四	四六五
キラメ	きらめき烏帽子	服		六	一二八八
キララ	雲母	金		二	三二七
ギラン	儀鸞門	居		二	二六五
	儀鸞門外西堂	居		二	一八九
	儀鸞門外東堂	居		二	一八六
キリ	霧【霧】	天	一	一	一六四
	錐	産	一	四	五六九
	桐	植	一	四	五三九
	—	植	一	五	六〇四
キリア	斬合	武		一	四九
キリイ	切石	金		二	二二四
	桐一揆	兵	一	三	四〇〇
キリウ	寄留	政	三	一八	五三三
	紀流(射術)	武		一	一二四
	杞柳	植	一	二	一六五
	きりうじ(蠐螬)	動	二	六	一九七
キリカ	切懸	居		五	八〇〇
	切かけ(素麪)	飲		二	三〇七
	切返(戰闘)	兵	一	四	五六六
	切紙				
	—	音	二	七	四〇五
	—	産	二	九	四九三
	—	産	二	九	五〇四
	切紙(半切)	文	三	一九	一二七三
	切紙(武藝免許)	武		一	一九
キリガ	切金	政	四	二六	六六六
キリキ	切狂言	樂	二	七	二一五
キリギ	蟋蟀	動	二	七	五九六
	蛬(雅樂)	樂	一	二	一三三
	蛬(大面)	樂	二	一二	八五五
	きりぎりす(青)	器	二	九	六三〇
	切錢	産	二	九	四六七
キリク	きりくぎ(釘)	産	一	四	五一三
	切下文	官	一	六	六三六
	官—	帝	二	五	一九六
	大嘗會—	政	一	二	五六四
	切鰒選上	政	四	一三	四六七
	切崩(戰闘)	兵	一	四	五九二
	切杭(鎮杭)	政	一	七	一四八〇
	切組燈籠	遊		七	一三三四
キリケ	切檢見	政	四	二四	二一〇
キリコ	切子燈籠	器	二	七	二三五
キリザ	桐座	樂	二	七	一六
	切山椒(菓子)	飲		四	六六四
キリシ	きりしたん宗	宗	四	二六	一二〇二
	「ヤソケ耶蘇教」ヲ見ヨ				
	吉利支丹受狀	神	三	一五	九五三
	切支丹宗門改	官	三	一七	八九三
	—	官	三	一九	一二八八
	切支丹牢	法	三	三	一七〇
	きりしま(木)	植	一	四	五六九
	きりしま(映山紅)	植	一	四	五六四
	霧島神宮【霧】	神	六	一〇	九七八
	霧島山	地	三	一九	八三二
	—	地	三	一九	八八八
	霧島溫泉	地	三	二〇	一〇九九
キリス	斬罪	法	二	一〇	八六四
キリズ	切炭	遊		四	四九七
キリス	基督教				
	「ヤソケ耶蘇教」ヲ見ヨ				
キリセ	切畝歩	政	四	一七	六〇五
	切錢	泉		一	一二七
	—	政	四	二六	六〇六
キリソ	切疏	政	三	一三	一一九
キリゾ	きりぞろ(切韻)	飲		四	四九八
キリタ	切立(蹴鞠場)	遊		七	一〇六〇
キリタ	切暮盤	器	一	一	一二七
	鍵大明神	神	三	一三	五四四
キリチ	切貨	泉		一	九八
	—	産	二	九	四六七
キリツ	切付屋	兵	二	一二	八二一
	桐壺	居		一	一五〇
	切妻	居		五	八六
	中門—	居		四	五二四
	切妻戸	居		七	三二六
キリヅ	切漬	飲		六	二〇八
キリト	切燈臺	器	二	七	二二〇
キリド	切取强盗	人	二	一三	七九二
キリナ	切鎚(四條具)	法	三	一二	二〇一
キリノ	桐油	器	二	七	三三二
	桐御章	姓		三	五〇八
	—	姓		五	五〇五
	桐之間番	官	四	一〇	・六六
	桐紋				

	「キリノ桐飾草」ヲ見				
	■				
キリハ	切はぐの紙	文	三	一九	一三二一
	切放封	文	一	三	四六七
	切原牧	地	三	一九	△九六四
キリビ	桐火桶	器	一	四	七〇〇
キリフ	桐生	地	二	八	二六
	起立(敬禮)	禮	一	一	六七
	切封じ	文	一	三	四七八
	切符矢	兵	二	一〇	五〇五
	元服時ノ—	產	一	五	八四九
	霧降瀧	地	二	八	六五
	|	地	三	二〇	一三二三
キリマ	切米【篇】	封		三	三九三
	|	官	三	一九	一二〇三
	|	產	二	一〇	△六七二
	切米手形改【附】	官	三	一九	一二一九
	切的	武		二	二四三
キリミ	切簾	器	一	五	八五〇
キリム	切麥	飲		四	四九八
キリメ	切目綠	居		七	一二六七
キリモ	切盛(料理)	飲		二	二六九
	切物見(車)	器	二	一〇	七六三
キリヨ	桐旅	人	二	一一	四三九
	「カタリ行旅」ヲモ見				
	■				
キリエ	切繪	文	三	一八	八六〇
キリン	麒麟	動	一	三	四七〇
	きりんかく	植	二	二一	三八五
	麒麟竭	植	一	二	一四〇
	麒麟草	植	二	九	八六
キルモ	衣服	服		一	四
	「イフク衣服」ヲモ見				
	■				
	きれいずき(潔癖)	人	一	四	七六四
キレイ	貴嶺問答	文	一	三	三七二
キレキ	切金(貨幣)	泉		二	三三二
キレジ	切字(發句)	文	一	七	一三五八
キレテ	切點	文	三	一六	二六八
ギロ	疑路(土貢)	產	一	一	一七
キロク	季祿【篇】	封		一	一四〇
	親王—	帝	二	七	五九〇
	諸王—	帝	二	七	六三七
	春ニ—」	法	一	二	三三九
	記錄所【篇】	官	二	一〇	七〇九
	—庭中	法	一	五	九九一
	輕服人神事中參ニ—」				
	例	禮	三	一三	二八〇
	記錄庄園券契所	官	二	一〇	七一〇
ギワウ	妓王妓女	人	二	一四	八五六
	妓王堰	政	二	一四	一二三九
キワタ	木綿	植	二	二一	三六五
	|	產	二	六	一〇三
	「ワタ綿」ヲモ見■				
キワダ	きわた(綿)	動	二	八	七〇六
キエン	きゑんば(胡蝶)	動	二	七	二六五
ギエン	義淵(僧)	宗	二	一〇	四六七
ギヲン	祇園	神	五	二三	二三三
	|	宗	三	一六	二〇七
	祇園牛頭天王	神	一	一	一六四
	祇園牛頭天王緣起	神	三	二一	三六九
	祇園御靈會【附】	神	五	二三	二四九
	祇園寺	神	五	二三	二三五
	祇園旅所	神	一	三	六〇九
	祇園漬	飲		六	一〇三四
	祇園天神	神	五	二三	一三二
	祇園南海				
	—詩	文	二	一〇	△五五四
	—繪	文	三	一八	八四五
	祇園女御	帝	二	六	四四〇
	祇園橋	地	三	一六	二〇四
	祇園囃	神	五	二三	二六一
	祇園臨時祭【附】	神	五	二三	一六九
	祇園會	神	五	二三	二三三
キン	斤	稱			一〇八
	磬	宗	二	一四	一〇九一
	琴【篇】	樂	二	一〇	五八七
	禽	動	一	三	四九七
	金	金		二	△一一七
	|	金		一	△二
	—淘汰員錄	金		一	四〇
	—輸出高	產	二	一〇	七七八
	—輸出高	產	二	一〇	八四二
	貢—爲ニ神驗」	神	一	一	二一四
	宇佐神宮貢—御正體	神	六	二〇	八二五
	貢—佛	宗	一	二	一六一
	金(死)	人	一	四	六四八
ギン	銀	金		二	△一八三
	|	金		一	△二
	—淘汰員錄	金		一	四一
	和蘭商賣—	外	二	八	四〇三
	—輸出高	產	二	一〇	七七八
	—輸出高	產	二	一〇	八四二
	物價從ニ—直段	泉		一	二一四
キンア	金鞍	兵	二	一二	八七三
ギンア	銀改役	官	三	一九	一二三六

讀	名目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
キンマ	きんま（蒟醬）	植	一	八	二八七
キンミ	きんみづひき（龍牙草）	植	二	一二	四九〇
ギンミ	吟味	法	三	一三	四〇四
	―中手鎖	法	二	八	五四一
	再―願	法	三	一三	四六七
	奉行宅―	法	三	一四	七七一
	内―	法	三	一四	八〇七
	留役―	法	三	一四	八〇七
	吟味伺書	法	三	一四	六五〇
	吟味下げ	法	三	一五	一〇一〇
	吟味所（米相場）	産	二	九	五四三
	吟味物	法	三	一三	四〇九
キンメ	金明竹	植	一	五	六九六
	欽明天皇	帝	一	一	八
ギンメ	銀明竹	植	一	五	六九六
	銀面（馬具）	兵	二	一三	九五八
キンモ	金紋前後箱	官	四	二四	一〇二七
	金紋挾箱	器	二	八	五二七
キンヤ	禁野	地	三	一九	九二七
	勤役（稅）	政	四	二五	四〇八
キンラ	勤勞【賞】	人	二	八	四一
	近廊中門	居		二	二五七
	金蠟石	金		二	三三三
	金襴【畫】	産	二	七	二九一
	金襴鞍覆	兵	二	一三	八九八
	金襴袈裟	宗	二	一四	一二五六
	金襴袍	服		二	二五〇
	金襴袴	服		四	七〇九
	金蘭方（醫書）	方		六	一〇一五
ギンラ	銀襴	産	二	七	二九二
キンリ	禁裏	帝	一	一	一八六
	「テンワ天皇」ヲモ見ヨ ■				
	禁裏（皇居）	居		一	六
	大名―警衛	官	四	二四	九九一
	於二―近傍一禁二復讐一	人	二	二	五〇二
	「キンチ禁中」「ダイリ内裏」ヲモ見ヨ ■				
	禁裏御膳番	官	四	一三	五六一
	禁裏御料所	政	四	二四	三四二
	禁裏使番	官	四	一三	五六三
	禁裏附	官	四	一三	五七二
	禁裏入用取調役	官	四	一三	五六三
	禁裏八講	宗	二	八	七五
	禁裏賄頭	官	四	一三	五七九
	金龍山餅	飲		四	六三五
	金龍山米饅頭	飲		四	六三五
	近陵	帝	二	五	一八五
キンル	近流	法	一	一	一六九
	―	法	一	四	七六九
キンロ	禁籠	法	一	五	九二八
ギンワ	銀鋺	器	一	一	八
キン弁	金位	泉		二	三八二
ギン弁	銀位	泉		二	三八二
キンヱ	禁衛	官	二	八	二三三

ク

讀	名目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
グ	愚【併入】	人	一	七	一三八五
クアハ	句合（俳諧）	文	一	七	一三一七
クウ	䳲鳥（佾職）	宗	二	一三	一〇六三
クウカ	空海	宗	一	四	六一六
	―兩部神道	神	三	一四	四二三
	―得度官符	政	一	二	三三三
	―始修二後七日御修法一	宗	二	九	二四二
	―入レ唐受二眞言一	宗	二	一〇	四八二
	―入唐將來物	宗	二	一〇	五〇九
	―灌頂	宗	二	二	八〇八
	賜二東寺於―一	宗	三	一九	七八五
	―創二金剛頂寺一	宗	四	三	一三五
	―創二觀日寺一	宗	四	一六	七五六
	―創二金剛峯寺一	宗	四	一七	九二七
	―誕生地	宗	四	一七	一〇三三
	假字起二于―一	文	一	一	一四
	―作靈果和倫	文	一	二	三四五
	―傳二悉曇一	文	二	一三	九九一
	―創二綜藝種智院一	文	二	一四	一三二三
	―善レ書	文	三	一七	六八五
	―書二大極殿額一	居		一	一三八
	―奏建二眞言院一	居		二	一七七
	弘法大師開二高野山一	神	六	二九	四八六
	弘法大師御影供	宗	二	九	二一九
	弘法大師作二伊呂波歌一	文	一	一	二一
	空閑地				
	賜二―一	封		一	一二
	以二―一爲二勅旨田一	政	二	九	三五九
グウケ	郡家	官	二	一二	九六九
クウゴ	箜篌	業	二	一〇	六三七
	「くだらごと」ヲモ見ヨ ■				
	箜篌【併入】	業	二	一〇	六四二
クウサ	空蓋	産	一	二	三六六
クウシ	空宗	宗	一	四	四四九
グウシ	隅州	地	二	一三	二一六七

読	項目	部			
	「オホス大隅國」チモ見ヨ				
グウジ	宮司	神	三	一五	九〇一
	大神宮—	神	四	一〇	八四四
	偶人(祓具)	神	三	二	一三七
クウチ	空頂黒幘	服		六	二二四
	—圖	禮	一	五	七七二
	天皇元服著ニ—ヲ	禮	一	五	〇六五四
クウデ	宮殿師	産	一	四	五四三
クウマ	空米相場	産	二	九	五二〇
クウヤ	空亡日	方		一	一七三
	空也	人	一	七	一二八二
	—於ニ鴨川原ニ行ニ供養ニ	宗	二	九	二〇三
	—弘ニ念佛ヲ	宗	一	三	三七五
	—鑄ニ六波羅蜜寺ニ	宗	三	一八	六二九
クウヰ	空位	帝	一	二	三一六
	—廿六箇日	帝	一	二	二七八
	—三年	帝	一	二	二八一
クエウ	九曜息災大白衣現自在法	宗	二	九	三〇三
	九曜星	天	一	一	九九
	九えうの星	天	一	一	九九
	九曜星紋	姓		三	五四六
	九曜曼荼羅	宗	一	二	二四一
クエビ	久延毘古	人	一	七	一三九三
クガイ	公廨【官】	封		二	二三九
	寮ニ—。	社	一	二	三三〇
	割ニ—稻ニ充ニ本寺燈料ニ	文	三	一五	一五
	くがいさう(藍鹽草)	植	二	一三	六七三
	公廨處分帳	政	二	二	六八四
	公廨田	封		一	六七
クガゴ	玖珂郡	地	二	一一	六八六
クカシ	九箇使	政	一	三	六四二
クガダ	くがたち(探湯)	人	二	一〇	三三五
クガフ	句合(博弈)	社	一	四	四九四
クキ	岫	地	三	一八	七一三
	豉【併入】	飲		六	八六八
	莖	植	一	一	三
クギ	釘	産	一	四	五七二
クギウ	久[illegible]魚	動	二	七	五二七
クギウ	釘打(横笛名器)	樂	二	一二	八六九
クギオ	釘覆(長押)	居		七	一一〇五
クギカ	釘隱(長押)	居		七	一一〇五
クキツ	莖漬	飲		六	一〇一七
クギテ	釘鐵問屋	産	二	八	〇四〇七
クギヌ	釘拔(工具)	産	一	四	五七五
	くぎぬき(關所)	地	三	八	五九九
	釘貫太橋	産	二	七	一九五
	釘貫門	居		五	八四一
クギヤ	苦行	宗	二	一二	七一三
	供養	器	一	一	一六二
	公卿	官	四	一五	一二六六
	親王家—	官	二	七	一三六
	—爲ニ相撲ニ	武		六	一二四四
	—歌人	文	一	五	八二〇
	—詩人	文	二	一〇	五七三
	—儒者	文	二	一一	七〇三
	臨時祭ニ—ヲ禮	禮	一	二	一六八
	—以下帶劒殿	禮	二	七	二一八
	—諸國服	禮	五	一四	五九三
	公卿給	封		二	三〇三
	—	政	一	四	六八一
	—	政	一	四	七〇八
	公卿座	居		四	六〇八
	公卿勅使				
	神宮祭—	神	四	一九	四五三
	大神宮奉幣—	神	四	一九	九九五
	公卿間	居		四	六〇八
	弘經寺(下總飯沼)【宗】	宗	四	一四	五五五
	弘經寺(下總結城)【宗】	宗	四	一四	五五七
クク	九九(算術)	文	三	一七	五五四
クグ	莎草	植	一	七	六六一
ククサ	くくさ(鬼見草)	植	二	一〇	三三三
ククセ	傴背	人	一	二	四三三
ククタ	莖立	植	二	九	六〇
	莖立汁	飲		二	一八〇
ククツ	傀儡子	人	二	一四	八四二
	「クワイ傀儡子」チモ見ヨ				
	久具都比賣社	神	四	一七	一三六
ククノ	久具社	神	四	一七	一三五
ククヒ	くくひつき(鶴頸草)				
	(換)	飲		六	一〇四八
ククヒ	鵠	動	一	五	五七七
ククマ	菊麻國造	地		六	一〇五
ククミ	くくみ(銜)	兵	二	三	九一八
ククメ	苦集滅道	宗	一	二	二二一
ククリ	纐纈	産	一	五	八四四
	括				
	狩衣袴—	服		三	四六七
	狩袴—	服		四	七七七
	くくり袖口	服		一	一六
	括頭巾	服		七	三一九
	くくりのしわ(袴頁)	服		四	七七七
	括袴	服		四	七三一

讀	項目	部	冊	篇	頁
クジノ	久自國造	地	一	六	一〇二
クシハ	櫛掃	器	一	三	四一五
	—圖	器	一	三	四一五
クシバ	櫛匣	器	一	三	四一一
	—圖	器	一	三	四一二
クシヒ	櫛挽	器	一	三	四〇八
	—圖	器	一	三	四〇九
	櫛引郡	地	二	八	一八八
クジビ	公事日	法	三	一五	△八四七
クミフ	句集（俳諧）	文	一	七	一四〇九
クジフ	九十九里濱	產	一	三	三九一
	九十九王子	神	六	二九	六二四
	九十賀	禮	二	八	四四〇
	圖振（犬追物）	武		四	六六四
クジブ	公事奉行	官	二	一三	一二八二
クジベ	公事別錢	政	四	二五	三九八
クジホ	舊事本紀	文	三	一六	四五九
クシマ	櫛卷（結髮）	人	一	三	五五四
クジマ	圖的	武		三	四三七
クシミ	櫛御氣野命	神	六	二八	三七九
	奇魂	神	一	一	△一七五
	祀二大己貴神幸魂—於大神神社一	神	五	二五	四四二
クジメ	公事免	政	四	二三	一七三
クシヤ	櫛屋	器	一	三	四二一
	串燒	飲		二	二三六
	倶舍十講	宗	二	八	九五
	倶舍宗【宗】	宗	一	四	四七三
クジヤ	孔雀	動	二	五	△一九一
	孔雀經法	宗	二	九	三一八
	公事役錢	政	四	二五	三九八
	孔雀閣	居		一	一〇四
	孔雀鳩	動	一	四	七四一
	孔雀明王	宗	一	一	一一〇
	公事宿	法	三	一三	五八一
グシヤ	愚者一得	人	一	五	八九六
クシユ	九宗	宗	一	一	四四
グシヨ	具書	法	一	五	一〇七二
クシラ	櫛羅藩	地	一	二	三〇〇
クジリ	くじり（鐵）	產	一	四	五六九
クシロ	釧	服		八	一四八五
	櫛代（農具）	產	一	二	二四七
	釧路郡	地	二	一四	一三〇〇
	釧路國	地	二	一四	一三九九
クズ	國栖【併入】	人	二	一三	七四三
	—	人	二	一三	七三八
	—奏二國風一	神	二	七	△一九七
	—奏二歌笛一	歲	一	三	八三七
	—奏二歌笛一	歲	二	六	三九二
	—奏二歌笛一	歲	二	六	四二七
	葛	植	二	一〇	△二八一
	藺	植	二	一〇	二九三
クスイ	樟石	金		二	三四九
クズウ	國栖歌【併入】	樂	一	二	二四三
	國栖魚	動	二	七	五五五
クズキ	葛切	植	二	一〇	二八四
クスゴ	球珠郡	地	二	一三	一〇三
クズザ	葛索餅	飲		四	五〇五
クスシ	藥師	官	一	一	一三三
	くすし 「イシ醫師」ヲモ見ヨ	方		四	七〇九
	醫神	方		六	一〇二八
クスダ	藥玉	歲	二	七	五六〇
クズタ	くずたけ（葛花菜）	植	二	一四	八二九
クズダ	葛鋼	飲		二	二二〇
クスヂ	九筋二領	地	一	四	七一九
クズヌ	葛布	產	二	六	一二八
クスノ	樟	植	一	二	二五四
	楠	植	一	二	二五四
	以レ—爲二神木一	神	五	一六	一二二〇
	楠氏家紋	姓		三	五六六
	楠木郡	地	一	四	六六七
	楠黨	兵	一	三	四五〇
	楠正成				
	—葬二隅田高橋於天王寺一	地	三	一六	二四五
	祀二—於湊川神社一	神	六	三〇	一〇三一
	—贈官位	官	一	二	二六八
	—兵法	兵	一	一	四
	—見二天王寺未來記一	宗	四	一三	九一
	—忠	人	一	六	一〇一九
	—諫二子正行一	人	二	九	二二五
	—墓	禮	五	一五	六一〇
	楠正行				
	祀二—於四條畷神社一	神	六	三〇	一〇三一
	—忠	人	一	六	一〇二一
	—擒レ敵	人	一	七	一一五三
	楠正行母	人	二	九	一七一
	楠流（兵法）	兵	一	一	七
クズノ	葛粉	植	二	一〇	二八三
	國栖奏	神	二	七	二七九
クスハ	楠葉驛	地	一	二	三一一
クズバ	葛袴	服		四	七一一
クスミ	久隅守景	文	五	一八	八二三
クズモ	葛餅	飲		四	五五四
クスリ	藥				

	神饌用ノ實	神	三	三	六〇四
	薬物燈籠	器	二	七	三三六
クダヤ	管槍	武		一	七六
クダラ	百濟【篇】	外	一	二	一六九
	—	外	一	一	△八〇
	—獻ニ鑑劍	帝	一	一	一五八
	佛教自ニ—傳來	宗	一	一	二
	—貢ニ馬	動	一	一	一〇九
	百濟樂	樂	一	一	一三
	百濟樂師	官	一	五	八四二
	百濟河成	文	三	一八	八六七
	百濟戸	外	一	二	一九〇
	くだらごと(箜篌)【併入】	樂	二	一〇	六三七
	—	樂	二	一〇	五八八
	—	宗	三	一五	一〇八
	—圖	樂	二	一〇	六三八
	百濟郡	地	一	二	三二四
	百濟品部戸計帳	政	二	九	二二九
	百濟手部	官	一	五	△七七六
	—	官	一	六	△九五八
	百濟寺(大和)	宗	三	二一	一二二
	百濟寺(河內)【篇】	宗	四	二三	二五
	百濟寺(攝津)【篇】	宗	四	二三	六二三
	百濟寺(近江)【篇】	宗	四	二五	六五九
	百濟笛【併入】	樂	二	一一	九〇九
	百濟宰【併入】	官	一	一	一八六
クダリ	下り傘	器	二	八	四六一
	下り酒	飲		五	七五五
	下り古手	服		八	一五三三
クダル	降	兵	一	五	七四八
	「カウフ降服」ヲモ見ヨ				
クダン	九段坂	地	一	五	九六八
	九壇法	宗	二	九	三三五
クチ	口(道路)	地	一	一	一七二
	口(音樂)	樂	一	一	三六
	口	人	一	二	△三八三
	頤下有レ—	人	一	三	六二四
	くち(鷹)	動	二	五	一四九
	鮸	動	二	八	五九四
クチア	口合	人	一	五	八一六
クチイ	口祝	禮	一	六	△九七二
クチオ	口おもし	人	一	五	八四六
クチカ	口かるし	人	一	五	八四六
クチガ	口書	法	三	一四	六四七
	—	法	三	一五	九八五
	—諸文書	法	二	六	七九
クチキ	朽木形几帳	器	一	五	八二四
	朽木荘	官	三	一三	一二一
	口切(茶湯)	遊		三	四三五
クチク	苦竹	植	一	五	六八〇
	口臭	方		七	一二七二
クチグ	口癖	人	一	五	八七一
クチサ	くちささら(嘲)	人	一	二	三九四
	—	人	一	五	八四四
	くちささら([illegible])	動	一	三	五五九
クチス	口すすぐ	人	一	五	一〇〇〇
	「クワン盥漱」ヲモ見ヨ				
クチズ	くちずさむ(口遊)	人	一	五	八七〇
クチセ	口錢	政	四	二五	四三〇
	—	官	四	二三	△七九二
クチツ	口鼓	樂	二	一〇	五四九
	口紬	政	四	二四	三一九
	口づつ	人	一	五	八四六
クチト	口砥	政	四	一四	三一九
クチド	口銅	政	四	一四	三一九
	口留番所	地	三	一八	△六五三
クチナ	くちなし(梔子)	植	一	五	六五三
	支子色	產	一	五	八七八
	支子染	產	一	五	八五三
	支子袍	服		二	二六九
	蛇	動	二	六	三三六
	「ヘビ蛇」ヲモ見ヨ				
	くちなはじやうご【赤車使者】	植	一	八	一二〇〇
クチノ	口之者	官	四	一二	二六九
	口病	方		七	一二七〇
クチハ	口は禍の門	人	一	二	三八五
クチバ	蝮	動	一	三	五〇一
	朽葉唐衣	服		五	九一四
	くちばみ(蝮蛇)	動	二	六	二二七
クチビ	口琵琶	遊		七	一二六〇
	脣	人	一	二	三五四
	脣瘡	方		七	一二六〇
クチベ	口紅	器	一	三	五〇九
クチマ	口米	政	四	二四	三一五
	—	官	四	二三	△七九二
	口米代	政	四	二四	三一八
	口米永	政	四	二四	三一六
	口巻(矢)	兵	二	一〇	五一八
クチメ	口目(斤兩)	稱			一一三
	朽目(和琴)	樂	二	一〇	五六八
	口女(鯔)	動	二	八	六〇一
	口目錢	政	四	二五	四三〇
クチモ	口籾	政	四	二四	三二〇

讀	項目	部	篇	冊	頁
	遣ニ流人ニ—	法	一	一	一七〇
	遣ニ流人ニ—	法	一	四	七六九
	毎—安ニ佛像ニ	宗	一	二	二〇二
	毎—頌經	宗	一	三	二六八
	以ニ—名ニ爲ニ苗字ニ	姓		二	三一九
	以ニ—名ニ爲ニ人名ニ	姓		四	六五九
クニイ	國醫師	方		四	七一三
クニカ	國懸神宮【篇】	神	五	二九	三二五
	國[illegible]	武		三	四四六
クニガ	國替（年給）	封		二	二七四
	—	政	一	四	六八四
	—	政	一	四	七一三
	國替（大名）	官	四	二四	一〇五六
クニク	國崩（大砲）	武		五	九五九
クニケ	國檢非違使	官	二	九	五七〇
クニサ	國界「コクカ國界」ヲ見ヨ				
	國東郡	地	二	一三	一〇二七
	國埼津	地	三	一七	四九三
	國崎村	神	四	二〇	九二二
	國定忠次	法	三	一一	一八
クニザ	國雜色	官	二	三	一二三三
クニシ	國質	政	四	二七	七五七
	思邦歌	樂	一	二	一四一
	國衆	官	四	二四	九七九
クニセ	國宣旨	政	一	二	二六六
クニタ	國太夫節	樂	二	八	二八七
	作田莊	政	二	一〇	五一五
クニツ	地祇	神	一	一	一三
	國次（刀工）	產	一	四	六四〇
	國罪	神	三	二一	一〇〇
	國津御祖社	神	四	一七	一一三

讀	項目	部	篇	冊	頁
	國社	神	一	二	三四七
クニト	國常立尊	神	一	一	九
	國富莊	地	二	九	二二四
	—	官	三	一三	五六
	—	政	三	一五	五九
クニナ	國名（女房名）	姓		四	七七三
	國次之德政	政	四	二七	八〇六
クニノ	救二鄕	地	二	一三	一二五八
	國博士	文	二	一三	一〇八一
	國史（史官）	官	一	一	八四
	國宰【併入】	官	一	一	一八二
	恭仁宮	地	一	一	一八二
	國造【篇】	官	一	一	一三九
	—	神	三	一五	八九五
	—	姓		一	五三
	—	姓		一	一二〇
	出雲—【附】	神	六	二八	三六四
	紀伊—【附】	神	六	二九	五三〇
	阿蘇—	神	六	三〇	九四三
	國造神社	神	六	三〇	九四三
クニハ	國博士	文	二	一三	一〇八一
クニヒ	國平（刀工）	產	一	四	六四〇
クニビ	國引	神	一	二	一三一
クニブ	國奉行	官	三	二三	一一九四
クニミ	國御柱神	神	五	二五	六一四
	國見山	地	三	一九	七六三
クニメ	國目付	官	四	一七	九〇四
クニモ	國持（大名）				
	足利氏—	官	三	一五	四八五
	德川氏—	官	四	二四	九七九
	國持並（大名）	官	四	二四	九八一
クニヤ	國役（稅）	政	四	二五	四一六

讀	項目	部	篇	冊	頁
	—	政	四	二五	四七八
	檜物所—	政	四	二五	四七四
	國役金	政	三	二〇	一〇一八
	—	政	四	二五	四一九
	川普請—	政	四	二八	一〇〇六
	川普請ニ	政	四	二八	一〇四三
	國役普請	政	四	二八	一〇〇二
	—	政	四	二九	一二四〇
クニユ	國行（刀工）	產	一	四	六三七
クニン	公人				
	鎌倉幕府政所—	官	二	一三	一一一三
	鎌倉幕府問注所—	官	二	一三	一一五六
	足利氏政所—	官	三	一四	二〇七
	足利氏侍所—	官	三	一四	二二五
	足利氏番衆—	官	三	一四	二七四
	德川氏—朝夕人【篇】	官	四	二〇	二二五
	公人番頭	官	三	一四	二七三
	公人奉行	官	三	一四	二七六
クヌキ	歷木	植	一	二	一九五
クヌノ	久努國造	地	一	三	五七四
クネン	九年母	植	一	三	四二四
クノウ	久能山	神	五	二六	八一六
	久能城代	官	四	二三	六六五
	久能總御門番	官	四	二三	六六五
	久能奉行	官	四	二三	六六五
クノエ	くのえかう（薫衣香）	遊		三	三三三
クノノ	久野牧	地	三	一九	九六四
クノヘ	九戶郡	地	二	八	一三〇
クハ	鍬	產	一	二	二二五
	新年祭幣帛加ニ—數ニ				
	社	神	一	二	三七〇
	地子交易—價	政	二	一一	六三二

クマノ	熊野坐神社（紀伊）	神	六	二九	五六九
	【宮】熊野山警兵	兵	一	二	二八九
	熊野國造	地	二	一二	七二一
	熊野岬（出雲）	地	五	二二	一三三三
	熊野岬（紀伊）	地	五	二二	一三三三
	熊野八庄司	地	二	二一	七五四
	熊野早玉神社	神	六	二九	五六九
	熊野本宮	神	六	二九	五六九
	熊野籬	神	六	二九	△六〇四
	－・	神	六	二九	五九五
	－用途祇	政	四	二五	五三七
	熊野村	地	二	二一	△七四二
	熊野諸手船	器	二	九	六九一
	熊野山	神	六	二九	五七〇
	熊野温泉	地	三	二〇	一〇八九
クマバ	熊蜂	動	二	六	三三六
クマヒ	熊神籬	神	一	三	五四五
クマビ	くまびき（鯨）	動	二	八	六七一
クママ	熊祭	動	一	三	四一五
クマモ	熊本	地	二	一三	一二一八
	熊本藩	地	二	一三	一二三七
クマヤ	熊柳樽	兵	二	一二	九五七
クマラ	久麻良比神社	神	四	一七	一三三三
クマワ	熊鰐	動	二	八	六七四
クマン	九萬八千軍神	兵	一	四	五三二
クミ	組（村）	地	一	一	五六
	出羽國田川郡二十二				
	－	地	二	八	一八七
	組（歌曲）				
	筑紫箏歌曲－	樂	二	一〇	六六六
	三線歌曲－	樂	二	二一	八〇四

グミ	胡頽子	植	一	四	五七四
クミア	組合				
	工人－	産	一	三	四九八
	大工－	産	一	四	五三六
	檜職人－	産	一	四	五四六
	商人－	産	二	八	△五九七
	湯屋－	居		四	六八七
	組合行事	産	二	八	五九七
	組合辻番	政	三	二三	一四〇
クミイ	組糸	産	二	六	五六
	組入天井	居		七	一二三
クミウ	組打	兵	一	四	五九一
	－	兵	一	六	九一八
クミオ	組帶	服		四	八二〇
クミカ	組香	遊		三	三四五
	組格子	居		七	一二六二
	組懸（烏帽子具）	服		六	一二〇八
クミガ	組垣	居		五	八六五
	組頭（軍士）	兵	一	二	一八九
	組頭（職名）				
	豐臣氏－	官	四	一五	四五五
	－職役	法	五	一五	九二〇
	徳川幕府ノ組頭ハ官位部徳川氏職員篇ニ在リ今之ヲ略ス				
クミコ	組子	兵	一	二	一九〇
クミシ	組衆	兵	一	五	四五五
クミノ	久味國造	地	二	一三	八六五
クミハ	久美濱	地	二	一〇	四〇五
クミフ	組船	器	二	九	六四〇
グミブ	茱萸囊	歳	二	八	七四四

クミモ	くみもの（[illegible]）【[illegible]入】	産	二	六	三五
クミヤ	組屋敷				
	與力同心－	官	五	八	九二
	大番－	官	四	一二	五六一
	御徒－	官	四	一二	四五五
	百人組－	官	四	一二	四六六
クミユ	汲湯	地	五	二〇	一一六
クミレ	組入（天井）	居		七	一一三
クメイ	句名（姓）	文	二	一〇	四〇七
クメゴ	久米郡（伯耆）	地	二	一〇	四三二
	久米郡（美作）	地	二	一〇	五五九
	久米郡（伊豫）	地	二	一一	八七二
クメダ	久米田寺【寺】	宗	四	一三	五二
クメヂ	久米路橋（大和）	地	三	一六	二三一
	久米路橋（信濃）	地	三	一六	三五一
クメテ	久米寺【宗】	宗	三	二一	一二四二
クメナ	久米南條郡	地	二	一〇	五五九
クメノ	久米岩橋	地	五	一六	二三一
	久米夏山	地	二	一〇	五六七
	久米仙人	方		四	六三二
		宗	五	一二	一四二
クメベ	久米部	官	一	一	七七
クメホ	久米北條郡	地	二	一〇	五五九
クメマ	久米舞	樂	二	九	四〇五
クモ	雲【天】	天	一	一	一四七
	蜘蛛	動	二	七	△四一五
クモア	蜘台	遊		二	二六六
クモカ	雲[illegible]僧	器	二	一二	一〇二九
クモガ	雲隠（死）	人	一	四	六四一
	雲形幕	器	一	五	七四二
クモキ	蜘蛛切（刀劍）	動	二	七	四三五

クモク	供目代	神	三	一六	一〇七二
クモジ	くもじ（數）	飲		六	八六九
クモス	雲介	政	四	三〇	一三六九
	雲介杖	器	二	八	五二〇
クモダ	蛛蛸	動	二	八	七三六
クモデ	口分田（姓氏）	政	二	九	三三四
	くもで（入墨）	地	三	一六	二五七
クモノ	くものすしだ	植	二	一四	八六五
クモマ	蜘舞	樂	二	九	四六五
クモル	曇【併入】	天	一	二	三三二
クモワ	雲分鞆	遊		七	一〇八七
クモ井	雲井（箏樂等調子）	樂	二	一〇	六九〇
クモン	公文（文書）	官	三	一四	三一四
	四度—	政	一	三	六三〇
	公文（職名）				
	神祇官—	官	一	二	三一五
	太政官文殿—	官	一	三	四七七
	侍從厨—	官	一	四	七一七
	院廳官—	官	二	七	六三二
	後院—	官	二	七	八六
	荘—	政	二	一〇	五六五
	郡—	官	二	一二	九六三
	地頭等ニ—職	官	三	一三	一三三
	寺家—	宗	二	一三	一〇二二
	公文所				
	鎌倉幕府—	官	二	一三	°一〇九六
	寺家—	宗	二	一三	一〇一四
	公文所別當	官	二	一三	一一〇四
	公文所寄人	官	二	一三	一一一四
	公文奉行	官	三	一四	三一四
	公文目代	官	二	一一	八八二
グモン	求聞持法	宗	二	九	三一三

	虚空藏—	宗	三	一九	九三一
クヤ	九夜（誕生）	禮	一	三	四二九
クヤウ	供養	宗	二	九	°一八六
	針—	歳	二	六	四七〇
	橋—	地	三	一五	一八五
	石塔—	帝	二	五	一六八
	萬僧—	帝	二	八	六八一
	興福寺—	帝	二	八	七六二
	首—	兵	一	六	九〇四
	千僧—	宗	三	一七	四七〇
	箸—	器	一	一	一〇九
クヤツ	くやつ（他稱）	人	一	一	一七
クユ	悔	人	一	九	二八六
クラ	鞍	兵	二	一二	八四六
	—馬具【鞍】	兵	二	一二	八四五
	倉庫	居		五	七三四
	「サツコ倉庫」ヲ見ヨ				
クライ	倉稻魂命				
	「ウカノ倉稻魂命」ヲ見ヨ				
クラウ	藏入	政	三	二〇	九七二
	鞍打	兵	二	一三	九七三
	藏人	官	二	一〇	°五九九
	内膳司贄殿—	官	一	六	一〇七〇
	春宮—	官	二	七	一七
	院—	官	二	七	六三二
	後院—	官	二	七	八五
	院宮擬國案—	官	二	七	一一六
	女—	官	一	六	一二五一
	東宮女—	官	二	七	一八
	—裝束	服		四	七五五

	—着ニ青色袍—	服	一	二	二五六
	藏人方吉書	政	一	一	°一四八
	—	帝	一	二	二三八
	藏人式	法	一	一	七〇
	藏人所【篇】	官	二	一〇	五九七
	院—	官	二	七	六三五
	攝關大臣家—	官	二	七	一一六
	藏人所牒	政	一	三	四九二
	藏人所御卜	方		三	五五九
	藏人頭	官	二	一〇	°六〇三
	—書札禮	文	一	二〇	四三二
	藏人大夫	官	二	一〇	六一七
	藏人別當	官	二	一〇	°六〇五
	九郎燒	歳	一	五	一四六
クラオ	闇淤加美神	神	一	一	三一二
	祀ニ闇龗神於丹生川上神社	神	六	二〇	一〇一七
	くらおきどころ（鞍置所）	動	一	一	八六
	鞍覆	兵	二	一三	八九五
	虎皮—	官	四	二四	一〇二五
クラカ	鞍掛	兵	二	一三	九七六
	鞍掛豆	植	二	一〇	二三二
クラガ	倉垣	居		五	八〇六
クラキ	久良郡	地	一	五	八二七
クラゲ	海月	動	二	八	六六六
クラコ	鞍越（寄）	服		四	七七一
クラシ	鞍褥	兵	二	一三	八九四
	鞍敷	居		五	七六三
	倉代	居		五	八〇五
	倉代屋	神	二	六	一四
クラゼ	倉稅	政	四	二五	五一八

読み	項目	部	巻	編	頁
クラツ	倉月荘	官	三	一三	一三三
	—	政	三	一九	七六
	鞍作鳥	宗	三	二一	一三五一
	鞍部	官	一	一	一一五
	倉付帳	政	二	一一	六〇四
	鞍壺	兵	二	一一	六五六
	鞍爪	兵	二	一一	六五六
クラツ	鞍職	官	一	一	七三
	鞍司（大宰府）	官	二	一〇	九〇二
	鞍司（女官）	官	一	六	一一三三
クラテ	鞍手郡	地	二	三	九四一
クラノ	内鞍頭	官	一	五	〇七六
	内鞍助流（槍術）	武		一	七一
	くらのつかさ（内蔵寮）「クラレ内蔵寮」ヲ見ヨ	官	一	五	七三
クラハ	倉椅柴垣宮	地	一	一	一八〇
	倉橋荘	官	三	三	一二五
	倉梯岡陵	帝	二	五	一二六
	鞍制	政	四	二〇	三八二
クラビ	鞍褥	兵	二	三	九二五
	椋人	官	一	一	七六
	—	姓		一	七〇
	—	姓		一	一二七
	倉人女	官	一	一	七七
	鞍間（正月）	歳		五	九一五
クラブ	倉奉行				
	鎌倉幕府—	官	二	三	一二九六
	足利氏—	官	三	一四	二八九
	鞍奉行				
	二條—	官	四	三	五八五
	大阪—	官	四	三	六〇七
	高槻—	官	四	三	六〇九
	佐渡—	官	四	一三	七五一
	大津—	官	四	一三	七〇五
	清水—	官	四	一三	七六四
クラブ	倉歴道	地	一	三	四〇〇
クラベ	鞍部（伴造）	官	一	一	七三
	鞍部				
	内蔵寮—	官	一	五	七八六
	大蔵省—	官	一	六	九六五
	競馬「ケイバ競馬」ヲ見ヨ	武		五	七七六
	■				
	蔵部司	神	四	二〇	八〇九
クラホ	倉法師	官	三	一四	二九二
	—	居		五	七三二
クラボ	鞍橋	兵	二	二一	八四四
クラマ	蔵米				
	摂津国有馬山物—算用状	地	三	二〇	一〇四
	知行引替—	封		三	三六八
	給ニ—於寺院—	宗	三	一六	二六八
	蔵米取	封		三	四〇五
	鞍馬寺【宮】	宗	三	一八	七三一
	—叔明神	神	一	五	七六九
	—圓光院	政	三	二〇	九六七
	くらまち	居		五	八〇七
	蔵前入用	政	四	二五	四四一
	蔵前札差	産	二	一〇	六七二
	鞍馬山	地	四	一九	七六六
クラミ	倉見里	地	二	一〇	五三〇
クラモ	車持部	官	一	一	二一五
	蔵元	産	二	九	五〇三
	蔵守	官	一	五	七六六
クラヤ	倉役	政	四	二五	五一八
クララ	くらら（苦参）	植	二	一〇	三一七
	くららがみ（苦参紙）	文	三	一九	一一八六
クラレ	内蔵寮【宮】	官	一	五	七七三
	—田	政	二	一〇	四三三
クラヰ	位「キカイ位階」ヲ見ヨ	官	一	一	三
	■				
	位の備	兵	一	五	四二四
	位山	地	三	一八	七四五
クラン	蔵人「クラウド蔵人」ヲ見ヨ				
クリ	庫裏	宗	三	一五	一三五
	栗	植	一	二	▲一七三
	栗石	金		二	二七七
クリイ	繰綿	産	二	六	二〇
	繰入（選挙）	兵	一	四	九〇五
クリカ	烏皮舄	服		八	一三六二
	烏皮靴	服		八	一三六九
	烏皮履	服		八	一五六三
	俱利迦羅不動	宗		一	一〇七
	くりから焼	飲		二	二三六
クリガ	栗形（刀劍）	兵	二	九	五〇五
	栗粥	飲		三	四三三
クリク	栗隈郷	地	一	二	二三六
クリゲ	栗毛馬	動	一	一	九一
クリコ	栗粉餅	飲		四	九五五
クリソ	涅染	産	一	五	八〇三
クリタ	栗茸	植	二	一四	八〇七
クリド	繰樋	政	四	二九	一三八

クワイ

傀儡子	人	二	一四	八四二
―	政	三	二〇	八八三
―	樂	二	一三	一二五九
廻廊	居		四	五六八
神社―	神	一	三	五六五
嚴島神社―	神	五	二九	四三四
廻立殿	神	二	六	二四
―	神	二	七	一四七
―圖	神	二	八	三五九
―舗設	神	二	八	三五五
回禮（年始）	歳	二	四	一五七
懷爐	器	一	四	七一六
火印				
捺ニ―ー【併入】	法	二	八	四六七
捺ニ―ー	法	一	四	七六五
外安殿	居		一	一三九
外印	政	一	三	五三一
請ニ―ー雜事	政	一	三	五五〇
僞ニ造―ー	法	一	三	四二八
外階（位階）	官	四	二五	一二一九
外交意見	政	三	一六	二一九
―	政	三	一六	二六五
外交總裁【篇】	外	一	一	一
外規（的）	武		二	二三三
外舅	人	一	一	一四八
外姑	人	一	一	一四八
外國	外	一	一	△一
金銀出ニ―ー	泉		二	三〇五
輸ニ兵器於―ー	兵	二	八	二〇一
傳ニ書籍於―ー	文	三	一六	四二二
以ニ―名ー爲ニ地名ー	地	一	一	四一
以ニ―名ー爲レ姓	姓		一	一五八

以ニ―名ー爲ニ人名ー	姓		四	六五九
―渡來植物	植	一	一	五九
沒ニ落外番ー	外	一	一	一一七
沒ニ落外番ー	政	二	八	七一
外番沒落者謁見	政	二	一三	九八九
外國醫師	方		四	一四九
外國樂	樂	一	一	一一三
外國金銀	泉		二	二九九
外國軍艦	兵	二	七	七〇
外國語學【篇】	文	二	一三	九五九
外國御用出役	官	四	二四	九三三
外國使				
―送迎祭	神	三	一二	五五
―贈位	官	一	二	二五九
路頭過ニ―ー禮	禮	一	二	一六七
賜ニ朝服於―ー	服		一	一一七
外國事務總裁	官	三	一七	七四〇
外國人	外	一	一	△三
―年始參賀	歳	二	四	一三六
―犯罪	法	一	一	三〇
―訴狀	法	一	二	三三九
―死罪	法	一	四	七一五
―梟首	法	二	七	二〇三
―詠ニ和歌ー	文	一	五	七六四
―墓	禮	三	一五	五四八
外國工人渡來	產	二	六	三
外國工人渡來	產	二	六	四一
「バンキ蕃客」ヲモ見				
■				
外國船				
討ニ―ー	外	二	七	二七九
輸ニ入―ー	兵	二	八	一五六

外國錢	泉		一	四六
外國借	宗	二	一〇	△五二九
―進學	宗	二	一〇	四五三
外國奉行	官	四	二四	△九五六
外國奉行並	官	四	二四	九五九
外國貿易	產	二	一〇	一七五
外國曆	方		三	四一九
外史	官	一	三	四九七
外職事	官	四	二五	一一三二
外人				
「グワイ外國人」ヲ見				
■				
外甥	人	一	二	二六五
外甥母	人	一	二	二六一
外戚	人	一	一	一〇八
天皇―【篇】	帝	二	八	六五三
天皇爲ニ―ー服	禮	二	一二	九八二
外祖父母	人	一	一	一三〇
天皇爲ニ―ー服	禮	二	一二	九八二
爲ニ―ー服	禮	三	一三	七
爲ニ―ー服	禮	三	一三	二〇二
外孫	人	一	二	二三六
―相續	政	三	一九	七〇八
外姪	人	一	二	二六八
外轉（音韻）	文	一	一	六六
外蕃	外	一	一	一
「グワイ外國」ヲモ見				
■				
外辨				
「ゲベン外辨」ヲ見 ■				
外門	居		二	二三〇
外位	官	四	二五	一二〇六

—位祿	封		一	一三五
—敍位	政	一	五	一〇〇五

グワイ

外院（的）	武		二	二三三
外衛大將	官	二	八	二七九
外衛中將	官	二	八	二七九
外衛府【附】	官	二	八	二七六
—	官	二	七	一五〇

クワウ

黃（三才以下男女）	政	二	八	七九
墻（靜養）	禮	二	一〇	八〇八
鍠	動	二	七	三七二
—	産	一	一	一四八
馬ノ—牛四	産	二	八	八七七
鶴ニ—矢ノ	神	三	一三	三一九
因ニ—矢ノ觀氣	政	二	一五	九九九
黃衣	歴		二	二六三
廣運館	文	二	一三	一三八三
皇甫	姓		一	二六
光悅派（繪畫）	文	三	八	八二五
光悅流（書道）	文	三	一七	六七九
礦坑	金		一	六四
光孝天皇	帝	一	一	一九
藤原基經奉ニ—	器	二	六	六五
—陵ニ小松天皇	帝	二	五	八六
—好ノ學	文	二	二	七三六
—山陵	帝	二	五	△一三
葬ニ—山陵	帝	二	五	二〇六
—國忌	禮	二	一五	△一三六
光格天皇	帝	一	一	四二
—丹ニ奥賀茂臨時祭	神	四	二一	一二七
—諡號	帝	二	五	六六
—御菊	禮	二	一〇	八四二
—山陵	帝	二	五	一五一

—國忌	禮	三	一五	七二一
皇嘉門	居		二	二三三
廣義門	居		二	二五四
皇居「ダイリ内裏」ヲ見ヨ				
皇極天皇「サイメイ齊明天皇」ヲモ見ヨ	帝	一	一	一〇
光空（僧）	宗	一	三	三六六
廣業館（三日月藩）	文	二	一三	一三八七
廣業館（延岡藩）	文	二	一三	一三九一
光讓（僧）	宗	一	四	五四八
—	宗	二	二一	六三二
廣嗣	産	二	七	一六六
覚言	人	一	五	八六八
光元（逸年號）	歳		二	五四一
皇后【冠】	帝	二	六	二四五
—鎭魂祭	神	二	一一	一二四三
—奉幣	神	三	一五	四八〇
—奉幣	神	四	一九	六六六
葬ニ拜—	禮	一	三	七三三
—行啓	帝	一	四	△七六
—陵戶守戶	帝	二	五	一八一
—爲ニ太皇太后	帝	二	六	三三〇
—爲ニ准母	帝	二	六	五五三
贈—	帝	二	六	三三〇
贈—	帝	二	八	六六四
—御服	服		五	八五三
「コウヒ后妃」「チユウグウ中宮」ヲモ見ヨ				
皇后給（年給）	封		二	二六九
皇后宮職【附入】	官	一	五	六四九

廣告	産	二	八	三九〇
皇國	地	一	一	二七
皇國學	文	二	一二	六五二
光嚴天皇	帝	一	一	三四
花園天皇讓ニ—	人	二	九	一六五
—行ニ幸六波羅	帝	一	三	六五五
—出家	帝	二	四	一七
—葬ニ常照寺	宗	四	二六	八六五
—山陵	帝	二	三	一四六
礦山【附】	金		一	一
金山器具圖	金		一	八六
金山鋪口圖	金		一	六八
金山鋪中圖	金		一	七〇
礦山開發	金		一	六〇
礦山役夫【附】	法	二	八	三九九
黃紙	文	三	一九	一二〇三
詔書用ニ—	政	一	二	二三三
除目清書用ニ—	政	一	四	七七一
廣將棊	遊		一	一四〇
皇城門	居		二	△二〇三
光壽	宗	一	六	九六八
—創ニ東本願寺	宗	三	一七	△四五三
敎如創ニ攝津國東本願寺	宗	四	一三	八六
光充（逸年號）	歳	一	二	六六五
光勝院	宗	四	二七	一〇二一
皇親【冠】	帝	二	七	五四九
—季祿	封		一	一五三
—時服	封		一	一六七
—節會	政	一	五	一〇〇三
—賞	政	二	八	一〇
—職員	政	二	八	三五

クワウ

—御免	政	二	一三	九七四
—配流	法	一	一	一九一
辭ニ稱—ー	法	一	四	九〇五
—婚嫁	禮	二	七	二〇五
—服制	服		一	五六
—禮服	服		一	一六〇
—墓稱ㇾ陵	帝	二	五	一七五
皇族爲ㇾ后	帝	二	六	一八五
皇族讀書始	文	三	一五	二五〇
荒神（竈神）	神	一	五	△八九四
荒神供	神	一	五	九〇九
荒神棚	神	一	五	九三五
黃瑞香	植	一	四	五六六
光昭	宗	一	六	九二六
—任ニ大僧正ー	宗	三	一七	△四四二
准如創ニ攝津國西本願寺ー	宗	四	三	九三
光照院【篇】	宗	三	一七	五五六
光照院宮	帝	二	七	六三三
皇族 「クワウ皇親」ヲ見ヨ				
皇孫	帝	二	七	六四一
—受禪	帝	一	三	五三三
—爲ニ太子ー	帝	二	七	四八七
—賜ㇾ姓	姓		二	二一三
—女爲ニ伊勢齋王ー	神	四	二〇	七八三
—女爲ニ賀茂齋王ー	神	四	二一	一三三
孫王卽位	帝	一	二	二六六
孫王爲ニ法親王ー	帝	二	七	六三三
孫王爲ニ親王ー	帝	二	七	六三九
禁ニ孫王任ㇾ意出ニ入畿外ー	政	一	六	一一六〇

「クワウ皇親」ヲモ見ヨ				
皇太后【併入】	帝	二	六	三〇四
—鎭魂祭	神	二	二一	一二四四
—大神宮奉幣	神	四	一九	六三六
—行啓【併入】	帝	一	四	七六五
—爲ニ太皇太后ー	帝	三	六	三一九
—待遇	帝	二	六	二六九
—令旨	政	一	二	△三〇九
—算賀	禮	二	八	三五三
皇太后給（年給）	封		二	二九一
皇太后宮職【併入】	官	一	五	七五一
皇太子【篇】	帝	二	七	四四五
—無ニ四方拜ー	歲	一	三	七二四
—朝賀	歲	一	三	七三五
朝ニ拜—ー	歲	一	三	七五四
—大神宮奉幣	神	四	一九	六三六
—參宮	神	四	一九	六三四
平野祭時—親奉幣	神	五	二三	△一三五
—踐祚	帝	一	二	二四七
不ㇾ爲ニ—ー而踐祚	帝	一	二	二五三
爲ニ親王ー不ㇾ爲ニ—ー				
而踐祚	帝	一	二	二五五
儲君宣下後立ニ—ー	帝	一	二	二六四
不ㇾ爲ニ親王ー不ㇾ爲ニ				
—ー而踐祚	帝	一	二	二六五
立ニ—ー之日踐祚	帝	一	二	二六九
卽位以前立ニ—ー	帝	一	二	四四八
—受禪	帝	一	三	五二七
以ニ前帝子ー爲ニ—ー	帝	一	三	△五三五
以ニ前帝太子ー爲ニ—ー	帝	一	三	五三八

爲ニ親王ー爲ニ—ー之日受禪	帝	一	三	五三九
不ㇾ爲ニ親王ー而爲ニ—ー之日受禪	帝	一	三	五三九
爲ニ親王ー不ㇾ爲ニ—ー而受禪	帝	一	三	五四〇
—行啓【併入】	帝	一	四	七八六
東宮受ニ—ー朝賀ー	帝	二	六	二七〇
—令旨	政	一	二	三二〇
—元服前免	政	二	一三	一〇〇五
—元服祿給	政	二	一三	一〇六一
—元服	禮	一	五	△六三九
—服裝	禮	二	一二	一〇五一
—禮服	服		一	一六〇
立太子式	帝	二	七	四五一
儲居太子	禮	一	一	七七
年始東宮行啓	歲	二	四	一五
年始進ニ御薪於東宮ー	歲	二	五	二二〇
「クワウ皇太弟」ヲモ見ヨ				
皇太子妃【併入】	帝	二	七	五四六
初爲ニ—ー後爲ㇾ后	帝	二	六	二八二
皇大神	神	一	一	一四〇
「アマテ天照大御神」ヲモ見ヨ				
皇大神宮	神	四	一七	△一二
—宮城内略圖	神	四	一七	一〇
—殿舍圖	神	四	一七	三三
—神嘗祭中臣宣命奏進圖	神	四	一九	四九六
「ダイジ大神宮」ヲモ見ヨ				

	火浣布【併入】	産	二	六	一五三
	以二—一作二燭臺一	遊		三	三六八
グワク	畫會	文	三	一八	九九三
クワケ	火刑	法	一	二	二五六
クワゲ	花月之式	遊		四	五二一
	寡言	人	一	五	八四八
	訛言	人	一	五	八二七
	過言	人	一	五	八五八
グワケ	瓦硯	文	三	一〇	一三一六
	—	文	三	一〇	一三一五
クワコ	課口	政	二	八	七五
	課戸	政	二	八	七五
	過去七佛	宗	一	一	六九
	過去帳	禮	二	一〇	七〇九
	讚岐國島田寺—	姓		三	四二三
グワコ	畫工	文	三	一八	七八九
	畫工正	文	三	一八	七九〇
	畫工司	文	三	一八	七九〇
クワサ	過差	人	二	三	六三三
	ヨ「シャシ奢侈」ヲモ見ヨ				
	火災 依二—一停二年始參賀一	歲	二	四	五七
	依二—一改元	歲	一	二	六一〇
	由二地震一—	地	三	一二	一三九六
	禳二—一	神	三	一二	三二一
	告二—一於氏神一	神	一	四	七一七
	告二—一於大神宮一	神	四	一九	六一八
	告二—一於山陵一	帝	二	五	一九九
	山陵—	帝	二	五	二二四
	依二—一廢朝	政	一	一	一九三
	依二—一廢務	政	一	一	二〇一
	不動倉—	政	二	一四	一〇七八
	依二—一募二府縣二貸金一	政	四	二六	五八二
	—救恤	政	四	二七	八三九
	—救恤	政	四	二八	八九九
	爲レ遁二—一葬二[illegible]一	禮	三	一三	一四一
	—時著二狩衣一	服		三	四八四
	大極殿—	居		一	一三一
	應天門—	居		二	二四五
	儲二水舟一備二—一	居		五	八五四
	—後家作制	居		三	四五五
	—後家作制	居		六	一〇一五
	依二神社燒亡一神職遠流	神	三	一五	一〇二一
	皇大神宮燒亡	神	四	一七	四六
	豐受大神宮燒亡	神	四	一七	八四
	八阪神社燒亡	神	五	二三	二三六
	北野神社燒亡	神	三	二四	三七九
	勸學院燒亡	文	二	一四	一三九七
	內裏燒亡	居		一	二〇
	中和院燒亡	居		二	一七六
	細川柳營燒亡	居		三	三二八
	依二火事一宥免	政	二	一三	一〇〇六
	宿直時火事心得	政	三	一七	[illegible]
	獄舍遭レ火	法	一	三	四八四
	牢舍遭レ火	法	三	一三	一九三
	閤門中出火	法	二	八	五四九
	[illegible]中出火	法	二	八	五五五
	遠島中出火	法	二	八	五六二
	出火遠慮	政	三	一三	一三六三
	倉庫失火	居		五	△七四三
	火災祭	方		一	四七
	火葬	禮	二	九	六七二
	忌二親喪一死者不二—一	禮	二	九	六六五
	戸田大和守建二言—一廢止一	禮	二	九	六六七
	火葬所	禮	三	一五	五三六
	—	帝	二	五	一六九
クワザ	火罪【篇】	法	二	七	二四二
	—圖	法	二	七	二四五
	ヨ「ヒアブ火焙」ヲモ見ヨ				
	火罪木	法	二	七	二四五
	火山	地	三	一九	八五八
	花山源氏	姓		二	二一五
	花山寺	宗	三	二〇	九九一
	花山僧正	宗	三	二〇	△九九二
	花山天皇	帝	一	一	二二
	—出家	帝	一	三	五七一
	—出家	帝	二	四	四一
	—出家日時	方		三	四三四
	—入二那智一苦行	神	六	二九	五九三
	—巡禮	宗	三	一六	三〇四
	—撰二拾遺和歌集一說	文	二	九	二五一
	—創二始家作造合一	居		三	四三四
	—山陵	帝	二	五	一三五
	花山院家	姓		二	三五七
グワサ	畫讃	文	三	一八	九九四
グワザ	畫像	宗	一	二	一七一
	掛二繪像於本尊前一	帝	二	七	六一八
	法成寺大日繪像	宗	三	一七	四〇一
クワシ	課試	文	三	一五	△七九
	◦樂人—	樂	一	四	六二八
	菓子【篇】	飲		四	五九七
	嘉祥用—	歲	二	一七	六一九

クワシ	神饌用―	神	三	一三	六〇三
	番太郎―	政	三	二三	一三七二
	要唱出二―一	禮	一	二	二〇三
	婚姻要節―	禮	二	六	七三
	爲二世中御備療例一				
	款二―一	樂	二	一〇	八〇三
	菓子御勝役	官	四	二〇	二〇〇
	菓子皿	器	一	一	六六
	菓子商	飲		四	六六六
	過失疑原	法	一	一	二九
	過失殺傷	法	一	二	°四〇五
	｜	法	二	一〇	八一五
	菓子の茶（茶道）	雜		三	四〇八
	火舎（佛具）	宗	二	一四	一〇八一
	和尚	宗	二	三	七五
	「テレヤ和尚」ヲモ見				
	■				
	花車形（香具）	樂	二	七	一三六
	掛錫	宗	二	二一	七二〇
	過所	地	三	一八	六二六
	花香	政	一	三	五二三
	「クワア華押」ヲモ見				
	■				
	過書	法	一	二	三四
	「クワロ過状」ヲモ見				
	■				
	くわしよく（花族）	姓		三	四二九
	華族公達	姓		三	四四
	過所牒	政	一	三	四七四
	過書年寄	官	三	一九	一二六八
	過書奉行				
	鹿倉事務―	官	二	一三	一二九七

	徳川氏―	官	三	一九	一二六六
	過書船	器	二	九	六七七
	｜	器	二	九	五三三
	｜	法	三	一四	七六八
	菓子椀	器	一	一	二〇〇
	｜	飲		二	一九三
クワシ	花字	政	一	三	五三三
	「クワア華押」ヲモ見				
	■				
	火事				
	「クワヤ大火」ヲモ見。				
	火事装束	服		四	六八一
	火事挾箱	器	二	八	五三一
	火事羽織	服		四	六八一
	火事場見廻	官	四	二四	八六八
	火事場目付	官	三	一七	六〇三
	｜	官	四	二二	四〇三
	冠者（元服）	禮	一	五	八七九
	過状				
	右衛門府督二―一	帝	一	二	三四六
	爲二―一數	法	一	一	一六〇
	款二―一	法	一	二	三三二
	「ホイワ過状」ヲモ見				
	■				
	火珠（佛具）	宗	三	一五	一一二
	火術	武		五	°八〇四
	｜	官	四	二三	五一九
	「セ[illegible]」「メイ[illegible]」ヲモ見				
	■				
クワセ	火星	天	一	一	一〇二
	火精	金		二	二三七

	火齊珠	產	一	四	六二一
	化石	金		二	°二四八
	鳥―	動	二	八	六三
	竹―	植	一	五	七四三
	化石硯	文	三	一〇	一三二〇
	過錢	法	一	四	八三〇
	靴氈	服		八	一三九〇
クワソ	過所	地	三	一八	六二六
クワソ	華族	姓		三	四二九
クワタ	銙帶	服		四	八〇五
	過怠【罰】	法	一	四	八二九
	過怠手錠	法	二	八	五三〇
	過怠牢	法	三	一三	二六六
	掛塔	宗	二	二一	七二〇
クワダ	花壇	遊		六	八九八
	花臺寺	宗	三	一九	八九五
	果斷【寛】	人	二	八	一一四
	不出帶刀―	法	三	一三	一九五
グワタ	瓦塔	宗	三	一五	一〇八
グワダ	畫題	文	三	一八	八七九
クワチ	火長（檢非違使）	官	二	九	五一三
	｜	官	二	九	四〇五
クワツ	活字	文	三	一九	一〇八七
	銅版―	文	三	一六	三四一
	活字板	文	三	一六	°三四二
	「クワク活版」ヲモ見				
	■				
	括出	政	二	八	一五
	滑石	金		二	二九六
	活達祭	神	三	二一	六九
	活版	文	三	一九	一〇七五
	―印刷具	文	三	一九	一二〇三

クワン

項目	部			
—[illegible]使法 「センミ賤民」ヲモ見	政	二	八	一八二
ヨ				
官庫	官	一	三	三九一
寛弘	歳	一	二	五一七
官工	産	一	三	四九二
管國	官	二	一〇	八〇三
官國幣社一覽表	神	六	三〇	一〇一七
完骨	人	一	二	三四三
還魂紙 「スキカ還魂紙」ヲモ見				
ヨ				
關西	地	一	一	五四
觀相【篇】	方		四	五六一
郭璞葬書ニ—	人	一	四	六七〇
官曹事類	法	一	一	七六八
萱草	植	一	七	一〇七〇
菅茶山				
—善ク詩	文	二	一〇	五九四
—塾	文	二	一四	一三二四
觀察使【篇】	官	二	九	四五八
—封	封		一	三一
—職田	封		一	一〇〇
官使	政	一	三	六二一
官司 「クワン官職」ヲモ見	官	一	一	二
■				
喚辭	姓		一	三〇
任官—	政	一	五	八七二
官寺	宗	三	一六	一五一
覲修	宗	二	二二	八〇五
勸修寺【篇】	宗	三	二〇	一〇〇四
—鎮守神	神	一	五	七九二
—灌頂	宗	二	一〇	四一〇
勸修寺家	姓		二	三六〇
—	宗	三	二〇	一〇〇八
—元服敍位	歳	一	五	八二〇
勸修寺御門跡	帝	二	七	六三一
勸修寺宮	宗	三	二〇	一〇二三
—淸範親王籠居	歳	三	三	一四七
勸修寺流（眞言宗）	宗	一	四	六三一
寛字錢	泉		一	一三七
—	泉		二	二九五
官社	神	一	二	三四九
—	神	一	二	三四五
寛正	歳	一	二	五七六
官莊	政	二	一〇	四六九
觀生（觀天文生）	方		二	二四一
勸請（神體）	神	一	一	二三三
款狀	政	三	一六	一八八
官掌	官	一	二	二〇五
神祇官—	官	一	二	三一五
太政官—	官	一	一三	△四七一
官掌代（太政官）	官	一	一三	四七三
貫籍	政	二	八	三一
官舍帳	官	二	九	四四〇
貫首（藏人頭）	官	二	一〇	六〇四
貫首（得業生）	文	二	一三	一〇六四
頑徐（樂曲）	業	一	四	五七〇
還昇	官	二	一〇	六七〇
觀勝寺【併入】	宗	三	一八	六二八
官職				
—	官	一	二	一八八
古代—錢穀【篇】	官	一	一	一
解免—【篇】	法	一	二	二七九
解免—【篇】	法	一	四	八〇一
以二—名一爲二地名一	地	一	一	四四
以二—名一爲レ姓	姓		一	一五九
—有二定姓一	姓		二	二五二
以二—名一爲二苗字一	姓		二	三一八
以二—名一爲二人名一	姓		四	六九九
婦人以二—名一爲レ名	姓		四	七三二
職有二左右大中少別一	官	一	二	一九七
僧官【篇】	宗	二	一三	七一九
「クワン官位」ヲモ見				
■				
勸進	宗	三	一六	△三一五
以二—一造レ橋	地	三	一五	一一四
以二—一修二造神社一	神	一	三	五三六
以二—一造二營大神宮一	神	四	一八	△二八六
開帳—	宗	三	一六	△三四四
文覺神護寺—	宗	三	一九	八六八
依二—一出二版書籍一	文	三	一六	三五六
集二—一	産	一	一	一九六
勸進歌舞伎	樂	二	七	一〇
觀心寺【篇】	宗	四	一三	四
勸進寫經	宗	一	一三	二九二
勸進相撲	武		六	一二三四
勸進大神樂	政	三	二〇	九二三
勸進帳	宗	三	一六	五三八
劇林寺伽藍再興—	宗	四	一三	三三
勸進田樂	樂	一	五	七三二
勸進能	樂	一	六	八九六
勸進橋	地	三	一五	一七四
勸進平家	業	一	五	七一四

クワン

勧進奉加帳	官	三	一〇	三八
勧進的	武		三	四三八
勧進元（相撲）	武		六	一二一六
貫心流（劍術）	武		一	二八
鐶子	遊		五	六六八
巻數	宗	一	三	三三五
祈禱—	神	三	一三	三七六
祈禱—國	神	三	一三	三七七
後七日御修法—	宗	二	九	二五一
巻子帙	文	三	一六	五三四
巻子本	文	三	一六	五一一
灌水療法	方		六	九八三
寛政	歳	一	二	五九八
關西	地	一	一	五七
觀星鏡	方		二	二九四
寛政刑典	法	二	六	一一八
寛政重修諸家譜	姓		五	三六七
寛政暦	方		二	三四一
寛政暦書	方		三	四一七
觀世音	宗	一	一	八六
「クワン觀音」ヲ見ヨ				
●				
觀世音寺【寛】	宗	四	二七	一〇六二
—受戒	宗	二	一一	六四一
—戒壇	宗	二	一一	六四二
觀世小縒	服	一	六	九三一
觀世汁	飲		二	一八三
觀世大夫	樂	一	六	九三〇
—被ニ[illegible]用一	政	四	二九	一二〇五
管鑰	官	一	二	三一一
觀世流（[illegible]）	樂	一	五	七八四
官設	泉		一	一一九

官船	器	二	九	五八三
關川寺【寛】	宗	四	二六	七四四
官奏	政	一	二	四一三
—内覧	官	一	四	六二五
旬政—	政	一	一	三三
盥嗽	人	一	五	一〇〇〇
—拜レ神	神	三	一三	四〇九
「テウヅ手水」ヲ見ヨ				
■				
緩怠	人	二	一三	六五五
貫代	政	四	二四	二六〇
官當	法	一	二	二六五
—	法	一	二	二七九
貫高	政	四	一三	七六
寛治	歳	一	二	五二八
官廳（太政官）	官	一	三	三八〇
官丁	政	二	一三	八四六
灌頂【寛】	宗	二	一〇	三七三
—	宗	一	四	六二八
御位—	帝	一	二	四五〇
太上天皇—【併入】	帝	二	四	三六
後宮—【併入】	帝	二	四	五四
卜部流神道—	神	三	一四	八〇二
[illegible]—	文	一	一	一〇二
歌道—	文	一	五	七九〇
入木道—	文	三	一七	六六八
聲明—	樂	二	一一	八〇三
—御近衛等ニ[illegible]	禮	三	一二	五
灌頂號	宗	二	一〇	四一六
官峻社	神	一	二	三四九
灌頂院（東寺）	宗	三	一九	七七五
灌頂院（[illegible]寺）	宗	三	一〇	一〇四九

官廚（太政官）	官	一	五	三九一
官廚家別當	官	一	三	四七七
勧智院	宗	三	一五	一四〇
鐶付（茶湯釜）	遊		五	六七七
完簡	器	二	八	五七一
貫積田割替	政	四	一三	八〇
官底	官	一	二	一九五
寛朝（僧）	宗	一	四	六三三
—	宗	二	一〇	四一〇
—	宗	一	三	三五〇
官田【寛】	政	二	一〇	四一四
以ニ—一充ニ要劇料	封		二	二二一
以ニ—一充ニ番上糧	封		二	二二一
官田帳	政	二	一〇	四二一
欸冬	植	二	一三	七三二
關東	地	一	一	五四
—	地	一	一	五七
—水陸形勢	政	三	一三	一二四
關東管領				
足利氏【寛】	官	五	一五	三七九
鎌田氏—	官	五	五	五三三
關東郡代	官	四	一三	七七〇
關東郡代奉行	官	四	一三	六八〇
關東御入國	居		三	三一五
關東任方掛	官	四	一三	七七〇
關東十ヶ國管領	官	五	一五	三八一
關東鍋	產	一	二	二三六
關東筋	地	一	一	五四
關東代官	官	四	一三	七九二
關東の連小便	人	一	五	九〇七
關東八家	官	五	一五	四〇九
關東流（[illegible]）	政	四	二六	一〇一五

クワン

	白河法皇一切經供養				
	—	神	五	二三	六一
	鳥羽上皇熊野御幸—	神	六	二九	五九四
	高倉上皇嚴幸—	神	六	二九	四七三
	後伏見天皇—	神	五	二五	四九五
	後伏見上皇—	神	五	二四	三四五
	花園天皇—	神	四	二二	九七三
	待賢門院爲二白河院一				
	追善—	遺	三	一六	九七九
	建春門院—	神	六	二九	四六二
	平清盛—	神	六	二九	四五七
	宗清法印—	神	三	一六	一〇九六
	織田信長—	神	五	二六	一七〇
	後伏見天皇願書	神	五	二三	二九
	後崇光院願書	神	五	二三	二九
	源義仲願書	神	一	四	七一三
	源義仲願書	神	六	二八	二六九
	足利尊氏願書	神	一	四	七一三
	武田勝頼願狀	地	三	一九	七七六
	丸薬	方		六	一〇八六
	願流（劍術）	武		一	二八
	元利成崩し	政	四	二六	五五八
	玩弄錢	泉		一	一五一
ク井ナ	水雞	動	一	四	六二七
クヱ	久惠（魚）	動	二	八	六四〇
クヱニ	凶會日	方		一	一二六
クヱマ	くゑまり	遊		七	一〇三九
	「シウキ蹴鞠」ヲモ見ヨ				
クヲン	久遠寺（駿河）【篇】	宗	四	二三	二〇九
	久遠寺（甲斐）【篇】	宗	四	二三	二四八
クン	勳				
	「クンキ勳位」ヲ見ヨ				
	裙				
	婦人用—	服		五	九五一
	僧徒用—	宗	二	一四	一二八五
グン	郡				
	「コホリ郡」ヲ見ヨ				
グンイ	軍醫	兵	一	二	一九八
グンエ	軍營【併入】	兵	二	七	五〇
クンカ	訓誡【併入】	人	二	九	一四七
	聽訟吏員—	法	三	一四	七五九
	「イマシ戒」ヲモ見ヨ				
グンカ	軍艦	兵	一	二	一九一
	軍艦	兵	二	八	△一五四
	軍艦頭	官	四	二四	九四三
	軍艦教授所	官	四	二四	九五一
	軍艦教授方出役	官	四	二四	九五六
	軍艦操練所	官	四	二四	九五一
	—	武		一	一三
	軍艦操練所頭取	官	四	二四	九五二
	軍艦所取調組頭	官	四	二四	九五四
	軍艦奉行	官	四	二四	九四一
	軍艦役	官	四	二四	九四五
グンガ	群行	神	四	二〇	七一七
	—奏二仙遊霞一	樂	一	三	四四
	軍學者	兵	一	一	一四
グンキ	軍器				
	「ヘイキ兵器」ヲ見ヨ				
	軍機	兵	一	一	一二三
	軍毅	兵	一	六	△一〇一七
グンギ	軍議【併入】	兵	一	一	一四七
	—	兵	二	七	九一
クンゲ	勳業	官	四	二五	一二三九
グンケ	軍監	兵	一	二	一七一
	鎭守—	官	二	九	四三一
クンコ	勳功	兵	一	六	九一三
	「グンコ軍功」「コウ功」ヲモ見ヨ				
	勳功奉行	官	二	一三	一一八七
クンゴ	訓語	文	三	一六	三〇六
グンコ	軍功【篇】	兵	一	六	九一三
	—	兵	二	八	一四九
	褒二生虜・爭一	兵	一	五	八六六
	以レ一賜レ名	姓		四	六四三
	戰功贈位	官	一	二	二五七
クンサ	葷菜	植	一	六	七五六
	國埼郡	地	二	一三	一〇二七
	國前國造	地	二	一三	一〇一八
グンサ	軍曹	兵	一	二	一七一
	鎭守—	官	二	九	四三一
クンシ	君子國	地	一	一	三六
	君主				
	「シュ主」ヲ見ヨ				
	君臣の歌	文	一	五	八九六
グンシ	軍使	政	三	一七	三五三
	—	兵	一	一	一四四
	—	兵	一	二	一六四
	軍師	兵	一	二	一九一
	軍士	兵	一	二	二〇八
	「ヘイシ兵士」ヲモ見ヨ				
	軍者	兵	一	二	一九一
	軍將	兵	一	二	一三六
	「シュシ主將」ヲモ見ヨ				
	群書治要				

	人—	人	一	三	四九九
	馬—色	動	一	一	八九
	鳥—	動	一	三	五〇二
	家（敬語）	文	一	三	四六一
	界【併入】	文	三	一九	一三〇
	筒	器	一	二	二七
	木	植	一	一	六八
ゲ	解【篇】	政	一	三	四五〇
ケアナ	毛孔	人	一	三	四九九
ケイ	契	市	一	一	一五八
	畦—	地	三	一八	六三五
	啓【篇】	政	一	五	四四五
	頃（田積）	政	二	九	二六四
	磬【併入】	樂	二	一三	一二四三
	—	宗	二	一四	一〇九一
	—圃	樂	二	一三	一二四三
	法螺打レ—	市	二	六	二七二
ゲイ	黥「イレズミ入墨」ヲモ見	法	一	二	二六五
ケイア	景愛寺【篇】	宗	三	一七	五六二
	—	宗	三	一六	一九六
	輕幅	器	一	五	七六九
	慶安（年號）	歳	一	二	五六四
	慶安（口入）	禮	一	七	二六六
	桂菴（僧）	文	二	一一	七六七
ケイウ	慶雲（天象）	天	一	一	一五〇
ケイオ	慶應	歳	一	二	六〇四
	慶應義塾	文	二	一三	一〇四八
ケイカ	荊芥	植	二	一一	五〇八
	景行天皇	帝	一	一	四
	—皇子爲ニ諸國之別	官	一	一	一七五
	—親ニ征夷賊—	人	二	一三	七三四
	—親ニ征筑紫諸賊—	人	二	一三	七四〇
	—山陵	帝	二	五	△一一九
ケイガ	慶賀				
	新任—	政	一	五	九四四
	—獻ニ神馬—	神	三	一三	五五八
	「サンガ參賀」「ハイガ拜賀」ヲモ見ヨ				
	經學【篇】	文	二	一二	七四一
	敬學館（二本松藩）	文	二	一三	一二八三
	敬學館（岡田藩）	文	二	一三	一二八八
	經學教授所	文	二	一三	一二八四
	慶賀笏	服		七	一二六一
ケイキ	奚琴【併入】	樂	二	一〇	六七六
ケイギ	經誼館	文	二	一三	一二八四
ケイク	桂宮院【併入】	宗	三	一九	八三三
	磬屈	禮	一	一	六
	低頭—平伏之列	禮	一	一	一四三
	輕貨	政	二	一一	六三一
	輕犯	法	一	四	八六〇
	慶光天皇（典仁親王）	帝	一	四	八四四
	慶光院【篇】	宗	四	一三	一三六
	輕過料	法	二	九	六七〇
	雞冠石	金		二	三〇四
ケイケ	敬敎堂	文	二	一三	一二八一
ケイゲ	敬業館（林田藩）	文	二	一三	一二八七
	敬業館（府中藩）	文	二	一三	一二八八
	敬業堂	文	二	一三	一二八六
ケイコ	兄公（夫之兄）	人	一	一	一八七
	傾國	人	二	一四	八二七
	經國集	文	一	二	三二一
	稽古館（彦根藩）	文	二	一三	一二八一
	—開講式目	文	二	一三	一二一六
	—數學教授	文	三	一七	五四九
	稽古館（弘前藩）	文	二	一三	一二八三
	—數學教授	文	三	一七	五四九
	稽古館（秋月藩）	文	二	一三	一二八九
	稽古館（島原藩）	文	二	一三	一二九〇
	稽古相撲	武		六	一一七
	稽古堂（會津藩）	文	二	一三	一二八三
	稽古堂（豐岡藩）	文	二	一三	一二八六
	稽古袴	服		四	七〇五
ケイゴ	警固				
	賀茂祭—	神	四	一二	△一〇二〇
	讓位—	帝	一	三	四五八
	近衞府（二）	官	二	八	一三五
	大宰府—	官	二	一〇	八一七
	葬禮—	禮	二	九	六六〇
	桂悟（僧）	宗	二	一〇	五〇四
	警固田	官	二	一〇	八一四
	景事（淨瑠璃）	樂	二	七	一二四
ゲイコ	藝子	人	二	一四	六三二
ケイサ	稽顙	禮	一	一	一〇
	計算（支那算）【併入】	文	三	一〇	一四八一
ケイザ	輕罪	法	一	一	四
	—有赦宥	法	三	一三	三五六
	—者赦宥	法	三	一三	三六〇
	經濟學	文	二	一二	六六六
	經濟要錄	産	一	一	一八二
ケイシ	京師「クワウ皇都」ヲモ見	地	一	一	一二七
	■				
	家司【篇】	官	二	七	九〇五
	繼嗣制度	政	二	八	八〇五

	梟火―	法	二	九	一七九
	梟体―	法	二	一〇	八二
ケウシ	梟首【重】	法	一	四	一七五
	―	法	一	二	二四一
	―園	法	一	二	二四六
	「ゴクモン獄門」ヲモ見ヨ。				
	教書【重】	政	三	一五	元
	内教―之月	政	三	一五	七一
	法教―	法	一	四	八〇三
	教集―	法	三	一三	三七八
ケウシ	校書殿	居		一	一〇三
	―	政	一	四	七〇三
ケウジ	教授館	文	二	一三	一二六九
ゲウシ	澆章室	文	三	一五	二二四
ゲウジ	堯恕法親王	遊		六	八〇七
ケウタ	教到（逸年號）	歳	一	二	六〇四
ケウダ	橋臺	地	三	一五	三一九
ゲウタ	凝當	禮	一	二	二四七
	俗道	禮	一	二	二四七
ケウチ	教知（逸年號）	歳	一	二	六七八
ケウホ	教法門	居		二	一二二
ケウボク	喬木	植	一	一	七一
ケウマ	驕慢【重】	人	二	三	六二九
ケウミ	交名	姓		四	五四〇
ケウモ	暁門	官	一	五	一七八
ケウリ	橋梁	地	三	一五	七七
	「ハシ橋」ヲモ見ヨ。				
	教倫學校	文	二	一五	一二八一
	教倫館	文	二	一五	一二八〇
	教倫舍	文	二	一五	一二八二
	教倫堂	文	二	一五	一二〇九

ケウワ	教王護國寺	宗	三	一九	七六五
	「トウジ東寺」ヲモ見ヨ。				
ケオリ	毛織物【重】	產	二	七	五〇七
ゲカウ	外考	政	一	六	△一三三九
	夏解	宗	二	二	六九八
ケカチ	飢渇	歳	二	八	八五三
ケカハ	毛革師	產	一	五	八六六
ケカレ	穢				
	觸―【重】	神	三	一三	二一五
	社頭穢ニ汚―	神	四	一一	[illegible]
	大神宮御殿汚―	神	四	一九	五七九
	伊勢神宮是ニ死人―	禮	二	九	五六四
	厳島神社是ニ死人―	神	六	一九	五〇四
	產―	禮	一	三	四五二
	死―	禮	三	三	二六一
	食肉―	方		五	九〇七
	有レ―者乞巧奠	歳	二	七	六四四
	有レ―者不[illegible]	歳	二	七	六六七
	穢火	神	三	三	二四四
	穢除守札	神	三	三	三五〇
ゲカン	下疳	方		七	一二八四
ゲキ	外記	官	一	三	四一七
	―	官	一	三	四〇二
	―補任	官	一	三	五〇四
	―故實	政	一	七	一五〇二
	擊	樂	二	五	一三一
ゲキク	劇官	官	一	二	一三二
ゲキケ	擊劍	武		一	一三六
ゲキシ	鷁首（舟）	器	二	九	六三五
	―舟	器	二	九	六三五
ゲキセ	卜記藏	政	一	一	九三

	―	政	一	一	六
ゲキタ	擊退	官	二	一〇	六九八
ゲキダ	外記代	官	一	三	四六一
ゲキチ	外記廳	官	一	三	五五三
	―祭神	神	一	五	八〇二
	外記廳申文	政	一	一	△一〇二
ゲキヂ	劇場	樂	二	七	△一一三
	―	樂	二	七	二
ゲキニ	外記日記	文	三	一六	四四二
ゲキノ	外記曹司	官	一	三	三九九
	外記政始	政	一	一	二一九
ゲキブ	外記節	歳	二	八	二七
ゲキモ	外記門	居		二	二二四
ゲキヤ	げぎやう（現形）	神	一	二	二一〇
	下行升	稱			九三
ケギリ	けぎり（料理）	飲		二	三〇七
ゲキリ	外記流（書道）	武		五	八八八
	激龍水	產	一	二	二一五
	逆鱗	人	一	四	一〇四〇
ゲクウ	外宮	神	四	一七	五三二
	―遷宮	政	一	五	三五九
	「トユケ豊受大神宮」ヲモ見ヨ。				
ゲクク	下括（指貫）	服		四	七九九
ケグツ	毛履	服		八	一四一四
ケクニ	申食國政大夫（官人）	官	一	一	一二
ケクワ	悔過	宗	二	八	一四一
ゲクワ	外科	方		五	八二一
	外科醫師	官	四	一〇	△一七二
	外官	官	一	二	一二〇
	―位田	財		一	一三六
	―公廨	財		二	一四八

読み	項目	部	巻	編	頁
ゲツキ	月琴【併入】	楽	二	一一	八四九
	月琴（阮咸）	楽	二	一一	八〇九
ケツク	血塊	方		五	八六九
	闕畫	姓		四	七二二
	闕官寄物	政	一	四	七六八
	闕官抄	政	一	四	七六六
	闕官帳	政	一	四	七六六
ゲツク	月華門	居		二	二三四
ケツケ	毛付匣	政	四	二四	二三五
ケツゲ	結解（年貢）	政	四	二四	三三九
	―	政	四	二四	三六二
ゲツケ	月經	人	一	三	四四七
	「ゲッス月水」ヲモ見ヨ				
	月桂（木）	植	一	二	二三四
	月劍	武		一	七二
ケツコ	結婚				
	「コンカ婚嫁」ヲ見ヨ				
ゲツコ	月湖	方		五	七二八
ケツサ	潔齋				
	「サイカ齋戒」「モノイ物忌」ヲ見ヨ				
ゲツサ	月齋社	神	二	九	七六六
	月山流（長刀術）	武		一	九二
ケツシ	闕所	法	一	四	八二五
	―【籍】	法	二	九	六二三
	―	産	二	一〇	八三〇
	闕所方（京都町奉行）	官	四	二三	六〇一
	闕所物	法	二	九	六一九
	―	居		五	七二五
	闕所物奉行【附】	官	三	一七	八七九
ケツジ	闕字（書式）	帝	二	六	二六八
	―	帝	二	七	四七六
ゲツシ	月蝕				
	「グヮッ月蝕」ヲ見ヨ				
ゲツス	月水	人	一	三	四四六
	大嘗祭忌ニ―婦人	神	二	七	一二六
	―不調	方		八	一五〇三
	―穢	神	三	一三	二四〇
ケツズ	闕巡	禮	一	二	二六八
ケツセ	結政				
	「カタナ結政」ヲ見ヨ				
	結政所				
	「カタナ結政所」ヲ見ヨ				
ゲツセ	月清集	文	二	九	三七〇
ゲツソ	月奏	政	一	六	一〇九二
ケツダ	決斷	人	二	八	一一三五
ケツチ	決管	法	一	一	一一九
ケツヂ	決杖	法	一	一	△二一九
	―法	法	一	一	一三一
ケツハ	結髪	人	一	三	△五〇九
	相撲―	武		六	一三〇一
	血判	政	三	一六	三〇一
	―	官	一	四	六六三
	―	官	四	二四	一〇五九
	―	兵	一	五	七四三
	―	人	二	一〇	△三四五
	―	人	二	一〇	三七一
ケツパ	結番				
	上日―	政	一	六	一〇八三
	出仕―	政	五	一七	四一七
	雑訟―	法	一	五	一二〇六
	雑訴決断所―	官	二	二一	一〇三三
	評定衆―	官	二	三	一二一八
	引付衆―	官	二	三	一二一七
	番衆―	官	二	三	△一二一九
	走馬―文	武		五	八一三
	倚廬―	禮	二	一一	九二三
ゲツプ	月賦（借金返済）	政	四	一六	六九八
ケツホ	結保帳	官	二	一〇	七八三
ゲツホ	月俸	封		二	一八九
ケツマ	厥磨賦（樂曲）	楽	一	三	三六五
ケツミ	血脈（血統）	人	一	二	三〇四
ケツメ	決明（草）	植	二	一〇	三二一
ゲツラ	月額	政	二	三	八四〇
ケツリ	削掛	歳	二	五	二九〇
	―	歳	二	五	三〇四
	削掛冑	歳	二	七	五九六
	けづりぎは（大追物）	武		四	五八二
	削物	飲		二	二六五
ゲツリ	月離	方		二	二七八
ゲツレ	月料【蔵】	封		二	一八九
ケテウ	怪鳥	動	二	五	二〇一
ゲテン	外典（佛教）	宗	一	三	二五五
	―	方		一	三一三
ゲデン	下田	政	二	九	△二八五
	―	政	三	一二	一二六四
ケドリ	毛取	政	四	二四	三三七
ケナガ	毛長犬（鷹獵）	楽	二	一一	七六四
ゲナン	下男（徳川氏職名）【併入】	官	四	一二	三〇八
	下男頭	官	四	一二	三〇八
ケニゴ	けにごし（牽牛子）	植	二	一一	四七二
ケニン	家人（武家）				
	放ニ―籍ニ【併入】	法	一	四	八二八

読み	見出し	部	冊	巻	頁
	徳川氏—	官	三	一六	六二八
	徳川氏—拙屋入	法	三	三	二七五
ケニン	家人（奴婢）	政	二	八	°一四六八
	—口分田	政	二	九	三二三
	—與ノ主殿ノ罪	法	一	一	四三
	殺ノ人罪ニ「—」	法	一	二	二六一
	殺ニ「—」	法	一	二	四〇八
	寺院—	宗	三	一六	二九一
	—衣服	服		一	一七
	「センミ賤民」ヲモ見ヨ				
	家人役（税）	政	四	二五	五六四
ゲニン	解任				
	神職—	神	三	一五	一〇三七
	郡司—	官	二	一一	一〇一三
	官舎—	法	一	二	二八六
	官職—	法	一	四	八四三
	「ゲクワ解官」「ゲシ罷職」ヲモ見ヨ				
	外任				
	白衆ニ「—」	政	一	五	九六一
	從ニ—ニ罷ニ京官ニ事				
	餘	封		一	一五一
	外任奏	禮	一	三	°七九九
	—	禮	二	六	四〇三
	—	神	二	七	二七八
ケヌガ	けぬが上（菓子）	飲		四	六六三
ケヌキ	緇子	器	一	三	四五三
	毛拔形劍	兵	二	八	二六四
	毛拔鮓	飲		六	九六一
ケヌノ	毛野國	地	二	八	二
ケノア	毛織物毛柔物	動	一	一	五
ケノク	毛車	器	二	一〇	八一六
ケノゴ	褻御幸始	帝	一	四	一一二二
ゲノハ	下祓	神	三	一一	一〇三三
ゲノム	下の村	政	三	二一	一二六三
ゲバ	下馬	禮	一	二	°一二五〇
	—	帝	二	七	五七八
	—	宗	三	一五	一〇七
	—	器	二	一一	一〇〇八
ケバウ	毛坊主	地	一	七	一三四一
ゲハウ	下方（治療法）	方		六	九七八
ゲバシ	下馬將軍	官	三	一七	七一九
ゲハタ	下畠	政	三	二一	一一七一
ケハナ	けはなし（言）	遊	一	二	一六三
ゲババ	下馬橋	器	二	一一	一〇〇九
ゲバフ	下馬札	官	三	一七	七九三
	—	器	二	一一	一〇〇八
	—	居		三	三九六
ケヒジ	氣比神宮【官】	神	六	一八	二四四
	—神宮寺	神	三	一六	一二三八
	—神宮寺	神	三	一六	一二六九
	氣比宮白鷺	神	三	一六	一三五六
ケヒノ	氣比莊	地	二	九	二四八
ケビ弁	檢非違使【官】	官	二	九	四九九
	三度任ニ—別當	帝	二	八	七四
	國郡—【官】	官	二	九	五七〇
	守護家ニ—	官	三	一三	二三
	神社—	神	三	一五	九六〇
	大神宮司—	神	四	二〇	九六九
	檢非違使式	法	一	一	七〇
	檢非違使廳	官	二	九	五〇一
	—政治	政	一	一	一二七
	—政務	政	一	一	一四四
	檢非違使所	官	二	九	五七〇
	檢非違使獄	法	一	三	四八三
	檢非違使別當	官	二	九	°五〇五
ケフ	今日	歳		一	四七
	篋	文	三	二〇	一三九六
	けふ（狹布）	産	二	六	一二六
ゲフウ	下副寺	宗	二	一三	一〇四三
ケフガ	狹郷	地	一	一	六三
	狹郷口分田	政	二	九	°三一〇
ゲフグ	鄰瓦硯	文	三	二〇	一二二三
ゲフク	外武官	官	二	九	三九九
ケフサ	夾算【官】	文	三	二〇	一四七〇
	—圖	文	三	二〇	一四七一
ケフジ	脇士	宗	一	二	二〇〇
ケフソ	脇息	器	二	六	°一二六
	元服用—	禮	一	五	七六六
ケフダ	脇堂（社前）	神	三	一六	一〇七七
ケフデ	狹帖	器	二	六	九九
ケフハ	脅迫殺傷	法	一	二	四〇六
	脅迫取財	法	一	二	一二六八
ケフメ	莢蒾	植	一	五	六八三
ケフリ	烟				
	富八島—【併入】	天	一	二	五〇五
	相國の—	兵	一	四	六〇二
	領—	兵	二	七	五七
ゲフン	外分番				
	—寺家	政	一	六	一二一五
	—諸	政	一	六	一二〇
ゲヘイ	外幣殿	神	四	一七	°二八
	解返呪咀祭	力		一	四九
ゲベン	外辨				
	節會—	帝	一	二	五二

	朝賀—	歳	一	三	七三四
	元日節會—	歳	一	三	△七六九
ケハウ	家抱百姓	産	一	一	一九三
ゲホク	下北面	官	二	七	七〇
	後院—	官	二	七	八九
	—苔札進	文	一	三	四三三
ケマメ	毛豆	植	二	一〇	二三九
ケマリ	蹴鞠【篇】	遊		七	一〇三九
	「シウキ蹴鞠」ヲモ見ヨ				
ケマン	花鬘	宗	二	一四	一〇八六
	華鬘草	植	二	一〇	二三六
ケミ	毛見	政	四	二四	二〇七
	「ケンミ検見」ヲモ見ヨ				
ケミヤ	假名	姓		四	七〇〇
	假名國司	封		一	六九
ゲミヤ	外命婦	官	一	六	一二四五
ケム	家務	官	三	一五	四〇三
ケムシ	けむし（蟲）	植	一	八	一二九六
	毛蟲	動	二	六	三〇三
ゲメン	下免	政	四	一三	一四三
	解免官職【篇】	法	一	二	二七九
	—【篇】	法	一	四	八四一
ケモノ	獸	動	一	一	[illegible]
	「クウ獸」ヲモ見ヨ				
ゲモン	解文	政	一	三	四五一
	—	政	三	一六	二〇一
	季祿—	封		一	一四四
	時服—	封		一	一六六
	馬料—	封		二	二三一
	損田—	政	二	一〇	三七一
	申二減省一國—	政	二	一一	六九三
	飛驒—	政	二	一四	一二九七
ケヤキ	欅	植	一	二	二二六
ゲユ	解由【篇】	政	一	七	一三四八
	勘—使【篇】	官	二	九	四七七
	神職—	神	三	一五	九八二
	講讀師—	宗	二	一三	八八六
	諸寺別當—	宗	二	一三	九五一
ケラ	けら（鳥）	動	二	五	三九
	螻蛄	動	二	七	四〇三
ケライ	家禮	姓		三	四三三
ケラガ	螻蛄笠	器	二	八	四一八
ケラツ	けらつつき（啄木鳥）	動	二	五	三五
ケラノ	けらの木	植	一	五	六五〇
ケラバ	けらば（土藏）	居		五	七六一
ゲラフ	下臈（女房）	官	一	六	一二〇〇
ケラミ	螻蓑	器	二	八	四七八
ケリ	けり（鳥）	動	一	四	五九六
ケリヨ	假陵戶	帝	二	五	一七九
ゲロヲ	下呂温泉	地	三	二〇	一〇六一
ケヰ	褻居	居		四	六三〇
ケヲフ	毛を吹て疵を求む	人	一	五	八九八
ケン	監（官司）	官	一	二	一九四
	舍人—【併入】	官	二	七	一三五
	主膳—【併入】	官	二	七	三七
	主藏—【併入】	官	二	七	三九
	大宰—	官	二	一〇	七九七
	芳野—【併入】	官	二	一一	九六三
	和泉—【併入】	官	二	一一	九七三
	劍				
	「メウケ刀劍」ヲモ見ヨ				
	顯	人	一	二	三三三
	賢【併入】	人	一	七	一二七七
	拳（柔術）	武		五	△一〇〇三
	拳【篇】	遊		二	二三八
	けん（料理）	飲		二	二八四
	減（律文用語）	法	一	一	四
ゲン	元【篇】	外	一	五	八九四
	絃				
	琴—	樂	二	一〇	五九九
	箏—	樂	二	一〇	六五三
	筑紫箏—	樂	二	一〇	六八九
	琵琶—	樂	二	一一	七三七
	三絃—	樂	二	一一	八二一
ケンイ	見一（算術）	文	三	一七	五四四
ゲンイ	玄宥	宗	一	四	六一七
ゲンウ	眩暈	方		七	一二五九
ケンエ	卷纓	服		六	一一三九
	—	禮	三	三	一二九
	—	禮	三	一四	四五三
	險要地警衛	官	四	二四	一〇〇三
ゲンオ	元應	歳	一	二	五六一
	源翁（僧）	宗	四	二六	七五九
	玄翁（工具）	産	一	四	五七七
	—	産	一	四	六〇九
	—	金		一	八六
ケンカ	權衡【篇】	稱			一〇七
	兼好	文	一	五	八七五
	檢交替使	官	二	九	四八四
	—	政	一	七	一三四四
	檢交替使帳	官	二	九	四八四
	—	政	一	七	一三四[illegible]
	建孝流（棒術）	武		一	七一
	遣迎院【篇】	宗	三	一七	四九三
	檢河損使	政	二	一四	一二一七

読	項目	部	冊	巻	頁
ケンガ	軒號				
	—寺院—	宗	三	一五	二七
	—人名—	姓		四	一四〇
	—商店—	產	二	九	六三九
	劍形（稱號）	樂	二	一三	一〇八一
ゲンガ	元歌（樂曲）	樂	一	四	五四四
	絃歌萬秋樂	樂	一	四	五〇九
	元亨	歳	一	二	五六三
	元亨釋書				
	—開板	宗	三	二〇	九一七
	—刊行	文	三	一九	一〇七二
	元嘉曆	方		二	三三六
	阮咸【併入】	樂	二	一一	八〇八
ケンキ	建久	歳	一	二	五四四
	劍氣褌脫（樂曲）	樂	一	四	五一八
	獻金	政	三	二〇	一〇三〇
	乾金（寳永）	泉		二	二一四
ケンギ	牽牛星	天	一	一	九六
	嫌疑者	法	一	三	四七一
	—	法	一	五	九二〇
	—	法	三	一一	一四五
	建議表	政	一	二	三九六
	懸魚【併入】	居		六	一〇〇六
ゲンキ	元龜	歳	一	二	五八一
	元久	歳	一	二	四五五
	元信	文	二	一三	一一〇三
	玄關門	居		二	二二八
	還京樂	樂	一	三	四六四
	玄宮北極祭	方		一	三三一
	還宮樂	樂	一	三	三六二
	現金賣	產	二	八	三二一
ゲンギ	元慶	歳	一	二	五〇五

読	項目	部	冊	巻	頁
	元慶寺【目】	宗	三	二〇	九九一
	—年分度者	宗	二	一一	四八一
	—寺領	宗	三	一六	二四七
	言語【目】	人	一	五	八二九
	—	文	一	一	°一〇四
	擬?情〔 〕—	禮	二	七	一九八
	宮中儀〔 〕—	禮	三	一三	一一五
	飛鳥岡—	地	一	七	一三六
	驛夫—	人	二	一三	七三
	鳥鷄	人	二	一四	八九八
	鮮〔 〕鳥部—	動	一	三	五三〇
	玄玉和歌集	文	二	九	三八〇
ケンク	喧嘩	人	二	一三	七三
	—	法	一	四	°八九二
	—入寺者度分	法	三	一三	一三三
	社寺—取扱	政	三	一三	一三一
	「トウナ闘諍」「トウナ闘爭」ヲモ見ヨ				
	兼官	官	一	二	一一三
	—	政	一	五	八八〇
	紀伊國造—	神	六	一九	五六五
	—位階	官	四	二五	一二〇四
	請〔 〕—奏	政	一	二	三九〇
	—考課	政	一	六	一二二五
	—俸給	封		一	°一五二
	「ケンシ兼職」「ケンニ兼任」ヲモ見ヨ				
	顯官	官	一	二	一三三
	外記等〔 〕—	官	一	三	°一〇五
	史等〔 〕—	官	一	五	五一〇
	衛門督—	官	二	八	二八四
	勘解由次官等〔 〕—	官	二	九	四九二

読	項目	部	冊	巻	頁
	顯官舉	政	一	四	°六八四
	兼官除目	政	一	四	一七四
	建勳神社	神	六	一〇	一〇三一
ゲンク	源空	宗	一	五	六七五
	—誕生地	宗	四	二六	八九八
	—起請文	宗	一	五	六〇一
	—為ニ知恩院開基—	宗	三	一八	°六〇九
	—為ニ金戒光明寺開				
	基—	宗	三	一八	七〇三
	—遺蹟	宗	二	一二	八一〇
	法然上人事ニ依テ—〔 〕	宗	一	五	五八〇
	法然上人大原談義	宗	一	五	四〇二
	法然上人遺跡	法	一	四	七〇四
	敕ニ法然上人號—	法	一	五	九六五
	改ニ勅法然上人—	禮	二	一〇	七一〇
	改ニ勅法然上人—	宗	三	一九	七六五
	法然上人御影	宗	二	九	三三〇
	法然上人畫像	文	三	一八	八〇九
	驗競	宗	二	九	三六六
	—	寺	二	四	四
	元光	宗	一	五	七五二
	玄貴儀（圖書寮）	文	三	一七	六五六
	現光寺	宗	五	一一	一三一九
	玄關	居		四	六二一
	鶏之内—儀	禮	五	一五	二六三
	絃管	樂	一	一	四
ケンケ	券契（貨幣）	政	二	一三	九六五
	峯稽古所	遊		二	一四〇
	顯敎	宗	一	一	一八
	—	宗	一	四	五六六
ケンゲ	檢校	官	一	二	二一九
	釐—	歳	二	一〇	五六一

	大嘗祭―	神	一	六	△九七八
	神社―	神	三	一五	九五六
	神社―	神	三	一六	一〇六五
	寺院―	宗	二	一三	△九八三
	熊野三山―	帝	二	七	七二六
	盲人―	人	二	一四	九四九
	檢校使	政	一	三	六二八
	檢校兵庫將軍	兵	一	二	一七一
	乾元	歳	一	二	五五九
	乾元大寶	泉		一	二
ゲンケ	減刑	法	二	一〇	九四九
	私鑄錢者―	法	一	三	四三六
	放釋囚人歸還―	法	三	一三	一九五
	依レ赦―	法	三	一三	三八八
ゲンゲ	弦月	天	一	一	五九
	玄玄集	文	二	九	三五九
ケンコ	建興寺	宗	三	一二	一三三
	兼國	官	二	一二	九四二
	―	政	一	四	△六九三
	―	政	一	四	七一九
	遣唐使等―職田	封		一	一〇〇
	―位祿季祿	封		一	一三七
	兼國勘文	政	一	四	六六二
	乾坤通寶	泉		一	三
	乾坤辨說	方		二	二九九
ゲンコ	元弘	歳	一	二	五六三
	現石高	政	四	一三	一〇九
ケンゴ	源五郎鮒	動	二	七	△四七五
ケンサ	劍相【併入】	方		四	五九六
	劍鋒舟	器	二	九	六四九
	獻策	文	三	一五	八一
	羂索堂	宗	三	二〇	一一三
	獻冊勞	文	三	一五	一〇二
	檢算	文	三	一七	六三一
	建盞	遊		五	△六八七
ケンザ	見座	官	四	一三	六一二
	硯材	文	三	二〇	一三五
	間竿	政	三	二一	一二四
	―	政	四	二三	△四
	―	政	四	二三	六八
	―	稱			二四
	乾山燒	産	一	五	七三三
ゲンサ	衒妻	人	一	一	一五五
	源算				
	―創二三鈷寺一	宗	三	一九	七六一
	―創二善峯寺一	宗	三	一九	七七五
	玄參	植	二	一三	六六五
ゲンザ	減罪	法	一	一	五
	―	法	二	六	七五
	見參				
	初雪―	天	一	二	二〇五
	釋奠學生―	文	二	一四	一三九
	見參板	居		一	一一九
	見參簿	政	一	六	一二六七
ケンシ	檢使	政	一	三	六六六
	―	政	三	一七	三三六
	―不レ實	法	一	三	四三〇
	切腹―	法	一	四	△七一八
	切腹―	法	二	六	△一六九
	殺傷―【附】	法	二	一〇	八七〇
	殺傷―	法	一	四	八八六
	死罪―	法	二	六	一三一
	引廻―	法	二	六	一四七
	梟―	法	二	七	二一三
	燒挽―	法	二	七	二三三
	火罪―	法	二	七	二四四
	磔―	法	二	八	四七一
	「ジツケ實檢使」ヲモ見ヨ				
	健士	兵	一	二	二七八
	檢囚	法	一	三	四九一
	見聖（逸年號）	歳	一	二	六八〇
	懸賞				
	―捕二犯人一	法	一	五	九二〇
	―求二犯人一	法	三	一四	六六六
	―追二捕傳奔者一	法	三	一一	二
	―募二軍功一	兵	一	六	九九九
	憲章館	文	二	一三	一二八一
	顯章堂	居		二	一八一
	賢聖障子	器	一	五	八七四
	賢首宗	宗	一	四	五〇〇
	建春門	居		二	二三三
	於二―外一行二馬揃一	兵	一	三	五〇〇
	賢稱（逸年號）	歳	一	二	六七五
	見證				
	圍碁―	遊		一	六八
	賦物―	遊		七	一〇七二
	見證座（賦物條）	遊		七	一〇七〇
	顯證寺（河内）【實】	宗	四	一三	二六
	顯證寺（伊勢）【實】	宗	四	一三	一二三
	顯職	官	一	二	二三三
	「ケンク顯官」ヲモ見ヨ				
	■ 兼職				
	郡司―	官	二	一一	一〇一〇
	德川氏職員―	官	三	一六	六八六

	「ケンク律官」「ケン[illegible]ニ兼任」ヲモ見ヨ。				
ケンシ	建初律寺	宗	三	二	一六六
	「[illegible]廣[illegible]寺」ヲモ見ヨ。				
	謙信三徳流（兵法）	兵	一	一	一〇
	見真大師	宗	二	三	八三
	「シンラ[illegible]」ヲモ見ヨ				
	■				
	顯親門	居		二	二五一
	謙信流（兵法）	兵	一	一	一七
ケンジ	劍璽	帝	一	一	四九
	—渡御	帝	一	二	一九九
	—[illegible]	帝	一	三	四七四
	—[illegible]	帝	一	二	二〇七
	不ノ[illegible]ニ於傳置守	禮	二	一一	九二五
	檢事（議官）	官	二	九	四六一
	乾字金	泉		二	二四
	—引替歩増	泉		二	三七
	—吹立高	泉		二	三六
	—品位	泉		二	三六四
	驗者	家	一	七	一〇五二
	[illegible]讓【俘入】	人	一	七	一三三〇
	獻上	人	二	二	四六一
	「シンケ[illegible]」ヲモ見				
	■				
	獻上銀包方	泉		二	一八四
	顯證寺	宗	一	六	九二四
	—在西本願寺山科				
	[illegible]	宗	三	二〇	一〇〇一
	[illegible]	宗	四	一三	一二六
	[illegible]寺	宗	四	二六	八二五
	[illegible]興寺	宗	四	二六	八二七
	儉從	封		二	三六七
	劍術【[illegible]】	武		一	二四
	劍術師範役	官	四	一四	一〇五八
	劍尻（[illegible]）	兵	二	一〇	五二四
	賢人（酒）	飲		五	六七九
	鉎子（革[illegible]具）	服		四	八六
	減章	法	一	一	四〇七
	玄象器物	方		二	二八四
	減省解文	政	二	一二	六九三
	元正天皇	帝	一	一	一三
	—御位	帝	一	二	三〇〇
	—山陵	帝	二	五	一九
	玄正派（雅樂）	樂	一	五	七二〇
	源信				
	—[illegible]往生要集等	家	一	五	六七二
	—四十一箇條起請	人	二	九	二三三
ゲンジ	源氏	姓		二	二〇四
	—	姓		二	二五三
	—氏神	神	一	四	六七一
	大臣大將ト[illegible]	帝	二	八	六八四
	—皇子元服	禮	一	五	六八一
	源氏（傳書）	文	一	七	二九一
	源氏香	遊		三	三〇〇
	—圖	遊		五	三五二
	元字金銀	泉		二	二〇九
	源氏爵	政	一	七	一四九二
	元字銀	泉		一	三二
	源氏長者	姓		五	四八四
	徳川氏叙ニ[illegible]宣旨	官	五	一六	三五七
	源氏間	家	四	二五	六三二
	源氏物語	文	二	三	九四二
	—[illegible]	文	二	一二	六六六
	—[illegible]	文	二	一二	六六〇
	—論議	文	三	一五	二〇〇
	—[illegible]	文	三	一六	三〇
	—[illegible]供奉賦詩	文	二	八	一八一
	玄上（琵琶）	樂	二	一二	七〇〇
	還城樂	樂	一	三	四六四
	見蛇樂	樂	一	三	四六四
	儀[illegible]	文	二	一四	一三五
	幻術【俘入】	方		四	六〇七
ケンス	建水（水器）	遊		三	一五二
ケンズ	硯水（飲食）	飲		一	三
ゲンス	元帥	兵	一	二	一五〇
ケンセ	[illegible]様（[illegible]年號）	歳	一	二	六八六
	乾政官	官	一	三	三七七
	[illegible]貴	法	一	二	三四四
	[illegible]宣旨	政	一	二	二二五
	—	政	一	五	八六〇
ケンゼ	檢稅使	政	二	一二	六九九
ゲンセ	玄精石	金		二	三二〇
	顯昭派（歌人）	人	一	一四	六四
	玄石	金		二	二〇六
	還宣旨	政	一	二	二六六
	—	政	一	五	八八八
ケンソ	謙遜				
	「ケン[illegible]謙讓」ヲ見ヨ。				
	檢損使	政	二	一二	三七六
	檢損田使帳	政	二	一〇	三七一
ケンソ	顯宗天皇	帝	一	一	六
	—[illegible]	帝	二	七	四九五
	—[illegible]	帝	一	二	二六一
	—山陵	帝	二	五	一二五

ゲンニ	還任功	政	一	五	一〇三六
ケンネ	けんねんじがるた	遊		二	二四七
ケンノ	拳會	遊		二	二三七
ゲンノ	げんのしようこ(牛兒)	植	二	一〇	二〇七
	げんのしようこ(牻牛兒)	植	二	一一	三一七
ケンハ	獻盃	禮	一	二	二四九
	賢博(過年賦)	歳	一	二	六七八
	閣發	文	一	一	七五五
ケンバ	檢麥取樣	政	三	一二	°一二一四
ゲンハ	勸盃	禮	一	二	二四三
	栢梨—	飲		五	七四四
ゲンバ	玄昉	宗	二	一〇	四六七
	—弘ニ法相宗ー	宗	一	四	四六八
	—傳ニ倶舍宗ー	宗	一	四	四七四
	玄蕃頭	官	一	五	°八六二
	玄蕃寮【官】	官	一	五	八六三
ケンピ	環餅	飲		四	六六六
	けんひゐし(檢非違使)「ケビヰ檢非違使」ヲモ見ヨ	帝	二	八	七〇四
ケンビ	顯微鏡	器	二	八	五六五
	劍菱(酒銘)	飲		五	七四八
	硯屛【併入】	文	三	一〇	一三五七
ゲンピ	元妃	帝	二	六	七七四
	玄賓	人	二	一四	一〇〇九
	—辭ニ僧官ー歌	宗	二	三	七六二
	—隱遁	人	一	七	二一七
	—製ニ農具ー	産	一	一	一六七
	玄賓燒	産	一	五	七四七
ケンフ	賢輔(過年賦)	歳	一	二	六七八
	絹符	政	二	一三	°九七一
	檢封阿闍梨	宗	二	一三	九一九
	檢不堪佃田使	政	二	一〇	四一三
ケンブ	見佛聞法樂	樂	一	四	五〇九
	見分書(檢使)	法	二	一〇	八九九
ゲンフ	見不檢	政	二	一三	九六九
ゲンブ	元服【禮】	禮	一	五	六三一
	—圖	禮	一	五	六六八
	—圖	禮	一	五	七一三
	—後朝觀始	帝	一	五	七二四
	天皇—後讓ニ攝政ー	官	一	四	五四五
	天皇—後吉書	政	一	一	一五三
	依ニ將軍世子—ー赦宥	法	三	一三	三八七
	外戚子弟—	帝	二	八	六七五
	於ニ德川幕府ー大名—	官	四	一四	一〇三七
	女房—	禮	一	四	五五六
	貢服者—	禮	三	一三	一四六
	—時之樂	樂	一	一	五一
	東宮—奏ニ喜春樂ー	樂	一	四	四八五
	天皇—奏ニ萬歳樂ー	樂	一	四	五八三
	東宮—奏ニ皇仁庭ー	樂	一	四	五七二
	—裝束	服		三	四八四
	—裝束	服		四	七六四
	一世源氏—着ニ青色帶ー	服		二	二〇五
	—役人裝束	服		五	五六四
	—以賴者ニ具綱ー	服		五	五一二
	元服親	禮	一	五	六九
	元服傳奏	官	一	四	六七七
	玄武洞	金		二	二三七
	玄武門	居		二	一九九
	元文	歳	一	二	五六二
	元文齋井戸錢	泉		一	三一
	元文金	泉		二	二三五
	—	泉		二	三五六
	—吹立高	泉		二	三七九
	元文錢	泉		二	二三五
	—	泉		二	三五六
	—鑄造	泉		二	三七四
	元文佐字錢	泉		一	二九
	元文仙字錢	泉		一	三〇
ゲンヘ	源平系圖	姓		三	三〇七
	源平盛衰記考數	文	一	一	三六
	源平藤橘	姓		一	一八二
	—	姓		一	二〇
	痃癖	方		七	一一九九
ケンホ	建保	歳	一	二	五四六
	けんほなし(枳椇)	植	一	四	三一七
	憲法	法	一	一	一〇
	十五條—	法	一	一	一一三
	憲法十七條	法	一	一	一二一
	憲法染	産	一	五	八〇七
	絹本	文	五	一八	九一五
	顯本法華宗	宗	一	七	一〇〇四
ゲンホ	還補	政	一	五	八八六
	座主—	宗	二	一三	九六二
	社僧—	神	五	一六	一一〇六
	「ゲンニ還任」ヲモ見ヨ				
	減法(律文用語)	法	一	一	°四六
	元本宗源神道	神	五	一四	三六六
ゲンマ	減米	政	四	一四	三八
ケンミ	檢見				

讀	項目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
	田租―	政	四	二四	二〇七
	代官―幷風	政	四	二四	一九四
	通矢―	武		一	一五〇
	笠懸―	武		三	五五五
	大追物―	武		四	六四九
	檢見使	政	三	一七	三六三
	檢見取	政	四	二四	二〇七
	檢見取帳	政	三	二二	一一三九
ケンム	建武（冠位）	官	四	二五	一〇八八
	建武（年號）	歳	一	二	五四
	建武以來追加	法	一	四	六八三
	建武式目	法	一	四	六八一
	建武式目抄	法	一	四	六八三
	建武中興官職【篇】	官	三	二一	一〇三一
ケンメ	見免	法	一	二	三〇八
	蠲免【篇】	政	二	一三	九六七
	神事―	神	三	一五	一〇二三
	僧兵―	兵	一	二	二一六
	遭ν喪者―	禮	三	一三	一〇八
	豐年免租	歳	二	八	八四九
	凶年免租	歳	二	八	八九七
ゲンメ	元明天皇	帝	一	一	一三
	―卽位	帝	一	二	三〇〇
	―薄葬	禮	二	一〇	七一八
	―山陵	帝	二	五	△一二七
	原免	法	一	三	△五一一
	―	法	一	五	△九六一
ケンモ	檢牧使	地	三	一九	九六三
	監物	官	一	四	六八七
	―	官	一	四	七三三
	劵文	政	二	九	二三七
	田地賣買―	政	二	九	二九七
	家地賣買―	政	二	一〇	四五五
	權門駕籠	器	二	一一	一〇一九
	縣門三才女	文	一	五	八八八
	顯紋紗	産	二	七	二九七
	顯陽堂	居	二	二	一八七
ケンヤ	儉約【篇】	人	二	八	四六
	德川幕府用途―令	政	三	二〇	一〇二六
	婚禮守ニ―」	禮	一	六	八九九
	葬禮守ニ―」	禮	二	九	四八三
	葬禮從ニ―」	禮	二	一〇	七一七
	井伊直孝―	服		三	四四一
	本多忠籌―	政	四	二八	九七九
ケンヨ	肩輿	器	二	二一	六四三
ゲンヨ	源譽（僧）	宗	一	五	六七九
ケンラ	元老萬秋樂	樂	一	四	五〇九
	玄朗萬秋樂	樂	一	四	五一〇
ケンリ	璽栗（牛）	動	一	一	三九
	建暦	歳	一	二	五四六
	乾臨閣	帝	一	三	六〇五
ゲンリ	源流（劍術）	武		一	二六
	元暦	歳	一	二	五四三
	元暦本萬葉集	文	二	九	三二四
ケンレ	縣令	官	二	二一	九一九
	建禮門	居		二	二一九
	―臨時大祓	神	三	一三	二〇七
	―射禮	武		二	△三一五
	―相撲	武		六	一〇三三
ゲンロ	減祿【併入】	法	二	九	六四八
	元祿	歳	一	二	五六九
	元祿金	泉		二	二〇八
	―	泉		二	三六六
	―吹立高	泉		二	三七八
	―品位	泉		二	三六四
	元祿銀	泉		二	二〇八
	―	泉		二	三三三
	―品位	泉		二	三六四
	元祿二朱金	泉		二	二一〇
	―圖	泉		二	四二六
ケンワ	賢王	人	一	七	一二七九
ゲンワ	元和	歳	一	二	五六二
	幻術	方		八	一四八〇
	元和通寳	泉		一	一三
ケンヱ	建永	歳	一	二	五四五
	賢圓（箏曲）	樂	二	二一	△一五六
ゲンヱ	元永	歳	一	二	五四三
	玄惠	文	二	二一	七六二

コ

讀	項目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
コ	戸	政	二	八	四三
	姑（父之姉妹）	人	一	二	二五三
	子	人	一	二	一九三
	所ν生―	神	三	一三	二九三
	爲ニ己―」	政	一	五	九六八
	爲ニ己―」	人	三	一〇	四〇六
	讓ニ官賤―」	政	一	五	一〇二四
	讓ニ位於―」	政	一	五	一〇二九
	讓ニ致仕ニ授ニ位其―」	政	一	七	一四二六
	離別後生―所屬	政	三	一八	六〇二
	賤民生―	政	二	八	一六一
	奴婢生―	政	三	一八	六二〇
	養―【篇】	政	三	一九	七六一
	―借金	政	四	二六	六七〇
	略ν人爲ν―」	法	一	二	三八一
	父罪及ν―」	法	二	六	三二

コウシ	孔子				
	祭二—	文	二	一四	一三三五
	—廟	文	二	一四	△一四三三
	—像	文	二	一三	一〇九四
	—像	文	二	一四	一四四六
	紅紙	文	三	一九	一二〇三
	口脂	器	一	三	五一三
	犢	動	一	一	三七
	犢皮襪	産	一	五	九〇三
	口歯科	方		五	八五七
	公使館（米國）	外	二	一〇	八六六
	孔子家語	文	三	一九	一〇八一
	後室	人	一	一	一五九
	猴膝硯	文	三	二〇	一三二一
	工匠	産	一	三	四八五
	「コウクエ人」ヲモ見ヨ				
	興聖寺（京都）【曹】	宗	三	一七	三三〇
	■				
	興聖寺（山城國宇治郡）【曹】	宗	三	二〇	一〇六九
	興正寺【眞】	宗	三	一七	四六四
	興正寺派	宗	一	六	九三五
	—寺院數	宗	三	一五	一五
	興正菩薩	宗	二	三	八二四
	「エイソン叡尊」ヲモ見ヨ				
	■				
	公射場	居		一	一四五
	攻守【圖】	兵	一	四	六一七
	公取	法	一	二	三六八
	口書				
	「クチガキ口書」ヲ見ヨ				
	貢進				
	「コウケ貢獻」ヲ見ヨ				
コウジ	口上				
	芝居—	樂	二	八	二一三
	相撲行司—	武		六	一二七一
	攻城	兵	一	四	六三三
	口上書				
	醫師—	法	二	一〇	八八一
	訴訟—	法	三	一四	六四七
	興讓館（米澤藩）	文	二	一二	一二六四
	—寄宿生	文	二	一三	一二〇一
	—經費	文	二	一三	一二五四
	興讓館（鶴山藩）	文	二	一三	一二八八
	興讓館（小城藩）	文	二	一三	一二九〇
	候人	官	二	一〇	六三六
	貢人	文	三	一五	△四四
	工人				
	雅樂寮—	官	一	五	七〇〇
	木工寮—	官	一	六	一〇一三
	大宰府—	官	二	一〇	八二五
	弓矢—	兵	二	一〇	六七一
	甲冑—	兵	二	一一	八一五
	鐵砲—	武		五	九二一
	造鐵—	文	三	一六	五四一
	印刷—	文	三	一九	一〇九七
	造紙—	文	三	一九	一二四三
	造筆—	文	三	二〇	一二九八
	造硯—	文	三	二〇	一三二三
	造墨—	文	三	二〇	一三七九
	履—	器	一	三	三六七
	笠—	器	二	八	四二〇
	傘—	器	二	八	四七四
	茶湯用風爐—	遊		五	六六三
	茶湯用釜—	遊		五	六七八
	工匠用ニ官職名	官	一	二	二四〇
ゴウシ	江州	地	一	六	一二五三
	「アフミ近江國」ヲモ見ヨ				
	江州糸	兵	一	三	四六〇
	江州鍋	産	一	二	二二六
	江州奉行（織田氏）	官	三	一五	五三三
コウス	小薄様	文	三	一九	一一七八
コウズ	薨	人	一	四	六四四
	洪水	地	三	二〇	一一九六
	—	政	四	二八	△九九七
	国ニ—年内	歳	二	八	八七五
	出水被害拝借金	政	四	二六	五八七
コウセ	後世家（醫術流派）	方		五	六八七
	功成慶善樂	樂	一	三	三九〇
	紅旗（草）	植	一	八	二一四六
	砿石	金		二	三二一
	公畿	政	二	八	一六一
	口錢	政	四	二五	五三三
	家賃口入—	政	四	二七	七四九
	功錢	政	二	三	八一九
	孔宣父	文	二	一四	△一三二七
コウゼ	興禅寺【臨】	宗	四	一五	六八九
ゴウセ	恒星	天	一	一	九一
コウソ	貢蘇	政	二	一三	九四六
	口奏	政	一	二	四一三
	薨奏	禮	二	二一	九七七
	—	帝	二	七	六二六
	—	帝	二	八	六六六
コウタ	小唄【圖】	樂	二	九	三六五
	勾當				

ゴキユ	胡弓【併入】	樂	二	一二	八五〇
コキリ	小切（甲斐國田租）	政	四	二四	二九九
	こきりこ（樂器）【併入】	樂	二	一三	一一五一
ゴキレ	五紀暦	方		二	三三九
コキン	胡琴	樂	二	一二	七三三
	古今雜	歲		六	一二〇三
	古今節	樂	二	九	三九八
	古今和歌集	文	二	九	二八二
	ー序	文	二	九	四二八
	ー序歌人評	文	一	五	八三三
	ー傳授	文	一	五	△七八四
	ー傳授	文	二	九	四〇三
	ー傳授	兵	一	五	七〇三
ゴキン	五金	金		二	一七二
コク	梏（囚禁具）	法	一	三	四八六
	斛	稱			△四六
	扱	產	一	一	九七
	幗	服		六	一二一三
	穀	植	一	六	七五二
	國ー	政	二	一二	七〇四
	貯ー【篇】	政	二	一四	一〇六九
	貯ー【篇】	政	四	二八	九二九
ゴク	獄				
	「ゴクシ獄舍」ヲ見ヨ				
コクイ	國印	官	二	一二	八四〇
	極印				
	金銀貨ー	泉		二	三五五
	金貨ー	官	三	一九	一一三〇
	銀貨ー	官	三	一九	一一三六
	舟ー	官	三	一九	一一六〇
	舟ー	器	二	九	△五八五
	借貸錢ー	器	二	一二	九九二
	黑印	政	三	一六	二八五
	路頭過ニ一禮	禮	一	二	二二三
	黑印地	宗	三	一六	二三五
	極印船改役所	官	三	一九	一一六二
コクウ	虛空藏（結縁）	動	三	六	三〇三
	虛空藏求聞持法	宗	二	九	三一四
	虛空藏菩薩	宗	一	一	一〇一
	虛空藏法	宗	二	九	三一七
コクエ	國營田	政	二	一〇	四一五
	國益會所	官	四	二四	九六五
	國益主法方	官	四	二四	九六五
	國益主法方頭取	官	四	二四	九六五
コクカ	國家				
	新ニ一安寧一	神	三	三	二七〇
	新ニ一平安於山陵一	帝	二	・五	二〇三
	國家（國持大名）	官	四	二四	九八〇
	國界	政	二	九	二三五
	國境爭論裁許	法	三	一四	六六三
コクガ	國衙	官	二	二	八二八
	「コクチ國衙」ヲモ見ヨ				
	國號	地	一	一	四
	國學（學校）【篇】	文	二	一三	一〇七九
	國學（和學）	文	二	一二	六五一
	國衙職	官	二	一二	八八五
コクキ	告貴（逸年號）	歲	一	二	六七五
	國記	文	二	三	八五八
	克己【併入】	人	二	八	一四五
	國忌【篇】	禮	三	一五	六七九
	依ニ一停ニ朝參一	政	一	一	二一〇
	依ニ一廢務一	政	一	一	二〇〇
	依ニ一赦宥	法	一	五	△九六二
	依ニ一釋奠延引	文	二	一四	一三九五
	梏禁	法	一	三	四九〇
コクク	黑冠	官	四	二五	一〇八八
	國調	文	三	一六	三〇七
コクケ	國郡卜定				
	大嘗祭ー	神	一	六	九五二
	新嘗祭ー	神	二	一〇	八四〇
ゴクク	極官	官	四	二四	一〇一六
	獄官	官	三	一四	二五〇
コクゲ	國解	政	一	三	四五二
	黑月	歲	一	一	三九五
コクコ	國興寺【篇】	宗	四	二五	六七六
	國穀	政	二	二	七〇四
コクゴ	穀肥	產	一	一	一三〇
	國語學【篇】	文	一	一	一〇三
	小供御所屋	神	一	三	四九〇
コクサ	國宰				
	「クニノ國宰」ヲ見ヨ				
	國祭				
	賀茂ー	神	四	二	一〇九四
	松尾ー	神	五	一三	一五五
	穀倉	居		五	七九〇
	穀倉院【篇】	官	二	一〇	七四六
	穀倉院別當	官	二	一〇	七四七
	こくさぎ（蜀漆）	植	一	三	四四八
コクザ	國造				
	「クニノ國造」ヲ見ヨ				
	國造記	官	一	一	一七〇
	國造丁	政	二	三	八四六
	國造田	官	一	一	一六八
	國造本紀	官	一	一	一七〇

コサク	小作證文	政	四	二七	七六六
コザク	小櫻威（鎧）	兵	二	一二	七二一
	小櫻鋲（胄）	兵	二	一二	七六三
	小櫻を黄に返したる胄	兵	二	一二	七八〇
	小櫻を黄に返したる腹卷	兵	二	一二	七四七
	小櫻を黄に返したる鎧	兵	二	一二	七二一
ゴサク	後櫻町天皇	帝	一	一	四一
	葬ニ—於泉涌寺ニ	帝	二	五	一五〇
	—葬送	禮	二	九	五四六
	—葬送御車并御棺圖	禮	二	一〇	八四〇
コザケ	醴	飲		五	六九三
	神饌用—	神	三	一三	五八七
コサシ	小指物衆	官	三	一五	五一七
コザシ	小座敷	居		四	五九五
	茶室—	遊		四	五四三
ゴザシ	御座島郡	地	一	三	°四三五
ゴサタ	御沙汰始【併入】	政	三	一五	二五
コサツ	故殺	法	一	二	四〇四
コザツ	小薩摩	樂	二	八	二五六
ゴサツ	誤殺	法	二	一〇	八一三
ゴザツ	呉蓙包（書物）	器	二	一一	一〇一九
コザネ	小札（鎧）	兵	二	一一	七〇六
コサビ	小さび（烏帽子）	服		六	一一七二
ゴザフ	御座舟	器	二	九	六五九
	—	兵	二	八	一六四
コサム	小侍所	姓		四	五九〇
	鎌倉幕府—【篇】	官	二	一三	一一六八
	足利氏—	官	三	一四	二六四
	足利氏鎌倉—【併入】	官	三	一五	四一〇
	小侍所所司				
	鎌倉幕府—	官	二	一三	一一七二
	足利氏—	官	三	一四	二六四
	小侍所奉書	政	三	一五	一〇四
	小侍所別當	官	二	一三	一一六八
	小侍奉行	官	二	一三	一一七〇
コサメ	小雨	天	一	二	一八〇
ゴザメ	呉蓙目（小判）	泉		二	二〇六
コザラ	小皿	器	一	一	六二
コサル	小猿樂	樂	一	六	九一三
ゴザヱ	五左衛門井	地	三	二〇	一〇〇九
コサン	小三（三十石舟）	器	二	九	六八〇
	こさん竹	植	一	五	六八九
ゴサン	五山	宗	三	一六	°一九四
	後散（樂曲）	樂	一	三	四五七
	五三三膽	飲		一	一〇八
	後三條天皇	帝	一	一	一三
	—置記錄所	官	二	一〇	七一〇
	—停止重任功	政	一	五	一〇三三
	—停止新立莊園	政	二	一〇	五六八
	—學才	人	一	七	一三一一
	—親修政務	服		七	一三九三
	—禁奢侈	人	二	八	六〇
	—拔擢人材	人	二	三	五六二
	—改升量	稱			六二
	—遷宮御寺	帝	一	四	七六八
	—創圓宗寺	宗	三	一九	八六二
	—法名	宗	二	一〇	四一六
	—山陵	帝	二	五	一二六
	—崩御	禮	四	一五	七〇三
	五三二膽	飲		一	一〇九
	後三年合戰繪卷	文	三	一八	九八九
	五山僧				
	—敎ニ授公帖	政	三	一五	九二
	—勤ニ番以前座	外	一	五	七六八
	—香、詩	文	二	一〇	四四九
	五三昧	禮	三	一五	四五六
コシ	古詩	文	二	一〇	四四六
	腰	人	一	二	四二九
	輿【篇】	器	二	一一	九一七
	—圖	器	二	一一	九二二
	天皇輿ニ皇太后ニ同—	帝	一	三	六二五
	天皇輿ニ中宮ニ同—	帝	一	三	六二八
	朝覲行幸時天皇輿ニ後院ニ同—	帝	一	三	七〇九
	幼帝輿ニ母后ニ同—	帝	一	四	七六九
	中宮行啓用ν—	帝	一	四	七八三
	—臨幸ν輿	帝	一	三	六五四
	—上廊	禮	一	二	一五六
	輿輦用白木—	禮	一	六	九八二
	輿輦寮ν—法	禮	一	六	九八三
	輿入ν時聖輿ニ手鉾—	禮	一	六	一〇〇九
	輿輦—納取道	禮	一	六	一〇二四
	輿輦—請取渡役人	禮	二	七	一四七
コジ	巾子	服		六	一一二八
	—	帝	一	一	一五八
	孤兒				
	「ミナシ孤」ヲ見ヨ				
ゴシ	五師	神	五	一六	°一〇七八
	—	宗	三	一五	八九二
コシア	腰刷代（寶物）	器	二	一一	一〇一八
		器	二	一一	九八九
	腰宛（鎧）	兵	二	一〇	六四六
コシイ	腰板（楯）	服		四	七〇一

	一本—【併入】	官	二	一〇	七三九
	大嘗會悠紀—	神	一	六	九九〇
	—作文（詩會）	文	二	一〇	六一〇
	御書所別當	官	二	一〇	七三六
	御書始	文	三	一五	二四六
	—御裝束	服		二	二五五
	御所奉行				
	鎌倉幕府—	官	二	三	一二一〇
	足利氏—	官	三	一四	三二九
	足利氏關東—【併入】	官	三	一五	四一〇
	五所別宮	神	六	三〇	一〇〇二
	御所的	武		二	三四五
	御書御教書	政	三	一五	三三
	御所やき	產	一	四	六三七
ゴシラ	後白河天皇	帝	一	一	二五
	—即位	帝	一	二	二五六
	—出家	帝	二	四	七
	—著二今様一	樂	一	二	三〇九
	—山陵	帝	二	五	一三八
	—國忌	禮	三	一五	七〇五
コジリ	鐺（刀劍）	兵	二	九	三五六
	瑠璃（家屋）	居		六	九六九
コシロ	小代燒	產	一	五	七一五
コシヲ	腰折歌	文	一	四	七〇九
コジヲ	こじをん（女菀）	植	二	一三	七六七
コシワ	古四王神社【篇】	神	六	二八	二三四
コシン	古新田	政	四	二三	三一
コジン	故人（文人耆老）	文	二	一〇	五九八
	古人				
	爲二—一建レ碑	禮	三	一五	六〇九
	夢二—一	人	一	四	八〇五
	以二—一名爲レ名	姓		四	六七九
ゴシン	五辛	植	一	六	七一七
	—	宗	二	一一	六八一
	食二—一穢	神	三	一二	三三五
	護身【併入】	封		二	三六七
	護身劍	帝	一	一	一九八
	御新造（嫁）	人	一	二	三二七
	護身御璽	帝	一	一	五七
コス	鉤簾	器	一	五	八四四
ゴス	ごす（無名異）	金		二	三一五
	—	產	一	五	七〇六
コスア	小素襖	服		三	五八五
コスウ	戸數	地	一	一	一〇二
コスキ	杴（農具）	產	一	二	二五四
ゴスク	後崇光院	帝	一	四	八三六
	—稱二後花園天皇一	人	二	九	一六七
ゴスザ	後朱雀天皇	帝	一	一	三
	—山陵	帝	二	五	一三六
	—國忌	禮	三	一五	七〇二
コスズ	小硯	文	三	二〇	一三三
ゴステ	奥洲手（鷹器）	產	一	五	七〇六
コスハ	小周防	地	二	一一	六八七
コス井	湖水「ミヅウミ」ヲ見ヨ				
	湖水[illegible]	器	二	九	五四四
	小水龍（横笛）	樂	二	一一	八六九
コズヱ	梢	植	一	一	七
ゴゼ	御前（琵琶）	樂	二	一一	°七五六
	瞽女	人	二	一四	九六八
ゴセイ	五星	天	一	一	一〇〇
	五聲（音樂）	樂	一	一	二
	御成敗式目	法	一	四	六六一
	御成敗式目註	法	一	四	六七六
	御成敗式目追加	法	一	四	六七八
	御成敗式目抜書	法	一	四	六七七
	五世王	帝	二	七	六三一
コセウ	胡椒	植	一	二	一四六
	胡椒頭巾	服		七	三五六
コセカ	巨勢金岡	文	三	一八	八〇二
コセキ	戸籍【篇】	政	二	八	一
	—【篇】	政	三	一八	四七一
	爲親—	帝	二	七	五五八
	使二—一復姓	姓		二	二五九
	同籍異見	政	二	一三	一〇〇七
	戸籍庫	政	二	八	九
	古跡寺院	宗	三	一五	二四
ゴセチ	五節定	神	二	一〇	九二三
	五節所	神	二	一〇	°九三七
	五節殿	居		一	九四
	五節櫛	器	一	三	四〇〇
	五節舞	神	二	七	二七〇
	—	神	二	一〇	八八一
	—	神	二	一〇	九三四
	—	神	四	一九	五三一
	五節舞姫	神	二	七	二九五
	—	神	二	一〇	八八一
	—	神	二	一〇	九〇二
	—	神	二	一〇	°九三一
ゴセツ	五節供	歲		一	一四七
	五攝家	姓		三	四六
コセハ	巨勢派（繪畫）	文	三	一八	八〇一
コセヒ	巨勢廣高	文	三	一八	八〇三
コセホ	小瀬甫菴	方		二	二六六
コセミ	小蟬（横笛）	樂	二	一二	八七四
ゴゼメ	後責	兵	一	四	六三五

読み	項目	部			
コダマ	木靈	神	一	一	四六
	こだま（山彦）	地	三	一九	八九四
	小玉銀	泉		二	二〇八
	兒玉家（木彫工）	樂	一	六	九八二
	兒玉郡	地	一	五	八六〇
	兒玉黨	兵	一	三	四三九
コダン	小簞笥奉行	官	四	二三	五四〇
ゴダン	後段（饗應）	禮	一	二	二八二
	五壇法	宗	二	九	三三一
コチ	東風	天	一	二	二五三
	鮗	動	二	八	六四
コヂウ	こちうはん（晝食）	飲		一	一八
コチク	胡竹	植	一	五	六八八
コヂク	孤軸（掛物）	文	三	一八	一〇二六
ゴチク	五畜	動	一	一	六
コヂゴ	小地獄	地	三	二〇	一〇五八
ゴヂソ	護持僧	宗	二	三	九〇二
	—年始參ニ賀幕府—	歳	一	四	一〇一五
	—爲ニ祈禱—	宗	二	九	三五三
ゴチニ	五智如來	宗	一	一	七一
コヂモ	小除目	政	一	四	△七二四
	立后行ニ—	帝	二	六	二六七
コチヤ	鼓脹	方		五	八二一
コヂヤ	小娘子（樂曲）	樂	一	三	四三〇
ゴチヤ	五聽	法	一	三	五六四
ゴヂユ	五重塔	宗	三	一五	九三
コヂヨ	小女郎手（編笠）	器	二	八	三八八
ゴヂヰ	護持院【篇】	宗	四	二三	三八一
ゴチン	後鎭祭	神	四	一八	二一〇
ゴヂン	五陣	兵	一	三	三九一
	後陣	兵	一	三	三九〇
	—	兵	二	七	一〇八

読み	項目	部			
コツ	骨				
	砕ノ—散ニ山中—	帝	二	五	一一三
	納ニ—高野—	宗	四	二七	九七四
	納ニ遣——	禮	二	九	六八七
	火葬拾ν—	禮	二	九	六七七
コツア	骨擧	禮	二	九	六七六
コツガ	乞丐人	政	三	二〇	九二〇
	「コツク乞食」ヲモ見				
	■				
	小塚原	法	二	七	一九一
コツカ	小柄	兵	二	九	三四五
	—彫刻	産	一	四	六八八
	小遣之者【併入】	官	四	二一	三二一
ゴヅカ	牛頭香	遊		三	三一〇
コツク	木造莊	地	一	三	四五八
コツク	木造始	居		三	四七九
	大神宮造替—	神	四	一八	一七七
	小机莊	地	一	五	九〇九
	小机領	地	一	五	八九一
コツケ	滑稽【篇】	人	二	三	六八七
コツケ	小漬（飯）	飲		三	三八五
	子付鱠	飲		二	二〇二
コツサ	骨碎補	植	二	一四	八五二
コツシ	乞食調	樂	一	一	△二七
	—樂曲	樂	一	三	四六〇
コツジ	乞食	政	三	二〇	九一九
	—入牢	法	三	二三	二二三
	—八兵衛正直	人	二	八	一五
	「ヒニン非人」ヲモ見				
	ヨ				
	乞食頭	政	三	二〇	九二三
	骨蒸	方		七	一二八四

読み	項目	部			
ゴツシ	兀子	器	二	六	△一五二
	—勞瘵治療	方		五	八〇五
コツセ	骨卽病	方		七	二二七
コツソ	骨鏃箭	兵	二	一〇	五二三
コツタ	骨塔	禮	三	一五	五四三
コツダ	骨堂	禮	三	一五	五三九
ゴツチ	後土御門内裏	居		二	二八二
	後土御門天皇	帝	一	一	三七
	—葬ニ般舟三昧院	宗	三	一七	三五九
	—陵	帝	二	五	八九
	—卽位	禮	二	一〇	七二四
	—葬送用度	禮	二	一〇	八五三
	—國忌	禮	三	一五	七〇九
コツツ	小鼓（能樂）	樂	一	六	九五五
	こつづみ（指鼓）	樂	二	一三	一〇九八
	小鼓打（能樂）	樂	一	六	九五五
コヅツ	小銃	武		五	九一〇
	「テツハ鐵砲」ヲモ見				
	■				
ゴヅテ	牛頭天王	神	一	一	一六三
	—	神	五	一三	二三三
コヅノ	[illegible]	動	一	一	七
コツハ	木端	器	二	七	三三六
コツヒ	忽必烈	外	一	五	八九四
コツフ	こつぶ（酒器）	器	一	二	二四一
コツブ	小粒（貨幣）	泉		二	一〇六
コツメ	小詰（俳優）	樂	二	七	一五六
ゴヅメ	後詰	兵	一	三	三九七
コツヲ	こつを（鮭魚）	動		八	一五三五
コテ	籠手				
	鐙—	兵	二	一一	七五一
	弓—	兵	二	一〇	六二三

讀	項目	部	卷	篇	頁
	大射—	武		四	六七〇
	蹴鞠—	樂	一	四	六五九
コテ	鏝	產	一	四	五八六
ゴテイ	五帝太平樂	樂	一	三	四三九
コテウ	古調（詩）	文	二	一〇	四五七
コテウ	小朝拜【歲】	歲		三	四二八
ゴデウ	五條家	姓		三	四三九
	—紀傳道	文	一	二	三五四
	—相撲	武		六	一三八六
	五條袈裟	家	二	一四	一二四七
	五條內裏	居		二	二八四
	五條天神	神	一	一	一五五
	—	神	一	二	三二一
	五條橋	地	三	一六	二〇七
コテガ	小手形	政	四	一四	三五〇
コテサ	小手差原	地	三	一七	四八六
ゴテセ	碁手錢	遊		一	七八
コテフ	胡蝶（樂曲）	樂	一	四	四八七
	胡蝶裝	文	三	一六	五二二
	胡蝶羽（鞍馬具）	樂	一	一四	六六七
コテラ	木寺宮	帝	二	七	五五九
	小寺袋	服		七	一三六四
コテリ	小手輪（鎧）	兵	二	二一	六八九
コテヱ	鏝畫	文	三	一八	九四三
コデン	古田	政	四	一三	三二
ゴテン	御殿司	神	三	一六	一〇七三
	御殿詰	官	四	一八	一〇六九
	御殿香				
	小石川—	官	四	二一	二八一
	麻布—	官	四	二一	二八二
	神田—	官	四	二一	二八二
	二條—	官	四	二一	五八三
コト	こと（言）	人	一	五	八〇〇
	「ゲンゴ言語」ヲモ見				
	■				
	琴	樂	二	一〇	五四〇
	彈ジ—；請ニ神合	神	一	二	二六四
コド	小戸	居		七	一三三七
コトア	言擧	人	一	五	八〇〇
	別天神	神	一	一	二三
コトウ	戸頭	政	二	八	五五
	「コシユ戸主」ヲモ見				
	■				
	小燈臺	器	二	七	二一〇
	琴占	神	三	一四	七三一
コドウ	古銅吹所	官	三	一九	一二四一
ゴトウ	梧桐	植	一	四	五一九
	御燈	家	二	九	二〇五
	餘ニ—；齋稀	政	一	一	二〇五
	後藤祐乘	產	一	四	六七九
	後藤艮山	方		五	七六二
	後藤庄三郎	泉		二	三六八
	五等親	人	一	一	一一三
	後藤橋	居		五	四〇一
	後藤判（官制）	泉		二	一六六
コトガ	事書	政	三	一六	一六四
	使者—	政	三	一七	三三五
コトク	胡德樂	樂	一	四	五八一
コトグ	ことぐさ	人	一	五	八七九
ゴトク	五德（器物）	器	一	二	三二六
	茶湯用—	遊		五	六六三
ゴドコ	碁所	遊		一	八〇
コトサ	ことさき（琴軋）	樂	二	一〇	五六五
コトシ	今年	歲	一	一	三三九
	琴師	樂	二	一〇	六八九
	小年齋（豐臣氏）	官	五	一五	五三八
	事代主神	產	一	三	三六七
	祀ニ—於長田神社。	神	六	二五	七五六
	祀ニ—於三島神社。	神	六	二六	八二七
	祀ニ—於美保神社。	神	六	二八	五八一
	鎭魂祭儀ニ事代主神。	神	二	二二	二二八
コトジ	小刀自神	神	一	一五	八八九
コトダ	言靈	文	一	一	一四八
コトヂ	柱				
	立ジ—	樂	二	一〇	五四一
	和琴—	樂	二	一〇	五六四
	箏—	樂	二	一〇	六八六
コトト	事解男命	神	六	二〇	一〇四〇
コトド	ことど（絶妻之誓）	禮	二	七	四〇五
	ことどもり（吃）	人	一	二	三八八
コトナ	ことなし草	植	二	一四	八三〇
コトネ	小舍人				
	關白家—	官	二	七	一二七
	藏人所—	官	二	一〇	六〇一
	鎌倉幕府侍所—	官	二	一三	一二六九
	足利氏侍所—	官	五	一四	一二五五
	—裝束；附表	服		三	四九九
コトノ	言の葉	人	一	五	八〇二
	「ゲンゴ言語」ヲモ見				
	■				
	小殿原（鯛）	飲	二	八	六二六
	己等乃麻知神社	神	五	二六	八〇九
コトヘ	異腹	人	一	一	一六六
コトバ	言語	人	一	五	八〇九
	「ゲンゴ言語」ヲモ見				
	■				

	言葉石	金		二	二六六
	詞書	文	一	四	六九三
	詞通路	文	一	一	一六三
	詞の玉の緒	文	一	一	一五九
	詞八衢	文	一	一	一六二
ゴトバ	後鳥羽天皇	帝	一	一	二七
	—御諱	姓		四	六〇一
	—踐祚	帝	一	二	二六九
	—踐祚	帝	一	二	二七七
	—踐祚	帝	一	二	三一五
	—卽位	帝	一	二	四四五
	—追ニ捕强盜ー	法	一	五	九二一
	—奪ニ獻物ー	遊		七	一二一四
	—使ㇾ信實畫ニ肖像ー	帝	一	四	七六二
	—崩	帝	二	五	六五
	—諡	帝	二	五	八八
	稱ニ—ー爲ニ隱岐院ー	帝	二	五	九三
	—山陵	帝	二	五	一四〇
	—國忌	禮	三	一五	七〇六
	祀ニ—ー於ニ水無瀨宮ー	神	五	二五	七三一
コトヒ	ことひ(特牛)	動	一	一	四四
	琴彈八幡宮神宮寺	神	三	一六	一一七三
	金刀比羅宮【篇】	神	六	二九	五四九
コトフ	事觸	神	五	二六	一〇二七
コトリ	ことり(帶刀)	官	二	七	二九
	小鳥	動	一	三	四九八
	小鳥合	遊		二	二六三
	ことりあはせ(相撲節)	武		六	一〇三〇
	古鳥蘇(樂曲)	樂	一	四	五五五
	ことりづかひ(部領使)	武		六	一〇九一
	ことりとまらず(鋼戌)	植	一	五	六五七
コトワ	諺【篇】	人	一	五	八八三
コナ	小名(村)	地	一	一	九六
コナカ	小半量(升)	稱			△七四
コナガ	こながき(飯)【併入】	飲		三	四七一
コナギ	こなぎ(水葱)	植	一	七	九九四
コナシ	木梨輕皇子	帝	二	七	五二七
コナス	こなすび(龍葵)	植	二	三	五五七
コナタ	こなた(熟田)	政	二	九	三三六
	此方(他稱)	人	一	一	一八
コナホ	小直衣	服		二	三〇三
コナミ	こなみ(論)	地	三	二二	一三六一
	こなみ(前妻)	人	一	一	一五七
	—	禮	二	七	二九一
コナラ	こなら(楢)	植	一	二	二〇三
	後奈良天皇	帝	一	一	三七
	擇ニ—ー諱ー	姓		四	六二四
	—御撰謎	人	一	五	九三八
コナヲ	小名溫泉	地	三	二〇	一〇五八
コナン	小納戸衆	官	四	二〇	△七五
	小納戸頭取【篇】	官	四	二〇	七三
	小納戸坊主	官	四	二〇	△一三三
	小納戸奉行	官	四	二〇	七三
コニシ	こにし(胡荽)	植	二	二一	四一四
	小西行長				
	—與ニ加藤清正ー爭ニ先陣ー	外	一	三	四一八
	—還ニ平壤ー	外	一	三	四二六
	—爲ㇾ虜	兵	一	五	八六四
	—被ニ梟首ー	法	二	七	二〇七
コニダ	小荷駄	兵	一	六	一〇〇八
	—通行心得	地	三	一七	三七〇
	小荷駄奉行	兵	一	六	一〇二三
	豐臣氏—	官	三	一五	五四一
ゴニツ	御日記	文	三	一六	四四七
ゴニデ	後二條天皇	帝	一	一	二一
コニハ	小庭	居		六	八八七
コニフ	故入人罪	法	一	三	六二五
	—	法	一	三	六〇三
	小入用夫錢	政	四	二五	五五五
ゴニン	五人掛(相撲)	武		六	一二〇八
	—	武		六	一三九二
	五人組	官	三	一八	一〇〇五
	—	官	四	一三	八五四
コヌカ	小糠	器	一	四	五四三
	こぬか蟲	產	一	一	一四九
コヌレ	こぬれ(木末)	植	一	一	六
コネソ	こねそ(木)	植	一	五	六六四
コネヅ	こねづ(楉)	植	一	五	六六二
コネマ	小寢卷	器	二	六	一四四
ゴネン	護念寺【篇】	宗	三	一七	五六三
	—	宗	三	一六	一六六
コノカ	このかみ(兄)	人	一	一	一七〇
	このかみ(木[illegible])	人	一	二	四三五
	このかみ「ウヂノ氏上」ヲモ見ヨ	姓		三	四四六
	■				
コノゴ	巨濃郡	地	二	一〇	四三九
	このごろ	歲	一	一	四〇六
コノシ	このしろ(鰶)	動	二	八	六〇二
ゴノジ	五の字の指物御免				
	目付—	官	三	一七	九〇〇
	普請奉行—	官	三	一九	一三三五

	小早川秀秋	兵	一	五	六九四
	小林義信	方		二	二四七
	小早舟	器	二	九	六六三
コハン	古版書目	文	三	一六	三三六
コバン	小番	政	一	六	△一〇八五
	小判	泉		二	△一九五
	—	官	三	一九	一、三〇
	—	泉		二	三四二
	小判魚	動	二	八	六八五
	小板金	泉		二	△一九五
	小判藏	居		五	七九六
	小判座	官	三	一九	一一三一
	小判紙	文	三	一九	一一七一
	小判師	官	三	一九	一一三〇
	小番衆	官	三	一四	三五三
ゴハン	後判	政	三	一六	三二八
	御料地	神	一	四	六五二
	御判始【併入】	政	三	一五	六
	—	政	三	一五	一
	御判御教書	政	三	一五	四二
	—	政	三	一五	七二
ゴバン	碁盤	遊		一	九七
	於二—上一行二深曾木一	禮	一	四	△五一三
	於二—上一行二髮曾木一	禮	一	四	△五三四
	於二—上一行二着袴一	禮	一	四	五五五
	碁盤圖	遊		七	一三〇八
	碁盤縞	産	二	六	二七
コヒ	戀	人	一	四	七一六
	鯉	動	二	七	△四六四
	以レ—爲二神使一	神	三	一六	一三九一
	漁レ—	産	一	三	三九〇
	養—法	動	二	七	四五七
ゴヒ	五比（戸籍）	政	二	八	一九
コヒエ	小比叡明神	神	五	二七	一〇三七
コヒカ	戀歌	人	一	四	七一六
	戀川春町	文	二	一三	九六六
コビキ	木挽	産	一	四	五三五
	狐媚記	動	一	二	三五九
コヒゲ	こひげ（石槨鬚）	植	一	七	一〇〇四
コヒジ	鯉汁	飲		二	一七三
コヒチ	小篳篥	樂	二	一三	九六四
コヒヂ	泥	金		二	三六六
コヒツ	古筆（書畫鑑定）	文	三	一八	九八七
	古筆手鑑	文	三	一八	九九一
コビト	䰯	動	一	二	三三三
	小人（職名）				
	織田氏—	官	三	一五	五一七
	德川氏—【併入】	官	四	二一	二九〇
	廣敷—	官	四	二〇	一〇八
	甲府—	官	四	二三	六七二
	小人頭				
	織田氏—	官	三	一五	五一七
	德川氏—	官	四	二一	二九〇
	こびとじま（稱）	植	一	六	七七六
	小人目付【篇】	官	三	一七	九一九
	—	官	四	二一	二九一
コビナ	小日向	地	二	五	九七二
コヒノ	鯉庖丁	飲		二	三〇八
	鯉の吹流し	歳	二	七	六〇一
コビハ	小琵琶	樂	二	一一	△七五四
	孤尾袍	服		二	二四九
コヒモ	己斐師道	人	一	七	一一九三
コヒヤ	孤平（詩）	文	二	一〇	五三六
コヒヤ	小百姓	産	一	一	△一一九二
ゴヒヤ	五百回忌	禮	三	一六	八七二
	五百石以上之舟	器	二	九	五八四
	五百五十年忌	禮	三	一六	八七二
	五百年忌	禮	三	一六	八七二
	五百八十七まがり				
	（餅）	禮	二	六	五三
	五百羅漢	宗	一	一	一〇四
	江戸羅漢寺—	宗	四	二四	四二六
	豐前國羅漢寺—	宗	四	二七	一〇七四
コヒル	小蒜	植	一	七	一〇四七
コビル	小晝	飲		一	一三
	こびるま（晝食）	飲		一	一八
ゴヒン	五品（俳諧發句）	文	一	七	一三三
コフ	國府				
	「コクフ國府」ヲ見ヨ				
	雇夫	政	二	三	八三六
	劫（圍碁）	遊		一	三七
	鶴	動	一	三	五三六
	鴿	動	一	三	五三七
コブ	蝸	人	二	三	六六九
	瘤	方		七	一三六七
	昆布	植	二	一四	八七八
ゴフ	護符	方		一	六九
ゴフカ	後深草天皇	帝	一	一	三〇
	—龜山天皇兩統更立	帝	一	二	二六八
	—陵	帝	二	五	九〇
	納二—遺骨於安樂行院一	帝	二	五	一四二
	後不堪奏	政	二	一〇	三九八
ゴブギ	五奉行	官	三	一五	五二九
	豐臣秀吉薨去以前大老—等互相誓	人	二	一〇	三六八

読み	項目	部	巻	号	頁
	—山陵	帝	二	五	△一五八
コムロ	小室節	業	二	九	三九三
コメ	穀	産	二	七	一九九
	—	服		二	二五〇
	—	服		二	三〇七
	韶陽魚	動	二	八	七三三
	米	植	一	六	八〇九
	天降ニ—穀	天	一	一	一一
	神饌用—	神	三	一三	△五九五
	春—【舘】	政	二	一一	六一四
	松前—	政	三	一三	一三八
	—價制限	産	二	九	五三五
	—穀麺滑制限	産	二	九	五六一
	—輸出	産	二	一〇	七六二
	月料給—	封		二	一九一
	要劇料給—	封		二	二一三
	宿駅給—	政	四	三〇	一三五二
	検—使	政	一	三	六二六
コメア	穀綾	産	二	七	[illegible]
コメイ	米市場	産	二	九	五〇五
ゴメイ	五明（扇）	服		七	三九〇
コメウ	こめうつぼ（魚）	動	二	八	七一七
	米占	神	三	一四	七三三
コメカ	米方両替	産	二	九	五一三
	米為替	産	二	九	四九一
	こめかみ（蜂谷）	人	一	二	三三三
コメキ	米切手	産	二	九	五四七
コメグ	米蔵	産	一	一	一〇七
		居		五	七八六
	徳川幕府—	政	三	二一	一〇四五
	徳川幕府—見分	政	三	二一	一〇六四
コメサ	米相場	産	二	九	五〇五
	札差—	産	二	一〇	六七八
	こめさき（糯）	植	一	六	八二〇
コメザ	籠様（徐歩）	禮	一	一	一一五
コメシ	籠目紗	産	二	七	二九八
	米商	産	二	九	五六六
	—	植	一	六	八二三
コメズ	米酢	飲		五	八〇二
コメダ	米俵	産	一	一	一〇八
	米俵（玩具）	遊		七	一三五四
コメヂ	米地子	政	四	一五	三七九
コメツ	米春	産	一	一	九九
	米春蟲	動	二	六	三〇三
	米粒	植	一	六	八一二
コメド	米問屋	産	二	八	△四〇八
	米取	政	四	一四	二三六
コメナ	米仲買	産	二	八	△四〇五
コメノ	米延商賣	産	二	九	五四〇
	米飯	飲		三	三八九
コメバ	米賣買	産	二	九	五三三
	—	植	一	六	八二三
コメビ	米櫃	器	一	二	二八八
コメマ	込米	政	四	一四	三一八
コメヤ	米屋座	政	四	一五	五一三
コメエ	米永	地	三	一九	九一六
	米永辻	政	四	一三	一六六
ゴメン	御免駕籠	器	二	一一	一〇一九
	御免革	産	一	五	九〇二
	御免勧化	宗	三	一六	三三六
コモ	薦	器	二	六	△三二
	祭祀用—	神	三	一四	六五三
	以レ—爲レ献	器	二	六	一一六
	菰（草）	植	一	七	九一八
	石蓴	植	二	一四	九一三
コモカ	こもかい（旅川）	遊		五	六八八
	菰かぶり（乞食）	政	三	二〇	九二一
コモガ	蔣垣	居		五	八六九
ゴモク	五木	植	一	一	七〇
	五目鮓	飲		六	九六一
	ごもくたけ（土菌）	植	二	一四	八二八
	五目ならべ	遊		一	一一九
	ごもく飯	飲		三	四一九
ゴモジ	五文字附	文	一	七	一三八六
コモス	菰簾	器	一	五	八四九
コモチ	子持壹分	泉		二	二〇六
	子持銀	泉		二	四一六
	子持縞	産	二	六	二八
コモツ	こもつき（魚）	動	二	七	五四五
コモヅ	こもづの（茭首）	植	一	七	九二八
コモテ	薦天井	居		七	一一二五
コモノ	小者	官	四	二一	二九〇
	「コビト小人」ヲモ見				
	■				
	小物成	政	四	一五	四三三
		政	三	一〇	九七四
	山—	政	四	一五	四六六
	小物成高	政	四	一三	一一三
	薦野藩	地	一	三	四六〇
	—藩札	泉		二	四四六
	小物見	兵	一	三	三一八
	蔣園座	器	二	六	△九九
	薦野温泉	地	三	二〇	一〇五〇
コモフ	薦筆	文	三	二〇	一三八七
	薦生荘	地	一	三	四一三
コモマ	薦枕（枕詞）	器	二	六	一六四

コモマ	薦枕（神樂）	樂	一	二	一六〇
ゴモモ	後桃園天皇	帝	一	一	四二
コモリ	こもりくの（枕詞）	地	三	一八	七三七
	隱口美仲	文	一	五	八九三
	小森家	方		五	七九九
	籠神社【官】	神	五	二八	三一五
	籠僧	禮	三	一二	一五〇
	―	禮	三	九	六四二
コモロ	小諸藩	地	一	七	一三六四
	小諸眉（烏帽子）	服		六	一二七一
コモン	小門	居		五	八四八
	忌中自二―一出入	禮	三	一二	一三三六
	小紋（染模樣）	產	一	五	八六三
	小紋紗綾	產	二	七	二六六
	小紋石	金		二	三四五
	小文疊	器	二	六	七三
ゴモン	五文關	地	三	一八	六七五
	五匁銀	泉		二	二三八
	―圓	泉		二	四二六
	―鑄造料	泉		二	三六四
	―品位	泉		二	三八七
コヤ	小屋（外記廳）	官	一	三	三九八
	數―	政	四	二七	八二九
ゴヤ	後夜	儀	一	一	四三〇
	五夜（誕生）	禮	一	三	四一九
ゴヤウ	後陽成天皇	帝	一	一	三七
コヤカ	小矢數	武		一	一四九
	小屋形（輿）	禮	二	二〇	八二六
コヤク	古役	官	三	二六	六六八
	子役（俳優）	樂	二	七	一五九
	小役儀	政	四	二五	四三九
ゴヤク	五藥	植	一	六	七三九
	五役所	官	四	一二	六〇一
コヤコ	小屋乞食	政	三	二〇	九〇四
コヤシ	肥	產	一	一	一二
	「コエ肥」ヲモ見ヨ				
コヤス	子安貝	動	二	九	八八二
	こやすぐさ（鹿尾）	植	一	八	一二二三
	子安觀音	宗	四	一三	一一四
	子安清水	地	三	二〇	一〇二五
コヤツ	こやつ（他稱）	人	一	一	一七
コヤノ	昆陽池	地	三	一七	四三三
コヤマ	小山墓	禮	三	一五	五七六
コヤル	こやる	人	一	五	九九九
コユ	肥（身體）	人	一	二	一二九八
	超（動作）	人	一	五	九九一
コユゴ	兒湯郡	地	二	一三	一二五五
コユヒ	小結烏帽子	服		六	一二九六
コユビ	季指	人	一	三	四八二
コユミ	小弓（遊戯）【官】	遊		二	一七三
	小弓合	遊		二	一七七
	小弓會	遊		二	一七六
	小弓莊	政	二	一〇	五〇四
コユル	小由流支（風俗歌）	樂	一	二	二三三
コヨウ	小用筒	官	四	二〇	二三五
ゴヨウ	御用職人	產	一	三	四九七
	御用取次	官	三	一七	八三二
	御用物				
	―傳馬	政	四	二〇	一三七
	賭錢遇二―一罪	法	一	二	二三三
コヨシ	こよしもの（料理）	飲		二	二三一
コヨミ	暦	方		二	°三〇八
	七曜―	歲		三	°四六三
	御―奏	歲		三	四六三
	依二明旦年至一增二損				
	―日―	歲	一	一	四五九
	暦問屋	產	二	八	四〇八
	―	方		三	四〇六
コヨリ	小縒	器	一	六	九二一
コヨロ	小餘綾磯	地	三	一二	一三九七
コラ	子良	神	三	一五	七四五
	―	神	四	二〇	八〇四
コラウ	小老子（篳篥）	樂	一	三	四三〇
コラテ	小螺鈿（琵琶）	樂	二	一一	七六八
	小螺鈿（橫笛）	樂	二	一一	八七九
ゴリ	鮴	動	二	七	五五三
コリウ	古流（挿花）	遊		六	八二三
ゴリウ	五流	法	一	一	一七一
ゴリオ	ごりおし（訴訟）	產	一	三	三九〇
コリカ	垢離搔	神	三	一二	一三二
コリタ	こりたき（佛堂）	宗	三	一五	七四
コリツ	古律	法	一	一	八三
ゴリニ	五離日	方		一	一四一
コリヤ	古令	法	一	一	八五
ゴリヤ	御靈社				
	―神殿	神	一	二	三一八
	―神宮寺	神	三	一六	一二四七
	御靈會	神	三	二	三六
	紫野―	神	一	一	七三
	稻荷―	神	三	一三	二三八
	祇園―【附】	神	五	一三	二四九
	北野―	神	五	二四	四〇四
	爲ㇾ避二―一路行幸	帝	一	四	六四
	五兩判	泉		二	二二五
	―	泉		二	三三六
	―吹立直	泉		二	三七九

読み	見出し	部	冊	巻	頁
	―品位	泉		二	三八七
ゴリユ	五龍祭	方		一	四二
		産	一	一	一七三
ゴリヨ	御陵守	帝	二	五	一八二
コリン	こりんご(菓類)	植	一	三	三六一
ゴリン	五輪塔	宗	三	一五	九七
コルモ	ころもは(擬海藻)	植	二	一四	九一六
ゴレイ	後禮(茶湯)	遊		三	四六七
	後冷泉天皇	帝	一	一	二三
ゴレウ	御料(飯)	飲		三	三五一
	御料所	政	四	二四	二五〇
	―村村貯穀	政	四	二六	九五一
	御料所地方奉公輩【併入】	法	二	七	三九八
	御料人	人	一	一	一五四
コレタ	惟喬親王	帝	二	七	五一四
	惟任氏	姓		二	三一九
コレム	惟宗氏	姓		一	二五三
コレヤ	惟康親王	官	二	一三	一〇六二
コレラ	虎列剌	方		八	一四一八
ゴロ	語路	人	一	五	八七六
ゴロウ	ごろういん(露西亜人)	外	二	九	五五八
コロク	小六節	楽	二	九	三九六
ゴロク	五六掛鐙	兵	二	一三	九〇九
コロコ	ころころ(料理)	飲		二	二二〇
コロス	ころす罪	法	一	二	二二八
コロハ	胡盧巴	植	二	一〇	三二〇
コロフ	ころ船	器	二	九	六二六
コロブ	ころぶ(轉宗)	宗	四	二八	°二三二
	[illegible]	人	一	五	九九八

読み	見出し	部	冊	巻	頁
ゴロフ	ごろふくれん(毛織物)	産	二	七	三一四
コロモ	衣	服		一	四
	「イフタ衣服」ヲモ見				
	ころも(直綴)	宗	二	一四	一二八六
	衣川關	人	二	一三	七五一
	更衣(年中行事)【篇】	歳	二	七	五三三
	更衣(催馬楽)	楽	一	二	二〇九
	ころもでの(枕詞)	地	一	六	一〇八九
	―	服		一	二〇
	衣煮	飲		二	二一五
	ころものくび(衿)	服		一	一三
	衣關	地	三	一八	°六〇三
	ころものすそ(裾)	服		一	三三
	擧母藩	地	一	三	五五八
コロリ	ころり(虎列剌)	方		八	一四二〇
コロヲ	ころをんほうごろ(鳥)	動	二	五	一九一
コロン	崑崙勃	外	二	七	一九八
コワイ	聲色【併入】	楽	二	八	二三八
コワウ	胡黄連	方		六	一〇七九
ゴワウ	牛王	神	三	一三	三六五
	熊野―寶印	神	三	一六	三五二
	―寶壽ニ起請文	人	二	一〇	三五三
	牛黄	動	一	一	六六
	護王神社【篇】	神	五	二四	四〇九
	護王大明神	神	五	二六	四〇九
コワキ	小腋物	飲		二	二七三
コワク	小若子神	神	五	二四	二九四
コワド	こわど(瘡戸)	居		七	三〇〇
コワネ	聲音	人	一	二	三九二

読み	見出し	部	冊	巻	頁
コワラ	小草鞋	服		八	一四〇七
ゴヰ	五位	官	四	二五	一〇八〇
	―已上位記式	官	四	二五	一一七五
	内外―差等	官	四	二五	一一〇九
	六位入ニ―ノ考	政	一	五	一一三〇
	―陞位	政	一	五	一〇〇二
	―位田	封		一	一〇二
	―位祿	封		一	四二
	―位祿	封		一	一二四
	―學祿	封		二	一四二
	―貴人	封		二	三五二
	田舎―	服		三	五〇一
	諸臣―位袍	服		二	二八〇
	―諸大夫著ニ大紋	服		三	五七四
ゴヰサ	五位鷺	動	一	四	六一七
ゴヰノ	五位藏人	官	二	一〇	六一五
ゴヰン	後院	官	二	七	八五
	―鎮守神	神	一	五	七八三
	後院司	官	二	七	八五
	後院勅旨田	政	二	九	三六一
コヱ	聲				
	空中有レ―	天	一	一	三
	空中有レ―	天	一	一	一三五
	人―	人	一	二	三九二
	小繪(掛幅)	文	三	一八	一〇二四
コヱイ	古詠詩(樂曲)	楽	一	三	三六五
ゴヱツ	呉越	外	一	五	八八四
コヱビ	小繪櫃	遊		七	三四五
コヱブ	聲振	楽	一	一	三五
ゴヱフ	五衞府	官	二	七	一五〇
コヱン	こゑんどろ(胡荽)	植	二	一二	四一四
ゴヱン	後圓融天皇	帝	一	一	三五

	大宰府―	官	二	一〇	七九九
	國司―	官	二	一一	八五八
ゴング	金鼓	宗	二	一四	一〇九五
コンケ	髡鉗【併入】	法	一	二	二六三
コンゲ	今言	人	一	五	八三一
	坤元錄屛風	器	一	五	九一四
ゴンケ	權化	宗	一	一	二九
ゴンゲ	權外記	官	一	三	四六四
	權現	神	一	一	一六〇
	―	神	三	一四	七八一
	彦山大―	地	三	一九	八四八
	多田―	神	一	二	三〇四
	寶井―	神	一	二	三〇四
ゴンゲ	權現堂川	地	三	二〇	一一七五
	―	政	四	二八	一〇四七
	權現造	神	一	三	四六〇
コンゴ	こんご（金剛草履）	服		八	一四二七
	ごんごん獨樂	遊		七	一一六一
	權權頭人（足利氏引付）	官	三	一四	二三六
ゴンサ	權參議	官	一	三	四五一
ゴンザ	權藏（草鞋）	服		八	一四〇七
コンシ	紺紙	文	三	一九	一二〇六
	金肅寺	宗	四	二五	六四五
	金勝寺【篇】	宗	四	二五	六四五
	近松寺	宗	三	一七	四三六
	金勝莊	地	一	六	一三〇〇
	金色堂	禮	三	一五	六四五
コンジ	紺青	金		二	一九六
	こんじやう（空青）	金		二	三二四
	根生院【篇】	宗	四	二三	三八八
	胡飮酒（樂曲）	樂	一	三	三四五
	―圖	樂	一	三五	五一三
	金神方	方		二	一八一
ゴンシ	權史生	官	二	二一	八六七
	權掌侍	官	一	六	一一一五
ゴンジ	權寺主	宗	二	三	八六〇
	權上座	宗	二	三	八五九
	言上書	政	三	一六	一九八
コンス	獻數	禮	一	二	二三六
コンズ	こんず（草鞋）	服		八	一四〇七
ゴンズ	ごんずわらぢ	服		八	一四二七
	ごんずゐ（樹）	植	一	四	四九三
ゴンセ	權少僧都	宗	二	三	七五五
	―	宗	二	三	七三六
	權少納言	官	一	三	四五七
	權跡（書）	文	三	一七	七二〇
コンソ	昆孫	人	一	二	二三四
ゴンソ	勤操	宗	二	八	七四
	權僧正	宗	二	三	七三二
	―	宗	二	三	七三五
コンタ	金胎兩部	宗	一	四	五六八
コンダ	金堂	宗	三	五	七八
	東寺―	宗	三	一九	七九〇
	興福寺―	宗	三	二一	一二八八
	金剛峯寺―	宗	四	二七	九九八
	獻立	飮		二	二八五
	饗膳―	飮		一	△八六
	朝廷年始祝―	歲		四	五九七
	幕府年始祝―	歲		四	六四九
	大饗―	政	一	五	九二〇
	婚禮―	禮	二	七	一七二
	出陣―	兵		四	五三六
ゴンダ	勤大一位	官	四	二五	一〇八四
	權大宮司	神	四	二〇	°八二九
	勤大三位	官	四	二五	一〇九四
	勤大四位	官	四	二五	一〇九四
	權大僧都	宗	二	三	七五三
	―	宗	二	三	七三六
	權大納言	官	一	三	四三七
	―封	封		一	三五
	勤大二位	官	四	二五	一〇九四
	權導師	宗	二	一三	九二四
コンチ	今長（追年錢）	産		二	三四六
	金地院	宗	三	一八	六六八
	―	官	三	一八	九二九
	―	法	三	一四	七八五
コンチ	こんちのき（木）	植	一	三	四五九
	金重院賢淸	神	六	三〇	九二九
ゴンチ	權中納言	官	一	三	四四三
ゴンツ	權都維那	宗	二	三	八六一
コンテ	紺蝶	動	二	六	三二五
	今照氣（稀）	産	二	六	一一七
	渾天儀	方		二	二八五
	渾天圖	方		二	二八五
コンデ	健兒【篇】	兵	一	二	二六七
	金泥寫經	宗	一	三	二八五
	健兒所	兵	一	二	二六七
	墾田【篇】	政	二	九	三三五
	斂―班給	政	二	九	三三六
ゴンテ	權輿付	官	一	六	一二一一
ゴンデ	權殿	神	一	三	五〇一
コント	餛飩	飮		四	六〇八
コンド	混沌社	文	二	一〇	六四九
	近藤守重				
	―與古松軒―會	地	二	一四	一三三九

讀	見出	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
	近藤重藏石像	遺	三	一五	六七三
コンド	金銅帶	服		四	八〇四
	金銅轡	兵	二	一三	九三三
	金銅佛像	宗	一	二	一六四
ゴント	權頭人（足利氏引付）	官	三	一四	三二六
コンニ	こんに（健兒）	兵	一	二	二六七
	蒟蒻	植	一	七	九八二
	蒟蒻本	文	二	三	九四七
ゴンニ	權任				
	—掌縣	封		一	一五二
	—郡司	官	二	一二	九七六
コンネ	今年	歳		一	五
ゴンネ	權禰宜	神	三	一五	九二〇
	—	神	四	二〇	八五五
コンノ	獻間	居		四	六二〇
ゴンノ	權守	官	二	一二	八五八
	兼國—成功員數	政	一	五	一〇四四
	權の北方	人	一	一	一六二
	權帥	官	二	一〇	°七九九
	權辨	官	一	三	四六七
	魂魄	人	一	四	六二六
	—	神	一	一	一八〇
	「タマシヒ」ヲモ見ヨ				
コンハ	こんはす（蓮實）	文	三	一七	六五二
	—	産	一	四	三五七
	渾發術（籌算）	文	三	一七	°六六五
	コンパニヤ派（耶蘇教）	宗	四	二六	一二四六
	金春大夫	樂	一	六	七三三
	金春流（能樂）	樂	一	五	七五四
ゴンバ	權馬	動	一	一	一四七
コンピ	金毘羅權現	神	六	二九	六四九
	金比羅祭	神	六	二九	六五五
コンブ	昆布	植	二	一四	八七八
ゴンプ	權副將軍	官	三	九	四二一
コンヘ	金米糖	飲		四	六五七
コンペ	袞冕九章	服		一	一六〇
	袞冕十二章	服		一	一五六
ゴンペ	權別當				
	神社—	神	三	一六	一〇二九
	僧職—	宗	二	一三	九四六
コンホ	混本歌	文	一	四	五四四
	根本寺【寛】	宗	四	二〇	八六三
	根本中堂				
	延暦寺—	宗	四	二五	五六二
	寛永寺—	宗	四	二三	二四八
ゴンホ	權法務	宗	二	一三	九七二
コンメ	昆明池障子	器	一	五	八八四
コンヤ	紺屋	産	一	五	八三六
	紺屋役	政	四	二五	四七九
コンラ	軒廊	居		一	八六
	—	神	一	六	九五九
	軒廊戸	居		二	二四〇
	軒廊御卜【附】	方		三	五四七
	—	神	三	一四	七〇三
	—	神	五	一四	七二四
コンリ	今介（[illegible]）	法	一	一	八五
	今良（賤民）	政	二	八	一九五
	金輪聖主	帝	一	一	一八九
	金輪佛頂法	宗	二	九	二九五
ゴンリ	權律師	宗	二	三	七七五
	—	宗	二	三	七二六
コンレ	婚禮				
	「コンカ婚嫁」ヲ見ヨ				
	婚禮愛敬守札	神	三	三	三五四
	金蓮寺【寛】	宗	三	一七	四九五
	—館	宗	二	一四	一二〇八
	—阿彌陀開帳	宗	三	一六	三五三
コンロ	こんろ（涼爐）	遊		五	七九七
	崑崙【併入】	外	三	七	一九八
	崑崙八仙（舞曲）	樂	一	四	五七三
ゴンヰ	勤位	官	四	二五	一〇九三
	權威儀師	宗	二	一三	九二九
コンヱ	近衞	官	二	八	二〇九
	—狩衣ニ直衣	服		二	三一八
	雷鳴時—伺候	天	一	二	二八九
	近衞大將	官	二	八	一九五
	即位時—裝束	帝	一	二	三二九
	近衞將監	官	二	八	°一八七
	近衞將曹	官	二	八	°一八七
	近衞少將	官	二	八	°一八七
	近衞大將	官	二	八	一八七
	辭—	政	一	七	一四三九
	近衞中將	官	二	八	°一八七
	近衞陣	政	一	一	一五九
	—	官	二	八	°三二三
	近衞府	官	二	八	一七九

サ

讀	見出	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
サ	佐（官職）	官	一	二	一九九
	授刀—	官	二	八	二七一
	衞門—	官	二	八	°二八九
	衞士—	官	二	八	°三二九
	兵衞—	官	二	八	°三四〇
	檢非違使—	官	二	九	°五〇九
サ	座	産	二	九	六二八

	諸―役	政	四	二五	五二一
	金―	泉		二	三九八
	金―	官	三	一九	一二二九
	銀―	泉		二	四〇一
	銀―	官	三	一九	一二三六
	銅―	官	三	一九	一二三八
	鐵―	官	三	一九	一二四四
	眞鍮―	官	三	一九	一二四四
	札―	泉		二	四四三
	錢―	泉		一	五八
	秤―	稱			一三二
	朱―	官	三	一九	一一三七
	人參―	方		六	一〇五九
	唐笠―	器	二	八	四七四
	座（座敷）	居		四	五九四
サアヤ	紗綾【併入】	産	二	七	二六四
サイ	歳（歳時）	歳	一	一	三三六
	最（考課）	政	一	六	一二〇八
	抄	藝			四九
	庵【儀】	兵	二	三	一〇五一
	徳川家康裂ニ帖紙ニ作ゝ―	服		七	一三六八
	射場用ニ采配	武		二	二六三
	小的采配	武		二	二四三
	大追物采配	武		四	六三五
	相撲用ニ采配	武		六	一一九六
サイ	采				
	博奕―	法	三	二一	五三
	樗蒲―	法	一	三	四四八
	雙六―	遊		一	一八
	攤―	遊		一	三二
	妻				
	「ツマ妻」ヲ見ヨ				
	菜	飲		二	一五一
	財	動	一	三	四三二
	犀	動	一	三	四五二
サイイ	災異				
	依ニ―改元	歳	一	二	六一〇
	依ニ―讓位	帝	一	三	五五〇
	祈ニ―於山陵	帝	二	五	二〇〇
	依ニ―賑恤	政	二	一三	一〇六三
	「クヮイ怪異」ヲモ見ヨ				
	綾衣	禮	三	一四	三五三
	濟陰方（醫書）	方		六	一〇三五
ザイウ	座右銘	人	二	九	一八〇
サイエ	細纓	服		六	一一三一
	細腰鼓	樂	二	一三	一一一〇
	最要日	政	一	六	一〇八九
	細腰蜂	動	二	六	三三八
	再縁	政	三	一八	五九五
	行衛不明者妻―	政	三	一八	五六〇
	養子―	政	三	一九	八三二
サイカ	再嫁	禮	二	七	一一七五
	女御―	帝	二	六	四一七
	齋戒	神	一	一	一一九
	大嘗祭―	神	二	七	一一九
	大神宮使―	神	二	八	五九九
	新年祭―	神	二	九	四〇六
	新年穀奉幣―	神	二	九	四五〇
	月次祭―	神	二	九	五一七
	神今食祭―	神	二	九	五五四
	新嘗祭―	神	二	一〇	六二三
	「モノイ物忌」ヲモ見ヨ				
	西海道	地	一	一	六八
	―	地	三	一五	五九
	齊衡	歳	一	二	五〇四
	再校	文	三	一六	四六七
	犀角帶	服		四	八〇〇
	―	船	三	一四	四五九
	さいかし（皂莢）	植	一	二	三九一
	さいかち（皂莢）	植	一	三	三九一
	歳寒三友	植	一	一	七七
サイガ	雜賀	地	二	一一	七四七
	西郷	地	二	一〇	五〇四
	齋號	宗	三	一五	二八
	雜賀衆	兵	一	三	四六〇
	犀川	地	三	二〇	一二八四
	歳刑	方		二	一一七二
サイキ	裁許	法	一	五	一〇九九
	―	法	三	一四	七四八
	裁許下知狀	政	三	五	一一二〇
	裁許狀	法	一	五	一〇八九
	裁許證文	法	三	一四	六五九
	裁許御教書	政	三	一五	五一
	裁許命令狀	法	一	五	一〇八八
	裁許破	法	三	一五	九二〇
	采芹堂	文	二	一三	一二九〇
サイギ	西行	人	二	一四	一〇一六
	―參ニ拜大神宮	神	四	一九	六六四
	―善ニ和歌	文	一	五	八七三
	―自歌合	文	二	八	七三
	―堪忍	地	三	一七	四一七
	―寡欲	人	二	八	一一三

讀	項目	部	冊	卷	頁
	再進鉢	器	一	一	八九
	祭神流（槍術）	武		一	二〇
サイジ	細字	文	三	一七	七六一
	細字（相撲）	武		六	一二八四
	西寺【圖】	宗	三	一九	八〇三
	—文殊會	宗	二	八	一〇八
	—國忌	禮	三	一五	六六二
	齋食	禮	三	三	一一七
	細字金（甲州金）	泉		二	二八一
	歲時總載【圖】	歲	一	一	三三五
	細事勅旨	政	一	二	二四五
	再從兄弟	人	一	二	二七三
	—受禪	帝	一	三	五三四
	—爲ニ太子一	帝	二	七	四九五
	天皇爲ニ—ノ姉妹ノ服	禮	二	一一	九七七
	再從姪	帝	二	七	四九九
	最乘寺【圖】	宗	四	二三	二六四
	祭神				
	式內—數	神	一	一	一三三
	新年祭—	神	二	九	六二四
	新年穀奉幣—	神	二	九	六六六
	相嘗祭—	神	二	一〇	一〇九九
	大嘗祭—	神	二	一一	一一七七
	堤防—	政	四	一八	一〇五三
	學校—	文	二	一三	一一八九
	盲人—	人	二	一四	九七七
	市場—	產	二	九	六二〇
	諸國ノ神社ノ祭神ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
サイシ	在職中隱居	政	三	二〇	八四二
サイセ	歲星	天	一	一	一〇〇
	祭政一致	官	一	一	六
	歲星祭	方		一	三七
	賽錢	神	三	一三	五一七
サイゼ	細稅	政	二	一一	六二一
サイセ	財政意見	政	四	一六	二四五
サイソ	再祚	帝	一	二	三〇三
	再訴	法	一	五	九九七
	—	法	三	一三	四六四
	菜蔬	植	一	六	七三六
	神饌用—	神	三	一三	六〇五
サイゾ	再族伯祖父	帝	二	七	五〇〇
サイタ	犀藏寺	宗	四	二六	八九九
	妻帶役	宗	二	一一	六九五
	西黨	兵	一	三	四四一
	西塔	宗	四	二五	五五四
	埼玉郡	地	一	五	八五二
サイダ	西大寺（大和）【圖】	宗	五	二一	一二六〇
	—寺領	宗	三	一六	一二五七
	西大寺（備前）【圖】	宗	四	二六	八九九
	最大殿	居		一	一三九
	西道	地	一	一	六八
	さいだて（戰鬪）	兵	二	一〇	五八九
	截斷	法	一	五	一〇九九
サイチ	細長鼓	樂	二	一三	一二一五
	才長上（造兵司）	官	一	五	九二五
	最澄				
	—入レ唐受ニ天台一	宗	二	一〇	四七一
	—弘ニ天台宗一	宗	一	四	五三七
	—學レ禪	宗	一	五	七三四
	—入唐將來物	宗	二	一〇	五〇八
	—始行ニ傳法灌頂一	宗	二	一〇	三七七
	—薦ニ成頭於延曆寺一	宗	二	一一	六四七
	—創ニ延曆寺一	宗	四	二五	五四九
	—創ニ興福寺一	宗	四	二五	六八二
	—諡號	宗	二	一三	八〇六
	爲ニ傳教一修ニ六月會一	宗	二	九	二一四
サイヂ	齋場（吉田家）	神	三	一四	八一三
	纔著	服		二	三八六
	—	帝	二	八	七〇四
	齋女「イツキ齋女」ヲ見ヨ。				
サイツ	先使	政	一	七	一三一九
	さいづち（木槌）	產	一	四	五三六
サイテ	祭典「マツリ祭」ヲ見ヨ。				
サイデ	西條（安房）	地	一	六	一〇二四
	西條（伊豫）	地	二	三	八七八
	西條郡	地	二	二	六九九
	西條藩	地	二	三	八八五
サイト	齋藤好玄	武		四	七二四
	齋藤撫堂	文	一	二	三三二
	齋藤時頼	宗	二	一〇	四四八
サイド	採銅使	金		一	一六四
	採銅所	金		一	八
サイナ	齋內親王「サイグ齋宮」「サイキ齋院」ヲ見ヨ。				
	才なのり	遊		七	一三一七
	西南院	宗	三	二〇	一二四一
サイニ	齋日				
	數—	神	一	一	一三一
	六—	宗	二	九	二三七
	六—	居		四	七〇二
	—不レ得レ決ニ死刑一	法	一	二	二三〇

読み	項目	部			頁
	大番頭—	官	四	二二	三二三
	書院番頭—	官	四	二二	三六六
	大名城邑—	官	四	二四	一〇〇一
サイフ	さいふ(財布)	泉		一	一六七
	細布	産	二	六	一三五
	紅染—彩	服		二	四〇六
	祭服	服		一	一〇一
	齋服	服		一	一〇一
ザイフ	在府	官	四	二四	九八四
	座揖	禮	一	一	五〇
サイホ	裁縫【篇】	産	二	六	三九
	裁縫師	服		四	七三
	裁縫尺	稱			二
	西寶殿	神	四	一七	△二一
	西北條郡	地	二	一〇	五五九
サイミ	細美布	産	二	六	一四五
	最明寺(相模國足柄上郡)【篇】	宗	四	二三	二六三
	最明寺(鎌倉)【併入】	宗	四	二三	三〇五
	西明寺枝折戸	居		七	一九九
サイメ	齊明天皇	帝	一	一	一〇
	—重祚	帝	一	二	三〇三
	—建二川原寺一	宗	三	二一	三五〇
	—薄葬	禮	二	二〇	七一八
	—山陵	帝	二	五	△一三六
	西面(院司)	官	一	七	一三八
	西面外門	居		二	二五一
	西面中門(宜秋門)	居		二	二二四
	西面中門(章善門)	居		二	二五一
ザイメ	在名	姓		二	三一九
	済物	政	四	二三	一四一
サイモ	栄盛葉	植	一	四	五六四
	齋文(新年祭)	神	二	九	六二七
	祭文				
	郊祀—	神	五	二一	三
	宮咩祭—	神	五	二一	七
	牛祭—	神	五	二一	七〇
	歌合—	文	二	八	二四
	白居易—	文	二	一〇	四八〇
	神葬—	禮	二	九	五一八
	儒葬—	禮	二	九	五三二
	山作所鎮祭—	禮	二	一〇	八一〇
	墓前—	禮	三	一五	[illegible]
	神祭—	禮	三	一六	[illegible]
	儒祭—	禮	三	一六	△七五九
	哀悼—	禮	三	一六	九七三
	起請—	人	二	一〇	三八三
	祭文(俗曲)【併入】	樂	二	八	三四〇
ザイモ	材木				
	家作用—	居		三	五〇八
	—運搬人足賃增量	政	四	三〇	一三八九
	材木石	金		二	二五八
	材木石奉行	官	三	一九	一三〇七
	材木藏	居		五	七九六
	材木商定	産	二	八	四一三
	材木堰	政	四	二九	一三一三
	材木奉行				
	鎌倉幕府—	官	二	一三	一三一六
	足利氏—	官	三	一四	三二二
	徳川氏—	官	三	一九	一三〇五
	材木船	器	二	九	六八七
	材木屋	産	二	八	△四〇五
	財物				
	—出挙	政	二	一三	九〇〇
	李三郎—	法	一	三	四二三
サイヤ	再養子	法	二	九	六三二
	—取上	政	三	一九	八二〇
	歳役	政	二	三	七九九
	採藥	方		六	一二〇五
	採藥師	方		六	一二〇八
サイラ	西樂寺【篇】	宗	四	二二	一八七
	采寬異言	文	二	一三	一〇三三
サイリ	宰吏	官	二	二一	八四六
	宰領				
	飛脚—	政	四	三〇	一三三五
	流人—	法	二	七	二七二
	財良寺【篇】	宗	四	三	一二三
	最涼州(樂曲)	樂	一	三	三九〇
	西隆寺【併入】	宗	三	二一	一三六五
	—寺領	宗	三	一六	二四六
	西琳寺【篇】	宗	四	三	一六
サイレ	祭禮				
	「マツリ祭」ヲ見ヨ				
	菜料(月料)	封		二	一九二
	西蓮寺【篇】	宗	四	二三	一〇九
サイワ	齋王				
	「サイグウ齋宮」「サイキ齋院」ヲ見ヨ				
サイ井	齋院(神祇官)	官	一	二	二八九
	齋院(賀茂)【篇】	神	四	二二	一一六九
	—相嘗祭	神	二	一〇	一一〇〇
	—服忌	禮	三	一三	三二七
	賀茂齋王	神	四	二一	△一〇〇九
	賀茂齋王	神	四	二一	△一一七一
サイ井	齋院(春日)	神	四	二五	九四
	齋院給	封		二	三〇〇

	東大寺―	宗	三	二〇	一一六九
	藥師寺―	宗	三	二一	一一五九
	秋篠寺―	宗	三	二一	一一七三
	興福寺―	宗	三	二一	一一九九
	大安寺―	宗	三	二一	一二一四
	法華寺―	宗	三	二一	一二五九
	西大寺―	宗	三	二一	一二六四
	西隆寺―	宗	三	二一	一三六六
ザウジ	造寺使	宗	三	一五	四五
	法性寺―	宗	三	二〇	九七〇
ザウス	藏主	宗	二	一三	°一〇三四
サウセ	雙生	禮	一	三	四八一
	早世	人	一	四	六七九
ザウセ	造籍	政	二	八	一六
	―	政	二	八	一
	造船	器	二	九	六〇八
	―	兵	二	八	°一五四
	造船學	官	四	二四	九五〇
	學ニ―於和蘭	外	一	一	五七
	造船場	兵	二	八	°一五五
サウソ	葬送	禮	二	九	四八一
	「サウレ葬禮」ナモ見				
サウゾ	相續【官】	政	二	八	八三
	―【官】	政	三	一九	六六九
	由緒[illegible]―	神	五	二六	五七一
	諸王人臣家―	帝	二	七	六四四
	功封―	封		一	五一
	功田―	封		一	一〇九
	家督―訴訟	法	一	五	一〇〇一
	名跡―[illegible]	禮	五	一三	三四
サウダ	相談書	政	三	一六	二一二
	訴訟―	法	三	一四	六九一
ザウタ	坐唄	樂	二	九	四一五
サウチ	葬地	禮	二	一〇	八〇八
	さうちく（草）	植	一	七	一〇五九
	雙家	禮	三	一五	五三九
サウヂ	掃除				
	霽―	天	一	二	二三二
	晦日―	歲	一	一	三九〇
	大政官―	官	一	三	五六四
	主殿寮ニ掌中―	官	一	六	一〇三四
	宮城―	居		一	三
	茶室露地―	遊		四	五七九
	正月二日掃始	歲	二	五	三二二
	掃除頭	官	四	二一	二九九
	掃除之者【併入】	官	四	二一	二九九
	葬場	禮	二	一〇	八〇八
	齊娘禊脫【[illegible]】	神	一	四	五四七
	葬場使	禮	二	一〇	七四八
	葬場殿	禮	二	一〇	八二一
	―插圖	禮	二	九	五四五
	蒼朮	植	二	一三	七一四
ザウチ	藏知（退年號）	歲		二	二四一
ザウヅ	象頭山	神	六	二九	五四九
サウデ	雙調	樂	一	一	°二三〇
	原筆―雙調	樂	一	三	四一六
	五聲―雙調	樂	一	四	六〇一
サウド	澡豆	器	一	四	五一九
	雙頭蓮	植	二	九	一四八
	草鞋	器	二	六	°一二〇〇
	朝覲用―	服	一	四	六七〇
サウド	さうどう打	人	一	一	一五八
ザウト	造頓宮使	官	一	三	六八二
ザウナ	造長岡宮使	官	二	一〇	七七〇
	造難波宮司	官	二	一〇	七七〇
サウニ	相人	方		四	五二一
	―	宗	二	八	二一四
サウネ	さうねいでん（常寧殿）	居		一	九七
サウノ	箏【樂】	樂	二	一〇	六四〇
	箏の祕言	禮	二	六	一三
サウハ	雙婆（[illegible]）	樂	一	三	五九九
	相博	政	一	六	一〇八八
	草飯	飲		三	四〇四
サウバ	相場				
	水名―	政	四	一五	四八六
	金銀―	泉		二	六八九
	米―	産	二	九	五〇九
	相場師	産	二	九	五二二
	叟場殿	禮	二	一〇	八〇八
ザウハ	造泊使	地	三	一七	五八八
	造泊所	地	三	一七	五八八
	藏版	文	二	一六	[illegible]
	―	文	二	一三	二四五
サウビ	雙六盤（[illegible]）	遊	一	三	二二四
	雙陸盤（[illegible]）	遊	一	三	三九九
ザウヒ	造筆手	文	三	一〇	三九八
	造筆法	文	三	一〇	二九二
	雜兵	兵	一	二	二五五
サウブ	想夫憐	樂	一	三	三九九
	草文字錄	樂		二	一四五
	―の曲	樂		二	三六七
ザウフ	贓布	法	一	一	六七
	圖廊	人	一	五	°四八六
ザウブ	造佛工	宗	一	二	二二二

讀	項目	部	冊	篇	頁
	「ブッシ佛師」ヲモ見				
	■				
ザウフ	造船瀬使	地	三	一七	△五五五
サウヘ	藻壁門	居		二	二一三
ザウヘ	造兵司【篇】	官	一	五	九一四
	造兵正	官	一	五	△九一四
	造平城宮司	官	二	一〇	七七〇
サウホ	雙本歌	文	一	四	五四五
サウボ	掃墨	文	三	二〇	一三八九
ザウボ	造墨手	文	三	二〇	一三七九
	造墨法	文	三	二〇	一三七二
サウマ	さう巻（刀）	兵	二	九	二八四
	相馬郡	地	一	六	一〇六四
	相馬燒	產	一	五	七五二
	皂緵頭巾	服		六	一一一三
サウミ	草名	政	一	三	△五七三
	「クワア筆押」ヲモ見				
	■				
ザウミ	造御竈長官	禮	二	一〇	七三一
サウメ	索麪	飲		四	△五〇三
	―	歲	二	七	六三六
ザウメ	造面（舞樂）	樂	一	四	六七〇
サウモ	草木六部耕種法	產	一	一	一八一
ザウモ	贓物	法	一	一	△一三五
	―	法	一	二	△三七七
	―	法	一	四	△八七五
	―	法	二	九	△七三三
サウヤ	瘡瘍	方		七	一三一九
	草藥	方		六	一〇六九
ザウヤ	雜役車	器	二	一〇	八五六
サウヨ	澡浴具【篇】	器	一	四	五三五
サウラ	皂羅頭巾	服		六	一一一三
サウリ	草梁館	外	一	五	七六三
	雙陵	帝	二	五	一七六
	雙龍舞	樂	一	四	五八八
	蒼龍樓	居		二	一九〇
	蒼龍樓掖門	居		二	二五四
	雙林寺【篇】	宗	三	一八	六七六
	相輪樘	宗	三	一五	六六
	延暦寺―	宗	四	二五	五七五
	輪王寺―	宗	四	二六	七三五
ザウリ	草履	服		八	一四二三
	數奇屋―	遊		四	五九五
	草履かくし	遊		七	一三三六
	造離宮司	官	二	一〇	七七〇
	草履取	官	四	二一	二九一
サウレ	葬禮【篇】	禮	二	九	四七七
	―者ニ贈襚ニ	服		三	五九二
	喪儀司掌ニ葬事ニ	官	一	五	八七一
	用明天皇御葬送圖	禮	二	九	六四六
	厩戸皇子及妃御葬送圖	禮	二	九	六五〇
	葬送圖	禮	二	九	六五四
	未レ葬ニ送先帝ニ而踐祚	帝	一	二	二七三
	葬ニ送先帝ニ後久不ニ踐祚	帝	一	二	二七三
	葬送以前奉ニ假文ニ	禮	三	一三	一〇五
	操練	兵	一	三	四七三
	操練場	兵	一	三	四八九
ザウワ	藏和（逸年號）	歲	一	二	六七五
サエダ	小枝（横笛）	樂	二	一二	八六九
サオリ	狹織帶	服		四	八〇七
サカ	坂	地	三	一八	七〇四
	冠（具）	神	一	三	五〇〇
サガ	さが（姓）	人	一	四	七〇三
	佐賀	地	二	一三	一〇九一
サカア	酒膏	飲		五	七四一
サカイ	逆板（鎧）	兵	二	一一	六九〇
	―	兵	二	一一	七三三
	酒麩	飲		二	二三三
サガイ	嵯峨石	文	三	二〇	一三三五
サカウ	左降	法	一	二	△三五一
	「サセン左遷」ヲモ見				
	■				
サカオ	逆澤瀉腹卷	兵	二	一一	七四七
	逆澤瀉鎧	兵	二	一一	七二一
サカキ	榊	植	一	四	五五六
	以レ―換ニ門松ニ	歲	二	五	△二七九
	以レ―爲ニ神體ニ	神	一	一	二〇二
	以レ―爲ニ神木ニ	神	三	一六	一一九七
	祭祀用―	神	四	四	六三一
	葬禮用―	禮	二	一〇	九六五
	神樂用―	樂	一	二	一七九
	以ニ―枝ニ爲ニ文竿ニ	文	三	二〇	一四六〇
	榊（神樂）	樂	一	二	一五七
	さかきざる（[illegible]）	飲		五	七四〇
	坂北郡	地	二	九	二三八
	榊玉串	神	四	一九	四八七
	榊原篁洲				
	―折衷學	文	二	一一	八〇六
	―通ニ法律ニ	文	二	一三	九〇二
	―善ニ篆刻ニ	文	三	一九	一二四三
	―通ニ天文ニ	方		二	二四九
サガク	左樂	樂	一	一	四二
サガゲ	嵯峨源氏	姓		二	二〇四

	―圓	樂	二	九	四四八
サキヅ	先筒頭	官	四	三	四七八
サキテ	先手（隊伍）	兵	一	三	四〇七
	先手（職名）	官	四	三	四七八
	先手御鐵砲頭	官	四	三	四七八
	先手頭【篇】	官	四	三	四七七
	先手大將	兵	一	二	一七六
	先手弓頭	官	四	三	四七八
	先手弓鐵砲物頭	官	四	三	四七八
サキノ	前太上天皇 「ダロヤ太上天皇」ヲ見ヨ	帝	一	四	八二四
	前の太上皇 「ダロヤ太上天皇」ヲ見ヨ	帝	一	四	八二六
	狹城盾列陵	帝	二	五	一一九
サギノ	[illegible]（農具）	産	一	二	二四一
	鷺羽	兵	二	一〇	七四三
サキハ	先箱	器	二	八	五〇九
サキブ	先觸	政	四	三〇	一三五九
	四人觸込―	法	三	三	二九五
サキミ	幸魂	神	一	一	一七五
	大己貴神―	神	三	二五	四四一
サキモ	防人	官	三	一〇	八一九
	陳ニ―悲別之情ニ歌	人	二	一一	四五五
	防人正	官	三	一〇	八一八
	防人部領使	政	一	五	六二五
	防人司	官	三	一〇	八一八
サキヤ	左京	地	一	一	一四
	右京職	官	三	一〇	七一五
	左京大夫	官	三	一〇	七一四
	左京坊令	官	三	一〇	七一四
サク	鋜（囚禁具）	法	一	三	四八八
	槽【併入】	兵	二	七	四三
	―	居		五	八八三
	幘	服		六	一一三
	[illegible]―	服		一	一〇四
	林	植	一	五	六六四
ザグ	坐具（僧具）	宗	二	一四	一一三
サクカ	作歌法	文	一	四	三九七
サクキ	作器手				
	中宮職―	官	一	五	七四六
	内膳司―	官	一	六	一〇六八
サクゲ	策彦	外	二	六	六六
サクゴ	佐久郡	地	一	七	一三七二
サクサ	さくさく汁	飲		二	一八二
サクシ	策試	文	三	一五	一一五
	作州 「ミマサ美作國」ヲモ見ヨ	地	二	一〇	三五二
	佐久島	地	一	三	四三五
	作者				
	撰集―名寄式	文	二	九	二三五
	物語類―	文	二	九	二六五
	謡曲―	樂	一	五	七九〇
	芝居狂言―	樂	二	七	一四五
	金平淨瑠璃―	樂	二	八	二六〇
	淨瑠璃―	樂	二	八	三〇六
	小唄―	樂	二	九	四〇八
	作手（[illegible]）	官	一	六	一〇五三
サクジ	作事方	官	三	一九	一一九〇
	作事方大棟梁	官	三	一九	一二一三
	作事方小奉行	官	三	一九	一一九三
	作事方手大工	官	三	一九	一一一三
	作事方定小屋	官	三	一九	一一九三
	作事方庭作	官	三	一九	一二一六
	作事方被官	官	三	一九	一一九六
	作事下奉行	官	三	一九	一一九六
	作事奏	官	三	一五	五五八
	朔日 「アイタ朔日」ヲ見ヨ				
	作事奉行				
	鎌倉幕府―	官	二	三	三二一
	足利氏―	官	三	一四	五三一
	織田氏―	官	三	一五	五〇八
	徳川氏―【篇】	官	三	一九	一一八七
	作事料	封		五	四六六
	作人館	文	二	一五	一三六三
サクタ	鮓荅	醫	一	一	一一
	―	金		二	五八
	朔旦旬	飲	一	一	四五五
	―	政	一	一	五五
	朔旦冬至	歳	一	一	四五五
	―	政	一	一	五五
	―日蝕	天	一	一	四五
	饗ニ―[illegible]	法	一	五	三〇〇
	饗ニ―[illegible]	法	一	五	九〇〇
	―講	方		二	五六三
	―宴會	禮	三	一五	二九九
サクチ	さくち（[illegible]）	器	一	四	三五九
サクツ	澡豆	器	一	四	三五九
サクテ	朔定令錢	法	一	一	八六
	さくてん 「セキテン釋奠」ヲ見ヨ	文	二	一四	一三五六
サクデ	作田勘文	政	三	一二	一二〇八
	作田目錄	政	三	一二	一二〇七
サクナ	さくなぎ（鳥）	動	一	四	六四

	さくなむさ(石楠草)	植	一	四	三五六
	さくなり(作儀內)	兵	二	一一	七九四
サクノ	作鞍	兵	二	一一	八八五
サクヒ	作殯宮司	禮	二	一〇	七三一
サクブ	策文	文	三	一五	九一
	作文(詩會)	文	二	一〇	六〇九
	作文法				
	和文—	文	一	二	一九〇
	漢文—	文	一	二	二九〇
サクヘ	朔幣【併入】	神	四	一三	四八五
	朔幣田	神	一	四	六三九
	—	神	四	三	四八八
サクヘ	索餅「ムギナハ索餅」ヲ見ヨ				
	朔平門	居		二	三二
サクマ	作久間象山				
	—上書	政	三	一六	二五八
	—被レ命二蟄居一	法	二	八	五八五
	—通二西洋砲術一	武		五	八九五
	—鑄二造大砲一	武		五	九四八
	佐久間盛政	兵	一	五	八三三
	佐久間流(兵法)	兵	一	一	一三
サクミ	冊命(立后)	帝	二	六	二五〇
サクメ	作名	姓		四	八〇四
サクラ	櫻	植	一	三	△二八三
	以レ—爲二神木一	神	四	一六	一三三九
	普賢象—	宗	三	一八	七四七
	遊里稱レ—	人	二	一四	八八五
	南殿—	居		一	八七
	蹴鞠場—	遊		七	一〇五九
	—接木	植	一	一	三八
	櫻麻	植	一	八	一二九四

櫻石	金	二	二	三五〇
櫻熬	飲	二	二	二三六
櫻魚(わかさぎ)	動	二	七	五四四
櫻魚(國栖魚)	動	二	七	五五五
櫻威鎧	兵	二	一二	七八一
櫻御能	樂	一	六	八六四
佐倉海道	地	三	一五	六一
—	地	三	一五	七三
櫻川	地	三	一九	七九九
櫻川石	文	三	二〇	一三三六
櫻貝	動	二	九	八〇一
さくら粥	飲		三	四五六
櫻狩(放鷹)	遊		六	九四八
櫻草	植	二	一一	四四二
櫻島	地	二	一三	一一六八
—	地	三	一一	一二四七
佐倉炭	器	二	七	三四八
櫻田	地	一	五	九五八
櫻田御殿預	官	四	一一	二八二
さくらたで(靈茵草)	植	二	九	二七
櫻鯛	動	二	八	△五七八
櫻寺	宗	四	一五	六七九
櫻戸	居		七	三一四
櫻燈籠	器	二	七	二三五
櫻唐衣	服		五	九三二
櫻下襲	服		二	三四六
櫻直衣	服		二	三一三
さくらのり(櫻苔)	植	二	一四	九〇五
さくらはえ(櫻鮠)	動	二	七	五四一
佐倉藩	地	一	六	一〇八〇
櫻人(催馬樂)	樂	一	二	二一〇
佐倉町	地	一	六	一〇七三

	櫻町中納言	植	一	三	一〇二
	櫻町天皇	帝	一	一	四〇
	—再二興大嘗會一	神	二	七	三五一
	櫻餅	飲		四	六二〇
	櫻本陵	帝	二	五	一五八
	櫻流(盲人)	人	二	一四	九四四
	櫻井宿	人	二	九	二一三
	櫻會	宗	二	八	一二四
サクリ	蔬	武		二	三九
	噦喀	方		七	一二九七
	歔欷	人	一	四	七四六
	さくりもよよと泣く	人	一	四	七四六
サグリ	探				
	刀劍—	兵	二	九	三五五
	弓—	兵	二	九	四五五
サクロ	作路司	禮	二	一〇	七三三
ザクロ	石榴	植	二	一四	三五八
	石榴石	金		二	二四二
	ざくろばな(酒齄鼻)	方		七	一二六九
サクワ	差科	政	二	三	八六〇
	左華樓	居		二	一八六
	佐官	官	一	二	一九九
	僧綱—	宗	二	三	七六八
	左官	農	一	四	三五三
	史「シ史」ヲ見ヨ				
	志「シ志」ヲ見ヨ				
	主典「シユノ主典」ヲ見ヨ				
ザグワ	坐臥具【篇】	器	二	六	一

	―波ﾆ藤戸海―	人	五	一〇	二九八
	佐佐木義賢	武		四	七一六
	佐佐木流(馬術)	武		四	七一六
	佐佐木流(鐵砲)	武		五	八八五
ササギ	鷦鷯	動	一	四	七七九
ササク	さゝ栗(杬子)	植	一	二	一七五
ササグ	さゝぐさ(淡竹葉)	植	一	七	九三七
	さゝぐも(草蜘蛛)	動	二	七	四三〇
ササゲ	大角豆	植	二	一〇	二六〇
	大角豆飯	飲		三	四〇四
ササシ	笹島燒	産	一	五	七四五
ザサシ	坐作進退	禮	一	一	一三一
ササス	さゝすげ(草)	植	一	七	九六〇
ササド	笹戸	居		七	一三一三
ササナ	篠波(神樂)	樂	一	二	一六一
ザザナ	さざなみの(枕詞)	地	一	六	一一七二
ササノ	筱舍學則	文	二	一四	一三一九
ザサノ	座左銘	人	二	九	一七九
ササハ	さゝはそら(藁本)	植	二	一一	四二〇
ササバ	笹判金	泉		二	二〇六
ササブ	笹吹銀	泉		二	二八六
	篠舟	器	二	九	六一六
ザサマ	座さまさぬ秘法	宗	二	九	二九〇
ササム	西寒多神社【篇】	神	六	三〇	九一八
	西寒多神	神	六	三〇	九一九
ササメ	小小妻(草)	植	一	七	九二八
	さゝめごと(私語)	人	一	五	八五一
	佐佐目鄕	地	一	五	八七八
ササモ	笹餅	飲		四	六二一
ササヤ	さゝやく(耳語)	人	一	五	八五二
	笹山	地	二	一〇	三八七
	笹山藩	地	二	一〇	三九三
ササユ	酒湯(疱瘡)	方		五	九三〇
	さゝゆり(百合)	植	一	七	一〇一〇
	さゝゆり(黄精)	植	一	七	一〇一八
ササラ	編木(樂器)【併入】	樂	二	一三	一一五〇
	左佐良榎壯士	天	一	一	五七
	さゝらがた(枕詞)	服		四	八〇八
	さゝらなみ(漣漪)	地	三	二一	一三六一
	さゝらのみおび(帶)	服		四	八〇八
ササリ	さゝりんだう(龍膽)	植	二	一二	四四五
ササレ	さざれいし(細石)	金		二	二四七
ササヲ	笹折	器	一	二	二九三
ササン	三三九(的)	武		二	二五〇
	山茶花	植	一	四	五四八
	さざんざ(小唄)	樂	二	九	三八三
ザサン	坐參(坐禪)	宗	一	五	△七九一
サシ	さし(緡)	泉		一	一五
	さし(度)	稱			四
	「モノサシ」ヲモ見ヨ				
	さし(城)	兵	一	七	一〇三八
	蠁子	動	二	六	三四九
サジ	ヒ	器	一	一	一〇九
ザジ	座次	官	四	一五	一一五三
	神職―	神	三	一五	一〇一八
	社僧―	神	三	一六	一一三三
	准后―	封		二	三四六
	太政大臣等―	官	一	三	五一七
	攝政―	官	一	四	五五七
	關白―	官	一	四	六〇九
	藏人―	官	二	一〇	六六七
	陸子孫等ニ―	政	一	五	一〇〇七
	禁裏堂上武家―	官	四	二四	一〇二〇
	德川幕府殿中―	官	三	一六	六四六
	幕府殿中座席	官	四	一四	一〇二一
	番頭席次	官	四	一二	一二三三
サシア	さしあけみ(鷹鑑)	産	一	二	三〇八
	指合(俳諧)	文	一	七	一一五
サシウ	佐州	地	二	九	一五〇
	「サドノ佐渡國」ヲモ見ヨ				
	佐州銀	泉		二	二八五
サシエ	差[illegible]	兵	二	一〇	六四〇
サシカ	指懸	服		八	一四一三
	差掛料(德川幕府雜給)	封		三	四八二
サシガ	さし傘	器	二	八	四三六
	「カラカ傘」ヲモ見ヨ				
	曲尺	稱			一五
	差紙	法	三	一四	五九一
	拒ニ―	法	三	一四	五九七
サシキ	さしき(戶具)	居		七	一二四三
	插木	植	一	一	四〇
サシキ	差几帳	器	一	五	八二〇
	―圖	器	一	五	八二二
サジキ	棧敷	居		四	五八三
	劇場―	樂	二	七	五五
ザシキ	座敷	居		四	五九三
	―往來作法	禮	一	一	一二三
	婚禮―裝飾	禮	二	七	八九
	蹴鞠場―	遊		七	一〇七〇
	座敷飾	居		七	△一〇七二
	―圖	居		七	一〇七四
	座敷相撲	武		六	一二三八
	座敷奉行	官	三	一五	一五三九
	座敷鞠	遊		七	一〇八八

読	語	部			
	—闇	樂	二	一一	八一五
サミダ	五月雨	天	一	二	一八六
サム	寤	人	一	五	九七七
サムカ	寒河郡(下野)	地	二	八	四六
	寒川郡(讃岐)	地	二	一三	八二六
	寒川神社【寫】	神	五	一六	八五五
	寒川比古命	神	五	一六	八五五
	寒川比女命	神	五	一六	八五五
サムシ	狹席	器	二	六	二三
サムハ	佐無背領	泉		一	二九
サムラ	侍				
	中宮—長	官	一	五	七四八
	親王家—	官	二	七	一三一
	徳川氏姫君—	官	四	二〇	一二四
	侍一揆	兵	一	三	四三三
	侍烏帽子	服		六	一二九
	侍大將	兵	一	二	一六八
	侍大將軍	兵	一	二	一七九
	侍所	居		四	五八八
	中宮—	帝	二	六	二五六
	女御—	帝	二	六	三七九
	親王擬關大臣家—	官	二	七	一二一
	奥州鎭府	官	二	一一	一〇四四
	鎌倉幕府—【寫】	官	二	一三	一〇五九
	足利氏—【寫】	官	三	一四	二四一
	足利氏—內談始	政	三	一五	二一
	足利氏關東—【併乙】	官	三	一五	四〇九
	侍所開闔	官	三	一四	二五三
	侍所公人	官	三	一四	二五五
	侍所所司				
	鎌倉幕府—	官	二	一三	一一六三
	足利氏—	官	三	一四	二四一
	侍所頭人	官	三	一四	二四三
	侍所奉書	政	三	一五	一〇三
	侍所別當				
	中宮—	帝	二	六	二五六
	鎌倉幕府—	官	二	一三	一一六〇
	執權兼ニ—	官	二	一三	一〇八六
	侍所目付	官	三	一四	二五五
	侍所寄人	官	三	一四	二五五
	侍始(親王大臣家)	官	二	七	一三一
	侍東戸	居		二	二三九
	侍役(税)	政	四	二五	五六五
	候べく候	文	一	三	四二四
サメ	鮫	動	二	八	◦六八〇
サメウ	鮫馬	動	一	一	九三
サメガ	醒ケ井	地	三	二〇	一〇二三
サメザ	さめざめと泣く	人	一	四	七四七
サメノ	鮫皮	兵	二	九	三三三
ザモト	座本(劇場)	樂	二	七	六八
サモモ	さもも(李子)	植	一	三	三〇八
サヤ	鞘				
	刀劍—	兵	二	九	三五〇
	以鮫皮鞘刀—	動	二	八	六八一
	槍—	兵	二	九	四一七
	横笛—	樂	二	二一	八六八
	高麗笛—	樂	二	二一	九〇五
	紗綾	産	二	七	二六四
サヤギ	鞘切(樂曲)	樂	一	四	五九八
サヤグ	鞘口(刀)	兵	二	九	三五四
サヤシ	鞘師	兵	二	九	四〇一
サヤシ	鞘尻(刀)	兵	二	九	三五六
サヤチ	佐屋路	地	三	一五	六四
サヤツ	さやつきどり([illegible])	動	一	四	七九一
サヤフ	鞘袋	兵	二	九	三八〇
サヤマ	鞘卷(刀)	兵	二	九	二八〇
	狹山藩	地	一	二	三二七
サヤヱ	鞘畫	文	三	一八	九四五
サヤヲ	鞘尾(刀)	兵	二	九	三五七
サユフ	狹結驛	地	二	一〇	四六五
サヨゴ	佐用郡	地	二	一〇	三二五
サヨタ	佐用黨	兵	一	三	四四八
サヨノ	佐用莊	地	二	一〇	五四三
	佐夜中山	地	三	一八	七四三
	—	地	一	五	九九
サヨミ	貲布	産	二	六	一四四
	貲布衫	服		二	四〇六
サヨリ	針魚	動	二	八	六四〇
サラ	盤(飲食具)	器	一	一	◦五四
	盤(禮儀具)	禮			一三五
サラカ	皿鍬籠	器	二	一一	九六五
サラケ	簁	器	一	二	一一三
サラゴ	讃良郡	地	一	二	三一九
サラサ	更紗	産	二	六	一一三
	さらさら越	天	一	二	二三六
サラシ	晒【寫】	法	二	八	四八二
	—場所	法	二	七	二四三
	更級郡	地	一	七	一二六九
	曝布	産	二	六	一一八
	曝布衫	服		二	四〇六
	晒之上鼻をそぎ追放	法	二	七	三二六
	晒之上磔	法	二	七	二二九
	晒之上非人手下	法	二	八	四八九
	晒之上耳をそぎ追放	注	二	七	三二六

サンザ	さんさ節	樂	二	九	三九八
	三三九度（獻酬）	禮	一	二	三三六
	三三九度盃	禮	二	六	四
	さんざい（雜具）	政	三	二〇	九二五
	さんざし（山樝子）	植	一	三	三七三
	三山	地	三	一八	七三三
	三山冠	服	・	六	一二二
	三山幘	禮	一	五	△七三六
ザンザ	斬罪【篇】	法	一	四	六九五
	―【篇】	法	二	六	一六三
	生藤被レ處レ斬	兵	一	五	八四八
	ざんざら笠	器	二	八	三六四
サンジ	算師				
	主計―	官	一	五	△八八七
	主税寮―	官	一	五	△八九四
	木工寮―	官	一	六	一〇二三
	修理職―	官	二	一〇	七五六
	造宮職―	官	二	一〇	七六八
	大宰府―	官	二	一〇	八〇一
	三史	文	二	一三	八五三
	三戸	方		一	一四四
	散詩	文	二	一〇	四五七
	蠶紙	產	一	二	三三七
	山州 「ヤマシロ山城國」ヲモ見ヨ	地	一	二	二〇三
	三州 「ミカハ三河國」ヲモ見ヨ	地	一	三	五三九
	讃州 「サヌキ讃岐國」ヲモ見ヨ	地	二	一三	八一三

	三作（篇）	宗	四	二五	六六七
	三州奉行	官	四	一三	七八九
	山梔子	植	一	五	六六四
	蠶飼仕法書	產	一	二	三三六
	三七	植	二	一三	七七七
	算子塚	文	三	一七	八八三
	山子點	文	三	一六	二九五
	三社	神	一	二	四一九
	三商	政	四	二七	九九一
	三省奏	政	一	四	七七九
	三聖寺	宗	三	二〇	九五九
	山鵲鳩曲	樂	一	四	五五四
	三社奉幣	禮	二	八	△三七一
	三社奉幣使	神	一	六	一〇三四
	蠶種	產	一	二	三三五
	三聚淨戒	宗	一	一二	六一三
	三首日	歲	二	一	三九七
	三種神器	帝	一	一	△四七
	「シンキ神器」ヲモ見ヨ ■				
	三種寶物	帝	一	一	△五五
	「シンキ神器」ヲモ見ヨ ■				
	山茱萸	植	一	四	五八五
	算書	文	三	一七	五五二
	産所	禮	一	三	△三三五
	―樂曲	樂	一	一	五一
	―鳴弦者著ニ直垂―	服		三	五六五
	三礙（衣）	禮	五	一三	九
	三職（三管領）	官	二	一四	一〇八一
	路頭遇ニ―禮	禮	一	二	一八六
	三異相應（書札）	文	一	三	四五〇

サンジ	散事	官	四	二五	一一三三
	―	帝	二	六	四三八
	棧敷 「サジキ棧敷」ヲモ見ヨ				
	三事兼帶（職人）	官	二	一〇	六九一
	三時祭	神	四	一九	三三三
	齋王參ニ―	神	四	二〇	七八八
	三時坐禪	宗	一	五	七七四
	三時知恩寺【篇】	宗	三	一七	五五七
	三日	歲	一	一	五九五
	三十講	宗	二	八	九六
	三十組香	遊		三	三〇五
	三十石船	器	二	九	六九〇
	三十五日（佛祭）	禮	三	一六	九〇五
	三十三回忌	禮	三	一六	八二四
	三十三觀音	宗	一	一	八七
	三十三間堂				
	京都―	宗	三	一八	六〇〇
	―遠矢	武		一	一四九
	三十三所巡禮	宗	三	一六	△三〇〇
	三十三點流（劍術）	武		一	五六
	三十三年忌	禮	三	一六	八二四
	源經有―	帝	二	八	六九六
	三十體				
	連歌―	文	一	六	一〇四〇
	俳諧―	文	一	七	三二三
	三十日裏書	法	三	一四	六一六
	三十日押込	法	二	八	五六八
	三十日手鎖	法	二	八	五二六
	三十日逼塞	法	二	八	五五八
	三十人番	官	四	一二	三三八
	三十番神	神	一	一	七九

サンジ	――	神	三	一四	七八四
	三十餘壇御修法	宗	一	三	三五七
	三十六人集	文	二	九	三六五
	三十六歌仙	文	一	五	八三三
	―歌合	文	二	八	六九
	三十六句連歌	文	一	六	九八二
	贊者				
	朝賀―	禮	一	三	七三八
	即位―	帝		二	三三三
	算者	文	三	一七	五四五
	散状【】	政	三	一五	一三三
	三譲表	政	一	二	三八四
	三社[illegible]	兵	二	二	八〇五
	山鵲	動	二	五	九〇三
	三尺帶	産		四	八三二
	三社託宣	神	一	二	二八二
	三社託宣文	神	三	一四	八〇七
	三尺手拭	器	一	四	六〇八
	散手	樂	一	三	四三三
	三從兄弟	人	一	二	二七三
	―烏ニ太子―	帝	二	七	四九七
	―子賀ニ太子―	帝	三	七	四九九
	天皇第二―皇	禮	二	一一	九七七
	算術【】	文	三	一七	五四三
	德川光圀令ニ子[illegible]				
	學ニ―	人	二	九	二〇三
	散手作物	樂	一	三	四一〇
	散手破陣樂	樂	一	一三	四三三
	三旬	歳	一	一	三九一
	さんじよ（散所）	政	五	二〇	九一六
	三升口（甲斐國田租、）	政	四	二四	三〇〇
	三身	宗	一	一	七一

	三神寺【】	宗	四	一三	二一六
ザンシ	殘疾	方		七	二四一
	―	政	二	八	七九
	―	政	二	三	九八六
	殘疾帳	政	二	九	一三三
サンス	山水（書畫）	文	三	一八	八〇二
ザンス	斬衰	禮	三	三	八
サンセ	參政（若年寄）	官	三	一七	七一二
	[illegible]成（父師君）	文	三	一五	一八
	三筆（書道）	文	三	一七	七〇九
	算生	文	三	一七	五四七
	三世一身法（墾田）	政	二	九	三四〇
	三聴	人	一	三	四八七
	秦椒	植	一	三	四三七
	山椒魚	動	二	八	七七三
	山椒大夫	神	六	二八	二一一
	三讀（書）	文	三	一七	七〇八
	―	帝	二	七	五四八
	三節祭	神	四	一九	四七六
	「サンク三節祭」ヲモ見ヨ				
	散錢	神	三	一三	五二六
	三船	器	二	九	七四一
サンゼ	三絶鍾銘	文	五	一七	七二三
	參禪	宗	一	五	七六六
	產前產後心得	方		五	八七七
	產前腹痛	方		八	一三〇五
サンソ	三尊（父師君）	文	三	一五	一八
サンゾ	山賊	法	一	四	八七一
	―	人	二	一五	八〇五
	三族	人	一	一	一二五
	三尊（佛）	宗	一	一	九四

	[illegible]―	帝	一	四	四九
	頭陀―	帝	二	六	三二五
サンタ	三體詩	文	二	一〇	四八五
	三台座（官）	兵	二	一一	七七一
	三塔（延暦寺）	宗	四	一五	五四四
	三答状	法	一	五	一〇八一
	三塔順禮	宗	三	一六	三二〇
	三塔僉議	兵	一	二	三二四
	山丹國	外	二	九	七〇八
サンダ	參内				
	外記政後―儀	政	一	一	一一八
	―著ニ直衣―	服		三	五六〇
	―著ニ狩衣―	服		三	四八一
	出家人―	帝	二	八	七六六
	算題	文	三	一七	六〇七
	三大河	地	三	二〇	一二五七
	三臺塩（樂曲）	樂	一	三	四一六
	參内傘	器	二	八	四四八
	三大橋	地	三	一六	一九五
	三代實錄	文	二	一三	八六八
	―刊行	文	三	一六	五一六
	三代集	文	二	九	二一八
	三團居	樂	二	九	三四四
	三大佛	宗	一	二	一八三
	さんだう（山道）	法	一	四	八一二
	「サンダウ山道」ヲモ見ヨ				
	算道	文	三	一七	五七四
	―勘ニ日蝕有無―	天	一	一	四七
	―勘ニ月蝕有無―	天	一	一	八〇
	―課試	文	三	一五	一二三
	算道院	文	二	一四	一八九八

讀	項目	部	冊	門	頁
	三道	人	二	一〇	三〇八
	算脱	文	三	一七	六二三
	三田燒	產	一	五	七一四
	さんだんくわ(貴子木)	植	一	五	六五六
サンチ	三增法	宗	二	九	三三〇
	三遲(競馬)	武		五	八〇六
	三遲(酒醴)	禮	一	二	二七五
	三筑来	兵	一	三	四六一
	散茶(遊女)	人	二	一四	八四八
	三挺立舟	器	二	九	五八六
サンチ	三重塔	宗	三	一五	九二
	ー	帝	二	五	二三五
	三重棚	遊		五	六五三
	三重韻(詩學書)	文	二	一〇	五五二
	三陣	兵	一	三	三九一
ザンチ	殘地	政	四	二七	七四三
サンヅ	三頭(馬)	動	一	一	八九
サンテ	三鳥(古今集傳授)	文	二	九	四〇四
	三鳥派	宗	一	七	一〇三〇
	三天儀	方		二	二八九
サンヂ	三條	地	二	九	三四三
	三條實萬	神	六	三〇	一〇三二
	三條內裏	居		二	二八四
	三條殿流(書道)	文	三	一七	六七九
	三條天皇	帝	一	一	三
	納三ー遺骨於北山	帝	二	五	一三六
	三條西家	姓		三	四三五
	ー歌道	文	一	五	八〇九
	三條橋	地	三	一六	二〇二
ザンテ	殘丁	政	二	八	一三
サント	山頭(葬禮)	禮	二	九	五四七
	ー	禮	二	一〇	八一三
	三等(琵琶)	樂	二	一一	七六三
	山東	地	一	一	三七
	山東京傳	文	二	一三	九五〇
	山東郡	地	二	九	三三八
	三島郡	地	二	九	三三八
	山頭使(葬禮)	禮	三	一〇	七四九
	三等親	禮	二	一一	八六八
	天皇爲三ー一服	禮	二	一一	九六七
	算得業生	文	三	一七	五四八
	三年寄(町年寄)	官	三	一八	九八五
	棧留(織)	產	二	六	一七四
サンド	サンドアグスチイノ派(耶蘇教)	宗	四	二八	一二四六
	三度笠	器	二	八	三八四
	三度三獻	禮	一	二	二三七
	三度使				
	國使ー	政	一	七	六四一
	葬禮ー	禮	二	一〇	七四八
	三度飛脚	政	四	三〇	一三一九
	サンドミンゴス派(耶蘇教)	宗	四	二八	一二四六
サンナ	三內音	文	一	一	六九
	三男相續	政	二	八	九二
	ー	政	三	一九	六九八
サンニ	三如來	宗	一	二	一四六
	三人輿	器	二	一一	九七五
	三人稱	人	一	一	一九
サンネ	三年忌	禮	三	一六	八〇三
	三年祭	禮	三	一六	七二四
	三年竹篦	兵	二	一〇	四九四
	三年之喪	禮	三	一三	一六三
サンノ	三の合戰	兵	一	四	五〇九
	三の替り(歌舞伎)	樂	二	七	六九六
	さんのくは(鍬)	產	一	二	二三七
	三曲輪	兵	一	七	一〇六六
	ー	居		三	三四八
	産穢	神	三	一三	一三二一
	ー	神	五	一三	一四〇五
	ー	神	六	二九	五〇五
	ー	禮	一	三	四五一
	ー	政	一	六	一二五五
	三譜	飲		一	八六
	三對	居		四	五四二
	産の棚	禮	一	三	三四六
	ー論	禮	一	三	三四七
	三鼓【伴入】	樂	二	一三	一二一五
	三戸郡	地	二	八	一三〇
	三之間頭	官	四	二〇	一四一
	三丸	兵	一	七	一〇六四
	德川幕府ー	居		三	三七五
	三丸番頭	官	四	一九	三八
	三丸用人	官	四	二〇	一一三
	三宮(社格)	神	一	二	四〇〇
	三宮(日吉神社末社)	神	五	二七	一二〇四
サンハ	三拜	禮	一	一	一九
	ー	禮	一	一	二七
	算博士	文	三	一七	五四五
	散班	官	四	二五	一一二三
	散料	政	三	一六	三二八
	三犯(盗犯)	法	一	二	三七二
	山礬(木)	植	一	四	六〇二
サンバ	三杯濟	飲		六	一〇三八
	三房	人	二	一〇	三〇九

サンバ	三方	器	一	一	一六三
	祭祀用―	神	三	一四	六七五
	三方相對替	政	三	二三	三七四
	三方樂人	樂	一	四	六一九
	三方引付	官	二	三	一一三三
	三番叟				
	能樂―	樂	一	五	八三三
	芝居―	樂	二	七	九〇
	散飯「サバ生飯」ヲ見ヨ				
	三番頭	官	四	二二	三一七
	―	官	四	二二	三四五
	三番組(十組問屋)	産	二	八	四四〇
	三番手	兵	一	三	四一〇
	三番走(案內)	帝	一	四	七二七
ザンパ	斬髮	政	三	二〇	八九五
サンピ	三比(戶籍)	政	二	八	一八
	三碑				
	京都―	文	三	一七	六八〇
	信濃寺―	文	三	一七	六九一
	本郷―	文	三	一七	七〇八
サンビ	三百五十年忌	禮	三	一六	八六九
	三百年忌	禮	三	一六	八六八
サンプ	三封(馬)	動	一	一	八六六
	三不去(離婚)	禮	二	七	三〇〇
	サンフランシスコ派(耶蘇教)	宗	四	二八	一一四六
サンブ	三分一休	政	三	一七	四六八
	三分一錢納	政	四	二四	二八一
	三分一地頭				
	鎌倉幕府―	官	三	一三	八六六
	足利氏―	官	三	一五	四七二
	三部經	宗	一	三	二六八
	鎭護國家―	宗	一	一	三三
	三奉行				
	豐臣氏―	官	三	一五	三三一
	德川氏―	官	三	一八	九二七
	德川氏―	官	三	一九	一一七〇
	下―	官	三	一九	一三三〇
	―立合裁判	法	三	一四	七六九
	臨時―立合裁判	法	三	一四	七七五
	三幅對	文	三	一八	一〇〇九
	―	居		七	一〇七四
	―圖	文	三	一八	一〇二九
	三分二地頭	官	三	一三	八五
	散文	文	一	二	二七八
サンペ	三平	遊		四	六七九
	三兵	武		一	二
	三平點	文	三	一六	二六五
サンポ	三寶	宗	一	一	一
	―	宗	一	一	六六
	參謀	兵	一	二	一九二
	三寶吉日	方		一	一三四
	三寶荒神	神	一	一	二三三
	―	神	一	五	八〇四
	三寶鳥	動	二	五	三七
	三寶布施稻帳	政	二	二一	六八四
	三寶院【寺】	宗	三	二〇	一〇四八
	―與三寶院寺院家領				
	醍醐寺・相學	法	三	一三	四九四
	三寶院流(眞言宗)	宗	一	四	六三二
	三木(古今集傳授)	文	二	九	四〇四
	三品	官	四	二五	一〇九八
	散品	官	四	二五	一一三五
	「サンキ散位」ヲモ見ヨ				
	三本木臺	地	三	一九	九五五
	三盆白(砂糖)	飲		六	八九七
	三本道具	官	四	一四	一〇二八
ザンボ	ざんぼ(朱欒)	植	一	三	四二五
サンマ	さんま(魚)	動	二	八	五四三
	散米「サンマイ散米」ヲ見ヨ				
	さんまい「ハカ墓」ヲモ見ヨ	禮	三	一五	四九六
	三枚重給	服		五	四四五
	三枚冑	兵	二	二一	七七三
	―	兵	二	二一	七九七
	三昧堂				
	醍醐寺―	宗	三	二〇	一〇〇五
	東大寺―	宗	三	二〇	一二一三
	三枚椎舟	器	二	九	六三二
	三枚橋	地	三	一五	一三三
	三昧流(山門眞言)	宗	一	四	五一
	讃馬郡	地	二	八	一二五
	三摩耶戒	宗	二	一〇	四〇九
	―	宗	二	二	六一三
	三昧耶曼荼羅	宗	一	二	三〇六
	三萬六千神祭	方		一	三六
サンメ	三飯	飲		四	四六六
サンモ	散物劍	兵	二	八	二二五
	三門	宗	三	一九	一二八
	山門「エンリヤク延曆寺」ヲモ見ヨ	宗	四	二五	一〇〇〇

	三冊三答訴陳状	法	一	五	一〇六〇
	山門三門跡	宗	三	一六	一八四
	三間状	法	一	五	一〇八一
	三文殊	宗	一	一	九六
	山門眞言	宗	一	四	五三九
	—	宗	一	四	六二一
	—十三流	宗	一	四	五六一
	三文圖	地	三	一八	六七五
	山門造	居		五	八二九
	三門徒	宗	四	二六	七九三
	三門徒派	宗	一	六	三一八
	—寺院數	宗	三	一五	一五
	山門派	宗	一	四	五三五
	—寺院數	宗	三	一五	一〇
	山門奉行	官	三	一四	三二〇
	山門升	稱			九一
サンヤ	三夜（誕生）	禮	一	三	四一九
	—儀	禮	一	三	四〇三
	山陽道	地	一	一	六八
	—	地	三	一五	五六
	三役（税）	政	四	二五	四四一
	三役（相撲）	武		六	一一八四
	散藥	方		六	一〇八七
	山野税	政	四	二五	四六五
サンヨ	參豫【併入】	官	一	三	五二六
	參與【併入】	官	一	三	五二六
	—	官	一	四	六六五
	算用	文	三	一七	五四四
サンリ	三里（身體）	人	一	三	四七〇
	三流作物	武		二	二五〇
	山陵【篇】	帝	二	五	一〇五
	—違立ニ遺物—	禮	二	九	四九四

	—形状	禮	三	一五	四九七
	四方拜ニ—	歳	一	五	七二〇
	奉ニ告遷都於—	地	一	一	一三四
	告ニ地震於—	地	三	一二	一四一二
	告ニ即位於—	帝	一	二	三九一
	告ニ天皇元服於—	禮	一	五	六四四
	奉ニ荷前於—	歳		一	八〇三
	以ニ—地名ニ爲ニ陵號ニ	帝	二	五	△八〇四
	獻ニ祓—	神	五	二五	四六九
	—營建之制	禮	三	一五	六九四
	諸陵寮【篇】	官	一	五	八六八
	山陵使	帝	一	二	三六四
	—	帝	二	五	一九一
	山陵志	帝	二	五	二四一
	三稜石	金		二	二八三
	山陵奉行	官	四	一四	九〇四
	山林	地	三	一九	△八九九
	水源地—	政	四	一九	一〇八七
	—盗伐	地	三	一九	九〇九
	三輪寶	方		一	一三〇
サンル	三流	法	一	一	一六九
サンレ	三連（詩）	文	二	一〇	五三六
サンロ	參籠				
	神社—	神	二	一三	一三〇四
	日吉神社—	神	一	二	二六八
	一遍上人熊野本宮—	神	一	二	二七四
	北野神社—	神	五	一四	三九一
	廣隆寺—	宗	三	一九	八二〇
	長谷寺—	宗	三	一二	一三二〇
	三論宗【篇】	宗	一	四	四四九
	差外書入ニ文部ニ受ニ				
	—	宗	二	一〇	四六八

	三論三十講	宗	二	八	一〇〇
サンワ	山王	神	五	一七	一〇三四
	「ヒエ」「日吉神社」ヲ見ヨ				
	山王權現	神	五	一六	九一六
	山王祭（日枝神社）	神	五	一六	九二一
	山王祭（日吉神社）	神	五	一七	一二三一
	山王神道	神	三	一四	七三二
	—	神	五	一六	八一九
	山王鳥居	神	一	七	五八六
	山王院（延暦寺）	宗	四	一五	三七三
	三和無敵流（劔術）	武		一	三六
サンヰ	三位	官	四	一五	△一〇九六
	—封	封		一	△四二
	—位田	封		一	一〇二
	—季祿	封		一	一四二
	—資人	封		二	三五二
	—蔭位	政	一	五	一〇〇二
	—以上位階	服		二	一二七
	散位	官	四	一五	一一三
	—位祿	封		一	一三六
	—封	封		一	四七
	文章生—	政	一	四	七七
	—僧綱	宗	二	三	七九二
	散位頭	官	一	五	△八二三
	三位淵	官	四	一五	一二〇三
	散位寮【篇】	官	一	五	八二三
	三院事	政	一	四	七一八
サンヱ	三會	宗	二	八	一〇
	—講師	宗	二	一三	九二〇
	天台宗—	宗	二	一三	九二五
	三會院	宗	三	一九	九二四

シ

シ

	食二一一穢	神	三	一三	二五三
	忌二一一	飲		一	三四
	食二一一	動	一	一	一九
シウヒ	周髀（算書）	文	三	一七	五五二
シウビ	搊琵琶	樂	二	一二	八二〇
シウフ	秋風抄	文	二	九	三六一
シウフ	秋風樂	樂	一	四	五二六
シウブ	秋分	歳	一	一	四五三
	一	方		三	四三三
	從二立春一至二一一不レ得レ決二死刑一	法	一	二	二三〇
	周文	文	三	一八	八二九
	修文館（横濱）	文	二	一三	一〇四五
	修文館（[illegible]野藩）	文	二	一三	一三七九
シウメ	修明門	居		二	二三一
シウユ	修猷館	文	二	一三	一二六九
シウラ	修來館	文	二	一三	一二八〇
	周羅髮	宗	二	一〇	四四二
シウレ	周禮 「テンレ（政書）」ヲ見ヨ				
シウヱ	周淵（陣法）	長	一	一	六六
シウン	紫雲	天	一	一	一五〇
シエ	紫衣	宗	二	一四	一二九一
	青蓮院宮廳二一一著用一	宗	三	一八	六五四
	盲人一一御免	人	二	一四	九七八
シエン	詩宴	文	二	一〇	六〇八
シオン	資蔭【官】	政	一	五	一〇〇〇
	子蔭	法	一	一	四八
	齒音離	力		七	一一七三
ジオン	字音	文	一	一	△一六
	以二一一・唱二人名一	姓		四	八二一
	慈恩寺（山城）【併入】	宗	三	一九	八〇五
	慈恩寺（大和）	宗	三	二一	一二四五
	慈恩寺（武藏）【寺】	宗	四	二四	四八三
	慈恩寺（羽前）【寺】	宗	四	二六	七六三
シカ	知客（僧職）	宗	二	一三	一〇三八
	鹿	動	一	二	△三〇九
	燒二一一肩骨一卜	神	五	一四	六九三
	以レ一一爲二神使一	神	五	一六	一三五九
	春日神社神一一	神	五	二五	五二七
	中山神社神一一祭	神	六	二八	四〇五
	嚴島神社神一一	神	六	二九	四八四
	以二一一皮一爲二衣服一	服		一	八
	一入二延休堂一	居		二	一八〇
シカア	詩歌合	文	二	八	一七九
ジカア	自歌合	文	二	八	一七三
シカイ	支解	法	一	二	四一三
シカイ	絲鞋	服		八	一三九八
	死骸	人	一	二	二六四
	一屍諸	法	二	一〇	八八八
	一屍諸之上様	法	二	七	二三三
	一實檢	兵	一	六	九〇七
	葬二一一於水中一者處	禮	二	九	六九九
	屍				
	埋二路傍一	禮	二	一〇	七〇五
	梟二一一而葬	禮	二	一〇	七二九
	戮二屍於市一	兵	二	一三	九九二
ジカイ	自誡	人	二	九	一七九
	板倉重矩一一	人	二	八	七二
ジガイ	自害	法	一	二	△二三六
	一	法	一	四	△七二〇
	新田義顯一一	神	六	二八	二一一
	「ジサツ自殺」ヲモ見ヨ				
	自害往生	宗	二	一一	七一七
シカウ	至孝（僧）	宗	三	一六	一七二
	嗜好	人	一	四	一七八
	「ヨノム好」ヲモ見ヨ				
	鹿卜	神	三	一四	六九三
	鹿卜神事	神	六	二七	七九
シカウ	諡號 「オクリ諡」ヲ見ヨ				
	賜號【附】	宗	二	三	七九九
ジカウ	時效	法	二	六	六一
ジカウ	寺號	宗	三	一五	一八
	以二一一爲二地名一	地	一	一	四三
	以二一一爲二法號一	禮	二	一〇	七七六
	以二一一爲二苗字一	姓		二	三二七
シカク	四角（方角）	天	一	一	二〇
	四角四境祭	方		一	四〇
	一【併入】	神	二	一二	一二七三
	しかくたけ（方竹）	植	一	五	六九八
シカク	史學【官】	文	二	一三	八二七
	私學【官】	文	二	一四	一三五三
	試樂	樂	一	一	三
	賀茂臨時祭一一	神	四	一二	一二〇三
	石清水臨時祭一一	神	五	一三	一一〇〇
	著貫一	禮	二	八	△二四九
	詩學書	文	二	一〇	五五一
ジカク	寺格【寺】 諸國ノ寺院ノ寺格ハ宗教部各寺院篇ニ在リ今之ヲ略ス	宗	三	一六	一四九
	慈覺大師	宗	二	三	八〇六
	「エンニン圓仁」ヲモ見ヨ				

読み	項目	部	冊	巻	頁
シキゴ	志紀郡	地	一	二	三二〇
シキサ	飾西郡	地	二	一〇	五二〇
	式三獻	禮	一	二	二四〇
	元服―	禮	一	五	八三一
	婚禮―	禮	二	六	三
	式三番（芝居）	樂	二	七	八九
シキシ	信貴山	宗	三	二一	三九七
	職仕	政	二	一〇	五六五
	色紙	文	三	一九	一三〇二
	―【附】	文	三	一九	一三六五
	―下繪	文	三	一八	九一七
	貼ニ―於屏風一	器	一	五	九〇七
	色紙形	文	三	一九	一三六六
	色紙箱【併入】	文	三	二〇	一四〇五
	色紙文匣	文	三	二〇	一四三三
	色紙窓	居		七	一二六〇
	磯城島	地	一	一	二五
	磯城島金刺宮	地	一	一	一八〇
	しきしまの（枕詞）	地	一	一	二六
	敷島の道	文	一	四	四九五
	職掌	官	一	二	二〇五
	大膳職―	官	一	六	九九七
	京職―	官	二	一〇	七七六
	職掌人	神	三	一六	一〇八六
	式正の箙	兵	二	一〇	六三九
	式正料理	飲		一	一一三
	職寫田【併入】	政	二	一〇	四二七
	―	政	二	一〇	四二二
シキジ	職事	官	一	二	二二一
	中宮―	官	一	五	七四八
	院文殿―	官	二	七	五九
	攝關大臣家侍所―	官	二	七	一三一
	藏人所―	官	二	一〇	六〇三
	―出陣不ㇾ把ㇾ笏	服		七	一三八四
	職事官	官	一	二	二二〇
	―遇ニ父母喪一解官	禮	二	一三	八七
	式日				
	朔望及二十八日曰ニ―一	歲	一	一	三九五
	外記政―	政	一	一	九三
	評定所―	法	三	一四	七五二
	式日公事	法	三	一三	四〇九
	式日立合裁判	法	三	一四	七六七
シキセ	式神	方		三	五四〇
	四季施	封		三	四八二
	―	産	二	一〇	七一四
	四季施代	封		三	四八三
	式占【篇】	方		三	五〇四
シキタ	式退	禮	一	一	九一
	しきたへの（枕詞）	器	二	六	一八九
シキダ	式臺	居		四	六二四
	色代				
	調庸―	政	二	三	七四四
	田租―	政	四	二四	三〇五
	式代解由	政	一	七	一三五三
ジキダ	食堂	宗	三	一五	一二四
	東寺―	宗	三	一九	七九一
	興福寺―	宗	三	二一	一一九二
シキツ	敷津	地	三	一七	五一八
シキテ	志䟽傳（樂曲）	樂	一	四	五六二
	式亭三馬	文	二	一三	九五六
シキデ	式條	政	三	一六	一六三
	―	法	一	四	六六一
	職田【篇】	封		一	一七五
シキト	新任外官餞食―	政	一	七	一三五
	飾東郡	地	二	一〇	五二〇
シキナ	四畿內	地	一	一	六六
	敷內追込	法	二	八	四〇九
	式內社	神	一	二	三九七
	式內神社數	神	一	一	三三三
	式內染鑑	産	一	五	八八八
シキネ	式根島	地	一	四	六三九
	式年遷宮（大神宮）	神	四	一八	一四〇五
シキノ	城上郡	地	一	二	二八三
	職曹司	官	一	五	七四二
	式肴	飲		二	一四〇
	城下郡	地	一	二	二六三
	死氣方	方		二	一八六
	四季屏風	器	一	五	九一六
	四季繪	文	三	一八	九〇四
シキヒ	式評定衆				
	奥州管領府―	官	二	一二	一〇四三
	足利氏―	官	三	一四	三二〇
シキフ	職封【篇】	封		一	二〇
	職符	政	一	二	三五二
シキブ	式部卿	官	一	五	八一五
	式部卿流（書道）	文	三	一七	六七九
	式部省【篇】	官	一	五	八二一
	以ニ散位寮一併ニ―一	官	一	五	八〇三
	―列見	政	一	六	二一九
	―試	文	三	一五	三五
	式部節	樂	二	八	二八二
	職分資人	封		二	三五二
	職分田	封		一	一七五
ジキフ	食封	封		一	七
	―	封		一	三二

シゲフ	滋野井	地	三	二〇	一〇二三
シゲフ	試業（年分度者）	宗	二	一一	五九〇
	試業阿闍梨	宗	二	一三	九一九
ジケブ	寺家奉行	官	三	一四	三〇六
ジゲフ	事業（家司）	官	二	七	一三五
シゲヤ	しげ山	地	三	一八	六八九
シゲヨ	滋善宗人	文	二	一二	七三五
シゲラ	慈岳川人	方		一	一九
シケン	試驗【儒】	文	三	一五	四一
	郡司—	官	二	一一	九九六
	醫師—	方		四	七〇七
	「コヽロ試」ヲモ見ヨ				
ジケン	辭見				
	奉使—	政	一	三	五九七
	給假—	政	一	六	一一五九
	交替—	政	一	七	一三一六
ジゲン	示現寺【寘】	宗	四	二六	七五九
	慈眼大師	宗	二	三	八一〇
	「テンカ天海」ヲモ見ヨ				
	■				
	自源流（劍術）	武		一	二八
	自現流（劍術）	武		一	四四
シコ	矢籠	兵	二	一〇	六三五
シコウ	視告朔	政	一	一	二二
	「コクサ告朔」ヲモ見ヨ				
	■				
	祗候所	帝	二	六	三八〇
	四公六民（租率）	政	四	二四	一八三
シゴキ	しごき帶	服		六	一〇六七
シコク	始哭（逸年號）	歲		二	六七八
シコク	賜國【併入】	封	一	一	六四
シコク	四國	地	一	一	六一
	四國猿	動	一	二	二七一
	四國次郎（河）	地	三	二〇	一二五七
	四國筋	地	一	一	五四
	四國地頭	官	三	一三	九一
	四國八十八箇所遍禮	宗	三	一六	三〇九
	時刻				
	「トキ時」ヲ見ヨ				
ジゴジ	事後受財	法	一	一	五三
シゴセ	子午線儀	方		二	二九二
シコツ	しこづ（鍼）	人	二	三	六九五
シコナ	醜名	姓		四	△七〇五
シコメ	醜女	人	一	一	三九
	しこめの重籐弓	兵	二	一〇	五五四
シコロ	錣（胄）	兵	二	一一	七七三
	錣頭巾	服		七	一三四四
	綴付（胄）	兵	二	一一	七七三
	—	兵	二	一一	七九
	志戸呂燒	產	一	五	七四七
シコン	四獻（獻數）	禮	一	二	二三八
シゴン	紫金臺寺	宗	三	一九	八三五
	四言詩	文	二	一〇	四七二
シザイ	資財				
	寺院—【寘】	宗	三	一六	二七六
	寺院—	宗	三	一六	一四四
	蘇我倉山田石川麿—	人	二	九	二八七
	死罪	法	一	二	三二八
	—	法	一	四	六九五
	—【寘】	法	二	六	一三七
	—刑場圖	法	二	六	一三八
	密貿易者—	產	二	一〇	八〇三
	私罪	法	一	二	二八五
ジザイ	資財帳	宗	三	一六	二九六
ジザイ	時祭	禮	三	一六	△七三五
	自在鉤	器	一	四	七一三
	茶湯具—	遊		五	六八四
シサウ	芝草	植	二	一四	七九九
ジサウ	自葬	禮	二	九	五六八
シサク	視朔	政	一	一	二五
	「コウサ告朔」ヲモ見ヨ				
	■				
ジサジ	字指	文	三	二〇	一四七九
ジサツ	自殺				
	流人—	法	一	一	二二二
	囚人—	法	一	三	五〇〇
	囚人—	法	三	一三	三一七
	囚禁者—	法	一	五	九三九
	人質—賄レ人	兵	一	五	八二二
	生捕—	兵	一	五	八五六
	叛逆罪—	政	三	一七	三五八
	自害	法	一	二	二三八
	聽二罪人在レ家自害」	法	一	二	二三〇
	「ジガイ自害」ヲモ見ヨ				
	■				
	自殺人檢使	法	二	一〇	八八四
シサハ	宍粟郡	地	二	一〇	五一六
シザン	雌山	地	三	一八	六九〇
ジサン	自讚	人	二	一〇	三一七
	自讚歌	文	一	四	六九六
	持參金	禮	二	七	一〇五
	持參田畑	禮	二	七	一〇五
ジザン	慈山（僧）	宗	二	一一	六二〇
	刺史	官	二	一一	八二〇
シシ	師資	文	三	一五	一九

ジセン	自薦【篇】	政	一	五	九六一
	—	官	二	九	五四五
	神職—	神	三	一五	九八六
	字占【併入】	方		四	六〇四
シソ	緇素	宗	二	一〇	五六一
	始祖	人	一	一	一三二
	紫蘇	植	二	一一	△四九五
ジソ	自訴	法	三	一四	六九九
	「ジシュ自首」ヲモ見ヨ				
シソウ	氏宗	姓		三	四四八
	「ウヂノ氏上」ヲモ見ヨ				
ジソウ	自走火船	兵	二	八	一六七
シソク	紙燭	器	二	七	二六〇
	神樂用—	樂	一	二	一七五
	婚禮用—	禮	一	六	一〇〇〇
	脂燭役人（婚禮）	禮	二	七	一四九
シゾク	氏族志	姓		三	△三八〇
シソシ	紫蘇酒	飲		五	七〇九
シソメ	紫蘇飯	飲		三	四〇八
シソン	至尊	帝	一	一	一七四
	「テンノウ天皇」ヲモ見ヨ				
	子孫	人	一	二	二三七
	嗣ニ—繁榮ス	神	三	一三	三〇五
	賜ニ功田於—	封		一	一一三
	—連座	政	二	八	一一一
	讓ニ住職於—	宗	二	一三	八三九
	天皇爲ニ—服	禮	二	一一	九七七
	歿後賜ニ姓於—	姓		二	二四〇
	「コ子」「マゴ孫」ヲモ見ヨ				
	子孫犯過失流	法	一	一	一七二
ジソン	耳孫	人	一	二	二三五
	慈尊	宗	一	一	九四
	慈尊一音樂	樂	一	四	五一〇
	慈尊功德樂	樂	一	四	五一〇
	慈尊陀羅尼樂	樂	一	四	五一〇
	慈尊武德樂	樂	一	四	五一〇
	慈尊萬秋樂	樂	一	四	五〇九
	慈尊來迎樂	樂	一	四	五〇九
	慈尊樂	樂	一	四	五〇九
シタ	舌	人	一	二	四〇二
シタ	簀（室）	樂	二	一三	九二四
	歯朶	植	二	一四	八六五
シタイ	詩體	文	二	一〇	四五五
	肢體	人	一	二	二九一
	死體				
	「シガイ死骸」ヲモ見ヨ				
	四堆陣	兵	一	一	六九
シダイ	始大（逃年號）	歲	一	二	六七八
	史代（神祇官）	官	一	二	三二四
	詩題	文	二	一〇	五〇八
ジタイ	字體				
	—破拆	官	四	二五	三一五
	片假名—	文	一	一	△二四
ジダイ	時代狂言	樂	二	七	一一三
	次大琴	樂	二	一〇	六〇五
	時代淨瑠璃	樂	二	八	二七八
シタウ	下請人（奉公人）	政	三	一八	六四八
	四當錢	泉		一	三二
	襪【併入】	服		八	一四四四
	舞樂用—	樂	一	四	六五八
	蹴鞠用—	遊		七	一二三四
シダウ	四道	地	三	一五	四六
	四道	文	二	一一	七〇二
	祠堂	禮	三	一五	六〇八
	祠堂金	宗	三	一六	二八六
	—	政	四	二六	六〇四
	志道軒	樂	二	九	五〇九
	四道三院事	政	一	四	七一八
	四道將軍	官	二	九	四〇〇
	祠堂錢	宗	三	一六	二二九
	—	宗	三	一九	八四[illegible]
	—	政	四	二六	六八四
	祠堂地	宗	三	一六	二二九
	志道派（琵琶法師）	樂	一	五	七二〇
	師堂派（盲人）	人	二	一四	九四三
シタオ	下帶	服		四	八一七
	—	服		八	一五〇六
シタカ	下帷子	服		六	一〇二九
シタガ	下襲【篇】	服		二	三二五
	—說	服		二	四〇九
	舞人用—	樂	一	四	六五四
	下襲尻	服		二	三五四
	左たがひ（内裝）	服		一	一八
シタギ	下着				
	男子用—	服		三	四二五
	婦人用—	服		六	一〇二九
	下衣	服		二	三二五
	襯衣（甲）	兵		一二	一九〇八
シタク	支度金（婚嫁）	禮	二	七	一二三
	下草錢	地	三	一九	九〇八
	したくび（柄）	人	一	二	四一一
シタグ	左たぐら（鞴）	兵	二	一三	八八七
シタゲ	下桁	居		六	九八四

シチシ	七周忌	禮	三	一六	八一二
	七宗	宗	一	一	三八
	七出（離縁）	禮	二	七	三〇〇
	七書（兵書）	兵	ト	一	°三三
	慶長板—	文	三	一九	一〇七四
	七殖	植	一	六	七七七
	七所牛王	人	二	一〇	三五四
シチジ	七事（茶儀）	遊		四	五二一
	七十歳	人	一	四	六八二
	—以上致仕	政	一	七	一四四九
	—已後隱居	政	三	二〇	八四二
	七十七賀	禮	二	八	四三三
	七十天供	宗	二	九	三〇二
	七十二候（時節）	歳	一	一	四四五
	—	歳	一	一	四七〇
	七十二候（俳諧）	文	一	七	一二九一
	七十二星祭	方		一	三八
	七十日戸〆	法	二	八	五三六
	七十賀	禮	二	八	四三〇
	七十服茶	遊		四	五三三
	七情	人	一	四	七三
シチス	七雙六	遊		一	四
シチセ	七星	天	一	一	一〇〇
	七聲	樂	一	一	二二
	七清華	姓		三	四三四
シチゼ	七絶（詩）	文	二	一〇	四六一
シチソ	七僧	宗	二	八	四
	七叟	禮	二	八	四五五
シチタ	七島藺	植	一	七	一〇〇三
	七湯巡り	地	三	二〇	一〇五八
シチダ	七大河	地	三	二〇	一一五八
	七大寺	宗	三	一六	一九一
	—	宗	三	二〇	一〇三三
	七代集	文	二	九	三二九
	七大寺詣	宗	三	一六	三一五
	七道	地	一	一	六七
	—	地	三	一五	°四八
	五畿—國	政	四	一三	三六
	七堂伽藍	宗	三	一五	一七
	興福寺—	宗	三	一三	一二六
	七段備	兵	一	一	四四
シチチ	七張弓	兵	二	一〇	五七九
シチヂ	質地	政	四	二七	七三三
	質地訴訟	法	三	一三	五一〇
	—	法	三	一三	五一七
	七重塔	宗	三	一五	九二
	—	帝	二	四	三八
	相國寺—	宗	三	一七	三八七
—	七陣	兵	一	三	三九一
シチテ	七鳥日	方		一	一三九
シチデ	七條袈裟	宗	二	一四	一二四五
	七條錢	泉		一	二九
	七條道場	宗	三	一七	四九〇
シチト	七德寺	宗	三	一二	一三七
	七德舞	樂	一	三	四六〇
シチド	七度拜	禮	一	一	一九
	七度献	神	三	一二	一三三
シチニ	質人	官	四	二四	一〇六〇
シチネ	七年忌	禮	三	一六	八〇八
シチノ	七膳	飲		一	九二
シチハ	七半（博奕）	法	一	三	四五一
	七比籍	政	二	八	八
シチヒ	七百年忌	禮	三	一六	八七三
シチビ	七病（歌）	文	一	四	六二八
シチフ	七福神	神	一	一	八八
	七福神錢	泉		一	一五一
	七福神詣	神	一	一	九〇
シチブ	七物	歳	二	七	六五五
	七佛事	禮	二	九	五五四
	七佛藥師	宗	一	一	八〇
	—	宗	二	九	二八四
	七佛藥師法	宗	二	九	二八四
シチベ	七廟	禮	三	一五	六八七
シチホ	七寶塔	宗	三	一五	九五
	七本道具	官	四	二四	一〇二五
	七本鎗	人	二	一〇	三一〇
シチマ	七枚起請	人	二	一〇	三六〇
	七松平	官	四	二四	九七六
シチメ	七面山	地	三	一九	七六四
	七面明神	地	三	一九	七六四
シチモ	質物【賣】	政	四	二七	七三二
	—	政	二	一三	°九一七
	以ニ口分田ニ爲ㇾ質	政	二	九	三一八
	以ニ奴婢ニ爲ㇾ質	政	三	一八	六一八
	家質年賦成崩願	政	三	二三	一三六六
	[illegible]物質入	政	四	二七	七三三
	賊物質入	法	一	四	八七五
	贓物質入	法	二	九	七四六
	拾物質入	法	二	九	八〇六
	四人質入	法	三	二三	二五四
	禁ニ貸稅質入	泉		二	四二五
	質物改役	政	四	二七	七九六
	質物訴訟	法	一	五	一〇二七
シチヤ	質屋【併入】	政	四	二七	七八五
	—	居		五	七七四
	—組合	産	二	八	°四〇五

讀	項目	部			
シツヒ	執筆法				
	連歌—	文	一	六	一一三七
	俳諧—	文	一	七	一三九七
	執筆法	文	三	一七	七七三
ジツフ	實父				
	—養父喪葬ニ實服·				
	儀吾之事	禮	五	一三	二一九
	雙子爲ニ—·服	禮	五	一三	二二七
	十服茶	遊		四	五二一
シツヘ	竹篦	宗	二	一四	一一三
	執柄				
	攝政一所ニ—·	官	一	四	五二一
	關白一所ニ—·	官	一	四	九六一
	疾病【官】	方		七	一二三一
	佚ニ—·東宮辭職	神	四	二〇	七八七
	佚ニ—·齋院辭職	神	四	二一	一二二五
	—中招魂祭	神	二	二一	一一五六
	佚ニ—·讓位	帝	一	三	五四一
	佚ニ—·停ニ朝覲行幸·	帝	一	三	七二四
	天皇佚ニ—·出家	帝	二	四	三一
	後宮佚ニ—·出家	帝	二	四	四六
	外戚—·受·恩遇·	帝	二	八	六七八
	仕丁—	政	二	一二	八四五
	丁匠—	政	二	一二	八六三
	佚ニ—·遠慮	政	三	一七	四六五
	佚ニ—·隱居	政	三	二〇	八四五
	詐[illegible]—·	法	一	三	四三一
	囚人—	法	一	三	四九九
	佚ニ—·赦宥	法	一	三	△五一八
	佚疾疫·改元	農	一	二	六二一
	佚疾疫·雩·賑貸·	農	一	五	七五一
	佚疾疫·停·雷鳴宴·	農	二	八	七四〇
	攘疾疫·	神	三	一三	三〇三
	佚疾疫·蠲免	政	二	一三	九九九
	佚疾疫·賑給	政	二	一三	△一〇五一
	佚疾疫·給·醫藥·	政	二	一三	一〇五八
	佚疾疫·救恤	政	四	二八	八七三
	病氣引込期限	政	三	一七	四五四
	囚人病氣取扱	法	三	一二	三一一
	訴訟人病氣不參	法	三	一三	五八〇
	大嘗祭禁·問·病	神	二	七	一一九
	祈·病痊·	神	三	一二	二九九
	佚ゝ病辭ニ諸職·	帝	二	五	二〇〇
	佚ゝ病辭ニ大臣·	帝	二	八	六八四
	佚ゝ病懇朝	政	一	一	一九三
	病假	政	一	六	一二五三
	病假	政	五	一七	四五二
	療ニ獸病·	動	一	一	一三
	牛病	動	一	一	五六
	馬病	動	一	一	一二五
	犬病	動	一	一	一六一
	鳥病	動	一	五	五二七
	蠶病	産		六	一〇〇〇
	執柄家	官		五	四一七
	|	姓		二	五五八
ジツペ	十返舍一九	人	五	二三	六六三
シツポ	七寶ながし	産	一	五	七八一
	七寶燒	産	一	五	七六一
	食卓料理	飲		一	一三〇
ジツボ	實母				
	以ニ—·爲ニ准三宮	帝	二	六	五五五
	雙子爲ニ—·服	禮	五	一五	二三六
シツマ	睦間煮	兵	一	五	四四〇
	志津登流（書道）	文	五	一七	六八〇
シツミ	七美郡	地	二	一〇	四二三
ジツミ	實名	姓		四	七〇〇
	元服時定ニ—·	禮	一	五	八二一
シツメ	沈石	居		六	九三〇
	沈枠（堤防具）	政	四	二八	一〇五九
シツモ	質問	文	五	一五	二〇二
シツヤ	閑野（神號）	樂	一	二	一六一
シツラ	室禮	服		四	五七七
ジツリ	實厘	政	四	二四	二二六
シツヲ	沈折（服）	服		七	三二四
シテ	仕手（能樂）	樂	一	五	八三〇
シテイ	師弟【官】	人	二	一〇	五六九
	|	文	五	一五	一八
	—兩造	法	一	二	四一八
	歌道—傳統	文	一	五	七七五
	俳諧—傳授	文	一	七	一三六二
	志帝（鼓曲譜）	樂	二	一五	一二一〇
シテウ	詩調	文	二	一〇	四一七
シデウ	四條河原				
	—納涼	歳	二	七	六〇九
	—見世物	樂	二	一三	一二〇四
	四條家	姓		二	五六一
	四條內裏	居		二	二六四
	四條道場	宗	五	一七	四九五
	四條天皇	帝	一	一	一九
	四條畷神社	神	六	二〇	一〇三一
	四條后	帝	二	六	二三七
	四條派（畫家）	文	五	一八	八二七
	四條橋	地	五	一八	二〇四
	四條流（料理）	飲		二	二一八
シテキ	四禱（木道）	文	五	一〇	一五四四
シデノ	しでの木（植物）	植	一	五	五八五
	しでのき石	金		二	三七〇

読	見出	部	巻	号	頁
	しのぶもぢずり	産	一	五	八八八
	—	植	二	一四	八五〇
	しのぶ綿	産	二	六	九八
シノミ	四宮	神	一	二	四〇〇
シノヤ	志野燒	産	一	五	七一四
シノリ	志野流(香道)	遊		三	三五八
シノヲ	篠をつく雨	天	一	一	一九五
シバ	芝(江戸)	地	一	五	九六二
	紙馬	神	三	一三	五七一
	柴	器	二	七	三三五
	火葬焚料—	禮	二	九	六八四
	莱草	植	一	七	九三三
シハイ	四拜	禮	一	一	一八
	支配				
	德川氏諸役—	官	三	一六	六七一
	老中—	官	三	一七	七四一
	若年寄—	官	三	一七	七七三
	寺社奉行—	官	三	一八	九三三
	町奉行—	官	三	一八	九五八
	勘定奉行—	官	三	一八	一〇三三
	郡代—	官	四	二三	七七三
	支配勘定	官	三	一八	一〇八一
	四廢日	方		一	一二七
シバイ	芝石	金		二	三三四
シハウ	四方(方角)	天	一	一	一八
	拜ニ—	歲	一	三	七二〇
	四方(器財)	器	一	一	一六三
	祭祀用—	神	三	一四	六七五
	四方輿	器	二	一一	九四七
	四方白胄	兵	二	一一	七九七
	四方竹	植	一	五	六九八
	四方棚	遊		五	六五二
	四方庭	居		六	八八九
	四方拜【篇】	歲	一	三	七〇九
	諒闇中—有無例	禮	二	一一	一〇二五
	輕服之間不レ行ニ—	禮	二	一三	三〇七
シバウ	死亡 「シ死」ヲ見ヨ				
	四望車	器	二	一〇	八四
	斯波氏	官	五	一四	△一七二
	死亡帳	政	二	九	二三三
	死亡屆	政	三	一八	五一七
ジバウ	次房(戸)	政	二	八	四七
シバカ	柴唐戸	居		七	一一九九
シバガ	柴垣	居		五	八六八
	芝垣	居		五	八六九
	柴籬宮	地	一	一	一七九
	柴垣節	樂	二	九	三八四
ジハカ	次博士	文	二	二一	七四八
シバク	芝競	遊		二	二八五
シバグ	茅栗	植	一	二	一七五
シハゴ	標葉郡	地	二	八	二一九
シバコ	司馬江漢				
	—洋畫	文	三	一八	八六六
	—銅板—	文	三	一九	一〇九七
シバゴ	斯波郡	地	二	八	一二九
シバザ	芝施(差矢)	武		一	一四九
	芝崎道場	宗	四	二四	四三七
シバシ	しばし(暫)	歲		一	六四
シバジ	志波城	兵		七	一〇五七
シハス	しはす(十二月)	歲	一	一	三六八
シバタ	新發田	地	二	九	三四三
	芝田鳩翁	文	二	一三	九二五
	柴田郡	地	二	八	一二三
	新發田藩	地	二	九	三五〇
シハツ	磯齒津	地	三	一七	五一七
	しはつ山振(大歌)	樂	一	二	一四一
シバツ	芝撥(楊弓)	遊		二	一九一
シバテ	芝手(城)	兵	一	七	一〇八二
シバデ	芝田樂	樂	一	五	六八八
シバド	柴戸	居		七	三二三
シバノ	芝の浦	地	一	五	九二三
	柴野栗山	文	二	二一	七六一
	—上書	政	三	一六	二四三
	—碑	禮	三	一五	六〇八
シハハ	しははゆし(鹹)	飲		一	八
シババ	柴橋	地	三	一五	九〇
シハヒ	志波彥神社【篇】	神	六	二六	一九〇
シバビ	柴火會	遊		三	四二〇
シバブ	喉嗽	方		八	一三五八
	柴船	器	二	九	六八四
シバミ	芝見(忍物見)	兵	一	三	三三〇
シバム	芝村藩	地	一	二	三〇〇
シバユ	しばゆばり(淋病)	方		七	一三八六
シバヨ	斯波義將	官	三	一四	△一七三
	—訓誡	人	二	九	一八八
シバリ	縛首	法	一	四	六九七
	—	法	二	六	一五五
	司馬凌海	文	二	一三	一〇一九
シバ井	芝居【篇】	樂	二	七	一
	陰—【併入】	樂	二	八	二一九
	人形—	樂	二	八	一四二
	首かけ—	樂	二	一三	一二七〇
	からくり小—	樂	二	一三	一二〇〇
	小見世物—	樂	二	一二	一二〇四

	鹽詰				
	死骸―之上樣	法	二	七	二三三
	死骸―	法	二	一〇	八八八
シホデ	しほで（鞍）	兵	二	一三	一二一五
シホド	鹽問屋	產	二	八	△四〇八
シホニ	鹽肉【併入】	飲		六	九三三
シホノ	鹽屋郡	地	二	八	四七
	鹽野牧	地	三	一九	△九六四
	しほのみちひ	地	三	一二	一二五六
	鹽谷宕陰	文	二	一三	八九二
	鹽谷甲藏海防意見上書	政	三	一六	二六〇
	しほのやほあひ	地	三	一二	一二五九
	しほのやほへ	地	三	一二	一三五八
シホハ	鹽濱	飲		五	八一七
	鹽濱運上	政	四	一五	四七三
シホバ	鹽原牧	地	三	一九	△九六四
	鹽原温泉	地	三	一〇	△一〇七二
シホヒ	潮干	歲	二	六	五〇七
シホビ	鹽引	飲		六	九三三
シホフ	鹽吹貝（蛤蜊）	動	二	九	八四四
	潮吹貝	動	二	九	八四四
シホブ	鹽舟	器	二	九	六八五
	鹽風呂	居		四	六九二
ジホフ	寺法	法	三	一三	四八七
シホマ	鹽松郡	地	二	八	一二〇
シホミ	鹽見坂御門	居		三	四〇九
	潮	地	三	一二	一二五四
シホム	鹽虫	產	一	一	一五三
シホモ	鹽物屋	飲		六	九三七
シホヤ	鹽屋	飲		五	八一二
	鹽燒	飲		二	二四七
シホユ	鹽湯【併入】	地	三	二〇	一二三四
	祓禊用―	神	三	一一	一五一
	潮湯	人	一	五	一〇〇五
シホリ	絞	產	一	五	△八六五
シホル	シーボルト（外國醫）	方		四	七五一
シホン	四品（親王位階）	官	四	二五	一〇九八
	四品（臣下位階）	官	四	二四	一〇一六
	四本懸	遊		七	一〇五九
	四本柱（土俵）	武		六	一一六四
シマ	島【篇】	地	三	一二	一三三六
	離レ―【併入】	封		一	一二三
	以レ―爲レ牧	地	三	一九	九五八
	嚴島御―遷	神	六	二九	四七九
	縗麻	禮	三	一二	八
シマア	島鯵	動	二	八	六一九
シマイ	姉妹	人	一	一	△一七七
	爲二―一服	禮	三	一三	一八七
	「アネ姉」「イモウ妹」				
	チモ見レ				
シマウ	島魚	動	二	七	五四三
シマオ	島織物	產	二	六	二五
シマカ	島上郡	地	一	二	三六六
シマガ	島笠	器	二	八	四一二
	島替	法	二	七	三〇二
シマキ	島木鳥居	神	一	三	五八三
シマギ	しまぎり（海桐）	植	一	二	二七九
シマコ	島牧郡	地	二	一四	一二九五
シマゴ	志摩郡	地	二	一三	九三六
シマサ	しまさらし（條布）	產	二	六	一三四
シマシ	島下郡	地	一	二	三六六
シマソ	縞染	產	二	六	二五
シマダ	島田（結髪）	人	一	三	五四六
	―	人	一	三	五五二
	島臺	禮	二	五	二五三
	蓬萊―	飲		二	二七二
	島田幽也	神	六	一七	一五八
	島田忠臣	文	二	一〇	五六八
	島立	遊		七	一三四
	島田政之	外		七	一一三三
シマツ	しまつどり（鶺鴒）	動	二	四	二二
シマヅ	島津家久	地	二	一四	一三七一
	島津氏				
	―明國通交	外	二	六	八〇
	―安南通交	外	二	七	△二一〇
	―呂宋通交	外	二	七	二九三
	―大追物	武		四	△五八〇
	―家紋	姓		三	五一九
	島津齊彬	神	六	三〇	一〇三一
	島津國造	地	一	三	四七七
	島津莊（日向）	政	二	一〇	四七三
	島津莊（大隅）	地	一	三	一一八八
	島津莊（薩摩）	地	一	四	一三三五
	島津莊莊官	官	三	三	八〇
	島津義久				
	―敍二法印一	宗	二	三	七九七
	―寛仁	人	一	七	一一七四
シマヌ	島拔	法	二	七	三〇五
シマネ	島根郡	地	二	一〇	四七一
	島根温泉	地	三	二〇	一〇八五
	島神	神	一	一	六三
シマノ	島の勘十郎	人	一	四	七八二
	志摩國【篇】	地	一	三	四六八
	志摩國神鑑六年輪				
	庸帳	計	二	三	八〇七

シマノ	島大臣	居		六	八九九
	島造	官	一	一	一六〇
	四萬溫泉	地	三	二〇	△一〇六八
シマバ	島原（京都）	人	二	一四	△八七二
	島原（肥前）				
	―山海大變	地	三	一九	八八四
	耶蘇教傳ニ播―	宗	四	二八	一一二五
	島原狂言	業	二	七	一〇
	島原亂	宗	四	二八	一一二九
	島原藩	地	二	一三	一〇九六
シマヒ	什舞	樂	一	五	八二九
	島蛇	動	二	五	九一
シマム	島村蟹	動	二	九	八〇八
シマヤ	島屋錢	泉		一	二九
シマリ	しまり備	兵	一	三	四一七
シマン	四萬六千日	歳	三	一六	三二四
ジマン	自慢	人	二	三	六二〇
シミ	衣魚	動	二	七	四〇六
シミヅ	清水（泉）	地	三	二〇	一〇三三
	清水（德川氏三卿）	官	四	二四	九七二
	清水御船手	官	四	二三	七四四
	清水藏奉行	官	四	二三	七六四
	清水御門	居		三	三九八
	清水奉行	官	四	二三	七六四
	清水流（鋼量）	文	三	一七	六二五
ジム	寺務	宗	二	二三	九六四
シメ	標	武		五	△七九八
	注連	神	三	一四	六三八
	―繩	歳	二	五	△二六八
	―飾	歳	一	五	二九一
	注連繩御内侍所引ニ				
	御―	禮	二	二二	八九三
	〆（封緘）	泉		一	三
	書札封緘ニ一字―	文	一	三	四六九
	四日（矢根）	兵	二	二〇	三九九
	鵐	動	二	五	四
ジメイ	自鳴鐘	方		三	四五七
シメウ	占賣	處	二	八	三四三
シメカ	注連飾				
	「シメ注連」ヲ見ヨ				
シメゴ	しめごろも（染衣）	服		一	三
シメヂ	しめぢ（蕈）	植	二	一四	八三三
	標茅原	地	二	八	六七
シメナ	注連繩				
	「シメ注連」ヲ見ヨ				
シメノ	標野	地	三	一九	九〇七
シメハ	標葉郡	地	二	八	一一九
シモ	霜【[illegible]】	天	一	一	一七五
	植物忌ニ霜―	植	一	一	三一
	因ニ―霜ニ年内	歳	二	八	八七七
シモア	下足立郡	地	一	五	八四二
シモイ	下石派（槍術）	武		一	七一
	下出雲寺	宗	三	一七	四一四
シモウ	下海上國造	地	一	六	一〇三五
シモカ	下河邊長流	文	一	[illegible]	八五七
	―	人	二	一四	一〇二五
シモガ	下懸（能樂）	樂	一	五	七五五
シモク	しもくち（藁）	方		七	一三六八
ジモク	甚目寺【[illegible]】	宗	四	一三	一四二
シモス	下套	服		一	二一一
シモダ	下醍醐	宗	三	二〇	△二〇八
	下館	地	一	六	一二一五
	下田條約	外	二	二〇	八六八
	下館藩	地	一	六	一二四四
	下田奉行	官	四	一三	七五九
シモツ	下縣郡	地	二	一四	一二六〇
	下座郡	地	二	一三	八四二
	しもつき（十一月）	歳	一	一	三六六
	霜月會	宗	二	九	二一三
	下毛（木）	植	一	三	三八一
	しもつけ（繡綫菊）	植	二	九	一〇九
	下野代官	官	四	一三	八三三
	下毛野公助	人	一	六	一〇七四
	下野國【[illegible]】	地	二	八	三七
	―新田開發	政	三	一三	一三二五
	―水利灌漑	政	四	一九	一二八八
	配ニ流―	法	一	一	△一九九
	配ニ流―	法	一	四	△一六七
	―馬	動	一	一	二一五
	下毛野國造	地	二	八	四一
	下部	地	一	六	一〇一三
	下知我麻神社	神	五	二六	六七
	しもつふさの國	地	一	六	一〇四九
	「シモフサ下總國」ヲ見ヨ				
	下妻郡	地		三	九七二
	下妻莊	地		六	一一六八
	下妻藩	地	一	六	一一四九
	下毛郡	地	二	三	九九九
	下道郡	地	[illegible]	一一	八四一
	下道國造	地	[illegible]	一一	三九九
シモツ	下司				
	神社―	神	三	一五	九六六
	莊―	政	一	一〇	三八六
	但馬國上郡司―職	法	一	五	一〇一五
シモテ	下手渡藩	地	二	八	一三三

シモト	笞	法	一	一	一二
	しもと（鞭）	植	一	一	五
シモナ	下長押	居	一	七	一一〇二
シモノ	下勘定所	官	四	一八	一〇八三
	下句				
	和歌—	文	一	四	五三五
	連歌唱二—一和二上句一	文	一	六	九七四
	下關港	地	三	一七	五八一
	—	地	二	一二	七一三
	—英船砲擊事件	外	二	八	五二一
	—佛蘭西船砲擊事件	外	二	一〇	七五七
	米船砲擊事件	外	二	一〇	八九〇
	赤間關渡守	地	三	一七	三八〇
	赤間關船貸	地	三	一七	三九五
	しものとり（[illegible]）	動	一	三	五五九
シモフ	下野牧	地	三	一九	九七六
	下總代官	官	四	一三	八二六
	下總國【篇】	地	一	六	一〇四九
	—椿新田開墾	政	三	一三	一二二三
	配二流—一	法	一	四	△七六九
	—金貨	泉		二	二八八
	—馬	動	一	一	二一
	下總國葛飾郡大島鄉戸籍	政	二	八	四三
	下總國墒世村年貢割付狀	政	三	二	一二六八
	下總國文化六年取箇免狀	政	四	二四	三五九
	下總國小野織幡地帳	政	三	二	一一二六
シモベ	霜降（料理）	飲		二	二二二
	下部				

	檢非違使—	官	二	九	五一三
	諸國檢非違使—	官	二	九	五七五
	鎌倉幕府政所—	官	二	一三	一一一四
	鎌倉幕府侍所—	官	二	一三	一一六五
	足利氏政所—	官	三	一四	一二〇七
シモマ	下松浦郡	地	二	一三	一〇八三
シモム	下無調	樂	一	一	△二一
シモモ	霜桃	植	一	三	三三八
シモヤ	しもやけ（瘃）	方	一	七	一一五八
	下屋敷	政	三	一三	△一一五四
シモヱ	下越後	地	二	九	三四四
シモン	四門（火屋）	禮	二	一〇	八二一
	四文錢	泉		一	三六
	司門衛	官	二	八	二八七
ジモン	寺門	宗	四	一五	六〇〇
	「チンジ園城寺」チモ見ヨ				
	寺門派	宗	一	四	五五八
	—寺院數	宗	三	一五	一一〇
シヤ	赦 「シヤイ赦宥」チ見ヨ				
	紗	產	二	七	二九六
	舍	居		一	一四八
ジヤ	麝	動	一	二	三三三
シヤイ	赦宥【篇】	法	一	三	五〇七
	—【篇】	法	一	五	九五九
	—【篇】	法	三	一三	三三九
	依二日蝕一—	天	一	一	四一
	依二流星出現一—	天	一	一	一三八
	依二慶雲出現一—	天	一	一	一五〇
	依二改元一—	歲	一	二	△四九三
	依二改元一—	歲	一	二	△六〇九

	正月七日節—	歲	二	六	四一四
	巾・地震一—	地	三	一二	一四一五
	新嘗會—	神	二	一〇	一〇六六
	請二—一表	政	一	二	三九七
	徒刑者—	法	一	一	一一八
	流刑者—	法	一	一	△二一三
	依二逆修一行二非常赦一	帝	二	四	七
	依二訴赦前事一	法	一	三	五八二
	將軍家婚禮祝儀赦	禮	二	七	三三〇
ジヤイ	邪婬	人	二	一三	六四五
シヤウ	省	官	一	二	一九一
	中務—【篇】	官	一	四	六八三
	式部—【篇】	官	一	五	八二一
	治部—【篇】	官	一	五	八三四
	民部—【篇】	官	一	五	八七三
	兵部—【篇】	官	一	五	八九七
	刑部—【篇】	官	一	六	九三三
	大藏—【篇】	官	一	六	九五一
	宮內—【篇】	官	一	六	九七七
	內豎—	官	二	一〇	七二六
	勘官—【篇】	官	二	一〇	七六四
	造宮—	官	二	一〇	△七六八
	尙書—	官	一	三	三七一
	信部—	官	一	四	六八四
	文部—	官	一	五	八二二
	禮部—	官	一	五	八三五
	仁部—	官	一	五	八七四
	武部—	官	一	五	八九八
	義部—	官	一	六	九三五
	節部—	官	一	六	九五二
	智部—	官	一	六	九七八
	正	官	一	二	一九八

將軍御成 「オナリ御成」ヲ見ヨ				
將軍劍	帝	一	一	一五八
將軍上覽 「シヤウ上覽」ヲ見ヨ				
將軍宣下				
鎌倉—	官	二	三	△一〇四九
足利—	官	二	一四	△一四六
德川—	官	三	一六	△五五七
依ニ—赦宥	法	五	一三	三五一
將軍帶	服		四	八〇四
莊家	政	二	一〇	△五五五
生氣	歲	二	五	△二〇八
｜	歲	二	六	△三九二
上卿	神	一	六	九五八
踐祚—	帝	一	二	一九八
朝賀—	歲	一	三	△七三三
神宮—	官	一	四	六七二
記錄所—	官	二	一〇	七一六
生氣御衣	方		二	二三三
生氣方	方		二	一八六
生氣方色	方		二	二三三
商業【篇】	產	二	八	三一七
許ヲ敍ニ海外ニ爲ヲ—ス	外	一	一	五八
莊券	政	二	一〇	五二一
將監	官	一	二	一九九
近衞—	官	二	八	一九九
中宿—	官	二	八	二七三
外衞—	官	二	八	二七九
正元	歲	一	二	五五四
象限儀	方		二	二九四
將監稜馬流(騎射)	武		一	二八

鉦鼓【篇】	樂	二	一三	一二三
莊公	政	二	一〇	四七八
相公	官	一	三	四四五
正五九月	歲	一	一	三七七
聖國寺	宗	三	二一	二二七
相國寺【篇】	宗	三	一七	三八四
相國寺派	宗	一	五	七四八
正五位	官	四	二五	一〇九八
「シヤウ五位」ヲモ見ヨ				
聖護院【篇】	宗	三	一八	七一三
聖護院宮	宗	三	一八	七二三
｜	帝	二	七	六二一
—寺入	宗	一	七	一二〇五
尙掃(女官)	官	一	六	一一三九
正倉	居		五	七八二
爲ニ崇道天皇—建ニ—	帝	一	四	八五四
莊倉	政	二	一〇	五七六
尙藏(女官)	官	一	六	一一三三
掌藏(女官)	官	一	六	一一三三
正藏率分	政	二	三	八二一
正倉院				
大藏省—	官	一	六	九五三
東大寺—	宗	三	一〇	一二四二
東大寺—	居		五	八〇一
西大寺—	宗	三	二一	一二六二
正藏院	居		五	七八四
正三位	官	四	二五	一〇九八
「サンキ三位」ヲモ見ヨ				
匠司	官	二	一〇	八〇三
省試	文	三	一五	△五五
生死	人	一	四	六三三

尙侍	官	一	六	一一〇四
[illegible]	官	一	六	一一〇六
—家ニ賢東宮旨	器	二	一〇	七八三
以テ—爲ニ女御	帝	二	六	三八四
—衣	服		五	八六五
掌侍	官	一	六	一一〇四
｜	官	一	六	一二五
東海林	姓		二	三〇九
莊司	政	二	一〇	五五六
省字	文	一	一	九
床子	器	二	六	一三一
障子	器	一	五	△八六一
茶室—	遊		四	五六八
—懸金	服		五	一〇二五
[illegible]—	居		三	五二三
障子板(鐘)	兵	二	一二	六八九
｜	兵	二	一二	七二九
尙侍給	封		二	三〇一
｜	政	一	四	六八一
掌侍給	封		二	三〇一
正字金	泉		二	二九九
—吹立高	泉		二	三八〇
尙齒會【附】	續	二	八	四五四
白河—圖	續	二	八	四六〇
尙志館(長羽藩)	文	二	一三	一二七九
尙志館(水口藩)	文	二	一三	一二八一
正字小判	泉		二	二九九
｜	泉		二	三一八
障子帳	器	一	五	八〇七
正七位	官	四	二五	一〇九八
「シヤウ七位」ヲモ見ヨ				

シヤウ

見出し	部	冊	號	頁
精舍「ジキン寺院」ヲモ見ヨ	宗	三	一五	三
省掌	官	一	二	二〇五
中務—	官	一	四	七四〇
式部—	官	一	五	八三〇
治部民部刑部大藏—	官	一	五	八八四
兵部—	官	一	五	九〇九
宮内省—	官	一	六	九八
猩猩	動	一	二	三〇六
猩猩(蟲)	動	二	六	三四九
清淨光寺【篇】	宗	四	二三	三三七
猩猩毛筆	文	三	二〇	一二七五
清淨華院【篇】	宗	三	一七	三八二
猩猩小僧(玩具)	遊		七	一二四八
清淨泉寺【篇】	宗	四	二三	三二六
猩猩袴(草)	植	一	七	一〇七五
猩猩緋	產	二	七	三二二
猩猩緋	產	二	一〇	七五三
猩猩緋笠	器	二	八	三八七
尙酒(女官)	官	一	六	一一三〇
尙書(經書)	文	二	一一	七四三
—	文	二	一一	八一七
豐宮崎文庫—	文	三	一六	二九〇
尙書(女官)	官	一	六	一一二四
尙書省	官	一	三	三七一
正四位	官	四	二五	一〇九八
「ジキ四位」ヲモ見ヨ				
精進	宗	二	一一	六八三
—	禮	三	一三	一一六
參宮—	神	四	一九	六三二
熊野詣—	神	五	二九	△五九三
中陰終詣ニ北野石塔—				
解ニ—	禮	三	一三	二七一
精進揚	飲		二	二五五
精進板	禮	二	一二	九三一
聖眞子	神	五	二七	一〇九六
精進解	禮	三	一三	一一九
精進物	飲		一	三三
新嘗祭晝火御膳用ニ—	神	二	一〇	八四四
諒闇中供御用ニ—	禮	二	一二	九三〇
精進料理	飲		一	一一五
精進椀	器	一	一	三一
尙水(女官)	官	一	六	一二三九
將帥【篇】	兵	一	二	一五五
—	官	二	九	三九九
「シュシ主將」ヲモ見ヨ				
祥瑞	歲	一	三	七四七
—慶雲	天	一	一	一五〇
—甘露	天	一	一	一七三
—獸	動	一	一	一一〇
—馬	動	一	一	一〇九
—犬	動	一	一	一五九
—兎	動	一	二	二六五
—鹿	動	一	二	三二〇
—麞	動	一	二	三三二
—狐	動	一	二	三四〇
—猪	動	一	二	四〇〇
—熊	動	一	三	四〇七
—麟	動	一	三	四一七
—猨	動	一	三	四三五
—豹	動	一	三	四五一
—犀	動	一	三	四五三
—象	動	一	三	四五七
—麒麟	動	一	三	四六〇
—虎	動	一	三	五一九
—鶴	動	一	三	五四四
—雁	動	一	三	五六九
—鴿	動	一	三	五七九
—雉	動	一	四	七〇〇
—鳩	動	一	四	七四五
—雀	動	一	四	七六六
—燕	動	一	四	七七六
—烏	動	二	五	四三
—鵲	動	二	五	六三
—鳳凰	動	二	五	一九九
—龍	動	二	六	二一七
—龜	動	二	九	七九五
—貝	動	二	九	八二七
—木	植	一	一	七四
—桑	植	一	六	八八四
—芝草	植	二	一四	七九九
依ニ—改元	歲	一	二	六〇九
告ニ—於山陵—	帝	二	五	一九八
依ニ—蠲免	政	二	一三	九九二
依ニ—賑給	政	二	一三	一〇四九
詐僞ニ—	法	一	三	四三一
朝賀奏瑞	歲	一	三	七四七
朝賀奏瑞者	歲	一	三	七三二
祥瑞(陶工)	產	一	五	七〇〇
商稅	政	四	二五	五〇七
正稅【篇】	政	二	一一	六四一
—	封		二	二四二
—率分	政	二	一三	八一五

シヤウ

—交易雜分	政	二	一二	八一九
諸國出擧—公廨雜稻	政	二	一三	八七六
納二—於正倉一	居		五	七六四
正稅稻	政	二	一一	六四三
正稅帳	政	二	一一	六四三
正稅帳使	政	二	一一	六九九
—給二驛傳馬一	政	二	一四	一二七
正稅返却帳	政	二	一一	六八九
正稅目錄帳	政	二	一一	六六八
省試	文		一	一一六
商船	器	二	九	六〇一
尙膳（女官）	官	一	六	一一二九
掌膳（女官）	官	一	六	一一二九
省奏	政	一	二	四三六
請奏	政	一	二	四三三
將曹	官	一	二	二〇〇
近衛—	官	二	八	二〇三
中衛—	官	二	八	二七三
外衛—	官	二	八	二七九
裝束				
叙位時臣下—寸法	帝	一	二	四五四
一日晴—	帝	一	三	六四八
武家—	服		一	四三
舞樂—【篇】	樂	一	四	六四〇
舞人—	樂	一	四	六四一
田樂—	樂	一	五	六五五
能樂—	樂	一	六	九八四
狂言—	樂		六	九八一
葬禮—	禮		七	一〇二七
僧ニ用—具一	服		二	二九九
「イフク衣服」「フクソウ服裝」ヲモ見ヨ				
裝束（刀劍飾）	兵	二	八	二三〇
裝束假	政	一	六	一一五二
裝束傘	器	二	八	四五八
裝束革	兵	二	九	三六二
裝束使	神	四	一八	二四〇
裝束司				
行幸—	帝	一	三	五九〇
葬禮—	禮	二	一〇	七三一
裝束師	服		一	二三六
天皇著二綿衣一時—				
依二僕御前一	禮	三	一四	三六九
院御—	服		三	五六〇
能樂—	樂	一	六	九八九
裝束書	服		一	一三〇
裝束所	服		三	五六九
裝束備	官	四	一〇	二三五
裝束始	帝	二	六	三〇四
正續院	宗	四	一三	二八九
昌泰	歲	一	二	五〇七
正體（神體）	神	一	一	一九一
偶胎線	神	三	三	二三五
正大一位	官	五	一五	五五〇
正大三位	官	五	一五	五五〇
正大四位	官	五	一五	五五〇
正大二位	官	五	一五	五五〇
上堂（念佛）	宗	一	五	七九二
聖道門	宗	一	一	二四
—	宗	一	五	六四九
莊田流（劍術）	武		一	二八
正治	歲	一	二	五四四
正直【篇】	人	二	八	一七
神は—の頭にやどる	神	一	二	二六七
船頭久左衛門—	神	一	五	九三二
米屋八郎兵衛—	人			一〇二
乞食—	政	三	二〇	九三六
正直（大鏡）	産	一	四	五六五
正長	歲	一	二	五七三
正慶（逃年號）	歲	一	二	六七八
正丁	政	二	八	[illegible]
—調	政	二	三	七三三
—庸	政	二	三	七九九
—雜徭	政	二	三	八〇三
匠丁	政	二	三	八五一
莊長	政	二	一〇	五六一
正中	歲	一	二	五六三
承塵	居		七	一〇九八
祥月	禮	三	一六	八八一
忌日一周ニ—	禮	三	一六	七五九
忌日—年忌	禮	三	一六	七八一
正德	文	一	五	八一六
—以二歌章一諫	文	一	五	七八七
商店【篇】	産	二	九	六三一
—圖	産	二	九	六六一
尙殿（女官）	官	一	六	一一二七
正殿	居		一	八二
奉レ安二神器於—	帝		一	五七
神殿—	神	一	三	四六一
聖天	宗	一	一	一二四
正天狗流（劍術）	武	一	一	二八
正傳寺【篇】	宗	三	一八	七〇五
正傳寺升	隔			九二
正殿造	神	六	一六	一三四四
上殿舍人	官	二	二〇	七二六
正傳師	樂	二	八	一九五

ジヤウ

讀	項目	部			頁
	しやちほこ(鯱)	動	二	八	六七八
	しやちほこ	居		六	一〇一〇
	「シビ鴟尾」ヲモ見ヨ				
	鯱魚(胃)	兵	二	一一	七九四
	赦帳	法	三	一二	三七三
	—	法	三	一二	△三五二
	社中	文	一	七	一三四七
シヤチ	車軸	器	二	一〇	七六九
	車軸雨	天	一	一	一九四
シヤテ	射的會	武		五	八六四
	沙鑑	金		二	二〇〇
	寫天儀	方		二	二九一
シヤデ	社殿				
	諸國ノ神社ノ社殿ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
シヤド	沙土【窓】	金		二	三五九
	赭土	產	二	一〇	七五二
シヤナ	紗那郡	地	二	一四	一三〇二
シヤニ	社人	神	三	一五	六九三
ジヤニ	蛇逃(横笛)	樂	二	一一	八七五
シヤノ	紗綺	服		四	七〇九
ジヤノ	蛇目傘	器	二	八	△四〇一
シヤハ	赭白馬	動	一	一	九九
ジヤバ	瓜哇【併入】	外	二	七	一三九
シヤフ	射覆	方		三	四九七
シヤブ	射分銭	武		二	△二八二
シヤホ	社法	礼	三	一三	四八七
	寫本	文	三	一六	三二七
シヤボ	しやぼん(石鹸)	器	一	四	五四四
シヤミ	沙彌	宗	二	一〇	四三二
	—	宗	二	一三	一〇五九
	「ソウ曾」ヲモ見ヨ				
	三味線	樂	二	一一	八一三
	三味線商	樂	二	一一	八二三
シヤム	社務	神	三	一五	九三三
	爭ニ—事—	法	一	五	一〇三六
	暹羅【窓】	外	二	七	七一
	—國貿易	產	二	一〇	七三六
	暹羅語	文	二	一三	一〇四九
	暹羅染	產	二	六	一七三
	暹羅通詞	文	二	一三	九八〇
	暹羅雞	動	一	四	六八二
シヤメ	赦免	法	一	三	五〇八
	赦免狀	法	一	五	△九六七
シヤモ	しやも(暹羅雞)	動	一	四	六八四
	しやも入	法	三	一三	一八八
	沙門	宗	二	一〇	四二九
	「ソウ曾」ヲモ見ヨ				
シヤヨ	車輿	器	二	一一	九四四
シヤラ	しやら(夏椿)	植	一	四	五二〇
	娑羅雙樹	植	一	四	五六三
ジヤラ	射禮【窓】	武		二	三〇三
	諏訪神社—	神	六	二七	三九
	宮崎宮—	神	六	二〇	九七四
	依ニ故障ニ停ニ—ニ	禮	二	一一	一〇三三
	—射手着ニ直垂ニ	服		三	五六二
	—射手奉行等着ニ素襖—	服		三	五九〇
シヤリ	射禮田	武		二	三二六
	砂利(執錫)	金		二	二〇七
	舍利【附】	宗	一	二	二四一
	東寺—	宗	三	一六	一一七〇
	泉涌寺—	宗	三	一八	五七一
	—自ニ內侍所御辛櫃—出	帝	一	一	一四六
	舍利講式	宗	二	八	一一七
	斜里郡	地	二	一四	三九七
	舍利石	金		二	二四二
	舍利塔	宗	三	一五	九一
	赦律(政書)	法	二	六	一三四
	—	法	三	一三	二三九
	舍利會	宗	二	八	二一五
	車輪	器	二	一〇	一七〇
シヤレ	赦令	法	一	三	△五一〇
	—	法	一	五	△九九
	射獵	武		三	四一五
	「キシヤ騎射」ヲモ見ヨ				
	酒落本	文	二	三	九四七
	—	文	三	一六	三六五
シヤヱ	舍衞【併入】	外	二	七	一九九
シユ	守(位署)	官	四	一五	一三〇四
	首	官	一	二	一九八
	主殿—	官	二	七	四一〇
	主書—	官	二	七	四一一
	主膳—	官	二	七	四一一
	主工—	官	二	七	四一二
	主兵—	官	二	七	四一二
	主馬—	官	二	七	四一二
	首(正犯)	法	一	一	六
	主				
	賊盜官ニ訴—ノ罪	法	一	二	四一九
	代官爲過懸ニ—人—	法	一	四	八一二
	—人爲ニ殺臣僕—	法	二	六	一五六

	放森ノ—	法	一	三	四四一
	謀ノ殺ノ—	法	一	二	四〇六
	殺ニ傷—ニ	法	一	二	四〇八
	殺ニ傷—ニ	法	二	一〇	八三六
	殺ニ傷—人親族ニ	法	二	一〇	八二七
	以ニ詛呪ノ祭ノ—	禮	三	一六	七六三
	爲ノ—復讐	法	二	一〇	九〇一
	爲ノ—復讐	人	二	一一	五〇九
	爲ニ井—厭	建	三	一二	七
	爲ニ君—厭	禮	三	一三	二三六
	詛ニ—君ニ	人	二	九	二四六
	路頭遇ニ—人ニ禮	禮	一	二	一九八
シユ	朱(全類叢)	泉		二	°二六
	銖	帝			一一五
	珠	金		二	°三〇
	臺	動	一	二	三三三
ジユ	呪				
	詛—	宗	二	九	三五七
	夢—	人	一	四	八三三
	沐浴—	人	一	五	一〇〇二
	啄噺呪—	動	二	五	一八六
	小兒夜啼之—	動	二	九	八六四
	—禁	方		一	°五二
	鬼除—禁	歳	二	七	五六八
	四方拜—文	歳	一	三	°七一〇
	追儺—文	歳	二	八	七六四
	夢祓	人	一	四	八三三
	綬	服		八	一四六五
	—	服		一	一六七
ジユア	壽安鎭國山	神	六	三〇	九六八
シユイ	手印	政	一	三	五六二
	—	政	三	一六	三〇四

	土御門天皇—補任	神	五	二四	二八〇
	源空蒙ニ—於起請文ニ	宗	一	五	六四六
	朱印	政	三	一六	二八五
	—書式	官	四	二四	一〇五三
	—傳馬	政	四	三〇	一三七二
	—傳馬	政	四	三〇	一三九七
	路頭遇ニ—乍物ニ禮	禮	一	二	二〇九
	渡海—	産	二	一〇	七九八
	安南渡海—	外	二	七	二一三
	東埔寨渡海—	外	二	七	三一九
	占城渡海—	外	二	七	三三五
	暹羅渡海—	外	二	七	二五二
	太泥渡海—	外	二	七	二七〇
	田彈渡海—	外	二	七	二七二
	呂宋渡海—	外	二	七	二九五
	朱印改	政	三	一六	二九一
	—	封		三	三七九
	酒飲子(藥[illegible])	業	一	三	三六〇
	朱印地				
	神社—	神	一	四	六四七
	大神宮—	神	四	二〇	八九三
	寺院—	宗	三	一六	二三一
	以ニ—爲ノ寶	政	四	二七	七一八
	朱印舟	外	二	七	二一三
ジユイ	儒醫	方		四	七一九
	從一位	官	四	二五	一〇九八
	「イチヰ一位」ヲモ見				
	■				
シユウ	雌雄	動	一	三	五一三
	衆、(書文用語)	[illegible]	一	一	三
	衆分(全類叢字)	宗	四	二七	九二五

	終焉	人	一	四	六六三
	衆議判				
	狂歌—	文	一	五	九〇三
	發句合—	文	一	七	一三二七
	歌合—	文	二	八	三三
	崇廣館	文	二	一三	一三八六
	崇化館	文	二	一二	一三七九
	—入學式	文	三	一五	八
	崇廣堂	文	二	一三	一三一八
	—釋奠	文	二	一三	一二〇六
	主殺	法	二	一〇	八六六
	—	法	二	六	三三
	宗崔	宗	四	一六	一二五五
	宗旨	宗	一	一	三六
	「シユウ宗派」ヲモ見				
	■				
	宗旨願	法	三	一三	三二一
	宗旨證文	政	三	八	五〇〇
	宗旨人別帳	政	三	八	四八六
	主從訴訟	法	一	五	一〇三五
	—	法	三	一五	四八二
	—	法	三	一四	八二二
	主從相姦	法	二	一〇	九六五
	衆殿	法	一	一	四
	—	法	一	三	六〇三
	修身調免	政	二	一二	一〇〇七
	修身綱廟	政	二	三	七〇七
	崇觀院	文	二	一四	一三〇七
	衆道	人	二	一四	九二二
	崇德館(長岡藩)	文	二	一三	一二八五
	崇德館(盛岡藩)	文	二	一三	一二九一
	宗派	宗	一	一	三六八

シユシ	朱舜水				
	—應ニ徳川光圀招聘ー	人	二	一〇	三九一
	—歸化	外	三	六	九九
	—葬	禮	三	一五	六〇六
	主書署【併入】	官	二	七	四一
	以ニ—併ニ主殿監ー	官	二	七	三八
シユジ	種子袈裟	宗	二	一四	一二六〇
	手實				
	戸主—	政	二	八	五三
	計帳—	政	二	九	二二五
	主上	帝	一	一	一七五
	「テンワ天皇」ヲモ見				
	主城（大宰府）	官	二	一〇	八二〇
	酒浄子（樂曲）	樂	一	三	三六三
	朱雀天皇 「スザク朱雀天皇」ヲ見ヨ				
	侏儒	人	一	一	五五
	—犯罪	法	一	一	三五
	首従	法	一	一	四一
	主人（主客）	人	二	一〇	三九四
	主人（主從） 「シユ主」ヲ見ヨ				
	主神（大宰府）	官	二	一〇	七九七
	主神司	神	四	二〇	°八〇八
ジユシ	呪師	樂	二	一三	一一七三
	從七位	官	四	二五	一〇九八
	「ジチ七位」ヲモ見				
	堅者（講書）	文	三	一五	一九八
	儒者	文	二	二一	°七〇〇
	徳川氏—【宗】	官	四	二〇	一四七
	—敍僧位	宗	二	一一	七九七
	壽酒	禮	一	二	二七二
	受所盗臨贓	法	一	一	五四
	從四位	官	四	二五	一〇九八
	「ジチ四位」ヲモ見ヨ				
	壽心樂	樂	一	四	四八四
ジユジ	鑄字	文	三	一九	一〇九二
	誦呪	宗	二	九	三五七
	授時暦	方		二	三三六
	壽人（樂曲）	樂	一	四	四九〇
シユス	繻子【併入】	產	二	七	二七一
	主帥	兵	一	二	一五七
	「シユシ主將」ヲモ見				
	主帥（衛府）	官	二	八	三三四
シユズ	朱璽	官	三	一九	一二四八
	僞—	法	二	一〇	九二七
	守隨彦太郎	稱			三二一
	數珠懸鳩	動	一	四	七四〇
	じゆずねのき（巴戟天）	植	二	一三	六七七
シユセ	主政（郡司）	官	二	一二	九七一
	酒清子（樂曲）	樂	一	三	三六三
	主船（大宰府）	官	二	一〇	八二〇
	酒戰記	飲		五	七六二
	主船司【官】	官	一	五	九二九
	主船正	官	一	五	九二九
シユゼ	主税頭	官	一	五	°八九四
	主税寮【官】	官	一	五	八九二
	主鎰監【併入】	官	二	七	三七七
	修禪寺【宗】	宗	四	二三	二一七
	修禪寺紙	文	三	一九	一一九七
	修善寺温泉	地	三	二〇	一〇九八
ジユセ	壽成門	居		二	二五六
	鑄錢	泉		一	六六
	鑄錢具	泉		一	七六
	鑄錢司	泉		一	五三
	—祭神	神	一	五	八八二
	鑄錢所	政	二	一〇	四二五
	鑄錢地	泉		一	五八
	鑄錢法	泉		一	七八
	鑄錢料	泉		一	七三
ジユゼ	受禪【併入】	帝	一	三	四五七
	—之日雜事	帝	一	二	二七〇
	「ジヤウ讓位」ヲモ見				
シユソ	輸租田	政	二	九	二八三
ジユソ	呪咀	方		一	五三
	—	帝	二	八	一五一
シユタ	主當（牧）	地	三	一九	九六一
	修多羅（經）	宗	一	三	二五四
	修多羅（衣服）	宗	二	一四	一二六五
シユダ	酒臺	器	一	二	一七九
	手談（圍碁）	遊		一	四四
ジユタ	壽塔	禮	三	一五	五五
	授刀頭	官	二	八	二六九
	授刀督	官	二	八	二七一
	授刀資人	封		二	三六〇
	授刀少將	官	二	八	二七三
	授刀少尉	官	二	八	二七一
	授刀大將	官	二	八	二七三
	授刀大尉	官	二	八	二七一
	授刀中將	官	二	八	二七一

見出し	部	冊	巻	頁
授刀舍人	官	二	八	△二六九
―季祿	封		一	一五六
授刀舍人寮【附】	官	二	八	二六八
授刀寮	官	二	八	二六九
授刀衞【併入】	官	二	八	二七一
ジユダ 入內				
女院―御幸	帝	一	四	一七三
出家後再―	帝	二	四	五三
女御―儀	帝	二	六	三八五
シユチ 輸地子田	政	二	九	二八二
主帳				
郡司―	官	二	一一	九七一
軍團―	兵	一	六	△一〇二〇
主帳丁	政	二	一三	八四六
首丁頭巾	服		七	一三三八
主厨	官	二	一〇	八二四
朱中（通貨）	泉		二	一一九
酒中花	遊		七	一二三五
守家	禮	三	一五	五七四
手勅	政	一	二	二四七
糯珍【併入】	產	二	七	二七三
ジユチ 壽塚	禮	三	一五	五三六
シユツ 出勤届	政	三	一七	四五三
出火「クワサ火災」ヲ見ヨ				
出棺	禮	二	九	六二五
出家	宗	二	一〇	四四五
天皇―【併入】	帝	二	四	三七
太上天皇―【[illegible]】	帝	二	四	一
後宮―【[illegible]】	帝	二	四	四八
―不レ上レ[illegible]	帝	二	五	六一
女御―	帝	二	六	四一四
更衣―	帝	二	六	四二七
―後爲二准母一	帝	二	六	三五二
皇子―	帝	二	七	六一三
―入道不レ勤二神事一	帝	二	六	二九四
―時拜二氏神一	神	一	四	七一六
―時詣二產土神一	神	一	四	七五三
賤民―	政	二	八	一七〇
―得度口分田	政	二	九	三三五
―乞レ降	兵	一	五	七五五
親類預幼者―願	法	二	八	五一五
―人參內	帝	二	八	七六六
―人贈位	官	一	二	二七四
―人子孫不レ可レ解レ蔭	政	一	五	一〇二二
內親王入道	帝	二	七	六三三
入道後不レ敍二位封一	封		一	四八
入道後賞人	封		二	三六〇
剃髮	宗	二	一〇	四四二
剃髮後爲二皇太后一	帝	二	六	三一八
剃髮後准三宮	帝	二	六	三五八
德川氏大奧女中剃髮	官	四	二〇	一三三
[illegible]	政	三	二〇	八五一
剃髮稱二苗字一	姓		二	三三一
出家妻帯役	政	四	二五	四五三
	政	四	二五	四二三
出血	方		八	一四三九
出產	禮	一	三	△三五一
―	禮	一	三	△三一九
―圖	禮	一	三	三六八
―雜事【附】	禮	一	三	四七二
―時詣二氏神一	神	一	四	七二二
大嘗祭忌レ預レ產	神	二	七	八
獸產	神	一	一	一〇
出產屆	政	三	一八	五一六
出仕【[illegible]】	政	三	一七	三九七
仕二―一	法	一	四	△八五七
仕二―一【併入】	法	二	九	六五一
除服―・	禮	三	一三	二四四
出自	人	一	一	一二三
出生	禮	一	三	三二〇
―	政	二	八	六〇
出身	官	四	二五	一一〇二
―分限	政	一	五	一〇〇五
―年齡	政	一	五	一〇〇五
及第―法	文	三	一五	一三八
出水「コウズ洪水」ヲ見ヨ				
出世成道樂	樂	一	四	五〇九
出世評定衆	官	三	一四	二二五
出陣	兵	一	四	五三六
―時拜二氏神一	神	一	四	七二二
―軍令	兵	一	一	九六
―時乘馬	武		四	七〇四
出庭簡書	法	三	一四	六三一
出頭衆	官	三	一七	八一七
出馬「シユツ出陣」ヲモ見ヨ	兵	一	四	五四一
出版	文	三	一六	△三四八
出母				
爲二―一服	禮	三	一二	一七
爲二―一服	禮	三	一三	一七〇
出奔「カケオ欠落」「タウバ逃亡」ヲモ見ヨ	政	三	一八	五五六

シユツ	出奔屆	政	三	一八	五六四
	出役	官	三	一六	六八七
	出牢	法	三	一三	二八七
	出牢證文	法	三	一三	二八七
ジユツ	術魂	神	一	一	一八二
シユテ	主典	官	一	二	二〇〇
	監物—	官	一	四	七三六
	施藥院—	方		四	六七〇
	巡察使—	官	二	九	四四一
	勘解由使—	官	二	九	^四七九
	修理宮城使—	官	二	一〇	七六二
	神祇—	神	三	一五	九六一
	朱點（訓點）	文	三	一六	二九六
	主殿署【併入】	官	二	七	三九
	主典代	官	二	七	五三
	—	帝	二	六	△二八一
シユデ	主殿	居	二	四	五三七
ジユデ	授田口帳	政	二	九	三二四
シユト	種痘	方		五	九二四
	しゆとう（棲魚扇）	飲		六	九三九
シユド	手弩	兵	二	一〇	六七八
ジユト	樹德齋	文	二	一三	一二九〇
	壽德派（射術）	武		一	一三六
シユニ	朱肉	文	三	一九	一一五五
	輸入				
	兵器—	兵	二	八	三〇三
	兵器—	兵	二	八	一五六
	—品	産	二	一〇	△七五八
	・—禁制品	産	二	一〇	七五三
ジユニ	從二位	官	四	一五	一〇九八
	「ニキ二位」ヲモ見				
	■				
シユヌ	朱漆椀	器	一	一	一二
シユバ	酒番侍從	官	一	四	七一三
ジユハ	從八位	官	四	一五	一〇九八
	「ハチキ八位」ヲモ見				
	■				
ジユバ	襦袢				
	男子用—【併入】	服		三	四六〇
	婦人用—【併入】	服		六	一〇三九
シユビ	首尾（評價）	文	一	七	一一九二
	朱引（點法）	文	三	一六	二七八
	朱引內	地	一	五	九三九
	溲瓶	器	二	八	五七二
シユフ	首服	遺	一	五	六三五
	「ゲンプ元服」ヲモ見				
	■				
シユヘ	壽福寺【寓】	宗	四	二三	二九二
	主兵署【併入】	官	二	七	四三
	以ニ「、併ニ主藏監」	官	二	七	三八
シユベ	朱鷺	動	二	九	七九三
シユホ	修法【寓】	宗	二	九	二三七
	佚日蝕——	天	一	一	三六
	佚月蝕——	天	一	一	七
	出產時—	遺	一	三	△三三七
ジユホ	入木	文	三	一七	六三三
	入木道傳授	文	三	一七	六八三
シユミ	須彌山	居		六	九〇八
	しゆみせん汁	飲		二	一八三
ジユミ	壽命	人	一	四	六六六
	壽命院【寓】	宗	四	一三	一〇〇
シユム	占守郡	地	二	一四	一三〇二
	しゆめ（鵜）	動	二	五	二
シユメ	主馬署【併入】	官	二	七	四二
	主馬頭	官	二	八	三六五
	主馬盛久	宗	三	一八	六一五
	主馬流（水練）	文	二	一三	一二二一
	主馬寮	官	二	八	三六四
シユモ	鐘木杖	器	二	八	五一八
	腫物	方		五	八四三
	—	方		七	一三三二
ジユモ	樹木	植	一	一	七〇
	「キ木」ヲモ見■				
	樹木奉行	官	三	一九	一二二〇
	樹木役	政	四	二五	四七一
	呪文				
	「ジユ呪」ヲモ見■				
	儒門	文	二	二	七〇二
	—元服敍位	遺	一	五	八二三
	「クユシ儒者」ヲモ見				
	■				
シユヤ	主鑰				
	內藏寮—	官	一	五	△七三六
	大藏省—	官	一	六	九六八
シユユ	主油司【寓】	官	一	六	一〇四五
	主油正	官	一	六	一〇四五
シユヨ	主鷹司【寓】	官	一	五	九二〇
	主鷹正	官	一	五	九二一
	輸庸帳	政	二	一三	八〇七
	取與不和賊	法	一	一	六二
シユラ	修羅のちまた	兵	一	四	五三二
	修羅場	兵	一	四	五三二
ジユラ	修羅（車）【併入】	器	二	一〇	九二四
	入牢證文	法	三	一三	二二一
	壽老人	神	一	一	八八
	聚落	地	一	一	一二八

ジユン

シヨ

読み	項目	部	冊	巻	頁
	主書—【併入】	官	二	七	一四一
	主漿—【併入】	官	二	七	一四一
	主工—【併入】	官	二	七	一四二
	主兵—【併入】	官	二	七	四二
	主馬—【併入】	官	二	七	四二
	左右平準—【篇】	官	二	一〇	七五一
	詩餘	文	二	一〇	四六二
	書【篇】	文	三	一七	六六一
	藤原佐理—	帝	二	四	三〇
	—盡用書案	文	三	二〇	一四四四
	題ニ—于壁ニ	居		七	一二四八
	狐狸の—畫	動	一	二	三九二
ジヨ	序				
	和文—	文	一	二	△一九二
	漢文—	文	一	二	△三七六
	歌會—	文	二	八	△一一八
	和歌—	文	二	八	二〇九
	歌集—	文	二	九	四二八
	詩會—	文	二	一〇	六〇八
	書籍—	文	三	一六	四七〇
シヨア	書案【篇】	文	三	二〇	一四三九
シヨイ	書衣	文	三	一六	五三三
	初入（茶會）	遊		三	四四二
ジヨイ	助音	樂	二	一〇	五四二
シヨウ	升	稱			△四六
	松雲（朝鮮使僧）	外	一	三	四七六
	—	外	一	四	五三〇
	松雲（羅漢寺開山）	宗	四	二四	四二六
	松煙	文	三	二〇	一三八三
	松煙墨	文	三	二〇	一三六六
	承燕樂	樂	一	四	四九九
	證歌	文	二	八	三四
	稱號【附】	姓		二	三五三
	昇樂	樂	一	一	九
	證義（論義）	宗	一	三	四二七
	昇級（德川氏職員）	官	三	一六	五七四
	承香殿	居		一	九二
	證空	宗	一	五	六八九
	稱光天皇	帝	一	一	三六
	—陵	帝	二	五	九二
	承光堂	居		二	一七九
	勝光明院【篇】	宗	三	二〇	九八七
	勝願寺【篇】	宗	四	二四	四六七
	承觀堂	居		二	一八八
	陞官圖	遊		一	二五
	勝軍地藏	宗	一	一	九八
	勝軍毘沙門法	宗	二	九	三一三
	勝軍木	植	一	四	四八一
	鐘鼓	樂	二	一〇	五四八
	春功	政	二	一一	六一七
	勝興寺【篇】	宗	四	二六	八二六
	證據裁決	法	一	五	一一五三
	證據物	法	三	一四	六三二
	證金剛院【篇】	宗	三	二〇	九八五
	承仕				
	足利氏—	官	三	一四	三六一
	社僧—	神	三	一六	一〇八二
	僧職—	宗	二	一三	一〇五〇
	承秋門	居		二	二六七
	承秋樂	樂	一	四	五四五
	證者（課試）	文	三	一五	一一七
	證誠寺【篇】	宗	四	二六	七九五
	稱尺	稱			三八
	證誠殿	神	六	二九	五七三
	勝照（逸年號）	歲	一	二	六七五
	勝絕調	樂	一	一	二七
	承足	器	二	六	△一三〇
	稱稻	政	二	三	八七五
	勝道				
	—創ニ中禪寺ー	神	六	二八	一六七
	—開ニ二荒山ー	地	三	一九	八二五
	松島寺	宗	四	二六	七六二
	松竹梅	植	一	一	七七
	承知符	政	一	二	三三五
	勝長壽院【篇】	宗	四	二三	三二〇
	評定始讀ニ—之事	政	三	一五	一一
	承塵	居		七	△一二一七
	銜陣備	兵	一	三	四一三
	訟庭座次待遇	法	一	五	一〇五三
	—	法	三	一三	五四三
	昇殿	官	二	一〇	六五七
	紀伊國造—	神	六	二九	五六〇
	藏人—	官	二	一〇	六七〇
	侍讀—	文	三	一五	二三四
	—勅許	服		一	九七
	元服時—	禮	一	五	八二三
	重服者不ニ—	禮	三	一三	五四四
	承天寺【篇】	宗	四	二七	一〇五七
	承天樂	樂	一	三	三三九
	稱德天皇	帝	一	一	一五
	—重祚	帝	一	二	三〇四
	—再行ニ大嘗	神	二	七	三〇三
	—出家	帝	二	四	三
	建ニ西大寺	宗	三	二一	一三六〇
	—陵	帝	二	五	一〇三
	—山陵	帝	二	五	一三九

ショウ

鍾乳石　「カツケ[illegible]天生」ヲモ見ヨ	金		二	三二六
鍾乳洞	金		二	三一八
證人				
戸籍—	政	二	八	三四
貸借—	政	二	一三	九三五
貸借—	法	三	一三	五六五
賣地—	政	四	二七	七一五
訴訟—	法	一	五	一〇五七
訴訟—	法	三	一三	五六四
人質一揆ニ—	兵	一	五	七八三
德川氏召ニ諸大名妻子ヲ質ニ—	官	四	二四	一〇六〇
證人奉行	官	三	一四	二八五
—	法	一	五	一二一四
勝餅	飲	二	八	八〇七
證博士	文	三	一五	一二一〇
勝負附（相撲）	武		六	一二〇三
勝負の木（競馬）	武		五	八〇〇
勝負標	武		五	八二三
勝負の枠	武		五	八六六
勝負物	遊		七	一二〇三
勝寶（天平勝寶）	歳	一	三	六六六
勝北郡	地	二	一〇	五五九
升麻	植	二	九	九二
舂米【實】	政	二	一二	六二四
勝鬘經	宗	一	三	三八七
勝鬘寺【寶】	宗	四	一三	一一六
稱名寺（三河）【寶】	宗	四	一三	一六八
稱名寺（武藏）【寶】	宗	四	一四	三八
稱名寺（下總）【寶】	宗	四	一四	五二九
證明（逸年號）	歳	一	二	六八八
松明	器	二	一七	二六〇
承明門	居		二	三三六
證文				
關所女手形—	地	三	一八	六三〇
貸借—	政	二	一三	九三四
奴婢賣買—	政	三	一八	六二四
養子—	政	三	一九	七一二
家屋賣渡—	政	三	二三	一三二一
金銀貸借—	政	四	二六	六三二
賣地—	政	四	二七	七一四
家質—	政	四	二七	七五三
質印—	政	四	二七	七五九
小作—	政	四	二七	七七六
入質—	政	四	二七	七七八
流地—	政	四	二七	七八二
官職—	政	四	三〇	一二六七
訴訟—	法	一	五	一二五三
入牢—	法	三	三	三一一
出牢—	法	三	三	二八七
酒預—	法	三	三	三二九
借—	法	三	一四	六三八
取替—	法	三	一四	六四〇
不埒—	法	三	一四	六四三
譲—	法	三	一四	六四三
裁許—	法	三	一四	六五五
時—	法	三	一四	六六五
上—	法	三	一四	六七〇
質—	法	三	一四	六八〇
證—	法	三	一五	九八七
證口—	法	三	一五	一〇一八
宗門改—	宗	內	八	一二二四
證女房請—	人	二	一四	九〇四
證文方	官	四	一三	六〇一
證文藏	居		五	七〇五
稱量	稱			一
承涼樂	樂	一	四	五〇〇
勝林寺【寶】	宗	二	八	七一九
勝烈（逸年號）	歳	一	二	六八〇
勝劣派	宗	一	七	九八〇
一派ニ日什門派—	宗	一	七	一〇〇三
位階法衣之次第	宗	一	七	九〇四
勝蓮寺【寶】	宗	四	二三	一〇六五
松露	植	二	一四	八〇〇
判官	官	一	二	一一九

ジョウ

丞	官	一	二	一一九
入官—任料	政	一	五	一〇四一
尤　「イン尤」ヲ見ヨ				
尉　「中尉」ヲ見ヨ				
乘（軍隊）	文	五	一七	九七二
承安	歳	一	二	四四一
承應	歳	一	二	五八四
尉が髭	植	一	七	一〇六四
承久	歳	一	二	四四七
承久亂				
依—後鳥羽上皇				
中—日吉社	帝	一	三	六六五
依—後鳥羽院遷御				
院宣中	帝	一	四	一一七
—軍	[illegible]	一	一	一四九
—沒收地	[illegible]	一	四	八一二
[illegible]船	[illegible]	二	九	六〇七

シヨシ

下文― 政 三 一五 五四
内書― 政 三 一五 七一
公帖― 政 三 一五 九二
奉書― 政 三 一五 九六
下知状― 政 三 一五 一一〇
施行― 政 三 一五 一二一
召文― 政 三 一五 一三〇
舉状― 政 三 一五 一五〇
定書― 政 三 一六 一五七
觸書― 政 三 一六 一五六
制札― 政 三 一六 一六八
奏彈― 法 一 三 五九八
度緣― 宗 二 一一 五七〇
和歌― 文 二 八 △一八八
詩― 文 二 一〇 六四四
伊勢流婚禮― 禮 二 七 二〇〇
起請文― 人 二 一〇 三四九
姓名― 姓 一 三〇
諸司奏 政 一 二 四二九
除目― 政 一 四 七七九
元日宴會― 歲 一 三 △七九七
白馬節會― 歲 二 六 三九一
諸士御條目 法 二 六 一一三
所司代
足利氏侍所― 官 三 一四 二四七
德川氏京都― 官 四 二三 五五九
―裁判 法 三 一五 八四二
―卒去鳴物停止 禮 三 一二 一三七
―表 禮 三 一三 三〇六
諸司儲 政 二 一四 一〇七三
諸司田【篇】 政 一 一〇 四二三
書寫 文 三 一六 三一七

シヨジ

詔書― 政 一 二 二三二
佛經― 宗 一 三 二六九
書尺 文 三 二 一四八一
書手
御書所― 官 二 一〇 七三四
一本御書所― 官 二 一〇 七三九
初終 禮 二 九 五六一
所職
收ニ公― 法 一 四 八一四
召ニ放― 法 一 四 八四六
ヲ「シヨタ所帶」ヲモ見ヨ
所職訴訟 法 一 五 一〇一五
書信 文 一 三 三六四
書狀 文 一 三 三六四
納ニ―於文箱 文 三 二〇 △一四三二
ヲ「シヨサ書札」ヲモ見ヨ
書狀侍者 宗 二 一三 一〇五六
書狀取遣金 封 三 五〇五
書籍【篇】 文 三 一六 三一七
―標題傍押ニ文昌星印― 天 一 一 九五
御書所管ニ宮中―― 官 二 一〇 七三四
沒ニ收―― 法 一 二 二一六
眞福寺所藏― 宗 四 一三 △一五三
納ニ―於學習院 文 二 一三 一一二〇
洋書之禁 宗 四 二八 一三六四
書儒 文 三 一七 六六五
庶人
廢ニ太子―爲ニ―― 帝 二 七 五二九
―衣服 服 一 一七
―葬禮着ニ素服― 服 三 五九
ヲ「ヘイニ平人」ヲモ見ヨ

ジヨシ

敍司 法 一 二 二九五
敍爵 政 一 七 一四八四
藏人― 官 二 一〇 六九五
武家― 官 三 一六 六二三

ジヨジ

助辭 文 一 一 一五七

シヨセ

書生 文 三 一七 六六六
式部― 官 一 五 八三〇
治部― 官 一 五 八四一
兵部省― 官 一 五 九〇八
勘解由使― 官 二 九 四八二
京職― 官 二 一〇 七七六
大宰府― 官 二 一〇 八〇三
諸國― 官 二 一一 八七〇
郡― 官 二 一一 九八二
書生寮 文 二 一三 二一六〇
書籍 ヲ「シヨジ書籍」ヲ見ヨ

ジヨセ

助成貸付 政 四 二六 五八七
助成屋敷 政 三 二三 一二五六

シヨソ

庶孫 人 一 二 二三〇
―相續 政 二 八 八五

シヨタ

所帶
無ニ――者處ニ流罪― 法 一 四 七七一
無ニ――者處ニ追放 法 一 四 八〇六
召ニ放―― 法 一 四 八一〇
改ニ易―― 法 一 四 八二四
ヲ「シヨシ所職」ヲモ見ヨ
書體 文 三 一七 七七四

	―圖	居		七	一〇七八
	諸院擧	政	一	四	△六九二
	書院毛拔	器	一	三	四五四
	書院造	居		三	五二七
	書院床	居		七	一〇七〇
	―	居		七	一〇八一
	―圖	居		七	一〇八二
	書院番	官	四	二一	三六五
	書院番頭【篇】	官	四	二一	三六五
ジヨ井	敍位【篇】	政	一	七	一四六一
	正月七日節―	歳	二	六	三九一
	依ニ神託ニ―	神	一	二	二七七
	大嘗祭―	神	二	八	五一三
	新嘗祭―	神	二	一〇	一〇六〇
	攝政時―	官	一	四	五三三
	考課―	政	一	五	一〇〇六
	依レ獻ニ軍糧ニ―	政	一	五	一〇四六
	依レ救ニ飢疫ニ―	政	一	五	一〇四七
	依レ獻ニ錢穀布帛等ニ―	政	一	五	一〇四八
	依レ供ニ佛事ニ―	政	一	五	一〇四九
	依レ修ニ造池溝ニ―	政	二	一四	一一四三
	元服時―	禮	一	五	△八一九
	諸神同時―進階	神	一	二	三一七
	神―	神	一	二	△二九四
	國造―	官	一	一	一六五
	出雲國造―	神	六	二八	三六六
	紀伊國造―	神	六	二九	五五九
	帳內資人―	封		二	三五四
	仕丁―	政	二	三	八四五
	直丁―	政	二	三	八五〇
	百濟人―	外	一	二	二一二
	渤海人―	外	一	二	二八四
	服者―	禮	三	一三	二六六
	蝦夷人―	人	二	一三	七二五
	隼人―	人	二	一三	七三六
	俘囚―	人	二	一三	七五五
	夷俘―	人	二	一三	七〇三
	舟―	器	二	九	七一七
	敍位簿	政	一	七	一五〇四
	敍位略例	法	一	一	一一三
ジヨン	じよん（毛織物）	産	二	七	三一四
シラア	白あへ	飲		二	二〇五
シライ	しらいし（石青）	金		二	二七八
シラウ	紙老鴟	遊		七	一一六八
	篦簩竹	植	一	五	七〇七
	白打出の笠	器	二	八	四〇四
	白魚	動	二	七	五一三
	白魚吸物	歳	二	八	九〇一
	白魚飯	飲		三	四一三
ジラウ	次郎	人	一	二	二〇〇
シラオ	白老郡	地	三	一四	一三九八
シラカ	しらかし（柯櫧）	植	一	二	一八七
	しらかす（酵）	飲		五	六九五
	白川（陸奥）	地	二	八	一四〇
	白樺（笙）	樂	二	一三	九三五
	白川家	官	一	二	三五一
	―神道	神	三	一四	七八七
	―爲ニ神祇伯ニ	官	一	二	三〇九
	―葬祭	禮	二	九	△四九八
	―神葬式	禮	二	九	五一六
	―服忌法	禮	三	一三	△三七
	―淨衣許狀	服		一	一一六
	白河郡	地	二	八	二一六
	白河天皇	帝	一	一	二四
	―遊覽御幸	帝	一	四	七六八
	―出家	帝	二	四	二五
	―禁ニ斷殺生ニ	宗	二	九	二二九
	―建ニ法勝寺ニ	宗	三	一八	六八三
	―建ニ萬壽寺ニ	宗	三	二〇	九六二
	―建ニ證金剛院ニ	宗	三	二〇	九八五
	納ニ―遺骨於香隆寺ニ	帝	二	五	一三六
	―國忌	禮	二	一五	七〇四
	白河國造	地	二	八	九〇
	白河山莊	遊	二	八	四五六
	白河莊（陸奥）	地	二	八	一四九
	白河莊（越後）	地	二	九	三四七
	―	政	三	一九	七五二
	白川關	地	三	一八	△五九七
	白川藩	地	二	八	一五四
	白壁（豆腐）	飲		六	九八五
	白壁郡	地	一	六	一二〇八
	白紙手形	法	三	一四	六三九
	白粥	飲		三	四五二
	白髮	人	一	三	五〇四
	若―	人	一	三	六〇八
シラガ	白髮（髮置）	禮	一	四	四八七
	―祝	禮	一	四	四九一
	しらがごけ（白髮苔）	植	二	一四	八五七
	白重	服		一	一八六
	白髮鄉	地	一	二	三七一
	白髮部	帝	二	六	二七五
	―	官	一	一	一三四
シラキ	しらき（木）	植	一	三	四六二
	白木輿	器	二	一一	九四六
	しらきじ（白雉）	動	一	四	七一九

シラキ	白木床子	器	二	六	゜一三三
	白木手洗	器	一	四	五九八
	白木弓	兵	二	一〇	五四三
シラギ	新羅【官】	外	一	一	゜九二
	―	外	一	一	゜七九
	新羅樂	樂	一	一	一三
	新羅樂師	官	一	五	八四二
	新羅琴【併入】	樂	二	一〇	六三四
	新羅郡	地	一	五	八六八
	新羅仕丁	政	二	一三	八四六
	新羅宰【併入】	官	一	一	一八五
シラク	しらくち（獼猴桃）	植	一	四	五三二
	白雲（疾病）	方		七	一三五六
シラゲ	しらげ歌	樂	一	二	一四五
	精代	政	二	一二	六一七
	しらげよね（粺米）	植	一	六	八一九
シラゴ	白輿	器	二	一一	九四六
シラシ	しらし（米相場）	産	二	九	五二六
	白重籐弓	兵	二	一〇	五五四
	白絞油	器	二	七	゜三〇七
シラス	白洲	法	三	一三	四〇五
	白子（魚）	動	二	七	五一九
	白菅湊	地	三	一七	五七三
	白洲役人	法	五	一三	四〇四
シラゼ	しらゆう（[illegible]）	遊		六	一〇〇七
シラタ	しらたま（眞珠）	金		二	三二〇
	白玉	金		二	二二一
	しらたみ（[illegible]）	方		七	二九一
シラチ	白血（疾病）	方		八	一五〇四
シラツ	白土	金		二	三六九
シラト	白鳥神	神	五	一三	二〇八
	白鳥陵	帝	二	五	一四五
シラナ	白波（盗賊）	法	一	四	八七二
	―	人	二	一三	七七九
シラニ	白和幣	神	三	一三	四九九
	白丹寸手	産	二	六	一一八
シラヌ	白糠郡	地	二	一四	一三〇〇
	しらぬ火	地	二	一三	一〇四七
シラネ	白嶺（甲斐）	地	三	一九	七六四
	しらねあへ	飲		二	二〇六
	白根安生（刀工）	産	一	四	六二四
	白根銅山	金		一	一四三
シラノ	白箟	兵	二	一〇	四九三
シラハ	白蓮潤	地	三	一二	一二九三
	白旗	兵	二	一三	一〇一七
	擧ニ―降參	外	一	一	一二七
	樹ニ―降參	兵	一	五	七五九
	白鷹	方	一	七	一二五〇
	白旗一揆	兵	一	三	四三三
	白旗社	神	五	二六	八九九
	白羽牧	地	三	一九	九七五
	白羽矢	兵	二	一〇	五〇三
	白張	服		一	二一一
	―	服		三	四八九
	白張袷	服		二	三八一
シラバ	白袴	服		四	七一六
シラビ	白拍子	人	二	一四	八四一
シラベ	しらべ（[illegible]）	樂	一	一	一八
シラホ	白堀上水	政	四	一九	一二二一
シラマ	白檀弓	兵	二	一〇	五五七
シラミ	虱	動	二	七	三三五
	白癬犬追物	武		四	五九二
	白峯宮【官】	神	五	一四	一七七
	白峯大權現	神	五	四	一七七
	白峯廟	神	四	一四	一七七
	白峯陵	帝	二	五	一六八
シラム	しらむ（音樂）	樂	一	一	一九
シラメ	白目	泉			一二四
シラモ	白藻	植	二	一四	九五五
シラヤ	白燒	飲		二	二四七
	白山	地	三	一九	八三七
	「ハクサ白山」ヲモ見ヨ				
	白山比咩神社【官】	神	六	一八	二三〇
シラユ	白由布	産	一	八	一二八
シラヱ	白綸	文	三	一八	九二一
	白綸車	器	二	一〇	八二一
シラン	白及（草）	植	一	八	一二七九
シリ	尻	人	一	五	四三一
	―有ノ[illegible]	人	一	五	六二七
	決杖者背臀分受	法	一	一	二三〇
	打ニ新婦―	禮	二	七	一九七
シリウ	しりうごと（陰言）	人	一	五	八五一
シリカ	しり假名	文	五	一六	二七八
シリガ	褫				
	馬―	兵	二	一二	九二七
	車―	器	二	一〇	八七六
シリキ	しりきれ（草履）	服		八	一四〇二
ジリキ	事力【官】	封		二	三六九
	自力（佛教）	宗	一	一	一八
	―	宗	一	六	八〇三
シリク	尻久米縄	神	五	一四	六〇九
	「シメ縄」ヲモ見ヨ				
シリザ	尻鞘	兵	一	九	三七一
	しりざら（[illegible]）	器	一	二	二三
シリダ	しりだら乃祭	神	[illegible]	二	[illegible]

新藏人	官	二	一〇	六九二
新黑谷	宗	三	一八	七〇三
神火	神	一	二	二三五
出雲國造—相續	神	五	二八	三七一
鍼科	方		五	八八四
進廣一位	官	四	二五	一〇九五
進廣三位	官	四	二五	一〇九五
進廣四位	官	四	二五	一〇九五
進廣二位	官	四	二五	一〇九五
神官	神	三	一五	八九三
大神宮—【篇】	神	四	二〇	八三五
大神宮—位祿	封		一	一三八
大神宮—季祿	封		一	一五三
「シンシ神職」「カンヌ神主」ヲモ見ヨ				
シング				
心貫流(劍術)	武		一	二八
新宮	神	一	一	一七〇
熱田—	神	五	二五	六一五
新宮(地名)	地	二	一二	七四二
新宮川	地	三	二〇	一一八九
新宮港	地	三	一七	五八七
新組(百人組)	官	四	三二	四七六
清畫	文	三	一八	八三七
神郡	神	一	四	六二〇
大神宮—	神	四	二〇	八七〇
—検非違使	官	二	九	五七五
—郡司	官	二	一一	九八六
ジング				
神宮 「ダイジングウ大神宮」ヲ見ヨ				
神宮開闔	官	三	一四	三〇〇
神宮寺【篇】	神	三	一六	一一三七
豐國—	神	五	二四	四一九
大島神社—	神	五	二五	六七〇
肥前國[illegible]防—	神	五	三〇	九三七
加茂神社—	宗	三	一八	七〇六
神宮上卿	官	一	四	六七二
神宮傳奏	官	一	四	六六九
神宮頭人	官	三	一四	三〇〇
神宮奉行	官	三	一四	三〇〇
神宮院	神	三	一六	二一三七
神供寺	神	三	一六	一一七三
神願寺	神	三	一六	一一四〇
—	宗	三	一九	八六三
シンケ				
新家(家格)	姓		三	[illegible]
神橋(日光)	地	三	一六	三三七
心敎	宗	一	一	二八
新檢(検地)	政	四	二三	三二一
進獻	人	二	一二	四六一
大嘗會參賀—	神	二	八	五五八
神馬—	神	三	一三	△五三九
神職—	神	三	一五	一〇二四
踐祚—	帝	一	二	二四三
禁裏御料—	帝	一	三	六四六
立后參賀—	帝	二	六	二六六
女御入内參賀—	帝	二	六	四〇九
立太子參賀—	帝	二	七	四七一
衞府—	官	二	七	一七二
衞門府—	官	二	八	三二四
兵衞府—	官	二	八	三五五
新羅人—	外	一	一	一一八
刀劍—	兵	二	九	三九六
弓始—	武		二	三七二
葬禮—	禮	二	一〇	八〇二
蠟燭—	器	二	七	二六五
茶—	遊		四	六二六
鷹之鳥—	遊		六	一〇三一
鶴—	動	一	三	五五二
雁—	動	一	三	五七一
鴨—	動	一	四	五九二
雉—	動	一	四	七一〇
鸚鵡—	動	二	五	九九
孔雀—	動	二	五	一九五
年始獻上	歳	二	四	一七一
八朔幕府御馬獻上	歳	二	八	七一四
守札獻上	神	三	一三	三八〇
大名獻上	官	四	二四	△一〇三九
交替寄合獻上	官	四	二四	一〇六九
馬具獻上	兵	二	一二	八四九
書籍獻上	文	三	一六	四一一
遺物獻上	禮	二	一〇	八〇七
西丸普請用雜品獻上	居		三	三二八
鳥獻上	動	一	三	五一九
弓矢進上	兵	二	一〇	六六八
具足進上	兵	二	一一	七六六
「コウケ貢獻」ヲモ見ヨ				
シンゲ				
新月	天	一	一	五八
信玄家法	法	一	四	六八六
新元興寺	宗	三	二二	一二二八
信玄堤	政	四	二八	一〇四六
信玄流(兵法)	兵	一	一	八
シンコ				
神庫	神	一	三	四七四
—	居		五	七九九
新戸	政	二	八	五〇
糝粉	飲		四	五八三

項目	部	冊	篇	頁
—表	人	一	一	一一六
—[illegible]行啓	帝	一	四	七八〇
—ニ[illegible]	政	三	一九	七一九
—[illegible]ノ後見	政	三	二〇	八六五
對ニ—ノ罪	法	一	一	一四
六議者—[illegible]	法	一	一	四三
—容隱	法	一	一	四三
流人—同行	法	一	一	一八五
殺ニ傷—	法	一	二	四〇七
殺ニ傷—	法	二	一〇	八三三
—相盜	法	一	二	三七三
賣ニ—爲ニ奴婢	法	一	二	三八二
代ニ—ノ反坐	法	一	二	四一八
—鬪毆	法	一	二	四一七
於鬪ニ—死	法	一	三	四三二
—告訴	法	一	三	五八一
—告訴	法	一	五	一〇九七
—告訴	法	三	一四	六八六
—訴訟	法	一	五	一〇三三
—訴訟	法	三	一三	四一七
犯罪者—連座	法	二	八	五六二
—相姦	法	二	一〇	九六二
聽ニ—	文	二	一四	一三〇七
親族以下—對面	禮	二	六	一三四
以ニ—稱名ノ爲ノ名	姓		四	六七一
親ノ官職	政	一	五	一〇二五
親ニ位階	政	一	五	一〇一八
有ノ功勳ニ姓某族	姓		二	二三六
シンソ				
親類				
「シンゾク親族」ヲ見ヨ				
新撰古今和歌集	文	二	九	三二一
親族所	禮	一	一	四八
ジンソ				
じんそく（義）	動	二	七	三五一
シンタ				
神體【篇】	神	一	一	一八九
以ニ佛像ニ爲ニ—	神	二	一四	七六二
封ニ—ニ事	禮	五	一五	六〇四
諸國ノ神社ノ神體ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
賑貸	政	二	一三	九一九
凶年—	産	二	八	八六六
募ニ窮民ニ—	政	四	一七	八四八
眞諦	宗	一	一	五〇
身體【篇】	人	一	二	二八九
神道【篇】	神	五	一四	七五一
日吉—	神	五	一七	一一一四
神道方	神	五	一四	八四[illegible]
神道加持	神	五	一四	八〇三
神道護摩	神	五	一四	八〇三
神道葬祭	禮	一	九	四九八
吉田家—	神	五	一四	八〇三
神道者	神	五	一四	七六一
神道宗門	禮	二	九	四九九
神道傳受（吉田家）	神	五	一四	八〇八
神道人別帳	政	三	一八	四八七
新當流（劍術）	武		一	三〇
神道流（槍術）	武		一	七一
神道流（射術）	武		一	一二六
神當流（馬術）	武		四	七一七
神託【篇】	神	一	二	二三七
新宅	居		三	五〇三
—移徙	歳	二	七	三三六
—五月五日飾物	歳	二	八	七九五
—鎮祭	産		八	一四一五
進達書	政	三	一六	二一〇
震旦	外	二	五	八一九
シンダ				
身代				
—召放	法	一	四	八二五
—中追放所	法	二	九	六五一
贖ニ—ニ過料	法	二	九	六八〇
進大一位	官	四	一三	一〇九五
身代限【篇】	法	二	九	六三三
—	政	四	一六	六五六
奉公人請人身代[illegible]	政	三	一八	六二七
進大三位	官	四	一三	一〇九五
進大四位	官	四	一三	一〇九五
進大二位	官	四	一三	一〇九五
新大佛	宗	三	一〇	九六一
「トウフ東大寺」ヲ見ヨ				
新潟（驛站）	文	五	一六	二一六
神壇	神	一	三	四七二
新彌例	法	一	一	一二五
ジンダ				
神代系圖	姓	一	三	三六九
神代字	文		一	五
神代杉	植	一	一	一〇九
シンチ				
神地	神	一	四	六一九
新知（知行）	封		三	五八四
—	官	四	一四	一二三一
新地改	官	四	一二	四〇八
眞鍮	金		二	一九二
眞鍮元字錢	泉		一	三二
眞鍮工	産		四	六六四
眞鍮座役人	官	五	一九	一一四四
眞鍮錢	泉		一	一四七

シンヒ	新日吉祭	神	三	一一	六三
	—流鏑馬	武		三	五〇四
	—競馬	武		五	八五七
	新日吉門跡	宗	三	一八	五九〇
	宸筆写経	宗	一	三	二九六
	宸筆宣命	神	四	一九	五七四
	摂政代ニ天皇ニ書ニ—	官	一	四	五三五
	宸筆勅書	政	一	二	二四七
	宸筆法華八講	宗	二	八	七六
	宸筆位記	官	四	二五	一三〇一
	深緋袍	服		二	二七八
シンビ	辛未年籍	政	二	八	九
シンプ	神封	神	一	四	六一七
	神符【置】	神	三	一三	三四五
	—	方		一	六九
	神府	神	一	五	四七四
	新婦	人	一	二	二二七
	申覆	法	一	二	六二九
	診脈	方		六	九七五
	真福寺（尾張）【置】	宗	四	三	一五五
	真福寺（武蔵）【置】	宗	四	三三	三八六
	真福寺本	文	三	一六	三二五
	新附戸	政	二	八	三四
	—調免	政	二	一三	九九〇
	神封租帳	政	二	一二	六八四
	新府中	地	一	四	七〇六
シンブ	信部省	官	一	四	六八四
	真仏（僧）	宗	一	六	九三二
	新聞紙	外	一	一	一七六
	真文字銭	泉		二	二四五
	—品位	泉		二	三八七
	新文字銭	泉		二	二四五
	神分乱声	樂	一	一	三七
ジンプ	準備汁	飲		二	一〇三
	人蓑	產	一	一	一二四
ジンブ	仁部省	官	一	五	八七四
	人物（書画）	文	三	一八	八八五
シンヘ	神兵	神	一		一三五
	深縹袍	服		二	二八二
	新編追加	法	一	四	六八一
	神變菩薩	宗	二	三	八一六
	「エンノ役小角」ヲモ見ヨ				
シンペ	神別	姓		一	一四
	神別記	姓		三	四二二
ジンペ	甚兵衛羽織	服		四	六七八
シンポ	新発意	宗	二	一〇	四四五
	新補地頭	官	三	一三	七七
シンボ	神木【置】	神	三	一六	一二九一
	—	植	一	一	七二
	大神神社—	神	六	二五	七〇一
	春日—	神	六	二五	七七六
	春日—在洛無ニ小朝拝—	歳	一	三	七〇
	春日—在洛天皇不出ニ御元日節会—	歳	一	三	八二〇
	春日—在洛俸ニ年始参賀—	歳	二	四	三七
	鹿島神社—	神	五	二六	一〇三五
	新堀組（十組問屋）	產	二	八	四四〇
ジンポ	神鳳寺	神	五	二五	六七〇
ジンポ	神宝				
	皇大神宮—	神	四	一七	四二
	豊受大神宮—	神	四	一七	六八
	祇園賀茂臨時於ニ社第ニ覧ニ—	神	四	二二	一二四一
	賀茂神社—	神	五	一三	三〇〇
	梅宮神社—	神	五	一四	二九八
	北野神社—	神	五	一四	三九二
	宇佐神宮—	神	六	二〇	八六三
	二種—	帝	一	一	三五
	神宝勅文	政	一	七	一三二〇
	神宝使				
	大—【附】	神	二	八	五七九
	大神宮—	神	四	一八	一二四〇
	神宝奉行	官	二	三	一〇三五
シンマ	新町（大阪）	人	二	一四	八六二
	新袜褐（樂曲）	樂	一	四	五七九
シンミ	新見荘	官	五	一三	七四
	—	法	一	五	一〇七五
	診脈	方		六	九七〇
ジンミ	神名帳	神	一	一	一三五
	人民	人	一	一	二
ジンム	神武天皇	帝	一	一	一
	—親征	帝	一	三	六七七
	—即位	帝	一	二	三四一
	—立ニ霊畤於鳥見山—	神	三	二	九
	—山陵	帝	二	五	一一〇
	—山陵図	帝	二	五	一一四
	—山陵兆域	帝	二	五	二一六
	—山陵修築	帝	二	五	二二一
	—山陵修造	帝	二	五	二二八
	祀ニ—於橿原神宮—	神	六	三〇	一〇一八
	祀ニ—於宮崎宮—	神	六	三〇	九七三
シンメ	神名				
	以ニ—為ニ地名—	地	一	一	四四

讀	項目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
	請囑 神社ノ神領ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
ジンリ	人倫賣買	政	三	一八	六〇九
	—	法	一	四	八七六
シンル	親類	人	一	一	一〇五
	「シンゾ親族」ヲモ見ヨ				
	■ 親類預	法	二	八	△五一三
	親類書	人	一	一	一一九
	新類題和歌集	文	二	九	三九六
	親類永預	法	二	八	五一八
シンワ	親王	帝	二	七	△五五四
	—年始謁禮	歳	二	四	一七
	—年始參ニ賀幕府ニ	歳	二	四	三一一
	爲ニ—不レ爲ニ太子ニ而践祚	帝	一	二	二三五
	不レ爲ニ—不レ爲ニ太子ニ而践祚	帝	一	二	二六五
	不レ爲ニ—而爲ニ太子ニ之日受禪	帝	一	三	五三九
	爲ニ—爲ニ太子ニ之日受禪	帝	一	三	五三九
	爲ニ—不レ爲ニ太子ニ而受禪	帝	一	三	五四〇
	謂ニ天皇ニ爲ニ—	帝	一	三	五八三
	爲ニ—爲ニ太上天皇ニ	帝	一	四	八二四
	賞・拝親	帝	二	七	四七七
	爲ニ—謂日爲ニ太子ニ	帝	二	七	五〇三
	—敍官位	官	一	二	二六三
	—任ニ中務卿ニ	官	一	四	六九五
	—任ニ式部卿ニ	官	一	五	八二二
	—任ニ彈正尹ニ	官	二	七	一四四
	—任ニ大宰帥ニ	官	二	一〇	八〇六
	—任ニ征夷大將軍ニ	官	二	一三	一〇六一
	—品封	封		一	四三
	—品田	封		一	一〇三
	—月料	封		二	△一八九
	—爲ニ准三宮ニ	封		二	三二五
	—給ニ畿內ニ	封		二	三五一
	—令旨	政	一	二	三二二
	請レ去ニ—號ニ表	政	一	二	三八二
	—給ニ驛傳馬ニ	政	二	一四	一一七三
	—歌人	文	一	五	八二〇
	—准后座次	文	二	八	一一三三
	—詩人	文	二	一〇	五六三
	—深曾木	禮	一	四	五五五
	—元服	禮	一	五	△六三九
	—婚姻	禮	二	七	二〇五
	—除服宣下	禮	三	一三	二五二
	賜姓後復ニ—	姓		二	二二一
	—禮服	服		一	一六〇
	—以下諸臣朝服	服		一	一七三
	—著ニ貲衣ニ	服		二	三六四
	—諸王位袍	服		二	二七七
	—屋數	居		二	二六四
	—許ニ輦車ニ宣旨	器	二	一〇	七八三
	—許ニ牛車ニ宣旨	器	二	一〇	七九五
	親王給	封		二	二九五
	—	政	一	四	△六八〇
	親王家	姓		二	三二五
	—	帝	二	七	四五八
	—家司	官	二	七	一〇〇
	請ニ宮家取立ニ上書	政	二	一六	一二七三
	親王宣下	帝	二	七	四七七
	—式	帝	二	七	五七一
	親王代	帝	一	二	三三七
	親王門跡	宗	三	一六	一八二
ジンワ	秦王破陣樂	樂	一	三	四六〇
シンヰ	嗔恚	人	一	四	一三九
	親位	神	一	二	二九五
	進位（位階）	官	四	一三	一〇九三
	新院	帝	一	四	七九一
	[illegible]	帝	一	四	△八二七
	新院廳始	帝	一	四	八一〇
シンヱ	親衞大將軍	官	三	八	一九〇
	心越	宗	三	一〇	五五〇
	—	宗	一	五	七六五
	—	樂	二	一〇	六三〇
	眞圖（明書）	宗	四	一六	一一八八

ス

讀	項目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ス	洲【併入】	地	三	二一	一三五一
	州—	政	四	二八	一〇、五
	賛	産	一	五	四〇三
	祭祀用—	神	五	一四	六五六
	酢【案】	飲		五	七九九
	醍ニ古—於亡者爲遺	禮	二	九	五七二
	料理用酢	飲		二	二八二
	巣				
	巣—	動	一	二	二四二
	鳥—	動	一	三	五五五
	鷄—	動	一	三	五五八
	鳩の巣—	動	一	四	六〇〇
	蜂—	動	一	四	七七七
	蟻—	動	二	五	五二

スクワ	崇光天皇	帝	一	一	三五
	—不レ行二大嘗一	神	二	七	二三三
	—一流相續	禮	二	一一	八八七
スケ	次官	官	一	二	一九九
	すけ（鮭胆）	動	二〇	七	四九七
	すけ（楷柱）	居		六	九五四
スゲ	菅	植	一	七	九五五
	祓禳用—	神	三	一一	一四二
スゲア	習宜阿曾麻呂	神	六	三〇	八六四
スケカ	すけ假名	文	三	一六	二七八
スケガ	助郷	政	四	三〇	一三二五
	信濃國—	地	一	七	一三五八
	—訴訟	法	三	一三	四六九
	助郷帳	政	四	三〇	一三三六
	助郷役	政	四	二八	九五四
	助川驛（常陸）	地	一	六	一〇九七
	助河驛（出羽）	地	二	八	一七四
スゲガ	菅笠	器	二	八	三七九
	—	植	一	七	九五七
	菅蓋	神	二	七	四五
スケサ	祐定（刀工）	産	一	四	六三四
スケタ	介黨（鷹）	動	二	八	五九二
スケダ	助太刀	人	二	一一	△五三七
	喧嘩—	法	二	一〇	八九三
スケテ	助手（相撲）	武		六	一〇八一
スゲノ	菅谷高政	文	一	七	一三七三
	菅圓座	器	二	六	△九九
スケハ	助博士	文	二	一一	七四八
スケバ	助番	政	三	一七	四〇二
スコ	出擧	政	二	一三	八七三
	「スキコ出擧」ヲモ見ヨ				
スゴキ	すこ（賤子）	産	一	一	一九〇
	扱竹	産	一	二	二八五
スゴモ	簀薦	器	一	一	一三三
	祭祀用—	神	三	一四	六五三
	すごもる（蟄）	動	二	六	二一〇
スゴロ	雙六【戯】	遊		一	一
	—	法	一	三	△四四四
	禁二—一	法	一	四	九一四
	賭—	法	三	一一	一〇五
	紙—【併入】	遊		一	一三
	雙六子	遊		一	二〇
	雙六盤	遊		一	一六
スサ	すさ	居		七	一二四〇
スサカ	すさか（朱雀）	居		二	二〇九
	須坂藩	地	一	七	一三八五
スサキ	洲崎明神	神	五	二六	九四六
スザク	朱雀（逸年號）	歳	二	二	六九二
	朱雀天皇	帝	一	一	二〇
	朱雀門	居		二	二〇九
	—大祓	神	三	一二	一五八
	—大祓圖	神	三	一二	一六四
	—前臨時大祓	神	三	一二	二〇八
	朱雀院	神	一	五	七八三
	朱雀天皇遷二——一	帝	二	五	七九
	—競馬	武		五	八二〇
	—八講	宗	二	八	七五
スサジ	須佐神社	神	六	二九	六三五
スサノ	須佐郷	地	二	一〇	四七八
	素戔鳴尊	神	一	一	二六
	—之田	産	一	一	三
	—與二天照大神一互相誓	人	二	一〇	三三二
	—被レ科二千座置戸一	神	三	一一	九七
	—娶二奇稻田姫一	禮	一	六	九一二
	—毛變化成二樹木一	地	三	一九	九二一
	祀二—於稻荷神社一	神	五	一三	一〇〇九
	祀二—於氷川神社一	神	六	二六	九〇九
	合二祀—於出雲大社一	神	六	二八	三二二
	祀二—於日御崎神社一	神	六	二八	三八三
	祀二—於八阪神社一	神	六	三〇	一〇二九
	祀二熊野大神於出雲國熊野神社	神	六	二八	三七九
	祭二熊野大神於波上宮一	神	六	三〇	一〇一五
スシ	鮓【飲】	飲		六	九四九
	魚—	動	二	七	四五七
	鮒—	動	二	七	四七七
	酸	飲		一	八
スシヤ	鮓屋	飲		六	九六八
	酢商	飲		五	八〇四
	—看板	産	二	九	六四八
スジヤ	種姓	姓		一	一三
スシユ	崇峻天皇	帝	一	一	九
	—即位	帝	一	二	二五五
	蘇我馬子弑二——一	人	一	六	一〇五七
	—山陵	帝	二	五	一三八
スジン	崇神天皇	帝	一	一	三
	—摸二造神器一奉二安殿内一	帝	一	一	五七
	—校二人民一科二調役一	政	二	一三	七九
	—山陵	帝	二	五	△一一八
スス	煤	器	二	七	三六二
	すす（魚）	動	二	八	六四一
スズ	鈴【併入】	樂	二	一三	一一三四

スミツ	墨繩	文	一	三	四四八
	墨繩（狂歌式）	文	二	八	二〇〇
	墨斗	産	一	四	五五八
スミツ	角頭巾	服		七	一二四八
スミデ	角寺	宗	三	二一	一二四六
スミト	炭斗	器	一	四	七二一
	茶湯用—	遊		五	七六二
スミナ	墨流	文	三	一九	一二〇九
	—	文	一	四	五五九
	墨流會	文	一	四	五六〇
	繩墨	産	一	四	五五八
スミノ	住吉津（攝津）	地	三	一七	五二四
	墨江之三前大神	神	五	二五	六七三
	角倉流（書道）	文	三	一七	六九九
	角倉了以				
	—從二賀茂川分川一	政	四	二九	一〇六七
	—從二津保津川一	政	四	二九	一〇九五
	角倉了以拜二領安南				
	渡海朱印一	外	二	七	二一四
スミマ	炭薪問屋	産	二	八	四〇八
	角前髮	人	一	三	五五八
スミヤ	炭燒	器	二	七	三五二
スミヨ	住吉	地	三	一七	五一五
	住吉具慶	文	三	一八	八二一
	住吉組	産	二	八	四四〇
	住吉慶恩	文	三	一八	八二〇
	住吉郡	地	一	二	三六四
	住吉神社（攝津）【篇】	神	五	二五	六七二
	—相嘗祭	神	二	一〇	一一三
	—相嘗祭幣帛	神	二	一〇	一〇九五
	—神宮寺	神	三	一六	一二四八
	—神領	神	五	二五	六六二
	—田植神事	産	一	一	七七
	—法樂歌會	文	二	八	一一四
	住吉神社（長門）【篇】	神	六	二九	九一八
	住吉神社（壹岐）【篇】	神	六	三〇	一〇〇八
	住吉鳥居	神	一	三	五八七
	住吉濱	地	三	二二	一三〇三
	住吉松	神	五	一六	一三三
	住吉派（繪畫）	文	三	一八	八二〇
	住吉明神	神	五	二五	六七五
	八十島祭祭二住吉神一	神	一	八	一六六一
	住吉踊	樂	二	九	四七六
スミレ	菫菜	植	二	二一	三七八
スミヱ	墨畫	文	三	一八	九一〇
スム	すむ（澄）	[illegible]	一	六	八八九
スムヂ	住道神	神	二	八	六〇七
スムノ	すむのり（蔬菜）	植	二	一四	九〇二
スメオ	皇大神	神	一	一	一四〇
	「アマテ天照大御神」ヲモ見ヨ				
スメミ	皇御孫命	帝	一	一	一六
スメラ	すめら	帝	一	一	一九
	すめらみこと	帝	一	一	一九
スメロ	すめろぎ	帝	一	一	一九
スモジ	すもじ（鮓）	飲		六	九五一
スモト	須本	地	二	一二	七七五
スモモ	李	植	一	五	一四一
スモリ	すもり（鯛）	動	一	五	五一五
スヤキ	素燒	産	一	一	七一一
スヤツ	すやつ（他稱）	人	一	一	一八
スヤリ	直槍	兵	二	九	四二四
スリ	掏摸	人	二	一五	八一四
	—	法	二	九	七二三
	「キンチャク巾着切」ヲ見ヨ				
スリウ	すりうす（碓）	産	一	二	二〇〇
	—圖	産	一	一	九一
スリカ	摺唐衣	服		五	九一四
スリガ	摺貝	産	一	五	八二三
スリコ	摺木	器	一	二	三四〇
	摺粉鉢	器	一	二	三三六
スリゴ	摺衣	服	一	一	三
	—	服		一	三八
スリツ	指鼓【併入】	樂	二	三	一〇九八
	—圖	樂	二	三	一〇九九
スリバ	摺袴	服		四	七六八
	摺畳	器	一	二	三五五
スリホ	摺本	文	三	一六	三三八
	—	文	三	一九	一〇五八
スリモ	摺物	文	三	一九	一二二〇
	摺物會	文	三	一八	八五五
ズリヤ	受領				
	「ウケリヤウ受領」ヲ見ヨ				
スル	する（擂）	器	二	九	七七九
スルガ	駿河公	姓		一	六〇
	駿河郡	地	一	四	六二一
	駿河衆	兵	一	五	四五九
	駿河臺	地	一	五	六〇七
	駿河問	法	三	一五	九八四
	駿河煮	飲		二	二一六
	駿河國【篇】	地	一	四	六〇一
	—金貨	泉		二	一八八
	—金山	金		一	九七
	駿河國天平九年正税目錄帳	政	二	二一	六七五

読み	項目	部	巻	冊	頁
	珠流河國造	地	一	四	六一三
	駿河判	泉		二	二〇二
	駿河本	文	三	一六	三四一
	駿河舞	樂	一	二	△二四四
	賀茂臨時祭試樂行ニ	神	四	二一	一一〇三
スルス	磨墨（名馬）	動	一	一	一三五
スルメ	するめ（小蛸魚）	動	二	八	七五四
	するめ（烏賊）	動	二	八	七四九
	するめいか（柔魚）	動	二	八	七五四
スルモ	するもぎ（矢羽）	兵	二	一〇	五〇〇
スワル	坐	人	一	五	九七九
スヰ	騅	動	一	一	九八
ズヰ	隋【篇】	外	一	五	八三四
	髓	人	一	二	三〇〇
	蘂	植	一	一	一九
スヰウ	水運	政	二	一四	一二一七
	―	政	四	三〇	一三九〇
	「ウンサ運漕」ヲモ見ヨ				
	水雲紙	文	三	一九	一三三三
ズヰウ	瑞雲寺	宗	四	二五	六八一
スヰエ	垂纓	服		六	一二一五
	水曜祭	方		一	三七
	水驛	政	二	一四	一二六一
ズヰオ	瑞應	法	一	三	四三一
	「シヤウ祥瑞」ヲモ見ヨ				
	推拷	法	一	三	五九九
	垂加神道	神	三	一四	八四八
	垂加流神葬式	禮	二	九	五二五
	水干【篇】	服		三	四九五
スヰカ	水干鞍	兵	二	二	八六七
	水干袴	服		三	五〇二
スヰガ	水害	地	三	二〇	一一九六
	依ニ―改元	歳	一	二	六二〇
	依ニ―停ニ重陽宴	歳	二	八	七三九
	依ニ―堤防普請	政	四	二八	△一〇〇一
	―蠲免	政	二	一三	九九六
	―賑給	政	二	一三	一〇五四
	―救恤	政	四	二七	八三五
	―救恤	政	四	二八	八八六
ズヰガ	瑞巖寺【篇】	宗	四	二六	七六二
スヰキ	推鞫【篇】	法	一	三	六〇二
	―【篇】	法	一	五	一一七五
	吹擧狀	政	三	一五	四七
	吹擧御教書	政	三	一五	四六
	水金	金		一	五二
スヰギ	水牛	動	一	一	七五
	以ニ―角ニ爲ニ印材	政	三	一六	三〇七
	水玉	金		二	二三四
	水銀	金		二	二一三
	―煎煉法	金		一	五一
	―貿易	產	二	一〇	七八九
	令レ服ニ―於嬰兒ニ	禮	一	三	四七六
	水銀商	人	二	三	六〇六
	水銀山相	金		一	三一
ズヰキ	芋莖	植	一	七	九七六
スヰク	出九（博弈）	法	一	三	四五四
	西瓜	植	二	一三	△六三二
	以ニ―目方ニ爲レ罰	法	三	一二	一〇八
スヰグ	水軍【篇】	兵	二	七	六五
	文祿役―	外	一	三	四三二
	慶長征韓役―	外	一	三	五〇八
	「カイグ海軍」ヲモ見ヨ				
スヰケ	推決	法	一	三	五九七
スヰゲ	水源	地	三	二〇	△一一五六
	養ニ―	政	二	一四	一一一三
	養ニ―	政	四	二九	△一〇八七
スヰコ	出擧	政	二	一三	△八七三
	―	政	二	一三	八六九
	―	政	四	二六	六〇一
	―	政	四	二六	六七九
	吹戸計帳	政	二	九	二一八
	出擧倉	政	二	一三	八九五
	醉公子（樂曲）	樂	一	三	三五九
	出擧錢	政	二	一三	△九〇〇
	出擧稻	政	二	一三	△八七五
	出擧帳	政	二	一三	八九五
	推古天皇	帝	一	一	九
	―踐祚	帝	一	二	二九九
	―葬	禮	二	一〇	七一八
	―山陵	帝	二	五	△二三六
	出擧米	政	四	二六	六〇一
	醉胡樂	樂	一	三	三四五
スヰサ	水葬	禮	二	九	六九九
	―	禮	二	一〇	八五五
	―	方		八	一三三〇
スヰシ	水死	人	一	四	六五一
	出車	器	二	一〇	八九三
	水晶	金		二	二一四
	―	產	一	四	六一二
	以ニ―爲ニ神體ニ	神	一	一	二〇一
	水精寺	神	六	二九	四九八
	水晶地鞍	兵	二	二一	八七四

スヰシ	水晶筈	兵	二	一〇	五二七
	水車運上	政	四	二五	五〇四
	水體	力		五	八二〇
	水心抄	帝	一	四	七二六
スヰジ	水上書【併入】	遊		六	九三〇
	水術	武		五	九八五
	推敍	政	一	七	一四九九
	―	官	四	二五	一一五八
ズヰシ	隋笙	樂	二	一三	九一三
	瑞聖寺【寫】	宗	四	二四	四三三
	隨心院【寫】	宗	三	二〇	一〇二三
	隨心院流	宗	一	四	六三二
ズヰジ	隨身【併入】	封		二	三六八
	讓位時ノ―裝束	帝	一	三	五〇五
	近衞―	官	二	八	二一九
	かりの―	官	二	八	三二一
	攝政關白隨ニ―兵仗ー	官	一	四	五三六
	隨ニ―裝	政	一	二	三九三
	―蠻繪龜文	服		二	二二六
	―著ニ布衣ー	服		三	四七八
	―著ニ褐衣ー	服		三	四九一
	隨身廳	兵	二	一〇	六三五
	隨身所				
	院御―	官	二	七	七七
	攝關大臣家―	官	二	七	二一七
	隨神門	神	一	五	九一九
スヰセ	水星	天	一	一	一一一
	彗星	天	一	一	一一三
	依ニ―出現ニ改元	歳	一	二	八一〇
	依ニ―之ノ譲位	帝	一	三	[illegible]
	見ニ―ー	方		二	二六七
	水戰	兵	二	七	六七

	「スヰア水軍」ヲモ見ヨ				
	水線	植	二	一〇	二八四
	水仙	植	一	八	一〇九〇
	―插花法	遊		六	八三八
	水仙翁	植	一	三	三二〇
スヰゼ	綏靖天皇	帝	一	一	一
	―御位	帝	一	二	二八四
	―山陵	帝	二	五	△一八
	水前草	植	二	一三	七六八
ズヰセ	瑞泉寺（相模）【寫】	宗	四	二三	三〇三
	瑞泉寺（越中）【寫】	宗	四	二六	八二三
スヰソ	水藻	植	二	二一	五二二
	推訴使	法	一	三	五六二
スヰタ	出納				
	内膳司賞殿―	官	一	六	一〇七〇
	藏人所―	官	二	一〇	六二〇
	出納所（大嘗祭）	神	一	六	九九七
スヰダ	水道				
	「ウヰツ上水」ヲ見ヨ				
	推斷	法	一	三	六六六
スヰヂ	水治	地	三	二〇	一一三五
スヰツ	瑞西【寫】	外	二	一〇	六九八
スヰテ	水調	樂	一	一	一七七
	―調樂曲	樂	一	四	三〇〇
	水鳥記	飲		五	七八一
	水天供	産	一	一	一七三
スヰデ	水田	産	一	一	二四三
	水田稱子	産	一	一	三
スヰト	水筒	方		八	一四二三
スヰナ	水囊	器	一	二	二七三
	―	宗	二	四	一二六

	水難除守札	神	三	一三	五六四
スヰニ	衰日	方		二	二一五
	推任	政	一	五	八八九
	―	官	四	二五	一二五九
	垂仁天皇	帝	一	一	三
	―立爲ニ皇太子ー	帝	二	七	四八四
	―山陵	帝	二	五	△一六
スヰハ	垂髪	人	一	五	五一九
	―	禮	一	四	五一八
	垂髪（相撲）	武		六	一〇八〇
	水破兵破の矢	兵	二	一〇	五六五
	水飯	飲		三	三七一
	推判	法	一	三	五九七
スヰバ	水馬術	武		四	七四九
	水防請負人	地	三	一五	[illegible]
	水防道具	地	三	一五	一四五
スヰヒ	水筆	文	三	二〇	一三八五
スヰビ	水瓶	器	一	四	五六五
ズヰヒ	隨筆	文	三	一六	四四八
スヰフ	推復	法	一	二	六二九
	―	法	一	三	[illegible]
	水風呂	居		四	六七四
スヰボ	水墨の畫	文	三	一八	九一〇
	水盆	器	一	四	六二一
	睡眠	人	一	五	九一三
スヰミ	睡眠病	方		八	一五二一
スヰモ	水門	政	二	一四	一二二四
	―	政	四	二九	一三二九
	推問	法	一	三	一一七五
	推問使	法	一	三	六〇四
	推問殺害使	法	一	三	六〇六
	推問[illegible]害使	法	一	三	五八八

讀	項目	部門	洋装冊數	和装冊數	頁數
	水利【篇】	政	二	一四	一〇九九
	―【篇】	政	四	二八	九九五
	「クワン灌漑」ヲモ見ヨ				
	水流（居合）	武		一	六六
ズヰリ	瑞龍寺（京都）【篇】	宗	三	一七	五六〇
	瑞龍寺（越中）【篇】	宗	四	二六	八三三
スヰレ	睡蓮	植	二	九	一五三
	水練具	武		五	九九八
	水練術【篇】	武		五	九八一
スヰロ	水籠	法	一	三	六一六
	水論	政	四	二九	一二〇二
スヰエ	水泳	武		五	九六六
	徒方―	官	四	二一	四四一
	水泳艫手世話役	官	四	二四	九四〇
スヰヨ	水浴	服		一	一一九
スヱ	假髪	器	一	三	四六九
スヱウ	陶臼	産	一	二	二八八
	陶器	産	一	五	七〇二
スヱカ	窯	産	一	四	五九九
スヱゴ	周准郡	地	一	六	一〇三二
スヱツ	陶部	官	一	一	三一一
	末次平藏茂朝				
	―闕所	産	二	一〇	八三〇
	―闕所	法	二	九	六二七
	末摘花	植	二	三	七五三
スヱノ	須惠國造	地	一	六	一〇二五
	末珠名娘子	人	一	一	三一
	末松山	地	三	一八	七四八
スヱハ	すゑ判	政	一	三	五七二
	「クワア華押」ヲモ見ヨ				

讀	項目	部門	洋装冊數	和装冊數	頁數
スヱヒ	末廣	服		七	一三一八
スヱフ	据風呂	居		四	六七四
スヱモ	陶人	産	一	五	六九八
スン	寸	權			四
ズンガ	ずんがらすき	産	一	二	一三三
スント	駿東郡	地	一	四	六三二
スンシ	駿州	地	一	四	六〇一
	「スルガ駿河國」ヲモ見ヨ				
スンハ	寸白	方		八	一四三五
スンフ	駿府				
	―役人【篇】	官	四	二三	六五一
	德川幕府―貯穀	政	四	二八	九三〇
	―城大番	官	四	二一	二四〇
	―城書院番	官	四	二一	△三六六
	駿府加番	官	四	二四	△八六六
	大名―	官	四	二四	一〇〇一
	駿府勤番	官	四	二三	六五七
	駿府具足奉行	官	四	二三	六五八
	駿府城代	官	四	二三	六五一
	駿府破損奉行	官	四	二三	六五八
	駿府拂	法	二	七	三六二
	駿府武具奉行	官	四	二三	六五八
	駿府町奉行	官	四	二三	△六六九
	―裁判	法	三	一五	八八一
	駿府目付	官	四	二一	四五八
スンプ	寸袋	兵	二	九	三七九

セ

讀	項目	部門	洋装冊數	和装冊數	頁數
セ	瀬	地	二	二〇	一一三九
	七―瀬	神	三	一一	一一三三
	畝	政	二	九	二六四

讀	項目	部門	洋装冊數	和装冊數	頁數
セイ	―	政	三	二一	∟一二四七
	制	政	一	二	二一五
	世				
	―代之別	人	一	二	二三九
	―數計算法	人	一	二	二四一
	甥	人	一	二	二六三
	妻之昆弟曰ﾚ―	人	一	一	一八九
	性	人	一	四	七〇三
	姓				
	―氏【篇】	姓		一	一
	姓帶ニ―字ﾆ	姓		一	一四三
	以ﾚ―爲ニ苗字ﾆ	姓		二	三二六
	敍ニ―字ﾆ爲ニ苗字ﾆ	姓		二	三二八
	賜―	姓		二	△一九三
	依ニ神託ニ賜ﾚ―	神	一	二	二七八
	皇子賜ﾚ―	帝	二	七	五九四
	諸王賜ﾚ―	帝	二	七	六四一
	國造賜ﾚ―	官	一	一	一六六
	夷俘賜ﾚ―	人	二	三	七一三
	蝦夷人賜ﾚ―	人	二	三	七二五
	俘囚賜ﾚ―	人	二	三	七三五
	國造姓―	官	一	一	一六九
	賜ニ松平―ﾆ	官	四	二四	一〇二二
	外戚―名特集	帝	二	八	六七三
	辟	動	一	一	一〇〇
	竜踏子	動	二	九	八一八
ゼイ	税				
	主―家【篇】	官	一	五	八九二
	武家時代雜―【篇】	政	四	二五	三九五
	關―	地	三	八	△六七二
	林―	地	三	一九	九〇八
	神―	神	一	四	六二七

セイシ				
—寺院數	宗	三	一五	一一三
正使	政	一	三	五九〇
青紙	政	一	四	七九一
誓詞	人	二	一〇	△三二九
—血判	政	三	一六	三〇一
武家傳奏—	官	一	四	六五四
德川氏諸役—	官	三	一六	六一七
大奧女中—	官	四	二〇	二四三
大名—	官	四	二四	一一七八
村名主年寄—	官	四	二三	九七〇
宿役人—	政	四	三〇	一二四八
訴訟吏員—	法	三	一四	七五七
淨瑠璃門人—	樂	二	八	三三三
乘物駕籠願—	器	二	二一	九九九
「キシヤ起請文」「セイシ誓紙」「セイシ誓狀」チモ見ヨ				
誓紙	人	二	一〇	△三五一
講和—	兵	一	五	七三八
切支丹—	宗	四	二八	一三三四
「キシヤ起請文」「セイシ誓詞」「セイシ誓狀」チモ見ヨ				
制詞				
歎—	文	一	四	六三七
俳諧—	文	一	七	一三四八
姓氏【篇】	姓		一	一
以㆓—㆒爲㆓人名㆒	姓		四	六七〇
從㆓—㆒命名	姓		四	六九〇
勢州	地	一	三	四一九
「イセノ伊勢國」チモ見ヨ				
勢州總奉行	官	三	一五	五二五
誠之館	文	二	一三	一二八八
性質	人	一	四	七〇三
世襲				
神官—	神	四	二〇	△八四三
神職—	神	三	一五	九九八
社僧—	神	三	一六	一一一〇
官職—	官	一	一	△八
官職—	官	一	二	一三四
官職—	官	三	一六	六九〇
醫家—	方		五	七五七
世襲親王	帝	二	七	五五六
勢至菩薩	宗	一	一	九二
請章（律文用語）	法	一	一	[illegible]
成章館（田原藩）	文	二	一三	一二七九
—入學規	文	三	一五	八
成章館（蓮池藩）	文	二	一三	一二九〇
成章堂	文	二	一三	一二八五
聖主	人	一	七	一二七九
清酒	飲		五	六八七
星宿圖	天	一	一	△八六
政書【篇】	法	一	一	六五
—【篇】	法	一	四	六五九
—【篇】	法	二	六	八五
青松寺【篇】	宗	四	二四	四一八
清暑堂	居		二	一八四
—御神樂	神	二	七	一四七
—御神樂	樂	一	二	一七二
—御神樂御遊	樂	一	二	三三三
正寢	居		一	八三
セイジ				
政事	政	一	一	二
姓字	姓		一	五
青磁	產	一	五	七〇四
政事要略	法	一	一	六九
政事總裁【併入】	官	三	一七	七二四
青磁皿	器	一	一	五七
青磁鉢	器	一	一	八〇七
政事輔翼【併入】	官	三	一七	七二五
聖上	帝	一	一	一六
「テンワ天皇」チモ見ヨ				
性情【篇】	人	一	四	六八五
誓狀	人	二	一〇	三六〇
—	帝	二	七	四〇八
「キシヤ起請文」「セイシ誓詞」「セイシ誓紙」チモ見ヨ				
西淨	居		四	七一二
青囊	植	二	一三	六六三
淸上樂	樂	一	四	四九四
聖淨樂	樂	一	四	四九四
靜樹園	文	二	一三	一三九〇
清順尼	宗	四	二三	一一二六
聖人（酒）	飲		五	六七九
成尋（僧）	宗	二	一〇	五一九
セイス				
整數術	文	三	一七	六一四
齊衰	禮	三	三	八
清水寺（山城）【篇】	宗	三	一八	六〇七
—與㆓淸閑寺㆒爭㆓境界㆒	宗	三	一八	六二〇
—鐘	宗	二	一四	一一〇一
清水寺（豐後）	宗	四	二七	一〇七八
セイセ				
征西將軍	官	二	九	四〇五
齊正破陣樂	樂	一	三	四六〇
清少納言	文	一	五	八一四

	招後堂	居		二	一八九
	詔書	政	一	二	△二一三
	改元―	歳	一	二	六〇八
	銅版―	帝	二	四	二〇八
	贈官位―	官	一	二	二四三
	內記作ニ――	官	一	四	七一六
	詮ニ――	法	一	二	三六九
	詐爲ニ――	法	一	三	四二七
	詐爲ニ――	法	一	四	九〇三
	教宥―	法	一	三	△五〇八
	教宥―	法	一	五	九五九
	抄書	文	三	一五	二六四
	小升	稱			五一
	照勝（逸年號）	歳	一	二	六七八
	少食	飲		一	一〇
	小食（點心）	飲		一	二五
	小織冠	官	四	二五	△一〇八八
	小所司代	官	三	一四	二五三
	少初位	官	四	二五	一〇九八
	小信（冠位）	官	四	二五	一〇八四
	燒身	宗	二	一一	七一九
セウジ	小字	姓		四	六九三
	小字錢	泉		一	三〇
	小十師	宗	二	一三	八九三
	小銃術【篇】	武		五	八七七
	小乘	宗	一	一	一三
	小乘戒	宗	一	四	四八一
	―	宗	二	一一	六一三
	小敍位	政	一	四	七二四
	小仁（冠位）	官	四	二五	一〇八四
セウス	小數	文	三	一七	五八九
セウズ	小隨身	官	二	八	二一八
セウセ	小青冠	官	四	二五	一〇八八
	消石	金		二	二九七
	小說【篇】	文	二	一三	九三七
	小山下	官	四	二五	△一〇八九
	小宣旨	政	一	二	二七一
	小山上	官	四	二五	△一〇八九
	小山中	官	四	二五	一〇九〇
セウソ	少僧都	宗	二	一二	七五四
	―	宗	二	一二	七三六
	消息	文	一	三	三六〇
	消息合	文	一	三	四一九
	消息使	禮	一	六	九七二
	消息宣下	政	一	二	二九七
	院號―	帝	二	六	三三九
	公卿殿上人除服―	禮	三	一一	九四五
セウタ	小除	兵	一	三	三七四
	小刀	服		三	五六〇
	小塔	宗	三	一五	一〇三
セウダ	小大鼓	樂	二	一三	一〇五七
	昭堂	宗	三	一五	八八
	小導師	宗	二	一三	九三三
セウチ	小智（冠位）	官	四	二五	一〇八四
	燒酒	飲		五	七〇〇
	小竹	樂	二	一二	一〇三一
	小腸	人	一	三	四九五
	少丁	政	二	八	二
	―御免	政	二	一三	九八四
	詔勅【篇】	政	一	二	二一
	小直（兵衛少尉）	官	二	八	三四四
	少鎭	宗	二	一三	九五二
セウヂ	小軸	文	三	八	一〇二四
	小地頭職	官	三	一五	四八一
	小女	政	二	八	△二〇
	―	地	三	一八	六〇五
セウト	小德（冠位）	官	四	二五	一〇八四
セウド	小豆郡	地	二	一一	五七九
	小豆島	地	二	一二	八一六
	―	地	三	二一	一三四六
セウナ	小儺	歳	二	八	六〇一
	少內記	官	一	四	△六八七
	少納言	官	一	三	四〇二
	―	官	一	三	四五三
	―補任	官	一	三	五〇二
	―兼ニ侍從―	官	一	四	六九八
	―除ニ辨官ニ式	政	一	三	四七三
	「ナゴン納言」ナモ見ヨ				
	少納言代	官	一	三	四五七
セウニ	少貳	官	二	一〇	△七九七
	小兒	人	一	一	△五九
	―命名	禮	一	三	四一七
	―七歳以前死者不ν行ニ葬禮―	禮	二	一〇	八五八
	―養育料	政	三	二〇	一〇一四
	―頭髮風	人	一	三	△五五八
	―著ニ長絹―	服		三	五三四
	「エウシ幼者」「ワラハ童」ナモ見ヨ				
	小兒笠	器	二	八	四一六
	小兒傘	器	二	八	四六〇
	小兒科	方		五	八六一
	小兒病	方		八	一五〇九
セウハ	小拜	禮	一	一	一二
	小袍	服		二	二四九

讀	項目	部			
セウハ	背柏	文	一	六	一一〇六
セウバ	燒亡「クワサ火災」ヲ見ヨ				
	消防	官	四	三三	五〇三
	小房（戸）	政	二	八	四七
セウビ	焦尾	樂	二	一〇	五九一
	少徽（島）	動	一	四	六五八
セウフ	少府	官	二	一〇	七九八
セウブ	小歩（田積）	政	三	二一	一二三六
セウベ	少別當	神	三	一六	一〇五八
	—	宗	二	一三	九四七
	小便	人	一	三	四五〇
	—肥	産	一	一	一三六
	關東の連—	人	一	五	九〇七
	小便所	居		四	七一七
セウボ	昭穆	政	二	八	九六
セウマ	燒米石	金		二	三五六
セウミ	小名	官	三	一五	四八四
	—	官	四	二四	△九八二
セウモ	小目代				
	當国検非違使—	官	二	九	五七四
	郡—	官	二	一一	九八一
	抄物	文	二	一〇	六四八
	抄物書	文	一	一	一〇
	召問使	官	二	九	五二八
セウヤ	昭陽舍	居		一	一四九
	少陽之位	帝	二	七	四五一
	少陽之宮	帝	二	七	四五一
セウヨ	小輿	器	二	一一	九四四
セウラ	少老（若年寄）	官	三	一七	七六九
	小螺鈿（箏）	樂	二	一〇	六六二
	小亂聲	樂	一	一	三九
セウリ	少領	官	二	二	九七一
	小雨	刑			一二六
	少陵	帝	二	八	七二六
	小輪轉	政	一	七	一四七九
セウレ	小禮（冠位）	官	四	一五	一〇八四
	小練忌	禮	三	一六	七八四
	照蓮寺【眞】	宗	四	二五	六八五
セウロ	小路	地	三	一五	四
セウヰ	招慰	政	二	八	一五
	小威儀師	宗	二	一三	九二九
	小維那	宗	二	一三	一〇三七
	小院	帝	二	六	四三六
	小[illegible]	文	二	一〇	五三三
セオリ	瀨織津比咩神	神	三	二一	九八
セオン	施音寺	宗	四	一七	九八八
セカイ	世界定（演劇）	樂	二	七	八四
セガイ	せがい（舟）	器	二	九	三八一
セガキ	施餓鬼	宗	二	八	一六三
	—	食	二	七	△六七〇
セガハ	瀨川（遊女）	人	二	一四	八六六
	—復讐	人	二	二一	五四三
	瀨川帽子	服		七	一三三七
セカヒ	狹ヒ	器	一	一	一一〇
セガレ	忰	人	一	二	一九六
セキ	關【[illegible]】	地	三	一八	五九三
	—圖	地	三	一八	六五〇
	大名—所支配	官	四	二四	一〇〇二
	關（相撲）	武		六	一一八一
	籍「コセキ戸籍」ヲ見ヨ				
	[illegible]	政	四	二九	一三一三
	せき（射術）	武		一	一二〇
	咳嗽	方		八	一三六八
	積（算術）	文	三	一七	五六二
セキイ	赤夷（蝦夷人）	外	二	九	四四三
	關板	居		六	△一〇二八
	石印	文	三	一九	一一七三
	惜陰堂	文	二	一三	一二八五
セキウ	赤雲	天	一	一	一五〇
セキエ	石英	金		二	三二八
	石燕	金		二	五五一
セキカ	石膏	金		二	二七六
	關孝和	文	三	一七	五七七
	關[illegible]ノ貫	人	二	三	五六〇
	關錢定	産	一	四	六三一
セキガ	席書	文	三	一七	七六八
	—圖	文	三	一七	七六七
	碩學（儒官）	外	一	五	七六八
	碩學領	家	三	一六	二一四
	碩學料	外	一	五	七六八
	關ヶ原	地	三	一九	九五三
セキキ	赤氣	天	一	二	三一七
	石經	家	一	五	三〇九
セキク	石花盤	文	三	二〇	一三七二
	石棺	禮	二	一〇	八〇六
セキグ	關口	地	一	五	九七三
	關口黃山	文	一	一	一〇一
	關口柔心	武		五	一〇〇二
	關口流（居合）	武		一	六四三
	關口流（柔術）	武		五	一〇〇二
	關口流（小具足）	武		六	一三一八
	席畫	文	三	一八	九六八
セキケ	石劍	兵	二	九	△四〇七
	日—、鬼、神體	神	一	一	一九〇

セキノ	關戸	地	三	一八	五九六
	關明神	地	三	一八	六〇一
セキハ	赤白桃李花（樂曲）	樂	一	四	四九五
	赤飯	飲		三	三五八
	—	飲		三	四〇一
	播磨風土記ニ—	禮	二	六	三八
セキヒ	石碑 「ヒ碑」ヲ見ヨ。				
	石筆	文	三	二〇	一二九〇
	—	金		二	三二四
	赤貧	人	二	三	五七五
セキビ	赤白萬秋樂	樂		四	五一〇
セキフ	せきふん（鮨寄） 「サクメ鮨寄」ヲモ見ヨ。	動	一	一	二
セキブ	關船	器	二	九	六六二
	—	器	二	九	六七二
セキベ	石鼈	金		二	三六六
セキボ	石墨	文	三	二〇	一二九〇
セキミ	石蜜	飲		六	八九〇
セキム	關迎	地	三	一八	六八六
セキメ	關免	政	四	一三	一七二
	石斛	金		二	三一〇
セキモ	關守	地	三	一八	六六五
	關守神	地	三	一八	六〇二
セキヤ	關屋	地	三	一八	五九七
	「セキ關」ヲモ見ヨ。				
	關役	地	三	一八	六六八
	關宿	地	一	六	一〇七二
	關宿藩	地	一	六	一〇八〇
	關山	地	三	一八	五七六
	關山溫泉	地	三	二〇	一〇八〇
セキユ	石油	器	二	七	三二六
セキラ	夕郎（藏人）	官	二	一〇	六〇四
セキリ	瀬切（相撲）	武		六	一一八四
	赤痢	方		八	一四一三
	—	帝	二	八	六九〇
	關流（鐵砲）	武		五	八八五
	關流（算術）	文	三	一七	五七一
	關流（盲人）	人	二	一四	九〇四
	石龍子（蟲）	動	二	六	二六二
	石淋	方		七	一三九〇
セギリ	背切（料理）	飲		二	三〇六
セキレ	鶺鴒	動	一	四	六六四
セキワ	關脇（相撲）	武		六	一一八一
	關枠	政	四	一九	一三二九
セキ奔	石蕗	植	二	一四	八五二
セコ	勢子	產	一	三	四八〇
セゴシ	背ごし（料理）	飲		二	三〇七
ゼジヤ	せじやう（歌舞）	樂	一	五	八〇五
セシヨ	世職	官	一	二	二二四
	—	官	三	一六	六九〇
	「セイシ世職」ヲモ見ヨ。				
セシン	世襲	家	二	八	一三
	世親大士	家	二	八	一三
ゼゼセ	膳所領	泉		一	三一
ゼゼノ	膳所城	地	一	六	一二六六
ゼゼハ	膳所藩	地	一	六	一三三三
ゼゼヤ	膳所燒	產	一	五	七四九
セソン	世尊寺樣（書道）	文	三	一七	六七七
セタ	瀬田	地	一	六	一二九一
セタガ	世田谷郷	地	一	五	八八二
セタケ	勢多家	文	二	一三	八九五
セタゴ	勢多部	地	三	八	一六
セタナ	瀬棚郡	地	二	一四	一三九五
セタノ	勢多驛	地	一	六	一二六一
	—	地	三	一六	三一九
	勢田郷	神	六	二七	二
	勢多莊	地	一	六	一二九八
	勢多關	地	三	一八	六〇二
	勢多橋	地	三	一六	三二五
	斷ニ—、而相守	兵	一	四	六六五
	勢多渡	地	三	一七	四六五
セチ	節	歲	一	一	四三〇
	正月—	歲	二	五	二四六
サチサ	節朔衆	官	三	一四	五一一
セチダ	節代（相撲）	武		六	一〇二七
セチフ	節振舞	歲	二	五	二四四
	—	禮	一	二	三一四
ゼテヤ	是定	性		五	四五五
セチエ	節會	歲	一	一	六八〇
	元日—【會】	歲	一	五	六七
	白馬—【會】	歲	二	六	六五
	踏歌—【會】	歲	二	六	四二六
	三月三日—	歲	二	六	四九五
	五月五日—	歲	二	七	五四四
	九月九日—	歲	二	八	一七九
	大嘗祭辰日—	神	二	七	一九〇
	大嘗祭巳日—	神	二	七	二四九
	大嘗祭豐明、	神	二	七	二六六
	新嘗祭豐明—	神	二	一〇	八八〇
	讓位—	帝	一	五	四三四
	任大臣—	政	一	五	九〇六
	不ㇾ行ニ—、臨任ニ大臣	帝	二	八	七六

	—日謝座謝酒	禮	一	二	二三二
	諒闇中不ㇾ行ニ—ㇾ	禮	二	一二	一〇三三
	相撲節、【篇】	武		六	一〇一七
	節會傳奏	官	三	一四	二九六
セツ	節	歳	一	一	四三三
セツイ	雪隠	居		四	七一三
	露地—	遊		四	五八八
ゼツオ	絶陰	政	一	五	一〇〇七
セツカ	せつか（鳥）	動	二	五	一三九
	雪荷派（射術）	武		一	一三五
	切諫	人	二	九	二四六
セツガ	せつが（昆蟲）	動	一	一	八六
ゼツカ	絶海				
	—入ㇾ明受ㇾ禪	宗	二	一〇	五〇〇
	—國師號	宗	二	一三	八三三
	—善ㇾ文	文	一	二	三三三
	—善ㇾ詩	文	二	一〇	五七六
	—善ㇾ書	文	三	一七	七〇一
	舌講	文	三	一五	一九五
	絶交	人	二	一〇	四〇一
	—	文	三	一五	二七
セツキ	節季	歳	二	八	八一四
	—用脚納錢	政	四	二五	五三八
	褻器	器	二	八	五六九
	說經（俗曲）【併入】	樂	二	八	三三三
	說經	宗	一	三	三八四
セツク	節供	歳	一	一	四八一
	正月—	歳	二	五	°二三九
	三月—	歳	二	六	△四九二
	初—	歳	二	六	五一五
	桃—	歳	二	六	五一八
	姫瓜—	歳	二	六	五二八
	雛子—	歳	二	六	五一八
	五月—	歳	二	七	五五三
	男—	歳	二	七	五五四
	初—	歳	二	七	六〇二
	七月七日—	歳	二	七	△六〇九
	重—	歳	二	八	六九九
	九月—	歳	二	八	七一八
	栗—	歳	二	八	七一九
	菊—	歳	二	八	七一九
	依ㇾ喪停ニ—	禮	三	一三	三〇八
	節句錢	政	三	二三	一三八九
	攝關賀茂詣【篇】	神	四	二一	一二四〇
	攝關大臣正月大饗【篇】	歳	一	三	八七七
ゼツク	絶句	文	二	一〇	四六一
	絶貫	政	二	八	四〇
セツケ	攝家	姓		三	四二六
	—年始諸禮	歳	二	四	一六
	—年始參ニ賀幕府ㇾ	歳	二	四	一二一
	—元服敍位	禮	一	五	八一九
	—着ニ直衣ㇾ	服		二	三二〇
	—之宅有ニ上段間ㇾ	居		四	六〇五
	「セツシ攝政」ヲモ見				
	■				
	說教師	宗	一	三	三九〇
	攝家門跡	宗	三	一六	一八二
	節劍	帝	一	一	六六
	節倹	人	二	八	四八
	「ケンヤ倹約」ヲモ見				
	■				
ゼツコ	絶戸	政	二	八	五二
	—遺産	政	二	八	一一〇
	絶戸口分田	政	二	九	三一三
	絶戸田	政	二	九	三六三
セツシ	攝州	地	一	二	三三一
	「セッツ攝津」ヲモ見				
	■				
	雪舟	文	三	一八	八三一
	拙修齋叢書	文	三	一九	一〇八四
	攝社	神	一	二	四一三
	大神宮—【併入】	神	四	一七	△一一三
	諸國ノ神社ノ攝社ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
	攝政【篇】	官	一	四	五一九
	皇后—	帝	二	六	五二三
	太子—	帝	二	七	四八一
	臣下—始	帝	二	八	七一三
	幼帝時—行ニ大神宮奉幣使ㇾ	神	四	一九	三九八
	—賀茂詣	神	四	二二	一二四〇
	—春日詣	神	五	二五	五〇六
	踐祚以前—	帝	一	二	二八〇
	即位時—服裝	帝	一	二	三三九
	—加ニ御畫ㇾ	帝	一	四	八一九
	—加ニ御璽ㇾ	政	一	二	二三一
	—爲ニ准三宮ㇾ	封		二	三一七
	—祖母及室家爲ニ准三宮ㇾ	封		二	三三四
	—覽ニ官奏ㇾ	政	一	二	四二四
	於ニ—直廬ㇾ行ニ除目ㇾ	政	一	四	七四ヲ
	—私第所充	政	一	五	一〇七四
	辭ニ—ㇾ	政	一	七	一三八四
	—家ニ牛車宣旨ㇾ	器	二	一〇	七九四

讀	項目	部	冊	篇	頁
	但馬國城崎以二—九十八文一爲二一匁一	地	三	一二〇	一〇八四
	濟—	地	三	一七	三九三
	以レ—爲レ幣	神	二	一三	五一五
	豐臣秀吉擲レ—卜二戰鬪勝敗一	神	六	二九	四九〇
	給二米—一	封		二	二一三
	收二課—一	封		二	三七五
	依レ獻二—穀布帛等一敍位	政	一	五	一〇四八
	孝—	政	一	六	一三三三
	調—	政	二	一二	七四五
	出擧—	政	二	一三	△九〇〇
	贖—	法	一	二	二七一
	私鑄—【附】	法	一	三	四三四
	過—	法	一	四	八三〇
	買二造—	法	二	一〇	九三九
	—飢渴	泉		一	一六六
	皇子誕生置二—於枕上一	禮	一	三	三六〇
	納二—於棺中一	禮	二	一〇	八五一
	碁手—	遊		一	七六
ゼニア	せにあふひ（錦葵）	植	二	一一	三五八
ゼニウ	せにうち（意錢）【附】	遊		一	三八
	錢卜	方		三	四八六
ゼニカ	錢掛松	地	三	一九	九三八
ゼニガ	せにがさ（蓋）	方		七	一三四七
	せにがた（紙錢）	泉		一	一四九
	錢形屏風	器	一	五	九〇一
	せにがめ（水亀）	動	二	九	七六八
	せにがめ（朱鼈）	動	二	九	七九三
	錢瓶	泉		一	一一三〇

讀	項目	部	冊	篇	頁
	錢瓶橋	泉		一	一三〇
ゼニキ	錢切幣	神	三	一一	一四六
ゼニク	錢くび（衣紋）	服		一	二一九
ゼニグ	錢藏	居		五	七九六
	錢藏番	官	三	一九	一二二八
ゼニケ	錢飢渴	泉		一	一六六
ゼニゴ	錢獨樂	遊		七	一二六四
ゼニサ	錢相場	泉		一	九五
	緡	泉		一	一五
	錢札	泉		二	四三〇
ゼニザ	錢座	泉		一	五八
ゼニシ	錢商	產	二	九	四七二
ゼニダ	錢大鼓	遊		七	一三五七
ゼニツ	緡	泉		一	一四
ゼニバ	錢箱	泉		一	一六七
セニフ	施入	宗	三	一六	△二四五
	施入狀	政	二	一〇	五〇〇
ゼニブ	錢奉行【併入】	官	三	一九	一一二八
ゼニヤ	錢屋	泉		一	九八
	錢屋圖	泉		一	九一
	錢病	方		八	一四二八
セノヤ	背山	地	三	一八	七五一
セノヲ	妹尾鄉	地	二	一一	六〇六
	妹尾柳齋	泉		一	一五四
セヒ	鮈	動		八	六二四
セヒエ	せひえ（接駟）	服		四	八一九
セビキ	畝引	政	四	一三	一八
	—	政	四	二四	二二六
	畝引檢見	政	四	二四	二二二
セフ	妾	人	一	一	一六一
	禁下託二神事一多中聚二百姓女子上爲レ—	官	一	一	一六二

讀	項目	部	冊	篇	頁
	娶二妻—一	政	二	八	五八
	妻—遺產	政	二	八	一三
	—財不レ入二夫遺產分配一	政	二	八	一一三
	亡夫遺產寡妻—得分	政	二	八	一二〇
	改嫁妻—不レ得二亡夫遺財一	政	二	八	一二三
	闕—	政	三	一六	二五二
	罷レ—	政	三	一八	五九九
	—請狀	政	三	一八	六〇〇
	五位以上—犯罪	法	一	一	三五
	令三妻—隨二流人一	法	一	一	一七二
	略レ人爲レ—	法	一	二	三八一
	姦二父祖—一	法	一	三	四四二
	奴姦二主—及主親—一	法	一	三	四四三
	以レ—爲レ妻	禮	一	六	八九八
	爲二妻—一服	禮	三	一二	七
	爲レ—服	禮	三	一三	一八〇
	妾（自稱）	帝	二	六	二六七
セフク	施福寺【寫】	宗	四	二三	四四
	攝官【併入】	官	二	九	四六二
セフザ	攝像	宗	一	二	一六八
セフシ	摺寫（佛經）	宗	一	三	三〇四
セフセ	涉成園	宗	三	一七	四五八
セフフ	妾腹男子	政	三	一九	六九一
セフホ	摺本	文	三	一六	五二一
セフミ	躡踏	兵	一	四	五一九
セボネ	脊骨	人	一	二	四二一
セマイ	施米	政	二	一三	一〇三八
セミ	蟬	動	二	七	△三九一
	竹根化レ—	植	一	五	七四二
	蟬（橫笛）	樂	二	二一	八六三

讀	項目	部	卷	號	頁
セミガ	蟬形(裃)	服		四	七一
セミク	世美鯨	動	二	八	六九六
セミネ	脊梁(馬)	動	一	一	八六
セミノ	瀬見小河	地	三	二〇	一一五〇
セミマ	蟬丸	人	二	一四	九七八
	蟬丸(謠曲)	樂	二	一一	八七四
セミヲ	蟬折(謠曲)	樂	二	一一	八六九
	蟬折([illegible])	人	一	三	五一五
セメウ	責歌	樂	一	一	三四
	責馬	武		四	七二〇
セム	攻	兵	一	四	六一七
セムシ	傴僂	人	一	二	四三二
セムヰ	施無畏寺【寺】	宗	三	一九	八〇六
セヤク	施藥	政	四	二八	八七五
	私人—	方		四	六七三
	施藥院	政	二	一三	一〇三一
	—	方		四	六七〇
	德川氏—	官	四	二〇	一八四
	施藥院使	方		四	六七一
	施藥院宗伯	方		六	一一一三
	施藥院別當	方		四	六七〇
セラゴ	世羅郡	地	二	一一	六二八
セリ	芹	植	二	一一	四〇〇
セリア	迫合	兵	一	四	五二四
	迫合軍	兵	一	四	五二四
セリウ	糶賣	産	二	八	五〇三
セリニ	せりにんじん(胡蘿蔔)	植	二	一一	四三〇
セリフ	せりふ(演劇)	樂	二	七	△一二〇
セリヤ	芹燒	飲		二	二一八
ゼルマ	ゼルマユヤ	外	二	一〇	七〇五
セレフ	芹生里	地	一	二	二四八
セロツ	せろつぽん([illegible])	植	二	九	五一
セワ	世話	人	一	五	八〇四
セワキ	世話狂言	樂	二	七	一一三
セワジ	世話淨瑠璃	樂	二	八	二一七
セワタ	脊膓	飲		六	九〇三
ゼエン	是圓抄	法	一	四	六七五
セン	阡	地	三	一五	△四
	遷	政	一	六	一三〇三
	宣				
	大府—	官	二	一〇	八一四
	內侍—	政	一	二	二八三
	口—	政	一	二	二九一
	院—【宣】	政	一	二	五〇三
	新司—	政	一	七	一三二〇
	籤【併入】	文	三	二〇	一四七四
	賤【宣】	人	二	三	五六八
	—澁賣	禮	一	二	一五〇
	豫讓賣—之例	禮	二	九	四八二
	僭【宣】	人	二	一三	六二七
	櫝	器	一	一	一三〇
	洗	器	一	四	六一〇
	甑	器	二	六	△五九
	善(孝讓)	政	一	六	一三〇八
	膳	器	一	一	△一三六
	饗—	飲		一	△七五
センイ	仙遊霞(謠曲)	樂	一	三	四四四
	仙遊寺	宗	三	一八	五六五
	仙遊島	遊	二	五	一二八
	先意流(長刀術)	武		一	九一
	山陰道	地	三	一五	五〇七
ゼンイ	禪尓	樂	二	四	三〇七
	善友	人	二	一〇	四〇〇
センエ	宣燿殿	居		一	一〇一
センオ	仙翁花	植	二	九	一三二
ゼンオ	善應寺【寺】	宗	四	二七	一〇三二
センカ	撰歌合	文	二	八	六七
	線鞋	服		八	一三九八
	淺香	遊		三	三〇八
	仙歌萬秋樂	樂	一	四	五〇九
センガ	遷鄕	政	二	八	三六
	泉岳寺【寺】	宗	四	二四	四一五
	千箇寺參	宗	五	一六	三一九
	千川上水	政	四	一九	一一一
ゼンカ	膳架	器	一	二	二八七
	禪閣	官	一	四	五六三
センキ	疝氣	方		七	一一九一
	—治療	方		五	八二〇
	璿璣玉衡	方		二	二八六
	仙境	方		四	六三一
	川芎	植	二	一二	四一八
	薦擧【宣】	政	一	五	九七五
	—【宣】	人	二	一〇	四〇八
	神職—	神	五	一五	九六三
	醫師薦擧	方		四	七六
	選擧				
	德川氏職員—	官	五	一六	六五八
	奧御用人—	官	四	二〇	九六
	住職	宗	二	一三	八二
	千金女兒(謠曲)	樂	一	七	四七四
	千金方(醫書)	方		六	一〇一二
	千金秘驗方(醫書)	方		六	一〇二六
センギ	僉議	政	一	一	一九九
ゼンキ	善記([illegible])	歳	一	二	六〇四
	前騎兵大將軍	兵	一	二	一七一

ソ

	—大藏經刊行	宗	一	三	三〇七
	—住職選擧	宗	二	一二	八四二
	—鐘	宗	二	一四	二〇八
	—學家	宗	三	一五	一四二
	—戒牒	禮	三	一五	六三一
	贈准三宮	帝	二	六	三五八
ゾウス	増水(粥)	飲		三	四七一
ソウセ	送籍	政	三	一八	五三三
	總泉寺【篇】	宗	四	二四	四一九
ソウゼ	總攻	兵	一	四	六二七
ソウソ	曾祖姑	人	一	二	二五八
	曾祖父	人	一	一	一三七
	天皇爲ニ—一服	禮	二	二	九六七
	爲ニ—一服	禮	三	三	七
	爲ニ—一服	禮	三	一三	一七八
	曾祖母	人	一	一	一三七
	天皇爲ニ—一服	禮	二	二	九六七
	爲ニ—一服	禮	三	三	七
	爲ニ—一服	禮	三	一三	一七八
	曾孫	人	一	二	二三一
	大臣—座位	政	一	五	一〇〇五
ソウゾ	僧俗	宗	二	一〇	三六一
ソウタ	總大將	兵	一	二	一七四
	送唐客使	外	一	五	八四八
	總瀧	地	三	二〇	一三三三
	宗達流	文	三	一八	八三六
ソウダ	總大判官代	官	二	二	八三一
	僧堂	宗	三	一五	一三三
	奏彈	政	一	二	四一三
ゾウダ	贈太皇太后	帝	二	六	三二三
	贈答				
	歌—	文	一	五	七一七
	狂歌—	文	一	五	九一七
	連歌—	文	一	六	九四七
	詩—	文	二	一〇	五一三
ゾウダ	贈太上天皇	帝	一	四	八四二
ソウチ	宗長	文	一	六	二〇七
	僧聰(逸年號)	歳	一	二	六七四
	叢冢	禮	二	一五	五三三
	總鎭守神	神	一	五	八一三
ソウヂ	總持寺(能登)【篇】	宗	四	二六	八一五
	總持寺(紀伊)【篇】	宗	四	二七	一〇〇〇
	總地頭	官	三	三	七九
	—職兼ニ郷地頭一	官	三	一三	一三一
	總持院(京都)【篇】	宗	三	一七	五六一
	總持院(近江)	宗	四	二五	五六九
	宗陣座(鎌倉)	泉		二	四〇三
ゾウチ	増長天	宗	一	一	一一二
ソウツ	總追捕使	官	二	九	五八九
	地頭兼ニ—一	官	三	一三	一三二
	神社—	神	三	一五	九五九
ソウヅ	僧都	宗	二	一二	°七五二
	僧都(紫山子)	産	一	一	一六七
ソウテ	奏天樂	樂	一	三	三二九
ソウト	總年寄				
	大阪—	官	四	三	六四八
	奈良町—	官	四	一三	七三三
ソウド	曹洞派	宗	一	五	五三三
	—宗規	宗	一	五	七二〇
	—寺院數	宗	三	一五	一三
ソウニ	僧尼				
	—總裁【篇】	宗	二	一〇	四二七
	大嘗祭忌ミ—	神	二	七	一二六
	—大神宮参拜	神	四	一九	六六三
	玄蕃寮掌ニ—事一	官	一	五	八六二
	—叙位	官	四	二五	一一六五
	—位記	官	四	二五	一一九五
	—位封	封		一	四八
	—給ニ位田一	封		一	一〇五
	—位祿	封		一	一三八
	—名簿	政	二	八	°九
	—遺產	政	二	八	一二四
	—不レ得ニ父母遺産一	政	二	八	一二四
	—犯罪	法	一	一	二〇
	—犯罪	法	一	四	六五一
	—犯罪	法	二	六	二
	—配流	法	一	一	°一九三
	—死刑	法	一	二	二五六
	—盗犯	法	一	二	三六九
	寺家人奴婢毆ニ—一	法	一	二	四一九
	—犯姦	法	一	三	四四三
	—犯罪者會赦	法	一	三	五一七
	—訴訟	法	一	三	五五三
	訴訟引ニ證—一	法	一	三	五五三
	不レ拘ニ訴犯罪—一	法	一	三	六一三
	—得度	宗	二	二一	五六七
	國分寺—	宗	三	一六	一六六
	—臨ニ封戸田地一	家	三	一六	二七二
	—服忌	禮	三	一三	三三二
	爲ニ—一服	禮	三	一三	三三九
	—名	姓		四	七九六
	—私不レ得レ爲ニ賣買一	産	二	八	三三八
	—禁レ飲レ酒	飲		五	七八五
	僧尼拜所(大神宮)	神	四	一九	六七一
	奏任	官	一	二	二三一
ソウネ	總寧寺【篇】	宗	四	二四	五〇九

読み	項目	部	冊	編	頁
ソウハ	総拝所	神	一	三	九〇〇
	総髪	人	一	三	五二八
	総判	官	一	二	三一五
	宋板	文	三	一九	一〇七八
	総判官代	官	二	二	八八五
ソウバ	驄馬	動	一	一	一〇三
	僧坊	宗	三	一五	一二一
	総香	官	三	一四	三三九
ソウヒ	宗妃楽	楽	一	三	四五一
ソウフ	僧服【宗】	宗	二	一四	一二七
	総普請奉行	官	三	九	一三一九
ソウブ	総奉行	官	三	一四	二七三
ソウフ	増封【併入】	封		一	六三
ソウヘ	僧兵【宗】	兵	一	二	二八三
	宗偏流	遊		四	五九七
ソウベ	宗廟	禮	三	一五	六二五
	第二神社.日一	神	一	二	四三二
	第三伊勢神宮.日一	帝	一	三	五七八
	第三石清水八幡宮.日一	神	五	一三	二
ソウホ	宗甫棚	遊		五	六四八
	総法務	家	二	一五	九七三
ソウマ	総末社	神	一	二	四二四
ソウミ	増命（僧）	家	二	一三	八〇三
	聡明（四気）	文	二	一四	一三六九
ソウメ	崇明門	居		二	一二七
	宗明楽	楽	一	四	五一七
	総目付	官	三	一七	八六四
ソウモ	奏聞	政	一	二	四〇三
	総門	居		五	八四四
ソウヤ	宗谷海峡	地	三	二一	二一七六
	宗谷郡	地	二	一四	一三九七
ソウヨ	増誉	宗	一	七	一〇八三
ソウリ	総領（職名）【併入】	官	二	二一	九七四
	総領（家督）	政	二	八	八四
	—	政	三	九	六八四
	—出奔	政	三	八	五七〇
	総領地頭				
	鎌倉幕府—	官	三	一三	七九
	足利氏—	官	三	一五	四七〇
	総領除	政	三	一九	七三三
	養子—	政	三	一九	七〇六
	総領分	政	三	一九	六八五
	僧侶 「ソウ僧」ヲ見ヨ				
ソウリ	叢林	宗	三	一五	一二七
ソウロ	総録	人	二	一四	九三〇
	僧録司	宗	三	一八	六六八
	—	官	三	一八	九二九
	—	宗	三	一七	五九二
ソウワ	宗和膳	器	一	一	二四〇
	宗和椀	器	一	一	四三
ソウヰ	僧位【宗】	宗	二	一三	七二一
ゾウヰ	贈位	官	一	二	二四一
	—	官	四	一五	一〇八
	神祇—	神	一	二	三二三
	妃—	帝	二	六	三六五
	夫人—	帝	二	六	三六九
	女御—	帝	二	六	四一五
	外戚—	帝	二	八	六九一
	足利将軍—	官	三	四	一六六
	徳川将軍—	官	三	一六	五八七
	徳川将軍生母室—	官	三	一六	六〇七
	—臣	政	一	五	一〇〇五
	僧徒—	宗	二	一三	七九五
	贈遺【宗】	人	二	一二	四六二
	年始—	歳	二	四	一八一
	彼岸—	歳	二	六	四八九
	八朔—	歳	二	八	△六九九
	歳暮—	歳	二	八	八一九
	五節—	神	二	一〇	九九六
	進献—	神	五	一五	一〇二四
	歌舞—	文	二	九	四一三
	書籍—	文	三	一六	四二一
	婚礼—	禮	二	一〇	八〇三
	葬—	遊		六	一〇二一
	■「オクリ物」ヲ見ヨ				
	贈位記	官	一	二	二四八
	贈位使	官	一	二	二四五
ソオゴ	贈於郡	地	二	一五	一二八一
ソカウ	十河額	人	一	五	五二七
ソガイ	蘇我稲目				
	—信二佛教	家	一	二	二六
	—建二向原寺	家	四	一三	一六
	蘇我入鹿	帝	二	八	八二六
ソガウ	蘇我馬子				
	—弑崇峻	帝	二	八	八二五
	—伐二物部守屋	家	四	一三	六八
	—建二法興寺	家	五	一三	一二〇七
	—營二自宅.爲ノ寺	家	四	一二	一四九
	—建二豊浦寺	家	四	一三	一四
ソガエ	蘇我蝦夷	帝	二	八	八二五
ソガキ	曽我兄弟	人	二	二一	五一四
ソガク	蘇我倉山田石川麻呂				

	—納二女於中大兄	禮	二	七	二五八
	—忠	人	一	六	一〇一〇
ソガダ	曾我蛇足	文	三	一八	八二九
ソガノ	曾我莊	地	一	四	七八二
ソカフ	蘇合香（樂曲）	樂	一	四	五〇四
ソカフ	蘇合香（香）	遊		三	三一三
ソガマ	曾我祭	樂	二	八	二一三
ソガリ	曾我流（書札）	文	一	三	四五二
ソギソ	そぎ袖羽織	服		四	六八八
ソギブ	そぎ葺	居		六	一〇二六
ソク	束（稲束）	植	一	六	七九七
	束（計二矢長一語）	兵	二	九	四五五
	—	稱			八
ソグ	そぐ（樂舞）	樂	一	一	五
ゾク	屬	官	一	二	二〇〇
	賊　「ヌウソ盗賊」ヲ見ヨ				
ソクガ	束刈	政	四	一三	一一四
ゾクク	屬纊	人	一	四	六六一
ソクケ	則闕官	官	一	三	四〇九
ゾクゲ	俗言	人	一	五	八三二
ゾクコ	族姑	人	一	二	二五七
	續古今和歌集	文	二	九	三〇八
	—命名	文	二	九	二四六
	—竟宴	文	二	九	二四八
ゾクゴ	續後拾遺和歌集	文	二	九	三一三
	—命名	文	二	九	二四五
	續後撰和歌集	文	二	九	三〇六
	批二論—一	文	二	九	四二〇
ソクサ	息災増益法	宗	二	九	三一六
	息災法	宗	二	九	三一六
ゾクサ	粟倉	居		五	七九〇
ゾクザ	贖罪【篇】	法	一	二	二六五
ソクシ	束脩	文	三	一五	一一三
ソクジ	足字餞	泉		一	三一三
ゾクシ	續氏	姓		二	一二七〇
	續詞花集	文	二	九	三五九
	續拾遺和歌集	文	二	九	三〇九
	贖章（律文用語）	法	一	一	四七
	俗稱	姓		四	七〇〇
	續新抄	法	一	一	八〇
ゾクズ	續隨子	植	二	一二	三三七
ソクセ	卽席料理	飲		一	一一四
ゾクセ	屬星	方		二	一九九
	屬星祭	方		一	三四
	屬籍				
	餉二—一	政	二	八	三二
	餉二—一	帝	二	七	六二一
	復二—一	帝	二	七	六四八
	贖錢	法	一	二	二七一
	續千載和歌集	文	二	九	二一三
ゾクソ	族曾祖姑				
	天皇爲二—一服	禮	二	一二	九六八
	天皇爲二—一服レ喪議	禮	二	一二	九九三
	族曾王父	人	一	二	二五八
	天皇爲二族祖曾父一服	禮	二	一二	九六八
	族曾王母	人	一	二	二五八
	族祖姑	人	一	二	二五七
	天皇爲二—一服	禮	一	一二	九七〇
	族祖父	人	二	二	二五七
	族叔祖父[illegible]	帝	一	三	五三五
	族叔祖父爲二太子一	帝	二	七	四九九
	族祖母	人	一	二	二五七
ソクタ	束帶	服		一	一七八
	內服—	禮	三	一四	四三三
	以二—一爲二祭服一	服		一	一四六
	著二—一把レ笏	服		七	一二八二
	著二—一持レ扇	服		七	一三四四
	捉稲使	政	二	一三	八八八
ゾクタ	俗諦	宗	一	一	五〇
	贖稲	法	一	二	二七一
ゾクダ	續斷	方		六	一〇七九
ソクチ	測地學	文	三	一七	六三二
ソクツ	觸桶	器	一	四	五七三
ソクテ	測天術	文	三	一七	六四八
ソクド	そくどく（蒴藋）	植	二	一三	六五一
ゾクド	贖銅	法	一	二	二七〇
	—	法	一	四	八三三
	—	法	一	一	四八
	—	法	一	三	六三〇
ゾクノ	續農家貫行	產	一	一	一一七
ソクハ	御柏	植	一	一	一一七
ソクフ	族父	人	一	二	二五六
	天皇爲二族伯父一服	禮	二	一二	九七〇
	贖布	法	一	二	二七一
ゾクブ	俗文	文	一	二	一五一
ゾクベ	俗別當				
	神社—	神	三	一六	一〇五六
	粟田宮—	神	五	二四	二九〇
	寺院—	家	二	一三	九四七
ゾクホ	贖法	法	一	一	四七
	續本朝通鑑	文	二	一二	八七一
ゾクマ	續萬葉集	文	二	九	二八三
ゾクミ	俗名	姓		四	七〇〇
	—	姓		四	△五九一
	納命法	宗	二	九	三〇八

	—	禮	二	九	六〇三
	素性法師	帝	一	四	七三四
	—	文	一	五	八七〇
ソゼイ	租税				
	「セイ税」「ソ租」ヲ見				
	■				
	租税変名帳	政	二	一三	七五〇
	租税損益帳	政	二	一一	六〇三
ソセキ	疎石	宗	一	五	七四九
	—爲ニ等持寺開山—	宗	三	一七	三九三
	—爲ニ相國寺開山—	宗	三	一七	三八四
	—爲ニ天龍寺開山—	宗	三	一九	九〇〇
	—爲ニ臨川寺開山—	宗	三	一九	九一八
	—爲ニ慧林寺開山—	宗	四	二三	二二九
	—爲ニ瑞泉寺開山—	宗	四	二三	三〇二
	—爲ニ補陀寺開山—	宗	四	二七	一〇一二
	夢窓國師與ニ足利尊氏ニ教訓状	人	二	九	二四一
	夢窓國師作ニ西方寺園—	居		六	八九二
	夢窓國師碑銘	禮	三	一五	六〇五
	夢窓國師諡號	宗	二	一三	八二〇
	夢窓國師七年忌	服		三	五七〇
ソセツ	疎節竹	植	一	五	六九二
ソセン	租銭	政	二	一一	六一三
	祖先	人	一	一	一二〇
	祭ニ—	神	一	四	六九九
	祭ニ—	禮	三	一六	七三〇
ソソキ	そそき(飛驒)	植	二	一五	七六〇
ゾソギ	注網	產	一	三	三八二
ソソロ	そそろ(楊)	動	一	三	五〇八
ソソロ	そぞろごと([illegible])	人	一	五	八五〇
ソダ	麁朶	器	二	七	△三三四
ソタウ	租稲	政	二	一一	五八八
ソダウ	祖堂	宗	三	一五	八七
ソテノ	帥宮	帝	二	七	五五六
ソチヤ	租帳	政	二	一一	五九四
	勘ニ—	政	二	一一	六〇三
ソチン	訴陳状	法	一	五	一〇六五
ソツ	帥	官	二	一〇	△七九二
	「ダザイ大宰帥」ヲモ見■				
	卒	人	一	四	六四五
ソツコ	卒哭忌	禮	三	一六	七八四
	卒哭辰	禮	三	一六	七九四
ソツチ	卒中	方		八	一四六三
ソデ	袖				
	衣服—	服		一	一九
	鎧—	兵	二	一一	七〇〇
	鎧—	兵	二	一一	七一一
	車—	器	二	一〇	七六一
ソデガ	袖格子(車)	器	二	一〇	七六一
	袖書	政	一	四	六八三
	除目申文加ニ—	政	一	四	七七五
	袖垣	居		五	八六六
ソデギ	袖几帳	器	一	五	八一九
ソデク	袖括	服		一	三一
	袖口	服		一	二七
ソデゴ	袖輿	器	二	一一	九五八
	袖乞	政	三	二〇	九二六
	「コツジキ乞食」ヲモ見				
	■				
ソデジ	袖印(併入)	兵	二	一三	一〇四九
	—	兵	一	四	六〇〇
	袖白車	器	二	一〇	八三一
ソテツ	蘇鐵葉	方		五	八四九
ソデツ	そでつけ衣	服		一	二三
ソデヅ	袖頭巾	服		七	一三四四
ソデド	袖止	禮	一	五	八六四
	—一稱ニ月見」	禮	一	四	五四四
ソデナ	袖無羽織	服		四	六七七
ソデノ	袖の子稲	植	一	六	七七八
	袖湊	地	三	一七	五四三
ソデハ	袖判	政	三	一六	三一七
ソデヒ	袖單	服		二	三九八
ソデヘ	そでへり(袖緣)	服		一	二九
ソテロ	ソテロ	外	二	七	一七二
ソトウ	蘇東坡				
	—詩	文	二	一〇	四八一
	祭ニ—	禮	三	一六	七六九
ソトカ	外神田	地	一	五	九六〇
ソトガ	外ヶ濱	地	三	二一	一三〇三
ソトグ	外曲輪	兵	一	七	一〇六五
	德川柳營—諸門	居		三	三八四
ソドク	素讀	文	三	一五	二三八
	素讀吟味	文	三	一五	一六二
	—圖	文	三	一五	一六四
ソトケ	外檢見(大追物)	武		四	五九二
ソトサ	外櫻田御門	居		三	三九五
ソトザ	外侍	居		四	五八九
	外鞘(獄舍)	法	三	一三	一九四
ソトジ	外城	兵	一	七	一〇四〇
ソトゾ	外備	兵	一	三	四一六
ソトノ	外の犬(大追物)	武		四	五九三
	外重(内裏)	官	二	七	一六二
ソトバ	卒堵婆	禮	三	一五	六一四

	曾布豆碓	産	一	二	二九八
ソフノ	層富縣	地	一	一	八三
	添上郡	地	一	二	二八〇
	添下郡	地	一	二	二八〇
ソペウ	祖廟	帝	二	五	一七六
ソヘザ	添肴	飲		二	一四六
ソヘジ	添状【併入】	政	三	一五	一四九
ソヘタ	添高札	政	三	一六	一八四
ソヘチ	添地	政	三	一三	一二七一
ソヘヅ	添使	法	三	一四	五八九
ソヘナ	添轅	器	二	一一	九六四
ソヘバ	副番	政	三	一七	四〇三
	添番人	地	三	一五	一四一
ソヘモ	添紋	姓		三	五〇三
ソホ	祖母	人	一	一	一三九
	—遺產	政	三	一九	七四二
	天皇爲二—一服	禮	二	一一	九六五
	天皇爲ニ皇—一服レ吉議	禮	二	一一	九六九
	爲二—一服	禮	三	一三	七
	爲二—一服	禮	三	一三	一七三
ソホキ	そほき(歴草)	動	一	一	八六
ソホド	曾富騰(案山子)	神	一	一	九三
	—	産	一	一	一六五
ソボフ	そぼ舟	器	二	九	六二一
ソホン	素本	文	三	一六	二九六
	俺本	文	三	一六	三一九
ソマ	杣【併入】	地	三	一九	九二三
	玉瀧—工	地	一	三	四一〇
ソマク	蘇莫者(樂曲)	樂	一	四	五三八
ソマヅ	杣漬	飲		六	一〇二八
ソマト	杣取役	政	四	二五	四七四
ソマビ	杣人	産	一	四	五三八
ソマヤ	杣山(大神宮)	神	四	一八	二九七
ソミカ	そみかくだ(山伏)	宗	一	七	一〇九三
ソミン	蘇民將來	神	三	二	三六八
	—	神	五	一三	二三三
	—	方		八	一三三七
	—札	宗	一	七	一〇九三
ソメイ	染飯	飲		三	四二一
	染色	産	一	五	八四五
ソメカ	染帷子	服		三	四五一
	染皮	兵	二	一一	八一三
	染狩衣	服		三	四六五
ソメガ	染紙(經)	宗	一	三	二五五
ソメギ	染絹	産	二	七	一八五
ソメコ	染工【篇】	産	一	五	八三五
ソメシ	染師	官	一	五	七九八
	—	産	一	五	八三六
	染下襲	服		二	三三七
	そめしば(山礬)	植	一	四	六〇二
	染裝束	服		一	一八二
	染楸	兵	二	一三	九四六
ソメツ	染付燒	産	一	五	七四三
ソメド	染殿	産	一	五	八三八
ソメヌ	染布	産	二	六	一一四
ソメハ	染羽(矢)	兵	二	一〇	五一三
	染羽國造	地	二	八	九〇
ソメバ	染袴	服		四	七一五
ソメベ	染部	官	一	一	一〇七
ソメモ	染物	産	一	五	八三五
	—	産	二	八	三三五
	染物師	産	一	五	八三五
	染摸樣	産	一	五	八四五
ソメヤ	染屋	産	一	五	八三六
ソメレ	染料	産	一	五	八九〇
ソメワ	染分袴	服		四	七一八
ソメヱ	染畫	文	三	一八	九四三
ソモン	素問(醫書)	方		六	一〇二三
ソヤ	征箭	兵	二	一〇	五七五
	—	兵	二	九	四五一
ソラ	そら(天空)	天	一	一	四
	「テン天」ヲモ見ヨ				
ソライ	そら色の紙	文	三	一九	一二〇六
ソラゴ	そらごと(虚言)	人	二	一三	六六〇
ソラシ	そらし(藁本)	植	二	一一	四二〇
ソラジ	虚死	人	一	四	六九八
ソラダ	空薫物	遊		三	三二〇
ソラチ	空知郡	地	二	一四	一二九六
ソラツ	虚空津日高(太子)	帝	二	七	四四八
ソラツ	そら頭巾	服		七	一二五四
ソラネ	虚寢	人	一	五	九七四
ソラマ	そらまめ(蠶豆)	植	二	一〇	二七〇
ソラミ	蘇羅密(樂曲)	樂	一	三	三六五
	虚空見日本國	地	一	一	三一
ソリ	反(刀劍)	兵	二	八	三二三
	蹉(相撲)	武		六	一二三八
	橇【併入】	器	二	一〇	九二一
	大引レ—	動	一	一	一八六
ソリカ	橇かんじき	産	一	二	二六四
ソリサ	そりさげ髪	人	一	三	五三一
ソリツ	租率	政	四	二四	一八三
ソリハ	反橋	地	三	一五	一一六
ソリワ	反椀	器	一	一	二一
ソレガ	某(自稱)	人	一	一	九
	某(他稱)	人	一	一	一九
ソレル	それる(音樂)	樂	一	一	一八

讀	項目	部門	洋裝冊數	和綴冊數	頁數
ゾロ	ぞろ（案例）	欽		四	五〇四
ソロバ	算盤	文	三	一七	五六二
	檢地用—	政	四	二三	二一三
	算盤橋	地	三	一六	三四六
ソロボ	そろぼ汁	飲		二	一八〇
ゾロリ	ぞろりこ	飲		二	二一九
ソロン	訴論人	法	一	五	一〇五一
ソワリ	楚割	飲		六	九二五
ソヱ	そゑ（[illegible]）	官	二	七	一五〇
ソンガ	尊號				
	上二—一式	帝	一	四	七九三
	出家後上二大上天皇				
	—	帝	一	四	八一七
	併二—一並二太上法皇一	帝	一	四	八二二
	皇太后—	帝	二	六	三二三
ソンキ	尊客	禮	一	二	二九一
	蹲踞	人	一	五	九六一
	—	禮	一	一	七七
	既爽二蹲踞一之罰	禮	一	一	九六
ソンコ	損戸得戸課丁率	政	二	一〇	三〇七
ソンシ	孫子（兵書）	文	三	一七	五〇三
	尊星王法	宗	二	九	三二〇
	尊殿	宗	二	二	六六二
	尊勝護摩	宗	二	九	四〇三
	尊勝寺【寺】	宗	三	一八	六八〇
	—入諦	宗	二	八	九二
	—灌頂	宗	二	一〇	三六六
	於二—一行二堀河天皇				
	謚號—	帝	五	一五	七〇四
	尊勝法	宗	二	九	二八七
	尊勝院（山城）	宗	五	二〇	九九九
	尊勝院（大和）	宗	三	二〇	一二四一
	孫子流	兵	一	一	一九
ソンジ	尊者				
	大饗—	歳	一	三	八七八
	大饗—	政	一	五	九一九
	大饗—	禮	一	二	二九一
	加冠—	禮	一	五	一四三
ソンゾ	尊屬	人	一	一	二一
	—殺傷ニ後見	政	三	二〇	八六三
ソンチ	尊長卑幼	人	一	一	二一
ソンデ	損田【[illegible]】	政	二	一〇	三六五
	損田定	政	二	一〇	三七五
	損田七分已上帳	政	二	三	一七〇
ソンヒ	尊卑長幼	人	一	一	二一
ソンモ	存問使	外	一	一	一三
	存問渤海客使	外	一	二	二八五
ソンレ	損料貸	政	四	二六	七〇七
ソンワ	孫王	帝	二	七	六三三
	—爲ニ親王一	帝	二	七	六〇九
	■「ソンソン皇孫」ヲモ見				
ソンヰ	遜位	帝	一	三	四〇七
	■「ジヤウヰ讓位」ヲモ見				
ソンヱ	尊圓流	文	三	一七	六七九

タ

讀	項目	部門	洋裝冊數	和綴冊數	頁數
タ	田	産	一	一	四四
	—數	地	一	一	一〇二
	終身功田—	地	三	一七	五〇九
	神—	神	一	四	六二四
	大嘗會—	神	二	八	五六六
	御饗—	神	三	三	四八八
	大神宮神—	神	四	二〇	八八五
	國司神—	官	二	二七	五一二
	職—【[illegible]】	封		一	一六五
	公解—【併入】	封		一	六五
	功—【[illegible]】	封		一	一〇八
	賜—【[illegible]】	封		一	一一四
	—給【[illegible]】	政	二	九	二二五
	—役【[illegible]】	政	二	九	二六二
	—租【[illegible]】	政	三	二〇	一二五
	—品【[illegible]】	政	二	九	二八一
	—品【[illegible]】	政	三	二〇	一二七
	寮—【[illegible]】	政	二	九	二〇二
	教—【併入】	政	二	九	三二四
	口分—【[illegible]】	政	二	九	三一七
	乘—【[illegible]】	政	二	九	三九三
	勅旨—【併入】	政	二	九	三九九
	陣—【[illegible]】	政	二	九	三五二
	損—【[illegible]】	政	二	一〇	三五五
	荒—【併入】	政	二	一〇	三八一
	不堪佃—奏【併入】	政	二	一〇	三八五
	官—【[illegible]】	政	二	一〇	四一四
	諸司—【[illegible]】	政	二	一〇	四二二
	職寫—【併入】	政	二	一〇	四一七
	府職—【併入】	政	二	一〇	四一九
	國寫—【併入】	政	二	一〇	四二九
	公營—【併入】	政	二	一〇	四二二
	—租【[illegible]】	政	二	一一	八七
	—租【[illegible]】	政	四	二三	一一二
	換二陸水田一—	政	二	一四	一一三六
	穿二溝渠一—	政	二	一四	一一三七
	—文【[illegible]】	政	三	二二	一〇八七
	—圖帳	政	三	二二	一一七九

ダイジ

タイソ	退宿德（樂曲）	樂	一	四	五五七
	大[illegible]廟	帝	二	五	一八九
	大租 「シヤウ正税」ヲモ見	政	二	一一	六四三
	■				
ダイソ	大僧正	宗	二	一三	七五一
	—	宗	二	一三	七三五
	大僧都	宗	二	一三	七五三
	—	宗	二	一三	七三六
ダイソ	大屬星祭	方		一	二四
タイタ	帶刀				
	隱居親類者—	政	三	二〇	八三三
	僧徒—	兵	一	二	三〇九
	相撲—	武		六	一二〇三
	修驗者—	宗	一	七	一〇七九
	帶刀御免	姓		二	三一〇
	江戸町年寄—	官	三	一八	九八六
	金座後藤氏—	官	三	一九	一一三六
	百姓町人—	官	三	一七	八七六
	百姓—	產	一	一	二〇四
	町人—	產	二	一〇	六六三
	與左衛門—	政	三	二〇	八八一
	帶刀貸人	身		二	三六一
	帶刀者吟味	法	三	一三	五四八
	帶刀願	官	三	一九	一一三四
タイダ	怠惰 「オコタル事」ヲ見。				
ダイタ	大隊	兵	一	三	三七三
	大刀	帝	一	一	°一五八
	大害花（蜀葵）	植	二	一二	七六三
	大刀契【附】	帝	一	一	一五七
	だいたうごめ（稲）	植	一	六	七一三
	大塔	宗	三	一五	七七
	金剛峯寺	宗	四	二七	九三九
	大齡之賀（八十賀）	禮	二	八	三四七
ダイダ	橙	植	一	三	四二一
	大大神樂	樂	一	二	一九七
	大大將棊	遊		一	一三九
	大道	地	三	一五	一七
	大道（逸年號）	歲	一	二	四一五
	大導師	宗	二	一三	九三三
	大童子	宗	二	一三	一〇六七
	大道寺【篇】	宗	四	二六	八六五
タイチ	太一式祭	方		一	三六
	隊長	兵	一	二	一六八
	對中臘の備	兵	一	一	七二
	胎中之帝	帝	一	二	三〇六
	泰澄	宗	二	一三	八六四
	—創ニ岩間寺—	宗	三	二〇	一〇五九
	—創ニ那谷寺—	宗	四	二六	八〇七
	—創ニ石動寺—	宗	四	二六	八一〇
タイヂ	對鞠	文	三	一八	一〇二六
	帶仗	兵	二	八	一九二
ダイチ	代地	政	三	三	二一六
	大智（僧）	官	四	二五	一〇四
	代知（知行）	封		三	°三八二
	大長（逸年號）	歲	一	二	六七六
	大腸	人	一	二	四九四
	大帳（計帳）	政	二	九	°一九九
	大帳（定額正本）	禮	二	七	一一八
	大帳枝文	政	二	九	二三三
	大帳後死帳	政	二	三	七三〇
	大帳總大判官代	官	二	二	八八六
	大帳使	政	一	三	六五八
	—	政	二	九	二三一
	大帳所判官代	官	二	一一	八八八
	大智明神	神	六	二八	三三七
	大中寺【篇】	宗	四	二六	七二九
	大直（兵衞大尉）	官	二	八	五四四
	大鎮	宗	二	一三	九五二
	大鎮祭	方		一	四七
ダイヂ	大治	歲	一	二	五五五
	大軸	文	三	一八	一〇二四
	大定太平樂	樂	一	三	四六〇
	大定破陣樂	樂	一	三	四六〇
	大定樂	樂	一	三	四五七
ダイツ	大通尼	宗	五	二三	一二四一
	節付（宴曲）	法	三	一二	九四
ダイツ	大豆	植	二	一〇	°二二九
	大豆肥	產	一	一	一三一
	大豆飯	飲		七	四〇三
ダイテ	大潮（管）	文	一	二	三二九
	臺天目作法	遊		四	四八六
	大天樂	樂	一	三	四七七
	大天樂	樂	一	四	四八六
ダイデ	大殿（大極殿）	居		一	一二九
タイト	台德院 「トクガハ德川秀忠」ヲモ見。	帝	二	八	六九七
ダイト	大統曆	方		二	三五一
	大德（冠位）	官	四	一五	一〇九四
	大德寺【篇】	宗	三	一八	七四八
	—一休會侶居職次第	宗	一	九	七一五
	大德寺傳奏	官	一	四	六七七
	大德寺派	宗	一	五	七五一
	大德院奉行	官	五	一四	五〇七

ダイド	代度	宗	二	二一	五九〇
	大同	歳	一	二二	五〇一
	大同租法	政	二	二一	五九二
	大同類聚方	方		六	一〇一五
	臺所	居		四	六四九
	鎌倉幕府—	居		二	三〇二
	德川氏—役人【篇】	官	四	二〇	二〇六
	臺所頭	官	四	二〇	△二〇七
	臺所御門	居		三	四二一
	臺所衆	官	三	一五	五三九
	臺所女官	官	一	六	一一六〇
	臺所番	官	四	二〇	三一一
	臺所奉行	官	三	一五	五三九
	臺所船	器	二	九	六六一
	臺所目付	官	四	二〇	二三〇
タイナ	胎內くゞり	地	三	一九	八二九
タイナ	體軟	人	一	三	六一一
ダイナ	大內記	官	一	四	△六八七
	大納言	官	一	三	四〇三
	—	官	一	三	四三〇
	—補任	官	一	三	四九四
	—職田	封		一	七九
	—資人	封		二	三五三
	官政時市ニ—ノ雜事	政	一	一	六一
	—書札禮	文	一	三	四二九
	藤原朝成競ニ望—ー	服		七	二八七
	「ナゴン納言」ヲモ見				
	大納言（小豆）	植	二	一〇	△二四九
	大儺	歳	二	八	七八一
ダイニ	大日如來	宗	一	一	七三
	—	宗	一	四	五六八
	大日本國	地	一	一	八
	大日本史	文	二	一二	八七五
	代人				
	訴人—	法	一	五	一〇五三
	流人—	法	二	一七	二八八
	入牢—	法	三	一二	三二八
	訴訟—	法	三	一三	五五九
ダイネ	大寧寺【篇】	宗	四	二六	九三三
	大念寺【篇】	宗	四	二四	五三五
	大念佛寺【篇】	宗	四	二三	五九
	大念佛宗	宗	一	五	六三七
タイノ	對代	居		四	五四二
	對屋	居		四	五三九
	—圖	居		三	五三三
	對屋造	居		三	五三五
ダイノ	代能	樂	一	六	八九六
	臺熨斗	禮	一	二	二八三
	臺物	飮		二	二七三
タイハ	大方紙	文	三	一九	一二三〇
	大砲術【篇】	武		五	九三九
	太白星	天	一	一	一〇六
	太白星祭	方		一	三七
	太白方	方		二	一七五
	胎髮	禮	一	三	四一五
ダイハ	大敗日	方		一	一三一
	大袍	服		二	二四九
	大報恩寺【篇】	宗	三	一七	三六九
	大博士	文	二	一一	七四七
	代始				
	—改元	歳	一	二	六〇七
	—賀茂ノ社行幸	神	四	二二	九七八
	—吉書	政	一	一	一五〇
	將軍—弓始	武		二	三六九
	依ニ—ノ賭射停止	武		三	四一五
	—歌會	文	二	八	△一六〇
	將軍—起請	人	二	一〇	三七四
	大八車	器	二	一〇	八六〇
	大八車稅	器	二	一〇	八〇二
	代判	政	三	一六	二九七
	—	政	三	一八	四八五
	大判官代	官	二	一二	八八六
	大般若經	宗	一	三	△二五六
	於ニ熱田神社ニ供養				
	—願文	神	五	二六	七七六
	—轉讀	宗	二	八	一〇四
	大般若免	神	六	一六	四一三
	大般若會	宗	二	八	一〇四
ダイバ	臺場	武		五	九七二
	—	外	一	一	五九
	大房（戶）	政	二	八	四七
	代番	政	三	一七	四〇三
	臺盤	器	一	一	△一三五
	—	禮	二	一二	九三七
	臺盤所	居		一	二一五
	—	居		四	六四八
	遷ㇾ入ニ—ー	帝	二	八	六七二
	以ニ—北廂ニ欲ㇾ爲ニ倚廂ー	禮	二	一二	九〇八
	—[illegible]盤	禮	二	一二	九三七
ダイヒ	大悲菩薩	宗	二	一三	八一六
	「カリョウ覺盤」ヲモ見				
ダイビ	代病身祭	方		一	四八
	大白衣法	宗	二	九	三〇一

ダイビ	大毘盧舎那寺	宗	三	一八	六八二
タイフ	大夫(古代官職)【併入】	官	一	一	一三
	大夫	官	四	二五	°一二六〇
	以二社僧列官一称二―一	官	二	八	二九四
	―将監	官	二	八	一九四
	―尉	官	二	八	二九五
	蔵人―	官	二	一〇	六一七
	大夫				
	千秋萬歳―	楽	二	五	二九七
	神若―	楽	一	五	七三九
	能―	楽	一	六	九三〇
	芝居狂言―	楽	二	七	一〇五六
	浄瑠璃―	楽	二	八	三〇一
	大夫(神職)	神	三	一五	九三五
	太夫(遊女)	人	二	一四	八四七
	大鳳	天	一	二	二六九
	「カセ風」ヲモ見ヨ				
	大府卿	官	一	六	九六八
	大腹子(木)	植	一	二	一〇四〇
	太夫人	帝	二	六	三二六
	大府宣	官	二	一〇	八一四
	太夫元	楽	二	七	六八
ダイフ	内府	官	一	三	四三三
	「ナイフ内大臣」ヲモ見ヨ				
	大府(大宰府)	官	二	一〇	七九一
	大福長者	人	二	三〇	六〇〇
	大福米	植	一	六	八二六
	大福餅	飲		四	六二一
	大不敬	法	一	一	一四
	大歩(田積)	政	三	二一	一二二六
ダイフ	大夫	官	四	二五	一一六一
	開院東宮―	帝	二	七	三三六
	中宮―	官	一	五	°七四三
	皇后宮―	官	一	五	七四九
	皇太后宮―	官	一	五	七五一
	大宮―	官	一	五	七五三
	太皇太后宮―	官	一	五	七五三
	大膳―	官	一	六	°九九〇
	春宮―	官	二	六	°四
	修理―	官	二	一〇	°七五四
	造宮―	官	二	一〇	七六八
	左右京―	官	二	一〇	七七四
	摂津―	官	二	一一	七六三
	河内―	官	二	一一	七六三
	―以上食封	封		一	四三
	大仏	家	一	二	一八二
	―	家	一	一	七五
	京都―	家	三	八	五六二
	改鋳千枚分銅ニ充ツ				
	京都―建立之費ニ	泉		二	二六一
	東大寺―	家	三	一〇	一一〇三
	鎌倉―	家	四	一三	三二六
	大仏開眼供養	文	三	一〇	一三八三
	大仏寺	宗	四	一六	八〇一
	大仏銭	泉		一	二五
	大仏殿				
	京都―	宗	三	一八	五七八
	東大寺―	宗	三	一〇	一一二五
	鎌倉―	宗	四	一二	三二六
	大仏判	泉		二	一〇六
	―	泉		二	二〇三
	大仏餅	飲		四	°五七一
タイヘ	泰平(改元年号)	歳	一	二	六九八
	太平記講	楽	二	九	三〇七
	太平御覧	文	三	一九	一〇八六
	太平元宝	泉		一	一八
	太平寺	宗	四	三	三三
	太平塁	文	三	二〇	一三七一
	太平弓	兵	二	一〇	八〇〇
	太平楽	楽	一	三	四三六
タイベ	大廟(大神宮)	神	一	二	四三三
ダイヘ	大辟	法	一	二	二三八
ダイベ	大別當				
	検司―	官	二	七	四六
	寺家―	神	四	一六	一〇五六
	大別王寺【併入】	宗	四	三	六三
	大辨	官	一	三	四〇二
	―	官	一	三	四六一
	―為二奏聞官一	文	二	一二	七〇七
	大便	人	一	三	四四四
	以二―一為二肥料一	産	一	一	一二四
タイホ	逮捕				
	「タイホ逮捕」ヲ見ヨ				
タイホ	大木	植	一	一	七一
	神―	植	一	二	二〇七
	[illegible]―	外	一	二	三一七
	退凡下乗	居	二	一二	一〇八
ダイホ	大宝	歳	一	二	四九六
	大宝寺【宗】	宗	四	二七	一〇〇七
	大宝租法	政	二	二一	五六八
	大宝楽	楽	一	三	四三七
	大宝律令	法	一	一	八六
	大法阿闍梨	家	二	一三	九二四
	大法師	家	二	三	°七六
	大法師位	家	二	三	°七八〇

	—逸伕	人	二	三	六四六
	—任二藥師寺別當一	宗	四	二六	七四二
	—印	政	一	三	五三五
タウク	たうくは（鰻）	産	一	二	二三五
	桃花石	金		二	三一三
	桃花會	神	五	二六	八〇三
タウグ	唐櫛	器	一	三	三九二
	唐沓	服		八	一四一三
	唐畫	文	三	一八	七九七
	唐菓子	飲		四	五九八
ダウク	道光（僧）	宗	二	一〇	四六九
	道灌草	植	二	九	一三〇
ダウグ	道具方（芝居）	樂	二	八	一九七
	道具藏	居		五	七九六
	道具競	遊		二	二八六
	道具師（能樂）	樂	一	六	九九四
	道具代	封		三	五〇六
	道具屋飾	樂	二	八	二六七
タウケ	刀圭	方		六	一二三六
	刀劍【篇】	兵	二	八	二〇九
	—圖	兵	二	八	二一九
	以レ—爲二神體一	神	一	一	△一九六
	贈二遣—一	人	二	二一	四六三
	祓禊用大刀	神	三	二一	一〇二
	舞樂用—大刀	樂	一	四	六六〇
	着二直垂一帶レ刀	服		三	五六〇
	男山八幡宮御劍	神	五	一三	五三
	擬二武裝劍一爲二奇物一	帝	一	一	五七
	壺切劍	帝	二	七	四六九
	發具劍	帝	二	七	四七〇
	唐硯	文	三	二〇	一三三三
	陶研	文	三	二〇	一三二九
タウゲ	峠	地	三	一八	七〇三
ダウケ	道化（役者）	樂	二	七	一五六
ダウゲ	道元	宗	一	五	七五四
	—入レ宋受レ禪	宗	二	一〇	四八七
	—創二興聖寺一	宗	三	一〇	一〇六九
	—創二永平寺一	宗	四	二六	八〇〇
タウコ	陶工【篇】	産	一	五	六九七
	田うこぎ（狼把草）	植	二	三	七七〇
タウゴ	倒語	人	一	五	八五四
	—	兵	一	一	二一七
	たうごま（蓖麻）	植	二	一二	三四一
	唐獨樂	遊		七	一二六〇
	堂腰懸	遊		四	五八六
ダウコ	道虚日	方		一	一二四
ダウゴ	道後（伊豫）	地	二	一二	八五三
	道後郡（伊勢）	地	一	三	四三九
	道後温泉	地	三	二〇	一〇八九
	—行幸	地	三	二〇	一一〇〇
タウサ	島葬	禮	二	一〇	八〇八
	唐紗綾	産	二	七	二六五
	逃散	政	三	一八	五五六
	唐算	文	三	一七	五六一
タウザ	當座敷	法	三	一二	三五一
	唐棧縞	産	二	六	一七六
	當山衆	宗	三	二〇	一〇四九
	當山派	宗	一	七	△一〇八七
	[illegible]				
	東之次第	宗	一	七	一〇七四
ダウサ	道齋（乞食類）	政	三	二〇	九二四
タウシ	島司	官	二	二一	八五五
	多禰—	官	二	二一	八三五
	刀子	兵	二	八	二三八
	唐紙	文	三	一九	一一八九
	當四錢	泉		一	三二
	唐詩選	文	二	一〇	四八七
	—	文	三	一六	三五七
	唐紗	産	二	七	二九八
	堂上	姓		三	四四一
	—來着二直垂一	服		三	△五三九
	堂上點	文	三	一六	二九三
	桃朱術（草）	植	二	九	一二七
	當證文	政	四	二四	三四九
タウジ	當十大錢	泉		一	二四四
	刀術	武		一	二六
	討隼賊將軍	官	二	九	四五
	唐人				
	—奏二踏歌一	歳	二	六	九〇四
	—之墓	禮	三	一五	五四八
	唐人歌（小唄）	樂	二	九	四〇七
	唐人笠	器	二	八	四一八
	唐人笠冑	兵	二	二一	七九五
	唐人沓	服		八	一四一三
	唐人踊	樂	二	九	四八六
ダウシ	道志	官	二	九	△五〇六
	頭師	宗	二	一三	△九二一
	葬禮—	禮	二	一〇	七四三
	堂社造	神	一	三	四六〇
	堂衆	宗	二	一三	九三五
	延暦寺—	宗	四	二五	五八六
	道春點	文	三	一六	二九三
ダウジ	道慈	宗	一	四	六一五
	—弘二三論宗一	宗	一	四	四四九
	道成寺【篇】	宗	四	二七	一〇〇一
タウス	堂主	宗	二	一三	一〇四六

讀	項目	部	冊	卷	頁
	—蠲免	政	二	一三	九八
	賜于—	政	二	一四	一二五〇
	奴婢—	政	三	一八	六一九
	捕ニ—者ニ	法	一	三	四七一
	囚人—	法	一	三	四九五
	流人在ν路—	法	二	一七	二七二
	犯ニ軍令ニ—	兵	一	一	一〇八
	人質—	兵	一	五	八〇三
	生擒—	兵	一	五	八六〇
	「カケオ欠落」ヲモ見ヨ				
	逃亡帳	政	二	九	二三三
	當番	政	一	六	一〇八一
	—	政	三	一七	三九九
	奏者番—	官	三	一七	八三六
	當番書	政	三	一七	四二六
タウヒ	唐筆	文	三	二〇	一三八五
タウビ	唐びは（松楊）	植	一	五	六二四
	當百錢	泉		一	三五
タウフ	當縁郡	地	二	一四	一三九九
タウブ	唐奉行	官	三	一四	二九九
	塘奉行	政	四	一八	一〇一四
	唐物	產	二	一〇	七二七
	唐物毛織物商	產	二	八	四〇五
	唐物屋	產	二	九	五八〇
	島分寺（大隅）【篇】	宗	四	二七	一〇八九
	島分寺（壹岐）【篇】	宗	四	二七	一〇九五
	島分寺（對馬）【篇】	宗	四	二七	一〇九六
ダウブ	道服【篇】	服		四	六三三
タウヘ	唐表具	文	三	一八	一〇二一
タウホ	幢褙	文	三	一八	一〇一八
タウボ	唐墨	文	三	二〇	一三六七
	たうぼし（稻）	植	一	六	七七三
タウマ	たうまる（鷄）	動	一	四	六八〇
タウミ	たうみ（颺扇）	產	一	二	三〇八
ダウミ	堂見（還矢）	武		一	一四九
	道命（僧）	宗	一	三	三六六
	道明寺【篇】	宗	四	二三	二八
	道明寺香物	飲		六	一〇二八
	道明寺糒	飲		三	△四八二
タウム	唐筵切付	兵	二	一三	八九三
タウメ	唐目	稱			一一三
	專（老女）	人	一	一	九八
	專女（狐）	動	一	二	三三八
	唐名				
	官職—	官	一	二	三九
	人名—	姓		四	七二
ダウメ	堂免	政	三	二〇	九一六
タウモ	湯沐料	帝	二	六	二七三
タウヤ	たうやく（靑藥）	儀	二	五	二〇五
	當藥	植	二	一二	四四八
	湯藥	方		六	一〇八八
	湯藥侍者	宗	二	一三	一〇五七
ダウユ	道雄（僧）	宗	一	四	五一八
タウラ	蟷螂（馬）	動	一	一	八一
	螳螂（虫）	動	二	七	三八八
タウリ	當流（劍術）	武		一	二八
	桃李花（樂曲）	樂	一	四	四九五
	當梁年	方		一	九一
	桃林（牛）	動	一	一	三九
ダウリ	道隆	宗	一	五	七四五
	—渡來弘ニ禪宗ニ	宗	二	一〇	五三九
	—爲ニ建長寺開山ニ	宗	四	一三	二七二
	—爲ニ禪興寺開山	宗	四	一三	三〇四
	—爲ニ海晏寺開山ニ	宗	四	二四	四五六
ダウロ	道路【篇】	地	三	一五	一
	畠都—	地	一	一	一五七
	於ニ—ニ闕殿	法	一	二	四二三
	徇ニ罪人於—ニ	法	一	四	七〇五
	以ニ斬首ニ徇ニ—ニ	法	一	四	七二八
	將軍息女婚禮時—取掃	禮	一	六	九九六
	禁ニ—内蹴遊ニ	遊		七	一一六〇
	禁ニ—内花火ニ	遊		七	一一九三
	植ニ樹木於—ニ	植	一	一	六三
	路傍穿ν井	地	三	二〇	一〇一二
	諸國ノ道路ハ地部山城國篇以下ノ各篇ニ在リ今之ヲ略ス				
タウワ	唐話稽古	文	二	一三	九八二
	陶椀	器	一	一	一〇
	—	器	一	一	四三
	唐椀	器	一	一	一九
タウヱ	田植	產	一	一	七二
	田植興	產	一	一	七七
	田植神事	產	一	一	七九
	—圖	產	一	一	八〇
	住吉祠社御—	神	五	二五	六八〇
	香取神宮御—	神	五	二六	九六八
	諏訪神社—	神	五	二七	四二
	氐植祭（阿蘇神社）	神	六	三〇	九五五
タエイ	絶入	人	一	四	六四二
ダオホ	太覆（馬具）	兵	二	二二	九〇二
タカ	高【篇】	政	四	二三	七三
	鷹	動	二	五	一四一
		遊		六	△九八三

讀	項目	部	卷	篇	頁
	兼ニ—買入一	政	二	一三	九六八
	以ニ—爲ン質	政	四	二七	七四六
	—地子	政	四	二五	三七六
	沒ニ收—一	法	二	九	六二三
	設ニ寨於—一	經	三	一五	五三五
タクチ	宅地引料	封		三	四八七
	宅鎭祭	方		一	五〇
ダクテ	濁點	文	三	一六	二七八
タクハ	托鉢	宗	二	二一	七二三
	虚無僧—修行	宗	一	七	一二四五
タクバ	舴艋	器	二	九	六六六
タクブ	たくぶすま（栲衾）	器	二	六	一八一
	栲衾新羅國	外	一	一	一二〇
タクボ	啄木（樂曲）	樂	一	四	五六八
	—	樂	二	二一	七六九
タクマ	託麻郡	地	二	一三	一二三三
	宅間勝賀	文	三	一八	八〇九
	宅間郷	地	二	一三	八〇五
	託間莊	政	二	一〇	四七七
	宅磨派	文	三	一八	八〇九
タクミ	工	產	一	三	四八六
	「コウ工人」ナモ見ヨ				
	たくみどり（巧婦鳥）	動	一	四	七六六
	内匠頭	官	一	五	△八〇三
	工部	官	一	六	一〇〇六
	内匠寮【官】	官	一	五	八〇〇
	併ニ畫工漆部ニ司於—				
	—	官	一	六	九六九
	併ニ典鑄司於—一	官	一	六	九六八
タクヨ	宅寄合（老中）	官	三	一七	七四一
タグリ	たぐり船	地	三	一七	三六〇
ダグワ	駄菓子	飲		四	六六五

讀	項目	部	卷	篇	頁
タケ	嶽	地	三	一八	六九二
	竹【植】	植	一	五	六七三
	山林—木仕立方	地	三	一九	八九九
	—年貢	政	四	二五	四七一
	弓—	兵	二	九	四五〇
	以ン—爲ニ書籍一	文	三	一八	八〇〇
	立ニ—於墓上一	禮	二	一〇	八四
	倚廬用—	經	二	二一	九一三
	—水搦法	遊		六	八三三
	植ニ—於庭砌傍一	遊		七	一〇六〇
	松—梅	植	一	一	七七
	菌【植】	植	二	一四	七九五
タケイ	健磐龍命神社	神	五	三〇	九四三
タケウ	竹馬【遊】	遊		七	一一五三
	—圖	遊		七	一一五四
タケエ	竹箆	兵	二	一〇	六〇七
タケカ	竹河（催馬樂）	樂	一	二	二二三
	武河牧	地	三	一九	九七一
	竹川橋	地	三	一六	二五六
タケガ	竹垣	居		五	八六七
	竹笠	器	二	八	三七三
	茸狩	植	二	一四	八三八
タケキ	たけきひと（壯士）	人	一	一	八一
タケク	武隈松	植	一	一	一〇〇
	たけくらべ	地	一	七	一二三三
タケグ	竹具足（劍術具）	武		一	六〇
	竹口英齋	帝	二	五	二四一
タケゴ	多氣郡	地	一	三	四四四
	竹偶樂	遊		七	一一六二
タケザ	竹工【併入】	產	一	四	五八〇
	竹細工	植	一	五	七六
タケシ	武内宿禰				

讀	項目	部	卷	篇	頁
	—爲ニ大臣一	官	一	一	△一一
	—爲ニ棟梁之臣一	官	一	一	一三
	—輔ニ神功皇后一征ニ新羅。	外	一	一	一三〇
	—長命	人	一	四	六七一
	祀ニ—於氣比神宮一	神	六	一八	二四四
	祀ニ—於宇倍神社一	神	六	一六	三二一
	祀ニ—於新田神社一	神	六	三〇	一〇〇三
	建内宿禰名之讀方	姓		四	六〇一
	武内社（山城）	神	五	一三	八六五
	武内社（相模）	神	六	二六	八九八
	竹島交渉	外	一	五	七七九
	竹商	植	一	五	七四一
タケス	竹杉	植	一	一	一二六
タケタ	竹束【附】	兵	二	三	九九五
タケダ	竹毫子	遊		五	六四八
	竹田出雲	樂	二	八	三二〇
	竹田氏氏神	神	一	四	六七七
	武田勝頼				
	—畫	地	五	一九	七六六
	—爲ニ織田信長養女一	禮	二	七	二九九
	竹田昌慶	方		五	七六八
	武田衆	兵	一	五	四六二
	武田信玄				
	爲讀文	神	一	五	七七
	—兵法	兵	一	一	六
	—度量	人	一	七	一二六二
	—家法	法	一	四	六八八
	—家法	人	二	九	一五五
	—據ニ甲斐國爲先守一	宗	四	一五	二三五
	—遺命	人	二	九	二二五
	竹田神社	神	一	四	六七七

	竹田里	地	一	二	二四九
	武田流（兵法）	兵	一	一	△八
	武田流（射術）	武		一	一三七
	武田流（流鏑馬）	武		三	五三五
	たけ樅紙	文	三	一九	一一八九
タケチ	高市（笙）	樂	二	一三	九二八
	高市郡	地	一	二	二八四
	高市大寺	宗	三	一二	一二二四
	竹町渡	地	三	一七	四六一
	―請負人	地	三	一七	三八四
タケト	竹取翁女	人	一	一	三四
タケド	竹戸	居		七	一一三三
タケナ	尺永	文	三	一九	一二七三
	たけなが（元結）	器	一	三	四八五
	竹流（金貨）	泉		二	△二六四
	竹中重治	人	二	九	一七六
タケニ	竹に雀紋	姓		三	△五一四
タケヌ	建淳河別命				
	―為二将軍一	官	二	九	五〇〇
	祀二丠沼河別命於伊佐須美神社一	神	六	二八	一八八
タケノ	竹のあまはだ（竹茹）	植	一	五	七三九
	竹内式部	法	二	七	三三三
	竹内守次郎	武		七	一〇二一
	竹内門跡	宗	三	一八	七二二
	竹内流（劍術）	武		一	二〇
	多氣郷	地	二	八	五三
	竹皮細工	器	二	八	三七七
	竹皮問屋	産	二	八	四〇九
	たけのくし（箍）	器	一	一	一一六
	笋	植	一	五	七二九
	竹子笠	器	二	八	三七三
	竹御所	居		二	三〇一
	たけのこのかは（籜）	植	一	五	七三六
	武野紹鷗	遊		四	六〇三
	竹園	帝	二	七	五五四
	竹床	器	二	六	一五一
	竹雞	動	一	四	七二三
	竹花生筒	遊		六	八八五
	たけの宮	神	四	二〇	六八三
	多氣宮	神	四	二〇	八〇二
	竹の都	文	二	一	六五五
	竹鞭	兵	二	一三	九五六
	竹弓	兵	二	一〇	六〇〇
タケバ	竹橋	地	三	一五	八九
	竹橋御門	居		三	三九七
	竹柱	居		六	九四六
	竹蜂	動	二	六	三三七
タケビ	たけび（叫）	人	一	五	八六五
	竹蓑（防戦具）	兵	一	四	六六九
タケブ	武文蟹	動	二	九	八一三
タケベ	建部賢弘	方		二	三六〇
	建部神社【叢】	神	六	二七	一
	建部郷	地	二	一〇	四七六
	建部凌岱	文	一	七	一三八二
タケミ	武甕槌命	神	一	一	三〇
	配二祀―於香取神宮一	神	五	二六	九五二
	祀二―於鹿島神宮一	神	五	二六	九七九
	祀二―於鹽竈神社一	神	六	二八	一九一
	祀二―於古四王神社一	神	六	二八	二三四
	祀二―於大原野神社一	神	五	二四	三一六
	祀三建御賀豆知命於吉田神社一	神	五	二四	三四〇
	祀二健御加豆智神於春日神社一	神	五	二五	四七二
	祀二健御加豆智命於牧岡神社一	神	五	二五	六五九
	健御雷神	神	六	二七	二七
	竹みそ（竹黄）	植	一	五	七三九
	建御名方神	神	六	二七	二七
	祀二―於肥前國諏訪神社一	神	六	三〇	一〇二五
	祀二健御名方富命於信濃國諏訪神社一	神	六	二七	二七
タケモ	竹本（義太夫節流派）	樂	二	八	二六九
タケヤ	竹藪	植	一	五	七四〇
	竹鑓	兵	二	九	四三〇
タケル	武部	官	一	一	一三三
タゲン	多言	人	一	五	八四七
タコ	紙鳶【叢】	遊		七	一一六七
	春擔（馬病）	動	一	一	一二五
	海蛸	動	二	八	七三三
タゴ	田子	産	一	一	八四
	―	産	一	一	一九〇
	擔桶	産	一	二	二八〇
ダコ	唾壺	器	一	四	七一六
	―飾方	帝	二	六	三九四
	元服用―	禮	一	三	七八六
タゴゴ	多胡郡	地	二	八	一三
タコシ	たこし（鯖）	動	二	八	七〇四
タゴシ	手輿	器	二	一二	九四一
	腰輿	器	二	一二	九三九
	―	帝	一	一	一四七
	手越驛	地	一	四	六一二
タコツ	たこつぼ（長頁螢）	動	二	八	七五七

	町奉行宅目付―	法	三	一四	七九二
タチア	立合公事	法	三	一三	四〇九
	「タチア立合裁判」ヲモ見ヨ				
	立合者(相撲)	武		六	一〇七九
	たちあふひ(蜀葵)	植	二	一二	三六一
タチイ	抜板	産	二	六	五一
タチウ	大刀打	武		一	一二五
	立賣	産	二	一〇	六九八
	太刀魚	動	二	八	六六九
タチオ	立泳	武		五	九八五
タチカ	たちかき(撃刀)	武		一	一二四
	太刀懸(鞍)	兵	二	一二	七三五
	―	兵	二	一二	六九〇
タチガ	立樂	樂	一	一	八
	―奏ニ高麗樂	樂	一	三	四〇三
	―奏ニ長慶子	樂	一	三	四二三
	たちがへのも	服		五	九五二
タヂカ	たぢから	政	二	一一	五八五
	「テシツ田租」ヲモ見ヨ				
	手力雄命				
	「アメノ天手力男命」ヲ見ヨ				
タチギ	立聞(警)	兵	二	一三	九一九
	立君	人	二	一四	九〇七
	―圍	人	二	一四	九〇八
タチス	たちすくみ(病)	宗	一	二	一三八
タチツ	裁着	服		四	七一三
タチヌ	たちぬひ(裁縫)	産	二	六	三一九
タチノ	立野牧	地	三	一九	°九六四
タチハ	帯刀	官	二	一七	二八
	―騎射	武		三	四八一
	帯刀試	官	二	七	三〇
	帯刀舎人	官	二	七	三〇
	大刀佩部	官	一	一	六三
	たちはれ(馬臉瘡)	動	一	一	一二五
タチバ	橘	植	一	三	二九六
	南殿―	居		一	八八
	橘氏	姓		一	一八二
	―氏神	神	一	四	六六七
	―爵	政	一	七	一四九一
	―私學	文	二	一四	一三〇八
	橘氏是定	姓		三	四七〇
	橘氏長者	姓		三	四七〇
	橘嘉智子	帝	二	八	八七六
	―建ニ檀林寺―	宗	三	一九	八九八
	―奉建ニ學館院―	文	二	一四	一三〇八
	橘家蓑目	武		一	二二四
	橘樹郡	地	一	五	八三四
	橘宿禰	姓		一	一七四
	橘寺【寛】	宗	三	二二	一三四八
	橘俊綱	人	二	三	六〇三
	橘敏行	文	一	五	八二三
	―賞顯從ニ冥途還歸	宗	一	三	三〇〇
	橘奈良麿	官	一	二	°二五二
	橘[illegible]	神	五	二六	九九一
	―	政	三	一九	七四五
	―	法	一	五	一〇八九
	橘紋	姓		三	五二七
	橘逸勢				
	―善ノ書	文	三	一七	七〇八
	―謀反	帝	二	八	七二八
	―贈官位	官	一	二	二五二
	御霊會祀ニ―	神	三	一一	五六
	―祭	神	三	一一	九一
	橘逸勢女	人	一	六	一〇七三
	橘廣相				
	―草ニ勘ニ藤原基經ヲ勘答文	官	一	四	五六五
	―由ニ仲頼勞ニ被ニ贈ニ官位―	官	一	二	二五四
	橘岑	人	一	七	一三一七
	橘守部	文	一	五	八六六
	橘諸兄	帝	二	七	六〇二
	―撰ニ萬葉集ニ說	文	二	九	三三五
	橘燒(藻骨)	飲		二	一四六
	橘良基	人	二	八	三〇
	橘流(兵法)	兵	一	一	七
タチヒ	虎杖	植	二	九	二七
	丹治比氏	姓		一	一五六
	丹比郡	地	一	二	三二一
	丹治黨	兵	一	五	四二九
	丹比高鷲原陵	帝	二	五	一二四
	丹比宿禰	姓		一	一六三
	多治眞人	姓		一	一七一
	蝮部	官	一	一	一二四
	丹比邑	地	一	二	三二五
タチフ	たちふうり(蔓荊)	植	二	一二	六〇七
	たちふるまひ(饗應)	禮	一	一	一三一
タチブ	刀袋	兵	二	九	△三六
タチマ	たちまちぐさ(龍膽)	植	二	九	二九
	たちまちぐさ(牛蒡)	植	二	一〇	二〇六
	立待月	天	一	一	六三
	立廻り(芝居)	樂	二	七	一三三
	立役(俳優)	樂	二	七	一五六

タテイ	立石	居		六	九二四
	立板(車)	器	二	一〇	七六四
ダテウ	駝鳥	動	二	五	一八八
タテエ	立烏帽子	服		六	一一二六
	—名所	服		六	一一七〇
	元服時用ニ—。	禮	一	五	六八二
	著ニ直垂ニ時用ニ—。	服		五	五五八
	著ニ道服ニ時用ニ—。	服		四	六三五
タテカ	立かけ(鬢髪)	人	一	五	五二四
	堅川	政	四	二九	一〇七〇
	竪督	產	二	九	五二七
タテカ	立傘	器	二	八	四六五
	鬣	動	一	一	八五
タテク	建具師	產	一	四	五四四
タテク	蓼倉郷	地	一	二	三二九
ダテケ	伊達家藏書	文	三	一六	三八四
	伊達家騒動裁判	法	三	一四	八〇八
ダテゴ	伊達郡	地	二	八	一三三
タテシ	立部	居		七	一三四
	立科山	地	三	一九	八一五
タテダ	竪題(俳諧)	文	一	七	一二九七
タテツ	楯津	地	三	一七	四八五
	楯突の軍	兵	一	四	五〇九
タテテ	竪點	文	三	一六	二七
タテド	竪樋	政	四	二九	一三二六
タテナ	楯無(名鎧)	兵	二	一一	六六一
タテヌ	楯縫郡	地	二	一〇	四七一
	楯縫部	官	一	一	一二四
タテハ	帶刀 「タチハ帶刀」ヲ見ヨ。				
	竪はぎの板(胄)	兵	二	一一	七九〇
	楯原神社	神	五	一五	七〇八
タテバ	立花(挿花)	遊		六	八二六
	館林	地	二	八	一二三
	館林藩	地	二	八	三二〇
タテフ	建札	政	三	一六	一一六八
タテブ	楯節舞	樂	二	九	四四三
	竪文	文	一	三	四七四
	—	服		三	四九〇
タテマ	堅米	產	二	九	五三六
ダテマ	伊達政宗				
	—信ニ耶蘇教ー	宗	四	二八	二一六
	—使ニ到新伊斯把儞ニ至—	外	二	七	一六九
	—遣ニ使於羅馬ー	外	二	七	一七二
	德川家康與ニ—ー款レ通レ婚	禮	一	六	九〇四
タテム	立筵(喪)	器	二	二一	九六六
タテモ	立物(道輪)	禮	二	九	四九四
	立者(俳優)	樂	二	七	一六三
	竪物(音樂)	樂	二	一三	一二八八
	立物(胄)	兵	二	一二	七一四
	以ニ—爲ニ神體ー	神	一	一	二〇二
	立物臺	兵	二	二一	七六七
タテヤ	たて山	地	三	一八	七一九
	立山	地	三	一九	八三九
	—	地	三	一九	八七九
	館山	地	一	六	一〇二五
	立山大書[illegible]	地	三	一九	八三九
	館山藩	地	一	六	一〇一七
	立山藤橋	地	三	一六	二四四
タテヰ	多天井門	居		二	二一五
タテヱ	竪繪	文	三	一八	一〇三五
タトウ	多東郡	地	一	五	八〇四
タドコ	田荘	政	二	一〇	四六八
	田所職	政	二	一〇	五六五
タドゴ	多度郡(伊勢)	地	一	三	四三五
	多度郡(讃岐)	地	二	一二	八二一
タドジ	多度神社神宮寺	神	五	一六	一〇三三
タドツ	多度津	地	二	一二	八〇七
	多度津藩	地	二	一二	八〇五
タトヘ	譬	人	一	五	八〇四
	譬喩歌	文	一	四	五六六
タトリ	鴾鳥	動	一	四	七六四
タドン	炭團	器	二	七	三三六
タナ	棚【窟】	居		七	一〇八五
	神—【附】	神	一	五	九二七
	風流—	神	二	一〇	一〇〇三
	祭祀用—	神	五	一四	六七〇
	書—【附】	文	三	二〇	一四二四
	盆—	禮	一	三	三四六
	蠶—	產	一	二	三五五
	物置の—	產	一	五	八二五
	靈居—	居		四	六三〇
	茶湯し	遊		五	六五一
	たな(雜公事)	植	二	一五	七二九
タナイ	棚板(茶湯具)	遊		五	六四
タナウ	店請人	政	三	二二	一三〇五
	棚牛(堤防具)	政	四	二八	一〇五六
タナカ	田中丘隅右衛門	動	二	七	五五八
	—	政	四	二九	一一三八
	棚飾	居		七	一〇九二
	—圖	居		七	一〇九五
	田中荘	地	二	一一	七五〇
	田中保	地	二	九	三二一
	田中社	神	五	二五	二〇九

タヒラ	平景正	人	二	八	九六
	平清盛				
	—募權	帝	二	八	七〇四
	—驕傲	帝	二	八	七八〇
	—驕傲	人	二	一三	六三三
	西光罵二——	人	二	一三	六〇七
	—悔三源頼朝助命—	人	二	九	二八八
	—築二經島—	地	三	一七	五五七
	—尊二崇嚴島神社—	神	六	二九	△四三三
	—遺言	人	二	九	二二三
	—薨	帝	二	八	七六三
	たひらこ(鯔)	動	二	七	四八四
	平定文	人	二	一三	六四八
	平重時家訓	人	二	九	一八四
	平重衡				
	—燒二東大興福二寺—	宗	三	二〇	一一一八
	—爲二生虜—赴二鎌倉—	兵	一	五	八三三
	斬二—於南都—	兵	一	五	八六二
	平重盛				
	—與二源義平—戰	人	二	八	一〇〇
	—諫レ父	人	二	九	二七三
	—誡レ弟	人	二	九	一七〇
	—捐レ軀祈請	神	三	一三	三一七
	—獻燈	宗	二	九	二〇四
	—改葬	禮	二	一〇	七〇九
	平季武	人	二	八	九五
	平忠度	文	二	九	二六九
	平忠盛				
	—智慮	人	一	七	一二四八
	—沈勇	人	二	八	九九
	平經正	樂	二	二一	八〇六
	たひらのきやう(平安京)	地	一	一	一二八
	平教盛	人	二	八	一一〇
	平將門				
	—叛逆	帝	二	八	七三七
	—驕慢	人	二	一三	六三一
	—僭踰	人	二	一三	六三八
	—住宅之趾	居		六	九六六
	平政子				
	—買二妹夢—	方		四	六〇三
	—賞二靜貞操—	人	一	六	一二二九
	—誡二源頼家—	人	二	九	一七一
	平政連諫草	政	三	一六	二二五
	平宗清	兵	一	五	八五二
	平宗盛				
	—爲二生虜—	兵	一	五	八五一
	梟二———	法	一	二	二五四
タフ	塔	宗	三	一五	△八九
	—	宗	三	一五	七三
	賀茂神社—	神	四	一二	九九六
	八阪神社—	神	五	一三	二四六
	陵—	帝	二	五	一六八
	髪—	帝	二	五	一七一
	鐘—	帝	二	五	二一一
	造レ—藏レ經	宗	一	三	二六八
	法勝寺—	宗	三	一八	六八四
	東寺—	宗	三	一九	七九二
	西寺—	宗	三	一九	八〇四
	安樂壽院—	宗	三	二〇	九六一
	醍醐寺—	宗	三	二〇	一〇二六
	東大寺東西—	宗	三	二〇	一一三一
	興福寺—	宗	三	二一	一一九一
	藥師寺—	宗	三	二一	△一二五三
	四大寺—	宗	三	二一	一二六二
	出產時供二—婆—	禮	一	三	三五九
	忌明—	禮	三	一三	二六〇
	違令不レ建二碑——	禮	三	一五	六二〇
	一國一基—婆	宗	三	一六	一七〇
	爲二古人—建二—婆—	禮	三	一五	六一四
	爲二追福—建二—婆—	禮	三	一五	六一五
	太布	產	二	六	一二四
タフイ	踏印	政	一	三	五五八
タフカ	踏歌【宮】	樂	一	二	二五七
	—圖	樂	一	二	二六二
	—後宴賭射	武		三	四三五
	住吉神社—	神	五	二五	六八四
	踏歌節會【宮】	歲	二	六	九一六
	踏歌祭	樂	一	二	二六一
タフゲ	塔下社	神	一	五	八四〇
タフサ	褡	服		八	一五〇三
タブサ	たぶさ(手節)	人	一	三	四五八
	髻	人	一	三	五二二
タフシ	答志郡	地	一	三	四七八
	答志岬	地	三	二二	一三三三
	答笙	樂	二	一三	九一三
タブセ	たぶせ(田廬)	產	一	一	九五
	—	地	三	一七	三八八
	田布勢莊	法	一	五	一〇四一
	田布施忠宗	武		五	八八六
	田布施流(鐵砲)	武		五	八〇四
タフソ	答酬	禮	一	二	二七二
タブチ	田淵銅山	金		一	一四五
タフト	たふとし(貴)【宮】	人	二	一三	五五五
タフネ	田船	產	一	二	二六五

讀	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
タンノ	丹黨	兵	一	三	四三八
ダンノ	壇浦	地	三	二二	一三三三
	|	地	二	一一	七一四
	|	神	六	二九	五一五
	壇浦台戰	兵	二	八	一三三
タンハ	膽八樹	植	一	四	五一八
	膽礬	金		二	三三九
タンバ	丹波牛	動	一	一	四八
	丹波郡代	官	四	二三	七九〇
	丹波猿樂	楽	一	五	七五四
	丹波衆	兵	一	三	四六〇
	丹波代官	官	四	二三	八三五
	丹波布	産	二	六	一四一
	丹波國【篇】	地	二	一〇	三七七
	以ニ—爲ニ大嘗祭主基ー	神	一	六	九五二
	—隼人	官	一	五	九二一
	配ニ流—ー	法	一	一	一九九
	—金銀貨	泉		二	二八九
	丹波國風土記	神	二	八	五三二
	丹波疊表	器	二	六	六三
	丹波燒	産	一	五	七一四
	|	産	一	五	七五九
ダンハ	團飯	飲		三	四四四
ダンバ	男房	官	二	一〇	七〇一
ダンビ	だんびらもの(大刀)	兵	二	八	二一七
タンフ	擔夫	政	二	一三	八六六
ダンブ	だんぶくろ(香袋)	器	一	四	六九八
	だんぶくろ(衣服)	兵	一	二	二四三
タンヘ	短篇(律詩)	文	二	一〇	四五六
タンペ	丹標紙	文	二	三	九四四
ダンペ	團兵衛船	器	二	九	六八六
タンホ	たんほ(湯婆)	器	一	四	七一六
	丹鳳門	居		二	二一〇
	丹北郡	地	一	二	三二一
	蒲公英	植	二	一三	七三九
ダンホ	壇法	宗	二	九	三三九
タンマ	段米	政	四	二五	四六二
	課ニ—一充ニ大嘗祭用途ー	神	二	八	四一七
ダンマ	斷抹磨	人	一	四	六六一
タンメ	短命	人	一	四	六七九
	段免	政	四	二四	二〇三
	袒免(喪)	禮	三	三	九
タンモ	反物 「オリモ織物」ヲ見ヨ				
	反物糸綿等改所	産	二	六	八
タンヤ	丹藥	方		六	一〇八五
	鍛冶司【篇】	官	一	六	一〇一八
タンヨ	擔輿	器	二	一二	九五八
タンラ	耽羅【篇】	外	一	二	二六九
タンリ	短慮	人	一	四	七〇八
ダンリ	檀林	宗	三	一五	一三七
	十八—	宗	三	一六	二〇三
	檀林寺【篇】	宗	三	一九	八九八
	|	宗	三	一六	一九六
	談林風(俳諧)	文	一	七	一三四二
タンレ	單寮	宗	二	一三	一〇二七
	短連歌	文	一	六	九五八
ダンレ	例	法	一	一	七一
ダンワ	談話	人	一	五	八二九
ダンラ	檀越	宗	三	一五	五六
	—遷ニ任僧職ー	宗	二	二三	八四一

チ

讀	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
チ	地				
	—鎮祭【篇】	地	一	一	一
	拜ニ天—ー	歳	一	三	七六〇
	賜ニ—ー【併入】	封		一	一二〇
	笞(刑具)	法	一	一	二二一
	血	人	一	二	三〇三
	—書經	宗	一	三	二八七
	—書起請文	人	二	一〇	三八〇
	合—	人	一	二	二七七
	歃—	動	一	三	五四九
	乳	人	一	二	四二八
	【篇】	人	一	七	一三八
	松平左近將監明—	法	三	一五	九四五
	茅	植	一	七	九一七
ヂ	痔	方		七	二九六
	持				
	競馬—	武		五	八〇〇
	歌合—	文	二	八	九
	地(俳諧)	文	一	七	一三六
	柱 「コトヂ柱」ヲ見ヨ				
チアナ	脚病(馬病)	動	一	一	一二五
チアヒ	血合(魚肉)	動	二	八	六一六
	|	動	二	八	六四八
チアレ	血荒	神	三	一三	二三七
ヂアミ	地網	産	一	三	三八一
ヂアン	治安	歳	一	二	五一九
ヂイ	祖父 「ソフ祖父」ヲモ見ヨ	人	一	一	一二九
チイミ	血忌	禮	一	三	四五五

	力水（相撲）	武		八	二六八
	力持	人	二	八	一二
ヂガリ	地借人	政	三	二三	二九七
チカン	智侃（僧）	宗	四	二七	一〇六
ヂギ	地祇	神	一	一	三
	｜	神	一	一	一五六
	ちぎ（權衡）	稱			二八
	千木【併入】	居		六	一〇〇三
	｜	神	一	三	五四五
	｜	居		三	四三二
	ー圖	神	一	三	五五八
チキウ	地久（樂曲）	樂	一	四	六〇三
	地球儀	地	一	一	一三三
ヂキク	直廣一位	官	四	二五	一〇九四
	直廣三位	官	四	二五	一〇九四
	直廣四位	官	四	二五	一〇九四
	直廣二位	官	四	二五	一〇九四
ヂキコ	直小作	政	四	二七	七四四
ヂキサ	直裁	法	一	五	一二三八
	直參者				
	ー養子	政	三	一九	七六五
	德川將軍薨去御ー制レ服	禮	三	一二	一三〇
ヂキジ	直敍	官	四	二五	一一五八
	｜	政	一	七	一四九九
	｜	宗	二	一二	七三七
ヂキソ	直訴	法	一	三	五五六
	｜	法	一	五	九八〇
	｜	法	三	一三	四一四
	｜	法	三	一五	八六三
	直奏	政	一	二	四二八
ヂキダ	直大一位	官	四	二五	一〇九四
	直大三位	官	四	二五	一〇九四
	直大四位	官	四	二五	一〇九四
	直大二位	官	四	二五	一〇九四
ヂキチ	直丁	政	二	二三	△八四九
	｜	政	二	二三	八二五
ヂキト	直轄	服		四	六四八
	｜	宗	二	一四	一二八六
ヂキニ	直任	政	一	五	八九〇
	僧官ー	宗	二	二三	七二六
ヂキハ	直判	政	三	一六	二八六
	直判地	宗	三	一六	二三五
ヂキマ	直米	政	二	一二	六四〇
チキヤ	乳兄弟	人	一	二	二八六
チギヤ	知行【篇】	封		三	三七七
	ー渡	政	四	二三	一〇七
	改ニ廩米ー爲ニー	封		三	四二四
	知行替	封		三	三八一
	知行國	封		一	六五
	知行所	封		三	△三八八
	知行役	政	四	二五	五六三
	知行制	封		三	三七九
ヂキヤ	持經	宗	一	三	三三〇
	地狂言	樂	二	七	一二三
ヂギヤ	地形	居		三	四七
	地形籠（堤防具）	政	四	二八	一〇二九
ヂキリ	ちきり（小秤）	稱			一〇八
	ちきり（滕）	產	二	六	三七
	ちきり（亂碁）	遊		一	二二四
チギル	契	人	二	一〇	三二三
チキレ	地切れ（埋葬）	風	二	一〇	八六五
ヂキヰ	直位（位階）	官	二	二五	六二三
ヂキン	地錦（草）	植	二	一一	一〇九三
ヂク	軸（掛物）	文	三	一八	九九八
	軸				
	掛物ー	文	三	一八	一〇三二
	卷本ー	文	三	一六	四九六
チクウ	知遇【篇】	人	二	一〇	四二一
チクエ	竹葉（酒）	飲		五	六七九
ヂクカ	軸飾	文	三	一八	一〇三三
チクケ	竹檠	遊		四	五七三
チクコ	竹根印	文	三	一九	一一三二
チクゴ	筑後川	地	三	二〇	一一九一
	筑後國【篇】	地	二	一三	九六一
	ー土蜘蛛	人	二	一三	七四〇
	ー石炭山	金		一	一五七
	筑後國神名帳	神	一	一	一三一
	筑後節	樂	二	八	二七〇
チクサ	畜產制度	動	一	一	△一〇四
チクシ	筑州	地	二	三	九一五
	「チクゼ筑前國」ヲモ見ヨ				
	筑州	地	二	三	九六一
	「チクゴ筑後國」ヲモ見ヨ				
	畜生	動	一	一	三
	「ダウ獸」ヲモ見ヨ				
	畜生谷	地	二	一二	六九二
	畜生塚	禮	二	一五	五三三
チクジ	築城	兵	一	七	一〇五〇
チクス	竹醉日	植	一	五	七三二
チクゼ	筑前國【篇】	地	二	一三	九一五
	ー司	官	二	一〇	七九三
	配ニ流ー	法	一	一	二一六
	ー銀貨	泉		二	二八九

讀	項目	部	冊	卷	頁
チクゼ	筑前國嶋郡川邊里太寶二年戸籍	政	二	九	三二九
チクダ	軸だすけ	文	三	一八	一〇三二
チクテ	竹鉄	文	三	一六	°五三三
	■	文	三	一六	五三八
チクテ	地口	人	一	五	八七六
	地口錢	政	四	二五	五六七
チクテ	築堤具	政	二	一四	一一〇七
	逐電 「カケオ欠落」「ヨリ ハ逃亡」ヲモ見ヨ。	政	三	一八	五六六
チクド	竺土 「テンヂク天竺」ヲモ見ヨ	外	二	七	一九五
	■				
チクバ	竹馬【遊】	遊		七	一一五三
チクビ	[illegible]鼻	方		八	一五一五
チクフ	竹布袈裟	宗	二	一四	一一六〇
チクブ	竹生島	地	一	六	一一五五
チクマ	筑摩川	地	三	二〇	一一八四
	筑摩郡	地	一	七	一三六六
チクミ	千酌驛	地	二	一〇	四六五
チクモ	軸本（弓）	兵	二	一一	六八七
	軸物	文	三	一八	九九八
チクラ	ちくら（千座）	居		五	七二五
	千座置戸	神	一	一一	六六三
	¦	神	一	一一	七〇一
	千座置戸の祓	神	一	九	一六一
チクリ	竹林派（射術）	武		一	一二六
	竹林樂	樂	一	一四	五四四
チクル	畜類	動	一	一	■
	「[illegible]獸」ヲモ見ヨ。				
チクロ	軸轤	器	二	九	五六六

讀	項目	部	冊	卷	頁
チクワ	竹輪	紋		六	°九七七
チクワ	地火爐	器	一	四	七〇九
	地火爐次	歳		一	五三
チクヱ	竹圍	帝	二	七	五五四
	「[illegible]」ヲモ見ヨ				
	■				
チゲ	●地下	姓		三	四四一
	—諸大夫書札禮	文	一	三	四三二
	—者ニ狩衣。	服		三	四七六
チケイ	致敬	禮	一	一	一〇
	地形	兵	一	四	六一八
	地名因二一名	地	一	一	四一
チケガ	地穢	禮	三	一三	二六一
チケジ	知家事				
	大神宮—	神	四	二〇	八四九
	親王攝關大臣家政所				
	｜	官	二	七	一〇九
	鎌倉幕府政所—	官	二	一三	一〇九四
チゲノ	地下官	官	一	四	六六六
チケン	地券	政	二	一〇	四五一
	地檢	政	四	二三	°一四
チゴ	兒	人	一	一	七一
	「セウニ小兒」「ワラハ童」ヲモ見ヨ。				
	兒（寺院兒童）	宗	二	一三	一〇六九
チゴ	持碁	遊		一	六二
チコウ	池溝料	政	二	一四	一二四一
チコエ	地肥	産	一	一	一一八
チゴカ	兒喝食風髪	人	一	三	五七四
チコク	持國天	宗	一	一	一三〇
	¦	宗	一	一	一二
チゴク	地獄（大山）	地	三	一九	八五九

讀	項目	部	冊	卷	頁
チゴク	地獄（墮貴女）	人	二	一四	九一四
	地獄狹間（城）	兵	二	七	一一三
	地獄變屏風	器	一	五	九一七
チゴケ	ちごけ（地衣）	植	二	一四	八四五
チゴザ	兒櫻	植	一	五	二九一
	兒樣	植	一	五	七一七
チゴス	兒姿	禮	一	五	六九四
チゴバ	ちごばな（白頭公）	植	二	一〇	一九〇
チゴミ	ちご宮	帝	二	七	五五六
チサ	苣	植	二	一五	七〇七
チサイ	致齋	神	一	一	一一九
チサイ	笞罪	法	一	一	一一八
チサウ	地相【併入】	方		四	五六四
チサウ	智藏				
	—入ノ唐受ニ三論。	宗	二	一〇	四六八
	—弘ニ三論宗。	宗	一	四	四四九
チサウ	治瘡記	方		六	一〇一五
チサウ	地藏講	宗	二	八	一一〇
	—[illegible]	禮	一	二	二四三
	地藏が嶽	地	三	一九	七五四
	地藏菩薩	宗	一	一	九九
	｜	宗	一	八	一二〇
	使ニ地藏菩薩ニ請人魂。				
	六地藏二體	神	六	二九	三一二
	六地藏像	宗	五	一六	三一七
	六波羅密寺地藏	宗	五	一八	六四〇
	地藏信遇	宗	二	八	一四三
	地藏踊	樂	二	七	一六八
チサト	千里濱	地	二	二一	六六一
チサノ	ちさのき（齊墩果）	植	一	五	六六三
	ちさのき（賣子木）	植	一	五	六五六
チサン	遲參	政	一	六	一一二四

	參勤―	政	三	一七	四三〇
ヂサン	持參金				
	妻―	政	三	一八	五八八
	養子―	政	三	一九	八〇三
チシ	地誌	地	一	一	一〇四
	致仕【篇】	政	一	七	一四〇八
	請ニ―ニ表	政	一	二	三九一
	―封	封		一	三一三
チジ	知事（官職）	宗	二	一三	一〇〇七
ヂシ	地子【篇】	政	二	一二	六二五
	―【篇】	政	四	二五	三七三
	大―小―	帝	一	一	一四〇
	洛中―	帝	一	三	六四六
	無主位田―	封		一	一〇六
	輸―田	封	二	九	二八二
	官田―	政	二	一〇	△四一六
	免ニ―ニ	政	二	一三	一〇〇九
	免ニ―ニ	政	四	三〇	△一三五八
	施ニ入―於寺院ニ	宗	三	一六	二五四
	穫稲―帳	政	二	一〇	四一七
チジカ	知事方	宗	二	一三	一〇二一
チシキ	知識（善縁）	宗	三	一六	三三六
	「タヌン勤進」ナモ見				
	■				
	知識寺【篇】	宗	四	三	二
	智識物	宗	三	一六	三三六
	遊外僧募ニ―ニ而行ニ				
	支那―	宗	二	一〇	五一三
ヂシギ	地子銀	政	四	二五	三八六
ヂシセ	地子錢	政	四	二五	三八二
ヂシチ	地子帳	政	二	一一	六三一
チシヘ	致仕表	政	一	七	△一四五〇
チシマ	千島の蝦夷	外	二	九	六二三
	千島國	地	二	一四	一三〇一
	樺太千島交換條約	外	二	九	六九三
ヂシマ	地子米	政	二	一一	六二〇
	―	政	四	二五	三八七
	地子丸帳	政	二	九	二五九
チシヤ	智積院【篇】・	宗	三	一八	五九四
	―學家	宗	三	一五	一四二
	ちしやのき（松樹）	植	一	五	六二四
チジヤ	智靜	宗	二	一三	八〇五
ヂシユ	地主權現	神	一	一	一六二
	―	神	一	五	八一八
	―	神	五	二七	一〇三七
	地主神【附】	神	一	五	八一六
	山田原―	神	[illegible]	一七	一一〇
チシヨ	智證大師	宗	二	三	八〇八
	「エンチ圓珍」ナモ見				
	■				
チジヨ	恥辱	人	一	四	七六五
ヂシヨ	治承	歳	一	二	五四一
チシン	知新館	文	二	一三	一三八一
チジン	地神五代	神	一	一	一三
ヂシン	地震【篇】	地	三	二一	一三五五
	依ニ―ニ改元	歳	一	二	六一〇
	―蠲免	政	二	一三	九九九
	―賑給	政	二	一三	一〇五七
	[illegible]	政	四	二六	九一七
	地神經	樂	一	五	七二八
	地神經讀	人	二	一四	一〇〇三
	地震口	居		四	六〇一
	地震祭	方		一	三九
	地震神	神	一	一	六五
	地震之間	居		四	六〇一
ヂス	帙簀	文	三	一六	△五〇三
ヂセツ	持節征夷將軍	官	二	九	四〇七
	持節征東將軍	官	二	九	四〇八
	持節征東大使	官	二	九	四〇八
	持節大使	官	二	九	四〇七
	持節大將軍	兵		二	二〇〇
	―	官	二	九	四〇七
	持節鎭狄將軍	官	二	九	四一二
ヂゼニ	地錢	泉		一	四四
チソウ	知僧（逸年號）	歳	一	二	六七五
チソク	知足院（大和）	宗	三	二〇	一一三六
	知足院（江戸）	宗	四	二三	三八一
チソン	智尊（僧）	人	二	八	九一
チダイ	知太政官事	官	一	三	四二九
ヂダイ	地代	政	三	一三	一三〇六
	河岸地土藏―	居		五	七六八
	地代錄	政	四	二五	三八六
チダウ	致道館（大垣藩）	文	二	一三	一三八一
	致道館（湯長谷藩）	文	二	一三	一三八三
	致道館（鶴岡藩）	文	二	一三	一三八四
	致道館（山家藩）	文	二	一三	一三八六
	致道館（高知藩）	文	二	一三	一三八九
	―試驗	文	三	一五	一一七五
	致道館（日出藩）	文	二	一三	一三九〇
チタガ	知多掛鐙	兵	二	一三	九一〇
チタゴ	智多郡	地	一	三	五〇六
チダジ	知太政官事	官	一	三	四二九
ヂタタ	地戰	兵	一	四	五一六
チチ	父	人	一	一	一三四
	皇后行啓節ニ―帶ニ	帝	一	四	七七八
	讓ニ官於―ニ	政	一	五	一〇一三

	譲ニ位於一	政	一	五	一〇一八
	依ニ一功ニ叙位	政	一	七	一四九一
	令ニ一隠居一	政	三	二〇	八四九
	一罪及レ子	法	二	六	三三
	殺レ一	人	一	六	一〇九六
	譲レ一	人	二	九	二七一
	藤原成経通ニ鬼亡一	人	二	二一	四五九
	一命ニ名子其子一	姓		四	六三〇
	婦人以ニ一官職一為レ名	姓		四	七七八
	「フシ父子」「フボ父母」ヲモ見ヨ				
チチイ	千千石清左衛門	宗	四	二八	一一二四
チチカ	ちちかぶり（鰍）	動	二	七	五四八
チチコ	父子草	植	二	一三	七四四
チチシ	父島	地	一	四	六八〇
チチノ	ちちのおほをぢ	人	一	二	二五八
	「ゾクソ族曽祖父」ヲモ見ヨ				
	ちちのはぐさ（紫参）	植	二	九	三二
	乳病	方		八	一五〇六
チチブ	秩父絹	産	二	七	二一五
	秩父郡	地	一	五	八六二
	知知夫國造	地	一	五	八一八
	秩父牧	地	三	一九	九六四
チチハ	ちちはむ（蘿藦）	方		七	一三五四
チヂミ	絺【併入】	産	二	六	一一六
チヂヤ	笞杖刑【種】	法	一	一	一一七
チチラ	知知良良（風俗歌）	楽	一	二	二〇六
チヂラ	ちぢら糖	飲		四	六六二
チヂレ	縮毛	人	一	三	五〇七
チヂン	地鎮祭				
	為ニ其郡一行ニ一	地	一	一	一三四
	大神宮遣ニ一	神	四	一八	一八四
	遣唐時行ニ一	居		三	四七六
チツ	帙【附】	文	三	一六	五三一
チツ	地圖	地	一	一	一一三
	一	文	二	三	一〇二九
	[illegible]一	地	二	一四	一三四四
	行幸時持ニ一	帝	一	三	六〇一
	為ニ戦闘ニ製ニ一	兵	一	四	五一六
	測量一	文	三	一七	六五〇
チツビ	地圖屏風	器	一	五	八九九
チツキ	蟄居	法	一	二	三二四
	一	法	一	五	九七六
	一	法	二	八	五八〇
	一【併入】	法	二	八	五六二
チツキ	劉金	産	一	五	八〇一
チツキ	地突	居		三	四七
チツケ	乳付（誕生）	禮	一	三	三七五
	一[illegible]	禮	一	三	三七六
チツゲ	秩限	政	一	七	二八七
	神職一	神	三	一五	九八二
	社僧一	神	三	一六	一一〇四
	諸国講師一	宗	二	三	八八六
	諸寺別當一	宗	二	三	九三〇
	「ニンゲ任限」ヲモ見ヨ				
チヅゴ	智頭郡	地	二	一〇	四四一
チツコ	潮紅	産	一	五	八〇一
チツマ	秩満	政	一	七	二八七
	國司一去官	政	一	七	一三二九
	秩満更任	対		二	二一五
	秩満帳	政	一	四	七六五
	秩満俸	政	一	七	一三二九
チツメ	地詰	政	四	一三	二八
チドメ	ちどめぐさ（石胡荽）	植	二	一二	四二九
チトウ	地頭	政	二	一〇	五一三
	鎌倉幕府一【官】	官	三	一三	三一
	足利氏ノ【官】	官	三	一五	四六〇
	徳川氏一	産	一	一	一九六
	守護兼ニ一	官	三	一三	二一
	訴ニ一	法	一	五	一〇三二
	預領地事以ニ一得分一行レ之	禮	一	二	三二五
	一職補任政所下文	官	二	一三	一一〇六
	寄ニ附一職得分於神社一	神	一	四	六五二
	施ニ入一職於寺院一	宗	三	一六	二一七
	地頭方所務職	官	三	一五	四八〇
	地頭方設置	政	四	二五	四八八
	地頭給	官	三	一三	七一三
	地頭代				
	鎌倉幕府一	官	三	一三	一五三
	守護代兼ニ一	官	三	一五	四九六
	足利氏一	官	三	一五	四七九
	地頭役	政	四	一五	五六三
	持統天皇	帝	一	一	二一
	一遊覧御幸	帝	一	四	七二二
	一[illegible]	帝	二	五	六〇
	一葬禮	禮	二	一〇	七一八
	一山陵	帝	二	五	一二七
チトセ	千年川	地	三	二〇	二九一
	千歳川	地	三	二〇	二九五
	千歳郡	地	二	一四	二九八
チドリ	千鳥	動	一	四	六四三
	千鳥石	金		二	[illegible]

ヂドリ	地取（相撲）	武		六	二七一
	地鳥	動	一	四	六八一
ヂナシ	地なし小袖	服		六	一〇二七
ヂナラ	地平	産	一	二	二四八
ヂニ	鎮仁（鋼）	動	二	八	五八三
チヌク	珍努官	地	一	二	三三七
ヂヌシ	地主	政	三	二三	一二八六
	殺二傷―一	法	二	一〇	八四一
	博奕罪及二―一	法	三	二	二四
	地主神				
	「ウシュ地主神」チ見				
チヌダ	茅渟鯛	動	二	八	五七九
チヌノ	茅渟縣	地	一	一	八三
ヂノカ	痔の神	神	三	一三	三〇四
	―	方		七	一二九九
チノナ	血涙	人	一	二	三六九
チノミ	ちのみち（脈）	人	一	二	三〇四
ヂノリ	地乗（乗馬）	武		四	六九三
チノワ	茅輪	神	三	二一	一四七
	―	神	三	二二	一八六
	―圖	居		三	五二三
	金銀―	歳	二	七	六四八
チバウ	千葉氏	官	三	一五	四〇九
チバゴ	千葉郡	地	一	六	一〇五九
チハツ	薙髪	宗	二	一〇	四四二
	―	人	一	三	五三一
	「シュッ出家」「テイハ剃髪」チモ見				
チバデ	千葉寺【篇】	宗	四	二四	五一九
チバマ	千葉町	地	一・	六	二〇七一
チハヤ	千早	服		一	一四三

	千劍破城	兵	一	四	六六二
	ちはやぶる（枕詞）	神	一	一	二
チバリ	千葉流（插花）	遊		六	八七四
チヒキ	血引魚	動	二	八	六〇七
チビキ	ちびきのいし（磐石）	金	三	二	二四九
ヂビキ	地曳祭（大神宮造替）	神	一	一八	一八一
	地曳式	居		三	四七七
チヒサ	小さ刀	兵	二	九	二九〇
	小縣郡	地	一	七	一三七一
	ちひさきこけ（石衣）	植		一四	八四八
	ちひさきたこ（小蛸魚）	動	二	八	七五四
	ちひさきもの（褌）	服		八	一五〇四
	少子部蜾蠃				
	―案二嬰兒一	人	一	一	七三
	小子部栖輕碑	禮	三	一五	五九九
	少子部連	姓		一	一六八
	ちひさわらは（内豎）	官	二	一〇	七二四
ヂビヤ	持病	方		七	一一四三
チフ	乳癰	方		八	一五〇八
ヂブキ	地蓋	居		六	一〇四四
	治部卿	官	一	五	八三五
ヂブギ	地奉行				
	鎌倉幕府―	官	二	一三	一二九五
	足利氏―	官	三	一四	二六七
ヂフク	地伏（門）	居		七	一一三
チブサ	乳房	人	一	二	四二八
チブシ	智部省	官	一	六	九七八
ヂブシ	治部省【篇】	官	一	五	八三四
ヂブツ	持佛	宗	一	二	二〇四
	持佛堂	宗	三	一五	八一
	源頼朝―	宗	四	一三	三一七

チブリ	知夫郡	地	二	一〇	五〇五
チブリ	ちぶりの神	神	一	一	五七
	千波湊	地	三	一七	五八〇
チヘイ	地平經緯儀	方		二	一二九三
チホノ	知舗郷	地	二	一三	一二五七
チマキ	ちまき（粽）	歳	二	七	四九〇
	―	飲		四	五四八
	ちまきざさ（箬）	植	一	五	七一四
	茅纏之矟	兵	二	九	四〇七
	ちまき柱	居		六	九四二
チマタ	街	地	三	一五	六
	衢神	神	一	一	五四
チマツ	血祭	兵	一	四	五三二
ヂマハ	地廻米	産	二	九	五七四
チミ	地味	産	一	一	一一六
ヂミチ	地道	兵	一	四	六二四
ヂミヤ	持明院（寺號）	宗	三	一八	五七六
	持明院家	姓		三	四三六
	―書道	文	三	一七	六七七
	―神樂郢曲相傳	樂	一	二	一九〇
	―放鷹	遊		六	九四八
	持明院流	文	三	一七	六八〇
ヂムシ	ちむし（蠐螬）	動	二	六	二九七
チメイ	地名	地	一	一	四一
	―用字	文	一	一	八三
	以二郡家一爲二―一	政	二	一四	一一五六
	以二―一爲レ姓	姓		一	一五〇
	以二―一爲二苗字一	姓		二	三一九
	以二―一爲二人名一	姓		四	六五八
	知命之賀	禮	二	八	四〇三
チメク	ちめくさ（敗醤）	植	二	一三	六五一
ヂメン	地面等取上【併入】	法	二	九	六二四

チモ	知母（草）	植	一	七	一〇三三
チモク	除目【篇】	政	一	四	六七三
	大嘗會—	神	一	八	一五七七
	嘗宮—	神	四	二〇	七三八
	賀茂祭—	神	四	二一	一〇六九
	齋院—	神	四	二一	一三三六
	任大臣—從日例	政	一	五	九二三
	坊官—	官	二	七	一五
	除目奏	政	一	四	八〇二
チモリ	ちもり（鎮守）	兵	一	三	三四六
チモリ	地守	政	三	三三	二三九三
チモン	地紋紗狩衣	服		三	四七四
チヤ	茶	植	一	四	五四〇
	—	遊		五	○七八二
	喫—始末	遊		三	三七九
	—名	遊		四	五三五
	—道具	遊		四	六二六
	德川幕府用—	遊		四	六二九
	挽—	遊		四	六三八
チヤイ	茶入	遊		五	七〇三
	—拂法	遊		四	五〇七
	茶入袋	遊		五	七三三
チヤウ	長（畫字）	技		二	三二八
	町（京城條坊）	地	一	一	一五三
	町（田積）	政	二	九	二六四
	—	政	三	二一	一二三五
	腸	人	一	三	○四九三
	ちやう（[illegible]）	産	二	七	二三三
	張（[illegible]）	器	一	五	○七八九
	帳台現金相場	産	二	九	五三五
	帳台相場	産	二	九	五三三
	長安	地	一	一	一四四
	長案	政	一	二	三一七
	長安寺【併入】	宗	四	二六	七八三
	長講堂【篇】	宗	三	一七	三一四
	長講堂傳奏	官	一	四	六七七
	長講堂領	政	二	一〇	四七九
	—	帝	一	一二	二八八
	長講斗	樂			九二
	長歌行（俳諧）	文	一	七	二九一
	長久	歳	一	二	五三三
	長久館	文	二	一三	一二六八
	長久樂	樂	一	四	六〇一
	長享	歳	一	二	五七七
	丁銀	泉		二	○二〇二
	—品位	泉		二	三八七
	慶長—銀	泉		二	四三六
	長句（七律）	文	二	一〇	○四三六
	帳外（戸籍）	政	三	一八	○五三六
	帳外（訴訟）	法	三	一三	四〇六
	—	法	三	一三	四〇一
	長寛	歳	一	二	五四九
	廳官				
	院司—	官	二	七	六一
	後院—	官	二	七	八九
	親王家—	官	二	七	一〇四
	國府—	官	二	二一	八〇九
	長官	官	一	二	一九八
	造平城京司—	地	一	一	一三三
	營造宮—	官	二	二〇	七七〇
	神—	神	三	一五	五七五
	齋院—	神	四	二一	一二三五
	勘解由使—	官	二	九	四七九
	遣唐使—	外	三	一五	四五
	遣東大寺—	宗	三	二〇	一一七
	造興福寺—	宗	三	二一	一一九九
	茶請	飲		一	三二
	—	飲		四	六九
	長桑	器	二	七	二三五
	長慶子（雅樂）	樂	一	三	四三三
	長絹【篇】	服		三	五一九
	—水干之月	服		三	四九九
	長絹（布帛）	産	二	七	一〇五
	長元	歳	一	二	五二一
	長絹狩衣	服		三	四七四
	長絹直垂	服		三	五四一
	長元樂	樂	一	四	五四七
	長功	歳	一	三	五〇〇
	遠往申—	兵	二	一一	八〇九
	[illegible]—	歳	一	六	一四
	長恨歌屏風	器	一	五	九二二
	長齋持戒	宗	二	一二	六八一
	疔瘡	方		七	一三一八
	長子	人	一	二	一九九
	—相續	政	二	八	八五
	丁香	植	一	四	五一五
	長州	地	二	二一	六九九
	「ナガト長門國」ヲ見ヨ				
	見—				
	長秋監	官	一	五	六四
	長秋宮	帝	二	六	三四八
	長秋詠藻	文	二	九	五一〇
	丁子香	遊		三	五〇九
	丁子草	植	三	二一	四九三
	丁子酒	飲		五	七三〇
	長字銀	泉		一	三三一

チャウ

項目	部			頁
丁子透（服）	服		七	三九九
丁子染	產	一	五	八三六
長者				
氏—	姓		三	四四七
寺院—	宗	二	一三	九七九
驛—	政	四	三〇	一三四六
富人曰ニ—一	人	二	一二	五九九
長殤（[illegible]）	禮	三	一二	△九
長上	政	一	六	△一〇九一
—	政	一	五	一〇七九
—官免ニ課役一	官	四	二五	一二四一
別勅才伎—季祿	封		一	一五四
—時服	封		一	一六五
諸司—底選人列見	政	一	六	一二七八
—等第	政	一	六	△一二二四
—選	政	一	六	△一二二八
分番入ニ—一考	政	一	六	一二三〇
長上工	產	一	三	四九四
修理職—	官	二	一〇	七五八
造宮職—	官	二	一〇	七六八
長者が塚	禮	三	一五	五〇一
長者屋敷	神	六	二八	四〇九
長壽	人	一	四	六六八
新ニ—一	神	三	一二	三〇五
長鬚會	人	一	三	六〇七
長壽者	人	一	四	六七一
—	禮	二	八	四五四
廳訟【[illegible]】	法	一	三	五六一
—【[illegible]】	法	一	五	一〇九九
—【[illegible]】	法	三	一四	七一五
檢非違使—	官	二	九	五二八
藏人—	官	二	一〇	六六〇

項目	部			頁
足利氏政所—	官	三	一四	二〇八
寺社奉行—	官	三	一八	九二八
江戸町奉行—	官	三	一八	九五四
勘定奉行—	官	三	一八	一〇二八
長承	歳	一	二	五三三
聽訟官	法	一	五	△一二〇四
長信宮	帝	二	六	三一九
茶臼	遊		五	七五八
茶磨石	金		二	三五八
長西	宗	一	五	六九〇
長生樂	樂	一	四	四九八
長石	金		二	二八一
廳宣	政	一	二	三五八
檢非違使—	官	二	九	五四四
國司—	官	二	一二	九一四
初任國司—	政	一	七	一三二一
長錢	泉		一	一一九
長善館（高島藩）	文	二	一三	一三八二
長善館（龜田藩）	文	二	一三	一三八四
强訴	法	二	一三	四三六
長曾我部氏	姓	三	三	三三三
長曾我部元親百箇條	法	一	四	六九〇
長送使	法	一	一	一九三
長蛇（陣法）	兵	一	一	六一
帳臺	器	一	五	七九六
—	居		四	六三五
帳內資人【[illegible]】	封		二	三四九
長大人	人	一	一	△四三
帳內舍人	帝	二	七	五八八
帳臺試	神	二	七	二九五
—	神	二	一〇	九六〇

項目	部			頁
長道館	文	二	一三	一二八二
長治	歳	一	二	五三〇
打擲	法	一	四	八九四
長女	人	一	二	一九九
提燈	器	二	七	△二四八
將軍薨送道筋提ニ—一	禮	二	九	六六二
提燈師	器	二	七	二五七
提燈に釣鐘	人	一	五	九一九
挑燈奉行【併入】	官	四	二一	三〇七
帳付				
檢地—	政	四	一三	六〇
問屋場—	政	四	三〇	一三四八
婚禮—役人	禮	二	七	一四八
廳牒	官	二	九	五四四
長帖	器	二	六	△五六八
長殿樂	樂	一	四	五一六
廳頭	官	二	八	二〇六
長德	歳	一	二	五一六
廳南	地	一	六	一〇三五
長男	人	一	二	二〇〇
長日講經	宗	二	八	五四
停任	政	一	五	八八五
—	法	一	二	二九六
—	法	一	二	三〇四
—	法	一	四	八四三
「ゲゲロ解官」「ゲシ■解職」「ゲニン解任」「メンク免官」チモ見■				
町人	產	二	一〇	六五八
—年始參賀	歳	二	四	一一〇
—苗字帶刀御免	官	三	一七	八七六

チユウ

	賃銀 「チンセ賃錢」ヲ見ヨ				
チンク	賃銀附抱屋敷	政	三	一三	一三五七
	鎮懐石	金		二	二五九
	珍皇寺【篇】	宗	三	一八	六三三
	—	禮	三	一五	五一九
	鎮火祭【篇】	神	二	一二	一二六二
ヂンク	陣官				
	近衛府—	官	二	八	三〇一
	衛門府—	官	二	八	二九五
チンゲ	陳元贇				
	—歸化	外	一	六	一〇三三
	—傳二柔術一	武		五	一〇〇四
チンコ	ちんこ（稲丹）	服		三	四六〇
	鎮國驍騎將軍	官	二	八	二七四
	鎮國大尉	官	二	八	二七四
	鎮國衛	官	二	八	二七四
	鎮魂歌	神	二	一二	一二三七
	鎮魂祭【篇】	神	二	一二	一二一五
	輕服中行二—一	禮	三	一三	二九二
	—齋服	服		一	△一三五
チンゴ	鎮護守護三部經	宗	一	三	二五八
ヂンコ	陣戸	居		二	三三七
	塵壺	器	一	四	七三六
	塵刧記	文	三	一七	五五五
チンサ	鎮祭	神	三	一一	四九
チンザ	鎮座祭	神	六	二九	四四七
ヂンサ	陣定	政	一	一	△一五九
	—	政	一	一	七
チンシ	鎮紙	文	三	二〇	一四八二
	鎮子	器	二	八	△五三八
	鎮詞				
	錦繡侯—	樂	一	四	五六五
	挨拌—	樂	一	四	六〇八
	鎮信流	遊		四	五九九
チンジ	陳狀				
	訴訟—	法	一	五	一〇七五
	歌合—	文	二	八	五三二
	鎮主	神	一	五	七七三
	鎮守講	宗	一	三	四〇五
	鎮守將軍	官	二	九	△四〇一
	—	官	二	九	△四一四
	鎮守神【篇】	神	一	五	七七一
	以二鎮守一稱二總社一	神	一	五	八四一
	寨鎮守	神	一	五	八八九
	陳述表	政	一	二	三九七
	鎮守府【篇】	官	二	九	四一一
	—祭神	神	一	五	八八一
	—官人職田	封		一	九九
	—官人公廨	封		二	二五三
	—官人事力	封		二	三七三
	—兵	兵	一	二	二七五
	鎮守府將軍	官	二	九	四二二
	—儀仗	封		二	三六三
ヂンシ	陣府	兵	一	二	一五八
チンジ	陣域	兵	一	七	一〇四三
ヂンス	沈水 「ヂンカ沈香」ヲモ見ヨ	遊		三	△三〇二
	■				
チンセ	鎮星	天	一	一	一〇五
	賃錢				
	宿驛人馬—	政	四	三〇	一三〇六
	飛脚—	政	四	三〇	一三五二
	手間賃銀	産	一	三	五〇四
	■ 「コウチ工賃」ヲモ見ヨ				
チンゼ	鎮西	地	一	一	六四
	鎮西九黨	姓		二	三〇〇
	鎮西守護	官	二	一三	一二九〇
	鎮西守護人	官	二	一三	一二九四
	鎮西探題				
	鎌倉幕府—	官	二	一三	一二八八
	足利氏—	官	三	一五	四一三
	鎮西鎮撫使【併入】	官	二	九	四七七
	鎮西派	宗	一	五	六八二
	—寺院數	宗	三	一五	一一三
	鎮西引付衆	官	二	一三	一二九三
	鎮西評定衆	官	二	一三	一二九二
	鎮西府【併入】	官	二	一〇	八二六
	鎮西奉行				
	鎌倉幕府—	官	二	一三	一三九〇
	足利氏—	官	三	一五	四一七
チンソ	賃租	政	二	一一	六二六
	—	政	二	九	二八一
	官田—	政	二	一〇	四二一
チンソ	陣僧	兵	一	二	一九七
チンタ	鎮宅法	居		三	五〇三
ヂンタ	陣刀	兵	二	九	二七七
ヂンダ	陣立	兵	一	一	四三
チンテ	沈竹	植	一	五	七一九
	鎮地祭（大神宮遷宮）	神	四	一八	一八一
	ちんちん節	樂	二	九	三九八
	ちんちんもんがら	遊		七	一二四二
ヂンチ	ぢんちやうげ（瑞香）	植	一	四	五六五
	陣中の候（斥候）	兵	一	三	三三九
	陣直（衛府）	官	二	七	一六八

讀	項目	部門	冊數	篇數	頁數
ヂンヂ	塵除	居		七	二一七
チンテ	鎮狄將軍	官	二	九	四一一
	賃傳馬	政	四	三〇	三二六
チント	鎮東將軍	官	二	九	四〇六
チンナ	沈南蘋	文	五	一八	八三八
ヂンノ	陣儀	政	一	一	一六三
	陣座				
	從衛―	政	一	一	一五九
	衛門―	官	二	八	三〇八
	陣申文	政	一	一	一六九
チンバ	波	人	一	三	四七五
ヂンバ	陣羽織	兵	二	二一	八三〇
チンピ	陳皮	植	一	三	三九九
チンブ	珍物	飲		一	六
チンプ	陣夫	政	四	二五	五五八
ヂンプ	陣觸	兵	一	一	八二
チンペ	鎮兵【官】	兵	一	二	二一五
	―	官	二	九	四三三
ヂンボ	陣法【官】	兵	一	一	四三
	陣法博士	兵	一	一	一四
ヂンマ	陣幕	學	一	五	一七九
チンミ	珍味	飲		一	六
チンム	耽牟羅	外	一	二	二六九
チンモ	沈[illegible]	飲		二	二七〇
ヂンヤ	陣屋	兵	二	七	五三
	美濃郡代―	官	四	三三	六八二
	關東郡代―	官	四	三三	△七七二
	郡代―	官	四	三三	七七八
	飛驒郡代…	官	四	三三	六六九
	[illegible]―	官	四	三三	八〇四
チンラ	耽羅【國】	外	一	二	二六九
チンヰ	沈惟敬	外	一	五	四八〇

ツ

讀	項目	部門	冊數	篇數	頁數
ツ	津【官】	地	三	一七	四八一
ヅ	圖				
	圖書寮事ニ經術―書	官	一	五	七六八
	地―	地	一	一	一一三
	量地―	文	五	一七	六五〇
	田―	政	二	九	二四〇
	圖(田制)	政	二	九	二七七
ツイガ	築墻	居		五	八七一
	衝重	器	一	一	一五八
ツイキ	築城郡	地	二	一三	九九八
ツイタ	つたいけ(寸法)	服		二	三六四
	―	服		六	一〇三
	朔日	歳	一	一	三八六
	乙子―	歳	一	一	三八七
	―朔ニ龍神	神	一	五	九〇七
	―朔ニ井神	神	一	五	九一六
	文武官等ニ―朝	政	一	一	一九
	―不ノ得ノ決ニ死刑	法	一	二	二三〇
	朔幣	神	五	一三	四八五
	朔旦冬至	歳	二	七	五三七
	衝立障子	器	一	五	八七〇
ツイヂ	築地	居		五	八七一
	內裏―	帝	二	九	四九四
	城郭―	兵	一	七	一〇八二
ツイハ	ついはせ(農具)	產	一	二	二七九
ツイバ	啄	動	一	三	五〇九
ツイヒ	ついひぢ(築墻)	居		五	八七二
	ついひぢいた(樋)	居		五	八六六
ツイマ	續松	器	二	七	二〇四
	ついまつ([illegible])	器		二	二四五
ツウオ	通音	文	一	一	一四〇
ツウキ	通貴	官	四	二五	一二六六
ツウク	都官	宗	二	三	一〇四八
ツウゲ	通玄寺	宗	五	一七	五五一
	―	宗	五	一六	一九六
ツウゴ	都宇郡	地	二	二	六〇三
ツウシ	通絲竹	植	一	五	七〇七
	都都志與呂岐(樂曲)	樂	一	四	五六八
ツウジ	通事	文	二	三	△九六〇
	―	文	二	三	一〇四九
	渤海―	外	一	二	二八六
	暹羅―	外	二	七	八五
ツウス	都寺	宗	二	一三	一〇〇九
ツウチ	津打治兵衛	樂	二	七	一四四
ツウテ	通天橋	地	三	一六	二三二
	通天錢	泉		一	一五一
ツウフ	痛風	方		七	一三一七
	―治療	方		五	八二二
ツウブ	都聞	宗	二	一三	一〇四八
ツウホ	通法寺	宗	五	一六	二五二
ツウヤ	通陽門	居		二	二九五
ツカ	束	稱			八
	塚	禮	四	一五	△四九四
	一里―	地	三	一五	三〇〇
	厥―	帝	二	五	一七一
	算子―	文	三	一七	五八
	鉄―	文	三	一〇	一四七
	鐔―	武	一	一	二〇七
	柄(刀劍)	兵	二	九	四二九
ツカ	欛	器	一	一	一一六
ツカガ	柄鏡	兵	二	九	五四五
ツカグ	柄[illegible]	兵	二	九	五四六

	つきのぬの	産	二	六	一四一
	「テゥフ調布」ヲモ見ヨ				
	月輪（紙）	動	一	三	四〇四
	月之輪（川普請）	政	四	二六	一〇一四
	月輪陵	帝	二	五	一五八
ツギノ	次宇治墓	禮	三	一五	五七六
	次之間	居		四	六〇八
ツキバ	月番				
	老中—	官	三	一七	七三一
	若年寄—	官	三	一七	七六九
	高家—	官	三	一七	八六〇
	目付—	官	三	一七	八八四
	寺社奉行—	官	三	一八	九二八
	江戸町奉行—	官	三	一八	九五四
	勘定奉行—	官	三	一八	一〇二九
	評定所留役—	官	三	一九	一一七五
	作事奉行—	官	三	一九	一一九〇
	中奥番—	官	四	二〇	六一
	京都町奉行—	官	四	二三	五九九
	大阪町奉行—	官	四	二三	六四〇
	外國奉行—	官	四	二四	九五七
ツギハ	繼橋	地	三	一五	一〇九
	つぎ筈	兵	二	一〇	五二六
ツギバ	繼場	政	四	三〇	一二三四
ツキヒ	月日貝（海鏡）	動	二	九	八五〇
ツギビ	繼火	法	二	九	七六九
	繼飛脚	政	四	三〇	一三三一
ツキフ	つきふるふ（擣篩）	産	一	一	九九
ツギブ	次節	樂	二	九	三八八
ツキホ	舂穗刈	政	四	二四	二〇九
ツキマ	月詣				

	内侍所—	帝	一	一	一三九
	神社—	神	三	一三	三三三
	寺院—	宗	三	一六	三二一
	月待	神	三	一二	一二
ツキミ	月見	歳	二	八	七一八
	月見（蠶青木）	禮	一	四	五三一
	月見（男子袖止）	禮	一	四	五四四
	月見杯	器	一	二	二四九
ツキメ	舂女	禮	二	九	四九一
ツギメ	繼目朱印	政	三	一六	二八七
ツキヤ	舂屋勤組頭	官	四	二〇	一九七
	月雇	政	三	一八	六六三
	舂屋奉行	官	四	二〇	二〇一
	築山	居		六	九〇八
	忌ニ坤方—	方		二	一九九
	月山神社【篇】	神	六	二八	二一四
ツキユ	槻弓	兵	二	一〇	五三九
ツキヨ	舂米部	官	一	一	七〇
	月讀神社	神	四	一七	一三九
	月讀尊	神	一	一	二六
	祀ニ—於月山神社—	神	六	二八	二二三
	月讀宮（皇大神宮別宮）	神	四	一七	九一
	月讀宮（豐受大神宮別宮）	神	四	一七	一三五
	月讀壯子	天	一	一	五五
ツギレ	繼連歌	人	一	五	九四八
ツキン	頭巾【篇】	服		七	一三三三
	—	服		六	一二一三
ツク	鈨（弓）	兵	二	九	四七二
	搗舂	産	一	一	九九
	木兎	動	二	五	一六七

ツク	生鐵	金		二	一九九
	豆蔻	方		六	一〇七五
ツクシ	筑紫	地	一	一	六二
	筑紫方（盲人）	人	二	一四	九四三
	筑紫加理麻多箭	兵	二	一〇	六〇三
	筑紫絹	産	二	七	一二〇
	筑紫櫛	器	一	三	四〇八
	筑紫鞍	兵	二	二	八七七
	筑紫箏【篇】	樂	二	一〇	六八一
	筑紫總領	官	二	一〇	七九三
	筑紫三郎（河）	地	三	二〇	一一五七
	筑紫洲	地	三	二一	一三四六
	筑紫墨	文	三	二〇	一三七一
	筑紫君磐井	人	二	一三	六二〇
	筑紫國	地	二	一三	九一五
	筑志國造	地	二	一三	九一八
	筑紫大宰【併入】	官	一	一	一八二
	—	官	二	一〇	七九一
	筑紫探題	官	三	一五	四一三
	筑紫都督府	官	二	一〇	七九〇
	つくしのみちのくち	地	二	一三	九一五
	「チクゼ筑前國」ヲモ見ヨ				
	つくしのみちのしり	地	二	一三	九六一
	「チクゴ筑後國」ヲモ見ヨ				
	筑紫の湯	地	三	二〇	一〇九四
	筑紫富士	地	三	一九	八八〇
	筑紫筆	文	三	二〇	一二八五
	筑紫船	器	二	九	六六八

読	見出	部			頁
ツチイ	―	産	一	四	六四六
	土一揆	兵	一	三	四三三
	―	法	一	四	八六九
	土忌	方		二	一九七
ツチウ	土臼	産	一	二	三〇三
	土浦	地	一	六	一一三四
	土浦小判	泉		一	九二
	土浦藩	地	一	六	一二四四
ツチオ	土負木螺	政	四	二九	一三三
ツチカ	土金之傳	神	三	四	八四六
	つちかひ(農具)	産	一	二	二五二
	つちかふ(培)	産	一	一	一四〇
	―	植	一	一	二七
	「サイ雑考」ヲモ見ヨ				
	・				
	つちかへる(蝦蟇)	動	二	六	二七五
ツチギ	土公祭	方		一	四一
ツチク	土倉	政	四	二七	七六六
	窖	居		五	一七八
	つちくら	居		五	七五四
	「ドゾウ土蔵」ヲモ見ヨ				
	土塊	金		二	三六五
	「アナ土」ヲモ見ヨ				
	つちくれ(墓)	礼	三	一五	四九七
	土蜘蛛【蜘】	人	二	一三	七六八
ツチグ	土蜘蛛(蜘蛛)	動	二	七	四二〇
	つちぐり(翻白草)	植	二	九	一一〇
	土栗	植	二	一四	八五一
ツチザ	土盤	器	一	一	五六
ツチシ	土商	政	四	二九	一〇五
ツチス	つちすり(鑢)	動	二	七	四五五
ツチゼ	土錢	服		一	一四九
ツチタ	つちたら(楤)	植	二	一二	三九六
	つちたらえ(鵜)	器	一	四	五九七
ツチダ	土出し(堤防)	政	四	一八	一〇三三
ツチツ	つちつばめ(石燕)	動	一	四	七八二
ツチヅ	土堤	政	四	一八	一〇二五
ツチド	土戸	居		七	一二一〇
	土殿	地	二	二一	四二七
ツチナ	土なぶり	遊		七	二四五
ツチノ	土神	神	一	一	五二
	土野荘	法	一	五	一〇一五
	土宮	神	四	一七	一一二〇
	土牢	法	一	五	九二三
ツチハ	土八付(磔)	法	一	四	七三九
	つちはらひ(鷦鷯)	器	二	一〇	八八〇
	つちはり(王孫)	植	一	七	一〇二一
	つちはんめう(地膽)	動	二	六	二九九
ツチバ	土橋	地	三	一五	九一
ツチビ	土庇	居		四	五六〇
ツチフ	土風爐	遊		五	六五八
ツチブ	土舟	器	二	九	六八八
ツチミ	土御門	居		二	二一六
	土御門家	方		一	一二
	土御門内裏	居		二	二七九
	土御門天皇	帝	一	一	一一七
	―仗ニ大嘗祭事ヲ…	帝	一	二	二五七
	―即位	帝	一	三	五五九
	―譲位	帝	一	三	五五六
	―遷ニ幸於土佐阿波				
	崩御	帝	一	四	七六二
	―陵	帝	二	五	八〇四
	納ニ―遺骨於金原御				
	堂	帝	二	五	一四〇
	―陵墓	帝	三	一五	七〇六
	祀ニ―於水無瀬宮	神	五	一三	七三一
ツチモ	土室	動	二	六	五〇五
	土門	居		五	八六九
ツチヤ	土屋	居		五	七〇五
	土屋数直	服		二	三一五
	土屋黨	兵	一	三	四四九
	土屋越前守	法	三	一五	八〇八
ツチヤ	闘帳倉	居		五	七〇五
ツチユ	土硫黄	産	一	一	一五九
ツチロ	土蠟燭	産	一	五	七〇九
ツチワ	つちわり(鶉)	産	一	二	二〇四
ツツ	筒(銃砲)	器	一	二	一一四
ツヅ	つづ(十歳)	人	一	四	六八一
ツツウ	銃隊	歳	一	五	四八九
ツツウ	頭痛	方		七	一一九
	―治療	方		五	八〇一
	祈ニ―平愈	神	五	一三	三〇四
ツツカ	つつかけ侍従	姓	一	五	八九九
ツツガ	恙	方		七	一一九
	恙蟲	動	二	七	四四三
ツヅキ	續書	文	三	二九	七〇七
	續往宮	政	二	七	一一五
	綴喜郡	地	一	一	一二四
	都筑郡	地	一	五	八二九
	続麻	兵	一	五	四四八
	綴喜郷	地	一	二	一一九
	筒城宮	地	一	一	一八〇
	箭桁	政	四	一六	一〇四〇
	―	政	四	一六	一〇六〇
ツツク	つつげ(鶫)	動	一	五	五二
ツツコ	つつこみ(綿帽)	人	一	八	五八

讀	項目	部	冊	篇	頁
	都都古和氣神社(磐城國棚倉)【篇】	神	六	二六	一八五
	都都古和氣神社(磐城國八槻村)【篇】	神	六	二六	一八五
ツツシ	つつしむ(謹愼)	人	一	七	二二五
ツツジ	躑躅	植	一	四	五八八
	躑躅下襲	服		二	三五二
ツツソ	筒袖羽織	服		四	六八八
ツツト	つつとり(蚊母鳥)	動	一	四	六七三
ツツド	つつどり(布穀鳥)	動	二	五	八六
ツツナ	つつなはせどり(鶺鴒)	動	一	四	六六五
ツツマ	つつまなばしら(鶺鴒)	動	一	四	六六四
ツヅマ	つづまやか「ケンヤ儉約」ヲモ見ヨ	人	二	八	四七
ツツミ	堤	地	三	二〇	一二四五
	—	政	二	一四	一二〇四
	—	政	四	二八	△九九六
	裹飯	飲		三	四四三
	包討	兵	一	四	六三五
	堤方	政	四	二九	一二三七
	包方				
	贈遺物—	人	二	二	四七〇
	金銀—	泉		二	一八三
	つつみかはら(疏瓦)	産	一	四	五九一
	包銀	泉		二	一八四
	包輿	器	二	二	九五八
	つつみささぎ(入首鳥)	動	二	五	二
	包胴(鎧)	兵	二	二	六九三
	堤奉行	政	四	二九	一一三三
	つつみやき(鮎)	飲		二	二三三
ツヅミ	鼓	楽	二	一〇	五四九
	軍陣用—	兵	二	一三	一〇五二
	擧レ—開ニ閉諸門ニ	居		二	一九六
	脱ニ直垂ニ而打レ—	服		三	五六六
	鼓鉢	器	一	一	八六
ツヅラ	葛籠	器	一	四	六九一
	葛籠笠	器	二	八	四〇〇
	つづら切付	兵	二	一三	八九二
	葛籠造	器	一	四	六九三
	つづらふぢ(防己)	植	二	一〇	三二一
	つづらをり	地	三	一八	七〇五
ツヅレ	綴錦	産	二	七	二八二
ツツ井	筒居	禮	一	一	一〇二
	筒井	地	三	二〇	一〇〇五
	筒井衆	兵	一	三	四六一
	筒井順慶	人	二	九	二八六
ヅデン	圖田帳	政	二	一〇	四七三
	—	官	三	一三	△九〇
	—	政	二	二一	一〇九五
ツト	裹	産	一	二	三一九
	つと(土產)	人	二	一七	四六二
	つと(結髮)	人	一	三	五一九
	苞(花)	植	一	一	二一
ツトサ	髢刷	器	一	三	四七四
ツトム	勤	人	二	八	四一
ツトメ	勤方帳	政	三	二一	一〇七三
	勤金	封		三	四八四
	勤銀	封		三	四八五
	つとめて(早旦)	歲	一	一	四一五
	勤料	封		三	四八五
ツドリ	津取	政	四	二四	二三八
ツナガ	津長社	神	四	一七	一三八
ツナギ	繋の城	兵	一	七	一〇四一
ツナコ	綱越神社	神	五	二五	四四九
ツナゴ	津名郡	地	二	二一	七七三
ツナシ	つなし(鰶)	動	二	八	六〇三
ツナデ	つなで(牽絃)	器	二	九	七一一
ツナヌ	つなぬき	服		八	一四一五
ツナネ	綱根	居		三	四二六
ツナバ	綱橋	地	三	一五	一〇四
ツナヒ	綱引	遊		七	一二〇八
	綱引金村	人	一	六	一〇六七
ツナミ	海嘯	地	三	二一	一三九〇
	—	天	一	二	二六九
ツナワ	綱渡(渡)	地	三	一七	三六〇
	綱渡(曲藝)	樂	二	一三	一一八六
ヅニン	徒人	法	一	一	△一二七
ツヌガ	角鹿	地	二	九	二三六
	—	地	三	一七	五三八
	角鹿國造	地	二	九	二三一
ツヌサ	角刺宮	地	一	一	一七九
	つぬさはふ(杭?)	地	二	一〇	四八六
ツヌノ	都怒國造	地	二	二一	六八四
ツネエ	恒枝保	地	二	九	二一七
ツネサ	恒貞親王				
	皇太子—被レ廢	帝	二	七	五三八
	—書風	文	三	一七	七一一
ツネナ	恒良親王				
	皇太子—被レ廢	帝	二	七	五三四
	祀ニ—於金崎宮ー	神	六	三〇	一〇二〇
ツネヨ	恒世親王	帝	二	七	五一九
ツノ	角				

ツリガ	釣格子	居		七	一三六二
	釣鐘	宗	二	一四	一〇九七
	「カネ鐘」ヲモ見ヨ				
	つりがねさう(蘿藦)	植	二	一三	六八七
	つりがねさう(沙參)	植	二	一三	六八五
	つりがねにんじん(沙參)	植	二	一三	六八五
ツリゴ	釣輿	器	二	一一	九五九
ツリザ	釣竿	産	一	三	三六九
ツリシ	釣蔀	居		七	一二五三
ツリダ	釣大鼓	樂	二	一三	△一〇五七
	釣棚	遊		四	五六九
ツリト	つりとほし(篩殻篩)	産	一	二	三一二
ツリド	釣殿	居		四	五八六
ツリナ	釣縄	産	一	三	三七九
ツリハ	釣橋	地	三	一五	一〇九
ツリバ	鉤	産	一	三	三七三
ツリフ	釣船	器	二	九	六六六
	つりふね草(赤車使者)	植	二	一一	三四七
	釣船釘	遊		六	八九四
	釣舟花生	遊		六	八五三
	ー	遊		六	八八四
ツリヘ	釣屏	兵	一	一	一三八
ツリン	豆淋酒	飲		五	七〇七
ツル	つる	法	三	一二	二五三
	鶴	動	一	三	^五三九
	御覽之ー	政	三	一七	三四九
	覽之ー進獻	遊		六	△九六五
	大名拜領	官	四	一四	一〇四七
	弦(弓)	兵	二	九	四七三
	弦(升)	稱			五八
ツルウ	弦打	武		一	二一〇
ツルオ	鶴御成	遊		六	九六五
ツルカ	弦掛升	稱			七五
ツルガ	敦賀港	地	三	一七	五七七
	敦賀郡	地	二	九	二三五
	敦賀津	地	三	一七	五三六
	ー	地	二	九	二四二
	敦賀藩	地	二	九	二五一
	鶴岡(出羽)	地	二	八	一九三
	鶴岡藩	地	二	八	一九五
	鶴岡八幡宮【篇】	神	五	二六	八五八
	評定始議ニー之事」	政	三	一五	一一
	ー神宮寺	神	三	一六	一二五六
ツルギ	劍	兵	二	八	二二四
	「メサケ刀劍」ヲモ見ヨ				
	劍池島上陵	帝	二	五	一一八
	劍山	地	三	一九	八四六
ツルク	蔓草	植	一	六	七五一
ツルゴ	都留郡	地	一	四	七〇九
ツルサ	弦さいで(弓)	兵	二	九	四七六
ツルシ	釣柿	植	一	五	六一八
ツルジ	鶴汁	飲		二	一六
ツルソ	つるそば(赤地利)	植	二	九	二五
ツルニ	弦人參	植	二	一三	六八五
ツルノ	つるのこ(雲孫)	人	一	二	二三五
	鶴庖丁	飲		二	三一一
	鶴觜	産	一	二	二四〇
	鶴羽矢	兵	二	一〇	五一〇
	鶴紋	産	二	九	六四一
ツルバ	弦走	兵	二	一一	七二九
	ー	兵	二	一一	六八八
	つるばみ(橡)	植	一	二	一九九
	橡色	禮	三	一四	四六二
	橡染御衣	禮	三	一四	二八〇
	橡宣旨	禮	三	一四	四〇五
	橡袍	服		二	二六八
	諒闇之時著ニー」	禮	三	一四	二九六
ツルビ	つるび(遊牝)	動	一	一	一〇
ツルフ	蔓藤袴	植	二	一〇	三一〇
ツルブ	弦袋	兵	二	九	四八一
ツルベ	釣瓶	地	三	二〇	一〇一八
	釣瓶花生	遊		六	八八五
ツルボ	つるぼ(綿棗兒)	植	一	七	一〇七四
ツルマ	弦巻	兵	二	九	四八一
	鶴牧藩	地	一	六	一〇四三
	鶴舞(樂曲)	樂	一	四	五六八
	鶴舞(樂曲)	樂	一	四	五七三
ツルミ	鶴峯戊申	文	一	一	一七四
	鶴見郷	地	一	五	八七四
	鶴見山	地	三	一九	八七九
ツルム	つるむらさき(落葵)	植	二	九	一五七
ツルメ	つるめそ(弦賣僧)	政	三	二〇	九一八
ツルレ	つるれいし(苦瓜)	植	二	一二	六三八
	つるれんげ(佛甲草)	植	二	九	九〇
ツルワ	弦輪(弓)	兵	二	九	四七六
ツレ	連(帶刀)	官	二	七	二九
	ツレ(能樂)	樂	一	五	八三一
ツレウ	津料	政	四	一五	四九四
	ー	地	三	一七	四九九
ツレコ	連子	政	三	八	五九九
ツレサ	連鷺草	植	一	七	一一八〇
ツレヅ	徒然草	文	三	一六	四四八
	ー傳授	文	二	一一	六五八

テ

テアハ	手當米	封		三	四七五
	手當者	法	三	一三	一九四
	手當呼出狀	法	三	一四	六〇〇
	手合の軍	兵	一	四	五二三
テアヒ	手合(相撲)	武		六	一一三〇
テアブ	手焙	器	一	四	七〇四
テアミ	手網笠	器	二	八	三八八
テアラ	手洗	人	一	五	一〇〇〇
テイ	丁	政	二	八	七九
	役―法	政	二	一三	八五八
	悌【附】	人	一	六	一一〇七
	貞【篇】	人	一	六	一一一八
	―婦復二夫讐一	人	二	一二	五四二
	―婦應二天感一	方		八	一四五六
	―婦不二改嫁一	禮	二	七	二三七
	―婦結二廬於夫墓側一	禮	三	一三	一五二
	―操寡婦不二再嫁一物語				
	[illegible]	動	一	四	七七八
	[illegible]	器	二	九	六四一
デイ	出居	居		四	六二七
テイウ	手友梅	人	二	一四	九八一
テイカ	ていかかづら(絡石)	植	二	一二	四五一
	定家假名遣	文	一	一	△一一五
	定家卿點	文	三	一六	二八二
	定家煮	飲		二	二一七
	定家流(書道)	文	三	一七	六七九
テイガ	帝號【篇】	帝	一	一	一六九
デイガ	泥書(鵜弓)	遊		二	一九二
テイキ	涕泣	人	一	四	七四五
	庭訓	人	二	九	一四八
	提金樂	樂	一	四	四九八
	庭訓往來	文	一	三	三七五
テイギ	庭儀曼荼羅供	宗	二	九	一七九
テイケ	丁奚疳	方		八	一五一六
テイコ	鵜鶘	動	一	三	五六一
	定口	政	二	八	二七
デイコ	泥工【篇】	產	一	四	五八三
テイサ	丁妻	政	二	八	二一
テイシ	亭子天皇	帝	二	五	八三
	「ウダテ宇多天皇」ヲモ見ヨ				
	程朱學	文	二	一一	七五八
	貞舜	宗	四	一五	六七五
	鄭芝龍	地	二	一四	一三九一
	―	外	二	六	七七
	亭子院	帝	二	五	八三
	「ウダテ宇多天皇」ヲモ見ヨ				
テイセ	定省假	政	一	六	一一五一
	―	政	三	一七	四五二
	鄭成功	地	二	一四	一三九一
	―	外	二	六	八八
テイツ	鼎足の備	兵	一	一	七一
テイタ	邸宅【篇】	政	二	一〇	四四五
	―【篇】	政	三	一三	一三五三
	沒二收―一	法	一	四	八二一
	第宅神【篇】	神	一	五	八八三
デイタ	泥塔	宗	三	一五	九九
	泥炭	金		二	三四二
テイチ	庭中	法	一	五	九九一
テイヂ	丁女	政	二	八	一二八
テイテ	定鼎門	居		二	一九九
テイト	低頭	禮	一	一	一四五
	貞德流(俳諧)	文	一	七	一三四一
テイナ	第内社	神	一	五	八八四
	第内總社	神	一	五	八四一
テイノ	丁穢	神	三	一三	二一五
テイハ	剃髮	人	一	三	五七六
	醫師―	方		四	七四〇
	儒家―	文	二	一二	七一九
	―祝	禮	一	三	四一五
	「シュッ出家」ヲモ見				
	剃髮(刑罰)【併入】	法	二	八	四六八
	剃髮巾	器	一	四	六四一
テイバ	堤防	政	二	一四	一一〇四
	―	政	四	二八	△一〇〇七
	國郡司―檢行	政	二	一四	一〇九九
	堤防料	政	二	一四	一一〇七
テイフ	[illegible]	器	一	三	五〇三
テイホ	提寶山流(柔術)	武		五	一〇〇三
テイボ	帝母				
	―爲二太夫人一	帝	二	六	三二七
	非二―鎮一賜二院號一初例	帝	二	六	三四〇
	―爲二准三宮一	帝	二	六	三五四
	―爲二准三宮一	封		二	三一六
	「クワウ皇太后」「クワウ皇太夫人」ヲモ見ヨ				
	貞木	植	一	一	七九
テイヤ	丁役【篇】	政	二	一三	八[illegible]
デイリ	出入(訴訟)	法	三	一三	四〇六
テイワ	帝王	帝	一	二	一六九
	―通號【篇】	帝	一	一	一
	「テンワ天皇」ヲモ見ヨ				

讀	項目	部	篇	卷	頁
	大名等ニ―來聘事―	官	四	二四	一〇一四
	求ニ佛經於――	宗	一	三	二六四
	遊外僧入ニ――	宗	二	一〇	△四六一
	―馬技	武		四	七三三
	てうせんあさがほ (曼陀羅花)	植	二	一三	五八四
	朝鮮扇	服		七	一三三四
	朝鮮鞦	兵	二	一二	九四七
	朝鮮征伐	外	一	三	△三八七
	―水戰	兵	二	八	一三九
	朝鮮僧	宗	二	一〇	△五二九
	朝鮮問屋	産	二	八	四二四
	朝鮮緞子	産	二	七	二七〇
	朝鮮人參	植	二	一一	三九三
	―	方		六	一〇五六
	―	方		六	一〇六〇
	朝鮮使				
	―來聘	外	一	三	三六九
	―來聘	外	一	四	五六二
	路頭遇ニ――禮	禮	一	二	一六七
	朝鮮筆	文	三	二〇	三八五
	朝鮮本	文	三	一六	三七六
	朝鮮流 (書道)	文	三	一七	七〇七
テウダ	朝堂政	政	一	一	五七
	―	政	一	一	四
	朝堂院	居		二	一五八
	於ニ――行ニ大嘗祭―	神	二	七	二八二
	御ニ――覽ニ相撲―	武		六	一〇三三
	朝堂院東中門	居		二	二五三
テウチ	手打蕎麥切	欽		四	五二八
	調帳	政	二	一三	七四八
テウツ	手水	人	一	五	一〇〇一
	神拜―	神	三	一三	四〇九
	天皇御―	官	一	六	一二六〇
	茶會露地入―	遊	一	三	四四〇
	てうづかけ (烏帽子具)	服		六	一三〇七
	手水粉	器	一	四	五四二
	手水盥	器	一	四	六〇三
	手水場	居		四	七一五
	手水鉢	器	一	四	五七四
	―圖	器	一	四	五七五
	以レ塔爲ニ――	帝	二	五	一六八
	露地―	遊		四	五九〇
	手水番	官	四	二〇	七三
	手水桶	器	一	四	五七二
テウテ	朝廷				
	―年始祝	歳	二	四	八
	―涅槃	歳	二	六	四七六
	―上巳	歳	二	六	四九三
	―灌佛	歳	二	七	五四三
	―嘉祥	歳	二	七	六一八
	―七夕	歳	二	七	六二〇
	―乞巧奠	歳	二	七	六四〇
	―盂蘭盆	歳	二	七	六六六
	―八朔	歳	二	八	七〇一
	―八月十五夜	歳	二	八	七三〇
	―玄猪	歳	二	八	七六二
	―追儺	歳	二	八	七六三
	―節分	歳	二	八	△七九八
	―歳暮	歳	二	八	△八一四
	爲ニ―用途ー課ニ段錢ー	政	四	二五	四五六
	―修史	文	二	三	八五六
	―有職	文	二	三	九〇七
	―行ニ田樂―	樂	一	五	六九八
	―行ニ能樂―	樂	一	六	八六四
テウデ	兆殿主	文	三	一八	八九六
テウド	調度	兵	二	九	四四一
	―	器	一	一	―
	調度歌合	文	二	八	一一〇
	調度懸 (矢)	兵	二	一〇	六五七
	調度懸 (烏帽子具)	服		六	一三〇六
	―	服		五	五四八
	調度懸役	兵	二	一〇	六五七
	調度御覽	神	二	八	四〇三
テウネ	奝然				
	―入唐	宗	二	一〇	五一八
	―將ニ來釋迦像―	宗	一	二	一四四
	―請ニ來釋迦像―	宗	三	一九	△八八九
テウノ	調副物	政	二	一三	七三三
テウバ	朝拜	歳	一	三	七三三
	「テウガ朝賀」ヲモ見ヨ				
テウフ	調布	政	二	一三	七四三
	―	産	二	六	一四一
	朝服				
	紺―衫	服		二	四〇六
	―	服		一	五六
	男子用―	服		一	三九
	婦人用―	服		一	一七三
テウブ	調伏	服		五	八六二
	依ニ―法驗ー利仁將軍死語	宗	二	九	三五九
テウボ	雕木	外	一	一	一三一
テウマ	鳥馬 (鳥)	器	二	八	五七〇
テウミ	調味	動	一	五	八〇四
テウモ	鳥目	欽		一	七三
		泉		一	六

テサバ	手捌（相撲）	武		六	一二四三
テサル	手猿樂	樂	一	六	九三三
デシ	弟子	文	三	一五	一九
	―	人	二	一〇	三八九
	盧ニ―	人	二	一〇	四〇七
	僧徒殺ニ傷―	法	二	一〇	八四一
	住職―讓	宗	二	三	八三九
	「シテイ師弟」ヲモ見				
テジナ	手品節	樂	二	八	二八三
デシブ	弟子ぶみ	文	三	一五	二
テシホ	天鹽川	地	三	二〇	一二九五
	天鹽郡	地	二	一四	一三九七
	手鹽皿	器	一	一	六五
	天鹽國	地	二	一四	一三九六
テシマ	豐島石	金		二	二五五
	豐島郡	地	一	二	三六六
	豐島牧	地	三	一九	九六九
	手島席	器	二	六	二七
テジマ	手島堵庵	文	二	一三	九二五
テジヤ	手鎖（刑名）【罰】	法	二	八	五二七
	手鎖（囚禁具）	法	三	一三	二〇一
	―圖	法	三	一三	二〇三
	手鎖帳	法	二	八	五二八
テシヨ	手燭	器	二	七	二三八
デジロ	出城	兵	一	七	一〇四〇
テゼメ	手攻の諍合	兵	一	四	五二三
テダイ	手代				
	湊奉行―	官	三	一九	一二五四
	作事方―	官	三	一九	一三〇一
	材木石奉行―	官	三	一九	一三〇七
	小細工方―	官	三	一九	一三一三
	小普請方―	官	三	一九	一二四七
	二條藏―	官	四	一三	五九六
	大津御藏―	官	四	一三	七六四
	關東郡代奉行―	官	四	一三	七八〇
	西國郡代―	官	四	一三	七六八
	武藏代官元〆―	官	四	一三	八二七
	代官―	政	四	三〇	一三四八
	代官―檢見	政	四	二四	二〇九
	商家―	產	二	一〇	七一三
	手大工	官	三	一九	一三一五
テダカ	手鷹師	官	四	一二	二五四
	手鷹匠	官	四	一二	二五四
テタゴ	智多郡	地	二	一二	六〇三
テダテ	てだて（博奕）	法	一	三	四四九
	歩楯	兵	二	一二	九八六
テダマ	手玉	服		八	一四八三
デダメ	出溜證文	法	三	三	三三四
テダル	手檐	器	一	二	一九〇
テヂヤ	手提燈	器	二	七	二五〇
テツ	鐵	金		二	△一九七
	―	金		一	△二
	―煎煉法	金		一	四八
	地子交易―價	政	二	一二	六三三
	以ゞ―爲ゞ貨	政	二	一三	八二一
テツア	鐵鐙	兵	二	一三	九〇六
テツカ	手甲	服		八	一四九九
	鐵甲	兵	二	一二	七四二
テツガ	鐵笠	器	二	八	三八七
	手結				
	射禮―	武		二	三〇五
	賭射―	武		三	三八一
	騎射―	武		三	△四五二
テツキ	鐵擧	樂	二	一三	一一三六
テツギ	手繼讓狀	政	三	一九	七五二
テツキ	手附				
	寺社奉行―	官	三	八	九四五
	勘定吟味役―	官	三	一九	一〇九九
	爲見―	官	四	二	二六〇
	神奈川奉行―出役	官	四	一三	七一五
	西國郡代―	官	四	一三	七六八
	代官―	官	四	一三	△八三九
テツク	てづくり	政	二	三	七四二
	「テヅフ調布」ヲモ見				
	手作布	產	二	六	一四六
	「テヅフ調布」ヲモ見				
テツク	鐵火	法	一	五	一二六八
デツク	重五（雙六骰子目）	遊		一	七
テツケ	手附金	產	二	八	三五七
	―	政	三	一三	一三二六
テツゲ	鐵眠	宗	三	一六	三三四
テツコ	鐵工	產	一	四	六六四
テツゴ	綴五【併入】	遊		一	一二九
テツザ	鐵座役所	官	三	一九	一二四四
	鐵座役人	官	三	一九	一二四四
	鐵山	金		一	一五一
	鐵山相	金		一	二七
テツシ	鐵沙	金		二	三六二
	鐵尺	隊			一八
テツジ	綴術（算術）	文	三	一七	六一六
	綴術（算書）	文	三	一七	五五二
テツセ	鐵錢	泉		一	一四三
	鐵線花	植	二	一〇	一八七

デハダ	出羽代官	官	四	一三	八三三
デハノ	出羽守傔仗	封		二	三六六
	出羽國【置】	地	二	八	一六九
	—國產	地	二	八	一六〇
	—司任限	政	一	七	三九一
	—檢地	政	四	一三	△三二
	—石代直段	政	四	二四	二八八
	—海運	政	四	三〇	一三九三
	配ニ流—ー	法	一	四	七九五
	配ニ流—ー	法	二	七	二九二
	—鎮兵	兵	一	二	二七五
	—軍糧	兵	一	六	九七五
	—陰陽師	方		一	二
	—方言	人	一	五	八二四
	—俘囚反亂	人	二	一三	七五〇
	—夷俘反亂	人	二	一三	七六三
	—馬	動	一	一	一二三
	陸奥出羽按察使	官	二	九	△四四九
	出羽蝦夷	人	二	一三	△七二一
デバハ	出歯庖丁	器	一	二	三三三
デハム	出羽陸奥探題	官	三	一五	四二三
テハン	手判	政	三	一六	三〇五
	「シュイ手印」ヲモ見 ＝				
デバン	出番	政	三	一七	四〇六
	—	官	三	一六	六八八
テビト	手人	姓		一	七
	—	姓		一	一三一
	—	產	一	三	四八六
テフ	牒【置】	政	一	三	四六八
	皇親家司—式	帝	二	七	五九〇
	國司—	官	二	一一	九一六
	雜訴決斷所—	官	二	一一	一〇三五
	准擬—	政	一	七	一三三
	蒙古國—	外	一	五	八九七
	戒—	宗	二	一二	六六六
	元服時賜ㇾ—召ニ諸國				
	菓子鮮物ー	禮	一	五	八〇四
	蝶	動	二	六	△三一三
	蝶(樂曲)	樂	一	四	五八八
	蝶(玩具)	遊		七	一二五〇
デフ	帖(音樂)	樂	一	一	三五
テフア	蝶足膳	器	一	一	一四〇
デフガ	帖笠	器	二	八	三八七
デフク	疊句歌	文	一	四	五七四
テフザ	蝶鮫	動	二	八	六八二
デフサ	帖佐郡	地	二	一三	一二八四
テフジ	諜者	兵	一	三	三四六
デフシ	帖試	文	三	一五	四三
デフジ	疊字	文	一	一	五
テフセ	捻塤像	宗	一	二	一六九
テフソ	町卒都婆	宗	三	一五	一〇八
デブチ	出扶持	封		三	[illegible]
テフツ	蝶番	器	一	五	九〇一
テフト	蝶とんぼ	動	二	六	二一五
	てふとんぼ(蜻蛉)	動	二	七	三六五
テブネ	手船	器	二	九	△五八七
テヘン	天邊(冑)	兵	二	一一	七八三
テホウ	てほうかに(褊襠				
	[illegible]	動	二	九	八一三
テホコ	手戟	兵	二	九	四一〇
テホン	手本	文	三	一七	七三五
	假名—	文	一	一	三九
テマチ	手間賃	產	一	三	五〇二
	「コツチ工賃」ヲモ見 ＝				
テマヘ	手前(茶湯)	遊		四	四七五
デマヘ	出前	飲		二	三三二
テマリ	手鞠	遊		七	一二六八
	—	樂	二	一三	一二七〇
	てまりくわ(繡毬花)	植	一	五	六六二
デマル	出丸(城郭)	兵	一	七	一〇六八
デミセ	出店	產	二	九	六五〇
デムラ	出村	政	三	一〇	八七四
デメケ	出目家	樂	一	六	九八一
デメダ	出目高	政	四	一三	三一
テメバ	手目博奕打	法	三	二	三四
デメマ	出目米	政	四	二四	三三五
デメヱ	出目永	政	四	二三	一二九
デヤグ	出櫓	兵	二	七	一六
テヤリ	手鑓	兵	二	九	四二七
テユノ	手湯戸(澡浴具)	器	一	四	五七〇
テラ・	寺・	宗	三	一五	二
	三井寺略稱—	宗	四	二五	六〇〇
	「ロキン寺院」ヲモ見 ＝				
テラア	寺預	法	一	五	九二三
テライ	寺入	宗	二	一五	四八
	—	法	一	五	九二三
テラウ	寺請	宗	四	二八	二一九
	寺請狀	政	三	三	一三〇四
	寺請證文	政	三	八	五〇〇
テラガ	寺構	宗	三	一五	三五
テラキ	てら金	法	三	二	五〇
テラコ	寺小屋	文	三	一七	七二四
		文	二	一三	△二一六

讀	項目	部	冊	篇	頁
	依レ霧徴ニ知ー	天	一	一	一六八
	依レ氣徴ニ知ー	天	一	一	一六八
	依レ雨徴ニ知ー	天	一	二	一九七
	依レ雲徴ニ知ー	天	一	二	二四一
	依レ風徴ニ知ー	天	一	二	二八一
	依レ雷徴ニ知ー	天	一	二	三〇七
	依ニ虹霓一徴ニ知ー	天	一	二	三一七
	梅雨ー	歳	一	一	四七七
	依ニ地震一知ニ晴雨一歟	地	三	二一	一三六二
	癲狂	方		八	一四七二
	轉居	政	三	一八	五一〇
	典厩令	官	二	八	三六七
テンキ	天喜	歳	一	二	五四
	典儀				
	部位ー	帝	一	二	三三三
	朝賀ー	歳	一	三	七七三
	轉擬郡司	官	二	二一	九八〇
	轉經	宗	一	三	三二六
	天慶	歳	一	二	五一〇
	天慶之亂	帝	二	八	七三七
デンキ	田記	政	二	九	二四〇
	田器	產	一	二	二〇八
テンク	天冠	服		六	一一一三
	舞樂ー	樂	一	四	六五〇
	天觀五常樂	樂	一	三	四四五
テング	天狗(流星)	天	一	一	一三四
	天狗(金毘羅權現)	神	六	二九	六五七
	天狗組	兵	一	三	四六八
	天狗倒	神	六	二九	四八七
	典具帖	文	三	一九	一一九六
	點畫(文字)	文	一	一	三
デンク	雷光	天	一	二	三〇八
テンゲ	天元	歳	一	二	五二四
	天元術	文	三	一七	五九九
	天元術算盤	文	三	一七	五六二
	天元之一	文	三	一七	六〇〇
デンゲ	傳教大師	宗	二	三	八〇六
	「サイチ最澄」ヲモ見ヨ				
テンコ	傳戸	政	二	一四	一二五四
	點壺	文	三	一六	二一四
	篆刻	文	三	一九	一二二四
テンゴ	轉語	文	一	一	二一
デンコ	傳國璽	帝	一	一	六六
	ー	帝	一	一	一六三
テンサ	典掃(女官)	官	一	六	一二三九
	天曹地府祭	方		一	四一
	天策上將樂	樂	一	三	四六〇
	天殺日	方		一	一三三
	天竈	產	一	三	三七一
テンザ	典藏(女官)	官	一	六	一二三三
	點竄術	文	三	一七	六六八
テンシ	傳子	政	二	一四	一二四
	點紙	文	一	三	四八〇
	天子	帝	一	一	一七〇
	「テンワ天皇」ヲモ見ヨ				
	天子神璽	帝	一	二	三三五
	天子之神道	神	三	一四	七五七
	天正	歳	一	二	五八一
	天正檢地	政	四	一三	三六
	天正十合升	稱			七一
	天正大判金	泉		二	一九九
	天正通寶	泉		一	二三
	天酌	禮	一	二	二四九
	天赦日	方		一	一〇六
	典主	神	三	一五	九三五
	典酒(造酒正)	官	一	六	一〇八〇
	典酒(女官)	官	一	六	一二三〇
	天守(城郭)	兵	二	七	三
	德川柳營ー	居		三	三八一
	轉宗(耶蘇教)	宗	四	二八	△一二三二
	天祝五常樂	樂	一	三	四四五
	天主教	宗	四	二八	△一二〇三
	「ヤソケ耶蘇教」ヲモ見ヨ				
	天守番【附】	官	四	一九	三六八
	典書(女官)	官	一	六	一二二四
	篆書	文	三	一七	七七五
	點心	飲		一	三三
	ー	禮	一	二	二〇八
	天眞正傳神道流(劍術)	武		一	二七
	天心獨名流(劍術)	武		一	二八
テンジ	天璽	帝	一	一	三五
	典侍	官	一	六	一一二一
	ー	官	一	六	一一〇四
	即位時ー裝束	帝	一	二	三二〇
	ー凶服	禮	三	一四	四三三
	ー衣	服		五	八六五
	典侍給	封		二	三〇一
	天蛇	動	二	七	四二九
	點者				
	歌會ー	文	二	八	一三四
	連歌ー	文	一	六	一〇九〇
	俳諧ー	文	一	七	一三九二

デント	傳燈法師位	宗	二	三	七六二
	傳燈滿位	宗	二	三	七四三
	傳燈位	宗	二	三	°七五三
テンナ	天南闕	外	二	七	二二三
	天南星(草)	植	一	七	九六五
デンナ	傳內流	文	三	一七	六七九
テンニ	天に口なし人を以ていはせよ	人	一	五	八六五
	天仁	歳	一	二	五四一
	轉任	政	一	五	八〇三
	―	材		二	一二五
	轉任勘文	政	一	四	七六一
テンキ	天事寺【眞】	宗	四	二六	七五一
	天然餞	文	三	一九	一三三三
テンノ	點毛筆	文	三	二〇	一三七五
デンノ	殿東廊門(青龍門)	居		二	二六六
テンハ	轉派	宗	三	一五	四五〇
	天丕	禮	一	二	二四九
	點發	文	一	一	七五五
	天刑	武		六	一〇五六
テンピ	典兵(女官)	官	一	六	一二二六
テンピ	天平	歳	一	二	四九八
	天平章	歳	一	五	九〇〇
	天平殿(天平殿寶)	歳	一	三	六六六
	天平殿寶	歳	一	二	四九八
	天平寺僧兵	兵	一	二	二〇三
	天平尺	稱			三五
	―圖	稱			四三
	天平勝寶	歳	一	二	四九九
	天平勝寶寺	宗	四	二六	八一〇
	天平神護	歳	一	二	五〇〇
	天平寶(天平寶字)	歳	一	三	六六六
	天平寶字	歳	一	二	四九九
	天平筆	文	三	二〇	一二八三
	―圖	文	三	二〇	一二八四
	天秤	稱			一二八
	―圖	稱			一三六
	天秤埵	器	二	八	五三三
	―	產	一	二	三二九
	天秤料(税)	政	四	二五	五一七
デンピ	田品【眞】	政	二	九	二八一
	―【眞】	政	三	二一	一二五七
テンプ	天黼	歳	一	二	五四〇
	天麩羅	飲		二	二五六
テンブ	天文	歳	一	二	四八一
	天文經	政	四	一五	三五
デンプ	傳符	政	二	一四	一二七一
	田父	產	一	一	°一八六
	田婦	產	一	一	三
	天變				
	依二―一改元	歳	一	二	六一〇
	祈二―一	神	三	一三	三三三
	依二―一讀經	宗	一	三	五五一
	依二―一赦宥	法	一	五	°五一一
	觀二―一	方		二	一三五二
テンホ	典鑰(女官)	官	一	六	一一三〇
	天保	歳	一	二	六〇〇
	天保一分銀	泉		二	一二五
	―圖	泉		二	四二七
	天保金	泉		二	°二五一
	―吹立高	泉		二	三一九
	天保錢	泉		二	°一三五二
	天保九年武家諸法度	法	二	六	一〇九
	天保山砲臺	武		五	九七三
	天寶字(天平寶字)	歳	一	三	六六六
	天保通寶	泉		一	二五
	天保暦	方		二	二〇二
	天輔館	文	二	一五	一二〇四
	點法傳授	文	五	一六	一二八五
	轉法輪護摩	宗	二	九	三四六
	轉法輪寺	宗	四	一三	二一
	轉法輪法	宗	二	九	一九七
	點本	文	三	一六	二九〇
デンホ	傳法阿闍梨	宗	二	三	九二〇
	―	宗	二	一〇	四〇二
	傳法灌頂	宗	二	一〇	五〇七
	傳法舟	器	二	九	六七七
	傳法燒	飲		二	二四五
	傳法院(江戸)	宗	四	一五	三六九
	傳法院(紀伊)	宗	四	一七	九七七
	傳法會	宗	二	八	一二四
テンマ	傳馬	政	二	一四	一一六五
	―	政	四	一〇	一二七一
	傳馬―駄	政	二	一四	一二四
	―費用	政	二	一四	一二八一
	「エキナ(驛傳)」ヲモ見ヨ				
	天網四張日	方		一	二四四
	傳馬金	封		五	三〇五
	傳馬宿入用	政	四	一五	四四一
	天満大自在天神	神	一	一	一二四
	傳馬長	政	二	一四	一二五五
	天満天神	神	一	一	一五五
	天満宮	地	五	一六	二四七
	天満節	樂	二	八	三〇七
	傳馬船	器	二	九	六八一

	傳馬役	政	四	二五	五五八
	―	政	四	三〇	一二八一
	天滿宮				
	北野―	神	五	二四	二四〇
	太宰府―	神	六	三〇	七六五
デンマ	丁抹【篇】	外	二	一〇	七二〇
テンミ	天猫釜	遊		五	六六八
	天命宿	地	二	八	四〇
テンム	天武天皇	帝	一	一	二三
	―讓ニ東宮ー	帝		七	一三八四
	―讓ニ東宮ー	宗	二	一〇	四四五
	―作ニ五節舞ー	神	二	一〇	九三一
	―即位	帝	一	二	三〇九
	―山陵	帝	二	五	一五七
	擬ニ換―陵ー	帝	二	五	二〇九
テンメ	天命	人	一	四	六六七
	天明	歳	一	二	五九七
	天明七年武家諸法度	法	二	六	一〇八
テンモ	天文方	方		二	二四二
	天文器	方		二	二八四
	天目	遊		五	六八七
	天目臺	遊		五	六九七
	天文臺	方		二	二八二
	―	方		二	二四三
	天文道【篇】	方		二	二三七
	―	天	一	一	八〇
	天門冬	植	一	七	一〇五六
	天文博士	方		二	二四〇
	―	方		一	二三
	天文密奏	方		二	二七九
	―	政	一	二	四三九
テンヤ	天養	歳	一	二	五三五
	轉役	官	三	一六	六七九
	―	官	三	一六	五三〇
	天役（税）	政	四	二五	四一三
	點役（税）	政	四	二五	四一三
	典鑰	官	一	四	七三九
	―	官	一	四	六八八
	典藥（女官）	官	一	六	一二三五
	典藥頭	方		四	△六五八
	德川氏―	官	四	二〇	△一六九
	典藥別當	方		四	六六四
	典藥寮	方		四	六五七
テンユ	諂諛【篇】	人	二	一三	六六八
デンヨ	傳譽【僧】	宗	四	二八	一二八七
テンラ	天老日	方		一	一三六
テンリ	典履				
	內藏寮―	官	一	五	△七一六
	大藏省―	官	一	六	九六五
	天流（劍術）	武		一	二七
	天曆	歳	一	二	五一〇
	天龍川	地	三	二〇	一二六四
	―浮橋	地	三	一六	二七
	―高札	地	三	一七	三七四
	―修築	政	四	二八	△一〇三八
	―渡津	政	四	二九	一〇九六
	天龍川渡	地	三	一七	四三五
	天龍寺【篇】	宗	三	一九	九〇〇
	―鎮守神	神	一	五	七九二
	―幕ニ緣朝鮮ー	外	一	五	七六八
	天龍寺派	宗	一	五	七四九
	天龍寺奉行	官	二	一四	三〇七
	天龍寺船	產	二	一〇	七九四
	―	外	一	五	九二一
	天龍灘	地	三	二一	二六七
	轉輪院	禮	三	一五	七一五
	點料（併借）	文	一	七	一三一六
デンレ	畋獵【篇】	產	一	三	四三九
	禁ニ賀茂神山―ー	神	四	二一	九四七
	禁ニ春日神山―ー	神	五	二五	五三五
	遊獵行幸	帝	一	三	六一一
	遊獵御幸	帝	一	四	七四九
	遊獵者ニ狩衣ー	服		三	四八〇
	外國人遊獵	外	一	一	七七
	狐狩	動	一	二	三四二
	狗狩	動	一	三	四五二
	小金中野牧鹿狩	服		四	六六九
	藥獵	方		六	一二〇五
テンロ	天祿	歳	一	二	五一三
テンワ	天和	歳	一	二	五六八
	天皇	帝	一	一	一七〇
	―即位【篇】	帝	一	二	三一七
	―讓位【篇】	帝	一	三	四五五
	―行幸【篇】	帝	一	三	五八七
	―山陵【篇】	帝	二	五	△一〇五
	―諡號【篇】	帝	二	五	五七
	大嘗祭―御服	神	二	八	四八七
	―神今食祭親祭	神	二	九	八〇七
	―新嘗祭親祭	神	二	一〇	八七二
	―避ニ祇園神輿ー	神	五	二三	二五四
	追尊―【附】	帝	一	四	八五〇
	私稱―【併入】	帝	一	四	八五五
	―出家【併入】	帝	二	四	三七
	大行―	帝	二	五	九六
	追尊―陵	帝	二	五	一七四

読み	見出し	門部	冊数	巻数	頁数
	皇后及追尊—陸戸守	帝	二	五	一八一
	戸				
	—上ニ上奏ニ表	政	一	二	二七七
	—執奏表	政	一	二	三七九
	上奏上ニ—表	政	一	二	三一九
	—親書ニ軍令—	兵	一	一	八二
	射場始—親射	武		二	二八四
	賭射—親射	武		三	四一六
	—法諱	宗	二	一〇	四一六
	—受ニ灌頂—	宗	二	一〇	四一六
	—受戒	宗	二	一一	六七〇
	—歌人	文	一	五	八二〇
	—詩人	文	二	一〇	五六三
	於ニ—御前—講書	文	三	一五	一八六
	—御讀書	文	三	一五	二五八
	后妃妊娠之時—御帯	禮	一	三	三三六
	イ元服	禮	一	五	△六三七
	—元服調度	政	二	一三	一〇〇五
	—慶賀	禮	二	八	△三四八
	野見宿禰子孫奉ニ—室町—	禮	二	九	四九四
	—御遊用ニ儀式—	禮	二	九	△五四一
	内親王薨去—不ㇾ親ㇾ為三日	禮	二	一〇	七〇四
	—葬送【篇】	禮	二	一一	八六七
	葬ニ—陵	禮	五	一三	二三六
	—着ニ服紀—	禮	五	一四	三五五
	—諒闇	禮	五	一四	三九一
	—可ㇾ遂ニ凡儀—事	人	二	一三	三七一
	—[illegible]	遊		一	二九一
	[illegible]—[illegible]	遊		四	六二一
	[illegible]—[illegible]	遊		四	六四四
	—禮服	服		一	一五四
	—束帯	服		一	一九二
	—位袍	服		二	二七七
	—着ニ直衣—	服		二	三一九
	—出ニ御大極殿—	居		一	一三〇
	—[illegible]	産		一	二二
	童帝成服	禮	一	二	九五〇
	幼帝践祚	帝	二	二	二九五
	幼帝受ニ[illegible]—	帝	一	四	八一九
	幼主時[illegible]貢	帝	一	五	一八六
	幼主時無ニ四方拝—	歳	二	三	七三五
	幼主時二孟旬	政	一	一	三二
	幼主時射場始	武	一	二	△二九四
	幼主御書始	文	三	一五	二四六
	幼主時御倚子前置ニ承足—	器	二	六	一三〇
テンワ	天王（神號）	神	一	一	一六五
	天王祭	神	五	一三	二二四
	天皇記	文	二	一三	八九八
	天王寺（攝津）	宗	四	一三	六六
	「シテン四天王寺」ヲ見ヨ				
	天王寺（江戸）【篇】	宗	四	一三	三五五
	—富突	法	三	一〇	八二
	天王寺屋長左衛門	泉		一	一四四
	天皇之璽	帝	一	一	六六
	天皇流（書道）	文	三	一七	六八五
	天和三年武家諸法度	法	二	六	一〇二
テンゼン	典膳（女官）	官	一	六	二三六
テンエイ	天永	歳	一	二	四五五
	天永寺	宗	三	一六	一六九

ト

読み	見出し	門部	冊数	巻数	頁数
ト	斗（枡）	稱			四六
	斗（量）	稱			△四六
	戸【篇】	居		七	一二九七
	[illegible]—	器	二	一〇	六一
	茶室—	遊		四	五六六
	[illegible]—	遊		四	五四四
ド	度（尺）【篇】	稱			一
	[illegible]【併入】	兵	二	一〇	六七六
トイ	刀伊【篇】	外	二	六	三六一
トイシ	砥石	金		二	二六九
	伊[illegible]—	産	一	五	七六六
	砥石山運上	政	四	一五	四六八
ドイツ	獨逸【篇】	外	二	一〇	七六五
	獨逸語	文	二	三	一〇二九
ドイン	土殷孳	金		二	三二三
トウ	頭	官	一	二	一九八
	齋宮—	神	四	一〇	△八〇八
	左右大舎人—	官	一	五	△七五七
	圖書—	官	一	五	△七六八
	内藏—	官	一	五	△七五八
	縫殿—	官	一	五	△七一五
	陰陽—	力		一	△五
	内匠—	官	一	九	△八〇三
	大學—	文	二	一三	△一〇六一
	散位—	官	一	五	△八三三
	雅樂—	官	一	五	△八四二
	玄蕃—	官	一	五	八六一
	諸陵—	官	一	五	八六九
	主計—	官	一	五	△八八七
	主税—	官	一	五	八九四

ドウ

讀	項目	部			頁
	木工―	官	一	六	△一〇六
	大炊―	官	一	六	△一〇二三
	主殿―	官	一	六	一〇三三
	掃部―	官	一	六	△一〇四七
	典藥―	方		四	△六五八
	授刀―	官	二	八	二六九
	主馬―	官	二	八	三六五
	左右馬―	官	三	八	△三六七
	兵庫―	官	三	八	△三八八
	藏人―	官	二	一〇	△六〇三
	歎合左右―	文	二	八	△二
	幢	宗	三	一五	一一六
	甇	器	二	八	四三二
	瞉	器	二	一〇	七七一
	胴	人	一	二	四二八
	胴				
	鐵―	兵	二	一二	六九一
	撃劍道具―	武		一	六一
	胴	器	二	九	五七九
	筒				
	大鼓―	樂	二	一三	一〇五七
	鞨鼓―	樂	二	一三	一〇八一
	雙六―	遊		一	二〇
	攤―	遊		一	三一
	銅	金		二	△一八六
	―	金		一	△二
	―淘汰煎錬法	金		一	四三
	以レ―爲レ盾	政	二	一三	八二一
	錢―	法	一	四	八三三
	―貿易	外	二	六	一三七
	和蘭貿渡―定高	外	二	八	四一一
	―輸出	產	二	一〇	△七七八

讀	項目	部			頁
	―輸出	產	二	一〇	八四二
	―輸出	金		一	一五八
	長崎表還―定例	產	二	一〇	七八二
	豐前國採―所	神	一	一	二一八
トウア	東安寺	宗	三	二〇	一〇三一
	東安殿	居		一	一三九
ドウア	胴揚	歲	二	八	八〇三
トウイ	東醫寶鑑	方		六	一〇二六
ドウイ	銅印	官	二	二一	八四〇
	―	文	三	一九	一一三二
	朝鮮以ニ―爲ニ使船之證一	外	一	五	七三三
ドウウ	銅鳥幢	帝	一	二	四〇二
	胴裏（羽織）	服		四	六六五
	洞雲寺【篇】	宗	四	二六	七六六
トウエ	東叡山	宗	四	二三	三四五
	「クワン寛永寺」ヲモ見ヨ				
	東垣十書	方		六	一〇二三
ドウエ	童謠	人	一	五	八六九
トウオ	鬪毆【篇】	法	一	二	四一四
	―【篇】	法	一	四	八九一
	―【篇】	法	二	一〇	八八九
	―	法	一	五	一一八七
	―	法	二	一〇	八一三
	「トウサ鬪爭」ヲモ見ヨ				
	東音譜	文	二	一三	一〇二三
ドウオ	同音（樂調）	樂	一	一	三四
トウカ	登霞	人	一	四	六四三
	東海郡	地	一	五	八二一
	東海寺【篇】	宗	四	二四	四五三

讀	項目	部			頁
	東海氏之墓	禮	三	一五	五四九
	東海道	地	一	一	六八
	―	地	三	五	五一
	―	地	三	一五	六二
	―駄賃	政	四	三〇	一三〇九
	東海道筋	地	一	一	五四
	東海女國	地	一	一	三五
	東江風（書道）	文	三	一七	七〇七
トウカ	燈檠	器	二	七	三二六
	藤笠	器	二	八	五八六
ドウカ	胴肩衣	服		三	△六〇七
ドウガ	銅牙石	金		二	三〇二
トウキ	東求堂	宗	三	一八	七一六
	東吉流（[illegible]板書法）	樂	二	八	二二四
	東京	地	一	一	一三七
	―	地	一	一	一八九
	―	地	一	五	△九三〇
	東京醫學校	方		四	六九八
トウギ	鬪牛	動	一	一	六四
	とうぎん竹	植	一	五	七一八
ドウキ	胴木牛（堤防具）	政	四	二六	一〇五八
	同居	政	二	八	五五
	―	政	三	一六	五四
ドウギ	胴著				
	男子用―【併入】	服		三	四五九
	婦人用―【併入】	服		六	一〇三九
	胴切（死刑）	法	二	六	一五三
トウク	痘科	方		五	九一六
	東光寺【篇】	宗	三	一八	六三七
	燈火具【篇】	器	二	七	二一七
	東華堂	居		二	一八六

讀	項目	部			頁
	德錢	政	四	二五	四五二
	得選	官	一	六	一二一
	—凶服	禮	三	一四	四二三
	得錢子（神樂）	樂	一	二	一六三
トクゼ	德禪寺	宗	三	一八	七五六
ドクゼ	どくせり（芹葉鈎吻）	植	二	一二	四一三
トクソ	德崇權現	神	一	一	一六二
	德宗領	人	二	八	三四
トクダ	德大寺公信	人	二	九	二四九
ドクダ	どくだみ（蕺）	植	一	八	一二八四
トクチ	得長壽院【併入】	宗	三	一八	六〇四
トクヂ	德治	歲	一	二	五五六
	篤耨香	植	一	四	四八三
ドクテ	獨底船	器	二	九	六一八
ドクデ	獨條	政	二	九	二七二
トクド	得度【篇】	宗	二	一一	五六七
	出家—口分田	政	二	九	三三五
	德道（僧）	宗	三	二一	一三四
	得度除帳田	神	五	二四	三一八
ドクナ	毒流（捕魚法）	產	一	三	四一八
トクニ	德日	方		二	二一五
トクヒ	とくひれ（鰭）	動	二	八	六四三
トクビ	犢鼻褌	服		八	一五〇四
トクブ	德風呂	居		四	六七四
	得分				
	地頭—	官	三	一三	五九
	地頭—	官	三	一五	四六四
	施—入—於寺院—	宗	三	一六	二五四
トクホ	德本翁遺方	方		六	一〇一九
トクホ	獨蜂	動	二	六	三三八
トクミ	十組香	遊		三	△三四七
	十組問屋	產	二	八	四〇一
	—	產	二	八	四〇七
	—	產	二	八	四三六
	—	政	四	二五	五一三
	とく見領主	地	一	四	七〇五
ドクミ	毒味	官		二〇	七六
トクメ	匿名	姓	四	四	八〇五
	—箱訴	法	三	一三	四五四
	匿名書	法	一	三	五八二
トクヤ	德山	地	二	一一	六八八
	德山藩	地	二	一一	六九五
ドクヤ	毒箭	兵	二	一〇	六〇九
	毒藥	方		六	一〇四〇
	服—而死	人	一	四	六五七
トグラ	塒	動	一	三	五三五
トクリ	德利	器	一	二	△二二〇
	とくりご（無手人）	人	一	三	六一五
	督領	官	二	一一	九七〇
ドクリ	獨輪車（陣法）	兵	一	一	七三
ドクレ	獨禮寺院	宗	三	一六	二〇五
ドクロ	髑髏	人	一	二	三二〇
	埋——	禮	二	一〇	七〇五
	埋—葬—	禮	二	一〇	八六〇
	髑髏盃	器	一	二	二三三
トクワ	吐火羅【併入】	外	二	七	一九九
	—	地	二	一四	一二〇五
トケイ	時計【併入】	方		三	四五七
	土圭	方		二	二九一
	土圭	方		三	四二三
	とけいさう（西番蓮）	植	二	一一	三八三
	杜甕山	植	一	四	六〇六
	時計師	方		三	四六四
	土圭間肝煎御坊主	方		三	四三八
	土圭間組	官	四	二一	四一一
	土圭間坊主	官	四	二〇	二三六
	土圭間番	官	四	二〇	△六九
	時計役坊主	官	四	二〇	二三六
	—	方		三	四三九
トケツ	吐血	方		八	一四一九
	—治療	方		五	八〇二
トゲツ	渡月橋	地	三	一六	二一四
トコ	床【篇】	居		七	一〇六七
	茶室—	遊		四	五六一
	床（器）	器	二	六	五八
	とこ（蘇）	器	二	一〇	一七八
トゴ	都護	官	二	九	四四九
ドコウ	土功	官	三	一九	三一七
	土貢	政	四	一三	一三七
	土公	方		一	四一
	鎮——	神	三	一一	四九
	土公祭	方		一	四一
	土工司【篇】	官	一	六	一〇一九
	土工正	官	一	六	一〇一九
	土公方	方		二	一八五
トコカ	床飾	居		七	一〇七三
	婚禮—	禮	二	七	九三
	賜—婚禮—之品於里方—	禮	二	六	五三
トコサ	床盃	禮	二	六	二七
トコシ	とこしばり（植）	器	二	一〇	七七〇
	床島堰	政	四	二九	一八八
トコツ	とこづめ（獸疳）	方		七	二六〇
	とこなつ（瞿麥）	植	二	九	一二三
トコナ	常滑燒	產	一	五	七四四
	とこなり（木）	植	一	三	四三〇

	「キネン祈年祭」ヲモ見ヨ				
トシシ	菟絲子	植	二	二一	四八四
	としじり ([illegible])	方		六	一〇七七
トシダ	年玉	歲	二	四	一八五
トシツ	年强	人	一	四	六八二
トシト	年德神	神	三	二一	八二
	—	神	一	五	九三八
	年德棚	神	一	五	九三六
	歲德方	方		二	一七九
トシノ	年市	歲	二	八	八三七
	—圖	歲	二	八	八三八
	年實	人	二	二一	四六七
トシハ	としは (年齢)	人	一	四	六八一
	「ネンレ年齢」ヲモ見ヨ				
トシバ	島柴	遊		六	°一〇二七
トシマ	利島	地	一	四	六三九
	豐島驛	地	一	五	八〇三
	豐島郡	地	一	五	八三八
トジマ	戸島方 (盲人)	人	二	一四	九四三
	戸島派 (琵琶法師)	樂	一	五	七二〇
トジメ	戸〃 (刑名)【篇】	法	二	八	五七四
	戸〃之上過料	法	二	九	六七三
トシヤ	都省	官	一	三	三七一
	度癡散	歲	二	五	°二〇三
トジヤ	登城	政	三	一七	三九八
	大名月次—	官	四	二四	一〇三七
	都狀				
	泰山府君祭—	方		一	四二
	泰山府君祭—	方		三	四七五
ドシヤ	度者	宗	二	二一	°五七三

	外戚賜ニ—之始	帶	二	八	六七八
	土沙	金		二	三六三
	土砂留 (治水法)	政	四	二九	一〇九一
トジユ	吐綬鷄	動	一	四	七一八
ドシユ	弩手	兵	一	二	三三二
トシヨ	杜松	植	一	一	八六
	年寄				
	德川氏奥女中—	官	四	二〇	一三五
	村—	官	四	二三	八五〇
	庄屋—	官	四	二三	八五〇
	問屋場—	政	四	三〇	一三四八
	相撲—	武		六	一二九五
	米相場—	産	二	九	五二八
	俊賴口傳	文	二	九	四四一
	としよりこひ ([illegible])	動	一	四	七四〇
	年寄衆				
	朝廷—	官	一	四	六四三
	織田氏—	官	三	一五	五〇一
	德川氏—	官	三	一七	七三一
	年弱	人	一	四	六八二
トシワ	年忘	歲		八	八三六
トシヲ	年男	歲		五	二九一
	—	歲		八	八〇一
ドスウ	度數學	文	二	一七	五七三
トスノ	鳥樔郷	地	二	一三	一〇八七
ドセイ	土星	天	一	一	一〇五
トセン	渡船場	地	三	一七	°三六八
トソシ	屠蘇酒	飲		五	七〇七
	—	歲	二	五	°二〇三
トダイ	斗代	政	四	二三	一五五
トダウ	戸田氏	官	四	二一	二五〇
	都堂院	文	二	一三	一〇五七

トダエ	途絶橋	地	三	一六	三三九
トダタ	戸田忠恕	帶	二	五	二二五
	戸田忠至				
	—爲ニ山陵奉行ー	帶	二	五	二二七
	—建ニ言火葬廢止ー	禮	二	九	六六六
	—列ニ諸侯ー	帶	二	五	二四〇
トダナ	戸棚	居		七	一〇九〇
トダノ	戸田渡	地	三	一七	四五二
トダリ	戸田流 (劍術)	武		一	二八
	戸田流 (長刀術)	武		一	九二
トダル	登陀流天之御巣	居		三	四二七
トタン	亞鉛	金		二	二一三
トチ	橡	植	一	二	一九九
トチガ	橡粥	飲		三	四六三
トチギ	栃木 (下野)	地	二	八	五九
トチキ	とち金	金		一	四一
トチゼ	土地税	政	四	二五	四九四
トチソ	土地訴訟	法	一	五	°一〇〇四
	—	法	三	一三	五〇七
	—	法	三	一五	九二一
トチノ	とちのき (天師栗)	植	一	四	五〇四
トチブ	橡茸	居		六	°一〇三七
トヂフ	とぢふみ (書手)	文	三	一六	五〇九
トヂブ	綴葺	居		六	一〇四四
ドチヘ	どちへんなしの天野三郎兵衛	人	一	五	八九七
トチモ	橡餅	飲		四	五五四
トチヤ	斗帳	器	一	五	°七八九
	—圖	器	一	五	七九四
	佛事用—	宗	二	一四	一〇八三
ドチヤ	土著	政	三	一八	五一一
	—	政	三	一三	一三二九

讀	語	部	冊	卷	頁
ドヂヤ	納	動	二	七	五七三
	納汁	飲	一	二	一四
トチユ	杜仲	植	一	三	四三六
トツカ	戸塚宿	地	一	四	七四六
	十握劍	兵	二	八	三三五
	吶喊	兵	一	四	五九五
トツカ	十津川温泉	地	三	二〇	一〇三八
トツギ	とつぎどり(鶺鴒)	動	一	四	六六五
	とつぎをしへどり【鶺鴒】	動	一	四	六六四
ドヅキ	土突	居	一	三	四七七
トツク	とつくに「ゲワイ外國」ヲモ見ヨ	外	一	一	一
トツグ	嫁「コンカ婚嫁」ヲモ見ヨ	禮	一	六	八八七
ドツク	鵜渠	兵	二	八	一五六
トツケ	衲袈裟	宗	二	一四	一二四八
	突厥雀	動	一	四	七六五
トツチ	とつちりとん節	樂	二	九	四〇四
トツツ	取付(馬具)	兵	二	三	九五二
トツト	鳥取	地	二	一〇	四四三
	鳥取藩	地	二	一〇	四四四
	―隱札	泉		二	二四六
	―隱札圖	泉		二	四五四
	鳥取部	官	一	一	九七
	補鳥部萬	人	二	八	九〇
	鳥取役(稅)	政	四	一五	四八六
トツド	外床	居		七	一〇六八
トツナ	とづなの橋	地	三	一七	三八七
トツハ	實波(馬具)	兵	一	三	三六二
	とつはい(冑)	兵	二	二	七四四
	とつはひ烏帽子	服	一	六	一二〇一
トツベ	納辯	人	一	五	八四六
ドテ	土手(堤防)	兵	一	七	一〇八二
ドテカ	どてからみ(船舶具)	政	二	一四	一二〇八
ドテフ	度牒	宗	二	二一	九六八
ドテブ	土手節	樂	二	九	三六九
トト	とと「チチ父」ヲモ見ヨ	人	一	一	一四〇
	とと「ウヲ魚」ヲモ見ヨ	動	二	七	三四七
トド	胡頽	動	一	三	四六九
ドドイ	どどいつ節	樂	二	九	四〇五
トトク	都督				
	東國―【併入】	官	一	一	一八一
	大宰帥大貳日ニ―	官	二	一〇	七九八
トトヤ	ととや織【併入】	產	二	七	三〇七
	絲絲屋茶碗	人	二	九	二三〇
トドロ	轟瀧	地	三	二〇	三二四
	轟橋	地	三	一六	二三五
トナカ	となかひ【馴鹿】	動	一	二	三三二
トナゴ	鳥名子舞	樂	二	九	四四三
ドナベ	土鍋	器	一	二	三〇九
トナミ	礪波郡	地	二	九	三三二
トネ	刀禰	神	二	七	三〇四
	神職―	神	三	一五	九六二
	伴―	官	二	一〇	七八一
	市―	官	二	一〇	三六九
	郷―	官	二	一一	一〇四〇
	村―	官	二	一一	一〇三一
トネガ	利根川	地	三	二〇	一二四
	―	政	四	一六	一〇九六
	―	政	四	二九	一〇七〇
	利根川渡	地	三	一七	四七五
トネゴ	利根郡	地	二	八	一一六
トネノ	とねのつかさ(鞍韉)	官	一	五	八一二
トネリ	舍人	封	二	二	三二一
	帳内―	官	二	七	五八八
	名代―	官	一	一	一四四
	内―	官	一	四	七一七
	中宮―	官	一	五	七四四
	内藏―	官	一	五	七六六
	東宮―	官	二	七	二六
	帶刀―	官	二	七	二八
	院御厩―	官	二	七	六六
	攝關大臣家舍人―	官	一	七	三二六
	衛府舍人―条	政	二	二	四四五
	衛府―	官	二	七	一五二
	衛府―	官	二	八	二九九
	近衛―	官	二	八	二二三
	授刀―寮【附】	官	二	八	二六八
	東―	官	二	八	二〇七
	内豎―	官	二	一〇	五七八
	舍人監【併入】	官	二	七	二一五
	とねりこの木(秦皮)	地	一	三	六六六
	舍人親王				
	―撰日本紀	文	二	一三	八九九
	―爲知太政官事	帝	二	七	八九五
	―墓	禮	三	一五	六〇七
	追號・御稱・墓陵				
	崇道天皇	帝	一	四	八五二
	舍人司	神	四	一〇	八〇八
	舍人所	官	一	四	七一九

トノ	殿(敬語)	文	一	三	四六一
	帝呼二臣下一付二一字一	帝	二	七	五三六
	殿(琵琶)	樂	二	二一	七五六
トノド	殿騰戸	居		七	二四三
トノナ	殿名(女房)	姓		四	七七三
トノヌ	とのぬし	政	二	八	五四
	「コシユ戸主」チモ見ヨ				
トノノ	吐乃大明神	神	六	三〇	九七七
トノヒ	とのひきて(簾具)	居		七	三三九
トノヘ	外重	居		一	六一
トノマ	殿枕	器	二	六	一六八
トノモ	殿司	官	一	六	一二七
	主殿頭	官	一	六	△一〇三
	主殿所	官	二	七	六六
	殿部	官	一	六	一〇四〇
	殿部司	神	四	二〇	八〇九
	主殿寮【篇】	官	一	六	一〇三一
	併二主油司於一—	官	一	六	一〇四五
	併二官奴司於一—	官	一	六	一〇四五
	—祭神	神	一	五	八六九
	—領山	神	五	二四	三二一
トノヰ	宿直	政	一	六	一一三三
	「シユク宿直」チモ見ヨ				
	宿衣	服		一	一八〇
	とのゐ関	兵	一	四	五九六
	宿直所(神社)	神	一	三	四九七
	宿装束				
	男子用—	服		一	一七九
	婦人用—	服		五	八七五
	宿直引目	武		一	二一四
	宿直袋	器	二	六	一八七
	宿奏	政	一	六	一一三七
	近衛—	官	二	八	二二四
	宿直物	器	二	六	△一八五
ドバ	駑馬	動	一	一	八二
トハウ	吐方	方		六	九七八
トバカ	とばかり	歳	一	一	三九九
トバガ	鳥羽郷	地	一	二	二三一
トバク	賭博				
	「バクエ博奕」チ見ヨ				
ドバシ	土橋	地	三	一五	九一
	城郭—	兵	一	七	一〇七七
トハズ	とはずがたり	人	一	五	八四九
トバセ	鳥羽錢	泉		一	三〇
ドバチ	土蜂	動	二	六	三二四
トバテ	鳥羽天皇	帝	一	一	二四
	—敬神之詔	神	一	一	一三三
	—遊覧御幸	帝	一	四	七三九
	—出家	帝	二	四	六
	—受戒	帝	二	四	三四
	—建二最勝寺一	宗	三	一八	六九三
	—建二安樂壽院一	宗	三	二〇	九七九
	—建二勝光明院一	宗	三	二〇	九八七
	—山陵	帝	二	五	一三七
	—國忌	禮	三	一五	七〇四
トバノ	鳥羽之文臺	文	三	二〇	一四五七
	鳥羽港	地	三	一七	五七三
トバハ	鳥羽藩	地	一	三	四八三
トバマ	鳥羽町	地	一	三	四八一
トバヤ	鳥羽屋(家屋)	居		六	一〇二六
トバリ	とばり	器	一	五	七五〇
	「マン幔」チモ見ヨ				
	とばり(幌)	器	一	五	△七七
トバヰ	鳥羽院競馬	武		五	八二〇
トバヱ	鳥羽繪	文	三	一八	九二七
トヒ	樋	政	四	二九	一三二〇
	—	政	二	一四	一一三三
トビ	鵄	動	二	五	一五九
	男山八幡宮鷹飼—	神	五	三	二
	以レ鳶爲二神使一	神	三	一六	一三五四
ドヒ	土賓	政	二	一四	一二三
トビイ	飛石	居		六	九二〇
	露地—	遊		四	五八二
トビウ	飛梅	植	一	三	三二七
	とびうを(鰩)	動	二	八	七三九
トヒグ	問口(産養啜粥饌)	禮	一	三	四三四
トヒザ	高澤町	地	一	五	九四六
	とびざや(花文綾)	産	二	七	二六五
トビシ	飛將棊	遊		一	一四三
トビス	飛雙六	遊		一	二四
トビチ	飛知(知行)	封		三	三九二
トビテ	飛體(俳諧)	文	一	七	一三四二
トビニ	飛人形	遊		七	一三四七
トビノ	鵄尾(車)	器	二	一〇	七六八
	鵄尾	居		六	一〇〇七
	「シツガ鵄尾」チモ見ヨ				
	鵄尾琴	樂	二	一〇	五六七
トビハ	飛橋	地	三	一五	一〇四
トビマ	間丸	産	二	八	四三四
トビム	鵄邑	地	一	二	二九一
トヒヤ	問屋	産	二	八	四三三
	—	産	二	八	△三九七
	飛脚—組合	政	四	三〇	一三三八

讀	名目	部門	洋装冊數	和装冊數	頁數
	「よりソ盗賊」ナモ見ヨ				
トロメ	兜羅綿	産	二	七	三〇九
ドロメ	どろめ(麪條魚)	動	二	七	五一三
トロロ	黄蜀葵	植	二	一二	三六三
	とろろ汁	飲		二	一八四
ドワン	土椀	器	一	一	一〇
ド井	土居(堤)	政	四	二八	一〇一四
	土居(城郭)	兵	一	七	一〇八二
ド井ゲ	土居桁	居		六	九八四
ド井ト	土井利勝				
	—爲ニ大老」	官	三	一七	六一八
	—智謀	人	一	七	一三六二
	—不レ捨ニ唐來冊」	人	二	八	六九
トヲカ	十日恵美須	神	三	二一	二九
トヲケ	斗桶	稱			七四
トヲタ	十不足	遊		七	一三一六
トヲツ	十列	武		五	八〇八
トンア	頓阿	文	一	五	八七五
トンイ	頓醫抄	方		六	一〇一八
トンキ	段金	産	二	七	二九三
	東京	外	二	七	二〇三
	東京紬	産	二	七	二四六
	東京錦	産	二	七	二八〇
	東京錦茵	器	二	六	一〇九
	東京通詞	文	二	二二	九八〇
ドング	どんぐり(橡)	植	一	二	一九九
	どんぐり舟	器	二	九	六四九
トンケ	頓斂	宗	一	一	三〇
ドンゲ	曇華院【篇】	宗	三	一七	五五〇
	—寺領	宗	三	一六	二五四
	曇華院宮	帝	二	七	六二三
トンカ	遁甲	方		三	五二三
	遁甲書	方		一	△一八
トング	頓宮				
	齋宮群行時—	神	四	二〇	七一八
	齋宮歸京時—	神	四	二〇	七六九
	行幸—	帝	一	三	△六〇二
トンサ	屯倉【篇】	政	二	一〇	四三五
	—	神	四	二〇	八二六
	—	居		五	七八四
トンシ	頓死	人	一	四	六四九
	—	帝	二	七	五四六
	頓寫經	宗	一	三	二八九
トンジ	屯食【併入】	飲		三	四三五
ドンジ	鈍色(僧服)	宗	二	一四	一一七一
ドンス	緞子【併入】	産	二	七	二六九
	段子鞍覆	兵	二	一三	八九八
	段子袴	服		四	七〇九
トンセ	遁世	家	二	一〇	四四五
	「シュツ出家」ナモ見ヨ				
	■				
トンゼ	頓税	産	二	一〇	七五二
トンデ	屯田	政	二	一〇	四三九
ドンド	どんど(三毬杖)	歳	二	五	二四五
	—	歳	二	五	二九〇
ドンブ	どんぶり(鼻紙袋)	服		七	一三六五
	丼鉢	器	一	一	八七
トンボ	蜻蛉	動	二	七	△三六一
	蜻蛉(髷)	服		二	二三五
	—	服		二	二八六
	蜻蛉(玩具)	遊		七	一三五〇
	蜻蛉笠	器	二	八	四一八
	とんぼたま(蜻蛉石)	金		二	二四四
トンヤ	問屋 「トヒヤ問屋」ナ見ヨ				

ナ

讀	名目	部門	洋装冊數	和装冊數	頁數
ナ	な(汝)	人	一	一	一〇
	名(人名)【篇】	姓		四	五八三
	姓—書式	姓		一	三〇
	冒レ—請ニ過所」	地	三	一八	六八一
	印用ニ—一字」	政	一	三	五三五
	草名具レ—」	政	三	一六	三二六
	於ニ戰場ニ喝ニ己—」	兵	一	四	五六〇
	盲人—	人	二	一四	△九四一
	琵琶法師—	樂	一	五	七二〇
	名	政	二	九	二九四
	「メイデ名田」ナモ見ヨ				
	■				
	な(魚)	動	二	七	四四六
	柰	植	二	九	六二
ナイ	柰	植	一	三	三五八
ナイア	内安殿	居		一	一三九
ナイイ	内衣	器	一	四	△六二一
	内印	政	一	三	三二一
	—	政	一	二	三三九
	備ニ遊—」	法	一	三	四二八
ナイエ	内宴【篇】	歳	二	六	四五三
	内宴丸(横笛)	樂	二	一二	八七五
ナイオ	内應【篇】	兵	一	五	六七七
ナイカ	内階(位階)	官	四	一五	一二一九
ナイガ	内衙門	居		二	二三八
	薙鎌	産	一	二	二六二
ナイキ	内規(的)	武		二	二三三

ナイキ	内記	官	一	四	六八七
	―	官	一	四	七二四
	内記所	官	一	四	七二五
	内給	政	一	四	六八一
	―	封		二	三八二
	内給所	封		二	三八四
ナイギ	内吟味	法	三	一四	八〇七
ナイク	内宮	神	四	一七	二
	「皇大神宮」ヲモ見ヨ				
	内宮遊覧奉行	官	四	一三	七六二
	内宮政印	政	一	三	五三八
	内供奉十禅師	宗	二	三	八九六
	内供奉豎子	官	二	一〇	七三五
	内科（医術）	方		五	七九九
	内官	官	一	二	二一〇
	内官公廨	封		二	二四六
ナイケ	内教坊【[illegible]】	官	一	五	八五一
	内教坊別当	官	一	五	八五二
	内検使	政	三	一七	三六四
ナイゲ	内外交替式	法	一	一	九五
ナイコ	内候所				
	木工	官	一	六	一〇〇六
	主殿寮―	官	一	六	一〇一二
	造酒主水―	官	一	六	一〇八〇
ナイサ	内済	法	三	一五	一〇〇七
	内済異段	法	三	一五	一〇一六
ナイザ	内座	居		五	八〇〇
	内座寄台	器	三	一四	七七六
ナイシ	内侍（女官）	官	一	六	一二〇三
	初位時―賜冠	帝	一	二	三三〇
	退位時―辞冠	帝	一	[illegible]	五〇九
	―晴服	服		五	八五九
	―衣	服		五	八六五
	―年給	封		二	二六〇
	内侍（斎宮）	神	四	二〇	八一六
	内侍（厳島神社巫女）	神	四	二九	四九一
	内職事	官	四	二五	一二三一
	内史局	官	一	五	七六六
	内侍司	官	一	六	一二〇三
	内侍宣	政	一	二	二八三
	―	政	一	二	二九七
	内侍所（神鏡）	帝	一	一	五八
	内侍所（御殿）	帝	一	一	六三
	―	居		一	一〇〇
	―■	帝	一	一	六四
	内侍所御神楽	帝	一	一	二三六
	―	楽	一	二	一七一
	内侍所三十番神	神	一	一	八一
	内侍所法楽歌会	文	二	八	一七一
	内侍のかみ	官	一	六	一一〇六
	内侍のじょう	官	一	六	一一一五
	内侍のすけ	官	一	六	一一二一
	内侍代	官	一	六	一一二〇
	内射	武		二	三三〇
	内相	官	一	三	四二五
	内清浄	神	四	一九	六六六
	ないしやく（内戚）	人	一	一	一〇八
	内書【[illegible]】	政	三	一五	七一
	猶ニ―	官	四	二四	一〇三四
	内臣	官	一	三	四一五
	内親	人	一	一	一〇八
	内親王	帝	二	一七	六〇一
	―親、宮、	神	四	二〇	六八五
	―為二斎院一	神	四	二一	一二七五
	―為斎院	帝	二	六	五四四
	―為二准后一	帝	二	六	五五一
	―院號無二先規一	帝	二	六	五五二
	―品封	封		一	四〇
	―為二准三宮一	封		二	三三三
	―令旨	政	一	二	二一四
	叙二―以下一位	神	一	七	一四七
	―深曾木	禮	一	四	五二五
	―著袴	禮	一	四	五九
	―著裳	禮	一	四	六〇三
	―婚嫁	禮	一	四	六〇七
	―薨去天皇不レ預レ事				
	三日	禮	二	一〇	七〇四
	―以下女官服	服		五	八五七
	―蒙二■■宣旨一	器	二	一〇	七六五
	「皇親」ヲモ見ヨ				
	■				
	内親王給	封		二	二九三
ナイジ	内状	文	一	五	四四九
	内竪省	官	二	一〇	七二六
	内竪所【[illegible]】	官	二	一〇	七二四
	―	政	一	四	七〇二
	内竪所式	官	二	一〇	七三二
	内竪所別当	官	二	一〇	七二七
	内竪[illegible]	官	二	一〇	七二七
	内竪頭	官	二	一〇	七二八
ナイセ	内戚	人	一	一	一〇八
	内染司【[illegible]】	官	一	六	一〇九六
	内染正	官	一	六	一〇九六
ナイゼ	内膳司【[illegible]】	官	一	六	一〇九九
	供二御膳一■	官	一	六	一〇七九

読	項目	部	巻	冊	頁
	—祭神	神	一	五	八六九
	諒闇—御膳次第	禮	二	一一	九三五
	—不レ着ニ素服ー	禮	二	一一	九四三
	内膳正	官	一	六	△一〇六一
ナイソ	内訴	法	一	三	五五七
	—	法	一	五	九六二
	内奏	法	一	五	九六二
ナイダ	内大臣	官	一	三	四三二
	—補任	官	一	三	四九〇
	辭ニ—ー	政	一	七	一四二八
	内道場	宗	三	一五	六
	—	居		二	一五六
	内談	法	一	五	一二二八
	引付—	官	三	一四	二三三
	足利氏政所—	官	三	一四	二〇九
	足利氏侍所—	官	三	一四	二六四
	地方—	官	三	一四	二六七
	内談衆	官	三	一四	二三六
	内談頭人	官	三	一四	二三七
	内談始【併入】	政	三	一五	二〇
ナイチ	内長上				
	—等第	政	一	六	一三一四
	—選	政	一	六	一三三八
ナイヂ	内持佛堂	宗	三	一五	八一
ナイツ	内通	兵	一	五	六七七
	内通詞	外	二	八	四〇三
	—	文	二	一三	九八〇
ナイテ	内典	宗	一	三	二五五
	—	宗	一	三	二六八
	—	方		一	三三
	内轉（音韻）	文	一	一	六六
ナイト	内藤組	兵	一	三	四五五
	内藤新宿	地	一	五	八〇七
	—	地	三	一五	七二
	内藤流（馬術）	武		四	七〇九
ナイハ	内方（他人妻）	人	一	一	一五五
ナイヒ	内評定	法	一	五	一二三三
	足利氏政所—	官	三	一四	九〇六
	足利氏問注所—	官	三	一四	二四一
	内評定始【併入】	政	三	一五	一八
ナイフ	内封狀	文	一	三	四六九
ナイブ	内分番				
	—等第	政	一	六	一三一四
	—選	政	一	六	一三三九
ナイベ	内辨				
	朝賀—	儀	一	三	七三四
	擬—	儀	一	三	七八九
	元日節會—	儀	一	三	△七八九
	白馬節會—	儀	二	六	四〇三
	踏歌節會—	儀	二	・六	四二九
	即位—	帝	一	二	三三三
ナイボ	内墨	文	三	一七	七三六
ナイミ	内命婦	官	一	六	一二四五
	—禮服	服		五	八五七
ナイモ	内問（推鞫）	法	一	五	一一七六
ナイヤ	内藥正	方		四	六六七
	内藥司	方		四	六六七
ナイラ	内禮司【官】	官	一	五	八〇八
	内禮正	官	一	五	△八〇八
	内覽【附】	官	一	四	六二四
	—	官	一	四	△五三五
	—賀茂詣	神	四	二一	一一六一
	官符—	政	一	二	一三九
	官奏—	政	一	二	四二三
ナイロ	内論義				
	御齋會—	宗	一	三	三九五
	釋奠—	文	二	一四	一三七四
	釋奠—圖	文	二	一四	一三七六
ナイ井	内位	官	四	一五	一二〇六
	内院（的）	武		二	二三三
ナウ	臑	人	一	二	三三三
ナウコ	乃貢	政	四	一三	一三八
ナウゴ	苗籠	産	一	二	三三一
ナウシ	囊床子	器	二	六	△一三三
ナガア	永預	法	一	八	△五〇七
	ながあめ 「リンウ霖雨」ナモ見	天	一	二	一八〇
	長有驛	地	二	八	八五
ナカイ	中板	遊		四	五四七
	中泉莊	地	二	八	五七
ナガイ	長生	人	一	四	六六八
	長板	遊		五	六五七
	長芋	植	一	八	一〇九五
ナカウ	仲人	禮	二	七	一三九
ナガウ	長歌	文	一	四	五二〇
	—短歌之別	文	一	四	五三六
	仁明天皇四十算賀興福寺僧等獻ニ—ー	禮	二	八	三五七
	長唄【併入】	樂	二	九	四一三
ナカエ	中江藤樹				
	—陽明學	文	二	一二	八〇三
	—德行	人	一	七	一二七五
	—德化及ニ里人ー	人	二	一〇	三〇二
	—令レ悔ニ悔盜賊ー	人	二	一三	八二一
	祭ニ—ー	禮	三	一六	七六九

	流作場	政	四	二四	二三八
	長島（伊勢）	地	一	三	四四八
	長島藩	地	一	三	四六〇
	流し本	居		四	六五四
	長床子	器	二	六	△一三三
	長尺	稱			三三
ナガス	長須鯨	動	二	八	六九二
	長洲莊	地	一	二	三八一
ナカセ	仲士	服		八	一四九六
	中瀬金山	金		一	一〇三
	中山道	地	三	一五	六七
ナカソ	那珂宗助	政	四	一六	一〇六二
ナカソ	中剃始	禮	一	五	八六四
ナガソ	長袖の入（公家）	禮	一	二	二〇三
ナカタ	仲太夫節	樂	二	八	二九四
	名方郡	地	二	一一	七九七
	中谷願山	泉		一	一五四
ナカダ	媒	禮	二	七	一三九
	中立（茶會）	遊		三	四五三
ナガタ	長田郡	地	一	三	五七九
	長田神社【篇】	神	五	二五	七三六
	永尋	政	三	一八	五六八
	菜刀	器	一	二	三三三
	長田莊	政	二	一〇	五六八
ナガダ	長臺盤	器	一	一	一二七
	長劍	兵	三	八	二四八
ナガチ	長血	方		八	一五〇四
	長道磐神	神	一	一	五三
ナカツ	中津	地	三	一三	一〇〇二
	中務卿	官	一	四	△六八七
	中務省【篇】	官	一	四	六八三
	中務宮	帝	二	七	五三二
	なかつかみ（約）	動	一	三	四五一
	中次（茶入）	遊		五	七〇五
	仲津郡	地	二	一三	九九七
	中筒男命	神	五	二五	六七三
	祀ニ於攝津國住吉神社ー	神	五	二五	六七三
	祀ニ於長門國住吉神社ー	神	六	二九	五一八
	祀ニ於壹岐國住吉神社	神	六	三〇	一〇〇八
	中津藩	地	二	一三	一〇〇五
	中津綿津見命	神	三	一一	九七
	祀ニ於藤神社ー	神	六	一六	三九三
ナガツ	長津	地	三	一七	五四四
	ながつき（九月）	歲	一	一	三六一
ナガツ	長頭巾	服		七	一二四七
ナカテ	中稲	植	一	六	七八七
ナカト	中臣	神	一	六	九六〇
	神祇官ー	官	一	二	三一六
	新年祭時ー宣ニ祝詞ー	神	二	九	六二八
	月次祭時ー宣ニ祝詞ー	神	二	九	七四〇
	中臣氏	官	一	一	三〇
	ー	姓		一	一五九
	ー	神	三	一四	七六一
	ー氏神	神	一	四	六八〇
	ー氏神	神	一	四	六六八
	ー氏神	神	五	二五	四七三
	ー世ニ爲春日社司ー	神	五	二五	五三一
	中臣忌部二氏互爭ニ職掌ー	神	三	三	四六四
	中臣氏長者	姓		三	四五九
	中臣祓	神	三	三	一六一
		宗	二	九	三一五
	吉田家講ニー	神	三	一四	八一一
	中臣部	官	一	一	三〇
	中臣女（神祇官）	官	一	二	三二〇
	中臣壽詞	神	二	七	二二一
	中取（食器）	器	一	二	二七九
ナガト	長門警固番	官	二	一三	一三九九
	長門國【篇】	地	二	一一	六九九
	配ニ流ー	法	一	一	一九三
	配ニ流ー見島	法	一	四	△七九〇
	ー鑄錢	泉		二	二八九
	ー銅山	金		一	一四八
	ー石炭山	金		一	一五五
	長門國天平九年大稅目錄帳	政	二	一一	六七八
	長門守護	官	二	一二	一三九七
	長門探題	官	二	一三	一三九六
	長宿直	政	一	六	一三四
	長瀞藩	地	二	八	一九八
ナガド	長床	居		七	一〇六九
	長殿	官	一	六	九九四
ナカナ	中長押	居		七	一二〇四
ナカニ	中庭	居		六	八八七
ナガニ	長螺	動	二	九	八六四
ナガヌ	長沼氏	官	三	一五	四〇九
	長沼宗敬	兵	一	一	△一二
	長沼流（兵法）	兵	一	一	一二
ナカネ	中根元圭				
	ー善ニ算術ー	文	三	一七	△五七一
	中根玄圭善ニ暦道ー	方		二	三六一
	中根流（槍術）	武		一	七一
ナカノ	中野かや銅山	金		一	一四五

読み	項目	部	冊	篇	頁
ナツヤ	夏痩	方		八	一四八九
ナデカ	撫角鏝	泉		一	三九
ナデシ	瞿麥	植	二	九	一二三
	瞿麥合	遊		二	二八〇
	―	文	二	八	九九
	なでしこの若葉の色したる唐衣	服		五	九一八
ナデツ	なでつけ髪	人	一	三	五三一
ナデモ	撫物	神	三	一二	一三六
	―	方		一	七四
	―	禮	一	三	三六七
ナテン	南殿櫻	植	一	三	二九四
ナトウ	儺豆	歳	二	八	八〇二
	那東郡	地	二	一二	七九八
ナトリ	名取川	地	三	二〇	一二五六
	名取郡	地	二	八	一三四
	名取温泉	地	三	二〇	一〇七三
ナナイ	七色菓子	神	三	一三	六〇三
	―	飲		四	六七二
	七色役	政	四	二五	四三九
ナナカ	七飾	居		七	一〇八五
ナナキ	名鳴女	動	一	四	七〇七
ナナク	七種粥	歳	二	五	三一八
	―	飲		三	四六四
	七種菜	歳	二	五	三一八
	―	植	一	六	七五七
	七口（京）	地	一	二	二一二
	七久里温泉	地	三	二〇	一〇六三
ナナコ	魚子織	産	二	七	二一二
	斜子紗綾	産	二	七	二六六
ナナシ	無名指	人	一	三	四八一
ナナセ	七瀬	地	三	二〇	一二四一
	七瀬祓	神	三	一二	一二三
	―	方		一	五一
ナナソ	七備	兵	一	三	四一二
ナナツ	七子鏡	器	一	三	三五七
	七枝刀	兵	二	九	三〇九
	七島	地	二	一四	一二〇四
	七じるし	兵	二	八	二〇六
	七道具（武具）	兵	一	二	二九〇
	七道具（立花）	遊		六	八三九
	七ツ綴	文	三	一六	五一三
	七鉢	器	一	一	八五
	七ツ目（婚禮）	禮	二	七	三二六
	七ツ物（武具）	兵	二	八	二〇六
	七つ椀	器	一	一	四五
	七絃琴	樂	二	一〇	五六七
ナナナ	七七日（佛祭）	禮	三	一六	九〇三
ナナヒ	七彦粥	飲		三	四六七
ナナフ	七不思議				
	越後―	地	二	九	三五六
	鹿島神宮―	神	五	二六	一〇二八
	諏訪―	神	五	二七	六四
	諏訪―	宗	三	一五	一一五
ナナリ	なゝりそ（莫鳴菜）	植	二	一四	八九一
ナナヲ	七尾（能登）	地	二	九	二九四
ナニガ	なにがし（自稱）	人	一	一	九
	なにがし（他稱）	人	一	一	一九
ナニハ	なにはいばら（金櫻子）	植	一	三	三八〇
	難波江	地	三	二一	二八六
	難波江橋	地	三	一六	二三五
	難波潟	地	三	二一	二八九
	難波潟（神樂）	樂	一	二	一五九
	難波津	地	三	一七	五二〇
	立二津標於――	地	三	一七	四八九
	難波津の歌	文	一	四	四九八
	難波のあしは伊勢の濱をぎ	植	一	七	九〇六
	難波大寺	宗	四	三	六七
	「シテン四天王寺」ヲ見ヨ				
	難波大社	神	五	二五	七二八
	難波曲（大歌）	樂	一	二	一四〇
	浪速國	地	一	二	三五八
	難波之碕	地	三	一二	一三三二
	難波長柄豊碕宮	地	一	一	一八一
	難波堀江	政	二	一四	一二一
	難波御津	地	三	一七	五二四
	浪速之渡	地	三	一七	三五六
	難波橋	地	三	一六	二四八
	難波船	器	二	九	六五四
ナヌカ	七日市	地	二	八	二三
	七日市藩	地	二	八	三〇
	七日裏書	法	三	一四	六一四
	七日節會	歳	二	六	三八六
	なぬかのよ（七夕）	歳	二	七	六二九
	七日詣	神	三	三	三二六
ナヌシ	名主				
	江戸―	地	一	五	九五三
	轄掛―	地	三	一五	一四一
	村―	官	四	一三	八四九
	牢―	法	三	三	二五七
	溜内―	法	三	三	三一六
	殺ニ係――	法	二	一〇	八四一
	―苗字御免	姓		二	三一四

	直會歌	神	四	一九	五二七
	直會米	神	三	一三	六二六
	直會殿	神	一	三	四九六
ナホリ	直入郡	地	二	一三	一〇二三
ナホル	なはる (死)	人	一	四	六四八
ナマ	奈末	外	一	一	△一〇三
ナマア	生揚	飲		六	一〇〇一
ナマエ	なまえの木 (杜莉)	植	一	五	六三七
ナマカ	生皮 (料理)	飲		二	二一九
ナマガ	なまがね (熟鐵)	金		二	一九九
ナマグ	腥	動	二	八	七七九
ナマコ	海鼠	動	二	八	七七〇
	生海鼠煎物	飲		二	一九一
ナマシ	男信鄕之調	文	一	一	七
ナマス	鱠	飲		二	△一九四
	—	動	二	七	四五六
ナマダ	生垂 (料理)	飲		二	二八一
ナマツ	歴易 (癜風)	方		七	三五一
	鯰	動	二	七	五五九
	鯰尾 (冑)	兵	二	一一	七九五
	鯰魚舟	器	二	九	六四九
ナマナ	生成 (早鮓)	飲		六	△九五二
ナマハ	名廻次郎右衛門	人	一	七	一一八一
ナマビ	未乾魚	飲		六	九二二
	なま兵法は大疵の基	人	一	五	九一六
ナマブ	なま船 (蟲船)	器	二	九	六八五
	奈末不利 (風俗歌)	樂	一	二	二三五
ナマム	生麥事件	外	二	八	五一六
ナマモ	生物 (料理)	飲		二	二六三
ナマヨ	なまよみの (枕詞)	地	一	四	六九一
ナマリ	なまり (鰹)	飲		六	九一七
	鉛	金		二	二〇九
	鉛工	產	一	四	六六七
	鉛貢	法	三	一五	九八四
	鉛錢	泉		一	一四六
	—	泉		一	一三五
	なまりばし (食法)	飲		一	六五
	鉛山	金		一	一三二
	鉛山相	金		一	二九
ナマル	訛	人	一	五	八三七
ナマヰ	澤瀉	植	一	七	九四六
ナミ	波	地	三	一二	一三六一
ナミカ	並片馬 (雜藝)	遊		一	一五六
ナミキ	並木	地	三	一五	三四
	—敷地	地	三	一五	三〇
	德川光圀植ニ—	地	三	一九	九四九
	列城宮	地	一	一	一八〇
ナミギ	波絹	器	一	四	六一九
ナミク	なみくぬぎ (釣樟)	植	一	二	二六〇
ナミダ	涙	人	一	二	三六六
ナミツ	なみ次	政	四	三〇	一三六六
ナミノ	波上宮 【篇】	神	六	三〇	一〇一五
ナミヨ	浪除石垣	政	四	二八	一〇二四
ナムタ	なむたち (汝等)	人	一	一	一〇
ナメ	[illegible]	兵	二	三	八九三
	白痢	方		八	一四一三
	なめ (錢)	泉		一	八
ナメカ	なめかた	法	三	一一	一〇六
	—	社	三	一一	四六
	行方郡 (常陸)	地	一	六	一一三
	行方郡 (陸奥)	地	二	八	一一九
ナメク	なめくぢ (蛞蝓)	動	二	七	四三一
ナメサ	滑狹鄕	地	二	一〇	四七
ナメシ	菜飯	飲		三	四〇四
	滑革	產	一	五	八九九
	滑革師	產	一	五	八九六
ナメス	なめすき (鼠茸)	植	二	一四	八〇六
ナメラ	滑蛇	動	二	六	二三八
ナメリ	滑魚	動	二	八	七〇三
	滑川	人	二	八	六二
ナモミ	菜耳	植	二	一三	七六二
ナヤ	納屋	居		五	八一〇
ナヤミ	惱	方		七	一一三七
ナラノ	平城宮	地	一	一	一八二
	—瓦	產	一	四	五九五
ナラチ	奈良茶	飲		二	三三一
	奈良茶飯	飲		三	四二一
ナラツ	奈良漬	飲		六	一〇三二
ナヤラ	なやらひ	歲	二	八	七八一
	「ツキナ追儺」ヲ見				
	■				
ナユタ	那由他 (大數)	文	三	一七	五八九
	なゆたけの (枕詞)	植	一	五	六八六
ナヨシ	鯔	動	二	八	△六〇〇
ナヨタ	なよ竹	植	一	五	六八五
ナラ	奈良	地	一	二	二九五
	楢	植	一	二	二〇三
ナラエ	那羅延	宗	一	一	一一九
ナラガ	奈良紙	文	三	一九	一二九六
ナラサ	奈良縣布	產	二	六	一三三
ナラシ	[illegible]	產	一	四	六四六
	平均籠 (堤防具)	政	四	二八	一〇一九
ナラダ	奈良代官	官	二	一五	四二九
ナラテ	奈良天皇	帝	二	五	八二

	「ヘイセ平城天皇」ヲ見ヨ				
ナラデ	奈良傳授	文	一	五	七八四
ナラト	難良刀自神社	神	四	二一	一二〇六
ナラヌ	奈良塗	產	一	五	七九九
ナラノ	奈良鄉	地	一	二	二三五
	奈良神	神	一	二	三五一
	平城獄	帝	二	七	六四七
	奈良許知麿	人	一	六	一〇六七
	平城坂上墓	禮	二	一五	五七五
	奈良大佛	宗	三	二〇	一二〇三
	—	宗	一	二	一八二
	奈良の庭竈	居		四	六五六
ナラハ	楢葉郡	地	二	八	一一九
	奈良淀良神社	神	四	一七	一三五
ナラヒ	なら平（織物）	產	二	七	二〇九
ナラビ	雙倉	居		五	七四四
ナラブ	奈良奉行				
	足利氏—	官	三	一五	四二五
	德川氏—	官	四	一三	△七二八
	德川氏—裁判	法	三	一五	八六六
	奈良風爐	遊		五	六五八
ナラマ	奈良町總年寄	官	四	二五	七三三
	奈良町奉行	官	四	二三	七三九
ナラヤ	奈良屋（江戸町年寄）	官	三	一八	九八五
	那羅山	地	三	一八	七三一
	椎山陵	帝	二	五	一三七
ナラエ	楢畫師	文	三	一八	七八九
ナリ	なり（農）	產	一	一	三
ナリア	成相寺【書】	宗	四	一六	八七〇
	成相集	禮	二	一五	五七五
ナリイ	鳴板（鶯張廊）	樂		一	一一九
ナリカ	成箇物成	政	四	二三	一四三
	なりかぶら（鏑）	兵	二	一〇	五八三
	成柄（除目申文）	政	一	四	七八六
ナリタ	鳴高（喝）	政	一	一	九四
	奈利高之（風俗歌）	樂	一	二	二五七
	熟田津（熟田津）	地	三	一七	五三九
	成田町	地	一	六	一〇七三
	成田重成	武		一	六八
ナリツ	成東（除目申文）	政	一	四	七八七
ナリド	なりどころ（別業）	政	二	一〇	四六八
ナリナ	成良親王	帝	二	七	五三五
	—爲征夷大將軍	官	二	一三	一〇六五
ナリノ	成穫申文	政	一	四	七八六
ナリハ	なりはひ	產	一	一	二
	「ノウゲ農業」ヲモ見ヨ				
	■				
ナリヒ	なりひさご（瓢）	器	一	二	二七〇
	—	植	二	三	五八七
	業平竹	植	一	五	六九二
	業平渡	地	三	一七	四六一
ナリブ	成文	政	一	四	七六六
ナリモ	鳴物停止				
	依ニ崩御—	禮	三	三	一三〇
	依ニ女院崩御—	帝	二	六	二七三
	依ニ皇后崩去—	帝	二	六	五七七
	依ニ德川將軍薨去—	官	三	一六	六〇五
	依ニ老中逝去—	官	三	一七	七四七
	依ニ大名卒去—	官	四	二四	一〇三六
	—中ニ鳴物音曲ヲ停ム狀ニ				
	尺八・鐘打停止事	樂	二	一三	一〇二八
	依ニ鍋島等・鳴物停止	禮	二	一一	一〇一七
ナルカ	鳴神（雷）	天	一	二	二六五
	鳴神（三種名器）	樂	二	一一	八二七
	鳴雷神祭	神	三	一二	四七
ナルコ	なるこ（引板鳴子）	器	二	八	六六一
	鳴子	產	一	一	一六九
	鳴子溫泉	地	[illegible]	二〇	一〇七五
	なるこゆり（黃精）	植		一七	一〇一七
ナルシ	成島司直				
	—仕ニ幕府	文	二	二	七二一
	—上書	政	三	一六	△二三六
ナルタ	鳴瀧	地	三	二〇	一三二四
ナルト	鳴門	地	二	二	八二一
	—	地	三	二一	一三〇二
ナルハ	なるはじかみ（蜀椒）	植	一	五	四四〇
ナルミ	鳴海驛	地	一	五	四九三
	鳴海潟	地	三	一二	一三九〇
ナレ	なれ（汝）	人	一	一	一〇
ナレコ	馴子舞	樂	二	九	四四九
ナレズ	馴鮓	飲		六	九〇一
ナワシ	名和神社	神	六	二〇	一〇三一
ナワナ	名和長年	人	一	六	一〇二五
	紀—於名和神社	神	六	二〇	一〇三一
ナワノ	奈和莊	官	三	一五	一四二
	那和港	地	三	一七	五七九
ナヰ	地震	地	三	一一	一三九九
	—	方		一	二
	「ヂシン地震」ヲモ見ヨ				
	■				
ナンカ	南海總督	官	三	一五	五二五
	南海道	地	一	一	六八
	—	地	[illegible]	一五	五八
ナンガ	南畫（畫系）	文	二	一二	七三〇
ナンキ	南極老人星	方		一	三七

	軟錦	産	二	七	二六八
	南京操	樂	二	八	三六四
	南京梅	植	一	二	二五三
	南京竹	植	一	五	六九五
	なんきんはぜ(烏臼木)	植	一	三	四五九
	南京豆	植	二	一〇	三八一
ナンギ	難行道	宗	一	一	三三
	—	宗	一	五	六四三
ナンク	南華	人	一	七	一三八七
ナング	南宮神社【篇】	神	五	二七	一三
	—神宮寺	神	三	一六	一一六六
	南畫	文	三	一八	八四二
ナンケ	南家(藤原氏)	姓		三	四三三
	南家點	文	三	一六	二八二
ナンコ	南戸	居		二	二三九
	なんこ	遊		二	二三六
	—	法	三	一一	一〇六六
	—圖	遊		二	三二七
ナンゴ	難後拾遺	文	二	九	四一五
ナンサ	南祭	神	五	一三	九五五
	南曹	文	二	一四	一二九五
ナンザ	南座	服		三	五四四
	南座勾當	官	一	二	三二三
	難產	禮	一	三	四七五
ナンシ	男色	人	二	一四	九二三
	南斗	天	一	一	九六四
	南宗寺【篇】	宗	四	二三	三九
ナンセ	難千載	文	二	九	四一九
ナンゼ	南禪寺【篇】	宗	三	一八	六五六
	—鎮守神	神	一	五	七九一
	南禪寺派	宗	一	五	七四九
	南禪院	宗	三	一八	六七二
ナンソ	南宗畫	文	三	一八	八四三
ナンタ	男體山	地	三	一九	八二六
	—	神	六	一六	一六六
ナンダ	南端門	居		二	二三〇
	南大寺	宗	三	二一	一二三三
	南大門之戰	外	一	三	四三八
ナンチ	南堂	文	二	一三	一〇六〇
	南挺	泉		二	二七一
	難陳				
	年號—	歳	一	二	六二〇
	和歌—	文	二	八	一〇四
ナンヂ	汝	人	一	一	九
ナンテ	南廷(銀)	泉		二	二七一
	南庭	居		六	八八七
	南天燭	植	一	二	二三八
	鐘ニ付—於鐘背	器	一	五	三五一
ナンデ	南條(安房)	地	一	六	一〇一四
	南條郡(越前)	地	二	九	二三七
	南條郡(讚岐)	地	二	一三	八二六
	南殿	居		一	一八
	南殿	居		一	八一
	天皇於ニ—行ニ元服「シシン紫宸殿」ナモ見ロ	禮	一	五	七九七
ナント	南殿(寢殿)	居		四	五三九
	南都方樂人	樂	一	四	△六一九
	南都壘	文	三	二〇	一二七一
	南都傳奏	官	一	四	六六六
	南都町奉行	官	四	一三	七三八
	南都兩門跡	宗	三	一六	一八四
ナンド	納戸	居		四	六四二
	納戸頭【篇】	官	四	一〇	八〇
	納戸橋	居		四	六四三
	納戸衆	官	四	一〇	△八〇七
	男女歌合	文	二	八	七七
ナンニ	男女耦生神	神	一	一	三六
ナンハ	南方	居		一	八三
	南方毛拔	器	一	三	四五五
	難破船	政	三	二一	一〇七九
	—	政	四	二四	二四九
	—	政	四	一〇	一三九二
	—	政	四	一〇	一四〇六
ナンバ	なんば(履)	産	一	五	二六四
	南坊流(茶道)	遊		四	五七七
	難波潟(催馬樂)	樂	一	二	二二五
	難波錢	泉		一	三〇
	難波頭巾	服		七	一三三二
	難波御堂	宗	四	一三	九六
	難波燒	産	一	五	七三三
	難波流(蹴鞠)	遊		七	一二〇四
	南蠻	外	二	七	一二一
	追ニ放—國	法	二	七	三六九
	南蠻笠	器	二	八	四二三
	南蠻甲	兵	二	二一	七九六
	南蠻黍	植	一	六	八八〇
	南蠻菓子	飲		四	六六六
	南蠻胡椒	植	二	三	五三六
	南蠻寺	宗	四	一八	一二三九
	破ニ却—	宗	四	一八	一二六三
	南蠻人				
	—渡來	武		五	九一一
	—渡來禁制	外	一	一	一二三
	南蠻誓詞	人	二	一〇	三七五

		部門	洋装冊数	和装冊数	頁数
ナンバ	南蠻船				
	—來ニ于長崎港—	地	三	一七	五八三
	—渡海制禁	外	一	一	三三
	南蠻頭巾	服		七	一二三九
	南蠻漬	飲		六	一〇三七
	南蠻鐵	兵	二	八	七三九
	南蠻燒	產	一	四	六四五
	南蠻料理	飲		一	一三四
ナンブ	南部絹	產	二	七	二一七
	南部金山	金		一	九三
	南部御牧	地	三	一九	九六五
	南部椀	產	一	五	七九九
	—	器	一	一	四一
ナンボ	南北朝				
	—神器授受始末	帝	一	一	一〇五
	北朝帝爲ニ南朝帝—				
	服ノ殺	禮	二	二一	九七八
ナンミ	南明院	宗	三	二〇	九五七
ナンメ	南面外大門	居		二	二六一
	南面内門（朱雀門）	居		二	二三六
	南面内門（會昌門）	居		二	二四九
	南面僻仗中門	居		二	二一九
ナンモ	南門（朱雀門）	居		二	二二〇
	南門（中和院）	居		二	二七〇
ナンレ	南鐐	泉		二	二七一
	—	金		二	一八五
	南鐐座	泉		二	四〇二
ナンワ	南倭	地	一	一	八三
ナンヰ	南院	居		一	八四
ナンヱ	南圓堂	宗	五	二一	一一九〇
	—	宗	五	二一	一二六
	—建立	帝	二	八	八三五

二

		部門	洋装冊数	和装冊数	頁数
ニ	貳（大宰府職名）	官	一	二	一九九
	荷				
	車馬—	政	二	一四	一二〇三
	人馬ノ物負擔量	政	四	一〇	一一八八
	—物船賃	地	三	一七	三九六
	正月初—	歲		五	九〇一
ニアガ	二上り調子（三絃）	樂	二	一一	八三〇
ニアヘ	煮和	飲		二	二一八
ニウカ	乳香	植	一	四	四八二
ニウガ	乳岩	方		八	一五〇九
ニウギ	乳牛	動	一	一	四五
	—	方		六	一〇五一
	乳牛役	政	四	一五	四九四
	乳牛院	方		六	一〇四九
ニウケ	荷請人	產	二	八	四〇五
ニウコ	乳戸	方		六	一〇五一
ニウシ	乳師	方		六	一〇五〇
ニウフ	乳父	人	一	二	二八五
ニウホ	乳母				
	「メノト乳母」ヲ見ヨ。				
ニウメ	煮梅	飲		六	一〇四〇
	にうめん	飲		四	五一二
ニウヨ	乳癰	方		八	一五〇七
ニウリ	煮賣	產	二	一〇	六九七
	煮賣茶屋	飲		二	三二七
ニウワ	柔和	人	一	四	七六
ニエ	沸（刀）	兵	二	八	二一八
ニカイ	尼戒	宗	二	一一	六一〇
	二階堂氏	姓		二	三〇四
	—幕府政所執事	官	二	一二	一一一〇
	二階堂黨	姓		二	二九六
	二階廚子	器	一	四	六六〇
	—圖	器	一	四	六六〇
	—飾方	帝	二	六	八〇七
	二階門（城）	兵	一	七	一〇九二
	二階屋	居		三	三三二
	二階矢倉	兵	二	七	一八
ニガウ	二郷半村	地	一	九	九〇四
ニガカ	二が方のみこ神	神	三	一六	一五〇
ニガキ	にがき（木）	植	一	三	四四八
ニガシ	苦	飲		一	八
ニガソ	苦蕎麥	植	二	九	一一〇
ニガタ	苦竹	植	一	五	六八〇
ニガナ	苦菜	植	二	一三	一四五
	龍膽	植	二	一一	四四五
ニガニ	にがにれ（黄蘗）	植	一	二	二一一
ニカハ	膠				
	眞角—	動	一	二	三六
	彩畫時膠ヲ不レ用				
	—	文	三	一八	九八四
ニガフ	二合	政	一	五	五四四
	「[illegible]」ヲ見ヨ。				
	二合（年給）	封		二	二四
	—	政	一	四	六八二
	二合精代	政	一	一二	六一七
ニガブ	苦鮒	動	二	七	四〇五
ニガホ	似顔畫	文	三	一八	九一五
	「セウザウ肖像」ヲ見ヨ。				
ニガモ	苦桃組	兵	一	五	四四八
ニガヨ	にがよもぎ（茵蔯）	植	二	一五	七一八
ニガワ	にがわらひ（苦笑）	人	一	四	一四五

ニシキ	錦小路家	方		五	七五九
	にしきさう（地錦）	植	二	一一	三四二
	錦島郡	地	一	三	°四三五
	錦帯	服		四	八〇九
	錦唐衣	服		五	九一四
	錦袍	服		二	二五〇
	錦袴	服		四	七〇九
	錦旗	兵	二	一三	一〇三三
	錦釵	兵	二	一〇	六三六
	にしきへみ（錦蛇）	動	二	六	三三九
	錦焼	産	一	五	七二一
	錦繪	文	三	一八	八五二
ニシク	西會廊門	居		二	二一六
ニシグ	西倉	居		五	七八一
ニジグ	二字口（相撲場）	武		六	一一六三
ニシコ	西近衛御門	居		二	二二四
ニシゴ	爾志郡	地	二	一四	一二九四
	錦部	官	一	一	一〇六
	—	産	二	六	六
	錦部郡	地	一	二	三一七
ニシサ	西侍	居		四	五五八
ニシヂ	西陣織	産	二	六	一三
ニシツ	西津荘	地	二	九	二一三
ニシド	西殿	居		一	一〇三
ニシナ	西成郡	地	一	二	五六五
ニシノ	西の主	宗	一	一	七六
	西市正	官	二	一〇	°七八五
	西市司	官	二	一〇	七八四
	西の内	文	三	一九	一二〇〇
	西廂	居		七	一一八三
	西京	地	一	一	一四五
	平安京—圖	地	一	一	一六七

	西國	地	一	一	五六
	西對	居		四	五四一
	西野黨	兵	一	三	四三七
	西陣	居		二	二三四
	西寺（山城）	宗	三	一九	八〇三
	西寺（土佐國金剛頂寺）	宗	四	二七	一〇四三
	西洞院紙	文	三	一九	一三三八
	西中御門	居		二	二一四
	西廂僻仗門	居		二	二三三
	西廂門（殷安門）	居		二	二三九
	西廂門（永福門）	居		二	二五九
	西道	地	三	一五	四六
	西宮	神	五	二五	七一三
	西廂北腋門	居		二	二五二
	西廂門	居		二	二五五
	西樓	居		二	一九一
	西腋門	居		二	二五九
ニシハ	西拮橋御門	居		三	四〇九
ニジバ	虹橋	地	三	一五	一一七
ニジフ	二十一箇寺詣	宗	三	一六	三一九
	二十一史	文	二	二一	八一八
	—相板	文	三	一六	三三五
	二十一寺	宗	三	一六	一九三
	二十一社	神	一	二	四二〇
	祈年穀—奉幣	神	二	九	°四七
	二十一代集	文	二	九	二三〇
	二十一回忌	禮	三	一六	八二九
	二十一年忌	禮	三	一六	八二九
	二十一波（但）	泉		一	一四八
	二十騎組	官	四	二二	四六五
	二十五箇所詣	宗	五	一六	三一九

	二十五騎組	官	四	二一	四六五
	二十五回忌	禮	三	一六	八三二
	二十五座神楽	樂	一	二	一九七
	二十五三昧	禮	三	一五	五三七
	二十五大寺	宗	二	一六	一九二
	二十五年忌	禮	二	一六	八三二
	二十五菩薩	宗	一	一	八六
	二十三回忌	禮	三	一六	八三一
	二十三年忌	禮	三	一六	八三一
	二十三夜待	神	二	二	一三
	二十四氣	歳		一	一一
	—日不ﾚ得ﾚ決ニ死刑—	法	一	二	二三二
	二十七回忌	禮	三	一六	八三四
	二十七年忌	禮	三	一六	八三四
	二十二社	神	一	二	四二〇
	…	神	一	二	三四八
	祈年穀—奉幣	神	二	九	七一五
	二十年祭	禮	五	一六	°七二四
	二十八宿	天	一	一	九六
	—	方		二	二四
	二十八天	宗	一	一	二一〇
	二十八日	歳	一	一	五九五
	二十四輩	宗	一	六	九二二
	二十四輩詣	宗	三	一六	三一八
ニシホ	西本願寺（京都）（寛）	宗	三	一七	四一九
	本願寺獻ニ卽位費—	帝	一	二	四一八
	西本願寺（大阪）（寛）	宗	四	二三	九三
	西本願寺（尾張）（寛）	宗	四	二三	一六二
	西本願寺（東京）（寛）	宗	四	二四	四二八
	西本願寺派	宗	一	六	九一六
	—位階僧度次第	宗	一	六	九一三
	—寺院數	宗	三	一五	九

ニヨウ	女院年預	官	二	七	八一
	女院判官代	官	二	七	八一
	女院別當	官	二	七	八一
ニヨク	女藏人	官	一	六	一二五一
	東宮―	官	二	七	一八
	―禮服	服		五	八五八
ニヨシ	女孺				
	中宮―	官	一	五	七四六
	縫殿寮―	官	一	五	七九七
	內教坊―	官	一	五	八五五
	掃部寮―	官	一	六	一〇五二
	內侍司―	官	一	六	°一二〇四
	內侍司―	官	一	六	一二四三
ニヨセ	女仙	方		四	六三八
ニヨダ	如大尼	宗	二	一七	五六二
ニヨテ	女帝				
	―踐祚	帝	一	二	二九九
	―禮服	服		五	八四四
ニヨニ	女人禁制	宗	三	一五	四六
	岩木山―	神	六	一八	二一三
	比叡山―	宗	四	一五	五五一
	高野山―	宗	四	一七	九二九
	女人往生	宗	一	六	八五八
ニヨベ	女別當				
	齋宮―	神	四	一〇	八一六
	齋院―	神	四	一一	°一二三六
ニヨホ	如法經	宗	一	三	一二八七
	―	神	一	二	一二七〇
	如法經守護三十番				
	神	神	一	一	八六六
ニヨボ	女犯僧	宗	二	一二	六九二
	―	政	三	一七	三六一
	―	法	二	六	三
	―	法	二	一〇	九六九
ニヨラ	如來	宗	一	一	°六九
	―十號	宗	一	七	七〇
ニヨワ	女王	帝	二	七	六三一
	―爲ニ齋宮―	神	四	二〇	六八三
	―爲ニ齋院―	神	四	二一	一一七二
	以ニ―充ニ籍帳―	帝	一	二	三三五
	―禮服	服		五	八五七
	卽位時―褰帳	帝	一	二	三三八
	「ノヲリ皇親」ヲモ見				
	女王祿				
	「ヲウロ王祿」ヲ見				
ニラ	韮	植	一	七	一〇三九
ニラギ	薤	飲		六	一〇五三
ニラク	二樂流（書道）	文	三	一七	六七九
ニラメ	にらめくら	遊		七	一三一五
ニラヤ	韮山笠	器	二	八	四一〇
	韮山頭巾	服		七	一三五二
ニレ	楡	植	一	二	二〇八
ニレウ	二寮	官	一	五	八九五
ニレタ	楡茸	植	二	一四	八〇八
ニレモ	楡樅	植	一	一	°一二〇四
ニワウ	二王	宗	一	一	一二九
	―	宗	一	一	一二一
	―	宗	三	一五	一二九
	仁王門（日光東照宮）	神	六	一七	一〇一
ニヰ	二位	官	四	一五	°一〇八〇
	―封	封		一	°四二
	―位田	封		一	一〇二
	―季祿	封		二	一四二
	―貴人	封		二	三五一
	―階位	政	一	五	一〇〇三
	「ジヤウ正二位」「ジユ二從二位」ヲモ見				
ニヱ	二會（法會）	宗	二	八	三〇
ニンア	仁安	歲	一	二	八四〇
ニンカ	仁海	宗	一	四	六四四
	―創ニ隨心院―	宗	三	二〇	一〇二三
	仁孝天皇	帝	一	一	四二
	―陵	帝	二	五	七五
	葬ニ―於泉涌寺―	帝	二	五	一五一
	―國忌	禮	五	一五	七一〇
ニンガ	仁亥（應仁元年丁亥）	歲	一	五	六六七
ニンギ	人形				
	雛―	歲	二	七	五五四
	納ニ―於棺中―	禮	五	一〇	八五二
	操―【宮】	樂	二	八	三四一
	玩具―	遊		七	一三四八
	人形（衣服）	服		六	一〇二三
	人形仕立（下着）	服		五	四六
	人形芝居	樂	二	八	三四一
	人形櫥	器	一	二	一九五
	人形遣	樂	二	八	三五四
	―書ニ鳥羽繪―	[illegible]		四	六七九
	人形筆	文	五	二〇	一二八九
	人魚	動	二	八	七七六
ニンク	任官	政	一	五	八六
	依―神託―	神	一	二	一一七
	―叙爵稱呼	官	一	二	一三六
	將軍―讀書始	政	五	一五	五

ヌノ	布【篇】	產	二	六	一一五
	地子交易―價	政	二	一一	六三二
	以レ―爲レ貨	政	二	一三	九三一・
	贖―	法	一	二	二七一
	仁和寺―	服		三	四七二
ヌノオ	白布帶	服		四	八〇八
ヌノカ	布肩衣	服		三	六〇二
	布帷	服		二	四一八
	布革（笠懸）	武		三	五三四
ヌノギ	布狩衣	服		三	四七二
	布衣	服		一	七
ヌノク	沼隈郡	地	二	一一	六二六
ヌノコ	布子	服		三	四三九
ヌノシ	布蔀	居		七	一三五五
	布障子	器	一	五	八六四
ヌノノ	布直衣	服		二	三一一
	布袍	服		二	二五二
	布袴	服		四	七一〇
ヌノヒ	布直垂	服		三	五七一
ヌノビ	布引	武		六	一一一四
	布引瀧	地	三	二〇	三三〇九
	布屛風	器	一	五	九〇四
ヌノミ	布鄽	產	二	六	一五一
ヌノヤ	布役	泉		二	二七八
ヌバカ	奴袴				
	「サシヌ指貫」チ見ヨ				
ヌバリ	ぬばり草（王孫）	植	一	七	一〇二二
ヌヒ	奴婢	政	二	八	△一五一
	―	政	三	一八	△六〇七
	絁戸―	政	二	八	五二
	―籍帳	政	二	八	一四一
	―口分田	政	二	九	三三二
	―脊臘	法	一	一	四三
	―訴訟	法	一	五	一〇四五
	寺院―	宗	三	一六	二九一
	國分寺―	宗	三	一六	一六二
	東大寺―	宗	三	二〇	一一六六
	興福寺―	宗	三	二二	一一九八
	法隆寺―	宗	三	二二	一三九二
	藥師寺―	宗	三	二二	一三五九
	四天王寺―	宗	四	二三	八一
	―結婚制度	禮	一	六	八九五
	―賜レ姓	姓		二	二三一
	―衣服	服		一	一七
	以二外國人一爲二―一	外	一	一	一三
	以レ婢爲レ妻	政	二	八	五九
	姦レ婢	法	一	三	四四二
	「センミ賤民」チモ見ヨ				
ヌヒオ	縫帶	服		六	一〇六四
ヌヒカ	繡唐衣	服		五	九二五
ヌヒツ	縫司	官	一	六	一一三〇
ヌヒト	繡畫	文	三	一八	九四二
ヌヒド	縫殿頭	官	一	五	△七九三
	縫殿陣	居		二	二三三
	縫殿寮【篇】	官	一	五	七九一
	―祭神	神	一	五	八六六
	併二縫部司於一―一	官	一	六	九七〇
	併二采女司於一―一	官	一	六	一〇八六
	併二內染司於一―一	官	一	六	一〇九六
ヌヒノ	ぬひのつかさ（縫殿寮）	官	一	五	七九一
	縫延（鎧）	兵	二	二一	七四〇
ヌヒハ	縫箔	產	二	六	六〇
	縫箔小袖	服		六	一〇二七
ヌヒベ	縫部	官	一	五	七九八
	縫部正	官	一	六	九七〇
	縫部司【篇】	官	一	六	九七〇
ヌヒメ	縫女	官	一	六	九六六
ヌヒモ	刺繡【併入】	產	二	六	三七
	縫物	產	二	六	三九
	縫物師	產	二	六	五八
ヌマ	沼【附】	地	三	二〇	一二四四
ヌマタ	沼田	地	二	八	△一三
	沼田學舍	文	二	一三	一三六二
	沼田莊	政	二	一〇	五二七
	沼田藩	地	二	八	三〇
ヌマヅ	沼津鄉	地	一	四	六三三
		政	三	一五	一〇九
	沼津藩	地	一	四	六二九
ヌマノ	怒麻國造	地	二	一三	八六五
ヌマヲ	沼尾牧	地	三	一九	△九六四
ヌミグ	ぬみぐすり（枸杞）	植	一	五	六四〇
	ぬみぐすり（芍藥）	植	二	一〇	一七八
ヌメ	ぬめ（鍰）	泉		一	八
	絖【併入】	產	二	七	二六九
ヌメザ	絖紗綾	產	二	七	二六七
ヌメリ	滑り（小唄）	樂	二	九	三九〇
	絖綾子	產	二	七	二六九
ヌリア	塗鐙	兵	二	一三	九〇六
	塗泥障	兵	二	一三	九三三
ヌリエ	漆箙	兵		一〇	一七二六
ヌリガ	塗笠	器	二	八	四〇一
ヌリク	塗鞍覆	兵	二	一三	八九八
ヌリグ	塗轡	兵	二	一三	九二三
	塗籠	居		五	七五四

読み	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ヌリコ	塗籠	居		四	六三六
	仁壽殿―	居		一	九〇
	川原院―之戸	帝	二	六	四三四
ヌリゴ	塗輿	器	二	一一	九五三
	塗輿御免	器	二	一一	九二三
	塗籠籐弓	兵	二	一〇	五五六
	塗籠の矢	兵	二	一〇	四八二
	塗籠弓	兵	二	一〇	五五七
ヌリシ	塗師	産	一	五	六六五
ヌリタ	塗垂（檜垣）	居		七	一三五八
	ぬりたれの鎧	居		五	七六四
ヌリダ	塗大工	産	一	四	五八三
	塗榜	器	一	二	一九一
ヌリツ	塗弦（弓）	兵	二	九	四七七
ヌリデ	鐸	樂	二	一三	一二三四
ヌリノ	塗箆	兵	二	一〇	四九一
ヌリハ	塗筈	兵	二	一〇	五二五
ヌリバ	ぬりばし（[illegible]）	植	二	一四	八五六
ヌリベ	泥部	官	一	六	一〇一九
	漆部	官	一	一	一〇八
	漆部正	官	一	六	九六八
	漆部司【官】	官	一	六	九六九
ヌリム	塗行縢	器	二	八	五〇四
	塗鞭	兵	二	三	九〇五
ヌリモ	塗物	産	一	五	七九一
	塗物問屋	産	二	八	四〇七
	塗物師	産	一	五	七八五
ヌリヤ	塗屋	居		五	五二七
ヌリユ	塗靫	兵	二	一〇	六二六
	塗弓	兵	二	一〇	五四七
ヌリヲ	ぬりをけ（[illegible]）	産	二	六	五二
ヌレエ	濡縁	居		七	一二六六
ヌルデ	白膠木	植	一	四	四七九

ネ

読み	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ネ	ね（山）	地	三	一八	六九五
	直	産	二	八	三六〇
	根（植物）	植	一	一	一
ネアガ	根あがり松	植	一	一	一〇三
ネアザ	ねあざみ（[illegible]）	植	二	一一	三五九
ネアハ	根合	遊		二	二一四
	―	文	二	八	九五
ネウ	鐃	宗	二	一四	一〇九四
ネウハ	鐃鈸	宗	二	一四	一〇九四
ネカバ	根可婆禰	姓		一	八
ネガヒ	願石代	政	四	二四	二八三
	願下	法	三	一五	一〇〇九
	願譜代家	官	四	二四	九七八
ネギ	禰宜	神	三	一五	九一五
	―	神	四	二〇	八五〇
	禰宜（[illegible]）	動	二	七	三七〇
	葱	植	一	七	△一〇三〇
ネギジ	葱汁	飲		二	一八一
ネギゼ	禰宜役帳	政	二	九	二三三
ネギメ	葱飯	飲		三	四〇七
ネグヒ	根杭（堤防）	政	四	二八	一〇二三
ネグラ	塒	動	一	三	五五五
ネコ	猫	動	一	一	一九四
	以ㇾ―皮張ニ三絃胴一	樂	二	二	八一九
	根子（[illegible]）	帝	二	五	九六
ネコア	猫足膳	器	一	一	一四一
ネコカ	猫飼（農具）	産	一	二	三二八
ネコガ	猫掻	遊		七	一〇六〇
	―	雜	二	二	九一五
ネコグ	猫草	植	二	一〇	一九一
ネコザ	ねこざめ（[illegible]）	動	二	[illegible]	六八一
ネコヅ	猫頭巾	服		七	一二四四
ネゴト	寢言	人	一	五	九七七
ネコマ	猫間（[illegible]）	服		七	三二九
	ねこまた（[illegible]）	動	一	二	二七七
ネゴロ	根來	地	二	一二	七四七
	根來足輕頭	官	四	一二	四六二
	根來組	官	四	一二	四六四
	根來寺【宗】	宗	四	一七	九七七
	―鎮守神宮寺	神	三	一六	一一七一
	―僧兵	兵	一	二	二九六
	―衆	兵	一	五	四六〇
	根來物（塗物）	産	一	五	七九九
	根來椀	器	一	一	四一
ネコヤ	根古屋緋	産	二	七	二一五
ネザサ	越王竹	植	一	五	七一四
ネザメ	寢覺	人	一	五	九七八
ネジロ	根城	兵	一	七	一〇二三
ネズハ	鼠走	居		五	八〇四
ネズバ	不寢番	政	一	六	一〇八三
	―	政	五	一七	四〇九
	辻番―	政	三	一三	一五一八
	鼠會―	姓	三	一三	^一八五
ネズミ	ねすみ（[illegible]）	遊	一	六	八八九
ネズミ	鼠	動	一	二	△一三九
	以ㇾ―爲二神使一	神	五	一六	一三六九
	―毒治療	方		五	八四六
	被ニ―咬人ノ方	方		八	一四九五
	―戲	文	一	二	二〇七
	鼠色	産	一	五	八〇四
	鼠返	居		五	六一

讀	見出	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
	不斷―	宗	一	三	三三三
	十夜―	宗	二	八	一六二
	無言―	禮	二	九	五八九
	淨土宗勸ニ―ㇾ	宗	一	五	六五七
	念佛寺【併入】	宗	三	一八	七五九
	念佛宗	宗	一	五	六四二
	「ジヤウ淨土宗」ヲモ見ヨ				
	念佛尺	稱			二三
	念佛錢	泉		一	一五一
	念佛僧	禮	二	一〇	七四五
	念佛堂	宗	一	三	三七三
	東大寺―	宗	三	二〇	一一三四
	念佛無間	宗	一	七	九五五
	念佛踊	歳	二	六	四八九
	年分度者	宗	二	二一	五七五
ネンヨ	年預				
	神祇官―	官	一	二	三一五
	院―	官	二	七	四六
	院廳―	官	二	七	六三
	院別納所―	官	二	七	六五
	女院―	官	二	七	八一
	攝關大臣家―	官	二	七	一一〇
	和歌所―	文	二	九	二七八
	寺院―	宗	二	一三	△一〇二一
	年預代	宗	二	一三	一〇二三
ネンラ	年粮【併入】	封		二	二六五
	年勞敍位	政	一	七	一四八九
ネンリ	念流（劍術）	武		一	二八
ネンレ	年禮	歳	二	四	一五五
	年齢	人	一	四	六八一
	僞ニ―ㇾ	政	三	一九	七八一
	落款記ニ―ㇾ	文	三	一八	九九四
	年料雜器	政	二	一三	九四七
	年料舂米	政	二	一一	六一五
	年料租舂米	政	二	一一	六一六
	年料別貢雜物	政	二	一三	九四三
	年料別貢率分	政	二	一三	八一九

ノ

讀	見出	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ノ	野【篇】	地	三	一九	九二一
	賜ㇾ―【併入】	封		一	三一一
	―論義許	法	三	一四	六五七
	箆	兵	二	一〇	四八八
ノイク	野軍	兵	一	四	五二三
ノイズ	肉刺	方		七	一二七六
ノウ	農	產	一	一	二
	「ノウゲ農業」ヲモ見ヨ				
	能				
	田樂―	樂	一	五	△六八
	猿樂―	樂	一	五	三二一
ノウイ	能因	文	一	五	八〇二
ノウカ	農家益	產	一	一	一六八
	農稼業事	產	一	一	一七七
	農稼肥培論	產	一	一	一八〇
ノウキ	農器	產	一	二	二〇八
ノウク	能冠	禮	一	五	七四一
ノウグ	農具【篇】	產	一	二	二〇七
	農具便利論	產	一	一	一七九
ノウケ	能化	宗	二	一三	一〇七三
ノウゲ	農業【篇】	產	一	一	一
	皇后親ニ―之風ㇾ	帝	一	四	七八〇
	勸農【篇】	政	二	一四	一〇八八
	勸農【篇】	政	四	二八	九六一
	農者民之天也	神	二	九	七〇三
ノウガ	能樂【篇】	樂	一	五	七四五
	春日若宮祭―	神	四	二五	六〇七
	勅使參向時行ニ―ㇾ	歳	二	四	一一三
ノウゲ	農業自得	產	一	一	一八三
	農業全書	產	一	一	一七四
	農業餘話	產	一	一	一八三
ノウシ	濃州	地	一	七	一三〇
	「ミノノ美濃國」ヲモ見ヨ				
	能州	地	二	九	二八三
	「ノトノ能登國」ヲモ見ヨ				
	能書	文	三	一七	七〇八
	梵字―家	文	二	一三	九九五
	召ㇾ―者ㇾ令ㇾ書ㇾ錢文ㇾ	泉		一	八二
	―不ㇾ擇ㇾ筆	人	一	五	九一五
	農書	產	一	一	一七四
ノウジ	農術鑑正記	產	一	一	一六六
	農神	神	一	一	四
ノウセ	農政意見	政	三	一六	二四七
	農政本論	產	一	一	一八三
ノウゼ	のうせんかづら（葉				
	凌霄	植	一	五	六四六
ノウニ	農人【附】	產	一	一	一八六
ノウフ	農夫	產	一	一	△一八六
	―	產	一	一	△二三
ノウヘ	農兵	兵	一	二	二六一
ノウミ	農民	產	一	一	一八七
	―	產	一	一	△二三
	―	政	四	二八	九九〇

	—年始参賀	歳	二	四	三三
	—上表論二時政一	政	三	一六	二三八
	第二—扶助ト飼ノ糧	泉		一	六四
	第二—祠宴	産	二	八	三二七
	「ヒヤクセイ百姓」ヲモ見ヨ				
ノウノ	のうのけさ(衲袈裟)	宗	二	一四	二五〇
ノウベ	能辯	人	一	五	八四四
ノウマ	能米	植	一	六	八一五
ノウラ	乃宇羅髮魚	動	二	八	六七二
ノウリ	膿淋	方		七	一二九二
ノウル	のうるし(草名)	植	二	一二	三四〇
ノウレ	膿瘻	産	二	九	六四二
ノオク	野送	禮	二	九	六一九
ノカガ	のかがみ(白前)	植	二	二一	四五九
ノカヅ	篦かづき	兵	二	一〇	四九六
ノガミ	野上里	地	一	七	一三七四
	野上村	官	三	一三	一一八
ノガン	鴇	動	一	三	五六一
ノキ	檣【俗入】	船		六	九六三
	■	動	二	七	四五三
ノギ	さ	植	一	六	八〇六
ノキガ	軒格子([illegible])	器	二	一〇	六六一
ノキグ	退口	兵	一	四	五八四
ノギク	野菊	植	二	一三	七〇九
ノギゴ	能義郡	地	二	一〇	四七〇
ノキシ	のきしのぶ(瓦韋)	植	二	一四	八五三
ノキタ	野北貝	動	二	九	八四四
ノギラ	のぎらん([illegible])	植	一	七	一〇六六
ノクラ	野薮	兵	二	二一	八八二
	野倉	器		五	七九三
ノクル	野胡桃	植	一	二	一五〇
ノゲイ	のげいとう(青葙)	植	二	九	一二六
ノケエ	のけえもん(服飾)	服		一	四三
ノケザ	仰様	人	一	五	九九五
ノゲシ	苦菜	植	二	一三	七四五
ノコ	野子(鳥)	動	二	五	二三三
ノコギ	鋸	産	一	四	五六六
	—	産	一	四	五三五
	鋸草	植	二	一三	七三〇
	鋸挽【俗入】	法	一	四	七四五
	—【罪】	法	二	七	二三三
	—■	法	一	四	七〇六
ノコド	喉紅鳥	動	二	五	一六
ノゴヒ	拭篦	兵	二	一〇	四九〇
ノコリ	殘御膳	飲		一	八五
	のこりしね(稲)	植	一	六	八〇七
ノザキ	荷前	帝	二	五	一八三
	—	帝	二	八	六九九
	大神宮幣—	神	四	一九	四七一
	荷前使	帝	二	五	一九一
	荷前の箱	帝	二	五	一八三
ノザン	のざんせう(蔓椒)	植	一	五	四四三
ノシ	熨斗([illegible])	産	二	六	五〇
	熨斗([illegible])	人	二	二一	四七〇
	長鮑	動	二	九	八九一
	紫菀	植	二	一三	七六六
ノシカ	のしかたのくさ餅				
	(■)	産	一	四	五三三
ノシコ	のじこ(鳥)	動	二	五	三三三
ノシチ	のし縮	産	二	六	一六〇
ノシチ	熨斗直衣	服		二	三〇八
ノシツ	熨斗付の鎧	兵	二	九	四三〇
ノシブ	[illegible]具	器		六	一〇三三
ノシメ	熨斗目	産	二	七	二〇一
	熨斗目綾	産	二	七	二六一
	熨斗目袷	服		三	四四八
	熨斗目上下	服		三	六二六
	熨斗目小袖	服		三	四三二
ノジユ	野宿	人	二	一一	四四九
	—	政	四	一七	八二九
ノシラ	[illegible]	植	一	七	一〇七〇
ノシリ	野尻籠	兵	一	二	四四七
ノシロ	野城驛	地	二	一〇	四六五
	野代川	地	三	二〇	一一八二
	野代湊	地	三	一七	五七七
ノジロ	篦じろのかづき	兵	二	一〇	四九七
ノスズ	山篠	植	一	五	七一三
ノセ	[illegible]	動	二	五	一四七
ノセウ	紫葳	植	一	五	六四六
ノセゴ	能勢郡	地	一	二	五六九
ノセツ	のせ頭巾	服		七	一二〇八
ノセバ	のせ帽子	服		七	一三三二
ノセモ	能勢餅	食	二	八	七六六
ノセリ	前胡	植	二	一一	四〇四
	茈胡	植	二	一一	四〇五
ノセン	野銭	地	三	一九	九六
	—	政	四	一五	一二六
ノソキ	覗からくり	[illegible]	二	一五	一二〇〇
	除高	政	四	一五	一二七
ノタア	のたあへ	飲		二	一五八
ノタカ	野高	政	四	一三	一二五
	—	政	四	一三	一六
ノタケ	篦竹	植	一	五	七〇五
ノタケ	野田元會	文	五	一七	五七
ノタチ	野劒	兵	二	八	二六〇

	―	泉		二	三四〇
ノベガ	延紙	文	三	一九	一三一七
ノベダ	延大豆	政	四	二四	三三六
	延高	封		三	三八七
ノベノ	野部宮	神	五	二四	二九三
ノベバ	延貿貫	産	二	九	四七一
ノベマ	延米	政	四	二四	三三五
	延眞綿	政	四	二四	三三六
ノベヲ	延岡藩	地	二	二五	一一六二
ノホギ	のほぎり（鋸）	産	一	四	五六六
ノホノ	能褒野墓	禮	三	一五	五七四
ノボリ	幟				
	軍陣用―	兵	二	二三	一〇二七
	五月―	歳	二	七	△五九四
	のぼり（[illegible]）	政	三	二〇	八八八
	昇大將	兵	一	二	一八四
	幟奉行	兵	一	二	一八六
	幟持	兵	一	二	二五五
ノボル	のぼるかすみ（昇霞）	人	一	四	六四四
ノマオ	野馬追	動	一	一	一四六
ノマカ	野馬方	官	四	二一	二七一
ノマキ	箆巻（矢）	兵	二	二〇	五二八
ノマゴ	野間郎	地	二	三	八七一
	能満郎	地	二	一三	一一八三
ノマテ	野間天皇神	神	一	一	一六四
ノマノ	野間莊	地	一	三	五一八
ノマブ	野馬奉行	官	四	二一	二七〇
ノミ	鑿	産	一	四	五六七
	鋤	器	二	九	七〇四
	蚤	動	二	六	二五六
ノミゴ	飾美郎	地	二	九	二六九
ノミネ	鑿根（鏃）	兵	二	一〇	五二四
ノミノ	能美郷	地	二	一三	一〇八九
	野見宿禰				
	―爲ニ相撲	武		六	一二二七
	―違ニ埴輪	禮	二	九	四九四
ノムシ	蠢	動	二	六	二九三
ノムラ	野村宗達	文	三	一八	九二六
ノモリ	野守	地	三	一九	九四六
ノヤ	野矢	兵	二	一〇	五七八
ノヤク	野役米	政	四	二五	四六七
	―	地	三	一九	九二六
ノヤマ	野山學問所	文	二	一三	一二八七
ノヨタ	野與黨	兵	一	三	四四五
ノラ	のら（野）	地	三	一九	九二三
ノラエ	蘇	植	二	一一	△四九一
ノラネ	[illegible]	動	一	二	二三七
ノラマ	のらまめ（野豆）	植	二	一〇	二六七
ノリ	糊	文	三	一八	一〇〇六
	のり「ナ血」ヲモ見ヨ	人	一	二	三〇五
	海苔	植	二	一四	九〇三
ノリイ	糊入紙	文	五	一九	一一七〇
ノリカ	乘懸	政	四	三〇	一三二〇
	乘懸賃	政	四	三〇	一三二三
	乘川網	産	一	三	三六八
ノリキ	乘切（戰法）	兵	一	四	三六六
ノリク	乘崩（戰法）	兵	一	一	七三
	乘鞍嶽	地	三	一九	八〇九
ノリコ	乘込（戰法）	兵	一	四	五六六
ノリシ	乘尻（乘馬）	武		四	六九二
ノリソ	乘始				
	新車―	器	二	一〇	八九二
	輿―	器	二	一一	九七〇
ノリダ	乘り出し（元服）	禮	一	五	六二六
ノリト	祝詞	文	一	二	一九二
	―	文	一	二	一九八
	大嘗祭卯日祭―	神	二	七	一〇五
	新年祭―	神	二	九	六三七
	月次祭―	神	二	九	六四六
	新嘗祭―	神	二	一〇	八六八
	齋戸祭―	神	二	一一	一一五三
	鎮火祭―	神	二	一一	一一六五
	道饗祭―	神	二	一一	一一七二
	大殿祭―	神	二	一一	一一七九
	上棟―	神	三	一一	四〇
	大祓―	神	三	一二	一六〇
	神嘗祭―	神	四	一九	四四〇
	大神宮新年祭―	神	四	一九	四八八
	大神宮神衣祭―	神	四	一九	五〇九
	大神宮月次祭―	神	四	一九	五一二
	齋内親王參入時―	神	四	一〇	七一七
	平野祭―	神	五	一五	一九九
	春日祭―	神	五	一五	五〇五
	廣瀬大忌祭―	神	五	一五	六一九
	龍田風神祭―	神	五	一五	六二〇
	熱田神宮―	神	五	一六	七六七
	神葬式―	禮	二	九	五一九
	瘞祭―	禮	五	一六	△七〇六
	新築―	居		五	四八〇
	移徙―	居		五	四八五
	鍛刀師	神	四	一〇	八六四
	祝詞屋	神	一	五	四五五
ノリノ	法師「ホフシ」ヲモ見ヨ	宗	二	一〇	四三〇

八

	「ライデ禮殿」チモ見ヨ				
ハイト	廢田	政	三	三	一三〇七
	はいとりぐも(蠅虎)	動	二	七	四一八
	はいとりばな(茅蒿菜)	植	二	九	八四
バイド	黴毒	方		七	三一六
	—治療	方		五	八二二
ハイニ	拜任	政	一	五	八六三
バイニ	媒人	禮	二	七	一三九
ハイノ	拜之笏	服		七	一三八〇
	拜屋	神	一	三	四六五
	「ハイデ拜殿」チモ見ヨ				
ハイハ	蠅拂一揆	兵	一	三	四三〇
ハイバ	蓁原郡	地	一	三	五八三
	榛原升	稱			八〇
バイバ	賣買	産	二	八	三三三
	睦民—	政	二	八	△一七二
	田地—	政	二	九	二九七
	口分田—	政	二	九	三一七
	宅地家屋—	政	二	一〇	四五〇
	宅地家屋—	政	三	一三	一三一三
	奴婢—	政	三	一八	六〇九
	人倫—	法	一	四	八七八
	贓物—	法	二	九	七一六
	系譜—	姓		三	四〇四
	古手—	服		八	一五一四
	牛馬—	動	一	一	△三四
	—訴訟	法	一	五	一〇三〇
ハイビ	肺病	方		七	一一八二
	—治療	方		五	八〇四
ハイフ	灰吹銀	泉		二	三一四
ハイブ	拜舞	禮	一	一	四〇
	排佛	宗	一	一	五四
	俳文	文	一	二	二五四
	配分狀(地頭職)	官	三	一三	一三一
ハイベ	拜廟	文	二	一四	一三六〇
	釋奠—圖	文	二	一四	一三八四
ハイホ	敗北	兵	一	四	五八八
ハイマ	はいま(驛)	政	二	一四	一二四六
バイホ	賣卜者	方		三	四七二
ハイム	廃務	政	一	一	一九七
	—	政	一	一	九
	依二賀茂祭一—	神	四	二	一三〇六
	依二德川將軍薨去一				
	—	官	三	一六	六〇五
	依二—一釋奠延引	文	二	一四	一三九五
ハイメ	俳名	姓		四	八〇九
	—	文	一	七	一四二六
ハイモ	配沒	法	一	二	二一六
バイモ	貝母(草)	植	一	七	一〇二四
バイヤ	賣藥	方		六	一〇九七
	—	産	二	一〇	七〇〇
ハイヨ	肺癰	方		七	二一八三
	—治療	方		五	八〇四
ハイラ	拜禮	禮	一	一	四
	「ハイ拜」チモ見ヨ				
ハイリ	排律	文	二	一〇	四六〇
	拜領				
	年始—物	歳	二	四	一八二
	大名—物	官	四	二四	一〇四七
	時服—	封		三	五二一
	諒闇服—	禮	三	一四	四〇五
	宅地—	政	三	一三	一三六七
	鷹ノ鳥—	遊		六	一〇三三
	—紋付羽織著用制	服		四	六八七
	拜領地	政	三	一三	一三六七
	寺院—	宗	三	六	二三六
	拜領屋敷	政	三	一三	△一二五六
	大名—	官	四	二四	一〇二四
ハイル	配流	法	一	一	△一六九
	配流地	法	一	四	七六九
	—	法	二	七	二六一
	配流人				
	「ルニン流人」チ見ヨ				
ハイレ	拜禮	禮	一	一	四
	「ハイ拜」チモ見ヨ				
バイロ	陪臚(樂曲)	樂	一	三	四二六
	陪臚破陣樂	樂	一	三	四二六
	ばいろん	遊		七	一一八八
ハイヰ	肺痿	方		七	一一八三
バイヱ	梅苑春鶯囀(樂曲)	樂	一	五	三一九
ハウ	袍【篇】	服		二	二三三
	—文斷	姓		三	五七五
	親王元服之時著用				
	御—	禮	一	五	七七六
	冬期葬送之時著二夏				
	—	禮	三	一四	四八八
	舞樂用—	樂	一	四	六五二
	下襲之色隨二—色一	服		二	三六四
	婦人用—【併入】	服		五	九三一
	保	地	一	一	九七

ハクジ	白狀	法	一	三	六二三
	｜	法	三	一五	九五五
	白狀祭	神	五	二六	九七二
ハクシ	麥秋	[illegible]	一	六	八六一
	駁考	文	三	一六	四〇〇
ハグス	齒藥	器	一	四	二九三
ハクセ	鉑石	金		一	四一
	白雪糕	[illegible]		四	六五一
バグソ	馬具足	兵	二	一一	八四六
ハクタ	餺飥	飲		四	六〇九
	｜	神	五	二五	△五〇四
ハクチ	白癡	人	一	七	一三八五
	白雉（鳥）	動	一	四	七〇〇
	白雉（年號）	歲	一	二	四九三
	白雉租法	政	二	一一	五八八
	白雉二年籍	[illegible]	二	八	八
	白張【併入】	服		三	四八九
	白丁				
	健兒用ニ｜一	兵	一	二	二七〇
	鎮兵用ニ｜一	兵	一		二七五
	白丁烏帽	服		六	一二八九
	白丁花	植	一	四	五六七
	白柱（樂曲）	樂	一	四	五四七
	白箸翁	方		四	六二〇
ハグチ	羽口（堤防）	政	四	二八	一〇二三
バクチ	博打	法	一	三	四四八
	「バクエ博奕」ヲモ見ヨ				
	爆竹	歲	二	五	三四四
	博弈汁	飲		二	一八二
	博弈宿	法	三	一一	△一〇
ハクテ	白鳥	動	一	三	五七七
	白鳥汁	飲		二	一六
	白鳥庖丁	飲		二	三一四
ハクデ	薄帖	器	二	六	二六
	白田	封		一	一一九
	「ハタ島」ヲモ見ヨ				
ハクド	白銅	金		二	一九一
	白銅火爐	帝	一	二	四〇四
	白讀	文	三	一五	四三
	｜	文	三	一五	二八
	白讀試	文	三	一五	四三
バクト	博徒	法	一	三	四四八
ハクノ	帛	產	二	七	三三七
	帛衣	服		一	一〇五
	帛袴	服		四	七一〇
ハクハ	拍板（樂器）	樂	二	一三	一一五〇
ハクバ	白馬節會				
	「アヲウマ白馬節會」ヲ見ヨ				
バクハ	薄盤	器	一	一	一六七
	麥飯	飲		三	三九三
ハクヒ	羽咋郡	地	二	九	二九〇
	羽咋國造	地	二	九	二六八
ハクフ	伯父				
	「ヲヂ伯父」ヲ見ヨ				
ハクブ	博物【篇】	人	一	七	二九三
	白文	文	三	一六	二九五
	｜	文	三	一六	三一九
	博文館	文	二	一三	一三八七
バクフ	瀑布	地	三	二〇	一三〇六
	幕府（近衛府）	官	二	八	一八四
	幕府	官	三	二三	一〇四八
	｜年始祝	歲	二	四	五九九
	｜上巳	歲	二	六	四九六
	｜端午	歲	二	七	五五九
	｜嘉祥	歲	二	七	六二一
	｜七夕	歲	二	七	六三二
	｜乞巧奠	歲	二	七	六五二
	｜盂蘭盆	歲	二	七	六七〇
	｜八朔	歲	二	八	七〇五
	｜十五夜	歲	二	八	七二三
	｜重陽	歲	二	八	七四七
	｜玄猪	歲	二	八	七六九
	｜節分	歲	二	八	△七九九
	｜歲暮	歲	二	八	八一五
	德川｜牧	地	二	一九	九七六
	大名｜警衛	官	四	二四	九九二
	｜開墾	政	三	二三	一二九七
	｜借金	政	四	二六	六一七
	違ニ｜命令一	法	一	四	六四九
	｜斬ニ搢紳一	法	一	四	七〇九
	｜梟ニ搢紳首一	法	一	四	七三二
	｜配ニ流搢紳一	法	一	四	七九二
	｜所在地追放	法	一	四	八〇二
	｜管領追放	法	一	四	八〇三
	｜追ニ放搢紳一	法	一	四	八〇六
	｜沒ニ收搢紳領地一	法	一	四	八二〇
	｜沒ニ收搢紳家財一	法	一	四	八二三
	｜停ニ搢紳職一	法	一	四	八四三
	｜勘ニ當搢紳一	法	一	四	八九六
	｜召ニ禁搢紳一	法	一	五	九四五
	｜赦ニ宥搢紳一	法	一	五	九七三
	諸藩刑準ニ｜法一	法	二	六	八二
	｜練兵	兵	一	三	四八二
	｜騎射	武		三	四八五

ハツヒ	法被【併入】	服		四	六九一
	八百回忌	禮	二	一六	八七三
	八百五十回忌	禮	二	一六	八七三
	八百五十年忌	禮	二	一六	八七三
	八百年忌	禮	二	一六	八七三
	八品商	產	二	九	五六八
	八品商賣人	產	二	八	四〇九
ハツフ	八幅對	文	三	一八	一〇〇九
	年首(甲冑具)	兵	二	一一	二九九
	八分(書體)	文	三	一七	七七五
ハツホ	初穗(稻)	神	三	一三	五九〇
	初穗(贄)	神	三	一三	五一六
	八品派	宗	一	七	一〇一〇
	—寺院數	宗	三	一五	一一六
ハツム	初昔後昔(茶)	遊		四	五一七
ハツモ	はつもとゆひ(初冠)	禮	一	五	六三五
	初物	飲		一	四九
ハツユ	初湯	居		四	六九四
	初雪	天	一	二	二〇三
	初夢	歳	二	五	二〇五
	—	歳	二	五	二七六
	初夢漬	飲		六	一〇三七
ハテ	果(音樂)	樂	一	一	三六
	はて(葬禮)	產	一	二	二八五
ハテキ	破鏡劍	帝	一	一	一五八
ハテノ	はてのひ(忌日)	禮	三	一六	六六九
	はてのわざ(周忌)	禮	三	一六	七九一
ハト	鳩	動	一	四	七〇七
	以—爲神使	神	三	一六	一二四六
ハトア	鳩合	遊		二	一六五
バトウ	拔頭(樂舞)	樂	一	三	四五一
	馬頭觀音	宗	一	一	九〇

	馬頭盤	器	一	一	一〇三
ハトク	はとくさ(大青)	植	二	九	一三
ハトザ	鳩酒	飲		五	七〇八
ハトノ	鳩杖	器	二	八	五一七
	—	禮	二	八	四五二
	禁裏—	樂	一	四	六六五
	鳩杖記	文	二	八	四三〇
	鳩峯	神	五	一三	五
	鳩目錢	泉		一	一四七
ハトム	鳩胸(鎧)	兵	二	一三	九〇五
	鳩胸	人	一	二	四一九
ハトヤ	鳩屋(鷹)	遊		六	一〇〇八
ハトリ	服部	官	一	一	一〇五
	波珍干岐	外	一	一	一〇一
	秋鹿女孺	帝	一	二	三二〇
	—	帝	一	二	三六七
	服部連	產	二	六	一一
ハトラ	鳩尾板(鎧)	兵	二	二	六八九
ハナ	擺頭				
	相撲—	武		六	一一二七
	遊女—	人	二	一四	九〇二
	鼻	人	一	二	一〇七一
	例三郎人—	法	一	四	七六三
	例三郎人—	法	二	八	四六
	鼻之上—なぞ遊戲	法	二	七	三二六
	花	植	一	一	一三
	梅—【雲】	遊		六	八〇三
	櫻花鳴郎—	植	一	三	二八五
ハナア	花合(物合)	遊		二	一六八五
	花合(骨牌)	遊		二	二四七
	はなあふひ(葵)	植	二	一一	三一八
	花八論	植	一	八	一二一七

ハナイ	花軍	兵	一	四	五一三
	花一揆	兵	一	三	四二八
	花入	遊		六	八八一
ハナウ	花貢	植		一	六二
ハナオカ	花弁	器	一	三	四二六
	劓	人	一	二	三六八
	鼻隱し(鎧)	地	三	一五	一三五
	花方液	地	三	一七	四六一
	はなかつみ(菰)	植	二	七	九〇〇
	五月五日韭—	歳	二	七	八八〇
	鼻皮(馬具)	兵	二	一二	九六八
	花簪	器	一	三	四七二
ハナガ	花笠	器	二	八	四〇七
	花鰹	飲		六	九一七
	花瓦	產	一	四	五九一
	鼻紙	文	三	一九	一一二六
	—	服		四	六七一
	—	服		七	一三八八
	鼻紙袋	服		七	一三六四
	花軾	遊		六	八八一
ハナキ	劓刖【併入】	法	二	八	四六二
	鼻きれ(刑)	服		八	一三八八
	—	樂		八	一四〇八
ハナク	鼻くき	人	一	二	三二七
	はなくそ(乾)	人	一	二	三七九
ハナゲ	鼻毛	人	一	二	三七八
	はなげぬき(鑷子)	器	一	三	四五二
ハナゴ	はなごけ(不義)	植	二	一四	八八九
ハナサ	花咲郎	地	二	一四	一二四〇
ハナシ	噺	人	一	五	八四四
	放打	法	一	四	六九八
	落語家	樂	二	九	四三二

ハヰル	断	方		七	一一七五
ハエ	蝕	天	一	一	一一三三
	「ケツツ月蝕」「ニツシ日蝕」ヲモ見ヨ				
ハン	判	政	一	三	°五七三
	———	政	三	一六	三一五
	御—始【併入】	政	三	一五	六
	印—	政	三	一六	二八五
	「イン印」「クツア判押」ヲモ見ヨ				
	半（田積）	政	三	二一	一二六
	藩				
	藩—儒者	文	二	一一	七〇六
	藩—洋學校	文	二	一三	一〇四六
	藩—醫學館	方		四	六九一
	藩—紙幣	泉		二	四四〇
	藩—刑罰ニ幕府法—	法	二	六	八二
	諸藩ノ藩封ハ地部山城國篇以下ノ各篇ニ在リ今之ヲ略ス				
	飯【篇】	飲		三	三四三
	「イヒ飯」ヲモ見ヨ				
バン	番	政	三	一七	°三九九
	鷭	動	一	四	六三〇
ハンア	判台	泉		二	三四〇
バンア	鑁阿寺【篇】	宗	四	一六	七二四
	—學校	文	二	一三	一〇九一
ハンイ	半板（雙六具）	遊		五	六九七
	—	遊		五	六八七
バンイ	番醫師	官	四	二〇	°一一七四
	伴家主	人	一	六	一〇六七
	番入	官	三	一六	六六一

	—	官	四	二一	三二四
ヘンウ	判占【併入】	方		四	六〇八
バンウ	番伺	政	三	一七	四二七
ハンエ	攀縁	人	一	四	七一八
バンオ	方目御成	遊		六	九六四
	反香	文	一	一	三四
ハンカ	反歌	文	一	四	五三三
	板校の字	文	三	一九	一〇七六
	半垣作（青）	器	二	九	六三六
	半甲（小兒頭髮）	人	一	三	五六二
	犯姦【篇】	法	一	五	四三九
	—【篇】	法	一	四	九〇八
	—【篇】	法	二	一〇	九五一
	雜氏—	政	二	八	一六一
ハンカ	藩翰譜	姓		三	三八七
	藩學【篇】	文	二	一三	一一八三
	—一覽表【併入】	文	二	一三	一三七八
	—評質	文	二	一四	一四二六
	—試驗	文	三	一五	一六八
	板額	兵	一	二	三一五
	—非ニ醜女	人	一	一	四〇
	判頭	官	四	一三	八五〇
	半上下	服		三	六二四
	榛谷驛	地	一	六	一〇八四
バンカ	蕃客	外	一	一	°四
	—列ニ朝賀	歳	一	三	°七三八
	—列ニ元日節會	歳	一	三	七九七
	—列ニ白馬節會	歳	二	六	°五九二
	—列ニ踏歌節會	歳	二	六	°四二七
	蕃人入ニ相府	帝	二	八	六三
	伴一安	武		一	一三五
	番方	官	二	一四	三四一

バンガ	番傘	器	二	八	四九九
	番頭				
	足利氏—	官	三	一四	三三七
	足利氏公人—	官	三	一四	三三五
	德川氏—【篇】	官	四	二一	三一七
	小性組—【篇】	官	四	二一	°一一四
	德川氏—刑法	法	三	一五	九一〇
	番代	政	一	六	一〇八八
	番替	政	三	一七	四〇四
ハンキ	半弓	兵	二	一〇	五七二
	繁久寺	宗	四	二六	八三五
	班擧	政	二	二三	°八八八
	班給				
	口分田—	政	二	九	°三〇六
	宅地—	政	二	一〇	四四九
	半切（紙）	文	三	一九	一一七三
	板琴	樂	二	一〇	七一〇
	半金納（租法）	政	四	二四	一八一
ハンギ	版木	文	三	一九	一〇六九
	判形	政	一	五	五七五
	—	政	三	一六	三二五
	「クツア事判」ヲモ見ヨ				
	反逆縁坐流	法	一	一	一七一
	半切（[illegible]）	器	二	二一	九九九
	半切桶	器	一	二	一八八
	半斤（權衡）	政	二	二一	六二一
	判銀納（租法）	政	四	二四	二八九
バンキ	萬機旬	政	一	一	五一
	萬機故	政	一	一	一一
	番著物	服		三	四一
	板金	泉		二	一九五

ハンク	樊噲草	植	二	一三	七四八
	樊噲流（兵法）	兵	一	一	七
ハング	半具足	兵	二	一一	七五一
	半靴	服		八	一三九一
	判官「ハウケ判官」ヲ見ヨ				
バンク	晩花和歌集	文	二	九	三七五
バング	番具足	兵	二	一一	七四三
	番組人宿	產	二	八	四〇九
ハンケ	半家（家格）	姓		三	四四〇
	判決	法	一	三	五五一
ハンゲ	半夏（草）	植	一	七	九六九
	半夏生（歳節）	歳	一	一	四七八
	半元服	禮	一	五	八六二
バンケ	盤形燈臺	器	二	七	二三三
バンゲ	番術	政	三	一七	四二六
ハンコ	番子 散手破陣樂—	樂	一	三	四三四
	歸德侯—	樂	一	四	五六五
	判詞（歌合）	文	二	八	一二八
ハンゴ	反語	人	一	五	八五四
	反語（反切）	文	一	一	一一三
	半國守護 鎌倉幕府—	官	三	一三	二三
	足利氏—	官	三	一五	四四八
	半石半永（租法）	政	四	一四	二三六
	飯後會（茶湯）	遊		三	四〇八
	はんごんさう（劉寄奴草）	植	二	一三	七五〇
	反魂術	方		四	六四三
バンコ	番子（賤民）	政	三	二〇	九六八
	番子（辻番）	政	三	一二	一三五四
	萬國地圖	地	一	一	一三三
	萬古燒	產	一	五	七三七
	晚婚	禮	二	七	二四三
ハンサ	斑犀帶	服		四	八〇一
	凶服用—	禮	三	一四	四五九
	凡倉	居		五	八〇一
	藩札	泉		二	四四〇
	—圖	泉		二	四五四
ハンザ	犯罪				
	賤民—	政	二	八	一六五
	穢多—	政	三	二〇	八八九
	非人—	政	三	二〇	九〇三
	穢多非人—	法	二	六	一八
	役丁—	政	二	一三	八六二
	化外人—	法	一	一	三〇
	僧尼—	法	一	一	三〇
	僧尼—	法	一	四	六五一
	僧尼—	法	二	六	二
	老幼癃疾—	法	一	一	三三
	狂疾暴昧者—	法	二	六	二二
	幼者—	法	二	六	二七
	婦人—	法	一	一	三五
	婦人—	法	二	六	二五
	武士—	法	二	六	二
	盲人—	法	二	六	九
	告ニ—	法	三	一四	六八三
	犯罪解	法	一	二	二九五
	半藏御門	居		三	四〇三
	榛澤郡	地	一	五	八五六
	はんざふ（半插）	器	一	四	五五五
バンサ	板西郡	地	二	一一	七九六
	番指物	兵	二	一三	一〇三八
バンザ	萬歲	禮	一	一	三六
	伴造「トモノ伴造」ヲ見ヨ				
	ばん藏（乞食）	政	三	二〇	九二一
ハンシ	半紙	文	三	一九	一一七一
	般舟三昧院（京都）【篇】	宗	三	一七	三五九
	般舟三昧院（延曆寺）	宗	四	二五	五七三
	般舟院	宗	三	一七	三五九
	反支月	方		二	二三三
	板下畫	文	三	一八	八五二
	半舌鐙	兵	二	三	九〇七
	班子女王	帝	二	六	三八二
	—建ニ神明寺—	宗	三	二〇	九四五
	半死半生	人	一	四	六〇三
	半輪	政	二	八	七五
	—	政	二	一三	九六九
	藩主				
	—藩校	文	二	一三	一三六〇
	—入學	文	三	一五	二八
	爲ニ—ー講書	文	三	一五	一八八
	半夙	政	三	二〇	九一七
ハンジ	判事				
	刑部—	官	一	六	九三五
	大宰—	官	二	一〇	七九七
	半時菴淡々	文	一	七	一三四八
	半時菴流	文	一	七	一三四八
	判授	官	四	二五	一一〇〇
	判授位記式	官	四	二五	一一七五
	判じ物	人	一	五	九五一
	判者				
	歌合—	文	二	八	二八

読	標目	部門	洋装本冊数	和装本冊数	頁数
ハンヤ	泛野縣	樂	一	四	五七六
	はんや（木綿）	植	二	一一	三六五
バンヤ	番屋	政	三	三	一三六一
	「バンシ番所」ヲ見				
	番屋坪立	政	三	二〇	八八三
	番組	兵	二	九	四二八
ハンリ	汎龍舟（競漕）	遊	一	四	五〇二
ハンレ	凡例	文	三	一六	四七〇
ハンレ	頒[illegible]調所	方		二	二八三
バンレ	番料	封		三	五〇五
バンロ	番論義				
	證書—	文	三	一五	一九七
	注會—	家	一	三	一四〇一
バンエ	賢輪後代	器	二	六	四五
	[illegible]輪袍	服		二	二七五
	唱人書ニ—	服		三	四八〇
ヒ	日【篇】	天	一	一	一一
	以ニ—論ニ晴ニ會大日				
	如來—	家	一	一	七五
	日	[illegible]	一	一	三六八
	—内吉	方		一	八四
	歸ニ—時	方		一	一三九
	戰闘歸ニ—時	兵	一	四	五一九
	婚成歸ニ—時	禮	一	六	九三九
	幣禮歸ニ—	禮	二	九	六一七
	立春以ニ—爲ニ月	禮	二	一二	八七〇
	火				
	稱—祭【篇】	神	二	一二	一〇二〇
	放—【篇】	法	一	二	三八七
	放—【篇】	法	二	九	七七九
	放—【併入】	法	一	四	八七九
	失—【併入】	法	一	二	三九五
	失—【併入】	法	二	九	七六九
	[illegible]—	神	一	二	二三五
	出雲國造神—相續	神	五	一八	三七一
	[illegible]—	神	三	一三	二四四
	[illegible]—	神	三	一三	二四四
	[illegible]—	產	一	三	四二〇
	門—（婚禮）	禮	一	六	九八一
	婚禮後三日間不ニ歸ニ				
	[illegible]—	禮	一	六	一〇〇〇
	大事之時以ニ酒滅ニ—	禮	二	九	六八〇
	忌明之日改ニ—	禮	五	一五	二五九
	婚禮之日終而改ニ—	禮	三	一三	二六一
	由ニ地震ニ破ニ—	地	三	一二	一三八七
	妃【篇】	帝	二	六	三五九
	皇太子—【併入】	帝	二	七	一四六
	后親—【併入】	帝	二	七	六〇九
	—爲ニ准尊ニ	帝	二	六	三四四
	贈ニ—	帝	二	六	三六五
	—稱ニ皇太后宮ニ	器	二	一〇	七八三
	「コウヒ后妃」ヲ見				
	婢				
	「ヌヒ奴婢」ヲ見				
	[illegible]	政	四	二九	一二三〇
	「トヒ樋」ヲ見				
	樋（刀劍）	兵	二	八	一二三
	碑	禮	三	一五	三九一
	上野國山名村—	地	二	八	一九
	多賀城—	地	三	一五	四二
	金田城—	地	三	二〇	一二〇五
	[illegible]之—	地	三	二一	一四一九
	伊豫國道後湯—	帝	一	五	六〇三
	多胡—	政	一	二	[illegible]
	高麗永樂大王—	外	一	二	三三五
	小野毛人—	產	一	四	六九〇
	墓—銘	禮	三	一五	一六一
	於ニ墓石—、書ニ銘	禮	三	一五	二〇四
	墓上立ニ石—	禮	三	一五	五〇〇
	建ニ不ニ墓ニ—墓	禮	三	一五	六〇〇
	牌	人	一	三	四九二
	杯	產	二	六	二四
	[illegible]（[illegible]）	器	二	八	五六九
	檜	植	一	一	一二四
ヒアフ	檜扇	服		七	一五三三
	ひあふぎ（烏扇）	植	一	八	一二一五
ヒアブ	火焙【篇】	法	一	四	一七一
	—	法	二	七	二四一
	「シンザ大郎」ヲ見				
ヒイカ	[illegible]島城	[illegible]	二	八	七〇三
ヒイカ	斐伊川	地	三	一〇	一二八
ヒイフ	日一揆	兵	一	五	四四二
ヒイヅ	日出國	地	一	一	一二二
ビイド	びいどろ（硝子）	產		一	二一四
	「ハリ玻璃」ヲ見				
	びいどろ笄	器	一	五	四〇五
ヒイナ	ひいな草	植	二	六	五二〇
ヒイヒ	びいびい	器		七	二一六
ヒイレ	火入	器	二	八	五六
ヒイロ	火色	服		二	一四
	—	服		一	九
	緋色	產	一	五	八〇〇

	ひいろえぼうし（卑陋烏帽子）	服		六	一三〇一
	火色下襲	服		二	一三三九
	緋色袴	服		四	七一五
ヒウガ	ひうが葵（向日葵）・	植	二	一三	七五二
	日向國	地	二	一三	一二四三
	―土蜘蛛	人	二	一三	七四三
	配ニ流―」	法	一	一	一九三
	配ニ流―」	法	一	四	△七八五
	日向國圖田帳	政	二	一〇	四七三
	日向國造	地	二	一三	一一五三
ヒウチ	燧	器	二	一七	二八七
	贈レ―	人	二	一一	四三三
	敲ニ石火ニ誓約	人	二	一〇	三三三
	取ニ火打ニ誓言	帝	二	八	八一六
	燧石	金		二	二八三
	―	器	二	一七	二八九
	肥内郡	地	二	八	一三一
	燧箱	器	二	七	二九四
	燧袋	器	二	七	二九一
ヒウン	飛雲閣	宗	三	一七	四四〇
	飛雲觀	居		二	一九三
ヒエ	稗	植	一	六	八八四
ヒエイ	比叡山	地	三	一九	八〇二
	比叡山寺	宗	四	二五	五四九
	「エンリ延暦寺」チモ見ヨ				
ヒエキ	飛驛	政	二	一四	一一九三
	―	政	四	三〇	一三二本
	―上奏	政	一	二	四三八
	―上奏	人	二	一三	△七六三
	―勅符	政	二	一四	一一九〇

	飛驛函	政	二	一四	一一九〇
ヒエジ	日枝神社（武藏）【篇】	神	五	二六	九一六
	日吉神社（近江）【篇】	神	五	二七	一〇三三
	―爲ニ平氏氏神」	神	一	四	六八九
	―社領	神	一	四	六二九
	―神宮寺	神	三	一六	一一六四
	―以レ猿爲ニ神使	神	三	一六	一二六四
	日吉社服忌令	禮	三	一三	三二八
ヒエツ	稗繼郡	地	二	八	九五
ヒエド	鵯	動	二	五	九〇
ヒエヌ	稗貫郡	地	二	八	九五
	稗縫郡	地	二	八	一三八
ヒエノ	日吉祭【篇】	神	六	二七	一一一八
	ひえの山	地	三	一九	八〇三
	日吉臨時祭【併入】	神	六	二七	一一三一
ヒエメ	稗飯	飲		三	三九九
ヒエン	飛檐【併入】	居		六	九九五
ヒオキ	日置郡	地	二	一四	一二一七
	日置部	官	一	一	四九
	日置部小手子	人	一	六	一一三
ヒオド	緋威鎧	兵	二	一一	七一三
ヒオホ	日覆船	器	二	九	五八九
	ひおほをば（曾祖姑）	人	一	二	二五八
ヒガイ	ひがい（鰉）	動	二	七	五三一
ヒカウ	披講				
	歌會―	文	二	八	△一一八
	詩會―	文	二	一〇	六一二
ビカウ	鼻高履	服		八	一四一一
ヒガキ	檜垣（遊女）	人	二	一四	八五四
	檜垣（墻）	居		五	八六四
	檜垣（舟）	器	二	九	六三六
	菱垣廻船問屋	産	二	八	四五二

	菱垣廻船問屋迄上	政	四	二五	五一二
ヒガク	日隱	居		四	五八〇
	日隱間	居		四	五六〇
ヒカゲ	ひかげ（蘿）	植	二	一四	八七一
	日陰鬘	服		六	一二五一
	ひかげのかづら	植	二	一四	八七二
ヒガサ	檜笠	器	二	八	三八五
ヒガシ	東	天	一	一	一八
	産湯波ニ―方水」	禮	一	三	三八六
	東蝦夷	人	二	一三	七一〇
	東大川	地	三	二〇	一一八八
	東學問稽古所	文	二	一三	一三八九
	東階	居		七	一一八三
	東倉	居		五	七八一
	東會廂門	居		一	二一六
	東侍	居		四	五八八
	東常緣	文	二	九	四〇五
	東寺	宗	四	二七	一〇四四
	東成郡	地	一	二	三六五
	東市正	官	二	一〇	△七八五
	東市令史	官	二	一〇	△七八五
	東市佑	官	二	一〇	△七八五
	東市司	官	二	一〇	七八四
	東京	地	一	一	一四五
	平安京―圖	地	一	一	一六四
	東御所	居		二	三〇一
	東對	居		四	五四一
	東陣	居		二	一三九
	東廂	居		一	一一九
	東廂門（安喜門）	居		二	一三九
	東廂門（嘉喜門）	居		二	一三九
	東樓	居		二	一九二

	――	法	三	一一	一一九
ヒキレ	引料（宅地）	政	五	一三	二三六
	ひきれ賣	器	一	一	一四
	引人合子	器	一	一	七三
ヒキワ	引分（相撲）	武		六	一二五八
	引渡橋	地	三	一五	八五
ヒク	ひく（彈）	樂	二	一〇	五四一
ビク	比丘	宗	二	一〇	四二九
	名字―	法		二	三〇三
	「ソウ官」ヲモ見ヨ				
	びく（魚籠）	産	一	五	三七九
ヒクシ	引島	地	二	一二	七〇一
ヒクチ	火口番	官	四	二一	四五〇
ビクニ	比丘尼	宗	二	一〇	四三二
	―年始贈遺	歳	二	四	一六
	―露ニ賣女	人	二	一四	九〇九
	「アマ尼」ヲモ見ヨ				
	比丘尼隠居（徳川氏奥女中）	官	四	二〇	一四六
	比丘尼御所	帝	二	七	六四
	―寶鏡寺	宗	三	一七	五一八
	―曇華院	宗	三	一七	五三二
	―慈受院	宗	三	一七	五三三
	―大聖寺	宗	三	一七	五四四
	―光照院	宗	三	一七	五五六
	―三時知恩寺	宗	三	一七	五五八
	―寶慈院	宗	三	一七	五五九
	―瑞龍寺	宗	三	一七	五六一
	―總持院	宗	三	一七	五六一
	―靈鑑寺	宗	三	一八	六九七
	―林丘寺	宗	三	一八	七一四
	―法華寺	宗	三	二二	一二二九
	―圓照寺	宗	三	二二	一二四三
	―中宮寺	宗	三	二二	一二九二
	美國郡	地	二	一四	一二九五
ヒクヒ	火くひどり（食火鷄）	動	二	五	一八八
ヒクマ	引馬野	地	三	一九	九三八
	引馬宿	地	一	三	五七一
ヒクラ	非藏人	官	二	一〇	六三二
	職―	官	二	七	六五
ヒグラ	ひぐらし（茅蜩）	動	二	七	三九九
ヒグレ	日暮	歳	一	一	四二三
ヒクワ	被管	官	一	二	二一九
	―解由	政	一	七	一三七六
ヒグワ	干菓子	飲		四	六八四
ヒクワ	鼻廣履	服		八	一四一二
ヒグン	比郡	政	二	九	三二五
ヒゲ	髭鬚	人	一	三	六〇一
ヒゲキ	髭切（名刀）	兵	二	九	五二四
ヒゲコ	鬚籠	器	一	四	六八九
ヒケシ	火消装束	服		四	六八二
	火消壺	器	一	二	三三六
	火消役				
	定―【官】	官	四	一三	五〇五
	大名―	官	四	二四	一〇〇六
ヒゲバ	鬚帽子	服		七	一三三二
ヒゲフ	非業博士	文	二	一三	一〇八五
ヒコ	彦（男子）	人	一	一	二一〇
ヒコク	比國	政	二	九	三三五
	被告人	法	一	三	五七六
ヒコサ	彦山	地	三	一九	八四八
	―	神	六	三〇	八〇七
	彦山權現	神	六	三〇	八〇七
	―	地	三	一九	八四八
	彦山座主	神	六	三〇	八一五
	彦山衆	宗	一	七	一〇八八
ヒコシ	彦島	地	二	一一	七〇
ヒゴト	日ごとの招魂の祭	神	二	一二	一五七
ヒコネ	彦根	地	一	六	一一九七
	彦根城	地	一	六	一一六六
	彦根藩	地	一	六	一三二二
ヒゴノ	肥後國【國】	地	二	一三	一二〇三
	寛永九年―之疑獄	政	五	一六	一六一
	―檢地	政	四	二五	二
	―淡水	政	四	二八	一〇四九
	―八代蜜柑	植	一	五	四一四
	―土曲事	人	二	一二	七四五
	―神樂歌	樂	一	二	一六五
ヒコバ	ひこばえ（蘖）	植	一	一	八
ヒコホ	彦火火出見尊	神	六	二〇	六五
ヒコボ	彦星	天	一	一	九六
ヒゴマ	肥後米	産	二	九	五〇九
ヒコエ	失錐	方		七	一二一七
ヒコン	秘錦	産	二	七	一二七六
	秘錦冠	服		六	一二〇九
ヒザ	膝	人	一	五	四六六
	折―膝	禮	一	一	一〇一〇
ヒサア	久明親王	官	二	一三	一〇六五
ヒサウ	敞端	金		二	二六七
	比佐魚	動	二	八	七四四
ヒザオ	膝覆	器	一	四	六一
ヒサカ	ひさかき（榊）	植	一	四	五五九
	ひさかき（柃木）	産	一	五	八九
	ひさかたの（枕詞）	天	一	一	二
	久方宮	神	六	二八	四一〇
ヒサキ	日割御子神社	神	五	二六	七六七

読	見出し	部			頁
	常陸國大田文	政	三	二二	一〇九二
	常陸太守	帝	二	七	五八四
	常道仲國造	地	一	六	一一〇一
	常陸宮	帝	二	七	五八六
ヒタツ	頓使	政	一	三	五九一
ビタツ	敏達天皇	帝	一	一	八
ヒダノ	飛驒國【篇】	地	一	七	一三一三
	—高原藤橋	地	三	一六	三二六
	—龍渡	地	三	一七	三六一
	—司	官	三	一一	八六二
	—檢地	政	四	一二	四
	—銀貨	泉		二	二八八
	—猿神止ニ生贄ニ語	動	一	二	二八一
	比多國造	地	二	一三	一〇一八
	飛驒工	産	一	四	五二四
	|	地	一	七	一三四三
ヒタヒ	額	人	一	二	三二七
	入ニ墨於—」	法	二	八	四五〇
	付ニ三角形白紙於死人—」				
	額	禮	二	九	五七六
	冠—	服		六	一〇九二
	烏帽子—	服		六	一一七〇
	ひたひ（蔽髮）	器	一	三	四七一
	額冠	服		六	一一一七
	額烏帽子	禮	二	九	五七六
		服		六	一一九九
	ひたひかくし（帽額）	器	一	五	七八六
	額髮	人	一	三	五一七
	額突	居		四	五六二
	額直（元服）	禮	一	五	八六二
ヒタマ	ひたまひのよだ（日				
	給帽）	政	一	六	一一〇三
	直眉（車）	器	二	一〇	八一九
ヒダリ	左上り（烏帽子）	服		六	一一七一
	左勝手（茶湯）	遊		四	四七六
	左甚五郎	産	一	四	五四一
	左青瑣門	居		二	二四一
	左大舍人頭	官	一	五	△七五七
	左大舍人助	官	一	五	△七五七
	左大舍人大允	官	一	五	七五七
	左大舍人少允	官	一	五	七五七
	左大舍人大屬	官	一	五	七五七
	左大舍人少屬	官	一	五	七五七
	左廂門（北掖門）	居		二	二三七
	左廂門（嘉陽門）	居		二	二三〇
	左廂門（武德門）	居		二	二三一
	左廂門（朝堂院）	居		二	二四七
	左廂門（章德門）	居		二	二五〇
	左廂門（敷政門）	居		二	二三二
	左廂門（宣陽門）	居		二	二五三
	左廂門（禮成門）	居		二	二六一
	左廂門（高陽門）	居		二	二六六
	左廂僻仗門	居		二	二三〇
	左掖門	居		二	二二五
	左閣樓	居		二	一九二
	左文字花押	政	一	三	五七八
	左馭負府	官	二	八	三二八
ヒダレ	ひたれ（廢）	動	一	三	五〇六
ヒタン	悲嘆	人	一	四	七五〇
ビタン	毘曇宗	宗	一	四	四七三
ヒチ	比管	法	一	三	五八〇
ヒヂ	日出（幾役）	地	二	一三	一〇三二
	臂	人	一	三	四九六
ビヂ	鼻痔	方		七	一一七〇
ヒヂイ	曾祖父	人	一	一	一二八
ヒヂカ	泥加伎（農具）	産	一	二	二四六
ヒヂガ	ひぢ笠	器	二	八	四一八
	ひぢがさ雨	天	一	二	一八三
	肱金（長押）	居		七	二〇六
ヒヂキ	枅【併入】	居		六	九七一
	臂木造	神	一	三	四五三
ヒヂハ	日出落	地	二	一三	一〇三八
	—轡札	泉		二	四四七
ヒヂブ	臂袋	文	三	一〇	一四三八
ビヂヨ	美女	人	一	一	二九
ヒヂラ	鞸韝	飲		四	六一〇
ヒヂリ	箄簾【篇】	樂	二	一三	九六三
ヒヂリ	ひぢりこ（樂）	金		二	三六六
ヒツ	弼（彈正）	官	二	七	△一三九
	櫃	器	一	四	△六六五
	祭祀用—	神	三	一四	六七三
	大刀契—	帝	一	一	一六七
	弓矢—	兵	二	一〇	六六六
	書—【篇】	文	三	一〇	一三九三
ヒツ	比徒	法	一	二	二八六
	|	法	一	三	五八〇
	氷頭（鮭）	動	二	七	四〇〇
ヒツカ	筆架【併入】	文	三	一〇	一三一一
ヒツカ	櫃川橋	地	三	一六	二三〇
ヒツギ	日嗣	帝	二	七	四八八
	「タロウ鼻太子」ヲモ見ヨ				
	火繼	神	六	一八	三七二
	ひつぎ（棺）	禮	二	一〇	八三三
	ひつぎのみこと	帝	二	七	四四七

ヒヤウ

—	武		五	九五七
火屋	禮	二	一〇	八二一
—	禮	二	九	六八一
ひやう（莧）	植	二	九	一二三
兵庫（倉庫）	兵	二	八	一八八
兵庫（結髪）	人	一	三	五五一
兵庫港	地	三	一七	五六九
—	地	一	二	三八五
—開港	產	二	一〇	七三三
—開港	外	一	一	五五
兵庫鎖劍	兵	二	八	二七〇
兵庫司御門	居		二	二二四
兵庫將軍	兵	一	二	一七一
兵庫關	地	三	一八	六七八
—	神	五	二五	四八八
兵庫津	地	三	一七	五五七
兵庫奉行	官	四	二三	七三八
兵庫寮【篇】	官	二	八	三八六
併ニ遣兵司於—	官	一	五	九二六
併ニ鼓吹司於—	官	一	五	九二九
併ニ内兵庫司於—	官	二	八	三九八
兵庫踊	樂	二	九	四七七
評贓	法	一	一	六三
兵司（女官）	官	一	六	一二三六
拍子				
能樂八ツ—	樂	一	五	七六九
太鼓雌	樂	二	一〇	五五〇
拍子（樂器）【篇】	樂	二	一三	一一四四
笏—	服		七	一三八二
以レ扇代ニ—	服		七	一三三七
拍子（馬具）	兵	二	一三	九六九
ひやうし鐙	兵	二	一二	七六四

平仄	文	二	一〇	四九一
ひやうたん節	樂	二	九	四〇六
兵仗				
「ヘイヂ兵仗」ヲ見ヨ				
評定	政	一	一	一七九
檢非違使廳—	官	二	九	五四五
朝廷訴訟—	法	一	五	△一二三一
幕府訴訟—	法	一	五	一二三五
評定衆				
院—	官	二	七	△五六
鎌倉幕府—【篇】	官	二	一二	一一一五
六波羅—	官	二	一三	一三六一
鎮西—	官	二	一三	一三九二
足利氏—【篇】	官	三	一四	二一三
關東—【併入】	官	三	一五	四〇六
評定衆頭人（足利氏）	官	三	一四	二一三
評定所				
鎌倉幕府—	官	二	一三	一二一六
德川氏—	法	三	一四	七三一
德川氏—	官	三	一七	七六七
—役人【篇】	官	三	一九	一一六八
遠國奉行—出座	官	四	二三	六八五
御預人之時—式法之。				
圖	法	二	八	四九八
—給仕用ニ遊女ニ	服		三	六〇八
評定所改役	官	三	一九	一一八四
評定所書物方	官	三	一九	一一八四
評定所書役	官	三	一九	一一八三
評定所勤役儒者	官	三	一九	一一八〇
評定所助役	官	三	一九	△一一七三
評定所使之者	官	三	一九	一一八六
評定所同心	官	三	一九	一一八三

評定所留役	官	三	一九	△一一七三
評定所番	官	三	一九	一一八一
評定所目安讀	官	三	一九	一一八〇
評定始【篇】	政	三	一五	九
鎌倉幕府·	官	二	一三	一二三六
足利氏正月—	官	三	一四	二三三
—着ニ狩衣ニ	服		三	四八三
—着ニ直垂ニ	服		三	五六二
評定奉行				
鎌倉幕府—	官	二	一三	一一八三
奥州鎮府—	官	二	一二	一〇四三
足利氏—	官	三	一四	二七五
關東—【併入】	官	三	一五	九一〇
平調	樂	一	一	△二〇
—板	樂	一	一	三〇
唐樂—樂曲	樂	一	三	三九九
高麗樂—樂曲	樂	一	四	五九八
平頭病（詩）	文	二	一〇	五二五
兵部卿	官	一	五	△八九九
兵部卿宮	帝	二	七	五五六
兵部省【篇】	官	一	五	八九七
—手結	武		二	三〇五
兵部少丞	官	一	五	△八九九
兵部少輔	官	一	五	△八九九
兵部少錄	官	一	五	△八九九
兵部大丞	官	一	五	△八九九
兵部大輔	官	一	五	△八九九
兵部大錄	官	一	五	△八九九
兵法づかひ	武		一	二六
ひやゝもん（染物）	服		三	九八二
平文（蒔繪）	產	一	五	八一七
平文師	產	一	五	八〇六

ヒレイ	鰭板	兵		五	八八一
ヒレウ	肥料 「コエ肥」ヲ見ヨ				
ヒレダ	領巾代	服		六	一〇八一
ヒレノ	鰭吸物	飲		二	一八九
ヒレヘ	褶襞	産	三	一五	五四〇
ヒレフ	領巾麾山	地	三	一八	七三三
ヒロ	尋	称			七
ヒロイ	ひろい（食器）	官	四	二五	一〇九九
ヒロウ	披露状	文	一	三	四三七
	披露様	文	三	一九	一二七六
	披露奉行	官	三	一四	二八二
ヒロウ	天鵝絨【産】	産	二	七	三〇二
ヒロエ	廣縁	居		七	一二六六
ヒロオ	博帯	服		四	八一五
	廣御出居	居		二	三〇二
ヒロゴ	廣御所	居		二	三〇一
ヒロサ	弘前	地	二	八	一四〇
	弘前藩	地	二	八	一五四
	廣澤流	宗	一	四	六三〇
ヒロザ	廣座敷（徳川氏奥女中）	官	四	二〇	二四三
ヒロシ	廣敷小仕事之者	官	四	二〇	二〇六
	廣敷小人	官	四	二〇	二〇六
	廣敷侍	官	四	二〇	一九九
	廣敷進上番	官	四	二〇	二〇六
	廣敷詰所重所組頭	官	四	二〇	一九九
	廣敷添番	官	四	二〇	二〇五
	廣敷番頭	官	四	二〇	二〇一
	廣敷番所	官	四	二〇	一九六
	廣敷役人	官	四	二〇	一九五
	廣敷用達	官	四	二〇	一九八
	廣敷用人	官	四	二〇	二九五
	廣敷用部屋書役	官	四	二〇	二〇〇
	廣敷用部屋吟味役	官	四	二〇	二〇〇
	廣敷用部屋締吟味役	官	四	二〇	二〇〇
	廣島	地	二	二一	六六五
	—	神	六	二九	四四五
	廣島藩	地	二	一一	六七二
	—書札	泉		二	四四四
ヒロセ	廣瀬大忌祭	神	五	二五	六一九
	廣瀬川合神	神	五	二五	六二三
	廣瀬郡	地	一	二	二六一
	廣瀬神社【官】	神	五	二五	六二一
	廣瀬龍田祭【官】	神	五	二五	六一八
	廣瀬淡窓				
	—塾	文	二	一四	一三四
	—[illegible]	文	二	一〇	三五七
	廣瀬曲（大歌）	樂	一	二	一四〇
	廣瀬藩	地	二	一〇	四八二
ヒロソ	廣袖羽織	服		四	六七七
ヒロタ	廣高宮	地	一	一	一八〇
	廣田神社【官】	神	五	一五	七二三
	—相嘗祭	神	二	一〇	一〇九六
	—神職[illegible]	法	三	一五	四六二
	廣田荘	神	五	一五	七一六
ヒロニ	廣庭	居		六	八八七
ヒロハ	廣橋	地	五	一五	一二四
ヒロヒ	拾物	法	二	九	七九九
ヒロビ	廣庇	居		四	五五七
ヒロブ	廣蓋	器	一	四	六八七
	納二廣蓋[illegible]	禮	五	一四	四〇四
ヒロマ	廣間	居		四	六〇三
	廣間坊主	官	四	二〇	二四五
ヒロム	廣筵	器	二	六	一二
ヒロメ	ひろめ（昆布）	植	二	一四	八七八
ヒロヤ	廣山里	地	二	一〇	五六九
ヒロラ	廣岡山陵	帝	二	五	一二九
	廣尾部	地	二	一四	二三九
ヒワリ	檜破子	器	一	二	二八〇
ヒヰノ	非違別當	官	二	九	五〇〇
ヒヲ	氷魚	動	二	七	五一九
	每日鮮ニ—	政	一	一	三三
ヒヲケ	火桶	器	一	四	七〇〇
ヒヲノ	ひをの山（緑山）	神	二	七	二四二
ヒヲム	ひをむし（蛾）	動	二	七	三九一
ヒヲヤ	檜尾山陵	帝	二	五	一四〇
ヒヲリ	ひをりの日	武		五	四五九
ヒン	嬪【官】	帝	二	六	三七一
	貧【官】	人	二	三	五七一
	—窮民免	政	二	一五	九九一
	賑ニ貧—貧者	政	二	一五	一〇四一
	救ニ貧—貧者	政	四	一七	八〇二
	—貧者賑式	禮	二	九	四八六
	由，—貧福	禮	二	一〇	七二三
ビン	鬢	人	一	五	五一五
	鬢ニ貫人中—	法	一	四	七六八
	鬢ニ某官某人尾片—尾去冒顯山鬢天片—	法	二	八	四一五
	鬢判	金		一	四
	錦（錦）	泉		一	一二
ビンア	鬢上	器	一	三	四六八
ビンイ	鬢入	器	一	五	四七九
ビンエ	鬢烏帽子	服		六	一二〇〇
ビンオ	鬢殿	樂	一	四	三九六

讀	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ビンカ	鬢鏡	器	一	三	三五九
ヒンキ	賓客 「キャク客」ヲモ見ヨ	人	二	一〇	三九三
ヒンク	品官	官	一	二	二〇〇
ビンゴ	備後代官	官	四	二三	八三八
	備後國【篇】	地	二	一二	六一四
	配流—	法	一	一	△一九三
	—銅山	金		一	一四七
	備後疊表	器	二	六	△五四
ビンサ	鬢刺	器	一	三	四七六
ビンザ	びんざさら(編木)	樂	二	一三	一二五〇
	—	樂	一	五	六九五
	びんざさらのまつり(柏板祭)	神	三	一一	△七六
ヒンシ	賓主【篇】	人	二	一〇	三九三
ビンシ	鬢所	居		四	六四三
ヒンス	ひんすい(鳥)	動	二	五	一三八
ビンソ	鬢曾木【篇】	禮	一	四	五三一
	—剃	禮	一	四	五三二
ヒンチ	品茶	遊		五	八一八
ヒンヂ	貧女吟	禮	二	七	三一九
ビンツ	鬢付油	器	一	三	五二三
ビンツ	びんづら(髮)	人	一	三	五一〇
	—	人	一	三	五一五
	賓頭盧尊者	宗	一	一	一〇五
	安賓頭盧像於食堂	宗	三	一五	一二四
ヒンテ	殯殿	禮	二	九	六〇四
ビンハ	鬢髮	人	一	三	五〇一
	鬢張	器	一	三	四七八
ビンバ	鬢帽子	服		七	一三二一
ビンプ	びんぷく	器	一	三	四七二
	—圖	器	一	三	四七二
ビンミ	鬢水入	器	一	四	五五三
	鬢裝	器	一	三	四七〇
ビンボ	貧乏 「ヒン賤」ヲモ見ヨ	人	二	三	五七三
ビンラ	檳榔	植	一	二	一四〇
	檳榔子木綿	産	二	六	一七五
ヒンレ	殯斂	禮	二	九	五九九
	從軍者及使人喪給—				
	—調度	禮	二	一〇	七〇一

フ

讀	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
フ	符【篇】	政	一	二	三一九
	圖—	官	二	一二	九一七
	郡—	官	二	一二	九八七
	任—	政	一	七	一三九六
	府(官司)	官	一	二	一九五
	衛—	官	二	七	一四九
	左右近衛—【篇】	官	二	八	一四九
	中衛—【附】	官	二	八	二七三
	外衛—【附】	官	二	八	二七八
	左右衛門—【篇】	官	二	八	二八一
	左右衛士—【附】	官	二	八	三二八
	左右兵衛—【篇】	官	二	八	三三七
	鎮守—【篇】	官	二	九	四一一
	大宰—【篇】	官	二	一〇	七八九
	筑紫都督—	官	二	一〇	七九〇
	鎮西—【併入】	官	二	一〇	八二六
	輔(官職)	官	一	二	一九九
	副(官職)	官	一	二	一九九
	傅(東宮)	官	二	七	△四
	扶(親王家)	官	二	七	一〇〇
	封				
	—戸租稅【篇】	封		一	一
	職—【篇】	封		一	三〇
	職—【篇】	官	三	一四	三二〇
	位—【篇】	封		一	四一
	功—【篇】	封		一	四九
	國—【篇】	封		一	五五
	賜—【篇】	封		一	六〇
	增—【併入】	封		一	六三
	夫人賜——	帝	二	六	五六七
	外戚從徒賜——	帝	二	八	六九七
	「フコ封戸」ヲモ見ヨ				
	負(考課)	政	一	六	一三一〇
	賦	文	一	二	二七九
	計	禮	二	一〇	三八五
	賻	禮	二	一〇	三八六
	賻—贈位	帝	二	六	三六九
	譜(音樂)				
	「キョク曲譜」ヲモ見ヨ				
	麩【併入】	飲		四	五七六
	麩(小麥皮屑)	植	一	六	八五五
ブ	步(田積)	政	二	九	二六三
	—	政	二	九	二六四
	—	政	三	二一	一二四
	分(金銀貨)	泉		二	一一七
フイ	負屓	官	一	四	五一二
	付衣	宗	二	一四	一二九九
フイウ	蜉蝣	動	二	七	九九一
フイゴ	韛	産	一	四	六四四
	韛師	産	一	四	六四五
フイチ	不一(書翰詞)	文	一	三	四三六
フイチ	分一(稅)	政	四	二五	四三九

	—子不ㇾ得ニ父母遺產	政	二	八	一二四
	深野池	地	三	二〇	一二二四
	不孝流	法	一	一	一七一
フカエ	深江浦	地	三	一七	五八三
	深江村	地	二	一三	九四七
フカガ	深川	地	一	五	九七九
	本所—屋敷改	官	三	一八	一〇二四
	深川敎授所	文	二	一四	一三一八
	深川錢	泉		一	三〇
フカク	深草天皇	帝	二	五	八五
	「ニンメ仁明天皇」ヲモ見ヨ				
	深草元政	人	二	一四	一〇二三
	深草鄕	地	一	二	一二三一
	深草山陵	帝	二	五	△一一三八
	深草墓	帝	二	八	七〇一
	深草法華堂	帝	二	五	一一五六
	—御陵圖	帝	二	五	一四四
	深草燒	產	一	五	七二五
フカグ	深履	服		八	一三七五
フガク	巫學	神	三	一四	七五四
ブガク	舞樂	樂	一	一	四五
	—裝束【圖】	樂	一	四	六四〇
	—具	樂	一	四	六六二
	武學校	文	二	一三	一二八三
	武學寮	文	二	一三	一一八五
フカケ	附加刑	法	二	六	七六
フガケ	踏懸(舞樂)	樂	一	四	六五七
フカザ	深澤大佛	宗	四	二三	三三六
フカシ	不可思議(數)	文	三	一七	五八九
フカソ	深曾木【圖】	禮	一	四	五一三
	—圖	禮	一	四	五二〇
フカダ	深田鄕	宗	一	三	三三三
フカツ	深津郡	地	二	一一	六三五
フカヅ	ふかづみ(石龍芮)	植	二	一〇	二〇五
フカノ	鱶油	器	二	七	三三三
	煮鰭	飲	二	八	六九〇
	—	外	二	六	一三八
フカハ	深川	地	二	一一	七一四
フカミ	ふかみぐさ(牡丹)	植	二	一〇	一六三
フカム	深紫袍	服		二	△一二七
ブガリ	步刈	政	四	二四	二一八
フカン	不堪佃田定	政	二	一〇	△三八六
	不堪佃田奏【併入】	政	二	一〇	△三八五
	—	政	二	一〇	三六六
フキ	袘	服		一	三六
	蕗	植	二	一三	△七三二
フギ	不義	法	一	一	一五
	不義(姦通)	法	二	一〇	九五二
	「ハンカ犯姦」ヲモ見ヨ				
ブキ	武器				
	「ヘイキ兵器」ヲ見ヨ				
フキア	吹上織殿之者	官	四	二一	二七六
	吹上花壇方	官	四	二一	二七八
	吹上御門	居		三	四〇九
	吹上御園	居		六	九〇五
	吹上座敷方	官	四	二一	二七七
	吹上大工役之者	官	四	二一	二七九
	吹上鳥方	官	四	二一	二七七
	吹上庭之者支配	官	四	二一	二七五
	吹上濱(紀伊)	地	二	二一	七六〇
	—	地	三	二一	一三〇四
	吹上濱(薩摩)	地	三	二一	一三〇五
	吹上花畑奉行	官	四	二一	二七二
	吹上花畑添奉行	官	四	二一	二七二
	吹上番	地	二	八	六一
	吹上奉行	官	四	二一	二七二
	吹上普請方	官	四	二一	二七九
	吹上役人目付	官	四	二一	二七六
	吹上藥園方	官	四	二一	二七八
フキイ	ふき板	居		六	一〇三二
フキウ	普救類方(醫書)	方		六	一〇三〇
フキカ	鞴	產	一	四	六四三
	吹革祭	神	三	一一	三四〇
	吹返(冑)	兵	二	一一	七八八
フキザ	葺座	政	四	二五	五二一
フキシ	葺主	產	一	四	六〇一
	欵冬汁	飲		二	一八一
ブギソ	武技總載【圖】	武		一	
フキダ	吹玉	產	一	四	六一四
フキナ	吹流(旗)	兵	二	一三	△一〇二五
	吹流し(五月幟)	歲	二	七	六〇〇
フキヌ	吹貫(旗)	兵	二	一三	一〇三七
	新御番頭—	官	四	一二	四一七
フキノ	ふきのとう(欵冬花)	植	二	一三	△七三四
フキベ	吹部	官	一	五	九二八
フキモ	吹物(樂器)	樂	二	一〇	五四一
フキヤ	吹矢【併入】	遊		二	二〇六
ブギヤ	奉行				
	橋—	地	三	一五	一五八
	山陵—	帝	二	五	二三七
	鎌倉幕府—	官	二	三	一一七八
	足利氏諸—【圖】	官	二	一四	二六九
	足利氏關東諸—	官	三	一五	四一〇

	福神錢	泉		一	一五二
フゲシ	錢（農具）	産	一	二	二五五
	不具者	人	一	三	六〇九
フゲジ	飯汁	飲		二	一六八
ブクシ	服者				
	大嘗祭忌ニ―	神	一	七	二一七五
	―敍位任官	禮	三	三	二六六
	―過ニ神事	禮	三	三	二七一
	―過ニ公事	禮	三	三	二九五
	―服	服		七	一三四九
ブクジ	夫公事	政	四	二五	三九八
フクス	覆推	方		三	四九八
フクセ	復姓	姓		二	△二三六
	―	姓		一	一四三
	―	姓		二	三四一
フゲセ	ふぐせ（農具）	産	一	二	二五五
フクソ	覆奏	政	一	二	二一九
	―	政	一	二	二三六
フクタ	副大將	兵	一	二	一七五
	福田浩齋	文	二	一三	一〇一三
	福田莊	地	二	一〇	四八〇
フクダ	福溜	動	二	九	八九五
フクテ	副丁	政	二	一三	八四三
	事力―	封		二	三七五
	福智山	地	二	一〇	三八七
	福智山藩	地	二	一〇	三九三
フクチ	福茶	歳	二	五	二〇四
フクツ	腹痛	方		五	八一〇
フクト	福德（逸年號）	歳	一	二	六九九
	福德延命守札	神	三	一三	三五三
	福德寺【篇】	宗	四	二三	四三
	福德朱印	政	三	一六	△二八六
	福德神	神	一	三	五〇八
	福富	法	三	一一	一六八
フクニ	復日	方		一	一一三
	復任	政	一	五	八八五
	服者―	禮	三	一三	二八八
	服者―	禮	三	一二	八九
	復任除目	政	一	四	七八
フクノ	福神	産	一	一	四
	―像	神	一	一	二一一
	福野流（柔術）	武		五	一〇〇七
フクハ	福原	地	一	一	△一一六
	―遷都	神	二	七	二二四
フクビ	福引	遊		七	一三〇五
	福引（富突）	法	三	一一	一六八
フクフ	ふくふくし（肺）	人	一	三	四八八
フクブ	復文	文	一	二	二九五
ブグブ	武具奉行	官	四	一三	五四六
	二條―	官	四	一三	五九五
	駿府―	官	四	一三	六五八
フクヘ	伏兵	兵	一	一	一一七
	復辟	官	一	四	五四八
	復辟表	政	一	二	三八七
フクベ	ふくべ（河豚）	動	二	八	七一八
	瓢	器	一	二	二一六
	壺盧	植	二	一三	五八七
	瓢炭斗	遊		五	七六四
	伏辨	法	一	二	三三三
フクマ	福參	産	一	一	七
フクミ	含嚼	兵	二	一三	九二三
フクメ	覆面（帽子）	服		七	一二三〇
	覆面頭巾	服		七	一二四二
	禁レ用ニ―。	服		七	一二三五
フクモ	覆問	法	一	五	一一四九
フグモ	鰒もどき汁	飲		二	一一七二
フクヤ	服藥	方		六	九九五
	福山藩	地	二	一一	六三五
フクヨ	福依賣	人	一	六	一〇六八
フクラ	福良	地	二	一一	七七五
	福來病	方		八	一四二八
	福來門	居		二	二六五
	服熱	飲		二	三三五
	福良津	地	三	一七	五二七
	ふくらはぎ（脛）	人	一	三	四七二
	ふくらもち（冬青）	植	一	四	四八四
フグリ	ふぐりつき（鷽）	動	一	一	一四六
ブクリ	茯苓	植	二	一四	八三二
	―	植	一	一	八三
フクル	皺	方		七	一三七一
フグル	文車（附）	文	三	一〇	一四〇八
	―圖	文	三	一〇	一四一三
フクロ	袋	器	一	四	△六九五
	ぬさ―	神	三	一三	五三九
	日給簡―	政	一	六	一〇二
	金入―	泉		二	四二三
	かて―	兵	一	六	一〇〇一
	鞘―	兵	二	九	三八〇
	弦―。	兵	二	九	四八一
	和琴―	樂	二	一〇	五六五
	琴―	樂	二	一〇	六〇四
	箏―	樂	二	一〇	六六一
	箏爪―	樂	二	一〇	六六一
	琵琶―	樂	二	一一	七四一
	横笛―	樂	二	一一	八六七
	笙―	樂	二	一一	九一七

フジユ	符呪	方		一	六八
	「ジユ呪」ヲモ見ヨ				
	富壽神寶	泉		一	一九
	不受不施派	宗	一	七	一〇二三
	—宗論	宗	一	三	四四三
	—寺院數	宗	三	一五	一七
ブシユ	佛手柑	植	一	三	四二六
ブジユ	武術	武		一	四
フシヨ	鳧鐘調	樂	一	一	二七
	不食病	方		八	一五一八
フジヨ	扶助米	封		三	五〇九
ブシヨ	武頌樂	樂	一	三	三六五
フジワ	富士綿	産	二	六	一〇七
フシラ	伏拜（社祠）	神	一	三	五二三
	—●	神	三	一三	四四三
フシン	普請				
	城—	兵	一	七	△一〇四七
	川—	政	四	二八	△九九八
	用水—	政	四	二九	一一六
	普請方	産	一	四	五一三
	徳川氏—	官	三	一九	一三三七
	普請下奉行	官	三	一五	五〇九
	普請衆				
	足利氏—	官	三	一四	三二四
	織田氏—	官	三	一五	五一〇
	豐臣氏—	官	三	一五	五二八
	普請總奉行	官	三	一五	五〇八
	普請停止	禮	三	一二	一三〇
	依二崩御一—	禮	三	一二	一三〇
	依二大名逝去一—	官	四	二四	一〇三六
	普請奉行				
	足利氏—	官	三	一四	三二三
	織田氏—	官	三	一五	五〇八
	豐臣氏—	官	三	一五	五三七
	徳川氏—【篇】	官	三	一九	一二一七
	普請役	政	四	二五	五六六
フジン	夫人【篇】	帝	二	六	三六六
	太上皇以二—一立レ后	帝	二	六	二八九
	—爲二皇太夫人一	帝	二	六	三二六
	以二—一爲レ妃	帝	二	六	三六五
	婦人科	方		五	八六四
	婦人拜	禮	一	一	二六
	婦人病	方		八	一五〇三
ブジン	武人				
	—爲二太政大臣一	官	一	三	四八六
	—買賣	政	一	五	九八〇
	—凶服	禮	三	一四	四二九
	—爲二相撲一	武		六	△一三四六
	—爲二能樂一	樂	一	六	九一三
	—敍二僧位一	宗	二	一三	七九七
	武臣年始參二賀幕府一	歳		四	六六
	武臣爲二准三宮一	封		二	三三四
	「アケ武家」「アシ武士」ヲモ見ヨ				
フス	臥	人	一	五	九五七
	伏	人	一	五	九九五
ブス	附子（能樂狂言）	飲		六	九〇五
	附子	植	二	一〇	一九九
フズク	ふずく（粉熟）	飲		四	六〇七
フスベ	附贅	方		七	一三七二
	[illegible]	遊		七	一二一九
フスマ	ふすま（小麥皮屑）	植	一	六	八五五
	衾	器	二	六	△一八〇
	服—	神	二	九	八二四
	襖（茶室）	遊		四	五六六
	「カラカ紙」ヲモ見ヨ				
	衾覆（婚姻）	禮	二	七	一四九
	襖障子	器	一	五	八六三
	「カラカ紙」ヲモ見ヨ				
	衾宣旨	政	一	二	二七
	衾田墓	禮	三	一五	五七四
ブスヤ	附子矢	兵	三	一〇	六〇九
フス弁	臥猪床	動	一	三	四二一
フセ	ふせ（伏兵）	兵	一	一	三一
ブセ	伏（矢）	[illegible]			八
	—	兵	二	九	四五六
フセア	伏編笠	器	二	八	三六八
フセイ	不成斤	政	二	二一	六二一
	ふせいほ	地	三	一七	三六八
	敷政門	居		二	二三八
フセガ	伏笠	器	二	八	四二四
フセキ	附籍	政	二	八	三四
フセゴ	ふせご（臥籠）	遊		三	五六三
フセツ	ふせ弦（弓）	兵	二	九	四七九
フセド	ふせ鳥	産	一	三	四四八
	射二—一	武		一	一一〇
フセノ	布勢湖	地	三	二〇	一二四二
フセハ	伏原家	姓		三	四四一
	—明經道	文	二	二一	七四五
フセヤ	布施屋	政	二	一三	一〇三〇
フセン	父錢	泉		一	一四一
	不宣（書翰語）	文	一	三	四三六
	臥蝶（下襲文樣）	服		二	三五三

フセン	浮線蝶直衣	服		二	三一三
フセン	浮線綾	産	二	七	二五九
ブセン	夫錢	政	四	二五	五三三
	｜	政	四	二三	一三九
ブゼン	豊前國【国】	地	二	一三	九八五
	配ニ流―	法	一	一	二一六
	―銅山	金		一	一五〇
フソン	符損	政	二	九	二三二
フタ	蓋				
	鍋―	器	一	二	三一五
	茶入―	遊		五	七一九
	茶福箸―	遊		五	六七七
フダ	札、				
	納率―	神	一	一	一三三
	物忌―	神	一	一	一二三
	守―	神	五	二三	三五一
	高―	政	五	一六	一七八
	刀劍鑑定―	兵	二	九	三九八
	日輪劍	政	一	六	一一〇一
ブタ	豕	動	一	一	二二四
フタアラ	二荒山	地	五	一九	八二五
	二荒山神社【国】	神	六	二八	一六五
	二藍唐衣	服		五	九一九
	二藍下襲	服		二	三四九
	二藍直衣	服		二	三二二
フタイ	不退寺【国】	家	五	三一	一二四五
	不退轉上輪寺	家	五	三一	一二四五
	ふたい〳〵こそば（蕎				
	り	人	一	二	二五七
	二色医代	器	二	六	四四
フタイ	詩節	姓		三	三七五
	第二…	官	二	二一	九九七

	―爭訟	法	一	三	五六一
	譜代	官	三	一六	六三二
	扶養宰	官	二	七	一四七
	譜代大名	官	四	二四	九七六
	｜	政	四	二四	二五〇
	譜代並	官	四	二四	九七八
	譜代者	政	三	一八	六二二
ブタイ	舞臺				
	舞樂、【伎人】	樂	一	四	六八二
	舞樂―	樂	一	一	九五
	能樂―	樂	一	六	九九四
	劇場―	樂	二	七	五八
	猿之居―	樂	二	八	三四三
フタウ	浮逃絶貫	政	二	八	四〇
フダウ	不道	法	一	一	一四
	札打	家	三	一五	一〇八
ブタウ	舞踏	禮	一	一	三三
	舞ニ弓箭ニ人不ニ―	禮	一	一	三〇
	舞躍中不ニ―	禮	二	二一	一〇一八
ブダウ	葡萄	植	二	二一	三四八
	葡萄石	金		二	三四五
	葡萄酒	飲		五	七〇六
	葡萄下襲	服		二	三五一
フタエ	ふたえもの	服		三	五〇
フタオ	蓋置	遊		五	七四七
	―技法	遊		四	五一〇
フタカ	二方部	地	二	一〇	四二三
	二方國造	地	二	一〇	四一八
フタカ	二上神	神	四	一八	九九
フタゴ	孿	禮	一	五	四八〇
	二心	人	一	四	六八八
フタサ	二朝之家	居		六	九一三

	二宿刀	兵	二	九	三一〇
フダサ	札差	産	二	一〇	六七一
	｜	産	二	八	四〇八
フダシ	簡集	官	二	一三	一三三六
フダジ	補陀寺	家	四	一七	一〇二一
フタタ	二度飯	飲		三	三六八
ブタチ	武劍	兵	二	八	二六八
フタツ	二つえり（衣紋）	服		一	二一七
	二引両	姓		三	五四八
	｜	姓		三	五一七
	二寶字銀	泉		二	二二三
	二ッ尾銅山	金		一	一四四
フタテ	二手の犬追物	武		四	三九七
フタト	二所籐弓	兵	二	一〇	四九九
フタナ	二名洲	地	五	二一	一四四八
	二七日	禮	五	一六	九〇四
	ふたなり（二形）	人	一	三	六一七
	ふたなり（壺）	器	二	九	六一七
	二成瓜	植	二	一〇	一五五
ブタネ	ぶたねずみ（豚鼠）	動	一	三	一三三五
フタノ	二布	服		八	一五一四
フタハ	二柱鳥居	神	一	三	五八四
	■	神	一	三	五八五
フタバ	二葉葵	植	一	八	二二〇五
	｜	神	五	一六	一二四〇
フタフ	布谷（小弓）	遊		二	一八一
フタヘ	二市織物	產	三	六	一四
フタマ	二間	居		四	六〇二
	[illegible]	植		一	一二九
	ふたまかみ（[illegible]）	植	一	八	一二〇五
	二俣小舟	器	二	九	六二九
	雙岐竹	植	一	五	六七七

	二間社	神	一	三	四五九
フタミ	二見浦	地	三	二一	一三二〇
	─	神	一	四	六五二
	二見郷	地	一	三	四五五
フタム	二棟御所	居		二	三〇一
	二棟造	居		三	五二五
	二棟廊	居		四	五六六
フタモ	ふたもじ(韮)	植	一	七	一〇三九
フダヤ	札山	地	三	一八	七一九
フタヨ	二夜の月	歳	二	八	七二五
フダラ	補陀洛山神宮寺	宗	四	二六	七二七
フタラ	二荒山	地	三	一九	八二五
フタリ	二人靜(及已)	植	一	八	一一八八
フタヲ	二折連歌	文	一	六	九五八
フタン	布毯	器	二	六	四六
フダン	不斷經	宗	一	三	三三二
	ふだんさう(唐苣)	植	二	九	三七
	不斷櫻	植	一	三	二九七
	不斷念佛	宗	一	三	三七七
フチ	扶持【併入】	封		三	四二七
	放ニ一ー【併入】	法	一	四	八二七
	隱居─	政	三	二〇	八五三
	淵	地	三	二〇	一二四二
フヂ	藤	植	二	一〇	二九三
	以レ─爲ニ神木ー	神	三	一六	一三三六
	─水揚法	遊		六	八六四
フチウ	駁馬	動	一	一	一〇二
フチエ	緣烏帽子	服		六	一二九四
フヂエ	藤枝驛	地	一	四	六二一
フヂオ	藤威(鎧)	兵	二	二一	七二三
フチカ	扶持方奉行	官	三	一五	五四一
フヂカ	葛行李	植	二	一〇	二八七
	ふぢかづら(貫衆)	植	二	一〇	三〇八
	ふぢかづら(倚廬用)	禮	二	一一	九二〇
フチガ	淵上流(射術)	武		一	一三三
フチギ	不知行所領	法	一	四	八三六
フチゴ	敷智郡	地	一	三	五七八
フヂゴ	藤衣	服		一	七
	ふぢごろも(藤衣)	禮	三	一四	三五二
フヂサ	ふぢさはぎく(狗舌草)	植	二	一三	七六九
	藤澤上人	宗	一	七	一〇五四
	藤澤宿	地	一	四	七四六
	藤澤錢	泉		一	三一
	藤澤道場	宗	四	二三	三三八
フヂシ	ふぢしだ	植	二	一四	八六五
	藤島神社	神	六	三〇	一〇二一
	藤島保	地	二	九	二五一
	藤代墨	文	三	二〇	一三六九
フチダ	緣高(折)	器	一	二	二九三
	緣高(折敷)	器	一	一	一五六
フヂタ	藤蔘銀山	金		一	一一五
	藤谷成章	文	一	五	八六一
	藤田彪	人	二	九	一八二
フヂツ	藤津	地	三	一七	五五〇
	藤津郡	地	二	一三	一〇八五
	葛津立國造	地	二	一三	一〇七七
	藤壺	居		一	一五二
フヂト	藤戸浦	地	三	二一	一三一三
	藤戸の佛うろひ(能樂)	樂	一	五	八一七
	藤戸渡	地	三	一七	四七五
	佐佐木盛綱─先陣	兵	一	三	三八三
フヂナ	蒲公英	植	二	一三	七三九
	藤波家	神	四	二〇	八四三
	─服忌法	禮	三	一二	三二七
フヂヌ	藤布	産	二	六	一三〇
フヂノ	藤野郡	地	二	一二	五八一
	ふぢのはな(褶子)	動	二	八	七五七
	藤の花咲懸りたる樣威せる鎧	兵	二	一二	七二三
	藤森天王	神	一	一	一六四
フヂハ	藤放しの弓	兵	二	一〇	五七一
	藤原詮子				
	─入内	帝	二	八	七八四
	─讓ニ東三條院ー	帝	二	六	三三二
	─四十賀	禮	二	八	三八三
	藤原顯忠	人	二	八	六〇
	藤原敦光				
	─勘文	政	一	三	五一三
	─善レ文	文	一	二	三一二
	藤原有國				
	─智慮	人	一	七	一二四七
	─賴レ祭以レ禦	人	二	一一	四九九
	藤原有子	帝	二	六	三四三
	─入内	帝	二	八	八〇〇
	藤原在衡				
	─恪勤	人	二	八	四四
	─粟田山莊尙齒會	禮	二	八	四五五
	藤原家隆	文	一	五	八五〇
	藤原氏	姓		一	一五二
	─	姓		一	一八二
	─略系	帝	二	八	八〇五
	─四門	姓		三	四二三
	─累世爲ニ帝室外戚ー	帝	二	八	八〇二
	─氏神	神	一	四	六六二

藤原高子	宗	三	二〇	九九一
藤原高藤	宗	三	二	一〇〇六
藤原高光	人	二	一四	一〇〇三
藤原忠實				
—爲ニ關白一	官	一	四	五八〇
—專權	帝	二	八	七五〇
—算賀	禮	二	八	四二五
藤原忠平	帝	二	八	七一五
—爲ニ攝政一	官	一	四	五四〇
—賜ニ度者一	帝	二	八	六七九
—六十賀	禮	二	八	四〇九
—建ニ法性寺一	宗	三	二〇	九六五
—諡號	封		一	五九
—沈勇	人	二	八	九三
貞信公辭ニ攝政一表	官	一	四	五四九
藤原忠文	人	二	八	[illegible]
藤原忠通	帝	二	八	七二〇
—專權	帝	二	八	七五〇
—爲ニ攝政一	官	一	四	五四五
—辭ニ攝政一	官	一	四	五五一
—爲ニ關白一	官	一	四	五八一
—與ニ弟賴長一爭ニ氏長者一	姓	三	三	四九一
—能レ書	文	三	一七	七一九
藤原立子	帝	二	八	七九九
藤原任子	帝	二	八	七九八
藤原爲相	文	一	六	一二四七
藤原爲業	人	二	一四	一〇一六
藤原爲世	文	一	六	一一四七
藤原呈子	帝	二	八	七九四
藤原時平				
—於ニ殿上一元服	禮	一	五	八五七
—事ニ伯父國經妻一	人	二	二三	六四六
—譏ニ菅原道眞一	人	二	二三	六九六
藤原俊成				
—善レ歌	文	一	五	八四九
—善ニ歌合判一	文	二	八	二八
—九十賀	禮	二	八	[illegible]
—墓	禮	三	一五	五二三
藤原利仁				
—善ニ射術一	武		三	四六一
依ニ讖伏法驗一利仁將軍死語	[illegible]	一	一	一三一
藤原俊基	文	一	二	二三二
藤原敏行	文	一	五	八二三
—能レ書	文	三	一七	七一三
藤原長子	帝	二	八	八〇一
藤原仲成	帝	二	八	七七〇
藤原仲平				
—元服	帝	二	八	六七五
—謙讓	人	一	七	一三三三
—富	人	二	三	五九六
藤原仲麻呂				
—賜ニ姓名一	帝	二	八	六七三
—改ニ官名一	官	一	三	三七七
藤原惠美押勝專權	帝	二	八	七二七
藤原成親	法	一	一	°一七七
藤原成經	人	二	一二	[illegible]九
藤原成通	遊		七	°一〇四五
藤原遵子	帝	二	八	七八九
藤原順子	宗	三	二〇	九九三
藤原信賴				
—驕慢	人	二	三	六三二
—怯懦	人	二	八	一三二
藤原宮	居		一	一七
—	地	一	一	一八一
藤原教通	帝	二	八	七七四
藤原春津	人	二	二三	五九六
藤原秀鄕				
—蜈蚣退治	動	二	七	四一三
祀ニ—於唐澤山神社一	神	六	三〇	一〇二一
藤原秀衡	禮	三	一五	六二三
藤原廣嗣				
—上表	政	一	二	三九六
御靈會祀ニ—一	神	三	二	五六
藤原藤房				
—諫ニ後醍醐天皇一	人	二	九	二四八
—遁世	人	二	一四	一〇二二
藤原不比等				
—興レ家	帝	二	八	八二一
—賜ニ度者一	帝	二	八	六七八
—諡號	封		一	五六
藤原冬嗣				
—奏狀	政	一	三	五〇七
—建ニ勸學院一	文	二	一四	一三九五
藤原部	官	一	一	一三四
藤原聖子				
—入內	帝	二	八	八二一
—號ニ皇嘉門院一	帝	二	六	三四一
藤原多子				
—命名	姓		四	六一七
—爲ニ近衞天皇女御一	帝	二	六	三九七
—爲ニ二條天皇皇后一	帝	二	六	三〇〇
藤原眞楯	文	二	九	三四一
藤原道家	帝	二	八	七二三
—建ニ東福寺一	宗	三	二〇	九五一

フヂハ

フヂバ	ふぢばかま（蘭草）	植	二	一三	七八〇
	ふぢばかま（菊）	植	二	一三	七〇七
	藤橋	地	三	一五	一〇五
	—圖	地	三	一五	一〇六
	飛驒國高原—	地	三	一六	三三六
	越中國立山—	地	三	一六	三二四
フヂフ	藤生野（催馬樂）	樂	一	二	二一三
ブツホ	佛法僧鳥	動	二	五	八八
フチマ	扶持賄				
	中間—	官	四	一二	二八七
	小人—	官	四	一二	二九一
フヂマ	藤丸鼓	樂		一	一五一
フチメ	扶持召放【併入】	法	二	九	六四六
フヂモ	ふぢもどき（木）	植	一	四	五七二
フチヤ	封丁	封		一	一三
	普茶料理	飲		一	一三一
フチユ	不忠【併入】	人	一	六	一〇五六
	府中（駿河）	地	一	四	六〇九
	府中（武藏）	地	一	五	八一九
	府中（常陸）	地	一	六	一二〇三
	府中（上野）	地	二	八	九
	府中（越前）	地	二	九	二三二
	府中（安藝）	地	二	一二	六四四
	府中（長門）	地	二	一二	七一一
	府中（對馬）	地	二	一四	一三五九
	府中城主	地	一	四	七〇四
	府中藩（常陸）	地	一	六	一二四四
	府中藩（長門）	地	二	一二	七一五
	府中藩（對馬）	地	二	一四	一三六二
フチヨ	府儲田【併入】	政	二	一〇	四二九
	—	政	二	一〇	四二三
フヂヰ	藤井右門	法	二	七	一九七
	葛井寺【篇】	宗	四	一三	三一三
	—本尊開帳	宗	三	一六	三五三
	藤井高尙	文	一	二	二七三
	藤井方亭	文	二	三	一〇一五
フヂラ	綠螺鈿鞍	兵	二	二	八七五
フヂヲ	藤尾寺	神	五	一三	九三
	藤尾八幡宮神宮寺	神	三	一六	一二七三
フヅ	譜圖	姓		三	三七四
ブツ	佛				
	「ホトケ佛」ヲ見ヨ				
フツウ	不通路	政	三	一八	五五三
ブツカ	物價	產	二	八	三六〇
	佛閣				
	「ジキン寺院」ヲ見				
	佛申草	植	二	九	八八
ブツガ	佛牙舍利	宗	一	二	二四八
	佛龕	宗	三	一五	八四
フヅキ	ふづき（七月）	歲	一	一	三五七
ブツキ	佛器	宗	二	一四	一〇七九
フヅク	ふづくむ（憤）	人	一	四	七三七
	ふづくむ（慕）	人	一	四	七三七
	書案【篇】	文	三	二〇	一四三九
ブツク	物化	人	一	四	六四六
	佛光寺【篇】	宗	三	一七	四六七
	佛光寺派	宗	一	六	九三三
	—階級衣體次第書	宗	一	六	九一八
	—寺院數	宗	三	一五	一四
ブツグ	佛具	宗	二	一四	一〇七九
	佛畫	文	三	一八	八九二
ブツケ	佛教				
	—裁載【篇】	宗	一	一	一
	百濟傳ニ—	外	一	二	一九一
	朝鮮僧來朝弘ニ—	宗	二	一〇	五一九
	支那僧來朝弘ニ—	宗	二	一〇	五三一
	太上天皇信ニ—而出家	帝	一	四	八六一
	皇后信ニ—而出家	帝	一	四	九〇四
	國教—相流	文	二	二	八一二
	—僧侶ニ取締教徒・宗論	宗	四	二八	一二四八
	神官僧ニ僧住	神	三	一四	七八三
ブツゲ	佛眼法	宗	二	九	二九七
ブツコ	物故	人	一	四	六四六
ブツゴ	佛語				
	以ニ—爲ニ苗字	姓		二	三一七
	以ニ—爲ニ人名	姓		四	六五三
	佛護寺【篇】	宗	四	二六	九一〇
ブツサ	佛祭【篇】	禮	三	一六	七八三
	佛葬	禮	二	九	五三九
	佛桑花	植	一	四	五一七
	ぶつさき羽織	服		四	六八〇
ブツザ	佛像【篇】	宗	一	二	一三七
	以ニ—爲ニ神體	神	一	一	二二三
	以ニ—爲ニ神體	神	三	一四	七八二
	殿ニ安置神社—	神	三	一六	一三三二
	鑄佛—	帝	二	四	四九
	藏ニ舍利於—中	宗	一	二	二四六
	—開眼	宗	三	一六	三四一
	墓戸之内安ニ置—	禮	三	一二	九一八
	以ニ—爲ニ墓標	禮	三	一五	六一九
ブツシ	佛師【併入】	宗	一	二	二二一
	—圖	宗	一	二	二二〇
	—敍ニ僧位	宗	二	一三	七九八

	―作 時良」	文	三	一八	八七四
	彰 ?小忘技?	服		一	一四一
ブツシ	佛式拜	禮	一	一	二七
	佛舎	宗	三	一五	八二
	佛性斗	稱			九三
	佛餉升	稱			九四
	佛生會	歳	二	七	五四三
	佛舎利 「シャリ舎利」ヲ見ヨ				
	佛舎利會	宗	二	八	二一六
	佛心宗	宗	一	五	七〇〇
ブツジ	佛寺 「ロキン寺院」ヲモ見ヨ	宗	三	一五	二
	佛事				
	爲ニ葬禮ニ佛ニ―」	遊	一	一	一三五
	神前ニ―」	神	一	二	二七三
	大嘗祭前ニ止ム	神	二	七	二九
	爲ニ神祇ニ修ス」	神	三	一四	七六二
	神職奉仕ニ―」	神	三	一五	一〇三五
	―行啓	佛	一	四	七八三
	佚―服務	政	一	一	二〇五
	依佚―叙位	政	一	五	一〇四九
	天皇喪中ニ―」	禮	二	一一	一一七三
	於國府ニ山修ニ―」	禮	三	一五	五六九
	―ニ付衣	服		三	四八六
	―ノ用具	器	一	三	三六六
	諸國ノ神社ニ於テ佛事ヲ修スル事ノ神祇官各神社當ニ在リ今之ヲ停ム				
	佛事奉行	官	二	一二	一二〇七

	佛助	長	一	四	六一〇
ブツゼ	佛前の鞠	遊		七	一二〇三
ブツソ	佛足石	宗	三	二一	一三五四
ブツタ	佛體 「グウザ佛像」ヲモ見ヨ	宗	一	二	二三八
ブツダ	佛陀 「ホトケ佛」ヲモ見ヨ	宗	一	一	六四
	佛堂	宗	三	一五	八〇
	佛壇構	宗	三	一五	三六
	佛壇床	居		七	一〇七〇
フツツ	不束（律文用語）	法	二	六	九九
ブツツ	佛通寺【寺】	宗	四	二六	九一三
ブツチ	講圖樣	官	二	一一	九九七
ブツデ	佛殿	宗	三	一五	八〇
ブツナ	佛南寺【寺】	宗	四	二六	八六九
ブツニ	佛日庵	宗	四	二三	二九一
フツヌ	經津主神	神	一	一	二〇
	祀ニ―於香取神宮	神	五	二六	九五三
	祀ニ―於香取神宮	神	五	二六	九七九
	祀ニ―於貫前神社	神	六	二七	七七六
	祀ニ―於鹽竈神社	神	六	二八	一九一
	祀ニ伊波比主命於大原野神社	神	五	二四	二一六
	祀ニ伊波比主命於吉田神社	神	五	二四	二五〇
	祀ニ伊波比主命於春日神社	神	五	二五	四七二
	祀ニ伊波比主命於枚岡神社	神	五	二五	六五九
フツノ	布都御魂劍	神	五	二五	四六五
ブツホ	佛法 「ブツケウ佛教」ヲ見ヨ				

	佛法雙六	遊		一	一二五
ブツミ	佛名經	宗	二	八	五三三
	佛名會	歳	一	八	一五三
ブツメ	佛面竹	樂	一	五	六九一
ブツラ	佛狼機（大砲）	武		五	九五九
ブツリ	佛立宗	宗	一	四	五五三
フデ	筆【書】	文	三	一〇	一二七一
フテイ	婦弟	人	一	一	一八九
	不悌【併入】	人	一	六	一一一七
フデオ	筆親（親族部）	禮	一	四	六二五
フデク	筆草	文	五	一〇	一二六八
フデシ	筆師	文	五	一〇	一三〇二
	―■	文	三	一〇	一三〇一
	蔵左衛門文殿―	政	三	一〇	八八二
	ふでたけ（植物部）	植	二	一四	八二七
フデタ	筆筒【併入】	文	五	一〇	一二一三
フデツ	筆塚	禮	五	一五	四五一
フデフ	擶樣【図】	服		一三	三五五
	符牒（商家）	商	二	八	三六八
フデユ	筆結	文	三	一〇	一二九九
フト	浮屠 「ソウ僧」ヲモ見ヨ	宗	一	一	六四
	浮圖（塔）	家	五	一五	九〇
ブト	餢飳	飲		四	六〇五
	神饌用―	神	三	一三	六〇
フドウ	不動穀	政	二	一四	△一〇四
	不動遷廓	家	二	九	三五三
	不動倉	政	二	一四	△一〇五
	稱ニ―兇ニ大?	封		二	二二二
	不動鍵	農	一	二	三三〇
	不動の呪	家	二	九	三五八
	不動法	家	二	九	一九一

	不動明王	宗	一	一	一〇七
	不動尊供養	帝	二	六	三一五
	目黒不動	宗	四	二四	四四八
	成田不動	宗	四	二四	五二三
	不動院【篇】	宗	四	二六	九〇七
フトオ	太帶	服		四	八一七
フトギ	ふとぎぬ(絁)	産	二	七	一九一
ブトク	武德太平樂	樂	一	三	三二〇
	武德殿	居		一	一四四
	天皇幸二—一覽二駒牽一	武		三	四四五
	天皇幸二—一覽二騎射一	武		三	四六六
	於二—前一行二相撲一	武		六	△一〇二六
	於二—一行二競馬一	武		五	八一三
	武德門	居		二	二三一
	武德樂	樂	一	三	三六五
フトコ	懷硯	文	三	二〇	一三二四
フトダ	太玉串	神	三	一三	五三一
	太玉命	帝	一	一	四九
	祀二—於安房神社一	神	五	二六	九四六
フトド	不屆(律文用語)	法	二	六	七九
フトニ	太煮	飲		二	二一四
フトノ	太詔戸社	神	二	一〇	一〇八九
フトバ	太箸	器	一	一	九六
フトブ	太笛【篇】	樂	二	一一	八五三
フトマ	太占【篇】	神	三	一四	六九三
フトム	大麥	植	一	六	八三五
フトモ	太物 「オリモ織物」チ見ヨ				
	太物問屋	産	二	八	△四〇七
フトリ	太織	産	二	七	一九四
フトロ	太樒郡	地	二	一四	一三九四
フト井	莞	植	一	七	九六〇
	太井渡	地	三	一七	四六三
フトン	蒲團	器	二	六	一九五
フナ	鮒	動	二	七	△四〇四
	吉高—	産	一	三	四一九
ブナ	橅	植	一	二	二〇二
フナア	船足	器	二	九	五八三
	舟遊	器	二	九	六三三
フナイ	舟師	兵	二	七	六七
	府内藩	地	二	一三	一〇三九
フナウ	船歌	器	二	九	七四三
フナエ	桊	植	一	三	三五八
フナカ	舟飾	器	二	九	六〇八
フナガ	船樂	樂	一	一	八
	—奏二萬歳樂一	樂	一	三	四〇三
	—奏二放鷹樂一	樂	一	三	四六九
	—奏二蘇芳菲一	樂	一	三	四七一
フナキ	船木	器	二	九	六一四
	船木莊	地	一	六	一三〇三
フナク	ふなくらべ(競渡)	遊		七	一二八七
フナグ	船管粧	神	六	二九	四四九
	船庫	居		五	七九八
フナコ	舟子	器	二	九	七二六
フナシ	船師	器	二	九	七二七
	鮒汁	飲		二	一七三
	船代【併入】	神	一	一	三三五
	船代祭	神	四	一八	二〇一
フナジ	船印	器	二	九	七二一
	—	兵	二	八	一二七
フナス	船居(船瀬)	地	三	一七	五五四
フナズ	鮒鮓	飲		六	九五六
フナセ	船瀬	地	三	一七	△五五三
	船瀬功德田	地	三	一七	五五九
フナゼ	船禪頂	神	六	二八	一八二
フナソ	舟揃	兵	二	八	一三七
フナゾ	船底	器	二	九	五七九
	船備	兵	二	七	一〇七
フナダ	船大工	器	二	九	六一四
	船大將	兵	二	七	九五
	船大將衆	官	四	三	五五一
	ふなだな(鮭)	器	二	九	五八〇
	船靈	神	一	一	七七
フナチ	船賃	器	二	九	七三八
	渡—	地	三	一七	三九三
	運送—	政	四	二〇	一四〇四
フナツ	船津	地	三	一七	△四八六
	船津流(槍術)	武		一	七一
フナツ	船官	官	一	一	一二六
フナテ	船手	官	四	二三	五五一
	大阪—	官	四	二三	△六二〇
	船手水主	官	四	二三	五五三
	船手頭【篇】	官	四	二三	五五〇
	船手大將	官	三	一五	五四二
フナト	舟笭	器	二	九	五七九
フナド	道祖親王	帝	二	七	五一八
	ふなどのかみ(岐神)	神	一	一	五四
ブナノ	ぶなのき石	金		二	三五〇
フナバ	舟橋	地	三	一五	一〇〇
	宮川—	地	三	一六	△二五一
	神通川—	地	三	一六	三四〇
	「ウキハ浮橋」チモ見ヨ				
	舟橋驛	地	一	六	一〇七三
	舟橋家	姓		三	四四一

フフシ	鳳至郡	地	二	九	二九一
ブフシ	武部省	官	一	五	八九八
フブテ	布武天下（織田信長印文）	政	三	一六	三〇七
フフド	ふふどり（布穀鳥）	動	二	五	八六
フベツ	賦別奉行	官	三	一四	二九四
フヘン	不返遠流	法	一	四	八〇〇
フボ	父母				
	年始訪ニ—ー	歳	二	四	一六三
	太上天皇覲ニ—ー	帝	一	四	七二八
	不孝子及僧尼不レ得ニ—違反ー	政	二	八	一二四
	對ニ—ー罪	法	一	一	一四
	告ニ訴—ー	法	一	三	五八一
	以ニ—ー爲ニ訴訟證人ー	法	一	五	一〇五七
	天皇爲ニ—ー服	禮	二	一一	九五三
	爲ニ—ー服	禮	三	一二	七
	爲ニ—ー服	禮	三	一三	一六一
	七歲以下者遭ニ—喪ー服假之事	禮	三	一三	五一
	職事官遇ニ—喪ー解官	禮	三	一二	八七
	以ニ傷禮ー祭ニ—近親ー	禮	三	一六	七六三
	復ニ—讐ー	人	二	一一	五一三
	百濟新羅俗雖ニ—死ー永不ニ自看ー	外	一	一	一六三
	「チチ父」「ハハ母」ヲモ見ヨ				
フボク	夫木和歌抄	文	二	九	三六〇
フホホ	ふほほてぐさ（萍蘩）	植	二	一三	七六〇
ブマイ	夫米	政	四	一五	五三一
フマウ	髡毛筆	文	三	二〇	一三七八
フマキ	ふまき（帙）	文	三	一六	五三二
ブマシ	步増（錢）	泉		一	一〇七
フミ	ふみ（書翰）	文	一	三	三六四
	ふみ（書籍）	文	三	一六	三一八
フミア	文合	文	一	二	二六二
フミイ	踏板（車）	器	二	一〇	七六四
フミウ	踏碓	産	一	二	二九五
フミク	ふみくら（文庫）	居		五	七九四
	踏車	産	一	二	二七〇
	鑄鐵	産	一	二	二二八
フミツ	文冢	禮	三	一五	五五一
	七月	歳	一	一	三五七
	書案【器】	文	三	二〇	一四三九
	文厨子	文	三	二〇	一四一六
フミテ	筆	文	三	二〇	一三七二
フミド	文殿	居		一	一〇三
	太政官—	官	一	三	△三九〇
	外記—	官	一	三	四〇一
	院—	官	二	七	五九
	攝關大臣家—	官	二	七	一一六
	—庭中	法	一	五	九九一
	於ニ—ー聽レ訟	法	一	五	一二〇〇
	文殿役	官	一	三	四七九
フミノ	書首	官	一	一	七九
	ふみのたより（書信）	文	一	三	三六四
	ふみのつかさ（圖書寮）	官	一	五	七六六
フミハ	書始	文	三	一五	二三三
フミバ	ふみばこ（篋）	文	三	二〇	一三九五
	ふみばこ（笥）	文	三	二〇	一三九六
フミビ	書櫃【器】	文	三	二〇	一三九三
フミブ	書嚢【附】	文	三	二〇	一四三五
フミベ	文部	神	三	三	一六二
フミヤ	ふみやのつかさ（大學寮）	文	二	一三	一〇五六
	「ダイガク大學寮」ヲモ見ヨ				
	文室綿麻呂	人	二	一三	七一二
	ふみやわらは（文屋童）	文	二	一三	一〇六五
フミエ	踏繪	宗	四	一八	一三三二
フムス	鍤	産	一	二	二一七
フムデ	筆	文	三	二〇	一二七二
フメイ	不明御門	居		三	三九七
フモツ	負物	政	四	二六	六四五
	親不レ負ニ子ー—子負ニ親ー	政	四	二六	六七〇
フモト	麓	地	三	一八	七〇七
フモン	普門	宗	一	五	七四九
	—爲ニ南禪寺開山ー	宗	三	一八	六五七
	普門寺	宗	三	二〇	九六〇
	普門院	宗	四	一四	四五〇
ブヤク	夫役	政	四	一五	五四六
フユ	冬	歳	一	一	四一三
	—霰	天	一	一	一六七
	—霜	天	一	一	一七七
	—雷鳴	天	一	二	二八八
フユオ	冬帶	服		四	八二三
フユキ	冬葱	植	一	七	一〇三〇
フユゲ	毳毛	動	一	一	八
	冬毛筆	文	三	二〇	一三七六
フユザ	冬山椒	植	一	三	四四二
フユツ	ふゆづた（常春藤）	植	二	二	三九五
フユモ	冬桃	植	一	三	三三八
フヨ	扶餘	外	一	一	一七〇

フヨ	不豫	方		七	一一三五
	—服二朝賀一	歳	一	五	一四九
	—停二小朝拜一	歳	一	五	六二
	—停二九月九日節會一	歳	二	八	七三九
フヨウ	芙蓉（蓮）	植	二	九	一三八
	木芙蓉	植	一	四	五二五
フヨク	扶翼童子	宗	二	一三	一〇六七
フヨゲ	不與解由狀	政	一	七	一三六七
ブライ	武禮冠	服		六	一〇九九
フラウ	浮浪帳	政	二	一三	七五〇
フラウ	浮浪人	政	二	八	六六
	—[illegible]見	政	二	一三	九九一
	「ウカレ人」ヲモ見ヨ				
	浮浪人帳	政	二	九	二三三
	不老門	居		二	二六二
	不老門内南堂	居		二	一八五
ブラク	豐樂殿	居		一	一四二
	於二—一行二大嘗節會一	神	二	七	二一一
	大嘗祭—饗殿	神	二	八	三六〇
	節 位—	帝	一	二	三九八
	—鵄尾	帝	二	八	一四八
	豐樂殿後房	居		二	一八四
	豐樂門	居		二	二六一
	豐樂院	居		二	一六九
	—講堂	居		二	°一八四
	—試樂	居		二	一九二
	—龍門	居		二	二六〇
	—豐明節會	神	二	一〇	一〇二三
	—射禮	武		二	°三〇九
	毎歳元日節二—一儀	帝	二	六	二六九
	豐樂院後堂	居		二	一八四
フラス	ふらすこ	産	一	四	六一五
フラチ	不埒（律文用語）	法	二	六	七九
	不埒質地	政	四	二七	七四四
	不埒證文	法	三	一四	六四三
	—	政	四	二六	六四三
ブラチ	不落提燈	器	二	七	二五四
フラン	佛蘭西【眞】	外	二	一〇	七二一
	—貿易	産	二	一〇	°七三六
	佛蘭西語	文	二	一三	一〇一八
	佛蘭西字書	文	二	一三	一〇一八
	フランソワーザウキエー	宗	四	二八	°二一〇五
ブラン	ぶらん（大弓）	武		五	九五九
	ぶらんこ（鞦韆）	遊		七	一二七九
ブリ	鰤	動	二	八	六一四
	鰤網	産	一	三	三八六
フリウ	振賣	産	二	一〇	六四
ブリキ	ぶり切（料理）	飲		二	三〇六
フリシ	不理訟	法	一	三	三六七
フリジ	不理狀	法	一	三	五五〇
フリソ	振袖	服		一	二五
フリツ	振付師（芝居）	樂	二	八	二二三
フリツ	鞨鼓【併入】	樂	二	三	一二〇六
	圖	樂	二	三	一二〇八
	玩具—	遊		七	一三六
ブリツ	ブリッタン	外	二	八	四五一
	「イギリ英吉利」ヲモ見ヨ				
フリハ	振幡	神	五	一三	二六一
フリバ	振擬	産	一	二	二八七
フリフ	ふりふり（はたはたの類）	動	二	八	一四一
ブリブ	布利布利（約）	武		二	二四七
	ぶりぶり	遊		七	一二六七
ブリヤ	部領使	政	一	三	六二四
フリヨ	俘虜				
	百濟獻二—一	外	一	二	一九一
	高麗獻二—一	外	一	二	二三三
	「イケド生虜」「イフ實俘」「フルヤ俘囚」ヲモ見ヨ				
フリワ	振分髮	人	一	三	五六五
フルア	古開神	神	五	一三	一五六
フルイ	古池やの句	文	一	七	一五三九
	古市郡	地	一	二	五二七
	古市寺	宗	四	一三	一六
	古市高屋塚	禮	五	一五	五一四
	古市高屋丘陵	帝	二	五	一三五
	古市郷	地	一	六	一二八七
	古市邑	地	一	二	三〇五
	振入	政	二	一二	六八
フルウ	古宇郡	地	二	一四	一三九五
フルカ	古川古松軒	人	二	一二	四〇七
	古河三箇	方		五	七七九
	古甲（甲州金）	泉		二	二三三
フルガ	古傘買	器	二	八	四三三
	古金	産	二	八	三三三
	古鐵買	産	二	八	四一八
	—	産	二	九	三〇〇
	古鐵商人	産	二	九	三九九
フルキ	[illegible]	動	一	二	二〇四
	[illegible]	服		一	八
	ふるきよね（舊米）	植	一	六	八〇

読み	項目	部	冊	頁	番号
フンク	噴火	地	三	一九	八五八
ブンク	文化	歳	一	二	六〇〇
	文會	文	一	二	二四八
	文會書庫	文	三	二六	二八六
	文華秀麗集	文	二	一〇	三五〇
	文官	官	一	二	二〇九
	—	官	一	一	八
	—位記	官	四	二五	一二一七
	—馬料	封		二	二二二
	—進	政	一	六	一二二七
	文觀（僧）	人	二	三	六二五
	文館詞林	文	三	二六	四一三
ブンケ	刎刑	法	一	四	六九七
	「ザンザ刎刑」ヲモ見ヨ				
ブンケ	分家	政	二	八	一〇七
		政	三	一九	七一九
	分絹	政	四	一三	一八〇
ブンゴ	踏込	服		四	七三三
ブンゴ	踏込袴	服		四	七一
ブンコ	文匣【[illegible]】	文	三	二〇	一四二九
	文庫	文	三	一六	三六八
	—	居		五	七二三
	東福寺—	宗	三	二〇	九〇七
	足利—	文	二	一三	一二〇八
	分骨	禮	二	九	六九七
	分骨所	帝	二	五	一七〇
	—	帝	三	五	四四三
ブンゴ	豊後代官	官	四	一三	七七三
	豊後國【[illegible]】	地	二	一三	一〇二〇
	—一揆	人	二	一三	七四〇
	豊後國高田名知行坪付	政	三	一二	一二六五
	豊後國高田名坪付	政	四	一三	一一七八
	豊後國天平九年正税帳	政	二	二	六八〇
	豊後國圖田帳	政	二	一〇	一四六八
	豊後橋	地	三	一六	三一三
	豊後富士	地	三	一九	八八〇
	豊後節	樂	二	八	二八七
フンサ	焚殺	法	一	四	七三二
	—	法	一	二	四一三
ブンサ	分散	政	四	二六	六七五
ブンサ	分離殺	政	四	二三	一七一
フンシ	刎死	人	一	四	六五〇
	粉失方	官	三	一四	二三九
ブンシ	分子	文	三	一七	五九七
	文七元結	器	一	三	四八五
	文集	文	一	二	三二一
	文集屏風	器	一	五	九二一
	文車	器	二	一〇	八三二
	文正	歳	一	二	五七七
	文昌星	天	一	一	九四
	ぶんしろ（小鏡）	遊	二	七	四六七
	文身	人	一	二	三一〇
	文申（文明八年丙申）	歳	一	三	六六七
ブンジ	ぶんじ（讀多）	政	三	二〇	八七六
	文字金銀	泉		二	一二〇六
	文字銀	泉		一	一六
	文人	文	二	一〇	五九八
	—	文	二	一〇	六〇八
	文人畫	文	三	一八	八四二
フンズ	粉熟	飲		四	六〇七
ブンセ	文政	歳	一	二	六〇〇
	文政金	泉		二	二〇三
	—	泉		二	三二六
	—[illegible]	泉		二	四〇七
	—吹立高	泉		二	三七九
	—品位	泉		二	三六六
	文政銀	泉		二	二〇三
	—	泉		二	三二六
	—[illegible]	泉		二	四〇七
	—吹方手續	泉		二	三一〇
	—鑄造料	泉		二	三六八
	分拆（戸籍）	政	二	八	二〇四
	文籍	文	三	一六	三一八
	文綾	泉		一	二五
	分錢	政	四	一三	一七二
	文宣王	文	二	一四	一四六九
ブンタ	文體				
	和文—	文	一	二	二〇四
	評ニ和文—	文	一	二	二〇四
	漢文—	文	一	二	二八
	評ニ漢文—	文	一	二	二三
ブンダ	文臺【[illegible]】	文	三	二〇	一四三二
	歌會用—	文	二	八	二二八
	以ニ隅田川埋木ニ造ニ				
	—	地	三	一六	二九五
	文藻	文	三	一五	一九五
ブンチ	分知	政	二	八	一〇七
	—	政	三	一九	七一六
	文中	歳	一	二	三六八
	文鎮【錫入】	文	三	一〇	一四八二
ブンチ	文治	歳	一	二	四三三
	分地子	政	四	一三	三二四
フンフ	分附百姓	歳	一	一	一九三

ヘ

ヘチマ	絲瓜	植	二	一二	六三九
	絲瓜皮	器	一	四	五四五
ベツカ	別格官幣社	神	六	三〇	一〇二〇
	鼈甲	動	二	九	八〇五
	鼈甲笄	器	一	三	四二三
	鼈甲簪	器	一	三	四三三
	鼈甲櫛	器	一	三	△三九八
	鼈甲漬	飲		六	一〇三四
ベツガ	別號	姓		四	七三五
ヘツギ	戸次道雪	人	一	七	一一六一
ベツキ	別給	封		二	二九三
ベツギ	別儀目錄	人	二	一一	四七四
ベツク	別宮				
	大神宮—	神	四	一七	八七
	祇園—	神	五	二三	二三六
	別下文	政	三	一五	七〇
	別火（神葬）	禮	二	九	五三三
ベツケ	別家	政	三	一九	七三〇
	雇人—證文	産	二	一〇	七一四
ベツゲ	別業	政	二	一〇	四六八
	—	帝	一	三	六二九
ベツコ	別戸	政	二	八	五〇
	別貢	戸	二	一三	△九四二
	別功	政	一	五	一〇三三
	別小作	政	四	二七	七四四
ベツサ	別莊	居		三	四六四
	賜二弘岡一於林信勝—	文	二	一三	一一三九
ベツシ	別式	法	一	一	九三
	別子銅山	金		一	一四八
	別裝束	樂	一	四	六四七
	別墅	帝	一	三	六一五
ベツジ	別巡給	封		二	二九三
ベツソ	別祖	人	一	一	一三
	韈足	服		八	一四六二
	別足（料理）	飲		二	二四九
ベツタ	別隊組	官	四	二四	九三三
	別當	官	一	二	二一七
	齋院—	神	四	二一	△一二三六
	女御—	帝	二	六	三七八
	三位方侍所—	帝	二	六	三七八
	勅—	帝	二	七	五六八
	法親王—	帝	二	七	六二五
	後院—	帝	二	八	七六五
	太政官文殿—	官	一	三	四七七
	官厨家—	官	一	三	四七七
	侍從厨—	官	一	四	七一六
	内藏寮—	官	一	五	七八九
	雅樂—	官	一	五	八四六
	内教坊—	官	一	五	八五二
	大歌所—	官	一	五	八五六
	樂所—	官	一	五	八五八
	木工寮—	官	一	六	一〇二二
	正親司—	官	一	六	一〇五九
	内膳—	官	一	六	一〇六八
	内膳御厨—	官	一	六	一〇六九
	内膳司贄殿—	官	一	六	一〇七〇
	御厨子所—	官	一	六	一〇七四
	進物所—	官	一	六	一〇七七
	酒殿—	官	一	六	一〇八六
	御匣殿—	官	一	六	一一四八
	女官厨—	官	一	六	一一五八
	院—	官	二	七	四六
	院御服所—	官	二	七	六五
	院御厩—	官	二	七	六六
	女院—	官	二	七	八一
	後院—	官	二	七	八五
	親王家—	官	二	七	一〇四
	親王攝關大臣家政所				
	—	官	二	七	一〇九
	攝關大臣家文殿—	官	二	七	一一六
	攝關大臣家藏人所—	官	二	七	一一八
	攝關大臣家侍所—	官	二	七	一二一
	攝關大臣家廐—	官	二	七	一二六
	攝關大臣家隨身所—	官	二	七	一二七
	攝關大臣家贄殿—	官	二	七	一三〇
	馬寮—	官	二	八	三七一
	檢非違使—	官	二	九	五〇五
	藏人所—	官	二	一〇	六〇五
	內豎所—	官	二	一〇	七二七
	御書所—	官	二	一〇	七三六
	一本御書所—	官	二	一〇	七三九
	内御書所—	官	二	一〇	七四〇
	作物所—	官	二	一〇	七四一
	穀倉院—	官	二	一〇	七四七
	修理職—	官	二	一〇	七五七
	修理左右坊城使—	官	二	一〇	七六一
	鎌倉幕府政所—	官	二	一三	一一〇四
	鎌倉幕府公文所—	官	二	一三	一一〇四
	鎌倉幕府侍所—	官	二	一三	一一六〇
	鎌倉幕府小侍所—	官	二	一三	一一六八
	功課—	政	一	六	一三六七
	莊—	政	二	一〇	五六一
	典藥—	方		四	六六四
	施藥院—	方		四	六七〇
	撰和歌所—	文	二	九	二七七
	大學—	文	二	一三	一〇六三

	勸學院―	文	二	一四	一二九五
	學館院―	文	二	一四	一三〇八
	淳和院―	文	二	一四	一三〇九
	奬學院―	文	二	一四	一三一〇
	神社―	神	三	一六	°一〇五四
	寺院―	宗	二	一三	°九四一
	商人―	人	二	一四	九四九
	庄屋―	官	四	一三	八五〇
	相撲―	武		六	一〇七七
	遊君―	人	二	一四	九一七
ベツタ	別當宣	官	二	九	五四三
	別當代				
	神社	神	三	一六	一〇五七
	寺院	宗	二	一三	九四六
ベツチ	別勅	政	一	二	二四六
	―才伎及上手輩	封		一	一五四
	別勅生	文	二	三	八九六
	別勅長案	法	一	五	四九〇
	別勅封	封		一	六〇
ヘツツ	竈	居		四	六五四
ベツテ	別手組	官	四	二四	九二三
ベツナ	別納所	官	一	七	一三一九
	別納租	政	二	一二	六〇九
ベツバ	別房(戸)	政	二	八	四七
ヘツヒ	竈	器		四	六五二
	竈神	神	一	五	°八六四
	「カマド竈神」ヲモ見ヨ。				
ベツフ	別府	地	二	一五	一〇三四
ヘツホ	ノヘ	文	一	一	四
ベツミ	別名	姓		四	五九四
ベツモ	別枚	姓		五	五〇二
ベツヤ	別役	政	四	二五	四〇九
ヘツラ	へつらふ(諂諛)	人	二	一三	六六八
ベツヰン	別院	宗	三	一六	二二三
ヘドツ	へどつく(嘔吐)	方		七	一二九八
ヘナダ	へなだり(甲香)	動	二	九	八二八
	へなだり(長螺)	動	二	九	八六四
ヘナツ	へなつち	金		二	二六九
ヘナモ	へなも(鬼菅)	方		八	一三八六
ベニ	紅粉	器	一	三	°五〇三
	中陵婦人不レ付レ紅	禮	三	一二	一二六
ベニサ	べにさし指	人	一	三	四八二
ベニス	紅音	植	一	七	九九九
	紅雀	動	一	四	七五二
ベニタ	紅茸	植	二	一四	八二二
ベニヅ	紅頭巾	服		七	一二四九
ベニノ	紅花	植	二	一三	七五二
ベニバ	紅藍花	器	一	五	五〇五
ベニエ	紅繪	文	三	一八	八六〇
ヘヌキ	部貫郡	地	二	八	一二九
ヘノコ	へのこ(陰莖)	人	一	三	四四三
ヘノフ	へのふだ(舞錐)	政	二	八	七
ヘビ	蛇	動	二	六	°二三六
	以レ―爲二神使一	神	三	一六	一〇六八
	以二―皮一張二三線胴一	樂	二	一一	八一五
	蛇―合戰	動	二	六	二八五
	烏賊[illegible]二―[illegible]	動	二	八	七六六
	[illegible]貝―	樂	一	四	六六九
	麥藁細工―	植	一	六	八六〇
ヘビイ	蛇いちご	植	二	九	九八
ヘビガ	蛇神	動	二	六	二四一
ヘビク	蛇喰八兵衛	動	二	六	二四三
ヘビタ	蛇茸	植	二	一四	八三九
ヘビノ	へびのはらす(木)	植	一	五	六五七
ヘビヲ	蛇男	動	二	六	二四一
ヘフム	へふむた(戸帽)	政	二	八	六
ベベカ	べべ權	植	一	二	一一六
ヘマキ	へまき(葦具)	遊		六	一〇二一
ヘミ	梶	植	一	五	六六二
ヘミユ	へみ弓	兵	二	一〇	五四二
ヘヤ	部屋	居		四	六四一
ヘヤゴ	部屋子	政	三	八	五〇二
ヘヤサ	部屋盃(婚禮)	禮	二	六	一二八
ヘヤシ	部屋衆	官	五	一四	五四三
ヘヤズ	部屋住	政	三	一九	六九五
ヘラ	篦	産	一	三	三七五
ヘラガ	篦刀	産	一	三	三〇五
ヘラサ	篦鷺	動	一	四	六一八
ヘラノ	へらの木	植	一	二	二三五
ヘラマ	倍羅麼(島)	動	一	五	五〇五
ヘリク	へりくだる(謙)	人	一	七	一三二〇
ヘリヌ	緣塗烏帽子	服		六	一二九五
ヘリヘ	ぺりぺり病	方		八	一四六八
ベルギ	白耳義【國】	外	二	一〇	七八五
ヘルシ	波斯【伊人】	外	二	七	二〇〇
	―國語	文	二	一三	一〇四九
ヘルリ	ぺるり	外	二	一〇	八〇五
ヘヲ	綜(織具)	産		六	一〇三三
ベン	辨				
	太政官―	官	一	五	四〇二
	太政官―	官	一	五	四六一
	―補任	官	一	五	五六六
	瀬殿―	官	一	八	一〇八六
	記錄所―	官	二	一〇	°七一五
	攝關家―	官	一	七	三二四
	―官掌・勅符由使	官	二	九	四九一

讀	標目	部門	洋裝卷數	和裝卷數	頁數
	—入ノ宋受ノ[illegible]	宗	二	一〇	四八八
	—爲ニ承天寺開山-	宗	四	二七	一〇五七

ホ

讀	標目	部門	洋裝卷數	和裝卷數	頁數
ホ	保	官	二	一〇	七六二
	帆	器	二	九	七〇三
	穗 稲—	植	一	六	七六八
	軍—	植	一	六	八七三
	穗（鎗）	兵	二	九	四一六
ホアカ	穎赤鳥	動	一	四	七六五
	火明命	神	六	三〇	一〇三五
ホアシ	帆足萬里塾	文	二	一四	一五六
ホイ	布衣（武家給式）	官	三	一六	六二四
	比ニ—於六位-	服		三	四七八
	布衣	服		三	四六五
	—の御衣始	帝	一	四	七二〇
	以ニ—爲ニ裝束-	服		一	一四八
ホイゴ	寶飯郡	地	一	三	三五一
ホイゼ	陪冊	家	一	五	七六四
ホイタ	はいたう（乞食）	政	三	二〇	九三二
ホイロ	焙爐	器	一	二	三三三
ホウ	謀	法	一	一	三
	捧（附具）	法	一	一	一二三
	捧（[illegible]）	家	一	五	八〇六
	期	武		二	二二五
	掛号—	遊		二	二〇二
ホウア	頼償	兵	二	一二	七九九
	保安	歳	一	二	五三三
ホウイ	布衣	服		三	四六五
	明友【宮】	人	二	一〇	三九七
	墓ニ—-	人	二	一〇	四〇八
	謀ノ友	人	二	九	二七七
	復ニ友讐-	人	二	一二	五五
	布衣始	服		三	四八六
	—	帝	一	四	八三八
	封邑	封		一	三
	縫印	政	三	一六	二九九
	—	政	一	三	五九九
ホウエ	蜂腰病（詩）	文	二	一〇	五三五
	縫腋袍	服		二	二四四
	保延	歳	一	二	五五四
ホウエ	貿易【宮】	産	二	一〇	七二五
	—	産	二	八	三三六
	長崎奉行事ニ外國—-	官	四	一三	六八九
	官物—	法	一	一	六一
	新羅—	外	一	一	一三九
	渤海—	外	一	二	三一七
	朝鮮—	外	一	五	△七五五
	滿洲—	外	二	六	△一〇九
	葡萄牙—	外	二	七	三三二
	西班牙—	外	二	七	三三六
	和蘭—	外	二	八	五九六
	英吉利—	外	二	八	五〇五
	墨西哥—	外	二	九	△五三四
	佛蘭西—	外	二	一〇	七四五
	瑞典—	外	二	一〇	七六七
	瑞西—	外	二	一〇	七六八
	白耳義—	外	二	一〇	七六四
	丁抹—	外	二	一〇	七六二
	合衆國—	外	二	一〇	△八〇二
	貿易商運上	政	四	一五	五五五
ホウオ	鳳竹網	儀	一	一	二七
	寶戒寺【宮】	宗	四	一三	三〇七
ホウカ	頼冠	器	一	四	六四五
	豐稼錄	産	一	一	一七九
	封開	人	二	一四	九三七
ホウカ	奉加	宗	三	一六	三三五
	「タワン勧進」ヲモ見ヨ				
	奉加帳	宗	三	一六	三四〇
ホウキ	寶鑑（年號）	歳	一	二	三〇一
	寶鏡寺【宮】	宗	三	一七	五一八
	寶鏡寺宮	帝	二	七	六三三
	豐凶【宮】	歳	二	八	八四七
	—	歳	二	八	三六五
	見ノ鳳凰ニ知—-	天	一	一	一四五
	依ニ年—ノ異ニ親征-	政	四	一三	△一四四
ホウギ	崩御	人	一	四	六四三
	依ニ天皇—ニ葬宮[illegible]	神	四	二〇	六八六
	先帝—之明年[illegible]	帝	一	二	二三一
	先帝—後久不ニ親祭-	帝	一	二	二三一
	—後譲位	帝	一	五	四六九
	—後出家	帝	二	四	二八
	先帝—後爲ニ太子-	帝	二	七	五三四
	依ニ天皇崩後皇—-				
	殿ノ制	法	二	六	七
	依ニ天皇—ニ敗奏	法	三	一三	五六〇
	天皇—臣下歎ニ奏賞-	禮	二	一〇	七九一
ホウク	寶冠	服		六	一〇九四
ホウケ	寶劍	器	一	五	四六七
	—	人	一	五	五二〇
	封建	封		一	一
ホウゲ	保元	歳	一	二	五六八
	寶元（[illegible]年號）	歳	一	二	六六九
ホウコ	布袴	服		一	二一四
	奉公人	政	五	一八	△六二二

ホウゴ	鳳五郎鳥	動	二	五	一九〇
ホウザ	ほうざう（雑煮）	飲		四	五六八
	寶藏	居		五	八〇三
	神社—	神	一	三	四七六
	寶藏院【併入】	宗	三	二一	一三二一
	寶藏院胤榮	武	一		七三
	寶藏院流（槍術）	武	一		△七一
ボウサ	茂才	文	三	一五	七八
	謀殺	法	一	二	△四〇四
	乞食謀ニ殺人一	法	一	三	六〇七
	謀ニ殺朝使一	政	三	二〇	九三一
ホウシ	奉使【篇】	政	一	三	五八七
	藏人—	官	二	一〇	六四七
	—給ニ上日一	政	一	六	一一三一
	—國免	政	二	一三	九八九
	「ツカヒ使」ヲモ見ヨ				
	鋒矢形（陣法）	兵	一	一	六三
	烽子	兵	二	七	六四
	豐州	地	二	一三	九八五
	「ブゼン豐前國」ヲモ見ヨ				
	豐州	地	二	一三	一〇一一
	「ブンゴ豐後國」ヲモ見ヨ				
	蓬沙	金		二	三六二
	鳳笙	樂	二	一三	九一三
	ほうしやうぐし	服		六	一三一三
	寶莊嚴院尙齒會	禮	二	八	四五八
	寶生大夫	宗	一	六	九二一
	寶生流	樂	一	五	七五四
	寶生院	樂	四	二三	一五三
	寶積寺【篇】	宗	三	一九	七八一
	逢春門	居		二	二六七
	奉書（文書）【篇】	政	三	一五	九四
	—	法	一	五	一〇八二
	奉書紙	文	三	一九	一三一三
	越前—製造圖	文	三	一九	一三一四
	奉書船	外	一	一	三
	奉書連判	官	三	一七	七三一
	捧心方（醫書）	方		六	一〇一九
ホウジ	寶字（天平寶字）	歳	一	三	六六六
	寶字銀	泉		二	二一三
	保字銀	泉		二	二五四
	—吹方手續	泉		二	三五三
	—品位	泉		二	三八七
	保字小判	泉		二	二五四
	—引換增步	泉		二	二五七
	—引換增步	泉		二	三一八
	—品位	泉		二	三八七
	寶慈寺【篇】	宗	三	一七	五五九
	寶字稱德孝謙皇帝	帝		五	一〇三
	「カウケ孝謙天皇」ヲモ見ヨ				
	奉上（書翰語）	文	一	三	四六一
	寶壽（延年號）	歳	一	二	七〇一
	頰白（鳥）	動	二	五	一一四
ボウシ	蒙氏	姓		二	二六二
	棒涂喰	居		五	七六一
	謀書	法	一	三	四二一
	—	法	一	四	九〇三
	—	法	二	一〇	九〇三
ボウジ	棒縞	産	二	六	二七
	棒術【併入】	武		一	八八
ホウス	熢燧【附】	兵	二	七	五六
ホウズ	奉（書翰語）	文	一	三	四三六
	崩	人	一	四	六四一
	「ホウギヨ崩御」ヲモ見ヨ				
ホウセ	豐生樂	樂	一	三	四一一
	鳳仙花	植	二	一	三四六
	奉遷使	神	四	八	二九三
	寶泉寺駕籠	器	二	一一	一〇一九
ホウゼ	寶前	神	一	三	四七三
	奉膳	官	一	六	△一〇六二
ボウソ	謀訴	法	一	五	九九六
ホウタ	寶塔				
	日光東照宮—	神	六	二七	一五六
	氣多神社—	神	六	二八	二九四
	寺院—	宗	三	一五	九一
ホウダ	寶陀寺【篇】	宗	四	二七	一〇七八
	鋒立（陣）	兵	二	一〇	六四四
	梓立（車）	器	二	一〇	七六〇
ボウタ	謀大逆	法	一	一	一四
	—	法	一	一	一九六
ホウチ	烽長	兵	二	七	六三
ホウヂ	寶治	歳	一	二	五五三
	峯定寺【篇】	宗	三	一八	七六六
	寶鐸	宗	三	一五	一〇九
ホウツ	ほうつち（[illegible]）	産	一	一	九七
ホウヅ	ほうづき（[illegible]）	植	二	一三	五三三
ホウテ	鳳笛	樂	二	一二	八六二
ホウデ	北條（安房）	地	一	六	一〇二四
	北條氏綱				
	—與ニ上杉朝成一戰	兵	一	五	八六七
	—與ニ上杉氏一戰	兵	一	四	△五二五
	—遂ニ早雲寺一	宗	四	二三	二六八

ホウデ				
北條氏長	兵	一	一	二
北條氏直				
—陣二伊豆三島一	兵	一	三	三六三
—小田原籠城	兵	一	四	三八一
—贈二家實於黒田孝高一	兵	一	五	七一〇
—登二居高野山一	兵	一	五	七一五
北條氏政				
—用二大石平大兵衞一	兵	一	一	一一三
—與二里見義高一戰	兵	二	七	六一
—建二日本寺一	宗	四	二四	五三三
—切腹	兵	一	五	七一五
北條氏康				
—使二國安達二鎭魂一	武	一	五	八八二
—與二武田信玄一戰	兵	一	四	六四七
—河越夜軍	兵	一	四	五七三
—河越夜軍	兵	一	一	九〇
—與二上杉憲信一講和	兵	一	五	△七一二
—和歌	方		一	六四
北條郡(伊豆)	地	一	四	六六七
北條郡(常陸)	地	一	六	一一三一
北條郡(讚岐)	地	二	三	八二八
北條早雲				
—詐請和	兵	一	五	七一〇
—二十一箇條	法	一	四	六八六
北條貞顯				
—爲二六波羅探題一	官	二	一三	一二五九
—爲二連署一	官	二	三	一〇八三
—爲二執權一	官	二	三	一〇八六
北條貞時				
—爲二執權一	官	二	三	一〇八三
—出家	官	二	三	一〇九三
北條重時				
—爲二六波羅探題一	官	二	一三	一二五六
—爲二連署一	官	二	三	一〇八九
—建二極樂寺一	宗	四	一三	三二三
北條高時				
—爲二執權一	官	二	三	一〇八四
—遷二後醍醐天皇於隱岐國一	人	一	六	一〇六〇
記二—一誤二[illegible]一	神	一	一	一六二
—讓位	官	一	二	二六九
北條經時				
—爲二執權一	官	二	三	一〇八一
—建二蓮華寺一	宗	四	一三	五一八
北條時房				
—爲二連署一	官	二	三	一〇八九
—爲二六波羅探題一	官	二	一三	一二五五
北條時政	官	二	三	一〇七七
北條時宗	外	一	五	八九四
—爲二連署一	官	二	三	一〇九一
—爲二執權一	官	二	三	一〇八三
—禦二元寇一	外	一	五	八九四
—建二圓覺寺一	宗	四	一三	二七七
北條時頼				
—爲二執權一	官	二	三	一〇八一
—儉約	人	二	八	六三
—廻國修行	法	一	五	九九九
—建二最明寺一	宗	四	一三	二六三
—建二建長寺一	宗	四	一三	二七二
—建二禪興寺一	宗	四	一四	四五八
北條長時				
—爲二六波羅探題一	官	二	一三	一二五六
—爲二執權一	官	二	三	一〇八二
—建二淨光明寺一	宗	四	一三	三二一
北條熈時				
—爲二連署一	官	二	三	一〇八五
—爲二執權一	官	二	三	一〇八四
北條政村				
—爲二連署一	官	二	三	一〇九〇
—爲二執權一	官	二	三	一〇八二
北條宗宣				
—爲二六波羅探題一	官	二	一三	一二五九
—爲二連署一	官	二	三	一〇八五
—爲二執權一	官	二	三	一〇八四
北條基時				
—爲二六波羅探題一	官	二	一三	一二五九
—爲二執權一	官	二	三	一〇八四
北條守時				
—爲二執權一	官	二	三	一〇八六
北條師時				
—爲二執權一	官	二	三	一〇八三
—建二淨智寺一	宗	四	一三	二九五
北條泰時				
承久役—率レ兵上洛	兵	一	一	一四九
—爲二六波羅探題一	官	二	一三	一二五五
—爲二執權一	官	二	三	一〇八〇
—建二東勝寺一	宗	四	一三	三五六
—仁慈	人	一	七	一二五一
—儉約	人	二	八	六一
—愛二敬於明惠上人一	人	二	九	二〇七
北條義時				
—爲二執權一	官	二	三	一〇七九
—建二温室一	居		四	七二
北條流(兵法)	兵	一	一	七
北條流(劍術)	武	一	一	二七
寶殿	神	一	七	△四六八

ホウト	寶幢	宗	三	一五	一一六
	寶幢三昧寺	宗	三	一七	三七二
	寶幢寺【篇】	宗	三	一九	九一五
	寶幢寺奉行	官	三	一四	三〇七
	寶德	歳	一	二	五七五
ホウネ	豐年	歳	二	八	°八四七
	雪者—之瑞	天	一	二	二一一
	豐稔				
	祈ニ—	神	三	一三	二七八
	祈年祭祈ニ—	神	二	九	六二一
	祈年穀奉幣祈ニ—	神	二	九	六六五
	—賑給	政	二	一三	一〇五〇
	「ホウキ豐凶」ニモ見ヨ				
ボウノ	棒の手	武		一	八八
ボウハ	謀判	法	一	四	九〇三
	—	法	二	一〇	九〇三
ホウビ	寶引	遊		七	一二〇五
	—	法	三	一一	九九
	—	産	二	一〇	六九一
ホウビ	鳳尾竹	植	一	五	六九四
	棒火矢	兵	二	一〇	六〇六
	—	武		五	九五七
ボウビ	棒引紋付	法	三	一一	九七
	賣ニ棒引之紋紙—	法	二	八	四八七
ボウフ	ぼうふら(孑孑)	動	二	六	三五六
ボウブ	ぼうぶら(南瓜)	植	二	一二	△六二八
ホウヘ	奉幣【篇】	神	三	一三	四五五
	祈年穀—【篇】	神	二	九	六六三
	大神宮臨時—【篇】	神	四	一九	五七三
	大神宮祈年穀—【併入】	神	四	一九	四九六
	將軍年始—	歳	二	四	四四
	大嘗祭大—	神	一	六	一〇二五
	大嘗祭由—	神	一	六	一〇一八
	一代一度大—	神	二	八	五八三
	大神宮月次祭—	神	四	一九	五五七
	齋王卜定後大神宮——	神	四	二〇	六八四
	平野祭時皇太子親—	神	五	二三	△一七五
	算賀時三社—	禮	二	八	△三七一
	藤原忠平六十賀六十社—	禮	二	八	四〇九
	諒闇中—有無之事	禮	二	一一	一〇三〇
	諸國ノ神社ノ奉幣ノ事ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
	奉幣定	神	二	九	六七三
	奉幣使	神	三	一三	△四六〇
	大嘗祭—	神	一	六	一〇三五
	祈年穀—	神	二	九	七九九
	大神宮神嘗祭—	神	四	一九	△三七六
	大神宮臨時—	神	四	一九	五八三
	即位後—	帝	一	二	三八〇
	鎌倉將軍家—	官	二	一二	一二〇三
	高家勤ニ——	官	三	一七	八九八
	褒貶(詩歌)	文	二	八	三三
ホウマ	寶滿菩薩	神	六	二〇	七九三
ボウマ	棒眉	禮	一	四	六二三
	—	禮	一	五	八七七
ホウメ	保命酒	飲		五	七〇八
ホウラ	蓬萊(鏡具)	歳	二	五	二四九
	蓬萊山	地	三	一九	七七二
	寶來紙	文	三	一九	一一九一
	鳳來寺【篇】	宗	四	一三	一六八
	蓬萊島	動	二	六	三二四
	蓬萊島臺	飲		二	二一二
	豐樂燒	産	一	五	一四六
	蓬萊園	居		六	九〇六
ボウラ	ぼうらん(餃子股)	植	一	八	一二〇四
ホウリ	寶龍寺	宗	三	一二	三二七
ボウリ	棒利	政	四	二六	六九九
ボウル	謀綸旨	法	一	四	九〇三
	ぼうる(菓子)	飲		四	六五六
ホウレ	寶曆	歳	一	二	五九一
	寶曆十一年武家諸法度	法	二	六	一〇七
	寶曆曆	方		二	三四〇
	鳳輦	器	二	一二	九二三
ホウロ	崩漏	方		八	一五〇五
	—治療	方		五	八六九
	封祿	封		一	°一
	凶年減ニ服御及—	歳	二	八	八九一
	致仕者—	政	一	七	一四四九
	檢非違使俸祿	官	二	九	五七九
	藏人俸祿	官	二	一〇	六六五
	幕府樂人俸祿	歳	二	四	二四
	朝廷樂人俸祿	樂	一	四	六三五
	ほうろく頭巾	服		七	一〇四八
ホウワ	鳳凰	動	二	五	一九八
	鳳凰山	地	三	一九	七九四
	鳳凰堂	宗	三	二〇	一〇八二
	鳳凰竹	植	一	五	六九五
ホウヱ	寶永	歳	一	二	五九〇
	寶永金銀	泉		二	二二三
	寶永銀	泉		二	三二三

	秀倉	神	一	三	五〇二
	神庫	神	一	三	四七四
	―	居		五	七九九
	石上神宮―	神	五	二五	四六八
ホクリ	ほくり（春菓）	植	一	八	一一六一
ボクリ	木履	服		八	一四二〇
ホクレ	北嶺	地	三	一九	八〇三
ホクロ	黒子	方		七	一三六二
	北陸道	地	三	一五	五六
	―	地	一	一	六八
	北陸道總職	官	三	一五	五三四
ホクワ	北倭	地	一	一	△三
ホクヱ	北越	地	二	九	二二四
	北圓堂	宗	三	二一	一一九〇
	―	宗	三	二一	一一七
ボケ	木瓜	植	一	三	三六四
ホゲイ	捕鯨【併入】	産	一	三	四二九
	―	政	四	二五	四八六
ホケキ	法華經	宗	一	三	△二五六
	―	宗	一	四	五三一
	―	宗	二	八	七三
	―部領使	政	一	三	六三五
	讀ニ誦―ー	宗	一	三	△三二四
	埋ニ―於地下ー	禮	三	一五	五二二
	法華經寺【篇】	宗	四	二四	五二一
ホゲタ	帆竿	器	二	九	七〇六
ホケン	保檢斷奉行	官	二	一三	一一九五
	保辜	法	一	二	四二四
ホコ	矛【篇】	兵	二	九	四一〇
	高千穂峯之―	地	三	一九	八五三
	以ㇾ―爲ニ神體ー	神	一	一	一九六
	大嘗祭神桙	神	二	八	三七八
	祇園祭桙	神	五	二三	二五七
	競馬用桙	武		五	八一五
	近衛陣鉾	帝	一	二	四〇四
	舞樂用鉾	樂	一	四	六六一
	鉾（神樂）	樂	一	二	一五八
	弰（弓）	兵	二	九	四六三
ホゴシ	布護將軍	官	一	五	九一〇
ホコタ	[illegible]	居		五	八五〇
ホコト	桙取	兵	一	二	二三一
	ほことり（矛槍）	樂	二	一三	一一六八
ホコボ	戈星	天	一	一	一四三
ボコマ	母子丸（名刀）	兵	二	九	三一四
ホコラ	小祠	神	一	三	五〇六
	秀倉	神	一	三	五〇三
	―圖	神	一	三	五〇四
	秀倉造	神	一	三	五〇三
ホコリ	ほこりだけ（馬勃）	植	二	一四	八三二
ホコル	徹	人	二	三	六三〇
ホサ	輔佐【併入】	官	三	一七	七二四
ボサイ	墓祭	禮	三	一五	五五二
ボサウ	墓相【併入】	方		四	五八九
ホサカ	穂坂牧	地	三	一九	△九六四
	穂坂渠（甲斐）	政	四	二九	二一八八
ボサツ	菩薩	宗	一	一	八三
	立山大―	地	三	一九	八三九
	菩薩（神號）	神	一	一	一五六
	―	神	一	一四	七六二
	菩薩（舞曲）	樂	三	三	三八四
	―裝束	樂	一	四	六四八
	菩薩（米）	植	一	六	八一三
	―	産	一	一	一四
	菩薩石	金		二	二八一
	菩薩戒	宗	二	一一	六一一
	―	宗	二	一二	六七〇
	菩薩號	宗	二	一三	八一四
	私稱ニ―ー	宗	二	一三	八一六
ボサン	墓參	禮	三	一五	五九九
ホシ	星【篇】	天	一	一	八五
	月稱ㇾ―	天	一	一	六九
	―供	宗	二	九	三二二
	星（胄）	兵	二	一二	七六三
ボシ	保子	官	二	一二	一〇三七
	墓誌	禮	三	一五	五六一
ボジ	母字（假名）	文	一	一	一四
ホシア	干鮑				
	神饌用―	動	二	九	八九〇
	貿ニ易―ー	外	二	六	一三七
ホシイ	乾飯【篇】	飲		三	四三六
	乾魚	飲		六	九二〇
ホシウ	乾温飩	飲		四	△四九八
	乾魚	飲		六	九二〇
	鮑魚	動	二	七	四五五
ホシカ	干鰯	産	一	一	一三二
	―	動	二	八	△六二八
	干鰯仲間定書	産	二	八	△四〇一
	乾香	飲		六	九二三
ホシク	ほしくさ（龍精草）	植	一	七	九六八
ホシサ	乾鮭	飲		六	九二一
ホジシ	膊	飲		六	九一五
ホシダ	干鯛	動	二	八	△五八四
ホシツ	星つきの馬	動	一	一	一〇二
ホシヅ	星月夜井	地	三	二〇	一〇一三
ホシテ	星點	文	三	一六	二七四
ホシド	乾鳥	飲		六	九一九

ホシナ	干菜汁	飲		二	一八〇
	星名薫	兵	一	三	四四八
	保科宿	地	一	七	一三五八
	保科正之				
	—爭二神道一	神	三	一四	八五七
	—葬二大葬一	禮	二	九	五七五
	葬二—一以二神葬一	禮	二	九	五二六
ホシニ	乾肉【菓】	飲		六	九一五
	干鮭	産	一	一	一二三
ホシノ	星歌	樂	一	二	一五四
	星神	神	一	一	三〇
	星の階	官	一	五	四〇四
ホシヒ	糒	飲		五	四七七
	黨二—陣中一	姓	二	六	四三七
	糒倉	居		五	七九〇
ホシボ	星佛	宗	一	一	一〇三
ホシマ	はしまだら(犢牛)	動	一	一	四三
ホシヤ	補車	人	一	二	三三四
	歩障	器	一	五	八二四
	—	禮	二	一〇	八二〇
	—	服		五	八八二
ホシヨ	保證				
	新所戸取二—一	政	二	八	二四
	眞僞—	政	二	一三	九二四
ボシヨ	墓所	禮	五	一五	四九四
ホジル	帆印	器	二	九	七二四
ホジン	補仁堂	文	二	一三	一三八九
ホゾ	臍	人	一	二	四三三
	晉取ノ—	天	一	二	三〇二
	蔕	植	一	一	三三
ホソエ	細烏帽子	服		六	一二八七
ホソオ	細帶	服		六	一〇三三
ホソカ	細川氏				
	—爲二管領一	官	三	一四	一七三
	細川家犬追物	武		四	六八六
	細川幽齋				
	—謂二誠家臣一	人	二	九	一五六
	細川藤孝眷二和歌一	文	一	五	八五五
	細川勝元				
	—爲二管領一	官	三	一四	一八六
	—建二龍安寺一	宗	五	一九	八三五
	細川重賢				
	—建二時習館一	文	二	一三	一一九五
	—勤儉	政	四	二八	°九七〇
	—儉約	人	二	八	七九
	細川黨	兵	一	三	四三〇
	細川忠興				
	—再二興宇佐神宮行幸會一	神	六	三〇	八四六
	—賞二相傳家寶一而敎二執民一	雜		五	一七七
	—諫二前田利家一	人	二	九	二七七
	—茶道	遊		四	°五九七
	細川忠興妻	兵	一	五	七四四
	細川頼之				
	—爲二執事一	官	三	一四	一八二
	—定二法試一足利義満從管一	人	二	九	一五一
	—建二足利義満師弟一	人	二	一〇	四〇九
	細川流(有職)	文	二	一三	九一九
ホソキ	細[illegible]	器	一	五	三九一
ホソギ	ほそぎ(臺板)	植	一	五	四四一
ホソク	捕捉	法	一	一	六五三
	ほそくづ(藁)	器	二	七	二五五
	ほそくみ(半夏)	植	一	七	九六九
ホソシ	細[illegible]	兵	二	三	九四五
ホソジ	細島港	地	三	一七	五八七
ホソタ	細谷川	地	二	一一	六一四
	—	地	三	二〇	一一五七
ホソダ	細劒	兵	二	八	°二四八
ホソヂ	熟瓜	植	二	一三	五九九
	熟瓜會	植	二	一三	六〇三
ホソツ	歩卒衆	官	四	二一	四三五
	歩卒の六具	兵	二	八	二〇六
ホソヅ	細頭巾	服		七	一二四七
	細作	飲		二	二二三
ホソド	細殿	居		四	五六四
ホソナ	細長【服】	服		五	五〇七
ホソヌ	細貫筵	器	二	六	一四
ホソノ	臍緒				
	截二—一	禮	一	五	五二一
	以二鍼[illegible]二—一	禮	一	五	五二七
ホソバ	細[illegible]	地	三	一五	一一五
ホソミ	細身造劒	兵	二	八	二四九
ホソメ	海帶	植	二	一四	八八二
ホソモ	細屯綿	産	二	六	九六
	ほそもの(菓類)	飲		四	五二四
ホソリ	ほそり(小頃)	樂	二	九	五六四
ホソロ	保曾路久勢利(舞曲)	樂	一	四	五六六
ホソワ	小腸	人	一	五	四三五
ホソ井	細井知愼	姓	二	五	二三六
	—書翰	文	三	一九	一二四一
	細井廣澤書二—一	文	三	一七	一七五
	細井廣澤具二—一	文	三	一七	六〇八
	細井知名	姓	二	五	二三六
ホセン	母錢	泉		一	一四一

ホダ	ほだ(囚禁具)	法	三	一三	二〇三
	榾	器	二	七	三三四
ホダイ	母代	帝	二	七	六二八
	菩提(印度語)	宗	二	一〇	五五八
	菩提講	宗	二	八	一一四
	菩提山寺	宗	三	二一	一二四七
	菩提寺(大和)	宗	三	二一	一三四八
	菩提寺(美濃)【篇】	宗	四	二五	六七七
	菩提寺(岩代)【篇】	宗	四	二六	七六一
	菩提樹	植	一	二	二三三
	—	宗	三	一八	六二五
	菩提樹下樂	樂	一	四	五〇九
	菩提樹院【篇】	宗	三	一八	七〇五
	菩提樹院陵	帝	二	五	一五六
	菩提所	宗	三	一五	五六
	菩提院流	宗	一	三	二五〇
ホダセ	ほだせ(囚禁具)	法	三	一三	一〇一
ホタテ	帆立貝	動	二	九	八四八
ボタモ	牡丹餅	飲		四	五五六
	—	蟲	二	八	七七九
ホタル	螢	動	二	六	二八七
	螢合戰	動	二	六	二九二
ボタロ	保田紹	產	二	七	一八九
ホダワ	ほだわら(海藻)	植	二	一四	八九二
ボタン	牡丹	植	二	一〇	一六三
	ぼたんづる(女萎)	植	二	一〇	一八六
	ぼたんにんじん(防葵)	植	二	一一	四二九
ボチ	墓地	禮	三	一五	五一八
	賜ニ——	禮	三	一五	五一四
	買ニ—	禮	二	一〇	八四九
ホチャ	保長	官	二	一〇	七五二
	—	官	二	一二	一〇二六
ボッカ	渤海【篇】	外	一	二	二七七
	渤海樂	樂	一	一	一七
	—	樂	一	一	一三
ホック	發句				
	詩—	文	二	一〇	四七〇
	連歌—	文	一	六	一〇四三
	俳諧—	文	一	七	一二五四
	發句合	文	一	七	一三一七
ホツガ	發願起請	人	二	一〇	三七四
ボツク	沒官 「ボツク沒官」チ見ヨ				
ホツケ	法華守護三十番神	神	一	一	八六
	法橋	宗	二	一三	△七七四
	敍ニ—	神	三	一六	一二三〇
	—成功負敍	政	一	五	一〇四四
	法橋上人位	宗	二	一二	七七八
	—	神	三	一六	一一三〇
	法華護摩	宗	二	九	三四三
	法華山寺【篇】	宗	三	一九	九三四
	法華三十講	宗	二	八	九六
	法華三昧院	宗	四	二五	五七二
	法華寺【篇】	宗	三	二一	一二三六
	法華寺(室)	樂	二	一二	九二七
	法華十講	宗	二	八	九五
	法華宗(天台宗)	宗	一	四	五三二
	法華宗 「ニチレ日蓮宗」チモ見ヨ	宗	一	七	九四六
	法華衆	兵	一	三	四六二
	法華懺法	宗	二	八	△一四八
	法華堂(鎌倉)【篇】	宗	四	二三	三一七
	—	禮	三	一五	六四七
	法花堂(上總)	宗	四	二四	五〇三
	法花堂(近江)	宗	四	二五	五七五
	法華堂(岩代)	宗	四	二六	七五三
	法華亂	宗	三	一七	四七三
	法華八講 「ハツカ八講」チモ見ヨ	宗	二	八	七三
	法華曼荼羅	宗	一	二	二四〇
	法華滅罪寺	[illegible]	三	一六	一五三
	大和國—	[illegible]	三	一二	一三三八
	法華會	宗	二	八	六七
	—奏ニ重光樂	樂	一	四	五〇二
	法華園	宗	四	一三	六七
	ほつけん(北絹)	產	二	七	二二五
ホツサ	法相宗【篇】	宗	一	四	四五九
	避外098入ニ支那ニ受ニ				
	—」	宗	二	一〇	四六七
	—與ニ天台宗ー宗論	宗	一	三	四三〇
	—寺院數	宗	三	一五	九
	法曹至要抄	法	一	一	七〇
	法曹類林	法	一	一	七〇
ホツシ	法性寺【篇】	宗	三	二〇	九六五
	—座主	宗	二	一三	九六一
	—八講	宗	二	八	九〇
	法性寺一橋	地	三	一六	一三〇
	法性寺笠	器	二	八	四〇九
	法身	宗	一	一	六九
	法身塔	宗	三	一五	九六
ボツシ	沒收 「モッシ沒收」チ見ヨ				
ホツス	拂子	宗	二	一四	一一三一
ホツタ	法體	宗	二	一〇	四三一

	法師笠	器	二	八	四一七
	法し甲	兵	二	二一	七九六
	法師孚稻	植	一	六	七七八
	法師大名	兵	一	二	三〇五
	法師天皇	帝	二	四	四〇
	ほふしまらひとのつかさ（玄蕃寮）	官	一	五	八六二
	法師武者	兵	一	二	二八四
	法成寺【篇】	宗	三	一七	三九七
	—總社	神	一	五	八三九
	—八講	禮	三	一六	八八六
	法主王	帝	一	四	八五七
	法勝寺【篇】	宗	三	一八	六八二
	—八講	宗	二	八	九二
	—大乘會	宗	二	八	一〇二
	—修正會	宗	二	八	一二七
	—千僧供	宗	二	九	一九五
	於二—一賀二白河上皇六十算一	禮	一	八	一三七一
	於二—一行二白河天皇國忌一	禮	三	一五	七〇四
	—哀	皇	一	四	五九七
	法勝寺歩	文	二	一四	一三〇六
	法親王	帝	二	七	△六一七
	—	帝	二	七	六一三
	—令旨	政	一	二	三一四
	—爲二准三宮一	封		二	三三八
	—爲二惣法務一	宗	二	一三	九七三
	—爲二輪王寺門主一	宗	四	二六	七三三
	法親王給	封		二	二九九
	法親王廳下文	政	一	二	三六二
ホフジ	法事	宗	二	八	六
	—「ホフヱ法會」ヲモ見ヨ	禮	二	一六	△一三七一
	法事傳奏	官	一	四	六八〇
	法常寺【篇】	宗	四	二六	八六七
	法壽庵尺	稱			三一
	法准三宮	帝	二	八	六六九
ホフセ	法清（逸年號）	歳	一	二	六七五
	法照寺【篇】	宗	四	二三	二〇三
ホフダ	法太里	地	二	一〇	五三二
	法大王	帝	一	四	八五七
	法堂	宗	三	一五	八五
	法道仙人	方		四	六一八
	法談	宗	一	三	三八五
ホフヂ	法住寺法華堂	帝	二	五	一五八
ホフネ	法然「ゲンク源空」ヲ見ヨ				
	法然寺【篇】	宗	四	二七	一〇一七
	法然上人行狀繪圖	宗	三	一八	六四九
ホフマ	法曼荼羅	宗	一	二	二二六
	法曼流【山門眞言】	宗	一	四	五六二
ホフミ	法美郡	地	二	一〇	四四〇
	法名	姓		四	七九六
	—	禮	二	一〇	七七五
	太上天皇—	帝	二	四	三
ホフム	法務	宗	二	一三	△九六八
	—	宗	二	一三	七三六
ホフモ	法問	宗	一	三	四〇三
ホフラ	ほふら	天	一	二	二一六
	法樂	宗	一	三	三三五
	水無瀬宮—	神	五	二五	七三三
	法樂歌會	文	二	八	一六八
	法樂神能	樂	一	六	八九二
	法樂連歌	文	一	六	一二三四
	法臘	宗	二	二二	六〇八
ホフリ	法隆寺（大和）【篇】	宗	三	二二	一三一七
	—鎮守神	神	一	五	八〇一
	法隆寺（近江）	宗	四	二五	六六八
	法隆寺（羽前）【併入】	宗	四	二六	七八三
	法琳寺【篇】	宗	三	二〇	一〇一六
	—修二大元帥法一	宗	二	九	二六四
	法輪寺（泉涌寺）	宗	三	一八	五六五
	法輪寺（山城）【篇】	宗	三	一九	九三〇
	法輪寺橋	地	三	一六	二一四
ホフワ	法皇	帝	二	四	二
	依二—崩御一赦宥	法	一	三	五一二
	法王宮職印	政	一	三	五三五
	法皇寺	宗	三	一九	七七七
	法王厩戸皇子一號二上宮聖德—	帝	一	四	八九七
	道鏡爲二—一	人	二	一三	六三八
	—法臣法參議	封		二	一九七
ホフヱ	法會【篇】	宗	二	八	一
	依二—一赦宥	法	一	五	△九六一
	依二—一赦宥	法	三	一三	三七三
	國分寺—	宗	三	一六	一六四
	散花—	宗	三	一八	七四七
	算賀行二—一	禮	二	八	三一六
	—行道樂	樂	一	一	五四〇
	—行道奏二鳥向樂一或迦陵鳥一	樂	一	三	三九二
	—樂舞	樂	一	一	一〇五
	—奏二東遊一	樂	一	二	二五三

ホロ	母衣	兵	二	一一	八三二
ホロイ	母衣一揆	兵	一	一三	四二七
	蜈泉郡	地	二	一四	一三九九
ホロガ	母衣蚊帳	器	二	六	二〇八
ホログ	母衣串	兵	二	一一	八三四
ホロシ	ほろし（風瘙疹）	方		七	一二五四
	蜀羊泉	植	二	一三	五三九
	白英	植	二	一三	五四〇
ホロダ	母衣臺	兵	二	一一	八三二
ホロツ	母衣付（官）	兵	二	一一	八九〇
ホロノ	母衣の風切はいだる矢	兵	二	一〇	五〇七
ホロハ	保呂羽	動	一	一三	五〇三
ホロブ	母衣袋	兵	二	一一	八三三
ボロボ	ぼろぼろ	宗	一	七	一一三六
ホロミ	法論味噌	飲		六	八五九
ホロロ	ほろろ宗	宗	四	二八	一一〇三
ホワケ	帆別運上	政	四	二五	四九九
ホン	品	官	四	二五	一〇八三
	本	文	三	一六	三一八
	「ショジ書籍」ヲモ見ヨ				
ボン	盂蘭盆【篇】	歳	二	七	六六二
	「ウラボ盂蘭盆」ヲモ見ヨ				
	盆				
	食器―	器	一	一	一四六
	茶湯―	遊		五	七三六
	盆石―	遊		六	九二〇
ホンア	本阿彌光悦				
	―替、書	文	三	一七	六八〇
	―論畫	文	三	一八	八二五
	本阿彌家	姓		二	三一七
	―	兵	二	九	三八二
ホンイ	本一揆	兵	一	三	四三一
	本因坊	遊		一	△七二
	本因坊道悦	遊		一	△八九
	本因坊算砂	遊		一	八〇
	―圍碁手合圖	遊		一	六〇
	本因坊道策	遊		一	△八三
	―圍碁手合圖	遊		一	六〇
ボンオ	梵音	文	二	一二	九九〇
	―	宗	二	八	三
ホンカ	本歌	文	一	四	六一九
	―	文	一	六	一〇二〇
	本海道	地	三	一五	九
	本覺寺【篇】	宗	四	一三	一九七
	本覺大師	宗	二	三	八〇九
	「ヤクシ益信」ヲモ見ヨ				
	本歌取連歌	文	一	六	一〇八四
	本唐戸	居		七	一一九九
ホンガ	本郷				
	勒遣二―一【併入】	法	一	一	二三五
	宥二流人一放二還―一	法	一	一	二一九
	本郷（江戸）	地	一	五	九七三
	本郷追分	地	一	五	九五三
	本勝手（茶湯）	遊		四	四七六
ホンキ	本器（升）	稱			九四
	本禁	法	一	三	四九八
ボンキ	盆狂言	樂	二	七	九七
	ぼんきれ（浮浪人）	政	三	二〇	九四八
ホンク	本公事	法	三	一三	四〇八
	本國持（大名）	官	四	二四	九七九
	本光寺【篇】	宗	四	二四	四六七
	本官				
	贈二―一	官	一	二	二五〇
	事ニ情以テ―一起レ之	禮	三	一三	九六
	本貫	政	二	八	三二一
	放二還―一	法	一	二	二九三
ホング	本願	宗	三	一五	六〇
	本願（善光寺尼）	宗	四	二五	△六九六
	本願寺	宗	三	一七	四一九
	「ニシホ西本願寺」ヲモ見ヨ				
	本願寺	宗	三	一七	四五一
	「ヒガシ東本願寺」ヲモ見ヨ				
	本願僧正	宗	三	一八	六三三
ボンク	ぼんくわ肴	飲		二	一四九
ボング	盆畫【併入】	遊		六	九七八
ホンケ	本家	政	三	一九	七三三
	―分家訴訟	法	三	一四	八二六
	本家（莊園）	政	二	一〇	五三〇
	本家相續	政	三	一九	七一五
	本系帳	姓		三	三七九
	―	姓		三	三五三
	多米宿禰―	官	一	一	九七
	本卦かへり	禮	二	八	四一八
	本家職	家	三	一六	二五七
ホンゲ	本解狀	法	一	五	一〇七〇
	本元（僧）	宗	一	五	七九九
	本元興寺【篇】	宗	三	二一	一三三三
	本元服	禮	一	五	八六七
ボンケ	盆景	遊		六	九〇九
ホンコ	本石	政	四	二四	三二三

		部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ホンヤ	翻譯	文	二	三	°一〇三三
	飜譯方				
	海軍所—	官	四	二四	九五六
	外國奉行支配—	官	四	二四	九六一
ホンヨ	本饌（芝居）	樂	二	七	八六
ホンラ	本牢	法	三	一三	一八五
ホンリ	本領訴訟	法	一	五	一〇二二
	本流恩刃流（槍術）	武		一	八五
	本隆寺【寺】	宗	三	一七	五二八
	本隆寺派	宗	一	七	一〇二三
	—寺院數	宗	三	一五	一七
ホンレ	梵暦法	方		二	三五六
ホンヰ	本位	官	一	二	二五〇
	本院	寺	一	四	七九一
	—	寺	一	四	°八二七
ホンヲ	本遠寺【寺】	宗	四	一三	二六〇
ボンヲ	盆踊	農	二	七	六八七
	—	農	二	九	四七三
ホンヤ	本樣使	神	四	一八	二三七

マ

		部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
マ	間	歳		四	五六八
マイ	鳥牛	動	一	一	四二
マイエ	每葉運	植	二	九	一四六
マイキ	埋經	宗	一	三	三一〇
マイク	玫瑰	金		二	三一九
マイサ	埋葬	禮	二	九	六〇三
	まいさを（鳥工）	官	一	一	一〇四
マイザ	埋藏物【併入】	法	二	九	八〇六
マイス	賣子	產	二	一〇	七〇九
マイダ	每段再拜	禮	一	一	一八
マイノ	轜車	產	二	六	八〇七

		部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
マウカ	孟夏旬	政	一	一	三二
マウキ	毛[illegible]	動	二	九	七九三
マウケ	まうけ（饗）	禮	一	二	二二八
	「キャウ饗應」ヲモ見ヨ				
	儲勝（競馬）	武			八〇一
	儲殿	神	四	一八	三五七
	まうけのみや	帝	二	七	四五〇
	「タワウ皇太子」ヲモ見ヨ				
マウゲ	孟月				
	—朝參	政	一	一	一九
	—告朔	政	一	一	二五
マウゴ	妄語	人	一	五	八三六
マウシ	申狀	法	一	五	一〇六八
	申渡（裁許）	法	五	一四	六五三
マウジ	猛獸	動	一	一	五
	盲人【官】	人	二	一四	九三九
	—貸金	政	四	二六	六一三
	—犯罪	法	二	六	九
	—訴訟	法	一	五	一〇四五
	—敘座待遇	法	五	三	三五五
	將軍家諸儀式ニ於ケル—	禮	二	七	三二九
マウセ	毛氈	器	二	六	三九
	毛氈鞍覆	兵	二	三	八九九
マウソ	孟宗竹	植	一	五	七〇三
マウダ	望陀郡	地	一	六	一〇三一
マウヅ	まうづ（詣）				
	「サンケイ參詣」ヲモ見ヨ				
マウト	まうと	姓		一	三六
	「ヒト人」ヲモ見ヨ				
	孟多旬	政	一	一	四二

		部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
マウハ	毛髮				
	「カミ髮」ヲモ見ヨ				
マウブ	耗分	政	二	一二	八〇
マウリ	毛利衆	兵	一	三	四六二
	毛利重能	文	三	一七	°八九六
	毛利輝元				
	豐臣秀吉與ニ—ノ講和	兵	一	五	一七七
	—修ニ大元帥法—	宗	二	九	二三六
	毛利元就				
	—敍勅ニ許贈位				
	族	姓		五	五二一
	—敍ニ爵位賞—	帝	一	二	四三三
	—教訓書	人	二	九	二三六
	祀ニ—於豐榮神社—	神	六	三〇	一〇三二
	毛利慶親	政	三	二六	二六八
マウエ	毛越寺【寺】	宗	四	二六	七三六
マカイ	麻鞋	服		八	一四〇二
マカカ	摩訶伽羅天	宗	一	一	一二五
マガキ	籬	居		五	八六九
	籬節	樂	二	九	三六八
マガゴ	枉言	人	一	五	八〇七
マカダ	摩訶大大將棋	遊		一	一三九
マガツ	枉津日神	神	一	一	六六
マカナ	賄方	官	四	二〇	二〇〇
	賄頭【官】	官	四	二〇	一九五
	賄方見習役	官	四	二〇	一九二
	賄勘定役	官	四	二〇	一九九
	賄新組	官	四	二〇	二〇五
	賄春屋勤	官	四	二〇	一九七
マガネ	まがね	金		二	一九八
	「テツ鐵」ヲモ見ヨ	兵			
	眞金吹（催馬樂）	樂	一	二	三二

読み	項目	部	冊	篇	頁
マガヒ	紛(相撲)	武		六	一二三八
マカベ	眞壁郡(常陸)	地	一	六	一二〇八
	眞壁郡(下野)	地	二	八	四三
マカヤ	まかやき(葉薦)	植	一	五	六四六
マカリ	罷申	政	一	七	一三二一
マガリ	曲尺	稱			一四
	—	産	一	四	五五六
	勾金橋宮	地	一	一	一八〇
	勾舎人部	官	一	一	一三六
	粮餅	飲		四	六〇四
	神饌用—	神	三	十三	六〇三
	勾靫部	官	一	一	一三六
	曲峡宮	地	一	一	一七八
マカル	まかる(死)	人	一	四	六三九
マカヲ	まかを(阿媽港)	外	二	七	二七一
マキ	牧【篇】	地	三	十九	九五六
	—	動	一	一	二二一
	縣ノ—【併入】	封		一	一三三
	椴	植	一	一	一一〇
	—	植	一	一	一〇四
	薪	器	二	七	△三三四
マギ	間木【併入】	居		七	一一〇六
マキア	卷上筆	文	三	二十	一三八一
マキイ	まきいもち(稲害蟲)	産	一	一	一四九
マキエ	卷纓	禮	三	十四	四四七
マキカ	卷籠(堤防具)	政	四	十八	一〇一八
マキガ	卷狩	産	一	三	四四六
マキギ	卷絹	産	二	七	二四〇
マキク	まきくさ(地膚)	植	二	九	三九
マキズ	卷鮓	飲		六	九五四
マキゼ	卷攻	兵	一	四	六三二
マキゾ	卷染	産	一	五	八七三
マキタ	蒔田	産	一	一	四四
	捲筵	産	二	六	八八
	卷烟草	器	二	八	五四六
マキツ	卷漬	飲		六	一〇三六
	卷弦(弓)	兵	二	九	四七七
マキノ	まきの板戸	居		七	一三一〇
	牧馬取扱方	動	一	一	一二〇
	牧の方	官	二	三	一〇七九
	牧荘	地	一	四	七三六
	牧野墓	帝	二	八	七〇一
	眞衣野牧	地	三	十九	△九六四
	卷尾寺	宗	二	十三	四三
マキバ	眞木柱	居		六	九四二
マキビ	眞備	人	一	三	五二七
マキフ	まきふみ(卷本)	文	三	十六	四八七
マキブ	薪奉行				
	織田氏—	官	三	十五	五五一
	德川氏—	官	四	二十	二〇一
マキホ	卷ほぐし	兵	一	四	五八四
マキム	包蟲	産	一	一	一五〇
マキモ	卷物	文	三	十六	四九九
	—圖	文	三	十六	四八七
	卷物(織物)	産	二	六	二九
マキヤ	薪屋	器	二	七	三三八
マキリ	間切	地	二	十四	一三八〇
	卷菱湖	文	三	十七	七三三
マキワ	卷葉	武		一	一四二
マキヱ	蒔繪	産	一	五	八一三
	蒔繪櫛	器	一	三	三九八
	蒔繪鞍	兵	二	十二	八七三
	蒔繪劍	兵	二	八	°二五三
	蒔繪工【篇】	産	一	五	八〇五
	蒔繪師	産	一	五	七六八
	—	産	一	五	八〇六
	蒔繪鞍	兵	二	十三	九二五
	蒔繪弓	兵	二	十	五五〇
	蒔繪螺鈿劍	兵	二	八	二五二
マキヲ	槙尾尺	稱			三三
マク	幕	器	一	五	△七三四
	—圖	器	一	五	七三六
	軍陣用—	兵	二	十三	九九九
	舞樂用—	樂	一	六	九八四
	劇場用—	樂	二	七	六〇
	—ノ紋	姓		五	五九九
	—紋圖	姓		五	五七六
	花見以ニ小袖ヲ爲ス—	服		五	四五九
	法華經—	居		五	七三三
	湯ノ—滅ノ火	居		五	七四三
	膜	人	一	二	三〇一
マクグ	幕串	器	一	五	七四八
	—	兵	二	十三	一〇〇九
マクコ	幕洞	器	一	五	七四九
マクサ	椢【併入】	居		六	九八一
マクナ	まくなぎ(蠛蠓)	動	二	六	三五八
マクノ	幕内(相撲)	武		六	一一八四
	幕の内(辨當)	飲		一	二〇
マクハ	眞桑瓜	植	二	十三	六〇〇
	眞桑莊預所職	法	一	五	°一一三三
マグハ	馬杷	産	一	二	二四二
マクブ	幕奉行【篇】	官	四	十三	五四七
マクモ	莫目【篇】	樂	二	十三	九九五
マクユ	幕湯	地	三	十	一一三六
マクラ	枕	器	二	六	△一六三
	菖蒲—	歳	二	七	五八四

マチヒ	町直垂	服		三	五七一
マチヒ	町飛脚	政	四	三〇	一三五九
マチフ	町風（衣服）	服		三	四五一
マチブ	町夫	政	四	二五	五四九
	町奉行				
	江戸—【篇】	官	三	一八	九五三
	大阪—	官	四	三一	△六三九
	駿府—	官	四	三一	△六五九
	南都—	官	四	三二	七二八
	奈良—	官	四	三二	七二九
	伊勢—	官	四	三二	七三四
	堺—	官	四	三二	七三九
	大津—	官	四	三二	七六三
	—役宅目付立合裁判例	法	三	一四	七九二
	大目付—勘定奉行目付立合裁判例	法	三	一四	七八一
	大目付—目付立合裁判例	法	三	一四	七八二
	—裁例	法	三	一四	七八九
	—裁例	法	三	一五	°八四四
	町奉行家老	官	三	一八	九八四
	町奉行吟味物調役	官	三	一八	九六七
	町奉行支配留役	官	三	一八	九六七
	町奉行所				
	江戸—	官	三	一八	九六〇
	京都—	官	四	一三	五九九
	大阪—	官	四	一二	六四〇
	町奉行用人	官	五	一八	九八四
マチマ	町蒔繪	産	一	五	八〇八
マチヤ	店家	産	二	九	六三一
	町屋形舟	器	二	九	六二七
	町屋敷	政	五	一三	一二五七
	寺院—	宗	三	一六	二四〇
マチヨ	町與力	官	三	一八	°一〇二七
マチレ	町禮	政	三	一三	一二九七
	—	政	三	一三	一三二一
マチヱ	町繪	文	三	一八	八六三
マチン	番木鼈	植	二	一一	四四四
マツ	松	植	一	一	△七
	植ニ—於宮道	地	三	一五	三五
	以レ—爲ニ神木一	神	三	一六	一二一〇
	以ニ—枝一爲ニ文臺一	文	三	二〇	一四六〇
	歳首植レ—，	歳		七	一〇五九
マツイ	松石	金		二	三四九
マツウ	松浦黨	兵	一	一三	四四四
マツエ	松江（出雲）	地	二	一〇	四八〇
	松江（紀伊）	地	二	一一	七〇八
	松江藩	地	二	一〇	四八二
	—藩札	泉		二	四四三
マツカ	眞向（胄）	兵	二	一一	七八四
	末額（額）	人	一	二	四四〇
	末額（冠）	服		六	二二六
	四聖扁額	器	一	四	六四〇
	松陰硯	文	五	二〇	一三四
	松かさ（松毬）	植	一	一	八八
	松笠[illegible]	飲		二	二三六
	松飾	歳	二	五	二六二
	「カドマツ門松」ヲモ見ヨ				
	松風（菓子）	飲		四	六五五
	松風獨樂	遊		七	三三六
	靺鞨【篇】	外	二	六	一七七
	松皮紙	文	五	一九	一三一一
	松皮菱	兵	二	一三	一九二四
	眞甲鑑	器	二	八	六九七
マツガ	松が崎	地	二	八	二五
	松重下襲	服		二	四四二
	松ケ島	地	一	三	四三二
	松紙	文	三	一九	一三二一
マツク	まつくぐり（鳥）	動		五	一三五
マツゲ	睫	人	一	二	三五九
マツサ	松坂	地	一	五	°四二二
マツシ	松下見林				
	—史學	文	二	三	八九一
	—藏書	文	五	一六	三八四
	松下禪尼	人	二	八	六二
	松島	地	二	八	一六五
	—	地	三	一一	一三五〇
	末社	神	一	二	四二三
	諸國ノ神社ノ末社ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
	松代	地	一	七	一三七九
	松代藩	地	一	七	一三六八
マツジ	末寺	宗	五	一六	二〇五
	—	宗	五	一五	三〇
	—	宗	五	一〇	一〇二五
マヅシ	貧【篇】	人	二	三	五七二
マツタ	松茸	植	二	一四	八二四
	松茸市	産	二	九	六一四
	松茸鮓	飲		六	九八五
	松茸吸物	飲		二	一九一
マツダ	松田傳十郎	外	二	九	六三八
	松平	地	一	五	三四五
	三家庶子稱レ—	官	四	一四	九〇三
	賜—號	官	四	一四	△一〇三二

マミタ	まみ狸	動	一	二	三九六
マミヤ	間宮林藏	外	二	九	六二八
マムギ	小麥	植	一	六	八三六
マムシ	蝮	動	二	六	二三六
	｜	動	二	六	二二七
	蝮酒	動	二	六	二二七
	｜	飲		五	七〇八
マメ	豆	植	二	一〇	△二三九
	俳—	歲	二	八	八〇二
	謎ニ布穀鳥擊ニ種ノ—	動	二	五	三〇七
マメア	豆飴	飲		四	六六一
マメイ	豆板銀	泉		二	△二〇三
	慶長—圖	泉		二	四二六
	—品位	泉		二	三八七
マメウ	豆打(節分)	歲	二	八	△八〇三
	豆甘鳥	動	二	五	一
	豆植庖丁	產	一	二	二五七
マメカ	豆粥	飲		三	四五七
	まめがら(萁)	植	二	一〇	二三〇
マメゴ	まめごけ(螺聯草)	植	二	一四	八五七
マメゾ	豆藏	樂	二	一三	△二一七五
マメダ	豆大鼓	遊	二	七	一三五七
マメツ	まめづた(螺聯草)	植	二	一四	八五八
マメデ	豆鐵砲	遊		七	一三七四
マメノ	豆名月	歲	二	八	七三五
マメハ	まめはんめう(靑上亭長)	動	二	六	二九九
マメマ	豆蒔車(農具)	產	一	二	二五六
	豆廻(鳥)	動	二	五	一
マモリ	守(神符)	神	三	一三	三四六
	疫病除—	方		八	一三四三
	守刀	兵	二	九	二九三

	｜	禮	一	三	三四九
	守袋	神	三	一三	四〇三
	—圖	神	三	一三	四〇四
	守札	神	三	一三	△三四九
	雷除—	天	一	二	三〇四
	節分—	歲	二	八	八〇三
マモル	守(戰)	兵	一	四	六一七
マヤ	兩下	居		三	五一八
マヤサ	厩坂寺	宗	三	一二	一一七五
	「コウブ興福寺」ナモ見■				
マヤバ	厩橋	地	二	八	二三
マユ	眉	人	一	二	三四三
	制ニ—毛ニ	禮	一	五	八七六
	眉(作眉)	人	一	二	三四六
	見—	宗	二	一三	一〇六七
	依ニ喪拭ニ—	禮	三	一二	一二八
	譲闇中拭—能否之事	禮	二	一一	一〇三〇
	眉(烏帽子)	服		六	一一七〇
	眉(車)	器	二	一〇	七三五
	繭	產	一	二	三五二
マユズ	黛	人	一	二	三四六
マユダ	繭玉	歲	二	五	二六九
	｜	神	三	一二	二
マユツ	眉作	器	一	三	四九九
マユト	眉止之女(儀馬業)	業	一	二	二一四
マユネ	眉根掻	人	一	二	三四五
マユハ	眉掃	器	一	三	四九九
マユミ	檀	植	一	四	四九一
	まゆみ(騎射)	武		三	四四四
	檀弓	兵	二	一〇	五三五
マユワ	眉輪王	帝	一	二	二八六

マヨケ	魔除守札	神	三	一三	三六一
マヨハ	迷はし神	神	一	一	七四
マラ	まら(男根)	人	一	一	三三
マラウ	客居	居		四	六二四
	まらうど	人	二	一〇	三九四
	「キャク客」ナモ見■				
	客人宮	神	五	一七	一一〇〇
マラタ	まらたけりぐさ(淵雲戰草)	植	二	一〇	二〇八
マラビ	まらびと	人	二	一〇	三九三
	「キャク客」ナモ見■				
マリ	まり(蹴鞠)	遊		七	一〇四一
	「シウキ蹴鞠」ナモ見■				
	鞠				
	蹴鞠用—	遊		七	一二一八
	手—	遊		七	一二六八
	笠	器	一	一	△四
マリア	鞠足	遊		七	△一〇四六
マリウ	打毬【圖】	遊		七	一一四三
マリク	鞠括	遊		七	一一三五
マリコ	丸子驛	地	一	四	六二一
	鞠子川	地	三	一七	四四八
	｜	地	三	二〇	二一五
	「サカワ酒匂川」ナモ見■				
	丸子川渡	地	三	一七	四四四
	鞠兒郷	地	一	五	八八九
	まりこゆ	遊		七	一〇三九
	「シウキ蹴鞠」ナモ見■				
マリザ	鞠棒	遊		七	一一三五

読	項目	部	冊	巻	頁
	結政—	政	一	一	七八
	外記政—儀	政	一	一	△九九
	外記廳—	政	一	一	一〇一
	政治—	政	一	一	△一二七
	障—	政	一	一	一六九
	除目—	政	一	四	七七二
	求官—	政	一	五	△九八一
	所充—	政	一	五	一〇五六
	列見—	政	一	六	一一八〇
	切杭—	政	一	七	一四七九
	不堪佃田—	政	二	一〇	△三八五
	後不堪—	政	二	一〇	△三九八
	要劇—	封		二	二〇三
	百度—	封		二	二一五
	大粮—	封		二	二一九
	年給—	封		二	二八五
	附₂短册於₁—	文	三	一九	一二六〇
マン	幔	器	一	五	△七五〇
	以₂勞叢₁—	服		七	一三八〇
マンア	萬安方(醫書)	方		六	一〇一七
マンイ	漫遊	人	二	一一	四四七
マンエ	萬葉集	文	二	九	三三一
	萬葉集抄	文	二	九	三三三
	萬葉集略解	文	二	九	三五三
	萬葉假名	文	一	一	一一
	萬延	歳	一	二	六〇三
	萬延金	泉		二	△二五八
マンギ	萬行保	官	三	一三	一二〇
	漫吟集	文	二	九	三七五
マンク	萬句(俳諧)	文	一	七	一二〇〇
	萬句連歌	文	一	六	九九四
マング	滿願寺	宗	四	二六	七三二
マンゲ	萬花會	宗	二	九	二一一
	縵袈裟	宗	二	一四	一一五九
	滿月	天	一	一	六一
マンゴ	萬斛簁	産	一	二	三一一
マンサ	滿濟	宗	三	二〇	△一〇四九
	滿作	歳	二	八	八四七
	「ホウネ豐年」ヲモ見				
マンザ	萬歳	歳	二	五	二九三
	萬歳旗	帝	一	二	四〇三
	萬歳樂(唐樂)	樂	一	三	四〇一
	天皇始習₂—₁	樂	一	一	一一〇
	萬歳樂(踏歌)	樂	一	二	二五八
マンシ	萬秋樂	樂	一	四	五〇九
	まんしゆう(漆芋)	植	一	七	九八〇
	萬松寺【篇】	宗	四	二三	一六〇
	慢心	人	二	三	六三〇
マンジ	萬壽	歳	一	二	五二〇
	曼珠沙華(石蒜)	植	一	八	一〇八七
	萬壽寺(山城)【篇】	宗	三	二〇	九六二
	萬壽寺(豐後)【篇】	宗	四	二七	一〇七六
	萬壽寺副奉行	官	二	一四	一三二六
	曼殊院【篇】	宗	三	一八	七一二
	曼殊院宮	帝	二	七	六三三
マンス	萬筋縞	産	二	六	二七
マンソ	萬僧供	宗	二	九	一九二
	—	帝	二	八	六八一
マンダ	茨田池	地	三	二〇	一三二四
	茨田郡	地	一	二	三一九
	曼荼萬秋樂	樂	一	四	五〇九
	曼荼羅【篇】	宗	一	二	二一三
	—	文	三	一八	八九三
	當麻寺—	宗	三	二一	一三〇五
	曼荼羅供	宗	二	九	一一七五
	—	禮	三	一六	△八一四
	曼陀羅花	植	二	一三	五八三
	曼荼羅寺	宗	三	二〇	一〇二三
	曼荼羅道場	居		二	一一七七
	まんだら引目	兵	二	一〇	五九八
	曼荼羅弓	兵	二	一〇	五六八
マンヂ	萬治	歳		二	二五一
	饅頭	飲		四	六二六
	饗₂曾木月見之時供₁—				
	—	禮	一	四	△五四三
	饅頭石	金		二	二六三
	饅頭賣	飲		四	六二七
	—圖	飲		四	六三〇
	饅頭屋	飲		四	六三二
	—看板	産	二	九	六四七
マンテ	滿潮	地	三	二一	一三五八
マント	滿德寺【篇】	宗	四	二六	七一九
	萬德寺【篇】	宗	四	二三	一四〇
マンド	萬度				
	祭禮—	器	二	七	二四七
	玩具—	遊		七	一三七四
	萬度流鏑馬	武		三	五〇一
	萬燈會	宗	二	九	二〇一
	—	歳		七	一三五六
	北野神社—	神	五	二四	三九九
	政所				
	大神宮祭主—	神	四	二〇	八四四
	女御—	帝	二	六	三七八
	親王攝關大臣家—	官	二	七	一〇七
	勸學院—	文	二	一四	一三〇五

		部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
	鎌倉幕府―【書】	官	二	三	一〇九五
	―訴訟對決	法	一	一五	一二四七
	地頭―	官	三	一三	四四
	足利氏―【書】	官	三	一四	一九七
	関東―【併入】	官	三	一五	四〇六
	寺院―	宗	三	一五	一二七
マンド	まんどころ（[illegible]）	神	一	三	四九九
	政所開闔	官	三	一四	二〇一
	政所吉書	帝	一	二	二三八
	―吉書始	政	三	一五	二
	政所下文				
	鎌倉幕府―	政	三	一五	五八
	攝関大臣家―	官	一	二	三六六
	政所公人				
	鎌倉幕府―	官	二	三	一二四
	足利氏―	官	三	一四	二〇七
	政所執事				
	鎌倉幕府―	官	二	一三	一一一〇
	足利氏―	官	三	一四	一九七
	政所執事代				
	鎌倉幕府―	官	二	一三	一一一三
	足利氏―	官	三	一四	二〇一
	政所職	官	一	二	三一六
	政所代	官	三	一四	二〇四
	政所頭人	官	三	一四	一九六
	政所内談始	政	三	一五	二一
	政所内評定始	政	三	一五	一八
	政所始				
	攝政家―	官	二	七	一〇八
	將軍家―	政	三	一五	三
	―書、狩衣、	服		三	四八〇
	―書、直衣、	服		三	五八二
	政所符	政	一	二	三五六
	政所別當	官	二	一三	一二〇四
	政所奉書	政	三	一五	一〇二
	政所寄人				
	鎌倉幕府―	官	二	一三	一二一四
	足利氏―	官	三	一四	二〇三
	萬度祓	神	三	一	一三〇
	―	神	三	一三	三九四
マンナ	まんな（眞名）	文	一	一	一二
マンネ	萬年ぐさ（佛甲草）	植	二	九	八八
	まんねんぐさ（玉柏）	植	二	一四	八四
	萬年さう（鬘生草）	植	二	九	八八
	萬年酢	飲		五	八〇一
	まんねんすぎ（玉柏）	植	二	一四	八四
	萬年通寶	泉		一	一八
	萬年弦（弓）	兵	二	九	四八〇
	萬年堂	地	三	一九	八四
	萬年樋	政	二	一四	一一二七
	まんねんろう（迷迭香）	植	二	一一	五一三
マンノ	萬能（農具）	産	一	二	二三七
マンフ	萬福寺（山城）【書】	宗	三	一〇	一〇七二
	―版	宗	二	一四	一一〇六
	宇治黃檗山大藏經刊行	宗	一	三	三〇七
	萬福寺（甲斐國山梨郡等力村）【書】	宗	四	一三	二三七
	萬福寺（甲斐國山梨郡岡部村）	宗	四	一三	二四〇
マンブ	萬部讀經	宗	一	三	三三四
マンボ	まんぼう（魚）	動	二	八	七五七
マンマ	[illegible]	器	一	五	七五二
	―	兵	二	一一	一〇〇五
マンモ	幔門	器	一	五	七二八
マンリ	萬力	産	一	二	二八八
	まんりやう（硃砂根）	植	二	一二	四四一
マンル	まんるさう（迷迭香）	植	二	一一	五一三

ミ

		部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ミ	み（自稱）	人	一	一	六
	身	人	一	二	二九一
	箕	産	一	二	三〇五
	[illegible]	動	一	二	三九六
	[illegible]	動	二	七	三二六
	實	植	一	一	二二
	山吹―	植	一	三	三八二
	竹―	植	一	五	七六八
	麻―	植	二	九	一三八
ミアカ	みあかし（燈明）	器	三	七	二一九
ミアガ	御贖節折【附】	神	五	一三	一六九
ミアゲ	見上（胄）	兵	二	一二	七九二
ミアヒ	みあひまして（婚）	禮	一	六	八八八
ミアヘ	みあへ（饗）	禮	一	二	二二八
ミアラ	みあらか（[illegible]）	神	一	五	四六七
	―	神	一	五	四六八
ミアレ	みあれ（賀茂祭）	神	四	一二	一〇〇七
ミアレ	御阿禮祭	神	五	一六	一〇〇四
ミイラ	みいら（木乃伊）	方		六	一〇九〇
	木乃伊取が木乃になる	人	一	五	九〇一
ミイレ	身いれの衣	服		二	三八〇
ミイロ	三色目錄	人	二	一二	四七四
ミウケ	身請（遊女）	人	二	一四	九〇四
ミウセ	みうせぬ（死）	人	一	四	六四〇

ミカミ	三上莊	地	二	二	七三三
	三上藩	地	一	六	三一三
	三上山	地	三	八	七四四
ミカラ	みから（塔）	動	二	六	三五五
ミカン	密柑	植	一	三	四〇九
	蜜柑市	產	二	九	六一四
	密柑酒	飲		五	七〇八
ミキ	神酒	神	四	三	五八三
	―	飲		五	六七七
	幹	植	一	一	三
ミギアゲ	右上り（烏帽子）	服		六	一一七一
ミギガ	右勝手（茶湯）	遊		四	四七六
ミキツ	造酒司【官】	官	一	六	一〇八〇
	―祭神	神	一	五	八七七
ミキノ	造酒正	官	一	六	一〇八〇
	三木郡	地	二	三	八二六
ミギノ	右大舍人頭	官	一	五	七五七
	右大舍人寮	官	一	五	七五六
	右青瑣門	居		二	二四一
	右廂餅仗門	居		二	二二一
	右廂門（永安門）	居		二	二二七
	右廂門（延政門）	居		二	二三〇
	右廂門（遊義門）	居		二	二三二
	右廂門（永嘉門）	居		二	二四八
	右廂門（章德門）	居		二	二五一
	右廂門（顯章門）	居		二	二五二
	右廂門（昭化門）	居		二	二五三
	右廂門（嘉賢門）	居		二	二六二
	右廂門（宣陽門）	居		二	二六六
	右廂門（含耀門）	居		二	二六七
	右兵衛府	官	二	八	三二八
	右樂	樂		二	一九一
	右掖門	居		二	二三六
ミギハ	汀	地	三	二〇	一三二八
ミキフ	未給	封		二	二七三
	―	政	一	四	六八四
	未給帳	政	一	七	一四九四
ミキマ	三木町棚	遊		五	六五三
ミキリ	三木流（劍術）	武		五	八八五
ミギリ	砌【併入】	居		七	二九二
ミクサ	みくさ（草）	植	一	七	九二三
	三くさのたから 「ジンギ神器」ヲモ見ヨ	帝	一	一	四八
	三草郡	地	二	一〇	五四四
ミクシ	御匣殿	居		一	九四
	御匣殿別當	官	一	六	一一四八
	以二―一爲二女御一	帝	二	六	三八四
ミクジ	御鬮	神	三	一四	七四六
	以レ―定二將軍職一	官	三	一四	一八五
	以―定二勸闕一	政	三	一九	七〇九
	以―決二軍功一	兵	一	六	九五三
	諸國有二鬮取一、―定レ之	地	二	二一	八八七
ミグシ	みぐし	人	一	三	五〇二
	「カミ髮」ヲモ見ヨ				
	御髮上	禮	二	八	八二〇
ミクダ	三行半（離緣）	禮	二	七	三〇三
ミクツ	見舫	兵	一	四	五八九
ミクニ	三國	地	二	九	二四三
	三國吸物	飲		二	一九三
	三國國造	地	二	九	二三一
	三國君	地	二	九	二四三
	三國湊	地	三	一七	四二一
	みくにゆづり 「ジヤウ讓位」ヲモ見ヨ	帝	一	三	四五七
ミクマ	三熊花顚	文	三	一八	九一八
ミクミ	美含郡	地	二	一〇	四二二
ミクモ	未公文受領	官	二	一一	九六二
ミクラ	御藏小舍人	官	二	一〇	九三一
	御藏島	地	一	四	六三九
	御倉板擧之神	居		五	一四〇
ミクリ	三稜草	植	一	七	九六三
	御厨				
	神社―	神	一	四	六二〇
	大神宮―	神	四	二〇	八二六
	大神宮―	神	四	二〇	八七一
	藏人所―	官	二	一〇	六九九
ミケ	神饌【官】	神	三	一三	一〇一
	―	飲		一	一
	大嘗祭―國	神	二	八	四〇四
	大嘗祭―	神	二	八	四四九
	新嘗祭	神	二	一〇	一〇四七
	大神宮朝夕御饌【官】	神	四	一九	五六一
	神嘗祭御饌	神	四	一九	四三九
	諸國ノ神社ノ神饌ノ事ハ神祇部各神社篇ニ在リ今之ヲ略ス				
ミケゴ	三毛郡	地	二	一三	九七
ミケシ	みけし（衣服）	服		一	八
	御氣色	法	一	四	八五二
ミケチ	御結鎭神事	神	五	一五	六八四
ミケツ	御食都神	神	一	一	四九
	御食津神社	神	一	一	五四
	御饌魂	神	二	二	一二一八
ミケド	御饌殿	神	一	一	四八八

	大神宮—	神	四	一九	五六一
ミケノ	御木國	地	二	一二	九七三
	御食社	神	四	一七	一四一
ミケビ	御食人（葬禮）	禮	二	九	四九一
ミケン	眉間	人	一	二	三三〇
ミコ	親王	帝	二	七	五五四
	「シンワ親王」ヲモ見				
	■				
	巫	神	三	一五	九四八
	—祝呪詛	方		一	六二
	神子	神	三	一五	九五〇
ミコウ	獼猴	動	一	二	△二六八
	みこ魚	動	二	七	五五七
ミコエ	身こえ	産	一	一	一一三
ミコガ	御子神	禮	三	一六	七四八
	神子上忠明	武		一	三五
ミコシ	神輿	神	一	三	五九五
	「ジンヨ神輿」ヲモ見				
	■				
	神輿洗	神	五	二三	二一三
	—	神	一	三	六〇六
	神輿倉	神	一	三	六〇八
	神輿振				
	男山八幡宮—	神	五	二三	六九
	日吉神社—	神	五	二七	一〇七五
	日吉神社—	神	一	三	六〇三
	御輿迎	神	五	二三	二四九
	御輿宿	神	一	三	六〇八
	御子代【併入】	官	一	一	一三三
	皇子代里	地	二	一〇	五二九
	御輿長	官	二	八	二一四
ミコト	御琴（和琴）	樂	二	一〇	五六二
	詔	政	一	二	二一三
	即位—	帝	一	二	三四三
	讓位—	帝	一	三	四七五
	上尊號—	帝	一	四	七九九
	改元—	歳		二	△一五九
	天皇元服時—	禮	一	五	七〇〇
	蕃錢—	泉		一	一二八
	みこともち（宰）	官	一	一	一八二
	尊流（射術）	武		一	一二六
ミコノ	皇子尊	帝	二	七	四四九
	みこのみや（東宮）	帝	二	七	四四九
	みこのみやのつかさ（春宮坊）	官	二	七	二
ミコヒ	御子左家	姓		二	三五八
	—歌道	文	一	五	七九一
	—蹴鞠	遊		七	一二〇四
ミゴヒ	みごひ（熊）	動	二	七	五二六
ミサキ	岬	地	三	二二	一三三八
	御崎神社	神	六	二八	三八三
	「ヒノミ日御崎神社」ヲモ見				
	三崎關所番	官	四	一三	七六七
	三崎奉行	官	四	一三	七六七
	三崎湊	産	二	一〇	七三八
ミサゴ	鶚鮓	飲		六	九七〇
	雎鳩	動	二	五	一〇四
ミササ	陵	帝	二	五	一〇八
	「サンリ山陵」ヲモ見				
	■				
	諸陵正	官	一	五	△八六九
	みささぎのつかさ（諸陵寮）	官	一	五	八六九
ミサヲ	貞操	人	一	六	一一八
ミサン	みさんざい	政	三	一〇	九一五
ミジカ	短歌	文	一	四	五三五
	短手（拍手）	神	三	一三	△四一五
	短羽織	服		四	六七八
ミシギ	未施行（讀書）	文	三	一五	二二一
ミシチ	見質	政	四	二七	七六四
ミシホ	みしほ（御修法）	宗	二	九	一三八
	「シユホ修法」ヲモ見				
	■				
ミシマ	三島（伊豆）	地	一	四	△六五九
	見島	地	二	一一	七〇二
	三島江	地	三	一二	一三八六
	三島郡（越後）	地	二	九	三四二
	見島郡（長門）	地	二	一一	七一一
	三島曆	方		三	三九一
	三島神供寺	神	三	一六	一一七四
	三島神社【篇】	神	五	一六	八三七
	—神領	神	一	四	六三一
	三島大明神	神	六	二九	六九九
ミシム	みしむせ（[illegible]）	外	二	六	一七九
ミシヤ	未生流	遊		六	八七
ミシロ	みしろのいね（稗）	植	一	六	七三
ミシン	未進				
	舂米—	政	二	一二	六二一
	地子—	政	二	一二	六三六
	調綿—	政	二	一三	七六六
	庸—	政	二	一三	八二一
	調庸—率分	政	二	一三	八一六
	義倉—	政	二	一四	一〇八二
	田租—	政	四	二四	三三六
	地子—	政	四	二五	三八七

ミスア	御簾編	器	一	五	八六
ミスイ	翠簾入	禮	一	六	九二九
ミスガ	鬘紙	文	三	一九	三二八
ミスズ	みすずかる（枕詞）	植	一	五	七一〇
ミスダ	御簾入	帝	二	七	六五一
ミスヂ	三筋立（織物）	産	二	六	二七
ミステ	見捨地	政	四	一三	一六
	｜	政	四	一三	二六
	身捨流（劍術）	武		一	四四
ミスノ	三栖莊	地	一	二	二四四
ミズホ	御修法	家	二	九	二三八
	「ミシホ修法」ヲモ見ヨ				
ミスヤ	翠簾屋	器	一	五	八六
ミセ	みせ（蔀）	産	二	九	六三三
	販店	産	二	九	五七三
ミセガ	見せ金	地	二	一四	一三三四
ミセグ	見世蔵	居		五	七六二
ミセザ	見せ座	兵	二	九	三七七
ミセダ	見世棚	産	二	九	六三三
ミセバ	みせばや（草）	植	二	九	八六
ミセモ	見せ物	遊	二	一三	一二〇三
ミセン	彌山	神	六	二九	四八六
ミソ	味噌【醤】	飲		六	八五一
ミソ	溝【併入】	地	三	二〇	一三一七
	｜	政	二	一四	一一三七
	穿溝渠灌田	政	二	一四	一一三七
	穿溝渠漑田	政	四	二九	一一七九
ミソウ	みそうづ（冒水）	飲		三	四七二
ミソカ	晦日	歳	一	一	三九〇
	大｜	歳	二	八	八四二
ミソカ	みぞかくし（半邊蓮）	植	二	一三	六八八
ミソガ	みぞかけ（衣架）	器	二	八	△五三四
ミソガ	溝貝	動	二	九	八五六
ミソギ	禊				
	大嘗祭｜	神	一	六	一〇八三
	大嘗祭｜	神	一	八	一六二三
	齋宮卜定後｜	神	四	二〇	△六八三
	齋院卜定後｜	神	四	二一	△一二八九
	賀茂祭齋院｜	神	四	二一	△一〇〇九
	賀茂臨時祭｜	神	四	二一	一一〇六
	石清水臨時祭｜	神	五	二三	一〇四
	「メツケ拔頭」「ハラヘ（祓）」ヲモ見ヨ				
ミソギ	御祓會	神	六	三〇	八六二
ミソキ	御衣木	家	一	二	一四九
ミソク	溝口流（書道）	文	三	一七	六八二
ミソコ	味噌漉	器	一	二	二一四
	味噌漉縞	産	二	六	二八
	味噌漉頭巾	服		七	一三五一
ミソゴ	溝五位（鴉鵲）	動	一	四	六一四
ミソサ	みそさざい（鷦鷯）	動	一	四	七六九
ミソシ	味噌汁	飲		二	一六三
ミソス	味噌吸物	飲		二	一八
ミソソ	みぞそば（杏葉）	植	二	九	一一
	みぞそば（牛蒡草）	植	二	九	三〇
ミソヅ	味噌漬	飲		六	一〇二六
ミソド	味噌問屋	産	二	八	△四〇八
ミソノ	御園	神	一	四	六二〇
	大神宮｜	神	四	二〇	八七六
	三十幅	器	二	一〇	七七二
	御園の御牧	地	三	一九	九七九
	御園橋	地	三	一六	二〇〇
ミソハ	みそはぎ（鼠尾草）	植	二	一一	三〇二
ミソヤ	味噌屋	飲	二	六	八六四
	｜看板	産	一	九	六四七
ミソレ	霙【霰】	天		二	二四一
	みぞれ（酒）	飲	一	五	六八四
ミソロ	御菩薩燒	産	一	五	七二一
ミタ	三田（江戸）	地	一	五	九六三
ミタ	屯田	政	二	一〇	四三九
ミダ	彌陀	宗	一	一	七
	「アミダ阿彌陀」ヲモ見ヨ				
ミダイ	御臺所	人	一	一	一五四
	｜	官	三	一六	六〇七
	御臺様用人	官	四	二〇	九八
	彌陀引攝樂	樂	一	四	五一〇
ミタウ	御たうばり（年給）	封		二	二七二
ミダウ	御堂（法成寺）	家	三	一七	三九八
	御堂奉行	官	二	三	一三〇二
ミダカ	彌陀感應日	家	三	一六	三二五
ミタケ	嶽	地	三	一八	六九二
	御嶽（金峯山）	地	三	一九	七七七
	御嶽講	法	二	六	三一
	御嶽精進	家	三	二一	一三二一
	御嶽詣	家	三	二一	一三二一
	御嶽山（武藏）	地	三	一九	七九八
ミタジ	三田上水	政	四	二九	一三一一
	三田尻	地	二	二一	六九一
ミタテ	三立岡墓	禮	三	一五	五七五
ミタナ	御手ならし（和琴）	樂	二	一〇	五九九
ミタニ	三谿郡	地	二	二一	六二八
ミダヌ	みだぬき（獾）	動	一	二	三九六
ミタノ	御田神社	神	五	一六	七八八
ミタハ	三田藩	地	一	二	三六八

ミツナ	御網柏	植	一	二	一九〇
	―	神	三	一四	六八五
	三角柏占	神	三	一四	七四五
ミツナ	水菜	植	二	九	六三二
	水名相場	政	四	二五	四八六
	水無神社【篇】	神	六	二七	二〇
	水縄(検地具)	政	四	二三	七〇
ミツネ	水鼠	動	一	二	二三三
ミツノ	三津郷	地	二	一〇	四七八
	三津荘	官	三	一三	一三八
	三のたから 「シンキ神器」ヲモ見ヨ	帝	一	一	四八
	三箇の津	地	三	一七	五〇七
	美津泊	地	三	一七	五五九
	三始	歳	二	四	六
	御津濱	地	三	一七	五四二
	御津岬	地	三	二一	一三一
ミツノ	水江浦島子	方		四	六一二
	水神	神	一	一	三三
	水神祭	方		一	四七
	鎮「水神」祭	神	三	一一	四九
	水呑の緒(鎧)	兵	二	一一	七〇三
	水飲百姓	産	一	一	一九四
	美豆御牧	地	三	一九	△九六四
	水野流(居合)	武		一	六五
	水尾山陵	帝	二	五	一五七
	水尾天皇	帝	二	五	八六
	「セイワ清和天皇」ヲモ見ヨ				
ミツハ	三柱鳥居	神	一	一三	五八六
ミツバ	密賣婬	法	二	一〇	九七四
	みつばぐさ(前胡)	植	二	一二	四〇四
	三葉芹	植	二	一一	四〇三
	蜜蜂	動	二	六	三二五
ミツハ	みづは(罔象)	神	一	一	三三
	みづはがり(草鞋)	産	一	四	五五八
	みづはじき(輪取)	産	一	二	二七一
	水橋渡	地	三	一七	四七四
	水刎	政	四	二八	○一〇〇一
	罔象女神	神	一	一	三三
	祀―於丹生川上神社	神	五	二五	六二七
	水早信正	武		五	一〇一〇
	水礫【併入】	法	二	七	一三一
ミツバ	みづばせを(芭蕉)	植	一	七	九七九
ミツヒ	水引(鐙)	兵	二	一一	六九〇
	水引(幕類)	器	一	五	七八八
	水引(進物用)	人	二	一一	四七一
	|	人	二	一一	四六四
	水引草	植	二	九	二六
	水引幕	器	一	五	七四四
	|	武		六	一一六五
ミツフ	密夫	法	三	一五	九六三
	―非密夫論	法	二	一〇	八六八
ミツフ	みづふぶき(芙)	植	二	九	一三四
	みづふるひ(灑水器)	宗	二	一四	一二三五
ミツブ	水船	器	二	九	六八七
	水舟(棺)	禮	二	九	五九〇
ミツホ	三寶銀	泉		二	△二一一
	―引替割合	泉		二	三二四
	―品位	泉		二	三八七
ミツボ	密貿易	産	二	一〇	八一八
	三ッ星	天	一	一	九九
ミツホ	瑞穂國	地	一	一	九
ミツヘ	水蛇	動	二	六	二三五
	|	動	二	六	二三八
ミツマ	みつまた(三椏)	植	二	四	五六七
ミツマ	三的	武		二	二四九
	水鏡	器	一	一	六
	|	器	一	一	二八
ミツメ	三ッ目(婚禮)	禮	二	七	三二六
	―祝	禮	二	六	五二
	三ッ目錐	産	一	四	五七〇
ミツモ	三物				
	連歌―	文	一	六	一一三七
	俳諧―	文	一	七	一二五二
	三物(射術)	武		一	一〇〇
	三ッ物(武具)	兵	二	八	二〇六
ミツモ	水もり(木工具)	産	一	四	五一八
ミツヤ	水屋	遊		四	五七一
	黒田如水―法度書	遊		四	六三八
	水屋の神 「キノカ井神」ヲモ見ヨ	神	一	五	九一六
	水屋具	遊		五	七五九
	水橋	兵		七	一二〇五
ミツラ	蜜蠟	動	二	六	三二七
ミツラ	鬘	人	一	三	五一〇
ミツヰ	三井親和	宗	一	二	一九九
ミツヰ	瑞井	地	三	一〇	一〇一六
ミツエ	御杖代				
	天照大神―	神	四	一〇	六八三
	賀茂明神―	神	四	一二	一二七一
	賦戸皇子―	官	二	七	二五
ミツヲ	みづを(鐙)	兵	二	一三	九一五
	水桶	器	一	二	二六五

	將軍家送迎馬出ニ—	禮	二	九	六六三
ミテウ	三手内一把	政	四	二三	一一五
ミテク	みてぐら（幣）	神	三	一三	四九一
	「ヘイハ幣帛」ヲモ見				
	■				
	幣（神樂）	樂	一	二	一五七
	御幣殿	官	一	二	二六四
ミテノ	三手の犬追物	武		四	五六六
ミト	水戸	地	一	六	一一三四
ミトカ	水戸海道	地	三	一五	七三二
ミトキ	三時物	歳		七	一〇六六
ミトケ	水戸家	官	四	二四	九七三
	—藏書	文	三	一六	三八四
ミトコ	水戸萵苣	植	一	七	九八四
ミトサ	みとさぎ（青鷺）	動	一	四	六一五
ミトシ	御年神	神	一	一	五二
	—	産	一	一	七
	御年皇神	産	一	一	七
	みとしろ（神田）	神	一	四	六二四
	御刀代田	産	一	一	八四
	「シンデン神田」ヲモ見				
	■				
ミトデ	水戸手（錢）	泉		一	六一
ミドノ	綠野郡	地	二	八	一四
ミトハ	水戸派（經學）	文	二	二一	八〇九
	水戸藩	地	一	六	一二四四
	—藩札	泉		二	四四四
	—[illegible]	文	二	三	八七五
	—自葬式	禮	二	九	五五九
ミトビ	御戸開	神	四	二二	一〇九八
ミドモ	みども（自稱）	人	一	一	六
ミトヤ	三刀屋郷	官	三	一三	一〇九
ミトリ	視取（田租）	政	四	二四	一九三
	見取米	政	四	二四	一三九
	見取場	政	四	二四	一三八
ミドリ	綠	産	一	五	八七九
	綠兒	人	一	一	六八
	綠鳩	動		八	一三八四
	綠の袍（六位）	官	四	二五	一〇八〇
	綠林（盜賊）	人	二	三	七七九
	綠端疊	器	二	六	七七
ミナ	蜷	動	二	九	八七六
ミナカ	南方刀美神社	神	六	二七	一一七
ミナキ	美嚢郡	地	二	一〇	五一六
ミナク	水口城	地	一	六	一一六六
ミナゲ	身投	人	一	四	六五一
ミナシ	孤	人	一	二	二〇七
	嫁·娶—[illegible]之	政	四	二七	八六二
	—見附	政	二	八	一二四
	みなしむぎ（浮麥）	植	一	六	八六八
	御名代【俘入】	官	一	一	一三三
	みなしろぐさ（白薇）	植	二	二一	四五七
ミナセ	水無瀬川	地	三	二〇	一二五二
	水無瀬家	姓		二	三六一
	—[illegible]	遊		七	一二〇四
	水無瀬宮【冥】	神	五	一五	七二一
	水無瀬神社法樂歌會	文	二	八	一六八
ミナツ	みなつき（六月）	歳	一	一	三五五
	六月祓【附】	神	三	一三	一八五
	—國	居		三	五二三
	[illegible]—有無之事	禮	二	一一	一〇二九
ミナト	港【附】	地	三	一七	五六二
	貿易—	産	二	一〇	七三六
	湊川	地	三	二〇	一一五二
	湊川神社	神	六	二〇	一〇三二
	湊紙	文	三	一九	一二九八
	水戸神	神	一	一	六〇五
	湊田（神領）	政	一	二	一六二
	湊燒	産	一	五	七三二
ミナヌ	三七日	禮	三	一六	九〇五
ミナノ	女男川	地	三	二〇	一二五五
ミナブ	南淵年名	禮	二	八	四五四
ミナミ	南	天	一	一	一九
	南伊勢	地	一	五	四〇五
	南所（外記廳）	官	一	三	三九八
	南階	居		七	一一八四
	南郡	地	一	二	三五七
	南中門	居		二	二五〇
	南廂門	居		二	二〇五
	南御堂（勝長壽院）	宗	四	二五	五三一
	南御堂（東本願寺）	宗	四	一三	六六
	南殿門	居		二	一二三五
	南法華寺	宗	三	一三	一一四六
	南祭	神	三	一三	七一
	南牢	法	三	一三	一八八
ミナモ	源	姓		一	一八二
	—	姓		二	二〇四
	「ゲンジ源氏」ヲモ見				
	■				
	源顯家				
	—爲二鎭守府將軍一	官	二	九	四三九
	祀二—於靈山神社一	神	六	二〇	一〇三一
	祀—於阿部野神社	神	六	二〇	一〇三一
	源顯房				
	—[illegible]	帝	二	八	六八〇
	—[illegible]	帝	二	八	六九〇

源顯基	人	二	一四	一〇二四
源有仁				
—好色	人	二	三	六五〇
—好ニ衣紋一	雜		一	二三三
源競	人	二	二	四九六
源實朝				
—爲ニ征夷大將軍一	官	二	三	一〇五六
—遭レ害	人	二	二	五一七
源高明				
—著ニ西宮抄一	文	二	三	九〇八
—左遷	帝	二	八	七三九
—左遷	法	一	二	三四二
源經基	姓		二	二一五
經基王嗣	雜	三	一五	六三三
源忠顯	人	二	一三	六二四
源爲朝				
—善レ射	武		一	一八〇
—配流	法	一	一	一九八
源親房				
—爲ニ准三宮一	封		二	三四三
・神道	神	二	一四	三八〇
祀ニ於靈山神社一	神	六	三〇	一〇二一
祀ニ於阿部野神社一	神	六	三〇	一〇二一
源俊房	爵	二	八	四二四
源俊賴	文	一	五	八四七
源融				
—於ニ殿上ニ元服	禮	一	五	八五七
—於ニ河原院一摸ニ造陸奥鹽竈一	飲		五	八一八
—墓	帝	二	六	四三四
・古墳	宗	三	一七	四五七
源成信	人	二	一四	一〇一四
源博雅				
—善ニ音樂一	樂	一		一一七
—習ニ琵琶秘曲一	人	二	一四	九七八
源雅實				
—舞ニ胡飲酒一	樂	一	三	三四六
—讒佞	帝	二	八	七八三
源滿仲				
—讒ニ源高明一	帝	二	八	七四〇
—讒ニ源高明一	人	二	一二	六九六
—贈位	官	一	二	二六一
—墓	禮	三	一五	五〇九
—[illegible]	動	三	一五	六七七
源義家				
—追ニ討俘囚一	人	二	一三	七五一
—於ニ奈古曾關一詠ニ和歌	地	三	一八	六八五
—善レ射	武		一	一七七
—奉ニ弓於白川上皇一	人	一	四	八二五
源義高妻	人	一	六	一一二八
源義經				
幼時居ニ鞍馬寺一	宗	三	一八	七三四
元服	禮	五	二六	七九一
・一谷戰	兵	一	四	六四四
屋島戰	兵	二	八	一三一
—於ニ相州腰越一上ニ欵狀於源賴朝一	政	三	一六	一八八
—北國落	宗	一	七	一〇九四
—奪通ニ過三口關一	地	三	一八	六七二
—兵法	兵	一	一	四
—善ニ劍術一	武		一	二七
—忍耐	人	二	八	一四二
源義朝				
—令ニ鎌田正淸斬一父爲義一	法	一	二	二三五
—於ニ長田莊司湯殿一被レ殺	居		四	六九五
梟ニ一一	法	一	二	二四八
—改葬	禮	二	一〇	七〇九
—贈官位	官	一	二	二六七
源義仲				
—驕慢	人	二	三	六三三
梟ニ一一	法	一	二	二五〇
源義平				
—於ニ待賢門一與ニ平重盛一戰	人	二	八	一〇〇
—被レ誅	法	一	二	二三七
源義光				
—越ニ兄陣一	人	一	六	一一〇九
—笙傳授	樂	二	一三	九五三
源賴家				
—爲ニ征夷大將軍一	官	二	三	一〇五五
—建ニ建仁寺一	宗	三	八	六二二
源賴朝				
—配流	法	一	一	二〇[illegible]
—與ニ北條政子一婚	禮	一	七	一三五一
—隱ニ臥木内一	人	二	一二	六六四
—奉ニ願書於大神宮一	神	四	一九	六七八
—報ニ池禪尼恩一	人	二	一一	四八六
—爲ニ征夷大將軍一	官	二	三	一〇四九
—誡ニ奢侈一	人	二	八	六一
—[illegible]ニ誡佐々木定重一	人	二	九	一五〇
—建ニ勝長壽院一	宗	四	二三	三二〇
源賴信				
—討ニ平忠恒一	兵	一	四	六四三

	—詩,射	武		一	一七六
ミナモ	源頼政				
	—詩,射	武		一	一八四
	—詩,和歌	文	一	五	一四七
	—詩,和歌	文	一	五	八四七
	—連歌	文	二	六	九六六
	—被,賜,菖蒲前	禮	二	七	二七〇
	—於,平等院,戰死	宗	三	一〇	一〇八七
	源頼義				
	—征,奥州	人	二	一三	七三〇
	—射,殺馬盗人	人	二	一三	七六九
	—勢,給官	文	三	一八	八一〇
	源倫子	人	二	一三	五三〇
ミナラ	見習	官	三	一六	六六六
ミナワ	水若酢命神社【官】	神	六	一八	三九三
	みなわた(胃腸)	飲		六	九四
ミニーシ	壬二集	文	二	九	三七〇
ミヌノ	三野國造	地	二	一二	五七八
	三野前國造	地	一	七	一二四四
	三野後國造	地	一	七	一二四四
ミヌメ	敏馬浦	地	三	二一	一三一九
ミネ	峯	地	三	一八	六九四
	峯(刀劍)	兵	二	八	一三二〇
	峯(烏帽子)	服		六	一二一七
ミネイ	峯人(山伏)	宗	一	七	一一〇三
ミネカ	みねかへり	動	一	五	八七七
ミネガ	三根郷	地	二	一二	一〇六八
ミネゴ	峯相記	地	二	一一	七二〇
	三根郡	地	二	一二	一〇八二
ミネタ	みねたてまつる(獻)	禮	三	一三	七七
ミネダ	峯堂	宗	三	一九	八九九
ミネノ	峯湯泉	地	[illegible]	[illegible]	一一九九

ミネマ	峯通行者	宗	二	九	三五二
ミネヤ	峯山	地	二	一〇	四〇五
	三根山藩	地	二	九	三五一
	峯山藩	地	二	一〇	四一〇
ミネヲ	峯岡牧	地	三	一九	九七八
ミノ	蓑	器	二	八	°四七七
	蓑子	植	一	七	八九七
ミノイ	蓑市	産	二	九	六一七
ミノオ	箕面寺【寺】	宗	四	二三	一〇一
	箕面瀧	地	三	二〇	一二〇八
ミノガ	美濃紙	文	三	一九	一二九五
	蓑龜	動	二	九	七九三
ミノク	蓑草	植	一	七	九五九
ミノゲ	美濃部代	官	四	一三	七六一
	美濃部代堤方役	官	四	一三	△七八四
ミノコ	美濃公	封		一	五六
ミノゴ	美濃部	地	二	一〇	四九四
	御野郡	地	二	一一	五八三
	三野郡	地	二	一三	八三一
	みのごめ(蘭草)	植	一	七	八九七
ミノシ	美濃衆	官	四	一四	一〇六九
	身代金	政	二	八	六一八
ミノジ	三幅白綾	器	一	五	七四
ミノダ	美濃代官	官	四	一三	八〇〇
	箕田郷	地	一	九	八〇七
ミノチ	水内郡	地	一	七	一三一三
	美濃縮緬	産	一	七	一二五〇
ミノツ	箕作	政	三	二〇	八六三
ミノノ	美濃國【國】	地	一	七	一二一九
	—爲,大寶戸籍量[illegible]	神	一	六	九六
	國,設[illegible]	法	一	四	七八七
	郷山	金	一	一	一一九

	—[illegible]	植	二	三	八〇〇
	美濃國太寶二年戸籍	政	二	八	二〇
	—	政	二	八	四八
	美濃國奉行	官	四	一三	一八五三
ミノニ	みのに(嫁)	飲		二	一九〇
ミノハ	蓑花	植	二	一三	六八八
ミノバ	蓑箱	器	二	八	四八四
ミノヒ	巳日節會	神	二	七	二四五
	巳日祓	神	三	一一	一三七
ミノブ	身延山派	宗	一	七	九九八
	—檀林之階級住職次第	宗	一	七	九〇〇
	—寺院數	宗	三	一五	一一六
ミノム	蓑蟲	動	二	六	一四〇七
ミフ	御封	封		一	一五
	「フ封」ヲモ見ヨ				
ミブキ	壬生狂言【俳入】	樂	二	八	二一九
	—	宗	三	一七	三七二
ミブチ	壬生地藏堂	宗	三	一七	三七二
ミブデ	壬生寺【寺】	宗	三	一七	三五二
	—本堂構	宗	三	一六	五六
ミフネ	御船神社	神	四	一七	一三五
ミブネ	壬生念佛會	宗	三	一七	二六
ミブノ	壬生野莊	地	一	一三	四一五
ミノヤ	美濃山(…)	地	一	二	二四
ミノリ	美濃派(俳諧)	文	一	七	一一九九
ミノワ	みのわた(三寂)	人	一	五	四八
	みのわ堂	禮	三	一五	五四七
ミハカ	御陵	帝	二	五	一〇八
	「サンリョウ山陵」ヲモ見ヨ				

ム

	無文冠	服		六	一一〇三
	無文黑漆劍	兵	二	八	二五八
	無紋小袖	服		三	四二八
	無文紗綾	産	二	七	二六五
	無文袍	服		二	二七五
ムヤク	無役	政	四	二五	五六一
ムヤヒ	むやひ（舟）	器	二	九	七三九
ムラ	村	地	一	一	九四
	—役人	官	四	二三	八四七
	依二田品一定二—位一	政	三	二二	二一六三
	御料所—々貯穀	政	四	二八	九五一
	非人—	政	三	二〇	九一一
	穢多—	政	三	二〇	八八四
	夙—	政	三	二〇	九一四
	幹（弓村）	兵	二	九	四五〇
ムラア	村預	法	二	八	五一〇
ムラオ	村送病人	政	三	一八	五一八
ムラカ	村鑑大概帳	政	三	二二	一〇七三
	村方三役	産	一	一	一九一
	村方借金	政	四	二六	六二三
	村上（越後）	地	二	九	三四三
	村上天皇	帝	一	一	二一〇
	村上藩	地	二	九	三五〇
	—學館	文	二	一三	一三八五
	村上英俊	文	二	一二	一〇一八
	村上義光	人	一	六	一〇一三
	村上陵	帝	二	五	一五八
ムラガ	村梼	官	四	二四	一〇五六
ムラギ	むらぎみ（漁翁）	産	一	三	四二二
ムラク	村國墓	帝	二	八	七〇一
	村組頭	官	四	二三	八五三
	村雲御所	宗	三	一七	五六〇
	叢雲劍「クサナギ草薙劍」ヲ見				
	村過料	法	二	九	六七六
ムラコ	むらこき弓	兵	二	一〇	五五一
	村こし奉公人	政	三	一八	六四五
ムラゴ	村濃	産	一	五	八五七
ムラザ	村境裁許	法	三	一四	六六九
	村境爭論	法	三	一四	六一八
ムラサ	紫	産	一	五	八七七
	むらさき（[illegible]）	動	二	八	六三九
	むらさきいね（紫苡				
	[illegible]	植	一	六	七六〇
	紫貝	動	二	九	八八二
	紫紙	文	三	一九	一三〇四
	紫草	植	二	一一	四八五
	紫袈裟	宗	二	一四	一一五七
	むらさきごけ（紫衣）	植	二	一四	八四六
	紫師	産	一	五	八四一
	紫式部	姓		四	七七八
	—之歌	文	一	五	八八三
	むらさきすゐしやう（紫石英）	金		二	三三一
	紫染屋	産	一	五	八四一
	紫末濃鎧	兵	二	二一	七一〇
	紫竹	植	一	五	七〇三
	紫頭巾	服		七	一三五〇
	紫土	金		二	三七三
	紫野今宮	神	一	一	一七一
	紫野今宮祭	神	三	二一	五八
	紫の襴樣	文	三	一九	一三一九
	紫唐衣	服		五	九一八
	むらさきの雲（皇后）	帝	二	六	一二四八
	紫の袖（位階）	官	四	二五	一〇八〇
	紫根	産	一	五	八四二
	紫袍	服		二	二六〇
	紫袴	服		四	七一六
	むらさきのり（紫菜）	植	二	一四	九〇三
	紫野院	神	四	二一	一一七二
	紫端疊	器	二	六	七六
	紫帽子	服		七	一三三六
	むらさめ（村雨）	天	一	二	一八四
ムラシ	村重籐弓	兵	二	一〇	五四四
ムラジ	連	官	一	一	一五
	｜	姓		一	五〇
	｜	姓		一	一一三
ムラズ	村相撲	武		六	一三一五
ムラタ	村田下莊	官	五	一三	一〇八
	村田春海				
	—著二和文一	文	一	二	二七〇
	—著二和歌一	文	一	五	八六二
ムラダ	村高	政	四	二三	一〇四
	賂二—一過料	法	二	九	六六〇
ムラト	胥	人	一	三	四九三
	村年寄	官	四	二三	八五〇
ムラナ	村名主	官	四	二三	八四八
ムラバ	村拂	法	三	一四	六五二
ムラマ	村松竹	植	一	五	七〇九
	村松藩	地	二	九	三五一
ムラヤ	村山郡	地	二	八	一八三
	村山黨	兵	一	三	四四
ムラヲ	村長	官	二	一一	一〇三一

讀	標目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ムラン	無襴直衣	服		二	三〇六
ムリヤ	むりやう(綱布)【併入】	產	二	七	二一四
	無量(歎)	文	三	一七	五八九
	無量光寺【眞】	宗	四	二三	二六九
	無量壽寺(喜多院)	宗	四	二四	四七三
	無量壽寺(專修寺)	宗	四	二六	七四三
	無量壽院(法成寺)	宗	三	一七	°四〇一
	無量壽院(醍醐寺)【併入】	宗	三	二〇	一〇五七
ムロ	室				
	—	宗	三	二〇	一〇五〇
	鄕—	神	一	六	一〇五四
	木—	官	一	一	九五
	植物栽培用室—	植	一	一	四八
ムロキ	室鳩巢	文	二	一二	七二五
ムロゴ	牟婁郡	地	二	一二	七六八
	室郡	地	一	四	六六七
ムロツ	室津(播磨)	地	三	一七	五一八
	—鶴	動	二	八	六一九
	室津(土佐)	地	三	一七	五四二
ムロツ	室積泊	地	三	一七	五六一
ムロト	室戸津	地	三	一七	五四二
ムロノ	むろの木(檉)	植	一	一	二三三
	室泊	地	三	一七	五六〇
	—遊女	人	二	一四	八七〇
	室八島	地	二	八	九五
	室八島烟	天	一	二	三二三
	牟婁溫泉	地	三	二〇	°一〇八六
	—行事	地	三	二〇	一二〇三
	室生寺【眞】	宗	三	二二	一二〇〇
ムロフ	室原泊	地	三	一七	五六〇
ムロホ	室壽	居		三	五〇七
ムロマ	室町笠	器	二	八	四〇九
	宗町宗甫	人	一	七	一一八〇
	室町殿	居		二	三〇八
ムロヤ	室屋役	政	四	二五	五二四
ムヰ	務位(位階)	官	四	二五	一〇九三
	無位	官	四	二五	一一六九

メ

讀	標目	門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
メ	め(妻)「タマ妻」ヲモ見ヨ	人	一	一	一五〇
	め(女)「ナンナ女」ヲモ見ヨ	人	一	一	二〇
	女(人名)	姓		四	七九三
	目	人	一	二	°一四八
	頭上有ル眼	人	一	三	六一三
	海布	植	二	一四	八〇七
メアカ	目明【附】	法	三	一一	一七三
	兒ニ見入ル爲ニ—	法	五	一四	六八〇
メアハ	めあはす(娶)	禮	一	六	八〇七
メアラ	洗眼湯	地	五	二〇	一〇四八
メイ	銘	文	一	二	二八一
	宇治橋—	地	五	一五	一八三
	天國—	兵	二	八	一八五
	鈴—	兵	二	九	五九二
	鐘—	宗	二	一四	一〇六八
	三絃楽—	文	五	一七	七一五
	硯—	文	三	二〇	一三五九
	墨—	文	三	二〇	一三八六
	本草—	文	五	二〇	一四〇〇
	見草—	文	五	二〇	一四六八
	墓碑—	禮	五	一五	五八一
	座左—	人	二	九	一七九
	座右—	人	二	九	一八〇
	盃—	器	一	二	二五一
	鴨毛屛風—	器	一	五	九六八
	石—	遊		六	九一六
メイエ	名鵠	政	一	六	一一五八
メイオ	明應	歲	一	二	五八六
メイカ	名家	姓		三	四〇七
	—元服叙位	時	一	五	八〇三
	名香合	遊		三	五三六
	明衡往來	文	一	三	三七三
	鳴歌萬秋樂	樂	一	四	五〇九
メイキ	銘旌	禮	二	一〇	八三三
メイキ	明義堂([illegible])	居		二	一八九
	明義堂(盛岡藩)	文	二	一三	一二六二
	明義門	居		二	三六八
メイク	明廣一位	官	四	二五	一〇五四
	明廣二位	官	四	二五	一〇五四
メイケ	明教館(松江藩)	文	二	一三	一三八六
	明教館(和歌山藩)	文	二	一三	一三八八
	明教館(松山藩)	文	二	一三	一二八九
メイゲ	名月	歲	二	八	七一八
	鳴弦	兵		一	二〇五
	[illegible]—	禮	一	三	五七五
	[illegible]口—	政	一	六	一二一九
メイサ	名山	地	三	一八	°七二〇
メイシ	名所				
	[illegible]—	動	二	五	二九
	[illegible]—	動	二	五	七四一
	[illegible]保存	政	三	一三	一二四八
	名所繪	文	三	一八	九〇五
	明親館	文	二	一三	一二六八

メウコ	妙國寺【寺】	宗	四	二四	四六四
メウシ	狎	服	一	一	三九
	妙心寺【寺】	宗	三	一九	八二三
	—	外	一	四	六八五
	—諸法度	宗	一	五	七一七
	：一流僧侶着緋衣				
	僧衣某會	宗	一	五	七一八
	—寄進數寡	産	一	四	五九七
	—僧	宗	二	一四	一〇九八
	妙心寺派	宗	一	五	七五一
メウジ	苗字【姓】	姓		二	三〇一
	改ニ—	官	四	二〇	九八
	—帶刀者吟味	法	三	一五	五四八
	相撲取餘ニ—	武		六	一三八五
	三組頭ニ—	樂	二	一二	八四三
	農人—	產	一	一	二〇四
	苗字御免	姓		二	三一〇
	百姓町人—	官	三	一七	八七六
	江戸町年寄—	官	三	一八	九九七
	銀座役人—	官	三	一九	一一三六
	苗字帶刀	姓		二	三二〇
	醫師—	方		四	七三六
	町人—御免	產	二	一〇	六六三
	妙實	宗	一	七	九六二
メウセ	猫睛石	金		二	二四三
	妙泉寺【寺】	宗	三	一七	五二六
	妙宣寺【寺】	宗	四	二六	八六〇
メウチ	妙超	宗	一	五	七五一
	：例ニ大徳寺—	宗	三	一八	六四八
メウテ	妙傳寺【寺】	宗	三	一七	五〇九
メウハ	妙葩	宗	一	五	七四八
	—例ニ寶幢寺—	宗	三	一九	九一五
メウホ	妙法華寺【寺】	宗	四	二三	二三三
	妙法寺（相模）	宗	三	一七	四七四
	妙法寺（甲斐）【寺】	宗	四	一三	二五九
	妙法寺（武藏）【寺】	宗	四	二四	四四五
	妙法寺（近江）【寺】	宗	四	二五	六〇一
	妙法院【寺】	宗	三	八	五九〇
	妙本寺（相模）【寺】	宗	四	二三	三三一
	妙本寺（安房）【寺】	宗	四	二四	四九一
メウマ	妙滿寺【寺】	宗	三	一七	四八七
	妙滿寺派	宗	一	七	一〇〇一
	—寺院數	宗	三	一五	一六
メウモ	妙文派	樂	一	五	七三〇
	妙聞派	人	二	一四	九四三
メウラ	妙樂寺（大和）	宗	五	一六	二〇九
	—	神	五	二五	△六四三
メウリ	妙藥寺（信濃）【寺】	宗	四	二五	六八八
	妙理大菩薩	神	六	一六	二六〇
メウレ	妙蓮寺（山城）【寺】	宗	五	一七	五三二
	妙蓮寺（駿河）【寺】	宗	四	二三	二一三
メカ	牝鹿	動	一	二	三〇九
	[illegible]	植	一	八	△一一四〇
メカカ	目かゝう	遊		七	一一二四
メカク	目隱し	遊		七	一三五
	目隱貫	居		六	一〇三一
メカケ	妾				
	「セフ妻」ヲ見ヨ				
	妾奉公人請狀	政	五	一八	六〇〇
メカヅ	めかづら（植）	植	一	二	二六五
メガネ	眼鏡	器	二	九	△五六〇
	眼鏡師	器	二	八	五六七
	目鏡[illegible]	地	八	一五	一一二
メカハ	牝瓦	產	一	四	五九二
メカリ	和布刈神事	神	五	二一	七五
	—	神	六	二九	五三三
メギ	小蘗	植	一	二	二五八
メキキ	目利				
	刀劍—	兵	二	九	五八二
	馬—	武		四	七四四
	書畫—	文	五	一八	九〇七
メキシ	メキシコ	外	二	七	三三八
メクギ	目釘				
	刀劍—	兵	二	九	五五九
	鍔—	兵	二	九	四一七
	目釘穴	兵	二	八	二二八
メグシ	めぐし（愛）	人	一	四	七一四
メクソ	めくそ（眵）	人	一	二	五四〇
メクツ					
メグム	めぐむ（萌）	人	一	七	二一七
メクラ	盲	人	一	二	五六五
	—	人	二	一四	六四〇
	「マウジン盲人」ヲ見ヨ				
	▪				
	盲曆	方		五	五七四
	盲心經	宗	一	五	三一六
	めくら水精	金		二	三三二
	盲僧【併入】	人	二	一四	[illegible]二
	—琵琶	樂	五	一五	四八八
	盲船	兵	二	八	一六六
	目くらべ	遊		七	一一一六
	目くらまし（幻術）	樂	二	一五	一一九
メグラ	めぐらし文	政	五	一五	一二五
メクリ	めくり賀留多	遊	五	一一	一〇二
	めくり札	遊	五	一一	五七
メグリ	めぐり（廻）	遊		七	一四一
	[illegible]	農	一	二	一六七

メクル	めくるめくやまひ(眩)	方		七	一一六五
メグロ	めぐろ(鮪)	動	二	八	七〇六
	目黑(江戸)	地	一	五	九六四
	目動不動	宗	四	二四	四四八
メケモ	めけもの(牝)	動	一	一	九
メゴ	目碁	遊		一	一一九
メザシ	目刺(小兒頭髮)	人	一	三	五六三
	|	人	一	一	七八
	鰯	飲		六	九三〇
メシ	飯【篇】 「イヒ飯」ヲモ見ヨ	飲		三	三四三
メシア	召合(相撲)	武		六	一〇四九
メシウ	召馬預	官	四	二二	二六三
	四人 「シウシ四人」ヲ見ヨ				
メシオ	召置(拘留)	法	一	五	九四一
	召仰	政	一	五	△八九七
	行啓無ニ—	帝	一	四	七八一
	相撲—	武		六	一〇三七
メシガ	飯釜	器	一	二	二九九
メジカ	めじか(鰹)	動	二	八	六四九
	めじか(鮪)	動	二	八	七〇五
メシコ	召籠【併入】	法	一	三	五〇四
	|	法	一	五	^九四〇
メシジ	召狀	政	三	一五	一二八
	飯次	器	一	二	二八九
メシツ	召次				
	院—	官	二	七	七五
	後院—	官	二	七	九〇
	召次所	官	二	七	七五
メシツ	召使(太政官)	官	一	三	四七五
メシナ	召名	政	一	四	七九一
	|	姓		四	七〇三
	|	姓		四	七七二
メシハ	召放	法	一	四	△八四六
	所帶—	法	一	四	八一〇
	所領—	法	一	四	八一三
	身代—	法	一	四	八二五
	役儀—【篇】	法	二	九	六三八
	扶持—【併入】	法	二	九	六四六
	「モッシ沒收」ナモ見ヨ				
メシヒ	盲 「マウシ盲人」ヲモ見ヨ	人	一	二	三六五
メシビ	召人	文	三	一五	二四二
メシフ	召符	政	三	一五	一三八
	|	法	一	五	一〇八二
メシブ	召船上乘役	官	四	二三	五五四
	召船役【篇】	官	四	二三	五五四
	召文【篇】	政	三	一五	一三八
	|	法	一	五	一〇八二
	召文奉書	政	三	一五	一〇七
	召文御教書	政	三	一五	五〇
メシモ	飯盛女	人	二	一四	九一五
メジロ	目白(魚)	動	二	八	六一五
	目白(鳥)	動	二	五	一一三
	目白押	遊		七	一三四一
メシワ	飯椀	器	一	一	七
	|	器	一	一	二七
メスリ	眼摩鮨	飲		二	二〇四
メセキ	目狹笠	器	二	八	三九五
メセン	目尊太織	産	二	七	一九四
メソメ	目染	産	一	五	八七三
メダウ	馬道	居		四	五六九
	|	地	三	一五	七五
メダカ	目高(魚)	動		七	二八三
メタノ	米多郷	地	二	一三	一〇八八
メタヰ	米多井	地	三	二〇	一〇一七
メツカ	めつかち(偏盲)	人	一	二	三六〇
メツキ	鍍金	産	一	四	六六九
	滅金師	産	一	四	六七一
メツケ	目付				
	公文—	官	二	一一	八八二
	足利氏—	官	三	一四	二五五
	侍所—	官	三	一四	二五五
	織田氏—	官	三	一五	五一三
	豐臣氏—	官	三	一五	五四二
	德川氏大—【篇】	官	三	一七	八六
	德川氏—【篇】	官	三	一七	八八一
	國—	官	三	一七	九〇四
	徒—【篇】	官	三	一七	九〇七
	小人—【篇】	官	三	一七	九一九
	臺所—	官	四	二〇	二二〇
	鷹匠—	官	四	二二	二五二
	吹上役人—	官	四	二二	二七六
	中間—	官	四	二二	二八七
	小人—	官	四	二二	二九一
	使番大[illegible]—	官	四	二二	四五三
	二條大阪—	官	四	二二	四五四
	駿府甲府—	官	四	二二	四五八
	騎兵—	官	四	二四	九一六
	歩兵—	官	四	二四	九二三
	檢地—役	政	四	二三	六〇

モ

讀	項目	部	冊	篇	頁
	藻物合	遊		三	三三四
	名香合	遊		三	三三六
	牛合	動	一	一	六四
	馬名合	動	一	一	一〇四
モノイ	ものいふ(言)	人	一	五	八三一
	物忌	方		二	二二〇
	新嘗祭依二—一天皇不二出御一	神	二	一〇	九二七
	元日節會依二—一天皇不二出御一	歳	一	三	八二九
	—時無二四方拜一	歳	一	三	七二三
	—時小朝拜有無	歳	一	三	七七九
	依二—一停二孟旬一	政	一	一	四六
	—時官奏	政	一	二	四二二
	物忌(齋戒)	神	一	一	二一九
	「サイカ齋戒」ヲモ見ヨ				
	物忌(大神宮職員)	神	四	二〇	八六一
	物忌子	神	三	一五	九四五
	ものいみのたち(斎館)	神	一	三	四九二
	物忌父	神	三	一五	九四一
	—	神	四	二〇	八六二
	物忌札	神	一	一	一二二
	物忌女	神	三	一五	九四一
モノウ	物受(織部司)	官	一	六	九七三
モノオ	物置	居		五	八一四
モノカ	物書料	封		三	五〇四
	物加波(苗字)	姓		二	三二六
	物かはの藏人	文	一	五	八九二
モノガ	物頭				
	豐臣氏—	官	三	一五	五四五
	弓鐵砲頭一曰二—一	官	四	三	四七八
	物語(談話)	人	一	五	八三九
	物語(小說)	文	二	三	九三九
	—の消息	文	一	三	三六七
	好二—一者	人	一	四	七六〇
	物語合	遊		二	二九六
	物語歌合	文	二	八	八九
	物語文	文	一	二	△一九一
	物語繪	文	三	八	九〇三
モノキ	物聞(斥候)	兵	一	三	三三一
モノグ	ものぐるひ(顛狂)	方		八	一四七二
モノサ	尺	稱			四
	—	産	一	四	五五七
	物指師	稱			三八
	—商	稱			四四
モノシ	ものしたのたふさぎ(袴子)	服		八	一五〇四
モノタ	ものたちかたな(剪刀)	産	二	六	四九
モノナ	物成	政	三	二〇	九七四
	物成詰	封		三	三八六
モノノ	物具(鎧)	兵	二	一一	六八七
	物氣	方		八	一四八五
	物節	官	二	八	二二八
	物部(伴造)	官	一	一	五九
	物部				
	衛門府—	官	二	八	三〇〇
	囚獄司—	法	一	三	△四八九
	囚獄司—	官	一	六	△九四八
	市司—	官	二	一〇	七六五
	—執行死刑	法	一	二	二三二
	物部氏	官	一	一	六一
	—氏神	神	一	四	六六一
	物部郷	地	二	一三	一〇八八
	物部神社【[illegible]】	神	六	一八	三八八
	物部丁(囚獄司)	法	一	三	△四八九
	物部廣泉	方		五	七六五
	物部守屋				
	—排佛	宗	一	一	五四
	蘇我馬子伐二—一	宗	四	一三	六八
	物名				
	和歌—	文	一	四	五五七
	俳諧題文—	文	一	七	一二〇二
	物本	文	二	一三	九四九
	—	文	三	一六	三一八
モノハ	物は付	人	一	五	九四九
	ものはみ([illegible])	動	一	三	五〇八
モノフ	桃生郡	地	二	八	一二七
	桃生城	兵	一	七	一〇五四
	蝦夷使二—一	人	二	一三	七一五
	喪船	禮	二	一〇	八三九
モノマ	尸者	禮	二	九	四九一
	物眞似狂言盡	樂	二	七	二三
	物眞似札(芝居)	樂	二	七	五三
モノミ	物見(車)	器	二	一〇	七六二
	物見(斥候)	兵	一	三	三二一
	物見足輕	兵	一	三	三二八
	物見板	器	二	一〇	七六四
	物見簾	器	二	一〇	八七一
	物見備	兵	一	三	四一七
	物見の疾舟	兵	二	八	一六六
	物見番	兵	一	三	三三五
	物見役	兵	一	三	三三三
	物見櫓	兵	二	七	一三

ヤ

	—役人【併入】	官	四	二〇	一八四
	養生所醫師	官	四	二〇	一七七
	養生所肝煎	官	四	二〇	一七七
ヤウゼ	陽成天皇	帝	一	一	一八
	—讓位	帝	一	三	五六九
	—山陵	帝	二	五	一三三
ヤウソ	養祖父	禮	三	一三	二三一
	養祖母				
	天皇爲二—一服	禮	二	一一	九六五
	—無二服假一	禮	三	一三	二三一
ヤウヂ	横笛	樂	二	一一	八六二
	養女	政	三	一九	八一六
	養父與二—一相姦	法	二	一〇	九六三
	爲二—一服	禮	三	一三	七
	爲二—一服	禮	三	一三	二二三
ヤウテ	養弟	政	三	一九	八二七
	揚庭之試	文	三	一五	八一
ヤウト	陽德門	居		二	二六八
ヤウノ	陽の太刀	兵	二	九	三〇三
ヤウバ	楊梅瘡	方		七	一二八三
ヤウフ	養父	人	一	一	一四八
	—爲二後見一	政	三	二〇	八六四
	爲二天皇—一諒闇例	禮	二	一二	八八六
	爲二—一服	禮	三	一三	七
	爲二—一服	禮	三	一三	二一一
ヤウブ	養物	政	二	一三	八四二
ヤウボ	養母	人	一	一	一四八
	皇后行啓奉レ訪二—后一	帝	一	四	七七八
	養子與二—一相姦	法	二	一〇	九六二
	天皇爲二—一服	禮	二	一二	九五八
	爲二—一服	禮	三	一三	七
	爲二—一服	禮	三	一三	二一一
ヤウマ	養妹	政	三	一九	八二七
	養米	政	二	一三	八二九
ヤウメ	陽明學	文	二	一二	八〇三
	揚名官	官	二	一二	八九〇
	陽明家	性		二	三五七
	陽明家流	禮	一	一	八三五
	揚名介	官	二	一二	八〇四
	陽明門	居		二	二〇六
	日光東照宮—	神	六	二七	一〇〇
ヤウヤ	養役夫司	禮	二	一〇	七三二
ヤウラ	養老	歳	一	二	四九七
	養老館（守山藩）	文	二	一三	一三八三
	養老館（津和野藩）	文	二	一三	一三八六
	—學則	文	二	一三	一三二〇
	養老瀧	地	三	二〇	一二〇九
	—	地	三	二〇	一〇三三
	養老燒	産	一	五	七五一
	養老律令	法	一	一	八四
ヤウレ	揚歷	文	三	一五	八一
ヤウロ	陽祿門	居		二	二六三
ヤウワ	養和	歳	一	二	五四二
ヤウラ	箭魚	動	二	八	六六九
ヤガウ	屋號	産	二	九	六三九
	—	性		四	七三六
ヤガク	夜學蓋置	遊		五	七四八
ヤカズ	矢數	武		一	一四九
	矢數帳	武		一	一五〇
ヤカタ	車蓋	器	二	一〇	七五四
	屋形號	官	四	一四	一〇七二
	—	官	四	一四	一〇三三
	屋形輿	器	二	一二	九四四
	八形縮緬	産	二	七	二五四
	屋形造	居		三	五一六
	屋方風（衣服）	服		三	四五二
	屋形船	器	二	九	△五八七
	—	器	二	九	六二七
ヤガタ	家堅	居		三	五〇三
ヤカツ	やかつかみ（宅神）	神	一	五	△八九〇
ヤカベ	家部	官	一	一	一二九
ヤカミ	八上郡（河内）	地	一	二	三二一
	八上郡（因幡）	地	二	一〇	四四〇
ヤカラ	族	人	一	一	一〇七
ヤガラ	簳	兵	二	一〇	四八八
	矢簳魚	動	二	八	六三四
ヤカン	野干	動	一	二	三三五
ヤギ	山羊	動	一	一	二一八
ヤキイ	燒石	服		五	八六六
	燒飯	飲		三	四四四
	燒き家	居		三	五二〇
	燒印				
	柎—	幣			五七
	牛馬—	動	一	一	二五
	額—	兵	一	五	三五八
	燒印編笠	器	二	八	三九〇
ヤギウ	野牛（山羊）	動	一	一	四八六
	野牛乳	方		六	一〇五一
ヤキガ	燒金	法	一	四	七六五
	「タアイ火印」ヲモ見				
	■				
ヤキク	燒狩	産	一	三	四四六
	燒草船	兵	二	七	八七
ヤキゴ	やきごえ	産	一	一	一三五
	やきごめ（糯米）	植	一	六	八二一
ヤキシ	燒しめ	産	一	一	一七二

	柳原家	姓		二	三五九
	—藏書	文	三	一六	三八五
	柳風呂	居		四	七〇〇
	柳本藩	地	一	二	三〇〇
	—藩札	泉		二	二四六
ヤナグ	胡簶	兵	二	一〇	△六二七
	舞樂—	樂	一	四	六五九
ヤナゴ	八名郡	地	一	三	五五二
ヤナス	やなす(箭)	産	一	三	三九八
ヤナセ	簗瀬郷	地	一	三	四〇九
ヤナタ	梁田郡	地	二	八	四六
	梁田蛻巖	文	二	一〇	五八八
	簗田御厨	神	四	二〇	九一五
ヤナブ	魚梁船	器	二	九	六七〇
ヤニレ	やにれ(楡)	植	一	二	二〇八
ヤヌシ	家主 「イヘヌシ家主」ヲ見ヨ				
ヤネ	屋根【篇】	居		六	一〇二一
ヤネノ	やねのこけ(屋遊)	植	二	一四	八四七
ヤネフ	屋根葺【篇】	産	一	四	六〇一
ヤネブ	屋根舟	器	二	九	六三二
ヤノネ	矢根	兵	二	一〇	五一七
	鏃石	金		二	二八五
ヤノヘ	やのへのこけ(屋遊)	植	二	一四	八四七
ヤノモ	谷之者	法	二	六	一四九
	—	法	二	七	二三六
	矢之者	法	二	七	二四六
ヤバ	野馬	動	一	一	一〇八
ヤハギ	矢作川	地	三	二〇	一一六三
	—	政	四	二九	一〇六七
	矢作川渡	地	三	一七	四二九
	矢作宿	地	一	三	△五四五
	矢矧橋	地	三	一六	二六七
	矢作部	官	一	一	一一三
ヤバケ	耶馬溪	地	二	一三	一〇〇八
ヤバコ	矢箱	兵	二	一〇	六六六
ヤハシ	八橋郡	地	二	一〇	四五二
ヤハズ	筈	兵	二	一〇	△五二五
	やはずあざみ(飛廉)	植	二	一三	七六一
	やはすさう(鷹蓋草)	植	二	一〇	三〇九
	矢筈餅(元服餅)	禮	一	五	八四五
ヤバセ	矢橋渡	地	三	一七	四六八
	矢橋村	地	一	六	一一九四
ヤバネ	箭羽				
	以二鳥羽一箭二—	動	一	三	五〇五
	以二鷲羽一箭二—	動	二	五	一五六
ヤハタ	やはたの宮	神	五	三	二
	「ハチマン八幡宮」ヲモ見ヨ				
	八幡比賣神宮寺	神	三	一六	一一八三
ヤバダ	野馬臺	地	一	一	二
	野馬臺詩	姓		三	四〇九
ヤハラ	やはら(柔術)	武		五	一〇〇三
	柔煮	飲		二	二一五
	やはら紙	文	三	一九	一一九八
	やはらぐさ(黄耆)	植	二	一〇	三一五
ヤハン	夜半樂	樂	一	三	四二四
ヤヒコ	彌彦神社【篇】	神	六	二八	三〇一
	彌彦山	地	三	一九	八四四
ヤビツ	矢櫃	兵	二	一〇	六六六
ヤヒラ	八開手	神	三	一三	四一一
ヤヒラ	矢開	神	三	一一	四三
ヤヒロ	八尋殿	禮	一	六	九一〇
	八尋矛	兵	二	九	四〇八
ヤブ	藪	植	一	五	七四〇
ヤブイ	やぶいも(水蓮)	方		八	一四一二
	—出仕遠慮	政	三	一七	四六五
ヤブカ	やぶかうじ(紫金牛)	植	二	一一	四三六
	やぶからし(烏蘞苺)	植	二	一一	三五四
ヤブク	藪潜(笠)	器	二	八	四一〇
	やぶくすし(無學醫)	方		四	七一三
ヤブゴ	養父郡(但馬)	地	二	一〇	四三二
	養父郡(肥前)	地	二	一三	一〇八二
	八封薦	神	三	一四	六五三
ヤブサ	やぶさか(吝嗇)	人	二	八	八三
	流鏑馬【篇】	武		五	四九一
	諏訪神社—	神	六	二七	四一
ヤブジ	やぶじらみ(竊衣)	植	二	一三	七六五
ヤブセ	やふせぎ(射芝)	武		二	二六〇
ヤブタ	やぶたばこ(天名精)	植	二	一三	七六五
ヤブダ	やぶだま(馬勃)	植	二	一四	八三二
ヤブニ	藪に香物	飲		六	一〇六二
	やぶにつけい(天竺桂)	植	一	二	二一三
	藪睨	人	一	二	三六二
ヤブネ	屋船久久遲命	神	二	一二	一一七七
	—	産	一	一	六
	屋船豐宇氣姫命	神	二	一二	一一七七
	—	産	一	一	六
ヤブノ	藪內流	遊		四	五九七
ヤブミ	矢文	兵	一	五	六八六
	—	兵	一	五	七一五
ヤブメ	やぶめうが(杜若)	植	一	七	九九三
ヤブヤ	藪役	政	四	二五	四七一
ヤブラ	やぶらん(麥門冬)	植	一	七	一〇六四
ヤブレ	やぶれがさ(兎兒傘)	植	二	一三	七四八

ユ

	ー	官	三	一三	一〇五
ユゲタ	湯桁	地	三	二〇	一〇八九
ユゲテ	弓削寺【名】	宗	四	一三	二五
ユゲノ	由義宮	地	一	一	一八四
	弓削社	神	二	一〇	一〇九五
ユゲヒ	靫負	官	一	一	一五三
	白髪部—	官	一	一	五八
	靫負佐	官	二	八	四〇三
	靫負尉	官	二	八	△四〇三
	靫負廳	官	二	九	°五〇〇
	ゆげひのつかさ(衛府)				
	門府—	官	二	八	三九三
	靫負府	官	二	八	四四〇
	左右—	官	二	八	四四〇
ユゲベ	弓削部	官	一	一	一一三
ユゲリ	弓削流(射術)	武		一	一一七
ユゴテ	弓小手	兵	二	一〇	六三三
ユサハ	ゆさはり(鞦韆)	遊		七	一二七九
ユシ	楡紙	文	三	一九	一一八三
	作木	植	一	四	四八六
	由師木	帝	二	一三	一一四九
ユシマ	湯島	地	一	五	九七四
	湯島天神富突	法	三	二	八一
	湯島温泉	地	三	二〇	一〇五八
ユス	倚子	器	二	六	°一二一
	柞	植	一	四	四八六
ユズ	柚	植	一	三	四三〇
ユスノ	ゆすの木(蚊母樹)	植	一	二	二八〇
ユスハ	柞原大明神	神	六	三〇	九一八
	柞原八幡	神	六	三〇	九一八
ユズユ	柚湯	居		四	六九四
ユスラ	ゆすら(櫻桃)	植	一	三	三七八
	ゆすらうめ(櫻桃)	植	一	五	三七九
ユスル	ゆするつき(泔器)	器	一	四	°五四七
	—圖	器	一	四	五四九
	—飾方	帝	二	六	三二四
	元服用—	禮	一	五	七八六
	ゆするばち(土器)	器		六	三二四
ユセイ	遊撃(音樂)	樂	一	一	四〇
ユセン	湯泉	地	三	二〇	一一三五
ユダチ	ゆだち(汗衫)	服		五	九八五
	弓立(神樂歌)	樂	一	二	一六四
ユダテ	湯立(神事)	神	三	三	三四三
	湯立舞	神	三	三	三四三
ユダネ	湯種蒔	産	一	一	六六
ユタノ	湯田社	神	四	一七	一三五
ユタン	油單	器	一	一	一二四
	鞍—	器	二	二一	九六六
ユダン	油斷	人	二	三	六五五
	油斷大敵	人	一	五	九〇六
ユツカ	湯津楓	植	一	四	五〇三
ユツギ	湯穴	器	一	二	二六一
ユツケ	湯漬([illegible])	禮	一	二	二八二
	湯漬飯	飲		三	三二五
ユツツ	湯津津間櫛	器	一	三	三六八
ユヅリ	讓狀				
	地頭職—	官	三	一三	一二六
	職封—	封		一	三九
	實封—	政	二	八	一三三
	實封—	政	三	一九	七二〇
	讓狀之用捨	政	三	一九	六七〇
	讓與文	法	三	四	六四五
	ゆつり葉	植	一	五	四五四
ユデモ	茹物	飲		二	二六二
ユトウ	湯桶	器	一	二	二六二
	湯桶讀	文	三	一六	三二三
ユドノ	湯殿	居		四	六六二
	—女官	官	二	六	一〇八
	湯殿方修驗	宗	一	七	一〇八六
	湯殿權現	神	六	二六	二二三
	湯殿山	地	三	一九	八二四
	湯殿山神社【名】	神	六	二八	二二三
	湯殿上	居		四	六五九
	湯殿始	禮	一	五	三八〇
ユトリ	ゆとり(斛)	器	二	九	七一五
	湯取飯	飲		五	三六八
ユナ	湯女				
	鎌倉—	居		四	六八三
	有馬温泉—	地	三	二〇	一〇四〇
ユナガ	湯長谷藩	地	二	八	一五
ユニハ	齋場	神	二	六	一
	弓庭	武		二	二二三
	齋場所	神	一	六	九九六
ユノア	ゆのあわ([illegible])	食		二	三一四
	湯の川温泉	地	三	二〇	一〇九九
ユノコ	湯の子すくひ	器	一	二	二六一
	温泉郡	地	二	三	八七二
ユノサ	湯崎温泉	地	三	二〇	一〇八七
	湯澤温泉	地	三	二〇	一一〇〇
ユノシ	湯熨	服	一	五	八九五
ユノジ	湯泉神社(攝津)	地	三	二〇	一一三二
	温泉神社(下野)	地	三	二〇	一一二〇
	湯神社(伊豫)	地	三	二〇	一一二五
ユノツ	温泉津温泉	地	三	二〇	一〇八五
ユノハ	湯濱温泉	地	三	二〇	一〇七七
	湯原温泉	地	三	二〇	一〇七九

	「ハイデ拜殿」ヲモ見ヨ				
ライノ	雷鳥	動	二	五	一八〇
	雷宮	神	五	二六	八二九
ライハ	禮拜	禮	一	一	四
	「ハイ拜」ヲモ見ヨ				
	禮拜講	神	五	二七	一〇九〇
ライビ	癩病	方		八	一四四七
	—治療	方		五	八三三
ライフ	禮服	服		一	一五三
	婦人—	服		五	八五四
	擬侍從以下—	帝	一	二	三二六
	—倉燒失	帝	一	二	三五八
	禮服御覽	帝	一	二	三三〇
	|	服		一	一五六
	禮服冠	服		六	一〇九四
	禮服倉	服		一	一五八
	雷斧石	金		二	三〇九
ライメ	雷鳴	天	一	二	二八七
ライヨ	雷除	天	一	二	三〇四
	—守札	神	三	一二	三六一
ライユ	頴瑜（僧）	宗	一	四	六三五
ライリ	來立寺	宗	三	二一	一二七七
ラウ	老	政	二	八	七九
	「ラウシ老者」ヲモ見ヨ				
	廊	居		四	五六三
	沓廊—	服		八	一四四四
	らう（烟管）	器	二	八	五四一
	羅越（國名）【併入】	外	二	七	二〇一
	牢				
	「ラウヤ牢屋」ヲ見ヨ				

ラウア	牢改	法	三	一三	二一六
	らうあん	禮	二	一二	八七一
	「リヤウ諒闇」ヲモ見ヨ				
ラウエ	勞役觸免	政	二	一三	△一〇〇〇
ラウカ	廊架	居		四	五六四
	廊下橋	地	三	一五	一二一
	|	兵	一	七	一〇七七
	廊下番	官	四	二〇	△六九
	廊下番頭	官	四	二〇	六九
	廊下門	兵	二	七	四
ラウガ	勞咳	方		七	一二八三
	牢替	法	三	一三	二一七
ラウク	郎君子（樂曲）	樂	一	三	四二三
ラウサ	勞瘵	方		七	一二八三
ラウザ	らうざいばら（木）	植	一	三	三八一
	牢鞘	法	三	一二	△二一三
	老殘帳	政	二	九	二三三
ラウシ	老死	人	一	四	六四九
	浪士取締役	官	四	二四	九三一
	牢舍	法	三	一三	一八四
	「ラウヤ牢屋」ヲモ見ヨ				
	老者				
	—犯罪	法	一	一	三
	遣ニ棄—ゝ	法	二	一〇	八五二
	賜ニ給—ゝ	政	二	一三	△一〇四一
	—乘物御免	器	二	一一	九八五
	少遊ゝ老	禮	一	二	一五〇
	老若異ゝ服	服		七	一三二八
	老年隱居	政	三	二〇	八四三
	猥藉日	方		一	一一三

	老者禮	禮	一	一	二四
	牢證文	法	三	一三	一九七
ラウジ	老人	人	一	一	△八二
	「ラウシ老者」ヲモ見ヨ				
	老人星	天	一	一	九五
	|	歲		二	二六四
	老人星祭	方		一	二七
	老人拜	禮	一	一	二三
ラウソ	らうそう（賤民）	政	三	二〇	八〇二
ラウタ	蕢蒨	植	二	一三	五四一
ラウダ	らう竹（老獺竹）	植	一	五	七〇一
ラウチ	老丁	政	二	八	二七
	—御免	政	二	一三	九八四
	勞帳	政	一	四	七六五
	牢帳	法	三	一三	二〇六
	老丁帳	政	二	九	二三三
ラウヂ	老中【官】	官	三	一七	七三九
	—出座聽ゝ訟	法	三	一四	七六二
	—裁判	法	三	一四	八〇八
	—廳内覲ニ裁判ゝ	法	三	一四	八二五
	依ニ—卒去ゝ鳴物停止	禮	三	三	一三八
	老中格	官	三	一七	七五九
	老中附	官	四	二一	四四八
	老中並	官	三	一七	七五九
	老女	人	一	一	△九五
	|	政	二	八	一三
ラウテ	牢手形	法	三	三	三二〇
ラウド	郎等				
	國司—隨身	官	二	二一	八七五
	平忠盛—	人		七	一三四九
	賴光—平季武	人	二	八	九五

ラウナ	牢内役人	法	三	一三	二七七
	牢名主	法	三	一三	二七七
ラウニ	老若歌合	文	二	八	七六
	浪人	政	三	一八	五一三
	—	政	二	八	六八
	—	法	三	一三	五四八
	「フラウ浮浪人」ヲモ見ヨ				
	浪人改	政	三	一八	五〇四
	浪人衆	政	四	一二	一〇二
	牢人衆	兵	一	三	四六二
ラウヌ	牢抜	法	三	一三	二六九
ラウノ	老農茶話	産	一	一	一七六
	らうのすけかへ(頭書)	器	二	八	五四九
ラウバ	驢馬	動	一	一	一〇三
	狼狽	動	一	三	四三五
	牢番				
	甲府—	官	四	一三	六七三
	伏見—	官	四	一三	六七九
ラウビ	老病	方		七	一二四
ラウモ	牢問	法	三	一五	△九三二
ラウヤ	牢屋	法	三	三	一八四
	—役人【附】	官	三	一八	一〇〇八
	於牢屋行戮	法	二	八	四八〇
	牢屋敷	法	三	三	一八九
	—圖	法	三	三	一八六
	於—行斬罪	法	二	八	四七一
	於—行拷問	法	三	一五	九九五
	牢屋奉行	官	三	一八	一〇〇九
	牢破	法	三	一三	二八九
	牢屋見廻與力	官	三	一八	一〇一八
ラウエ	朗詠【音】	樂	一	二	二六五
	五節淵醉—	神	二	二	一九七
ラカン	羅漢	宗	一	一	一〇三
	羅漢穴	金		二	三二一
	羅漢寺(武藏)【圖】	宗	四	二四	四六六
	羅漢寺(豐前)【圖】	宗	四	一七	一〇七四
	—	宗	一	一	一〇四
	羅漢松	植	一	二	一二〇
ラギヤ	羅形弓	兵	二	一〇	五七一
ラク	酪	方		六	一〇五四
	貉	動	一	一	九〇
ラクイ	樂市	産	二	九	六〇三
	落胤	人	一	二	二〇四
	烙印				
	枡—	稱			五九
	舟—	器	二	九	五八五
	牛馬—	動	一	一	二五
ラクエ	落葉松	植	一	一	八九
ラクガ	樂書	政	三	一七	四〇八
	落雁	飲		四	六五〇
ラクキ	落葵	植	二	九	一五七
ラクク	落句(詩)	文	二	一〇	四七〇
	落花生	植	二	一〇	二八〇
	落款(書畫)【併入】	文	三	一八	九四二
ラクグ	洛外	地	一	一	一四五
	—七野	地	三	一九	六五三
ラクゴ	落語【音】	樂	二	九	五三〇
ラクザ	樂山焼	産	一	五	七六〇
ラクシ	落死	人	一	四	六五四
	落書	法	一	三	五八二
	—	法	三	一四	八〇九
	落書(大津繪)	武		四	六〇一
	落飾	宗	二	一〇	四四二
	「シユツケ出家」「テイハツ剃髮」ヲモ見ヨ				
ラクセ	落星馬	動	一	一	一〇三
	駱勢娘(舞曲)	樂	一	三	四二四
	絡石(草)	植	二	一二	四五一
ラクソ	落蹲(舞曲)	樂	一	四	五六八
ラクタ	落胎	産	一	三	四七六
ラクダ	駱駝	動	一	三	四六〇
	落第	文	三	一五	一二九
	落題				
	歌—	文	一	四	六〇〇
	俳諧—	文	一	七	一二九七
ラクチ	落着(裁判)	法	三	一四	七四八
	樂茶碗	産	一	五	七二六
	洛中	地	一	一	一四五
	洛中警衛	官	二	一三	一二四一
	洛中拂	法	二	七	五五三
	洛中洛外拂	法	二	七	五五三
ラクテ	落天高秋樂	樂	一	四	五一〇
ラクホ	絡蜂	動	二	六	五六八
ラクヤ	洛陽	地	一	一	一二六
	—	地	一	一	一四四
	「キヤウ京都」ヲモ見				
	樂焼	産	一	五	七一六
	—	産	一	五	七二一
	—	器		五	六九八
ラクラ	落雷	天	一	二	二九三
ラシヤ	羅紗	産	二	七	四二〇
	—	産	二	六	七
	—	産	二	一〇	一七三

	羅城御贖	神	三	一二	一八三
	羅城門	居		二	一九九
	羅生門(草)	植	二	一一	五〇一
	羅生門院	居		二	三〇三
	らしやけん(綿羊)	動	一	一	二一九
ラセイ	羅背板	產	二	七	三一三
	｜	產	二	一〇	七五三
ラセツ	羅切(刑罰)	法	一	四	七六一
	羅刹日	方		一	一四三
ラチ	埒	武		二	二二七
	｜	武		四	七八七
	犬追物－	武		四	五八二
ラチモ	埒門	居		五	八四三
ラチヤ	埒役	政	四	二五	五六八
ラツキ	らつきやう(薤)	植	一	七	一〇四二
ラツコ	獵虎	動	一	三	四七四
ラツハ	亂波(間諜)	兵	一	三	三六三
ラデン	螺鈿	產	一	五	八一四
	螺鈿工	產	一	五	八二八
	螺鈿鞍	兵	二	一二	八七五
	螺鈿劍	兵	二	八	△二四九
ラニ	らに	植	二	一三	七八一
	「ラン(蘭)」ヲモ見ヨ				
ラノハ	羅袴	服		四	七〇九
ラハイ	螺盃	器	一	二	二三四
	｜	神	四	二一	一二一〇
	｜	神	五	一三	一〇八
ラフ	蠟				
	以レ－爲二印携一	政	一	三	五六七
	いぼた－	動	二	七	四〇一
	以二漆實一製レ－	植	一	四	四六七
	以二黄櫨實一製レ－	植	一	四	四七四

ラフウ	蠟漆	植	一	四	四六九
ラフグ	臘畫	文	三	一八	八六六
ラフケ	蠟纈	產	一	五	八六四
ラフコ	鑞工	產	一	四	六七九
ラフシ	臘觜鳥	動	二	五	八八
ラフジ	臘日	歲	二	八	八三三
ラフセ	蠟石	金		二	二五八
ラフソ	蠟燭	器	二	七	△二六三
	蠟燭問屋	產	二	八	△四〇七
	蠟燭屋	器	二	七	二六九
ラフド	蠟問屋	產	二	八	△四〇八
ラフヂ	蠟地の紙	文	三	一九	一三三〇
ラフハ	臘八	歲	二	八	八三三
	臘八粥	飲		三	△四六四
ラフハ	蠟梅	植	一	二	二五二
ラフヒ	蠟引	產	一	五	八九五
ラマ	蘿藦	植	二	一一	四五二
ラリヨ	羅陵王(樂曲)	樂	一	三	三七二
ラロク	羅勒	植	二	一一	四九八
ラン	亂				
	「ヘイラン(兵亂)」ヲ見ヨ				
	襴	服		一	二四
	袍－	服		二	二三五
	半臂－	服		二	三六九
	蘭	植	一	八	△一二五九
	以レ－爲二畫題一	文	三	一八	八八〇
ランカ	欄檻	居		七	一一七五
	欄干(橋)	地	三	一五	一二六
	欄干造(冑)	器	二	九	六三六
ランガ	蘭學	文	二	三	△九九八
	福井藩明道館－科	文	二	三	一二一九
	蘭學家	文	二	三	一〇〇六

ランキ	鸞鏡調	樂	一	一	二七
ラング	亂杭				
	築堤用－	政	四	一八	一〇二一
	築堤用－	政	二	一四	一一一〇
	防戰用－	兵	一	四	六六九
	蘭畫	文	三	一八	八六四
ランゴ	亂碁【附】	遊		一	二三一
	蘭語字書	文	二	一三	一〇〇五
	蘭語文典	文	二	一三	一〇〇五
ランシ	藍漆	植	二	一一	四六〇
	蘭省	官	一	三	三七一
	蘭書	文	二	一三	一〇三〇
	亂心	方		八	一四七八
ランジ	亂聲(音樂)	樂	一	一	三七
	亂聲(鬪鷄)	兵	一	四	五九六
	蘭奢待	遊		三	三二五
	｜	宗	三	一〇	一一六八
ランソ	濫訴	法	一	三	五五七
	｜	法	一	五	九九五
	｜	法	三	一三	四四六
	越後國村上領百姓－一件	法	三	一五	九四一
ランタ	蘭湯	歲	二	七	五六八
	卵塔	宗	三	一五	一〇一
ランダ	鸞臺(太政官)	官	一	三	三七一
	鸞臺(辨官)	官	一	三	四六三
	蘭臺	官	一	三	四六二
	亂脫	文	三	一五	二六三
ランド	亂捕	武		五	一〇一〇
ランニ	闌入【篇】	法	一	二	四〇一
ランハ	亂髮	人	一	三	五〇八
ランビ	藍尾酒	禮	一	二	二六九

讀	項目	部	冊	卷	頁
	―西兇	政	二	三	一〇〇五
	―職給	政	二	三	一〇六一
	―枚宥	法	一	三	五二六
	―教宥	法	三	三	三八二
リツテ	立丁	政	二	三	八四〇
	―	政	二	三	八三四
	立纂者	武		六	一〇七九
リツフ	律附釋	法	一	一	七一
リツブ	率分【附】	政	二	三	八一四
	御留子所雜分所―	官	一	六	一〇七六
	率分所	官	一	六	九五五
リツホ	律法	宗	二	二	六〇八
リツリ	律令	文	二	三	八九六
	律呂	樂	一	一	一八
リハイ	離配	宗	三	一五	五三
リハツ	理髮				
	背葉時―	禮	一	四	六〇三
	元服時―	禮	一	五	六五四
	知行―	禮	一	五	七四一
リヒケ	理非決斷職	官	二	三	一〇七三
リヒヤ	痢病	方		八	一四一三
	―治療	方		五	八一三
リビン	理髮(元服)	禮	一	五	七四八
リフイ	立揖	禮	一	一	五〇
リフキ	立金花	植	二	一〇	二〇七
リフゴ	立鼓乘(乘馬)	武		四	七二〇
リフシ	立正寺【宗】	宗	四	一三	二四二
	立政寺【宗】	宗	四	一五	六七九
リフセ	立石寺【宗】	宗	四	一六	七八四
リフト	立德門	居		二	二六五
リフバ	立坊				
	「リフバ立太子」ヲ見ヨ				
リフホ	立本寺【宗】	宗	三	一七	五三三
リブン	利分	政	四	二六	六七九
	「リシ利子」「リソク利息」ヲモ見ヨ				
リヘイ	利平	政	四	二六	六八二
	―	政	四	二七	七七〇
	「リシ利子」「リソク利息」ヲモ見ヨ				
リベツ	離別【宗】	人	二	二	四二二
	爲二―一之母一服	禮	三	一三	一七〇
	離別狀	禮	二	七	三〇三
	―	政	三	一八	五九五
リホウ	吏部	官	一	五	八一八
	吏部尙書	官	一	五	八一五
リマイ	利米	政	四	二六	六六八
リマウ	狸毛筆	文	三	二〇	三一四
リマツ	灑末離配	宗	三	一五	三三三
リメト	利瑪竇世界圖屛風	器	一	五	八九九
リム	吏務	官	二	一二	八四九
	―	封		一	六四四
	黨務				
	爲二―一	法	一	二	三〇六
	爲二―一	法	一	二	二八五
リムシ	吏務職	官	二	一二	八八八
リモン	理門	居		五	八四九
リヤウ	令(職書)	法	一	一	八二
	―	法	一	一	六五
	違―	法	一	一	一〇
	亮(官職)	官	一	二	一九九
	領				
	雅成―	地	一	一四	一三〇八
	甲斐國九筋二―	地	一	四	七二九
	領(職名)				
	大―小―	官	二	一二	九七〇
	大―	官	一	二	一九六
	少―	官	一	二	一九九
	兩(斤量)	稱			一〇八
	兩(貨幣)	泉		一	一四四
	量(升)【器】	器			四五
	諒闇	禮	二	一二	八七一
	―年四月拜	歳	一	五	七三五
	―中乞巧奠	歳	二	七	六四四
	―時賀茂祭	神	四	一一	一〇三〇
	依二―一廢二朝賀一	歳	一	五	七五九
	依二―一無二小朝拜一	歳	一	五	七七八
	依二―一停二元日節會一	歳	一	五	八〇三
	依二―一停二正月[illegible]一	歳	一	三	八六四
	依二―一停二白馬節會一	歳	二	六	四二五
	依二―一止二踏歌節會一	歳	二	六	四五五
	依二―一停二五月五日				
	節會一	歳	二	七	五五八
	依二―一停二重陽宴一	歳	二	八	六四
	依二―一大嘗[illegible]引	神	二	七	三三四
	依二―一停二鎭魂祭一	神	二	一二	一三二
	依二―一停二二季御[illegible]一	政	一	一	四二
	依二―一[illegible]	政	一	一	一八七
	―[illegible]	武		二	三一八
	依二―一停二[illegible]一	武		五	四二五
	依二―一停二[illegible]一	文	二	一四	二九五
	―中五節	神	五	一三	四七五
	―中卜二定賀茂齋王一	神	四	一三	二一四
	―後御事	帝	一	四	七六七

リヤウ

ル

		門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ルイニ	流移人	法	一	一	△一七二
	—口分田	政	二	九	三二四
	「ルニン流人」ヲモ見ヨ				
ルウダ	るうた（草）	植	二	一二	三三〇
ルケイ	流刑【篇】	法	一	一	一六七
	—以下教育	法	一	三	五三四
	「ルザイ流罪」「エンタ遠島」ヲモ見ヨ				
ルコウ	留紅草	植	二	一二	四八五
ルザイ	流罪	法	一	一	一六七
	—【篇】	法	一	四	七六九
	神職—	神	三	一五	一〇三〇
	生神—	兵	一	五	八五三
	「ルケイ流刑」「エンタ遠島」ヲモ見ヨ				
ルシヤ	盧遮耶佛	宗	一	一	七四
	—	宗	三	二〇	一二〇四
ルス	留守	官	三	一五	五四八
ルスク	留守官	帝	一	三	六九三
ルスシ	留守衆	官	三	一五	五一八
	留守所	官	二	一一	八三六
	留守所下文	政	一	二	三六五
	留守所符	政	一	二	三五五
	留守職	官	二	一一	八三八
ルスダ	留守代	官	二	一一	八三八
ルスベ	留守別當	神	三	一六	七二二
ルス井	留守居				
	德川氏—【篇】	官	四	一九	一
	伏見城—	官	四	一二	六二四
	大名—	官	四	二四	一〇六一
	留守居駕籠	器	二	一二	一〇二四
	留守居年寄	官	四	一九	四
	留守居番	官	四	一九	△一六
ルスン	呂宋【篇】	外	二	七	二八八
ルツボ	るつぼ（坩）	產	一	四	六六〇
ルニン	流人	法	一	一	△一六九
	—	法	一	四	△七六九
	—	法	二	七	△二六二
	—發遣國	法	一	四	七七六
	依二逆修一召二返一—	帝	二	四	七
	—遇レ赦	禮	二	三	六六三
	「ルイニ流移人」ヲモ見ヨ				
ルリ	瑠璃	金		二	二三三
ルリシ	瑠璃尺	稱			三六
ルリテ	瑠璃鳥	動	二	五	一〇四
ルリノ	瑠璃帶	服		四	七九九
	瑠璃下襲	服		二	三五一
ルルモ	留萌郡	地	二	一四	一三九七
ル井	誄				
	「シノビ誄」ヲモ見ヨ				
ル井カ	誄歌	禮	二	九	四九三
ル井ゲ	累減	法	一	一	四七
ル井サ	類筝治要	樂	一	一	一三一
ル井シ	誄詞	禮	三	一六	九四二
	檽子	器	一	二	二八二
	類書	文	三	一六	四五〇
ル井ジ	類聚國史	文	二	一二	八六七
	類聚三代格	法	一	一	八一
		法	一	一	一〇九
	類聚神祇本源	神	一	二	三五七
	類聚名義抄	文	一	一	一八三
	誄人	帝	二	六	二七一
ル井セ	類燒假	政	三	一七	四六〇
ル井ゾ	類族	宗	四	二八	一二四四
	—	宗	四	二六	一三〇七
ル井ダ	類題和歌集	文	二	九	三九六
	累代御劍	帝	一	一	九三
ル井ハ	累犯	法	一	一	四二
	—	法	一	一	一一九
	—	法	一	二	二六八
	—	法	一	四	八七〇
	—	法	二	九	六九五
	—	法	三	三	三四〇
	「ヂユウ重犯」ヲモ見ヨ				
ル井レ	瘰癧	方		七	一二四〇

レ

		門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
レイ	令				
	家—	官	二	七	一〇〇
	平準—	官	二	一〇	七五二
	坊—	官	二	一〇	七七八
	左右京職條—	官	二	一〇	七六〇
	鎌倉幕府政所—	官	二	一二	一二〇四
	禮【篇】	人	一	七	一三二一
	鈴	宗	二	一四	一〇九二
	零（數）	文	三	一七	五九〇
レイア	靈安寺	宗	三	一六	二六三
レイイ	鈴印	帝	一	一	六六
レイエ	例登	政	二	九	二三二
レイウ	靈雲寺【篇】	宗	四	一三	三七八
レイカ	靈鑑寺【篇】	宗	三	一八	六九七

レイカ	靈鑑寺宮	帝	二	七	六二三
レイガ	靈巌(僧)	宗	四	二八	一一八五
	靈巌寺(山城)	宗	二	九	二〇五
	靈巌寺(江戸)【寺】	宗	四	二四	四〇九
レイキ	靈龜(年號)	歳	一	二	四九六
	禮金				
	貸金—	政	四	二六	六一四
	買物—	政	四	二七	七五一
	人勾引—	法	二	九	七七六
レイギ	禮儀類典	文	三	一六	四四八
	｜	文	三	一六	四五一
	禮義樂	樂	一	三	四四五
レイク	儷句(詩)	文	二	一〇	四五七
レイケ	冷官	官	一	二	二三三
	鈴契	地	三	一八	六二五
	麗景殿	居		一	一〇〇
レイゲ	例減(律文用語)	法	一	一	四七
	靈元天皇	帝	一	一	三九
	—諱	姓		四	五八九
	—御和歌	文	一	五	八五六
	—狂歌	文	一	五	九一七
	—納勧修寺經敬直				
	百	人	二	九	二三〇
	—陵	帝	二	五	九二
	例貢	政	二	一三	九四二
レイコ	靈魂 「タマシヒ魂」ナモ見ヨ	人	一	四	六二六
レイサ	靈札 「レイケン靈驗」ナモ見ヨ				
	■	禮	三	一五	六五二
レイザ	靈山寺【寺】	宗	四	二四	四〇六
	靈山神社	神	六	二〇	一〇二二
レイシ	令旨 「リヤウ令旨」ナモ見ヨ				
	令史	官	一	二	二〇〇
	荔枝	植	一	四	五〇八
	苦瓜	植	二	三	六三九
	靈芝	植	二	一四	七九七
	靈社	禮	三	一五	六三六
	靈社號	神	三	一四	°八四七
	靈所祭	神	三	一一	一三六
	隷書	文	三	一七	七七五
	例書	法	二	六	一一八
	例進	政	二	一三	九四三
レイジ	靈時	神	三	一一	三
	靈置	禮	三	一五	六五三
	｜	禮	二	九	四六一
	｜	禮	二	一〇	七六四
	禮讓館	文	二	一三	一三八六
	靈壽木	植	一	五	六六三
	伶人 「ガクニ樂人」ナモ見ヨ	樂	一	四	六一七
	伶人草	植	二	一〇	二〇七
レイス	靈樞(醫書)	方		六	一〇三一
レイセ	禮成門	居		二	二六一
	醴泉【併入】	地	三	二〇	一〇三二
	冷泉	地	三	二〇	一一三四
レイゼ	れいせいかづら	禮	二	二一	九三一
	冷泉家	姓		三	四四〇
	—歌道	文	一	五	七九一
	—蹴鞠	遊		七	一二〇四
	冷泉天皇	帝	一	一	一二〇
	—讓位	帝	一	三	五四三
	—山陵	帝	二	五	一三四
	冷泉津	地	三	一七	六四三
	冷泉節	樂	二	八	二一六
	冷然院	官	二	七	八六
レイソ	靈宗神道	神	三	一四	七五八
	例損	政	二	一〇	°二三六
	｜	遊	二	九	二三三
レイタ	麗澤館	文	二	一三	一三七九
レイダ	靈堂	禮	三	一五	六二九
レイテ	れいてんぐ(杯)	器			一二八
レイハ	靈牌 「ヰハイ位牌」ナモ見ヨ	禮	三	一五	六六四
	■				
	靈場所	禮	三	一五	六四九
	禮拜堂	宗	四	二八	一二三六
レイフ	靈符	神	三	一三	五四七
	｜	方		一	六九
	禮服				
	以二上下一爲二—一	服		三	六〇四
	—用二綿上下一	服		三	六〇九
	以二通履一爲二庶人—一	服		四	六〇五
	婦人—	服		五	八七〇
レイブ	禮部省	官	一	五	八〇五
レイヘ	例幣	神	四	九	°三七五
	例幣使	神	六	一七	一〇五
	例幣使道	地	三	一五	七四
レイベ	靈廟 「マウ廟」ナモ見ヨ	禮	三	一五	六三六
レイホ	鈴法寺	宗	一	七	°一一一四
レイボ	靈木 「シンボク神木」ナモ見ヨ	神	五	一六	一一八三
	■				
レイム	靈夢	人	一	四	七九七

読	項目	部	冊	巻	頁
レイラ	靈蘭集	方		六	一〇一八
レイリ	零陵香	植	二	一〇	三一九
	｜	遊		三	三一二
レイロ	蓼蘆	方		六	一〇七九
レウ	寮	官	一	二	一九一
	齋宮―【附】	神	四	二〇	八〇一
	大舎人―【篇】	官	一	五	七五五
	圖書―【篇】	官	一	五	七六六
	内藏―【篇】	官	一	五	七七三
	縫殿―【篇】	官	一	五	七九一
	陰陽―	方		一	△二
	内匠―【篇】	官	一	五	八〇〇
	大學―	文	二	一三	一〇六一
	散位―【篇】	官	一	五	八三二
	雅樂―【篇】	官	一	五	八四一
	玄蕃―【篇】	官	一	五	八六二
	諸陵―	官	一	五	八六八
	主計―	官	一	五	八八六
	主税―【篇】	官	一	五	八九二
	木工―【篇】	官	一	六	一〇〇四
	大炊―【篇】	官	一	六	一〇二〇
	主殿―【篇】	官	一	六	一〇三一
	典藥―	方		四	六五七
	掃部―【篇】	官	一	六	一〇四六
	授刀舎人―【附】	官	二	八	三六八
	帶劍―	官	二	八	三六九
	左右馬―【篇】	官	二	八	三六二
	主馬―	官	二	八	三六四
	兵庫―【篇】	官	二	八	三八六
	齋宮―【附】	神	四	二〇	八〇二
レウイ	寮印				
	齋宮―	神	四	二〇	八〇八

読	項目	部	冊	巻	頁
	主計主税―	官	一	五	八八七
	内藏―	官	一	五	七七六
	内藏―	官	一	五	九一二
レウケ	獵犬	動	一	一	△一五五
	｜	産	一	三	四四五
レウシ	寮試	文	三	一五	△四六
	料紙箱【併入】	文	三	二〇	一四〇三
	寮掌	官	一	二	二〇六
	圖書寮―	官	一	五	七七〇
	内藏寮―	官	一	五	七八六
	内匠寮―	官	一	五	八〇五
	玄蕃寮―	官	一	五	八六七
	主計主税―	官	一	五	八九二
	木工寮―	官	一	六	一〇一三
	大炊寮―	官	一	六	一〇二七
	典藥寮―	方		四	六六四
レウソ	料足（錢）	泉		一	六
レウビ	療病舎	方		四	六七四
レウリ	料理【篇】	飲		一	七一
	西洋―	外	二	九	五七六
	―用レ花	植	一	一	一五
	茶會―	遊		三	四四六
	鶴―	遊		六	一〇三四
	料理長上	官	一	六	一〇六七
	料理茶屋	飲		二	三二四
	―家作制度	居		三	四六三
	料理人	飲		二	三〇一
	料理間	居		四	六一〇
レキ	暦 「コヨミ暦」ヲ見ヨ				
レキギ	暦議	方		三	四一五
レキシ	暦師	方		二	三一三

読	項目	部	冊	巻	頁
	暦試	文	三	一五	八一
	櫟社	神	一	三	五一一
	暦生	方		二	三一三
	暦象考成上編國字解	方		三	四一八
レキセ	瀝青	禮	二	九	五八七
	歷節治療	方		五	八二三
	歷節風	方		七	一二一七
レキダ	暦道【篇】	方		二	三〇七
	｜	天	一	一	四四
	｜	天	一	一	七八
レキハ	暦博士	方		二	三一一
レキチ	暦注	方		三	四一四
レキホ	暦法新書	方		三	四一六
	暦本	方		三	三六九
レキメ	歷名帳	政	一	四	七六三
	｜	官	四	二五	一一六七
	｜	兵	一	二	二七四
レキヤ	癧瘍	方		五	八四三
レキリ	暦林問答集	方		三	四一六
レキレ	暦例（暦書）	方		三	四一五
レツケ	列見【篇】	政	一	六	一一七六
レツチ	列滿（逸年號）	歳	一	一	六七八
レツハ	列拜	禮	一	一	一一
	列判	政	三	一六	三一九
レニシ	櫺子	居		七	一一九
レフキ	獵騎	武		三	四七五
レフシ	獵師	産	一	二	四七九
	｜	産	一	三	四一一
レフセ	獵船	器	二	九	六八四
レフン	禮文郡	地	二	一四	一二九七
レン	輦	帝	二	六	三九四

		門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
レンヨ	蓮門派	宗	一	五	六九二
	輦輿	器	二	一二	九二八
レンリ	連理木	植	一	一	七六
	連理松	植	一	一	九五
レンレ	連連引（石高）	政	四	二三	七五
レンエ	連永寺【篇】	宗	四	二三	一九八

ロ

		門部	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ロ	瘻	方		七	一二四〇
	顱	人	一	二	三二一
	絽	產	二	七	三〇一
	爐	器	一	四	七〇八
	茶室—	遊		四	五五七
	艫	器	二	九	五七六
	櫓	器	二	九	六九五
ロウ	籠（獄舍）	法	一	三	四八一
	—	法	一	五	九三三
	—	法	三	一二	一八四
	樓	居		二	一九〇
	東西市—	官	二	一〇	七八五
ロウキ	籠居	法	一	二	三二四
	—	法	一	五	九五五
	—【併入】	法	二	八	五八一
ロウギ	弄玉（樂曲）	樂	一	四	五六四
ロウグ	弄丸（曲藝）	樂	二	三	一一六六
ロウゲ	鏤牙尺	稱			三三
	—圖	稱			四二
ロウコ	漏尅博士	方		三	四三八
ロウゴ	籠輿	器	二	一二	九五七
	樓御所	帝	二	八	七六〇
	弄齋節	樂	二	九	三八二
ロウサ	弄槍	樂	二	三	一一六八
	—	樂	一	三	三九六
	ろうさう（鍼形）	服		二	二八三
ロウシ	籠舍	法	一	五	九三三
	—	法	三	一二	一八四
	弄春樂（秋風樂）	樂	一	四	五一六
	弄春樂（和風樂）	樂	一	三	四八〇
ロウジ	籠城	兵	一	四	六五五
	—	兵	一	六	°九七八
	—	兵	一	五	°七〇二
	崩山—	外	一	三	五一三
ロウセ	弄錢家	泉		一	一五三
ロウタ	弄刀（曲藝）	樂	二	一三	一一六六
ロウチ	弄枕（曲藝）	樂	二	一三	一一六九
ロウテ	弄殿喜春樂	樂	一	四	四八四
	弄殿樂	樂	一	四	四八六
ロウマ	羅馬	外	二	七	三三七
	羅馬法王	宗	四	一八	一一一五
	—	外	二	七	五四一
ロウモ	樓門	居		五	八二九
	—	兵		七	一〇九〇
	—	宗	三	一五	一二八
ロウヤ	籠屋番	官	四	二三	六二三
	錄（官職）	官	一	二	一九九
ロク	祿				
	位—【篇】	封		一	一二三
	乗—【篇】	封		一	一四〇
	等第—【併入】	封		一	一六三
	女王—【篇】	封		一	一七四
	節—【篇】	封		一	一七八
	奪ㇾ—	法	一	二	°三三六
	減—	法	二	九	六四八
	降雪賜—	天	一	二	二〇五
	元日節會賜—	歲	一	三	八三八
	大嘗祭賜—	神	二	八	五一三
	新嘗祭豐明節會賜—	神	二	一〇	一〇六一
	賀茂祭賜—	神	四	一二	一〇七〇
	大神宮御饗—	神	四	一三	四七九
	孟夏朔賜ㇾ酒—	政	一	一	三九
	孟冬朔賜ㇾ酒—	政	一	一	四四
	弓場賜—	武		二	三七〇
	騎射手結饗—	武		三	四六五
	射禮—法	武		二	三三五
	元服賜—	禮	一	五	八三〇
	婚姻賜—	禮	二	七	一五三
	女王賜—	帝	二	七	六三八
	禁ㇾ以二息親之一—爲ㇾ質	政	二	一三	九三一
	能役者賜—	樂	一	六	八四五
	蝦夷人賜—	人	二	一三	七二六
	隼人賜—	人	二	一三	七三六
	以二絹具一爲ㇾ—	服		三	五一八
	以二女裝束一爲ㇾ—	服		五	八九六
	以ㇾ社爲ㇾ—	服		五	九七六
	以ㇾ衣爲ㇾ—	服		五	一〇〇四
	賜—作法	帝	二	六	三〇三
	賜—作法	帝	二	六	二六四
	臨時賜二祿物一【併入】	封		一	一八五
	祿物價法	封		一	一三三
ロクア	六阿彌陀詣	宗	三	一六	三一八
	六阿彌陀嫁の噂の捨處	人	一	二	二三六
ロクウ	六運（歌）	文	一	四	四九九
ロクエ	六曜日	方		一	一〇三

	六波羅				
	二條天皇行ニ幸ー	帝	一	三	六六〇
	後醍醐天皇行ニ幸ー	帝	一	三	六六五
	光嚴天皇行ニ幸ー	帝	一	三	六七五
	六波羅檢斷	官	二	一三	三一五
	六波羅祗候人	官	二	一三	三一八
	六波羅探題	官	二	一三	三四六
	六波羅引付頭	官	二	一三	三一三
	六波羅評定衆	官	二	一三	三一一
	六波羅奉行	官	二	一三	三五六
	六波羅奉行人	官	二	一三	三六三
	六波羅密寺【篇】	宗	三	一八	六二九
	六波羅問注奉行	官	二	一三	三六三
	六半葉紙本	文	三	一六	五一八
ロクヒ	六百回忌	禮	三	一六	八七二
	六百五十回忌	禮	三	一六	八七三
	六百五十年忌	禮	三	一六	八七二
	六百年忌	禮	三	一六	八七二
ロクフ	六腑	人	一	三	四八六
ロクブ	六部	宗	三	一六	三二二
	—	政	三	一八	四九五
	六部笠	器	二	八	四一七
	六分遠	政	四	二四	一八七
	六分圓器	交	三	一七	六五五
ロクホ	六法(芝居)	業	二	七	一三六
	六本立供御	禮	二	一二	九三三
ロクミ	六味	飲		一	九
ロクム	六夢	人	一	四	七九〇
ロクメ	祿命	方		二	二〇三
ロクモ	祿物 「ロク祿」ヲ見ヨ				
ロクヤ	六役(葬送)	禮	二	一〇	七三一
ロクユ	六論衍義	文	三	一六	四三七
ロクロ	轆轤	產	一	四	五五五
	用ニ—下ン鐵	帝	二	四	三二〇
	ろくろ(陶車)	產	一	五	七七九
	ろくろかな(鉇)	產	一	四	五五五
	ろくろぎ(齊墩果)	植	一	五	六三三
	轆轤首	人	一	二	四〇九
	轆轤工	產	一	四	五五〇
	ろくろふね 絞車船)	器	二	九	六八七
ロクワ	六王子 彌彥神社末社)	神	六	一八	三〇三
	鹿王院	宗	三	一九	九二五
	六和香	遊		三	三一五
ロクヰ	六位				
	—季祿	封		二	一四二
	—位子	政	一	五	一〇〇七
	—以下位袍	服		二	二八二
	六位藏人	官	二	一〇	六一八
	勸韻	文	二	一〇	五〇三
ロクヱ	六衞府	官	二	七	一五〇
	ろくゑんさう(白薇)	植	二	一一	四五八
ロクヲ	鹿苑寺【篇】	宗	三	一九	八〇八
	「キンカ金閣寺」ヲモ見ヨ				
ロコク	漏刻【附】	方		三	四二一
ロザン	廬山寺【篇】	宗	三	一七	五四四
ロシコ	路子工	居		六	九〇八
ロジツ	露次作役	官	四	二〇	二四四
ロジノ	露次之者	官	四	二〇	二四五
ロシヤ	露西亞【篇】	外	二	九	五三三
	魯西亞語	文	二	一三	一〇一二
ロソン	呂宋【篇】	外	二	七	二八八
ロダイ	露臺	居		一	九一
ロヂ	露地	遊		四	五七五
ロヂア	露地行燈	遊		四	五九五
ロヂイ	露地入	遊		五	四三八
ロヂゲ	露地下駄	遊		四	五九五
ロヂノ	露地垣	遊		四	五八四
ロテン	露店	產	二	九	六五一
ロトウ	路頭禮【篇】	禮	一	二	一四九
	—	帝	二	七	五七九
ロノナ	爐の名殘(茶湯)	遊		三	四三五
ロバ	驢馬	動	一	一	一四九
ロバン	露盤	宗	三	一五	一二一
	鑪盤工	產	一	四	六七七
	鑪盤博士	產	一	四	六七七
ロビラ	爐開	遊		三	四二七
ロフサ	爐閉	遊		三	四二八
ロフハ	綠礬	金		二	三三六
ロヘイ	[illegible]	器	二	六	△三七
ロボ	鹵簿	帝	一	三	五八九
ロワケ	櫓別錢	政	四	一五	四九七
ロンギ	論義				
	[illegible]【篇】	宗	一	三	三九四
	儒書—	文	三	一五	一九六
	歌—	文	一	五	七六七
ロンゴ	論語	文	二	一一	八二〇
	—傳來	文	三	一六	△三二〇
	—註釋	文	二	一一	八三三
	讀書始讀ニ—ー	文	三	一五	二四三
	正平板—	文	三	一九	△一〇六五
	天文本—	文	三	一九	一〇六四
	論語義疏	文	三	一六	四三二
	論語よみの論語しらず	人	一	五	九一四

読	項目	門部	洋装冊数	和装冊数	頁数
ロンシ	論匠	家	一	三	四二一
	論所	法	三	一三	五〇七
	論所検地	政	四	二三	一九
ロンソ	論奏	政	一	二	△四〇五
ロンニ	論人	法	一	五	△二〇五四
ロンブ	論文	文	一	二	二八四
	ワ				
ワ	わ（我）	人	一	一	四
	輪				
	輻—	器	一	二	二六四
	車—	器	二	一〇	七七〇
	手—	財	三	一三	△一八六
ワアブ	輪鐙	兵	二	一三	九〇八
ワイダ	脇楯	馬	二	一二	七二六
	—	兵	二	一二	六九一
ワイト	和蘇	農	二	六	六九
ワイヘ	我家（催馬樂）	歴	一	二	二一五
ワイロ	賄賂				
	侍訴人—	法	一	五	一〇五一
	禁ゝ受ニ囚人—	法	三	一三	二一〇
	禁ゝ受ニ年貢舍—	法	三	一四	一四二
	禁ゝ受ニ町人職人—	官	三	一六	七〇五
	佐々木道誉等與ニ—	歴		四	五一三
	并伊勢親盛獻ニ—	法	二	九	六二〇
ワウ	王	帝	二	七	六三〇
	—臣行幸	帝	一	三	六二九
	三—一時與ニ太子之名	帝	二	七	四八〇
	親王諸—臨朝	帝	二	七	五五七
	諸—叙官位	官	一	二	二六五
	諸—叙封	封		一	四二
	諸—令旨	政	一	二	三二四
	諸—計帳	政	二	九	三二八
	院宮—臣莊園	政	二	一〇	四七〇
	路頭過ニ諸—ニ禮	禮	一	二	一〇三
	諸—婚嫁	禮	二	七	二〇五
	諸—婚嫁	帝	二	七	五五七
	—以上嘉例	禮	三	一五	四九七
	諸—賜ゝ姓	姓		二	二一七
	諸—喪服	服		一	一六一
	諸—喪服	服		一	一一三
	諸—位服	服		二	二七
	童名用ニ—字ゝ	姓		四	六九七
	「タワケ皇親」ヲモ見ヨ				
ワウギ	黄耆	植	二	一〇	三一五
	王羲之	文	三	一七	△六六三
ワウゴ	黄金	金		二	一一四
	「キン金」ヲモ見ヨ				
	黄金	泉		二	一一四
	「キンノ金貨」ヲモ見ヨ				
	■				
	黄本	植	二	一三	六七〇
	黄金竹	植	一	五	七〇〇
ワウサ	王相方	方		二	一一四
	王相祭	方		一	四八
ワウシ	横死	人	一	四	六九九
	—	法	一	四	八〇四
	王氏				
	以ニ—爲ニ神宮祭主				
	幣使	神	四	一九	四一九
	復ニ—ゝ	帝	二	七	六三六
	—爲ニ神祇伯ゝ	官	一	二	三〇九
	—爲ニ王親正ゝ	官	一	六	一〇三八
	王氏爵	政	一	七	一〇九一
	王氏是定	姓		五	四五二
	王氏長者	姓		五	四五二
	皇麞（樂曲）	樂	一	五	四二四
	黄鐘調	樂	一	一	△一〇
	—樂曲	樂	一	四	四八五
	—曲	家	二	一四	二一三
	王辰爾	人	二	八	四三
ワウジ	皇子	帝	二	七	五四四
	—爲ニ太子ゝ	帝	二	七	四八四
	—爲ニ人臣皇子ゝ	帝	二	七	五六八
	—出家	帝	二	七	六二五
	—給食內	禮	一	五	四三五
	—元服	禮	一	四	四八四
	—讓官木	禮	一	四	五三二
	—著袴	禮	一	四	△一五九
	—著座、	禮	一	四	六一五
	—叙家紛	禮	一	四	六三五
	—賜ゝ姓	姓		一	二三七
	—賜ゝ姓	姓		二	二〇五
	「タワケ皇親」ヲモ見ヨ				
	■				
	王寺	家	三	二二	一三〇〇
	王子枝別記	姓		五	四二一
	王侍従	帝	二	七	六九一
	王子神社柏板祭	神	五	一二	七七
	皇子造	神	一	五	四七七
	王城	地	一	一	一三七
	「タワケ皇親」ヲモ見ヨ				
	■				
	往生	家	二	一一	七一七
	往生要集	文	三	一六	四二四

	—役人【官】	官	四	二〇	一六一
ワガク	和學稽古會頭	官	四	二〇	一六七
	和學所手傳出役	官	四	二〇	一六七
	和學所頭取	官	四	二〇	一六四
ワカゴ	若子	人	一	一	七一
ワガコ	我駒（催馬樂）	樂	一	二	二〇六
ワガゴ	和我部	地	二	八	一二八
ワカサ	若鷺（魚）	飲		六	九二五
	わかさぎ（魚）	動	二	七	五四四
	稚櫻部造	姓	一	一	一七三
	若櫻宮	地	一	一	一七九
	若狹昆布	植	二	一四	八七九
	若狹綱子	人	一	六	一〇五三
	若狹國【篇】	地	二	九	二〇一
	若狹國大田文	政	三	一二	一〇九一
	若狹國神名帳	神	一	一	一三九
	若狹國造	地	二	九	二〇六
	若狹彦神社【篇】	神	六	二八	二三五
	—神宮寺	神	三	一六	一一六八
	若狹盆	遊		五	七二七
ワカザ	和歌三神	神	一	一	七七
	和賀澤銅山	金		一	一四三
ワカシ	わかし（幼少）	人	一	一	五八
	若衆形（役者）	樂	二	七	一五九
	若衆歌舞伎	樂	二	七	〇七
	若衆女郎	人	二	一四	八五一
	若白髮	人	一	三	六〇八
ワカス	若杉鏡	器	一	五	七三五
ワカタ	若鷹	動	二	五	一四一
ワガタ	我立杣	地	三	一九	八〇四
ワカド	和歌所	文	二	九	二一四
	—[illegible]	文	二	九	二八〇
	若年寄【篇】	官	三	一七	七六九
	—裁列	法	三	一四	八一五
	若年寄格	官	三	一七	七七五
	若年寄並	官	三	一七	七七五
ワカナ	若菜				
	供ニ—	歲	二	六	三七〇
	十二種—	歲	二	六	三七一
	十二種—	植	一	六	七五八
	わかなご（魚）	動	二	八	六一五
ワカノ	和歌浦	地	三	二三	一三二四
	—	地	二	一二	七六〇
	和歌神	神	一	一	七七
ワカバ	若林寛齋	文	三	一二	七八五
	—	人	二	一〇	三九一
ワカヒ	稚比女尊	神	五	二五	八五〇
ワカベ	若部保	地	二	九	二九六
ワカマ	若松	地	二	八	一四五
	若松浦	地	三	二一	一三七
	若舞（樂曲）	樂	一	四	五五九
ワカミ	若水	歲	二	五	二六〇
	若宮	神	一	一	一六七
	下總國—神宮寺	神	三	一六	一二五九
	男山八幡宮—	神	五	二三	六四
	春日—社【附】	神	六	二五	五三六
	鶴岡八幡宮—	神	五	二六	八九七
	宇佐神宮—	神	五	二〇	八六九
	若宮（皇子）	帝	二	七	五五六
	若宮水枝	帝	二	五	二四三
	わかみとほり	帝	二	七	四五一
ワカメ	和布	植	二	一四	八〇五
ワカヤ	和歌山	地	二	二一	七四一
	和歌山醫學館	方		四	七〇一
	若山莊	地	二	九	二九七
	若山錢	泉			三三
	和歌山藩	地	二	一一	七五九
	若山節	樂	二	八	二八
ワカヒ	輪貝	遊	一	六	一〇一四
ワカレ	別	人	二	一二	四三二
	別の櫛	器	一	三	四〇六
ワカン	和姦	法	一	三	四一
		法	一	四	九〇八
	—	法	二	一〇	九五三
	和漢混淆文	文	一	二	二四〇
	—書簡	文	一	三	四〇五
	和漢同年號	歲	一	二	六七三
	わかんどほり	帝	二	七	五五六
	わかんとほりばら				
	の君	帝	二	七	五五六
	和漢俳諧	文	一	七	一三〇四
	和漢朗詠集	樂	一	二	二八一
	和漢連句	文	一	六	一〇〇一
ワキ	腋（職名）	官	二	七	二九
	腋（身體）	人	一	二	四二四
	腋（相撲）	武		六	二八一
	腋（衣服）	服		一	三三
	腋（鎧類）	兵	一	五	八三三
ワキ	和議				
	「カワヲ講和」ヲ見ヨ				
ワキア	わきあけ	服		一	三二
	わきあけのころも	服		二	二四六
ワキウ	腋貴	產	二	八	四九
ワキカ	腋壁	禮		七	二四六
ワキガ	腋臭	方		八	一四三
	掖上博多山上陵	帝	二	五	一一八

ワシウ	和州五條一揆	兵	一	三	四三三
ワシダ	鷲大明神	神	三	二一	二〇
ワシツ	鷲作劍	兵	二	八	二七三
ワシノ	鷲羽	兵	二	一〇	五〇一
	鷲の山	地	三	一九	八〇四
ワシフ	和氏譜	姓		三	三一四
ワシマ	輪島	地	二	九	二九四
ワシヤ	和上	宗	二	一三	八八九
	—	宗	二	二一	六六〇
	和尚	宗	二	三	七七五
	「ヲシヤウ和尚」ヲモ見				
	■				
ワジユ	和熟	人	二	一三	七〇六
ワシヨ	和書改方	官	四	二〇	一六七
	和暦（逸年號）	歳	一	二	六九七
ワシル	走	人	一	五	九八九
ワスレ	忘貝	動	二	九	八四五
	わすれぐさ（萱草）	植	一	七	一〇七〇
	補二—於長逃	禮	三	一五	六二一
	忘緒（中宮）	服		二	三六九
ワセ	早稲	植	一	八	七六四
	—	産	一	一	五九
ワセイ	倭漢倭國	文	一	一	一四一
ワセタ	わせ竹	植	一	五	七〇三
ワセノ	早稲米の御祭	神	四	一九	四八二
ワソウ	和僧（逸年號）	歳	一	二	六七五
ワタ	わた（海）	地	三	二一	一三五〇
	綿【産】	産	二	六	九七
	—	産	二	一〇	七〇四
	草綿	植	二	一一	三六五
	木綿	植	二	二一	三六五
	吉貝	外	一	五	七四〇
ワタイ	腸煎	飲		二	二三六
	綿入	服		三	四三九
	—	服		六	一〇三三
	綿入羽織	服		四	六七四
ワタウ	和唐紙	文	三	一九	二九一
	わたうちゆみ（綿弓）	産	二	六	二一〇
ワタカ	わたか（黄顙魚）	動	二	七	五四七
ワタガ	綿嚙（鎧）	兵	二	二一	七三一
ワダカ	蟠	動		六	一〇〇一
ワタギ	わたぎぬ（綿衣）	服		一三	四三九
	—	服		二	三六〇
ワタク	私（自稱）	人	一	一	六
	腸繰（鎌）	兵	二	一〇	五三三
	わたくり（攪車）	産	二	六	一一〇
ワダク	和田倉御門	居		三	三九六
ワタケ	綿檢見	政	四	二四	二三〇
ワタコ	わたこ（黄鯝魚）	動	二	七	五四七
ワタサ	木綿作檢見	政	四	二四	二三〇
ワタシ	渡【地】	地	三	一七	三五一
	綿師	産	一	二	三九六
	渡金（升）	器			五六
	渡皮（馬具）	兵	二	三	八九五
	渡状	政	三	五	一三八
	綿新座	政	四	五	五一一
	渡賃	地	五	一七	三九三
	和多志大神	神	六	二九	六九九
	渡船	地	五	一七	三八六
	—販賣	法	五	二四	六六八
	渡物（音樂）	樂	一	一	四二
	渡守	地	五	一七	三七五
	—	政	五	二〇	八八二
ワタセ	渡瀬	地	五	一七	一二五五
	—	地	五	二〇	一一三九
ワタタ	わたたび（木天蓼）	植	一	四	三五三
ワタツ	綿造	産	二	六	九九
	造綿者	禮	二	九	四九一
	わたつみ（海）	地	五	二一	一三五一
	綿摘（雲母女）	人	二	一四	九一一
	度津神社【官】	神	六	二八	三〇八
	海神神社【官】	神	六	二〇	一〇一〇
	海神	神	一	一	六〇
	八十島祭ニ祭ル—	神	二	八	六〇九
	祀ニ和多都美神於枚聞神社	神	五	二〇	九九八
	祀ニ綿津見神於顯名[illegible]神社	神	六	二〇	一〇二四
	海若祭	神	三	二	五一
	和多都美明神	神	六	二〇	九九八
ワタドノ	渡殿	居		四	三六六
ワタナ	渡邊登				
	—字ノ黨	人	二	三	三六
	—各ノ黨	文	三	一八	八〇一
	—孫ノ黨	文	五	一八	八五
	—以二一字一爲ノ名	文	二	三	一〇三五
	—數ノ合ニ名字	法	二	八	五八四
	渡邊橋	地	三	一六	一一四五
	渡邊率庇	禮	二	八	四〇四
	渡邊黨	兵	一	五	四四三
	—	姓		二	二五五
ワタニ	わた錦	産	二	七	二八三
ワタヌ	綿拔祝	産	二	七	三八八
ワタノ	綿袍	服		二	二〇九
	わたのはら（海原）	地	五	二一	一三五一

	わたのほかのくに（海外之圖）	外	一	一	二
	綿實油	器	二	七	^三〇三
	渡屯家	政	二	一〇	四三八
	｜	外	一	二	一八三
ワダノ	輪田泊	地	三	一七	五六〇
	｜	産	二	一〇	七三七
ワタバ	綿帽子	服		七	一三一
ワタマ	移徙	居		三	五〇三
	―後政始	政	一	一	一四二
	禁裏―時大名進獻	官	四	二四	一〇四〇
	―時忌ニ赤衣ニ	方		二	二三五
	―御遊	樂	一	一	八九
	―奏樂	樂	一	三	三四二
	―時著ニ狩衣ニ	服		三	四八四
	―時打ﾚ襖	遊		一	三四
	攝政藤原基房家政所				
	｜	官	二	七	一〇八
	遷徙御幸	帝	一	四	七五一
ワタヤ	綿屋	産	二	六	一一三
ワタラ	渡良瀬川	地	三	二〇	一一七五
	度會氏	神	四	二〇	八五三
	―氏神	神	一	四	六八二
	度會大國玉比賣神社	神	四	一七	一四〇
	度會河	地	三	二〇	一一六〇
	―浮橋	地	三	一六	二五一
	度會郡	地	一	三	四四五
	度會國御神社	神	四	一七	一四〇
	度會延佳	神	三	一四	八六八
	渡過宮	神	四	一七	四
	度會宮	神	四	一七	五三
	「トユケ豐受大神宮」ヲモ見ヨ				
	度會離宮	神	四	二〇	八〇三
ワタリ	渡	地	三	一七	三五一
	和太利（貴）	植	二	一四	八四一
	日理郡	地	二	八	一二〇
	渡小性	人	二	一四	九三一
	渡瀬	地	三	一七	三五四
	渡初	地	三	一五	一九一
	わたりで	地	三	一七	三五四
	わたりどの（具島）	居		四	五六四
	｜	居		四	五六六
	日理郷	地	二	一三	一〇八八
	渡荘	政	二	一〇	五〇四
	わたりのをさ（職員）	地	三	一七	三七六
	渡守	地	三	一七	三七五
	渡櫓	兵	二	七	一六
ワダル	わだるき（轆轤）	居		六	九八九
ワダン	和談	法	三	一五	一〇〇八
	義絶―	政	三	一八	五五三
	聚闘―	兵	一	五	七〇〇
ワチヨ	和重（逸年號）	歳		二	六七八
ワツラ	頰神	神	一	一	七四
ワテン	和點	文	三	一六	^二一七
ワドウ	和銅	歳	一	二	四九六
	和同開珎	泉		一	一六
ワドク	和讀	文	三	一六	^二七一
ワドコ	倭奴國	地	一	一	二八
ワドノ	和殿	人	一	一	一四
ワナ	機穽	産	一	三	四三六
ワナギ	わなぎ（縊）	人	一	四	六五〇
ワナミ	わなみ（吝儕）	人	一	一	九
ワニ	王仁（人名）	文	二	一一	六八九
	鰐	動	二	八	六七三
	虎與ﾚ―戰	動	一	三	四四四
ワニア	わにあし（展脚）	人	一	三	四七四
ワニグ	鰐口	神	三	一四	六三〇
	｜	宗	二	一四	一〇九七
	鰐口（[illegible]）	兵	二	一一	八五七
ワニツ	和珥津	地	三	一七	五五二
ワニノ	和邇荘	地	一	六	一二〇〇
	和邇船瀬	地	三	一七	五三六
ワニベ	和邇部廣刀自女	人	一	六	一二一三
ワヌケ	輪脫（雜藝）	樂	二	一三	一一八六
ワヌシ	和主	人	一	一	一四
ワノリ	輪乘（乘馬）	武		四	七三〇
ワハウ	和方家（醫術）	方		五	七三六
ワバウ	輪帽子	服		一七	一二二八
ワビ	侘	遊		三	三三六
ワフウ	和風長壽樂	樂	一	三	三二九
	和風樂	樂	一	三	四八〇
	和風樂	樂	一	三	四三六
ワブン	和文【貴】	文	一	二	一八九
	―書簡	文	一	三	三六〇
ワボク	和睦				
	「カワリ講和」ヲ見ヨ				
	和墨	文	三	二〇	一三六八
ワミヤ	倭名本草	方		六	一二一七
	倭名類聚抄	文	一	一	一八二
ワメ	輪目	帝			一一四
ワメン	倭面國	地	一	一	二八
ワヤウ	和様（書道）	文	三	一七	六八〇
	｜	文	三	一七	七〇〇
ワユウ	和誘	法	一	二	三八一

読み	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
ワヨ	和輿	法	一	五	一一七〇
ワラ	藁	植	一	六	七九五
	大嘗祭料用ノ—	遊	二	九	六八五
ワラウ	わらうづ（草鞋）	服		八	一四〇二
ワラグ	わらぐつ（草鞋）	服		八	一四〇二
ワラサ	わらさ（魚）	動	二	八	六一五
ワラザ	藁座鳥居	神	一	五	五八三
ワラヂ	わらぢ（草鞋）	服		八	一四〇二
	わらぢ蟲	動	二	七	四〇八
ワラニ	藁人形	兵	一	一	一三九
ワラハ	妾	人	一	一	八
	童	人	一	一	七四
	童裝束	服		三	四九九
	童男子ニ服具	服		三	五一七
	童不ノ祀荷	服		七	一三八四
	「エウシヤ幼者」「セウニ小兒」ヲモ見ヨ				
	童女御覽	神	二	一〇	°九七四
	—	神	二	七	二九六
	童相撲	武		六	一三三九
	童東帶	服		一	一九〇
	童殿上	服		二	二五九
	童名	姓		四	六二三
	童放（小兒髮風）	人	一	五	五六四
	童舞	樂	一	一	五三
	わらはやみ（瘧）	方		八	一三四五
ワラビ	蕨	植	二	一四	八七六
	若—【蕨】	植	二	一四	八四四
	蕨縄	器	一	二	一九〇
	蕨餅	飲		四	五四
ワラフ	笑	人	一	四	七六
	藁深沓	服		八	一四〇九
	わらふだ（圓座）	器	二	六	九八
	藁筆	文	三	一〇	三八七
ワラム	藁筵	器	二	六	一三
ワラヤ	藁屋	居		六	一〇六
ワラン	和蘭字彙	文	三	一六	三五三
	わらんづ（草鞋）	服		八	一四〇二
ワリ	和利（利息）	產	二	九	四六七
ワリア	わり合せの行騰	器	二	八	五〇四
ワリイ	割印	政	三	一六	二九九
ワリカ	割粥	飲		三	四五三
ワリゴ	破籠	器	一	二	二八二
ワリシ	割下帶	服		八	一五一二
ワリフ	割符	產	二	九	五〇一
	—	泉		一	一五〇
	割符儀（寄附）	政	三	一六	三二一
ワリブ	割蓋茶入	遊		五	七〇七
ワリモ	割元總代	官	四	一三	八〇八
ワレ	我	人	一	一	三
	われ（代名詞）	人	一	一	一六
ワレカ	われから（蟲）	動	二	七	四〇九
ワレセ	破鏡	泉		一	一二〇
	—	泉		一	一二四
ワレモ	われもかう（植物）	植	二	九	一〇七
ワゴン	和琴	文	二	一〇	五〇四
ワン	椀	器	一	一	六
	菓子—	飲		二	一九二
ワンカ	椀方六尺	官	四	一〇	°二二四
ワンゲ	彎月（鷹狩）	兵	一	一	六二
ワンジ	わんじゆ（鬼見草）	植	二	一〇	三〇八
ワンヤ	椀屋	器	一	一	四七

ヰ

読み	項目	部門	洋裝冊數	和裝冊數	頁數
井	井	地	三	二〇	一〇〇三
	「キヤ井ヒ」ヲモ見ヨ				
	堰	政	二	一四	一一三二
	—用水使役等論爭	法	三	一四	六七三
	尉（官職）	官	一	二	一九九
	授刀—	官	二	八	二七一
	衛門—	官	二	八	°二八九
	衛士—	官	二	八	°三三九
	兵衛—	官	二	八	°三五六
	檢非違使—	官	二	九	五〇五
	散員—任料	政	一	五	一〇四〇
	衛門—任料	政	一	五	一〇四一
	兵衛—任料	政	一	五	一〇四一
	胃	人	一	三	四八九
	豕	動	一	一	二二三
	豬	動	一	五	四二〇
	、「キノシシ豬」ヲモ見ヨ				
	藺	植	一	七	九九七
ヰアウ	位襖	服		二	二六八
ヰアヒ	居合【併入】	武		一	六二
	居合拔	產	二	一〇	七〇〇
ヰイナ	井伊直弼	官	三	一七	七二一
	井伊直孝	人	二	九	二六五
ヰイノ	井伊谷神社	神	六	二〇	一〇一九
ヰカイ	位階【冠】	官	四	一五	一〇七五
	神階—	神	一	二	二九三
	神祇—	神	五	一五	一〇一五
	東「遣ニ」—	政	一	五	九九六
	叙位【冠】	政	一	七	一四六一
	贈位【冠】	家	二	一三	七七一
	遣唐使位	外	一	五	八〇六
	居瀬帳	家	三	一六	三五三
ヰガク	居樂	樂	一	一	八
ヰガサ	藺笠	器	二	八	三三九

	―	法	一	四	七八三
	―	法	二	六	二
井ツキ	居付町人	政	三	三	一三八六
井ツツ	井筒	地	三	二〇	一〇一七
井デ	井手（堰堤）	産	二	二一	△七三六
	ゐで（堰防）	政	二	一四	一二〇四
井テノ	井堤の蛙	動	二	六	二一六八
井テン	位田【置】	封		一	一〇〇
	食二―・苑給	政	二	九	三二六
	位田帳	封		一	一〇八
	薗田	植	一	七	九九九
	藤原家―	官	一	六	一〇五四
井ド	井	地	三	二〇	一〇〇三
	―猿	神	三	二一	五〇
	天忍―	神	四	一九	九六五
	少将―	神	五	二三	△二三四
	律シ―	服		三	六二九
	堀―	飲		五	八〇八
	古―	方		八	一四九六
	賢シ―	法	一	五	一二八四
	井蓋板	力		一	四七
	井戸	政	二	一四	一二一九
井ドカ	井輪	地	三	二〇	一〇一七
井トク	威徳天神	神	一	一	一五四
井ドコ	委奴國王印	政	一	三	五七一
井ドチ	井戸茶碗	澄		五	六八八
井ドヤ	井戸焼	虎	一	五	七六七
井ナカ	田舎	地	一	一	二〇〇
	田舎人	皇	二	一〇	七一八
	田舎芝居	業	二	七	四一
	田舎點	文	三	一六	二八二
	田舎間	政	三	三	一三六四

	田舎目	楽			一三
	―	服		二	一七
井ナノ	井奈野（舞楽）	業	一	二	一六〇
	猪名港	地	三	一七	五七一
	猪名莊	政	二	一〇	四九六
	爲奈野牧	地	三	一九	九六九
井ナハ	猪苗代湖	地	三	二〇	一三四一
	―	政	四	二九	一〇八二
井ナベ	猪名部	官	一	一	二一七
	員辨郡	地	一	三	四四〇
井ネム	坐睡	人	一	五	九七五
井ノ	維那（官職）	宗	二	一三	一〇三七
井ノア	ゐのあし（蔵稲）	産	二	六	六八
	猪油	器	一	三	五一六
井ノイ	井家莊	官	三	一三	五四
井ノウ	井上因領	正		一	八〇
	井上驛	地	一	六	一〇五三
	井上學	方		五	七六二
	井上金峨				
	―折衷學	文	二	一一	八〇七
	―實錄	文	三	一五	一九二
	―著書	文	三	一六	四七
	井上寺（河内國大縣				
	郡）	宗	四	一三	一三
	井上寺（河内國志紀				
	郡）【置】	宗	四	一三	一〇七
	井上節	樂	二	八	二六八
	井上正鐵	法	二	七	二七六
	井上正継	武		五	八六七
	井上蘭臺	文	二	一一	七六二
	井上流（砲術）	武		五	八〇四
	井頭池	地	四	二九	一二一

	井上内親王	帝	二	六	二九六
井ノカ	井神	神	一	一	八三
	―	神	一	五	△九一三
井ノク	ゐのくづち（牛膝）	植	二	九	一一八
井ノケ	ゐのげげ（草履）	服		八	一四二九
井ノコ	玄猪【置】	飲	二	八	七五九
	豕	動	一	一	三三三
	ゐのこづち（牛膝）	植	二	九	一一八
	亥子餅	皇	二	八	△七六〇
	居殘詰番	政	三	一七	四三八
井ノシ	猪	動	一	三	△四一九
	[illegible]シ―	食	一	三	四六六
	白シ―爲ニ神使・	神	三	一六	一三八八
	新年祭時獻ニ白―・	神	二	九	六五〇
	猪武者	動	一	三	四三一
井ノマ	猪服黨	兵	一	三	四四一
	井祭	神	三	一二	△五〇
井ノメ	猪目	動	一	五	四〇〇
井ノエ	閼伽棚	器	二	六	九九
井ハイ	位牌	禮	二	一〇	七〇四
	―	禮	三	一五	六〇四
	位牌所	禮	三	一五	六〇九
	位牌堂	宗	三	一五	八九
井ハウ	位袍	服		二	二〇八
	書ニ―・表服餘―上	禮	三	一四	五六五
井ハラ	井原西鶴	文	二	一三	九〇四
井フ	位封【置】	封		一	四一
井ブギ	井奉行	政	四	二九	一三六九
井ブツ	遺物	禮	二	一〇	八〇四
	―	政	三	一九	△七一七
	位シ―・爵ノ帳	禮	三	一五	八五〇
井ブン	位分資人	封		二	五三一

見出	語	部	冊	巻	頁
井マ	居間	居		四	五九八
井マチ	居待月	天	一	一	六三
井モリ	蠑螈	動	二	六	二六九
	井もりのしるし	動	二	六	二六三
井ヤ	ゐや（禮）	人	一	七	三二一
井ヤウ	横笛	樂	二	二一	八六二
井ヤシ	居屋敷	政	三	二三	一二五四
	大名—	官	四	二四	一〇二四
井ラウ	慰勞詔書	政	一	二	二三〇
	遺領訴訟	法	一	三	五六五
	—	法	一	五	一〇一八
井レイ	遺令				
	従二—一薄葬	禮	二	一〇	七二一
	依二—一不レ置二國忌一	禮	三	一五	六九七
	違令	法	一	一	一〇
	遺令使	禮	二	一二	△九五五
井ル	ゐる（坐）	人	一	五	九七九
井ロク	位祿【篇】	封		一	一三三
	代二食封一以二—一	帝	二	七	五六九
	奪二—一	法	一	二	三三八
	位祿定	封		一	一二五
井ロリ	圍爐裏	器	一	四	七〇八
	圍爐裏之間	居		四	六〇一
井ン	院（居宅）	居		二	一五七
	院				
	能登國—	地	二	一三	一〇三八
	豐後國—	地	二	一三	一〇三八
	日向國—	地	二	一三	一一六一
	大隅國—	地	二	一三	一一八九
	薩摩國—	地	二	一四	一二三六
	院	帝	一	四	七九一
	國母爲レ—	帝	二	六	三三二
	三后爲レ—	帝	二	六	三四〇
	女御以下宮人爲レ—	帝	三	六	三四四
	内親王爲レ—	帝	二	六	三四四
	—御息所	帝	二	六	四三五
	—鎭魂祭	神	二	一二	一二四八
	—拜禮	歳	二	四	四五
	—所充	政	一	五	一〇七二
	—禁野	地	三	一九	九二九
	尹	官	一	二	一九八
	—彈正	官	二	七	△一三九
	左右京—	官	二	一〇	七七五
井ンカ	韻歌	文	一	四	五七一
	院勘	法	一	二	三二四
	—	法	一	四	八五一
井ンガ	韻鑑	文	一	一	四七
	院號	姓		四	七四〇
	—	禮	二	一〇	七七六
	天皇—	帝	二	五	八〇
	—後爲二皇太后一	帝	二	六	三一八
	女院—	帝	二	六	△三三一
	女院—後御幸始	帝	一	四	七一三
	徳川將軍—	官	三	一六	五八七
	足利將軍—	官	三	一四	一六六
	院號（寺名）	宗	三	一五	二四
	院號定	帝	二	四	△五三
	—	帝	二	六	△三三一
井ンキ	韻學	文	一	一	一〇一
	韻器	文	二	一〇	六四二
	院給	政	一	四	△六八〇
	院宮				
	—四方拜	歳	一	三	七二四
	—正月淵醉	歳	一	三	八六三
	—臨時客【併入】	歳	一	三	九二八
	—年始拜禮	歳	二	四	四五
	—五節童女御覽	神	二	一〇	九八二
	—行幸	帝	一	五	六二三
	—王臣莊園	政	二	一〇	四七〇
	院宮給	封		二	二八五
	韻鏡	文	一	一	四七
	隱居	政	二	一三	一〇四八
井ング	員外官	官	一	二	二一三
	大宰府—	官	二	一〇	七九九
	國司—	官	二	一二	八六〇
	郡司員外	官	二	一二	九七五
	員外少納言	官	一	三	四五七
	員外大納言	官	一	五	四四〇
	員外中納言	官	一	五	四四四
	員外辨	官	一	三	四六七
井ンゲ	院家	宗	三	一六	一八九
	西本願寺—	宗	三	一七	四四一
	醍醐寺三—	宗	三	二〇	一〇五〇
井ンザ	院參衆	官	二	七	五九
井ンシ	院司【篇】	官	二	七	四五
	大臣—之始	帝	二	六	三四五
	院使	政	一	三	六一八
	移徙—	禮	二	一〇	七四七
	院章宴	文	三	一五	二二五
	韻書	文	一	一	四六
井ンジ	院掌	官	二	七	六三
	韻字				
	歌用二—一	文	一	四	五六七
	俳諧用二—一	文	一	七	一二三五
	漢和連歌—	文	一	六	一〇一六
	院主	宗	二	三	九七九

読み	語	部門	洋装冊数	和装冊数	頁数
	神社—	神	五	一六	一〇六四
ヰンセ	院政	帝	一	四	八〇〇
	隕星	天	一	一	一二九
	—	天	一	一	一二七
	隕石	天	一	一	一二九
	—	天	一	一	九
ヰンゼ	院宣【意】	政	一	二	三〇三
ヰンナ	院内銀山	金		一	一一
	—	金		一	六
ヰンノ	院厩	居		五	七七
	院蔵人	官	二	七	六三
	院侍者	官	二	七	四九
	院執権	官	二	七	四九
	院執事	官	二	七	四六
	院主典代	官	二	七	三三
	院庁下文	政	一	二	三八六
	院殿上定	政	一	一	一八一
	院伝奏	官	二	七	三三
	院年預	官	二	七	四六
	院判官代	官	二	七	五二
	院評定衆	官	二	七	三八
	院別当	官	二	七	四六
ヰンフ	韻塞	遊		七	三一八
ヰンブ	韻文	文	一	二	二三七
	—	文	一	二	二六八
ヰンホ	韻法	文	二	一〇	四九九
	院本	楽	二	七	三六六
エ					
エ	會「クワイ會」ヲモ見ヨ。	文	五	一八	六六八
	餌				
	釣魚—	産	一	五	三二六
	撒—	遊		六	九三二
エアハ	繪合	文	三	一八	九五一
エイ	永(錢)	泉		一	四四
	詠	楽	一	一	六七
	菩薩—	楽	一	三	三八六
	迦陵頻—	楽	一	三	三八九
	想夫戀—	楽	一	三	三九九
	信州—	楽	一	五	四〇七
	庶人三臺—	楽	一	三	四〇一
	五常樂—	楽	一	三	四一六
	聖明樂—	楽	一	三	四四〇
	賀王恩—	楽	一	三	四九九
	柳花苑—	楽	一	五	四二七
	汎龍舟—	楽	一	四	五〇三
	輪臺—	楽	一	四	五一二
	青海波—	楽	一	四	五二三
	採桑老—	楽	一	四	五四〇
	朗干—	楽	一	四	六一四
エイア	永荒場	政	四	一四	二三九
	永安門	居		二	二三七
エイエ	永延	歳	一	二	五一六
エイオ	永押込	法	二	八	三七〇
エイカ	詠歌	宗	五	一六	三〇六
	詠歌大概	文	二	九	四四四
	永嘉門	居		二	二四八
	永閑節	楽	二	八	二六三
エイキ	永久	歳	一	二	三三一
	永享	歳	一	二	三七四
エイク	永果樂	楽	一	五	三〇七
	永觀(年號)	歳	一	二	五一五
	永觀(僧)	宗	五	一八	六八〇
	永觀堂	宗	五	八	六七七
	永官符	政	一	二	三七七
エイゲ	永源寺【意】	宗	四	一五	六六三
	永源寺派	宗	一	五	七一二
エイゴ	永午(永祿元年戊午)	歳	一	五	六六七
エイサ	榮西	宗	一	五	七四三
	—	宗	一	五	七三二
	—創二聖福寺	宗	四	一七	一〇五五
	—第二建仁寺開山	宗	三	八	六二二
	—第三壽福寺開山	宗	四	一五	二六三
エンシ	詠史(詩)	文	二	一〇	五〇九
	永昌	歳	一	二	四九五
	永正	歳	一	二	六〇
エイジ	永字錢	泉		二	二三三
	—引替割合	泉		二	五二五
	永字八法	文	五	一七	七四〇
	永上納	政	四	一五	四四二
	永承	歳	一	二	四二五
エイズ	エイズスキリストス	宗	四	一六	一二八
エイセ	永泉寺【意】	宗	四	一六	六六九
	永宣旨	政	一	二	二〇三
	神今食—召物	神	二	九	八一八
	宣旨—	宗	二	三	七四一
	被二—書二貢奏。	[illegible]		二	三一七
	永宣旨阿闍梨	宗	二	一五	九一七
エイソ	永祚	歳	一	二	五一四
	衞卒	兵	一	二	六三
	—	官	二	一〇	八二一
エイタ	永代賣	政	五	八	六一五
	—	政	五	三	一一五五

	質地—	政	四	二七	七二六
	永代橋	地	三	一六	三〇六
	—	地	三	一五	△一四三
	永壽	法	三	一一	一三九
エイダ	永高	政	四	一三	九七
エイチ	永蟄居	法	二	八	五八七
	永長	歳	一	二	五二九
エイヂ	永治	歳	一	二	五三四
エイト	永德	歳	一	二	五七一
	永德寺【寺】	宗	四	二六	七八一
エイド	永取（年貢）	政	四	二四	二三六
エイニ	慧日寺【寺】	宗	四	二六	七五六
	永仁	歳	一	二	五五八
エイネ	永寧堂	居		二	一八二
	永年賦	政	四	二六	六五九
エイフ	永福（逃年號）	歳	一	二	七〇四
	永福寺	政	三	一五	一二三
	永福門	居		二	二五九
エイブ	詠物詩	文	二	一〇	五二三
エイヘ	永平寺【寺】	宗	四	二六	八〇〇
	—永家	宗	三	一五	一四四
エイベ	永別（石高）	政	四	二三	一〇一
エイホ	永保	歳	一	二	五二七
	永寶樂	樂	一	四	五四五
エイマ	永萬	歳	一	二	五四〇
エイミ	永明院	宗	三	二〇	九五九
エイモ	永盛（石高）	政	四	二三	△九八
エイヤ	永陽門	居		二	二五四
エイラ	永牢	法	三	二二	二七〇
	永樂御門	居		三	三九一
	永樂錢	泉		一	四二
	—	政	四	二三	一〇〇

	—	泉		一	二三
	永樂大王碑	外	一	二	二二三
エイリ	繪入讀本改掛	文	三	一六	三四
	永曆	歳	一	二	五三九
エイロ	永隆樂	樂	一	三	四二一
	永祿	歳	一	二	五八一
	永祿寺	宗	四	二八	一二二九
エイワ	永和	歳	一	二	五七一
エイン	會陰	人	一	三	四四〇
エカウ	影向竹	植	一	五	七一九
	回向 「タヤウ供養」ヲ見ヨ				
	回向院				
	—相撲	武		六	△二二六
	—施餓鬼	宗	二	八	一六五
	回向院無緣寺	禮	三	一五	五三三
エガキ	畫部	官	一	一	一〇八
	—	文	三	一八	七九〇
エガク	慧學（僧）	宗	二	一〇	四四九
	ゑがく（畫）	文	三	一八	七六八
エガノ	惠我長野陵	帝	二	五	一二四
	惠賀裳伏岡陵	帝	二	五	一一九
エガハ	畫章	產	一	五	九〇一
エギヌ	繪絹	產	二	七	二三三
	—	文	三	一八	九一六
エクボ	靨	人	一	二	三三二
エクワ	慧灌	宗	二	一〇	五三〇
	—弘三論宗	宗	一	四	四五三
エゲ	會下	宗	三	一五	一四六
エゲガ	會下傘	器	二	八	四六〇
エゲデ	會下寺	宗	三	一五	一四六
エゲレ	エグレス	外	二	八	四五二

エゲン	慧玄	宗	一	五	七五一
	—爲妙心寺開山	宗	三	一九	八二三
エザウ	繪像 「ゲウザ畫像」ヲ見ヨ				
	繪雙紙	文	二	一三	九四三
	—	文	三	一八	八四四
	繪雙紙屋	文	三	一八	八五三
エサシ	餌差	官	四	二二	二五七
	—	遊		六	九四四
	餌差肝煎	官	四	二二	二五七
エシ	畫師	文	三	一八	七六九
	—	官	一	一	一〇八
エジ	衞士	官	二	七	一五九
	左右—府【附】	官	二	八	三二六
	衞門府—	官	二	八	三〇一
	—過ノ宴	禮	三	三	八五
エシキ	會式	宗	二	九	二三三
エジノ	衞士督	官	二	八	三二九
	衞士少志	官	二	八	三二九
	衞士少尉	官	二	八	三二九
	衞士佐	官	二	八	三二九
	衞士大志	官	二	八	三二九
	衞士大尉	官	二	八	三二九
エジマ	繪島	地	二	一二	七七八
	繪島（人名）	法	二	七	二九六
エシン	廻心戒	宗	二	一二	六七一
	惠心院	宗	四	二五	五七八
エスゴ	繪雙六	遊		一	一二六
エゼニ	繪錢	泉		一	一五一
エソゴ	惠蘇郡	地	二	一二	六二七
エソノ	越蘇驛	地	二	九	二八七
エタ	穢多	政	三	二〇	八七一

見出	項目	部門	洋裝冊數	和裝卷數	頁數
エンシ	圓宗	宗	一	四	五三
	圓宗寺【寺】	宗	三	一九	八六二
	後三條天皇建二—	宗	三	一九	八五五
	—最勝會	宗	二	八	二〇四
	—法華會	宗	二	八	六七
	—修正會	宗	二	八	一二〇
	於二—一行二後三條天皇國忌一	禮	五	一五	七〇二
	圓宗寺陵	帝	二	五	一五八
	圓勝寺【寺】	宗	三	一八	六九四
エンジ	圓寂（遷去）	服		三	五六五
	圓成寺（尾張）【寺】	宗	四	一三	一四五
	圓成寺（丹波）（併入）	宗	四	二六	八七〇
	槐	植	一	三	三八七
	—神木	神	三	一六	一三二五
	圓珠經	文	二	二一	八二〇
	槐葺	植	二	一四	八〇八
	圓乘寺	宗	三	一九	八四四
	圓乘寺陵	帝	二	五	一五八
エンス	淵醉				
	正月—【歳】	歳	一	三	八六四
	正月—翌	歳	一	三	八五六
	大嘗會殿上—	神	二	七	一九七
	五節殿上及院宮—	神	二	一〇	一〇〇四
エンセ	遠西醫範	方		六	一〇二七
	圓照寺【寺】	宗	三	二一	一二四一
	圓照寺宮	帝	二	七	六二五
エンソ	遠眠	人	一	一	一三
エンタ	遠島【法】	法	二	七	二六一
	—赦免	法	三	二	°二六一
	「ルケイ流刑」「ルザイ流罪」ヲモ見ヨ。				
	遠島者	法	二	七	°二六六
	「ルニン流人」ヲモ見ヨ。				
	遠島部屋	法	二	七	二六五
エンチ	圓池司【官】	官	一	六	一〇六
	圓澄（僧）	宗	一	四	五四四
	圓地樂	樂	一	四	六〇三
	圓珍	宗	一	四	五五八
	—入レ唐受二天台一	宗	二	一〇	四七九
	—入唐將來物	宗	二	一〇	五一三
	—爲二聖護院開基一	宗	三	一八	七一三
	—再二興園城寺一	宗	四	二五	五九九
	—謚號	宗	二	一二	八〇八
エンツ	圓通寺	宗	三	二〇	九九九
エント	圓燈	器	二	七	二三三
	冠頭硯	文	三	二〇	一三二一
	圓德院	宗	三	一八	七一六
	圓頓戒	宗	二	一一	六一三
	—	宗	二	一一	六七五
エンド	豌豆	植	二	一〇	二六七
	豌豆瘡	方		八	一三九
	豌豆飯	飲		三	四〇三
エンニ	圓爾（僧）	宗	三	二〇	九二一
	緣日	宗	三	一六	三三三
	圓仁	宗	一	四	五五五
	—入レ唐受二天台一	宗	二	一〇	四七五
	—傳レ燈	宗	一	五	七四四
	—傳二菩薩戒一	文	二	三	九九二
	—始行二舍利會一	宗	二	八	一一五
	—謚號	宗	二	三	八八六
エンノ	遠の萩原流（挿花）	遊		六	八六四
エンフ	圓福寺（京都）【寺】	宗	三	一七	四四四
	圓福寺（江月）【寺】	宗	四	二五	三八七
	圓福寺（讚岐）	宗	四	二六	一六二
	閻浮檀金	金		二	一八二
エンポ	遠慕	帝	二	五	°一八五
エンマ	圓滿院宮	帝	二	七	六二二
エンミ	圓明寺	宗	三	一九	八六二
エンユ	圓融寺【寺】	宗	三	一九	八六〇
	圓融寺北陵	帝	二	五	一五八
	圓融天皇	帝	一	一	二
	—大井河御幸	帝	一	四	七四七
	—受戒	帝	二	四	二九
	—建二圓融寺一	宗	三	一九	八五四
	—國忌	禮	五	一五	七〇二
	—山陵	帝	一	五	九九三
	圓融院【寺】	宗	三	一八	七七六
エンラ	圓來寺	宗	四	二五	六六四
	圓理（算術）	文	三	一七	六二四
エンリ	遠陵	帝	二	五	°一八五
	圓隆寺	宗	四	二六	七七八
	遠慮				
	刑罰—【法】	法	二	八	五五二
	同科人親類—	法	二	六	四〇五
	出火—	法	二	九	°一六九
	服紀—	禮	五	一三	二〇四
エンワ	冤枉	法	一	二	二二九
	赦二—一	法	一	三	三五五

ヲ

見出	項目	部門	洋裝冊數	和裝卷數	頁數
ヲ	尾（山）	地	三	一八	六九六
	を（弖爾乎波）	人	一	五	八四四
	を（男）	人	一	一	二〇
	「ヲトコ男」ヲモ見ヨ。				

讀	項目	部	冊	卷	頁
	尾				
	人尻有レ｜	人	一	三	六一七
	約｜	動	一	三	四五一
	鳥｜	動	一	三	五〇六
	鯨｜	動	二	八	七〇〇
	麻	植	一	八	一二九一
	苧桑｜竹木等稅	政	四	二五	四七〇
	緒				
	劍｜	兵	二	九	三五八
	背｜	兵	二	一一	七六〇
	卷本｜	文	三	一六	四九九
	鎧｜	器	一	三	三五三
	笠｜	器	二	八	三七一
ヲアガ	小縣	地	一	一	八四
ヲアシ	小足郡	地	二	一一	五七九
ヲイカ	をいかは（石鮅魚）	動	二	七	五四二
ヲウツ	男梁	居		六	九七八
ヲエフ	をえふせり（楔）	方		七	一一三八
ヲカ	岡（讚岐）	地	二	一三	一〇三三
	岡（丘陵）	地	三	一八	七〇〇
ヲカイ	岡稻	植	一	六	七八〇
ヲカゴ	遠賀郡	地	二	一三	八四〇
ヲカザ	をかざき頭巾	服		七	一三五八
	岡崎藩	地	一	三	五五八
ヲガサ	小笠原家				
	｜有職	文	二	一三	九一八
	武家嚴飾出：｜	禮	一	二	二九七
	小笠原系圖	武		一	一三〇
	小笠原貞宗	武		一	一二八
	小笠原貞賴	地	一	四	°六七九
	小笠原島【附】	地	一	四	六七九
	｜	產	一	一	二三
	小笠原牧	地	三	一九	九六四
	小笠原流（兵法）	兵	一	一	一〇
	小笠原流（射術）	武		一	一三五
	小笠原流（流鏑馬）	武		三	五三五
	小笠原流（馬術）	武		四	七〇九
	小笠原流（婚禮）	禮	二	七	三三六
	｜嫡取渡	禮	一	六	一〇一七
ヲカジ	岡島冠山	文	二	三	九八五
ヲガセ	纏	產	二	六	七〇
ヲカタ	岡太神社	神	五	二五	七三三
	をかたまの木	植	一	二	二四七
	｜	文	二	九	四〇六
ヲカダ	岡田鄉	地	一	二	二四三
	岡田郡	地	一	六	一〇六七
	岡田藩	地	二	二一	六二一
ヲガタ	緒方洪庵	文	二	一三	一〇二二
	尾形光琳	文	三	一八	八二五
ヲカチ	雄勝驛	地	二	八	一七四
	雄勝郡	地	二	八	一八五
ヲカツ	雄勝城	兵	一	七	一〇五四
	をかつつじ（躑躅）	植	一	四	五九五
	岡引	法	三	二一	一七三
ヲカツ	をかづき（鼯鼠）	動	一	二	二五六
	をかづら（楓）	植	一	四	五〇一
	丘釣	產	一	三	三六五
ヲカデ	岡寺	宗	三	二一	一三四〇
ヲカト	をかととき（桔梗）	植	二	一三	六八一
ヲカノ	岡宮御宇天皇	帝	一	四	八五一
	岡港	地	三	一七	五八一
	岡屋牧	地	三	一九	°九六四
ヲカハ	をかは（便器）	器	二	八	五六九
	岡藩	地	二	一三	一〇三八
ヲカバ	岡場所	人	二	一四	°八八三
ヲガハ	小川御所	居		二	三一三
	小川笙船	官	四	一〇	一七七
	｜	方		四	六七五
	｜施藥院設立者上	政	三	一六	二四九
	小川ただき	飲		二	二一三
	小河內溫泉	地	三	二〇	一〇六一
	少川里	地	二	一〇	五一八
	小川牧	地	三	一九	九六九
	牡瓦	產	一	四	五九二
ヲカヒ	小峽	地	三	一八	七一一
ヲカベ	岡部驛	地	一	四	六二一
	岡部宿	地	一	三	五七一
	岡部藩	地	一	五	九一三
ヲカホ	岡穗（稻）	植	一	六	七八〇
ヲガマ	をがませ（閉鎖）	宗	三	一六	三四四
ヲカミ	小神氏氏神	神	一	四	六六八
ヲガム	拜	禮	一	一	四
	「ハイ拜」ヲモ見ヨ				
ヲカモ	岡本三右衛門	外	二	七	三四九
	｜	宗	四	二八	一三三八
	岡本寺（法起寺）	宗	三	二一	一三九六
	岡本寺（龍蓋寺）	宗	三	二一	一三四〇
	岡本堂	神	三	一六	一二二八
	岡本宮	地	一	一	一八二
ヲカヤ	岡屋鄉	地	一	二	二三三
	岡山	地	二	二一	五六六
	岡山藩	地	二	二一	五六九
	｜藩札	泉		二	四一
	岡山藩學校	文	二	一三	一三八七
	｜職員教官	文	二	一三	一一九二
	｜生徒數	文	二	一三	一一九八

	專(老女)	人	一	一	九八
	をさめつくるつかさ(修理職)	官	二	一〇	七五三
	納殿	居		四	六四一
	攝關大臣家—	官	二	七	一三九
	納殿奉行	官	二	一三	一一九九
	納拂明細帳	政	三	一二	一〇七一
	納札(藏奉行請取書)	政	四	二四	三五〇
	納札				
	千社參—	宗	三	一六	三一九
	順禮—	宗	三	一六	三〇七
	納升	稱			八六
	納宿(年貢米)	政	四	二四	二六六
ヲサル	尾去澤銅山	金		一	一四〇
	—	金		一	四
	—給據所動方取扱	金		一	八五
ヲシ	鴛鴦	動	一	四	六〇六
	鴛鴦(風俗歌)	樂	一	二	二三三
ヲシカ	韋	產	一	五	八九八
	牡鹿郡	地	二	八	一三七
	緒鹿牧	地	三	一九	九七〇
ヲシキ	折敷	器	一	一	△一四九
	祭祀用—	神	三	一四	六七四
	をしきうを(魴魚)	動	二	七	五四七
ヲシタ	乎之高倍(風俗歌)	樂	一	二	二三七
ヲシヘ	をしへ(訓誡)	人	二	九	一四七
	をしへ子	文	三	一五	二〇
ヲシマ	渡島狄	人	二	一三	七一一
	渡島國	地	二	一四	一三九四
ヲジマ	小島落	地	一	四	六三〇
ヲジメ	緒〆	服		八	一四七七
ヲシヤ	和尚	宗	二	一三	八八九
	茶道宗匠稱ニ—	遊		四	六〇八
	和尚號	宗	二	一二	八二九
	和尚位	宗	二	一二	△七七五
ヲシヨ	忍路郡	地	二	一四	一三九五
ヲシリ	緒鞦	兵	二	一二	九四五
ヲジロ	尾白馬	動	一	一	一〇三
ヲスク	食國之政	政	一	一	一二
ヲソ	獺	動	一	三	四六三
ヲダウ	小田氏	官	三	一五	四〇九
ヲダエ	緒絶橋	地	三	一六	三三九
ヲタケ	をたけび(雄誥)	人	一	五	八六六
ヲダゴ	小田郡(陸奥)	地	二	八	一二七
	小田郡(備中)	地	二	一一	六〇三
ヲタノ	小田驛	地	一	六	一〇九四
ヲダハ	小田原御門	居		三	三九五
	小田原宿	地	一	四	七四六
	小田原提燈	器	二	七	二五六
	小田原鉢(胄)	兵	二	一一	七七一
	小田原落	地	一	四	七八三
	小田原評定	人	一	五	九〇九
	小田原雕	產	一	五	八〇五
ヲダマ	緒手卷(草)	植	二	一〇	一九八
ヲダリ	小田流(劍術)	武		一	二八
ヲダル	尾垂木	居		六	九八八
	小樽郡	地	二	一四	一二九五
	小樽港	地	三	一七	五九一
ヲチ	芸薹	植	二	九	七三
	をち(老衰)	人	一	一	八八
ヲヂ	伯父	人	一	二	二四八
	—相續	政	三	一九	七〇九
	—與ﾆ姪相姦	法	二	一〇	九六三
	天皇爲ニ—服	禮	二	一一	九七〇
	爲ニ—服	禮	三	一二	七
	爲ニ—服	禮	三	一三	一九四
	復ニ—讐	人	二	一二	五三五
	叔父	人	一	二	二五〇
	—受禪	帝	一	三	五三五
	—爲ニ太子	帝	二	七	四九九
	—相續	政	三	一九	七〇九
	—爲ニ後見	政	三	二〇	八六四
	爲ニ天皇—諒闇	禮	二	一一	八七七
	天皇爲ニ—服	禮	二	一一	九七〇
	爲ニ—服	禮	三	一三	七
	爲ニ—服	禮	三	一三	一九四
ヲチウ	越智氏長者	姓		三	四八二
ヲチカ	越方(風俗歌)	樂	一	二	二三三
ヲチゴ	越智郡	地	二	一三	八七一
ヲチド	越度(律文用語)	法	二	六	八二
ヲヂナ	をちなし(懦弱)	人	二	八	一二八
ヲチノ	小市岡上陵	帝	二	五	一二六
ヲヂヤ	小千谷	地	二	九	三四三
ヲツカ	越階	官	四	二五	一二五九
	越勘	政	一	七	一三三七
ヲツガ	をづ髪	人	一	三	五二三
ヲツキ	小槻氏				
	—世ニ襲官務—	官	一	三	四六八
	—算道	文	三	一七	五四五
ヲツク	乎津久波(風俗歌)	樂	一	二	二三三
	越鬮	法	二	九	七七四
ヲツソ	越訴	法	一	三	五五六
	—	法	一	三	五五一
	—	法	一	五	六八六
	—	法	三	一三	四〇九
	越訴頭	官	三	三	一一九二

読	項目	部門	洋装冊数	和装冊数	頁数
ヲンナ	女形（役者）	樂	二	七	一三六
	女歌舞伎	樂	二	七	七
	女髪結	人		三	五九一
	女鞍	兵	二	一一	八五二
	女藝者	人	二	一四	九三二
	女戸主後見	政	三	二〇	八六八
	女猿樂	樂	一	六	九二五
	女芝居	樂	二	七	九
	女島	地	三	二一	一三四六
	女浄瑠璃	樂	二	八	二五〇
	女叙位	政	一	七	一四七
	―	政	一	七	一五三
	大嘗祭行ニ―」	神	二	八	五一八
	女順禮	政	三	二〇	九二三
	女節分	歲	二	八	八〇一
	女太夫	政	三	二〇	九二一
	女踏歌	樂	一	二	二六八
	―	歲	二	六	△四二七
	―囲	樂	一	二	二六二
	女竹（川竹）	植	一	五	六八四
	女畑	法	三	一三	三二四
	女手	文	一	一	二〇
	女能（田樂）	樂	一	五	七二三
	女能	樂	一	六	九二五
	女袍	服		五	九二一
	女乗物	器	二	二一	一〇二五
	女非人	政	三	二〇	八九五
	女舞	樂	二	九	四六二
	をんなめ（妾）	人		四	一六二一
	女謁	居	一	一	△六八一
	女牢	法	三	一三	一八八
	女六尺	器	二	一一	一〇三七
ヲンメ	女繪	文	三	一八	八九二
	温明殿 ■「ウンメ温明殿」ヲ見ヨ				
ヲンル	違流	法	一	四	△七六九
	―	法	二	七	二八

ン

読	項目	部門	洋装冊数	和装冊数	頁数
ンムノ	んむの字	文	一	一	七二

大正三年八月二十六日印刷
大正三年八月二十九日發行

版權所有

神宮司廳

神宮司廳

大正三年八月二十九日發行
大正三年八月二十六日印刷

昭和十一年四月二十日印刷
昭和十一年四月二十五日發行

（普及版古事類苑　全六十冊）

發行者　後藤亮一

發行者　川俣馨一
東京市芝區金杉新濱町十二番地

印刷者　和田助一

發行所
東京市小石川區竹早町三十二番地
内外書籍株式會社内
古事類苑刊行會
振替東京三一七〇〇番

發賣所
東京市小石川區竹早町三十二番地
内外書籍株式會社
振替口座東京　八九六〇番
電話小石川(85)　一〇五四番　三二六九番

單式印刷株式會社印刷

（白石製本所　製本）